岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第481集

大橋（おおはし）遺跡発掘調査報告書

中山間総合整備事業岩間地区関連遺跡発掘調査

（第１分冊　本文・観察表編）

2006

岩手県北上地方振興局農林部農村整備室
㈶岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター

岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第481集
大橋遺跡発掘調査報告書　正誤表

分冊	頁	誤	正
1	198	1723のデータが全て削除	1724～1764のデータが一行ずつ繰り上がり
1	198	1764のデータ	分類ⅡC1・出土グリッド8J18・層位Ⅱ層・長さ4.08・幅5.67・厚さ1.07・重量19.12・石材珪質頁岩・素材横長・遺存状態完形・付着物〇
1	217	2799～2801の種別　還状	環状
1	165	687	687欠
2	96	687	687欠
2	378	687	687欠
2	180	1582の断面図 1532	
2	190	1760	1761
2	190	1761	1760
2	452	1698	1700
2	452	1700	1698

大橋遺跡発掘調査報告書

中山間総合整備事業岩間地区関連遺跡発掘調査

（第１分冊　本文・観察表編）

序

本県には、旧石器時代をはじめとする１万箇所を超す遺跡や貴重な埋蔵文化財が数多く残されています。それらは、地域の風土と歴史が生み出した遺産であり、本県の歴史や文化、伝統を正しく理解するのに欠くことのできない歴史資料です。同時に、それらは県民のみならず国民的財産であり、将来にわたって大切に保存し、活用を図らなければなりません。

一方、豊かな県土づくりには公共事業や社会資本整備が必要ですが、それらの開発にあたっては、環境との調和はもちろんのこと、地中に埋もれ、その土地とともにある埋蔵文化財保護との調和も求められるところです。

当事業団埋蔵文化財センターは、設立以来、岩手県教育委員会の指導と調整のもとに、開発事業によってやむを得ず消滅する遺跡の緊急発掘調査を行い、その調査の記録を保存する措置をとってまいりました。

本報告書は、中山間総合整備事業岩間地区に関連して平成14・15年度に発掘調査された北上市大橋遺跡の調査成果をまとめたものです。今回の調査では、縄文時代晩期の掘立柱建物跡や、住居跡を包含する盛土遺構が見つかったことから、当時の集落の一部であったことが明らかになりました。本県ではこれまでこの盛土遺構の調査事例は少なく、地域の歴史に新たな一ページを書き加えることができました。本書が広く活用され、埋蔵文化財についての関心や理解につながると同時に、その保護や活用、学術研究、教育活動などに役立てられれば幸いです。

最後になりましたが、発掘調査及び報告書の作成にあたり、ご理解とご協力をいただきました岩手県北上地方振興局農林部農村整備室、北上市教育委員会をはじめとする関係各位に対し、深く感謝の意を表します。

平成18年3月

財団法人　岩手県文化振興事業団
理事長　合田　武

遺跡遠景

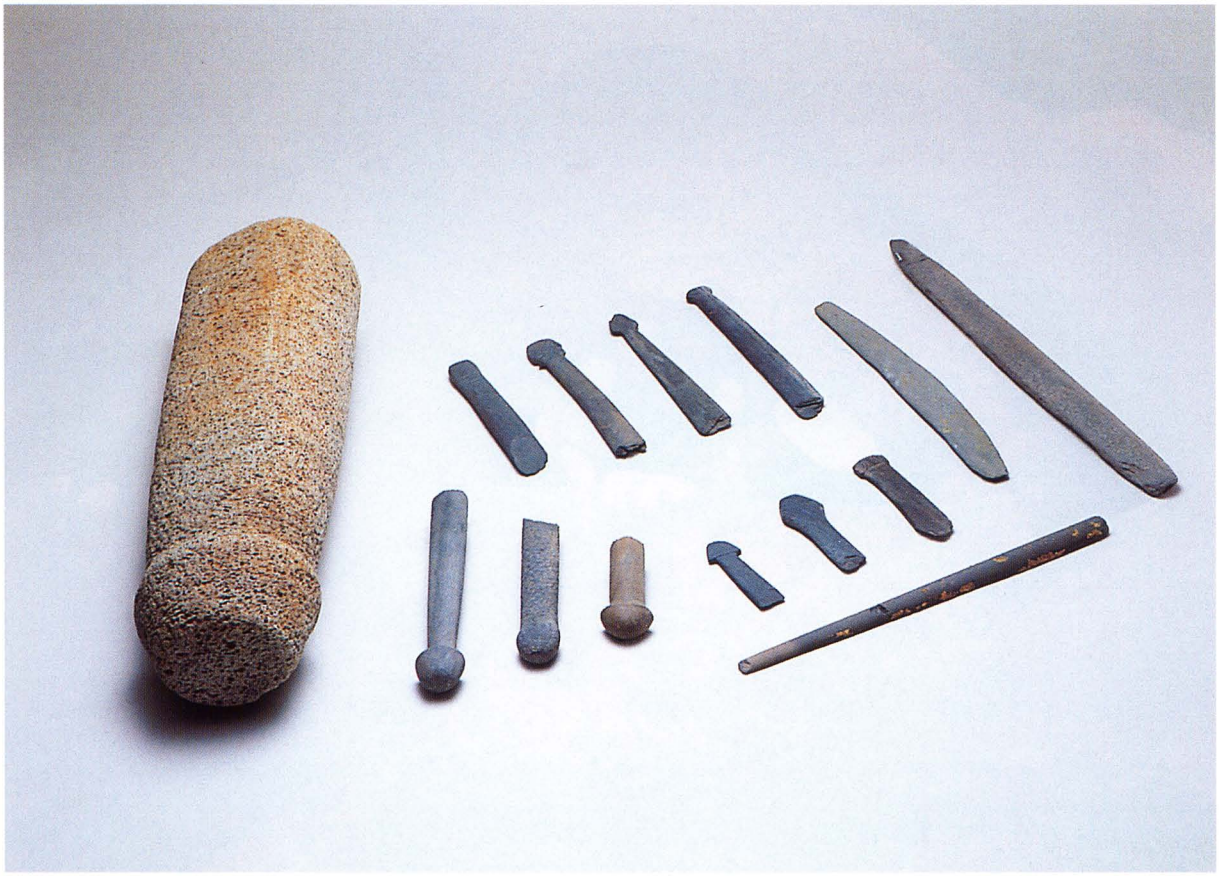
掘立柱建物跡

南北盛土遺構遠景

南盛土遺構B③断面

1号炉

土偶



石棒類

岩版

例　　言

1　本書は、岩手県北上市和賀町横川目６地割40番地１ほかに所在する大橋遺跡の調査成果を収録したものである。

2　本書は第１分冊本文・観察表編、第２分冊遺構図版・遺物図版・写真図版編からなる。

3　岩手県遺跡台帳における本遺跡の登録番号はME52-2325、遺跡の調査略号はOH-02（平成14年度）、OH-03（平成15年度）である。

4　本遺跡の発掘調査は、中山間総合整備事業に伴い、岩手県教育委員会の調整を経て、岩手県北上地方振興局農林部農村整備室（前農村部農村整備室）の委託を受けた㈶岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センターが、記録保存を目的として実施した緊急発掘調査である。

5　野外調査は２箇年にわたって実施した。調査期間／調査面積／調査担当者は以下の通りである。

平成14年４月15日～11月29日／4,700㎡／八木勝枝・吉田真由美

平成15年４月９日～６月30日／1,794㎡／八木勝枝・新井田えり子

6　室内整理の期間／担当者は以下の通りである。

平成14年11月１日～平成15年３月31日／八木勝枝・吉田真由美

平成15年７月１日～平成16年３月31日／八木勝枝

平成15年７月１日～７月31日・平成16年２月１日～平成16年３月31日／新井田えり子

平成16年４月１日～平成17年３月31日／八木勝枝

7　本書は第Ⅱ章・第Ⅴ章第２節（３）石錐・遺構調査担当分事実記載を新井田が執筆、吉田は平成14年度における遺構担当分事実記載を執筆、それ以外の執筆・編集は八木が担当した。

8　野外調査では、岩手県北上地方振興局農林部農村整備室、北上市立埋蔵文化財センター、北上市立博物館、遺跡周辺住民の方々より多大なご協力を得た。

9　各種分析・鑑定は以下の機関に依頼した。

石器実測・トレース・石器図版編集……㈱ラング

石質鑑定……花崗岩研究会

玉類石質分析……㈶フォッサマグナミュージアム

放射性炭素^{14}Ｃ年代測定 ……国立歴史民俗博物館

放射性炭素^{14}Ｃ年代測定 ……㈱古環境研究所

黒曜石産地分析……㈲遺物分析研究所

赤色漆塗竪櫛構造分析・保存処理……㈱吉田生物研究所

10　発掘調査および報告書作成にあたり、以下の方々のご指導・ご協力をいただいた。（五十音順・敬称略）

阿部芳郎（明治大学）、荒川隆史（㈶新潟県埋蔵文化財調査事業団）、石井寛（横浜市ふるさと財団）、石川日出志（明治大学）、猪瀬美奈子（上三川町教育委員会）、稲野彰子（いろは写房）、稲野裕介（北上市立埋蔵文化財センター）、江原英（㈶栃木県文化振興事業団埋蔵文化財センター）、長田友也（名古屋大学博士課程）、菊池強一、品川欣也、須藤隆（東北大学）、中村良幸（大迫町教育委員会）、高橋徳夫（北上市文化財保護審議会委員）、野田豊文（新潟県朝日村教育委員会）、藤沼邦彦（弘前大学）。

11　以下の学校のご理解・ご協力を得て、児童・生徒による見学および体験発掘を実施した。

［小学校］北上市立和賀小学校

［中学校］北上市立和賀西中学校

12　本遺跡の出土遺物および諸記録資料は岩手県立埋蔵文化財センターにおいて保管している。

目　　次

Ⅰ　調査に至る経過 …… 1

Ⅱ　遺跡の立地と環境 …… 2

1　遺跡の位置 …… 2
2　地理的環境 …… 2
3　基本層序 …… 6
4　歴史的環境 …… 8

Ⅲ　野外調査と室内整理の方法 …… 17

1　野外調査 …… 17
（1）グリッドの設定 …… 17
（2）試掘・表土除去 …… 17
（3）遺構の検出と精査 …… 19
（4）遺構名 …… 19
（5）実測 …… 19
（6）写真撮影 …… 19
（7）啓蒙普及・広報活動 …… 19
（8）野外調査の経過 …… 19

2　室内整理 …… 20
（1）室内整理経過 …… 20
（2）遺物の選別と掲載方法 …… 21
（3）遺物の取り上げ方法 …… 21

Ⅳ　検出遺構 …… 22

（1）掘立柱建物跡 …… 22
（2）炉跡 …… 23
（3）焼土遺構 …… 25
（4）土坑・柱穴状小土坑 …… 26
（5）盛土遺構 …… 34
（6）配石遺構 …… 39
（7）列石遺構 …… 40
（8）溝状遺構 …… 40
（9）埋設土器 …… 40
(10) 包含層 …… 41

Ⅴ 出 土 遺 物 ……42

1 土　　器 ……42
（1） 資料の提示方法 ……42
（2） 図 化 方 法 ……42
（3） 観察表の記載方法 ……42
（4） 分　　類 ……43
① 中　　期 ……43
② 後 期 前 葉 ……43
③ 後 期 中 葉 ……43
④ 後 期 後 葉 ……43
⑤ 大洞ＢＣ～Ａ式 ……43

2 石 器 類 ……48
（1）資料の提示方法 ……48
（2）観察表の記載 ……48
（3）分類と分析 ……49
① 石　　鏃 ……49
② 尖 頭 器 ……51
③ 石　　錐 ……51
④ 石　　匙 ……55
⑤ 箆 状 石 器 ……59
⑥ 両 極 石 器 ……60
⑦ 不定形石器 ……61
⑧ 板 状 石 器 ……62
⑨ 打 製 石 器 ……63
⑩ 磨 製 石 斧 ……64
⑪ 敲 磨 器 ……65
⑫ 多面体石器 ……66
⑬ 石鏃未成品 ……67
⑭ 中形石器未成品 ……68
⑮ 石　　核 ……68
⑯ 剥　　片 ……70
⑰ 礫　　器 ……71
⑱ 磨 石 類 ……71
⑲ 石 皿 類 ……71
⑳ 石　　錘 ……72
㉑ 異 形 石 器 ……72

3 土 製 品 ……73
（1） 土　　偶 ……73
（2） その他土製品 ……74
（3） 土 製 耳 飾 ……74
（4） 土器片円板 ……75
（5） 粘 土 塊 ……77

4　石　製　品 ……77
（1）石　棒　類 ……77
（2）岩　　版 ……78
（3）石　　冠 ……80
（4）独鈷状石器 ……81
（5）玉　　類 ……81
（6）石皿様石製品 ……81
（7）その他石製品 ……82
（8）そ　の　他 ……82

5　木　製　品 ……82

Ⅵ　自然科学分析 ……83

1　岩手県大橋遺跡の放射性炭素年代測定 ……83

2　岩手県北上市大橋遺跡出土試料の^{14}C年代測定 ……86

3　大橋遺跡出土黒曜石製遺物の原材産地分析 …… 101

4　岩手県北上市大橋遺跡出土赤色漆塗結歯式竪櫛の塗膜構造調査 …… 120

5　大橋遺跡出土玉類定性分析 …… 121

Ⅶ　総　　括 …… 123

報告書抄録 …… 222

図版目次

第１図　調査区位置図…… 1
第２図　遺跡の位置…… 3
第３図　地形分類図…… 4
第４図　調査区周辺の地形…… 5
第５図　基本層序…… 7
第６図　周辺遺跡分布図……11
第７図　グリッド配置図……18
第８図　盛土遺構遺物取り上げ方法……21
第９図　盛土遺構ベルト・トレンチ位置図……38
第10図　土器炭化物付着位置図……42
第11図　石鏃分類図……50
第12図　石鏃出土分布図……50
第13図　石鏃長幅分布図……51
第14図　石鏃重量別出土数……51
第15図　石鏃石材組成……51
第16図　尖頭器出土分布図……51
第17図　石錐分類図……52
第18図　石錐出土分布図……53
第19図　石錐分類別長幅分布図……53
第20図　石錐分類別厚さ図……54
第21図　石錐分類別重量図……54
第22図　石錐石材組成……54
第23図　石匙分類図……56
第24図　石匙出土分布図……57
第25図　石匙分類別出土数……57
第26図　石匙分類別長幅分布図……57
第27図　石匙分類別重量図……58
第28図　石匙石材組成……58
第29図　石匙分類別石材……58
第30図　箆状石器分類図……59
第31図　箆状石器出土分布図……60
第32図　箆状石器長幅分布図……60
第33図　箆状石器重量別出土数……60
第34図　箆状石器石材組成……60
第35図　両極石器分類図……60
第36図　両極石器出土分布図……61
第37図　両極石器長幅分布図……61
第38図　両極石器重量別出土数……61
第39図　両極石器石材組成……61
第40図　板状石器出土分布図……62
第41図　板状石器長幅分布図……63
第42図　板状石器重量別出土数……63
第43図　板状石器石材組成……63
第44図　打製石器分類図……63
第45図　打製石器出土分布図……64
第46図　打製石器長幅分布図……64
第47図　打製石器重量別出土数……64
第48図　打製石器石材組成……64
第49図　磨製石斧分類図……64
第50図　磨製石斧出土分布図……65
第51図　磨製石斧長幅分布図……65
第52図　磨製石斧重量別出土数……65
第53図　磨製石斧石材組成……65
第54図　敲磨器分類図……65
第55図　敲磨器出土分布図……66
第56図　敲磨器長幅分布図……66
第57図　敲磨器重量別出土数……66
第58図　敲磨器石材組成……66
第59図　多面体石器出土分布図……66
第60図　多面体石器長幅分布図……67
第61図　多面体石器重量別出土数……67
第62図　多面体石器石材組成……67
第63図　石鏃未成品分類図……67
第64図　中形石器未成品出土分布図……68
第65図　中形石器未成品重量別出土数……68
第66図　中形石器未成品石材組成……68
第67図　石核出土分布図……69
第68図　石核重量別出土数……69
第69図　石核石材組成……69
第70図　大グリッド別剥片出土数……70
第71図　北盛土遺構Ｂ①北８Ｅ25グリッド層別
剥片出土数……70
第72図　南盛土遺構Ｂ⑩９Ｊ12グリッド層別
剥片出土数……70
第73図　石皿類分類図……72
第74図　石皿類出土分布図……72
第75図　石皿類石材組成……72
第76図　土偶出土分布図……74
第77図　土製耳飾分類図……74
第78図　土製耳飾出土分布図……75
第79図　土製耳飾分類別赤彩・非赤彩比……75
第80図　土器片円板出土分布図……76

第81図　土器片円板長幅分布図……76
第82図　石棒類分類図……77
第83図　石棒類出土分布図……78
第84図　石棒類石材組成……78
第85図　岩版出土分布図……80
第86図　岩版長幅分布図……80
第87図　岩版重量別出土数……80
第88図　岩版石材組成……80
第89図　石皿様石製品出土分布図……81
第90図　石皿様石製品石材組成……82

表　目　次

第１表　縄文時代晩期を主体とする遺跡……11
第２表　周辺の遺跡……13
第３表　土坑観察表……27
第４表　石錐分類別石材……54
第５表　石錐分類別使用痕……55
第６表　石錐分類別付着物……55
第７表　石匙小分類別出土数……57
第８表　石匙分類別素材……58
第９表　石匙分類別遺存状態……58
第10表　石匙分類別黒色付着物……59
第11表　石匙分類別自然面残存状況……59
第12表　掘立柱建物跡観察表…… 131
第13表　柱穴状土坑観察表…… 132
第14表　土器観察表…… 142
第15表　石鏃観察表…… 195
第16表　尖頭器観察表…… 196
第17表　石錐観察表…… 197
第18表　石匙観察表…… 197
第19表　篦状石器観察表…… 199
第20表　両極石器観察表…… 200
第21表　不定形石器観察表…… 200
第22表　板状石器観察表…… 201
第23表　打製石器観察表…… 201
第24表　磨製石斧観察表…… 202
第25表　敲磨器観察表…… 203
第26表　多面体石器観察表…… 203
第27表　石鏃未製品観察表…… 203
第28表　中形石器未製品観察表…… 204
第29表　石核観察表…… 204
第30表　剥片観察表…… 204
第31表　礫器観察表…… 205
第32表　磨石類観察表…… 205
第33表　石皿観察表…… 206
第34表　異形石器観察表…… 206
第35表　土偶観察表…… 207
第36表　土製品観察表…… 211
第37表　耳飾り観察表…… 212
第38表　土器片円板観察表…… 212
第39表　石棒類観察表…… 213
第40表　岩版観察表…… 215
第41表　石冠観察表…… 216
第42表　独鈷石観察表…… 217
第43表　石皿様石製品観察表…… 217
第44表　石製品観察表…… 217
第45表　石製品・その他観察表…… 218
第46表　粘土塊観察表…… 218
第47表　配石遺構礫計測表…… 219

Ⅰ　調査に至る経過

大橋遺跡は、中山間地域総合整備事業（生産基盤形）岩間地区の施行に伴い、その事業区域内に位置することから発掘調査を実施することになったものである。

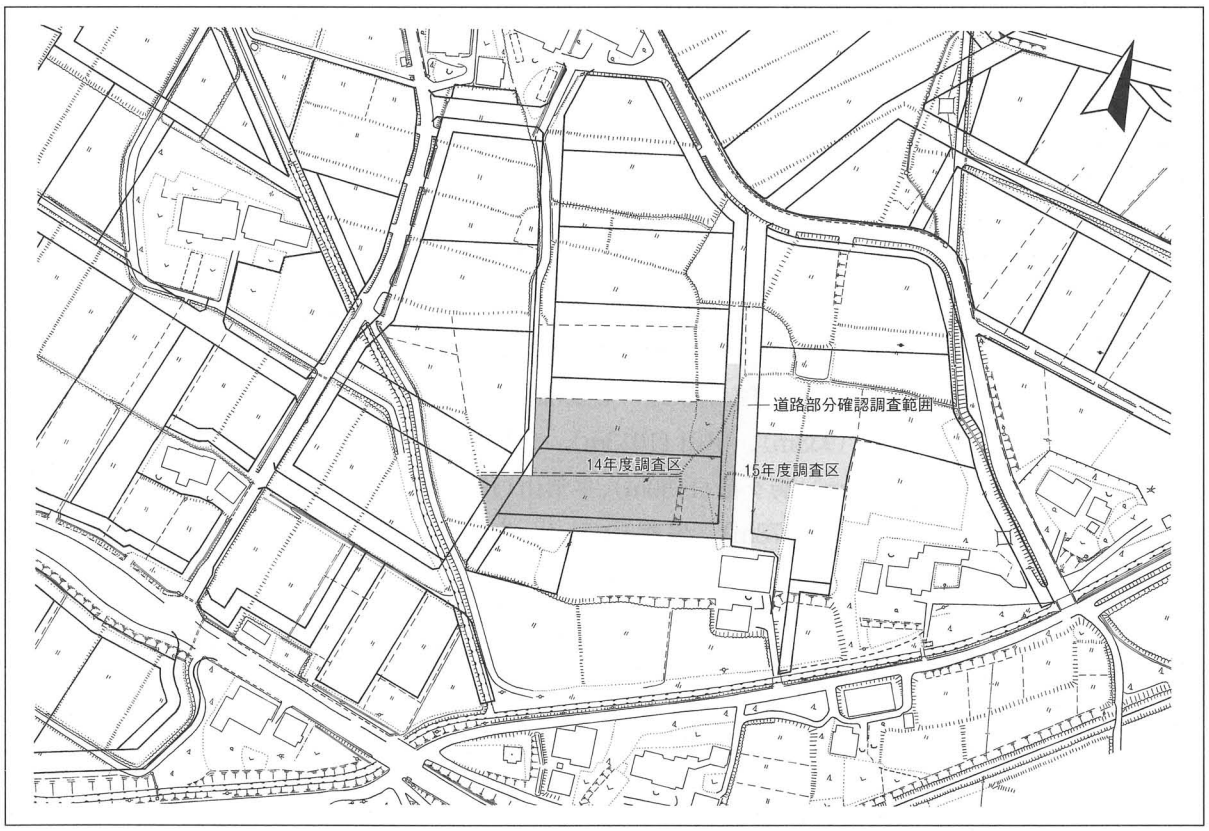
本事業は、北上市和賀町横川目地区内の41.6haの地区で、現況の水田は昭和38～39年にかけて10～20a区画に整備されたものの、田差が大きいため大型機械化体系が困難であり、さらには、排水路の大部分が用排兼用の土水路であるため、浅く、かつ、断面不足等が生じており、降雨時には益水による洪水被害がしばしば生じており、農業生産に支障をきたしている状況であった。それらの阻害要因を除去し、農業経営の安定、高生産性農業の展開、地域農業の振興を図るために生産基盤整備を実施することとして、平成12年度に新規採択されたものである。

本事業の施行に係わる埋蔵文化財の取り扱いについては、平成11年３月５日付け北農整第596号により北上地方振興局北上農村整備事業所（現北上地方振興局農林部農村整備室）により岩手県教育委員会に対して分布調査の依頼をし、平成11年５月７日付け教文第173号の回答で、工事範囲内に大橋遺跡が含まれていることが確認されたことに始まる。

分布調査結果に基づき北上農村整備事務所（現北上地方振興局農林部農村整備室）では、平成13年９月６日付け北農整第367号で教育委員会に試掘調査を依頼した。依頼を受けた県教育委員会では、平成13年９月17～19日に試掘調査を実施し、その結果、発掘調査が必要なことが判明し、平成13年11月６日付け教生第1110号でその旨の回答があったものである。

これを受けて㈶岩手県埋蔵文化財振興事業団に調査を委託した。

（岩手県北上地方振興局農林部農村整備室）



第１図　調査区位置図　（S=1:3000）

Ⅱ　遺跡の立地と環境

1　遺跡の位置

大橋遺跡は岩手県北上市和賀町横川目６地割38ほかに所在し、JR北上線横川目駅の南西約0.9km、和賀川左岸に位置する。遺跡の西には奥羽脊梁山脈、東には北上低地帯が広がり、低地帯の東には北上山地が連なる。北上低地帯においては、全長243m、支流数216を数える東北最大の河川、北上川が南流し宮城県石巻湾に注ぐ。遺跡は、国土地理院発行の５万分の１地形図「川尻」NJ-54-20-1（新庄１号）の図幅に含まれ、その地点は北緯39度18分12秒、東経140度58分00秒付近にあたる。現況は水田・畑であり、調査区の標高は120m前後、和賀川との標高差は約13メートルを測る。

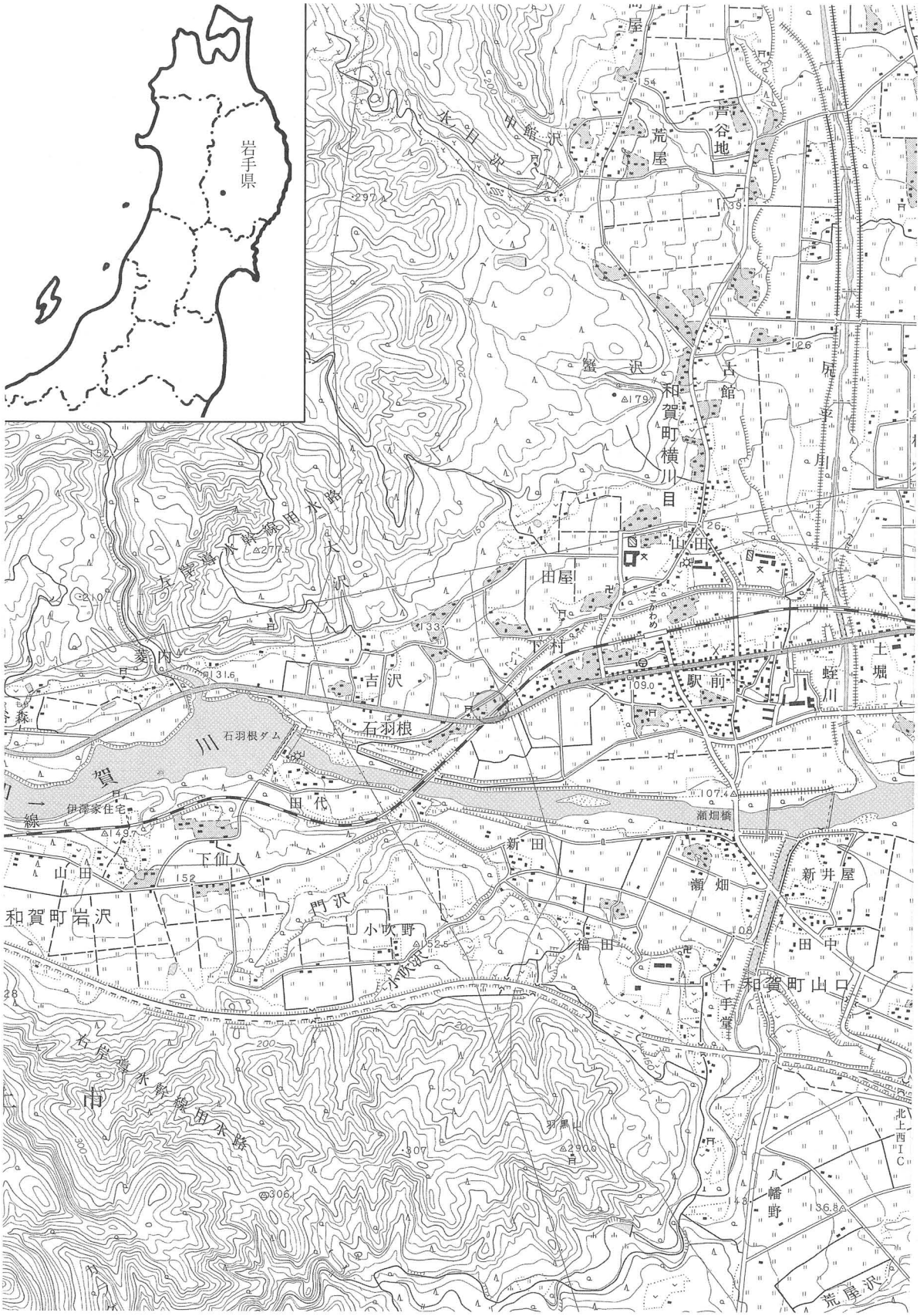
北上市は北上川中流域に位置し、県庁所在地である盛岡市から南方約47kmの距離にある。北に花巻市、南に金ヶ崎町、東に江刺市・東和町、西に西和賀町の２市３町が隣接する岩手県内陸南部の都市であり、総面積は437.55㎢、人口９万2855人（平成15年12月末現在）を有する。平成３年４月に旧北上市、和賀町、江釣子村の３市町村が合併し、現在の北上市となった。東北新幹線や東北縦貫自動車道、東北横断自動車道秋田線などの高速交通体系も整備され、東北の十字路として交通の利便性も高まっており、工業出荷額は県下一位の集積である。

2　地理的環境

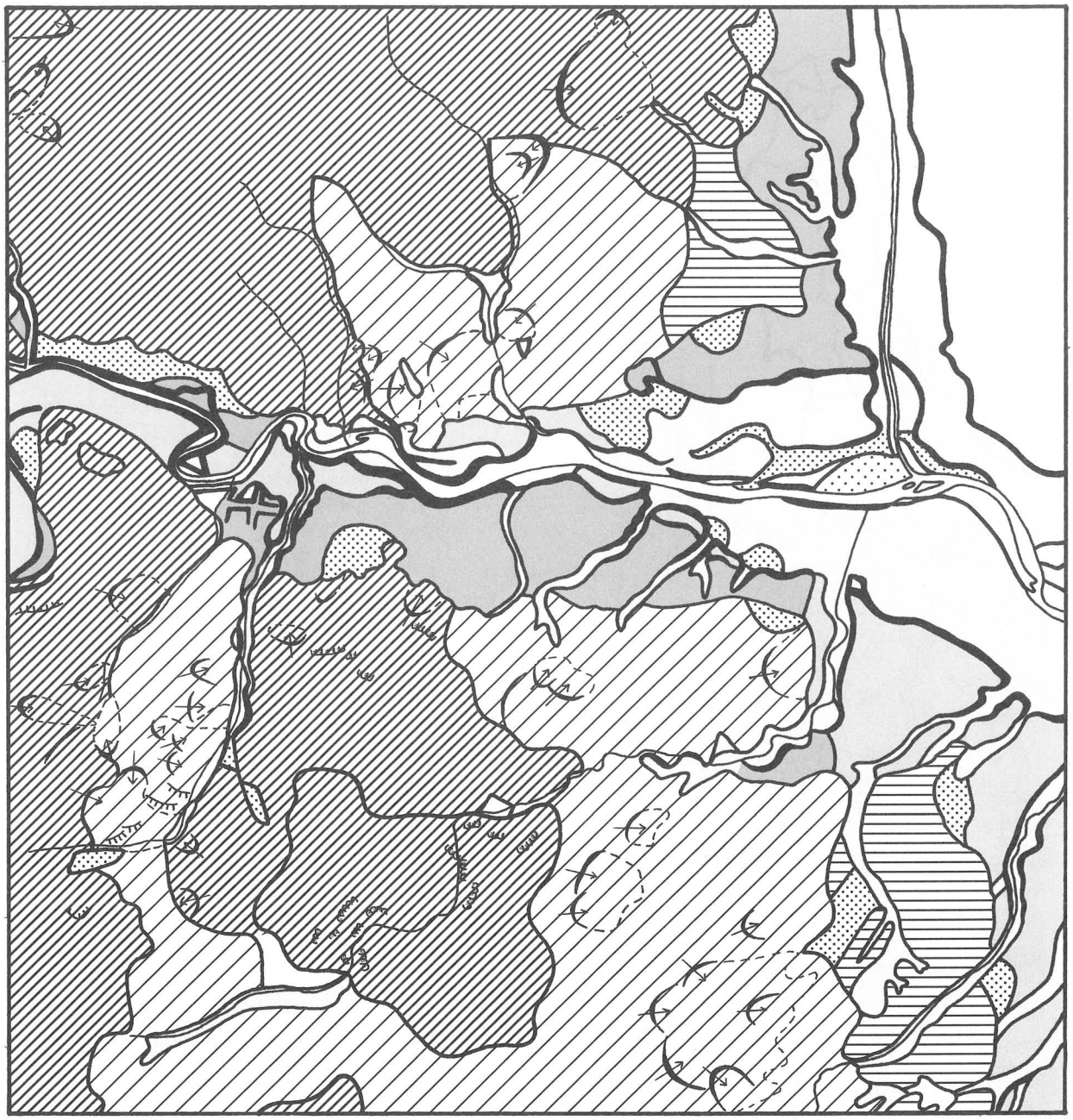
本遺跡が所在する北上市和賀町は、北・西・南の三方を山に取り囲まれており、源流を和賀岳（1440m）にもち東流する和賀川に沿って、東に広がる北上低地帯へ向けて開いた地形となっている。和賀川は全長88kmを有し、本遺跡北方18kmに位置する松倉山（968m）の西部から南流する尻平川をJR北上線横川目駅の南東約4.4km地点で合わせてJR北上駅付近で東北最大の河川北上川に合流する。和賀川と尻平川、北上川と和賀川それぞれの合流点では自然堤防や旧河道が認められ、過去にたびたび氾濫が起こったことが窺える。

遺跡のある地域は山地が大部分を占め、低地などは幅１～２kmからなる谷底平野、河川の氾濫により形成された氾濫平野などが和賀川及びその支流に沿う形で広がる。氾濫平野においては和賀川沿いには砂、シルト等が、尻平川沿いには粘土、シルト等が堆積する。本遺跡はこの氾濫平野から尻平川が山地を離れる部分を頂点として広がる扇状地の扇端部分に立地する。和賀町を囲む山々には、北西に真昼岳（1060m）、鹿ノ子山（938m）、甲山（1013m）、和賀岳（1440m）、南西にオガラ森山（914m）、兎森山（1054m）、鞍掛森山（942m）、駒ヶ岳（1130m）、牛形山（1340m）、経塚山（1372m）、三界山（1381m）、焼石岳（1548m）、北にモッコ岳（1278m）、黒森（945m）、鳥ヶ森（892m）、四枚平山（824m）、毒ヶ森（919m）、那須倉山（941m）などがある。また、和賀川上流域には通称錦秋湖と呼ばれる湯田ダム、石羽根ダムが建設されている。湯田ダムは奥羽脊梁山脈に属する和賀仙人岳の狭窄部に作られたが、この和賀仙人岳は本遺跡西側に望め「仙人窓」とも呼ばれており、この地域では「仙人窓」に霧がかかり見えなくなると雨が降るといった気象予報などにも使われている。

北上市においては地形、地質的に大きく三地域に区分できる。一つは東部に広がる、古生代や中生代の砂岩・粘板岩・石灰岩等の堆積岩及び花崗岩から構成され、標高400m以下の比較的なだらかな山地からなる北上山地である。もう一つは北上山地の西側、北上川本流沿いに南北約120km、東西15



第２図　遺跡の位置　　５万分の１地形図　川尻



S=1:50,000

中起伏山地（火山地含）

小起伏山地

丘陵地

砂礫段丘Ⅱ

砂礫段丘Ⅲ

谷底平谷及び氾濫平野

扇状地

自然堤防

第３図　地形分類図

第４図　調査区周辺の地形（S=1:2,000）

kmの範囲で広がる北上低地帯である。そして最後に北上低地帯の西側に分布する奥羽脊梁山脈があげられる。奥羽脊梁山脈は新第三系から第四紀に形成され、北の駒ヶ岳山群と南の焼石岳山群に挟まれた和賀岳等は新第三紀の砂岩・火山岩・凝灰岩等が分布するグリーンタフ地域である。和賀川をはじめ、この奥羽脊梁山脈から東流し北上川に流入する河川により形成された扇状地性の台地が、本遺跡も属する北上川西部に広く発達している。

北上川流域で段丘化している部分においては、北上川右岸の村崎野北方、稲瀬付近に比較的広く分布する砂礫段丘Ⅰ（上位段丘）、村崎野から飯豊にかけて広く分布する砂礫段丘Ⅱ（中位段丘）、最も広範囲に分布する砂礫段丘Ⅲ（低位段丘）に区分できる。主として本遺跡の所在する和賀川左岸においては、第４図の地形分類図に示されるように砂礫段丘Ⅱ（中位段丘）、Ⅲ（低位段丘）の二者が顕著であり、砂礫段丘Ⅰ（上位段丘）は残丘状にわずかに見られる程度となっているが、本遺跡周辺には認められない。

3　基本層序

平成14年度調査区は、９Ｄグリッドから11Ｊグリッドにかけての西から東へ崖状に急傾斜する地点を境として、西側は南西から北東へ、中央部は南東から北西へ緩やかに傾斜し、西側から中央部と中央部から東側には平坦面が広がる。従って、地点により堆積土層に若干の違いが見られるが、基本的に大きな堆積順の差異は見られない。調査区は以前水田として利用されていたことから、調査区全体において削平または盛土がなされており、特に２Ｊグリッドから７Ｊグリッドにかけては遺構検出面まで20～30cmと浅く、撹乱を受けている部分も多い。平成15年度調査区は、平成14年度調査区に続く北盛土遺構北端と東側の掘立柱建物集中区がある。掘立柱建物集中区は平成14年度調査区より1.5m前後低いが基本土層は共通する。部分的に第Ⅳ層に十和田中掫火山灰が堆積している。発掘調査初期の段階で設定したトレンチと調査区壁面の土層観察をもとに、以下を遺跡の基本層序とした。

第Ⅰ層　10YR3/2を中心とする黒褐色土層である。主として現在における耕作土または盛土、旧水田面、旧水田床土からなる表土層である。赤褐色の水酸化鉄粒子を部分的に含む。13Ｆグリッドから13Ｉグリッド付近では、色調・含有物からⅠa～Ⅰe層に更に細分した。Ⅰa層は現耕作土または盛土、Ⅰb層は水田面、Ⅰc層は水田床土、Ⅰd層は旧水田面、Ⅰe層は旧水田床土である。

第Ⅱ層　10YR3/1を中心とする黒褐色シルト質層である。炭化粒子・炭化物を含む地点が多い。遺物包含層。層厚は10～30cmである。12Ｆグリッド付近では、色調・含有物からⅡa層とⅡb層に更に細分した。

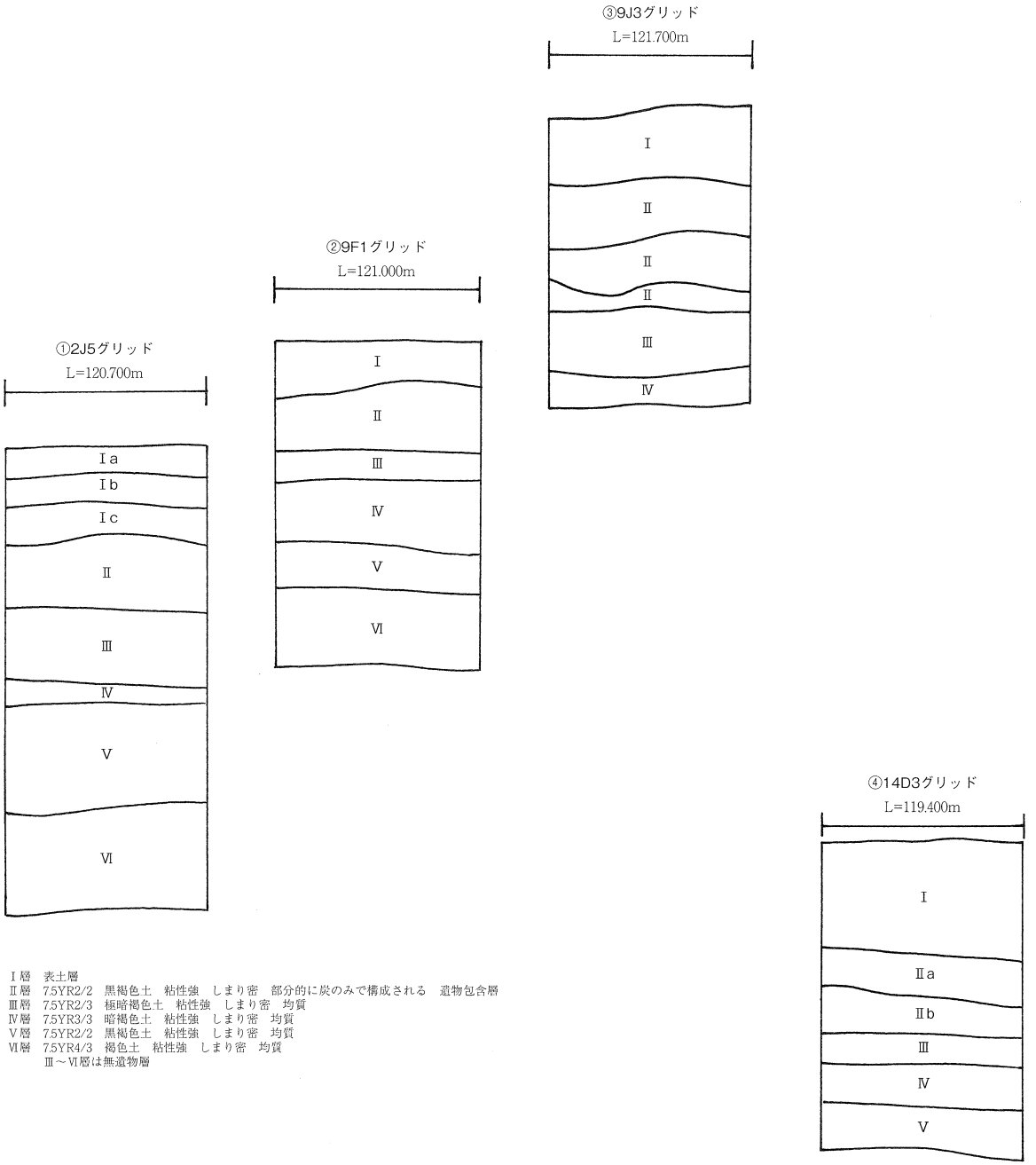
第Ⅲ層　10YR2/2を中心とする黒褐色シルト質層である。粘性が強く、締まり密。

第Ⅳ層　10YR3/4暗褐色シルト質層である。粘性強く、締まり密。掘立柱建物集中区に一部十和田中掫火山灰の堆積が認められる。

第Ⅴ層　10YR3/2黒褐色シルト質層である。粘性強く、締まり密。

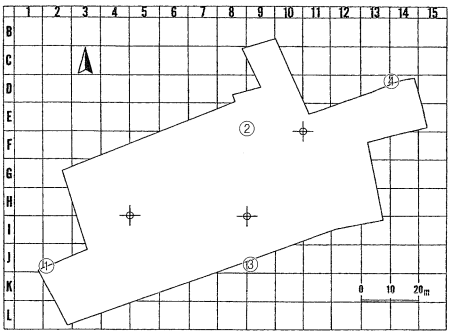
第Ⅵ層　10YR4/4を中心とする褐色砂質層で、基盤層いわゆる地山を形成する。補点６以南の調査区南側は、下位が礫層となる。

遺構検出面はⅡ～Ⅲ層上面であり、11Ｇグリッド１から３ＩグリッドにおいてはⅡ層直下がⅥ層（地山）となり、Ⅲ～Ⅴ層を欠いている。また、14Ｄグリッド付近においては十和田中掫火山灰が第Ⅳ層に堆積している部分が認められる。



Ⅰ層　表土層
Ⅱ層　7.5YR2/2　黒褐色土　粘性強　しまり密　部分的に炭のみで構成される　遺物包含層
Ⅲ層　7.5YR2/3　極暗褐色土　粘性強　しまり密　均質
Ⅳ層　7.5YR3/3　暗褐色土　粘性強　しまり密　均質
Ⅴ層　7.5YR2/2　黒褐色土　粘性強　しまり密　均質
Ⅵ層　7.5YR4/3　褐色土　粘性強　しまり密　均質
　　Ⅲ～Ⅵ層は無遺物層

（S=1:60）



第５図　基本層序

4　歴史的環境

北上市においては平成13年10月現在で467箇所余りの遺跡が登録されている。時期は旧石器、縄文時代、弥生時代、古墳時代、奈良・平安時代、中世、近世に至るまで幅広く確認されている。第６図に和賀川及び北上川流域における遺跡分布を示し、表１にはその中でも本遺跡と同時期の縄文時代晩期を主体とする遺跡をあげた。

全体の傾向として、和賀川右岸、左岸とも丘陵の縁辺や砂礫段丘Ⅱ（中位段丘）、砂礫段丘Ⅲ（低位段丘）及び解析された支谷に沿う形で縄文時代の遺跡が多く分布し、和賀川が北上川に流入する地点を頂点に広がり、砂礫段丘Ⅲ（低位段丘）や河岸段丘が形成される自然堤防上には奈良から平安時代の遺跡が分布している。また、和賀川右岸においては段丘縁辺部に湧水や深く入り込んだ沢、急崖を利用した城館遺跡が見られる。以下では本遺跡と同時期である縄文時代を中心に旧石器時代から中世の代表的な遺跡について若干述べる。

旧石器時代の遺跡としては、下成沢遺跡、愛宕山遺跡、和賀仙人遺跡、鳩岡崎遺跡、夏油温泉遺跡がよく知られる。最も早く発見された下成沢遺跡は夏油扇状地に立地し、台石・ハンマーストーン・磨製石器や剥片が総数321点出土している。これらは洪積世中位段丘を構成している黒沢尻火山灰の最上部から発見され、今から２万年前の後期旧石器時代にあたる。他の４遺跡も下成沢遺跡同様、後期旧石器時代に属する。現在の国道107号線沿いである奥羽山脈を横断する和賀川と黒沢川、秋田県を流れる横手川流域はこれまでに後期旧石器時代の遺跡が45箇所集中して発見されている。

縄文時代においては、まず和賀川右岸の河岸段丘上に位置する滝ノ沢遺跡があげられる。竪穴住居跡等遺構の発見は少数にとどまるが、無数の柱痕や炉址の存在から前期末葉の大規模集落と考えられる。集落の北側斜面には包含層が形成され、多量の遺物が出土している。和賀川左岸に位置する鳩岡崎遺跡もほぼ同時期の大規模集落跡で、集落は大形と通常規模の２種類の竪穴住居跡と多数の貯蔵穴群から構成されており、大木６式、７a式の土器をはじめ遺物の出土も多量である。煤孫遺跡も前期末から中期にかけての集落遺跡であり、大木５～７a式を中心とした土器や石器の遺物が大量に出土したほか、竪穴住居跡や土坑が多く検出された。

中期の遺跡としては、北上川左岸の標高80～100mの河岸段丘上に位置し、国指定史跡となっている樺山遺跡が著名である。樺山遺跡は中期を主体とする前期末から後期初頭にわたる遺跡で、立石を伴う配石遺構をはじめ、中期の竪穴住居跡、甕棺遺構、フラスコピット、後期の良好な遺物包含層などが検出された。集落の構成は、南西の下段緩斜面に配石遺構、上段台地縁辺に住居跡群、南北の縁辺に遺物包含層、東寄の縁辺に甕棺跡、台地の中央には遺構が確認されず、中央に広場があった可能性が考えられる。

後期では北上側左岸の下欠野と呼ばれる半島状台地一帯に位置し、国指定史跡である八天遺跡があげられる。八天遺跡は後期初頭から中葉を主体とする遺跡で、特に注目されるのが人間の耳、鼻、口をかたどった土製品と大規模な平地式円形大形住居跡である。大形住居跡は同じ位置で十回以上の建て替えが行われている。

晩期の遺跡で代表的なものとして、九年橋遺跡があげられる。遺跡は和賀川左岸の自然堤防上に位置する。和賀川との比高は約３mで、堤防が作られる以前は増水のたび冠水していた低湿地遺跡である。竪穴住居跡や炉址・焼土遺構・柱穴状ピットなどの遺構と、大洞C2式、A式を主体とする土器や石器が遺構を覆うように大量に出土している。九年橋遺跡の周辺には同じ晩期の遺跡として、炉址

と良好な遺物包含層を検出した臥牛遺跡、甕棺墓と思われる墓壙が検出された和田前遺跡の他に相田遺跡、丸子館遺跡、牡丹畑遺跡、飯島遺跡などが分布する。牡丹畑遺跡は、昭和初期の開田工事の際大量の土器が出土したことで当時から著名であり、現在まで４次の調査が行われている。土坑、炉址、埋設土器、竪穴住居跡等の遺構が検出され、大洞Ｃ2式を中心とした土器や石器、土製品が出土している。また、北上市内では産地が知られていない、海綿状骨針を含む粘土を胎土に使用した大洞Ｃ1式の土器、ヒスイ製勾玉、アオザメの顎歯の出土も見られ、沿岸部集落との交易を窺わせる。飯島遺跡においては大洞Ｃ1～Ａ式にかけての土器を多量に出土する土坑が２基検出されており、土器廃棄の場であった可能性が考えられる。これらの遺跡はいずれも標高60ｍほどの低地に位置し、大量の遺物が集中して出土する点、晩期中葉の大洞Ｃ2式を主体とする点で共通性が認められる。

縄文時代晩期末から弥生時代前期を主体とする遺跡として、金附遺跡があげられる。金附遺跡は北上川左岸の自然堤防上に立地し、標高53m、現在の北上川堤防からわずか50cmほどの距離で、九年橋遺跡同様度々洪水にみまわれた低湿地遺跡である。縄文時代晩期の土坑墓、弥生時代初頭の土器棺墓、そして低湿地部分では弥生時代初頭の大規模な包含層が検出された。包含層からは大洞A′～山王Ⅲ層式主体の土器をはじめ、土製品、石製品等が大量に出土した。また、剥片石器、礫石器も多く、特に磨製石斧、環状石斧等石斧類の未製品が相当数に上ることから、石斧生産と他地域への流通を示す資料として注目される。

弥生時代に入ると縄文時代に比べ遺跡の数が減少する傾向にある。代表的な遺跡としてよく知られるのが蔵屋敷遺跡である。また、和賀川右岸に位置する兵庫館跡などからは遠賀川式系土器の出土が見られる。

古墳時代では、和賀川左岸の自然堤防や低位段丘に立地する猫谷地遺跡があげられる。猫谷地遺跡は５世紀と７・８世紀の住居跡が検出された集落遺跡で、５世紀代の集落は岩手県内でも例として多くない。古墳としては長沼、五条丸、猫谷地、八幡の支群からなる江釣子古墳群が著名である。江釣子古墳群は和賀川左岸沿いの微高地や低位段丘状の縁辺部に位置し、未調査の推定も含めると200にも達する北東北最大規模の古墳群である。

奈良・平安時代の遺跡は、北上川右岸の自然堤防上に位置し奈良時代末期頃と９世紀中葉の竪穴住居跡・大溝跡を検出した尻引遺跡、低位段丘の江釣子段丘上にのる８世紀半ばから10世紀の集落跡である本宿羽場遺跡、中位段丘に位置し住居跡、土坑、製銅遺構などを検出した８世紀後半から９世紀にあたる藤沢遺跡、低位段丘の江釣子段丘上に立地し住居跡18棟のほか土坑・合口甕棺墓を検出した八幡遺跡などがある。八幡遺跡の住居は６～10世紀代に営まれていたとみられる。また、西川目遺跡と堰向遺跡は、北上川右岸の自然堤防上に立地する９～10世紀の集落跡である。西川目遺跡では三面庇付建物跡が、堰向遺跡では７ｍ以上の大型竪穴住居跡、焼失住居等が検出された。堰向遺跡の大型竪穴住居からは、緑柚陶器、硯等が出土しており、焼失住居から出土した遺物も一括資料として良好なものである。堰向遺跡の南方0.8kmに位置する秋子沢遺跡でも緑柚陶器の出土が見られることから、西川目、堰向両遺跡が周辺一帯に分布した和賀群の拠点的集落の一つであった可能性が考えられている（西澤　2005）。牡丹畑遺跡では縄文時代晩期の他に８世紀後半から10世紀代と位置づけられる竪穴住居跡７棟、竪穴状遺構５基、土坑12基などを検出している。

中世においては、この地域が和賀氏の領地であったことから、和賀氏に関連する城館跡が各地に残っている。発掘調査された例としては、本遺跡の北東約2.7kmに位置する蛭川館跡をはじめ、丸子館跡、鹿島館跡、岩崎城跡、兵庫館跡、槻館跡、蟹沢館跡、飛勢城跡、斎羽場城跡などが知られている。

（新井田）

引用・参考文献

＊岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書→「岩埋文報告書」と省略

岩手県和賀町　1977 「和賀町史」
北上市史刊行会　1968 「北上市史　第1巻　原始・古代(1)」
岩手県企画開発室(北上山系開発)　1976 「北上山系開発地域　土地分類基本調査　北上」
岩手県立博物館　1998 「北上低地帯の鮮新・更新統の地質と年代」岩手県立博物館調査研究報告書第14冊
北上市立博物館・北上史談会　1974 「北上市の原始・古代の遺跡」
北上市教育委員会　1977 「尻引遺跡」 北上市埋蔵文化財調査報告第17集
北上市教育委員会　1978 「八天遺跡」 北上市埋蔵文化財調査報告第24集
北上市教育委員会　1983 「滝ノ沢遺跡(1977～82年度)」 北上市埋蔵文化財調査報告第33集
北上市教育委員会　1988 「九年橋遺跡遺跡第11次調査報告書」北上市埋蔵文化財調査報告第47集
北上市教育委員会　1988 「牡丹畑遺跡」 北上市埋蔵文化財調査報告第55集
北上市教育委員会　1988 「藤沢遺跡」 北上市埋蔵文化財調査報告第88集
北上市教育委員会　1990 「樺山遺跡」 北上市埋蔵文化財調査報告第59集
北上市教育委員会　1990 「滝ノ沢遺跡Ⅱ(1989年度)」 北上市埋蔵文化財調査報告第60集
北上市教育委員会　1991 「滝ノ沢遺跡Ⅲ」 北上市埋蔵文化財調査報告第63集
北上市教育委員会　1992 「飯島遺跡」 北上市埋蔵文化財調査報告第15集
北上市教育委員会　1996 「樺山遺跡(1992・93年度)」 北上市埋蔵文化財調査報告第25集
北上市教育委員会　2002 「牡丹畑遺跡」 北上市埋蔵文化財調査報告第58集
㈶岩手県埋蔵文化財センター　1988 「上川岸Ⅱ遺跡発掘調査報告書」 岩手埋文報告書第153集
㈶岩手県埋蔵文化財センター　1991 「岩手県埋蔵文化財発掘調査略報」 岩手埋文報告書第159集
㈶岩手県埋蔵文化財センター　1992 「本郷遺跡発掘調査報告書」 岩手埋文報告書第164集
㈶岩手県埋蔵文化財センター　1994 「煤孫遺跡発掘調査報告書」 岩手埋文報告書第196集
㈶岩手県埋蔵文化財センター　1995 「岩崎台地遺跡群発掘調査報告書」 岩手埋文報告書第214集
㈶岩手県埋蔵文化財センター　2000 「中居俵Ⅱ遺跡発掘調査報告書」 岩手埋文報告書第362集
㈶岩手県埋蔵文化財センター　2003 「岩手県埋蔵文化財発掘調査略報(平成14年度)」岩手埋文報告書第159集
岩手県教育委員会　1983 「東北縦貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告書XV-1・2(鳩岡崎遺跡)」
岩手県文化財調査報告書第70集
和賀町教育委員会　1983 「蛭川館遺跡発掘調査報告書」
江釣子村教育委員会　1981 「江釣子遺跡群(本宿羽場遺跡)」
江釣子村教育委員会　1984 「江釣子遺跡群(八幡遺跡)」
北上市教育委員会　1979 「九年橋遺跡」 目で見る文化財シリーズ2
㈶岩手県埋蔵文化財センター　1985 「岩手の遺跡」
岩手日報社　2000 「いわて未来への遺産　遺跡は語る　旧石器～古墳時代」

第６図　周辺遺跡分布図

原図：国土地理院５万分の１地形図
（新町・花巻・川尻・北上）

第１表　縄文時代晩期を主体とする遺跡

番号	遺跡名	種別	番号	遺跡名	種別	番号	遺跡名	種別	番号	遺跡名	種別	番号	遺跡名	種別
3	鳥谷脇Ⅱ	散布地	159	野田Ⅰ	散布地	288	丸子館	城館跡	366	羽黒山麓Ⅱ	散布地	393	稲荷神社	集落跡
20	上長沼Ⅱ	散布地	191	臥牛	散布地	301	和田尻	散布地	374	田屋	散布地	432	富士大学グラウンド	散布地
21	欠の下	散布地	242	牡丹畑	散布地	302	和田前	散布地	380	田代	集落跡			
25	一本柳	散布地	264	九年橋	集落跡	316	六軒	散布地	385	岩沢Ⅱ	散布地			
30	飯島	散布地	273	相田	散布地	331	七折	散布地	386	鳥屋森	散布地			
63	堰ノ下Ⅰ	散布地	286	大堤東	散布地	360	荒屋沢	散布地	392	高谷地Ⅰ	集落跡			

第２表　周辺の遺跡（1）

番号	遺跡名	時　代	種　別	番号	遺跡名	時　代	種　別
1	大橋	縄文	散布地	58	後藤野Ⅰ	縄文	狩り場
2	鳥谷脇Ⅰ	縄文	散布地	59	上後藤	平安	散布地
3	鳥谷脇Ⅱ	縄文	散布地	60	笹長根Ⅰ	縄文	散布地
4	戸花館	縄文、中世	城館跡	61	笹長根Ⅱ	旧石器？	散布地
5	戸花Ⅱ	縄文	散布地	62	小長根	縄文・平安	散布地
6	戸花Ⅰ	縄文	散布地	63	堰ノ下Ⅰ	縄文	散布地
7	高屋	縄文	散布地	64	堰ノ下Ⅱ	平安	散布地
8	時田館	縄文、中世	城館跡	65	長根Ⅲ	縄文	散布地
9	熊野神社西	縄文	散布地	66	長根Ⅱ	縄文	集落跡
10	瀬の森古墳群		古墳	67	長根Ⅲ	縄文	散布地
11	古館	中世	城館跡	68	新平西Ⅱ	縄文	散布地
12	館森	縄文、平安	散布地	69	新平西Ⅰ	縄文	散布地
13	蟹沢館	縄文、弥生、平安、中世	城館跡	70	道ノ上長根	平安	散布地
14	蛭川			71	道ノ上長根Ⅱ	平安	集落跡
15	蛭川館	縄文、中世	散布地・城館跡	72	道ノ上長根Ⅲ	平安	集落跡
16	長根Ⅱ	縄文	集落跡	73	道ノ上長根Ⅳ	平安	集落跡
17	羽場	縄文	散布地	74	道ノ上長根Ⅴ	平安	散布地
18	芥川	縄文	散布地	75	道ノ上長根Ⅵ	平安	散布地
19	上長沼Ⅰ	縄文、平安	散布地	76	谷地館	中世？	城館跡
20	上長沼Ⅱ	縄文	散布地	77	渋田	奈良～平安	散布地
21	欠の下	縄文	散布地	78	長根	縄文	散布地
22	沢田Ⅱ	弥生･平安	散布地	79			
23	沢田Ⅰ	中世？	城館跡？	80	荒屋Ⅰ	平安	散布地
24	千刈田	縄文・奈良～平安	集落跡	81	荒屋Ⅱ	奈良・平安	散布地
25	一本柳	縄文	散布地	82	荒屋Ⅲ	平安	散布地
26	念仏車	縄文・弥生	城館跡	83	荒屋Ⅳ	平安	散布地
27	長沼Ⅰ	平安	散布地	84	荒屋Ⅴ	平安	散布地
28	念仏車	縄文・弥生	城館跡	85	清水	平安	城館跡
29	蔵屋敷	弥生	散布地	86	和野	奈良	集落跡
30	飯島	縄文・古墳	散布地	87	折橋	縄文・平安	散布地
31	飯島Ⅱ	縄文	散布地	88	中通りⅡ	平安	散布地
32	佐野	平安	散布地	89	中通りⅠ	平安	散布地
33	下江釣子羽場	奈良・平安	集落跡	90	高畑	平安	散布地
34	大坊	平安	散布地	91	持川	旧石器	キャンプ地
35	長清水Ⅱ	縄文、平安	散布地	92	新平	縄文･平安・中世	古代駅家擬定地･集落跡
36	長清水Ⅳ	縄文	散布地	93	新平屋敷	近世	環濠屋敷
37	長清水Ⅲ	縄文、平安	散布地	94	芦萱	縄文・平安	集落跡
38	水波神社	縄文、平安	散布地	95	南笹間	縄文・奈良	散布地
39	長清水Ⅰ	縄文、平安	散布地	96	藤沢Ⅱ	平安	散布地
40	長清水Ⅵ	平安	散布地	97	戸田	縄文	散布地
41	藤根駅北	平安	集落跡	98	飯豊館	中世	散布地
42	志賀Ⅱ	平安	散布地	99	飯豊森	平安・中世	城館跡・祭祀施設
43	志賀Ⅰ	平安	散布地	100	森下	平安	散布地
44	長清水Ⅶ	平安	散布地	101	唐戸崎Ⅲ	平安	散布地
45	長清水Ⅴ	平安	散布地	102	唐戸崎	縄文	散布地
46	中野	平安	散布？	103	唐戸崎Ⅱ	縄文	散布地
47	下中野	縄文	散布地	104	飯豊	縄文	散布地
48	上中野	縄文、平安	散布地	105	月館	平安	散布地
49	池尻	縄文、平安	散布地	106	向	縄文	散布地
50	蓮見館	縄文、平安	城館跡	107	藤沢	奈良・平安	散布地
51	堀ノ内館	中世？	城館跡	108	鳩岡崎上の台	縄文・平安	集落跡・城館跡
52	稲葉Ⅰ	縄文、平安	散布地	109	鳩岡崎高台	縄文・平安	集落跡
53	稲葉Ⅱ	縄文	散布地	110	横堰Ⅰ	縄文・奈良・平安	集落跡
54	道地	平安？	散布地	111	横堰Ⅱ	平安	集落跡
55	割田Ⅰ	縄文、奈良、平安	散布地	112	鳩岡崎下通	平安	散布地
56	北藤根			113	下糠塚古館	近世	環濠屋敷
57	立野Ⅱ	縄文･平安	散布地	114	田代	中世	集落跡

第２表　周辺の遺跡（2）

番号	遺跡名	時　代	種　別	番号	遺跡名	時　代	種　別
115	喜左エ門田	平安	散布地	173	堰向Ⅱ	古代	散布地
116	江釣子城	中世	城館跡	174	西川目	古代	散布地
117	妻川	平安	散布地	175	鳥喰Ⅰ	古代	散布地
118	江釣子宿	平安	集落跡	176	鳥喰Ⅱ	古代	散布地
119	江釣子館	中世	城館跡	177	堰向Ⅰ	縄文・古代	散布地
120	五条丸館	中世	城館跡	178	五輪壇	中世	墳墓
121	五条丸Ⅰ	奈良	散布地	179	築館	平安	散布地
122	五条丸古墳群	古墳・奈良	古墳群	180	伊勢	近世	散布地
123	猫谷地古墳群	古墳・奈良	古墳群	181	秋子沢	平安	集落跡
124	一本柳	奈良・平安	集落跡	182	二子城	中世	城館跡
125	本宿羽場	奈良・平安	集落跡	183	成田	古代	散布地
126	五条丸Ⅱ	奈良	散布地	184	成田岩田堂館	古代	散布地
127	本宿	縄文・奈良	集落跡	185	下成田	平安	散布地
128	上藤木	平安	散布地	186	山口	平安	散布地
129	八幡古墳群	古墳・奈良	古墳群	187	市の川Ⅰ	平安	散布地
130	八幡	奈良・平安	集落跡	188	小川屋敷	平安	散布地
131	高橋	平安	集落跡	189	堀ノ内	平安	散布地
132	三枚橋	平安	散布地	190	大竹廃寺	平安	寺院跡
133	朴島Ⅳ	平安	散布地	191	臥牛	縄文	散布地
134	下谷地	平安	散布地	192	長根	縄文	散布地
135	野崎Ⅱ	平安	散布地	193	横欠	縄文	散布地
136	野崎Ⅰ	平安	集落跡	194	坊主	縄文	散布地
137	鳩岡崎三館	平安・中世	散布地・城館跡	195	高畑	縄文	集落跡
138	中田	平安	散布地	196	館山	中世	散布地
139	清水端	奈良・平安	散布地	197	市の川Ⅱ	平安・近世	散布地
140	曽山Ⅰ	平安	集落跡	198	六日市	平安・近世	散布地
141	曽山Ⅱ	平安	集落跡	199	中の屋敷Ⅱ	平安	散布地
142	萩島	平安	散布地	200	中の屋敷Ⅰ	平安	散布地
143	柳田	平安	散布地	201	戸桜	平安・近世	散布地
144	鳥海柳	奈良・平安	集落跡	202	舟渡Ⅰ	縄文・平安	散布地
145	大曲西	平安	散布地	203	中宿	縄文	散布地
146	蒲谷地Ⅱ	縄文・奈良～平安	散布地	204	野沢Ⅰ	縄文・平安	散布地
147	蒲谷地Ⅰ		散布地	205	野沢Ⅱ	平安	散布地
148	藤沢窯跡群	平安	窯跡	206	舟渡Ⅱ	近世	散布地
149	常盤台	平安	集落跡	207	八天北	平安	散布地
150	黒沢尻北高グラウンド	平安	集落跡	208	外山	縄文	散布地
151	黒沢尻上野町住宅	平安	集落跡	209	八天	縄文	集落跡
152	梨子山	縄文	散布地	210	祭田	縄文	散布地
153	細越	縄文	狩り場	211	長洞	縄文	散布地
154	蟹沢		散布地	212	沢目	縄文	散布地
155	小鳥崎館（館山）	中世	城館跡	213	八天	縄文	集落跡
156	中居俵Ⅱ	縄文・古代	散布地	214	上川端塚群	中世	墳墓
157	中居俵Ⅰ		散布地	215	上川端Ⅱ	古代	散布地
158	上野		散布地	216	上川端Ⅰ	平安	散布地
159	野田Ⅰ	弥生・縄文・古代	散布地	217	三坊木	平安	散布地
160	中居俵Ⅲ	古代	散布地	218	湯沢Ⅰ	古代	散布地
161	岡島	古代	散布地	219	湯沢館	縄文・中世	散布地・城館跡
162	相野野	古代	散布地	220	湯沢Ⅱ	縄文	散布地
163	中島	古代	散布地	221	神行田	縄文	散布地
164	野田Ⅱ	縄文	散布地	222	鴻巣Ⅱ	古代	散布地
165	高屋Ⅱ	古代	散布地	223	鴻巣Ⅰ	縄文	散布地
166	高屋Ⅰ	古代	散布地	224	三坊木館	中世	城館跡
167	二子一里塚	近世	一里塚	225	尻引	平安	集落跡
168	下春木場	縄文	集落跡	226	中村	平安	集落跡
169	明神Ⅰ	古代	散布地	227	千刈	平安	集落跡
170	南田Ⅱ	縄文	散布地	228	黒岩城	縄文・中世	散布地・城館跡
171	南田Ⅰ	縄文	散布地	229	黒岩宿	縄文・弥生・平安	散布地
172	明神Ⅱ	古代	散布地	230	白山廃寺	平安	寺院跡

第２表　周辺の遺跡（3）

番号	遺跡名	時　代	種　別	番号	遺跡名	時　代	種　別
231	大畑	縄文・古代	散布地	291	蒼前森	平安	集落跡
232	万内	縄文	散布地	292	大堤	平安	散布地
233	大平沢	縄文	散布地	293	高前壇Ⅱ	平安	集落跡
234	四十九里Ⅱ	縄文	散布地	294	高前壇Ⅰ	平安	集落跡
235	四十九里Ⅰ	縄文	散布地	295	平林Ⅰ	平安	集落跡
236	四十九里Ⅲ	縄文	散布地	296	平林Ⅱ	平安	散布地
237	杉田	縄文・古代	散布地	297	相去城（鶴野館）	中世	城館跡
238	根岸	縄文	散布地	298	館	平安	集落跡
239	金成	縄文、平安	集落跡	299	梨の木	平安	散布地
240	岩渓	縄文	散布地	300	岩の目館	中世	城館跡
241	小鳥崎	縄文	散布地	301	和田尻	縄文	散布地
242	牡丹畑	縄文・平安	散布地	302	和田前	縄文	散布地
243	横町	縄文	散布地	303	前稗沢	平安	集落跡
244	館Ⅳ	縄文	散布地	304	上大谷地	平安	集落跡
245	館Ⅱ	縄文	散布地	305	上成沢	平安	集落跡
246	立花館	平安	城館跡	306	成沢Ⅰ	平安	散布地
247	館Ⅰ	縄文	散布地	307	成沢Ⅱ	縄文・平安	集落跡
248	館Ⅲ	縄文	散布地	308	三十人町Ⅰ	平安	集落跡
249	立花小学校下	縄文	散布地	309	三十人町Ⅱ	平安	散布地
250	館Ⅴ	縄文	散布地	310	下成沢Ⅰ	平安	散布地
251	沢野	縄文	散布地	311	下成沢Ⅱ	旧石器	散布地
252	高館	縄文・中世	散布地・城館跡	312	葛西壇	平安	集落跡
253	橘内七ツ森	中世		313	高前田	平安	集落跡
254	?木田館（古館）	中世	城館跡	314	鹿島館（羽場館）	中世	城館跡
255	橘内七ツ森	中世		315	柳上	平安	散布地
256	一夜館	中世	城館跡	316	六軒	縄文	散布地
257	八王子森館	弥生・中世	散布地・城館跡	317	里小屋	平安	散布地
258	国見山廃寺	平安	寺院跡	318	欠ノ下台地	平安	集落跡
259	西谷	平安	散布地	319	伍大坂Ⅱ	縄文・平安	散布地
260	方八丁館	平安	散布地	320	小平	縄文・平安	散布地
261	川岸	平安	城館跡	321	伍大坂Ⅰ	中世	塚
262	和野	縄文	集落跡	322	小寺	縄文・平安	城館跡
263	諏訪神社境内	平安	散布地	323	高田坂	縄文・平安	集落跡
264	九年橋	縄文	集落跡	324	萱刈場	縄文	散布地
265	立花南	平安	散布地	325	寺村	平安	散布地
266	陣ケ岡	中世	城館跡	326	久田Ⅰ	縄文・平安	集落跡
267	展勝地	平安	散布地	327	八天坂	平安	散布地
268	男山	縄文	散布地	328	新田	平安～中世	散布地
269	岩脇	縄文	散布地	329	花曽根上	平安	散布地
270	上台	平安	集落跡	330	花曽根	平安	散布地
271	斉羽場館	縄文・旧石器・中世	散布地・城館跡	331	七折	縄文・平安	散布地
272	前田	縄文	散布地	332	七折館	中世	城館跡
273	相田	縄文	散布地	333	岩崎城	縄文～中世	散布地・城館跡
274	下門岡ひじり塚	中世	塚跡	334	岩崎城西	縄文・中世	散布地
275	樺山	縄文	集落跡	335	梅ノ木台地Ⅰ	縄文	散布地
276	馬場崎Ⅱ	平安	散布地	336	梅ノ木台地Ⅱ		
277	馬場崎Ⅰ	平安	散布地	337	兵庫館	中世	城館跡
278	中谷起	縄文	散布地	338	上反町	縄文	散布地
279	八木畑	平安	散布地	339	下須々孫館	縄文～中世	城館跡
280	小糠沢	縄文	散布地	340	煤孫	縄文	散布地
281	松の木	古代	散布地	341	法量野Ⅰ	縄文	散布地
282	本宿	縄文・奈良	集落跡	342	法量野Ⅱ	縄文、中世？	散布地
283	鬼柳西裏	平安	集落跡・経塚	343	旭ケ丘	縄文	散布地
284	白鬚館	中世	城館跡	344	望野Ⅱ	旧石器～縄文	散布地
285	南館	縄文・近世	墳墓	345	神楽	縄文	散布地
286	大堤東	平安	散布地	346	萱刈場	縄文	散布地
287	滝ノ沢	縄文	集落跡	347	立石	縄文	散布地
288	丸子館	縄文～弥生・平安・中世	城館跡	348	水神	縄文	散布地
289	藩境塚			349	蒲沢Ⅰ	縄文	散布地
290	中筋	平安	集落跡	350	蒲沢Ⅱ	縄文	散布地

第２表　周辺の遺跡（4）

番号	遺跡名	時　代	種　別
351	代官森Ⅱ	縄文	散布地
352	代官森Ⅰ	縄文	散布地
353	望野Ⅰ	縄文	散布地
354	中屋敷	縄文	散布地
355	上須々孫館	縄文、中世	城館跡
356	本郷野	縄文	集落跡
357	石曽根	縄文	集落跡
358	月館（槻館）	中世	城館跡
359	八幡館	縄文・中世	城館跡
360	荒屋沢	縄文	散布地
361	千手堂Ⅱ	縄文	散布地
362	八幡野Ⅱ	縄文・平安	散布地
363	八幡野Ⅰ	縄文	散布地
364	田中館	縄文・中世	散布地
365	千手堂Ⅰ	縄文	散布地
366	羽黒山麓Ⅱ	縄文	散布地
367	羽黒山麓Ⅰ	縄文、中世	散布地
368	福田館	縄文～中世	城館跡
369	福田塚	中世？	塚
370	馬場館	縄文、中世	城館跡
371	新田真平	縄文・弥生	散布地
372	小吹野	縄文	散布地
373	吉沢	縄文	散布地
374	田屋	縄文	散布地
375	愛宕山	旧石器、縄文	散布地
376	愛宕山館	中世	城館跡
377	石羽根	縄文	散布地
378	菱内	縄文	散布地
379	御前淵	縄文	散布地
380	田代	縄文～平安	集落跡
381	泉	縄文・平安	散布地
382	下仙人	縄文	散布地
383	下仙人館	縄文・中世	城館跡
384	上山田塚		塚
385	岩沢Ⅱ	縄文	散布地
386	鳥屋森	縄文	散布地
387	横森館	中世	城館跡
388	横志田	縄文	散布地
389	立野	縄文・古代	散布地
390	栃内館	中世・縄文	城館跡・散布地
391	上栃内屋敷	中世	屋敷跡
392	高谷地Ⅰ	縄文・古代	集落跡
393	稲荷神社	縄文・古代	集落跡
394	高谷地Ⅱ	古代	散布地
395	高谷地Ⅲ	古代	散布地
396	樋田Ⅳ		散布地
397	樋田Ⅰ	縄文・古代	集落跡
398	猫塚	縄文	集落跡
399	片子沢Ⅲ	縄文	散布地
400	片子沢Ⅰ	古代	集落跡
401	片子沢Ⅱ	古代	散布地
402	内室	古代・縄文	散布地
403	長持	古代	集落跡
404	境田Ⅱ	古代	散布地
405	境田Ⅰ	古代	散布地
406	轟木館	中世、古代	城館跡
407	林崎Ⅰ	縄文	集落跡
408	樋田Ⅱ	縄文・古代	散布地
409	樋田Ⅲ		散布地
410	金栗Ⅱ	古代	散布地
411	中村Ⅱ	古代	散布地
412	中村Ⅰ	古代	集落跡
413	川前Ⅰ	古代・縄文	集落跡
414	川前Ⅲ	古代	散布地
415	川前Ⅱ	古代	散布地
416	八幡Ⅰ	古代	散布地
417	八幡Ⅱ	古代	散布地
418	金栗Ⅰ	古代	散布地
419	鹿田野Ⅱ	古代	散布地
420	牛小渕	縄文	散布地
421	林崎Ⅱ	縄文・古代	集落跡
422	林崎Ⅲ	縄文・古代	散布地
423	槐田Ⅱ	古代	散布地
424	槐田Ⅲ	古代	散布地
425	笹間館	縄文・古代・中世	城館跡・集落跡
426	槐田Ⅰ	古代	集落跡
427	堰六	古代	集落跡
428	六百刈	古代	散布地
429	内野	縄文・古代	集落跡
430	大谷地Ⅱ	古代	散布地
431	大谷地Ⅱ	古代	散布地
432	富士大学グラウンド	縄文	散布地
433	山の神Ⅱ	縄文	散布地
434	山の神Ⅰ	縄文	散布地
435	宿内	縄文・旧石器	散布地
436	小中野	縄文	散布地
437	沖Ⅰ	古代	散布地
438	沖Ⅱ	古代	集落跡
439	成田Ⅱ	古代	散布地
440	十二丁目城跡	縄文・中世	城館跡
441	成田Ⅰ	古代	散布地
442	穂貫田	古代	集落跡
443	大木	縄文・古代	包含地
444	薬師館	中世	城館跡
445	長志田	縄文	散布地
446	明戸Ⅲ	縄文・古代	散布地
447	明戸Ⅳ	縄文・古代	散布地
448	大迫古墳		古墳
449	大迫山居	古代	散布地
450	鉢森山	縄文	散布地
451	相原館	中世	城館跡
452	兵部館柵	古代	城館跡
453	山下	縄文・平安	集落跡
454	日月神社前		集落跡
455	北長根道合	平安	散布地
456	新館	中近世	環濠屋敷
457	館平	中・近世	屋敷跡
458	二ノ町	縄文・平安	散布地
459	赤石	奈良・平安	散布地
460	南部領伊達領境塚	近世	塚
461	千貫石堤北Ⅱ	弥生	散布地

Ⅲ　野外調査と室内整理の方法

1　野　外　調　査

(1) グリッドの設定

グリッドの設定にあたっては世界測地系を用いた。調査区は座標軸北に沿って10×10mを大グリッドとし、南北にA～L、東西に1～15とした。その中を2×2mの小グリッドとして25分割し、北西から南東にむかって1～25と振った。遺構および遺物の記載に関しては、大グリッドと小グリッドの組み合わせによって9J21グリッド等と表示した。

各基準点打設は株式会社中央システムに委託し、成果簿は㈶岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センターで保管している。成果値と杭高(標高＝H)は次の通りである。

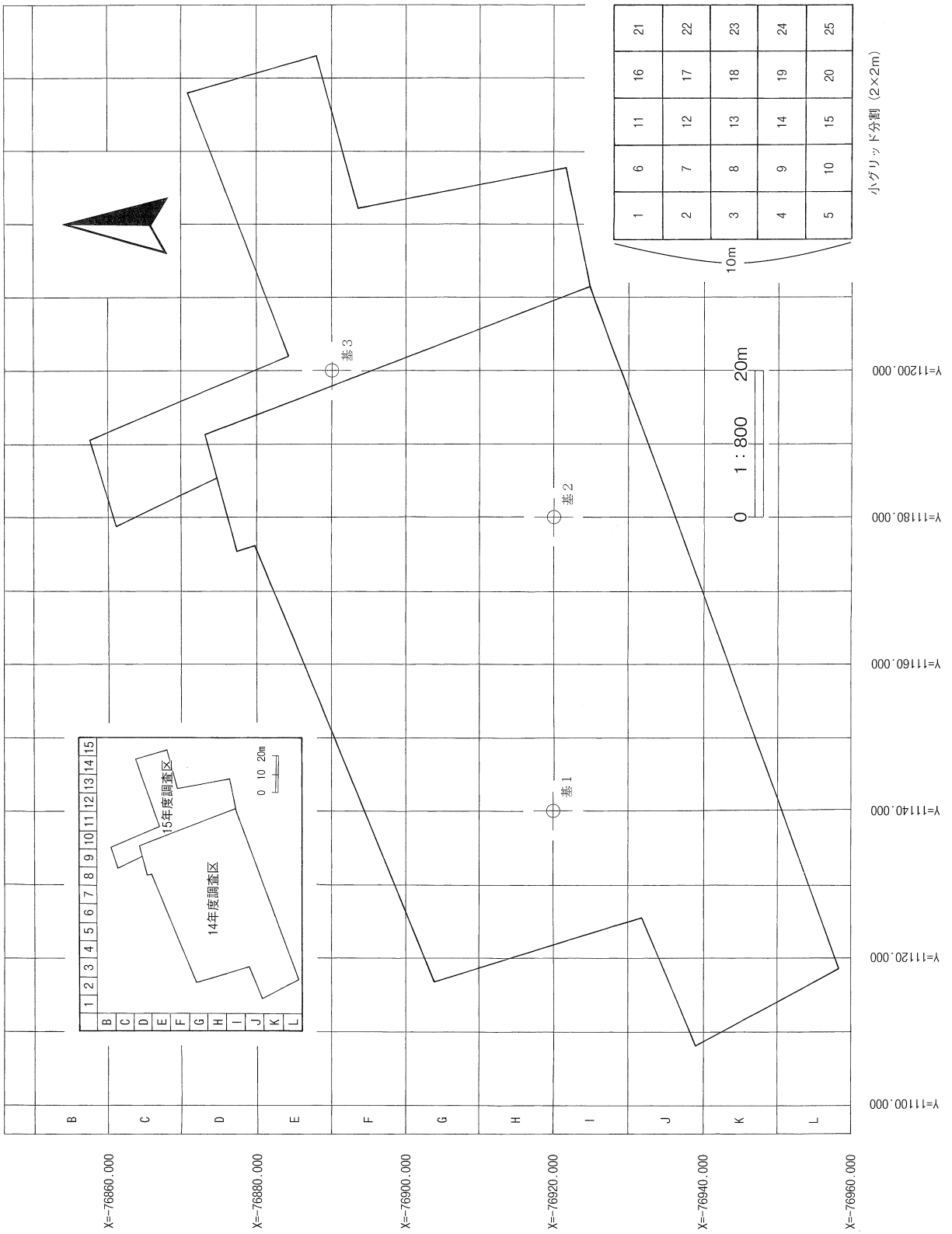
基準点1	X＝－76920.000	補点1	X＝－76940.000
	Y＝　11140.000		Y＝　11120.000
	H＝　120.539m	補点2	X＝－76940.000
基準点2	X＝－76920.000		Y＝　11140.000
	Y＝　11180.000	補点3	X＝－76890.000
	H＝　121.329m		Y＝　11180.000
基準点3	X＝－76890.000	補点4	X＝－76920.000
	Y＝　11200.000		Y＝　11200.000
	H＝　119.636m	補点5	X＝－76870.000
			Y＝　11190.000
		補点6	X＝－76890.000
			Y＝　11220.000
		補点7	X＝－76920.000
			Y＝　11220.000

(2) 試掘・表土除去

平成14年度調査は雑物撤去と刈払い作業、遺物の表採から開始し、試掘トレンチ調査開始時に表土厚および包含層の残存状況を確認するため21箇所のトレンチを設定した。粗堀、遺構検出、精査の順に進めた。その結果Ⅰ層の耕作土には遺物が少ないこともあり、調査区西側から重機を導入して表土除去を行った。確認後、粗堀から遺構検出を行った。平成15年度調査においてもトレンチによってⅠ層の耕作土には遺物が少ないことが確認され、委託者との協議で優先することになった排水路(北盛土遺構)および確認調査範囲から重機による表土除去を行った。

(3) 遺構の検出と精査

全面的にⅢ層上面まで遺構の検出を試みた。この他グリッド沿いにⅥ層上面までトレンチを設定し、基本土層の各層上面で遺構の検出を試みた。検出された遺構は、2分法を原則として精査を行い、必要に応じて適宜併用している。また、盛土遺構は観察用ベルトを残しながら、層序毎に掘り下げを行っ


X=-76860.000
X=-76880.000
X=-76900.000
X=-76920.000
X=-76940.000
X=-76960.000
Y=-111100.000
Y=-111120.000
Y=-111140.000
Y=-111160.000
Y=-111180.000
Y=-112000.000
B
C
D
E
F
G
H
I
J
K
L
基1
基2
基3
0 1:800 20m
10m
小グリッド分割（2×2m）
15年度調査区
14年度調査区
0 10 20m

第7図　グリッド配置図

た。詳細な遺物取り上げ方法に関しては、２（３）遺物の取り上げ方法において説明している。なお、記録に必要な図面および写真撮影は、精査の各段階において行っている。

（４）遺　構　名

遺構名に関しては以下の通りとした。

掘立柱建物跡・１号掘立柱建物跡
炉跡・・・・・１号炉
盛土遺構・・・北・南盛土遺構
配石遺構・・・１号配石遺構
列石遺構・・・１号列石遺構
土坑・・・・・１号土坑
柱穴状土坑・・Ｐ１

（５）実　　測

各々の遺構は基本的に従来の簡易的な測り方測量で行った。簡易測方では実測しえない遺構に関しては光波トランシットによって行った。実測図の縮尺は、1/20を基本として平面図と断面図を作成した。出土遺物は、層毎に分けて取り上げ、必要に応じて番号を付し取り上げた。盛土遺構内の遺物取り上げ方法については２（３）にて詳述する。

（６）写　真　撮　影

野外調査の写真撮影はメインカメラとして中判カメラ（６×９㎝判）１台（モノクロ）、サブカメラとして35㎜判カメラ２台（モノクロ・カラーリバーサル）、メモ写真としてインスタントカメラおよびデジタルカメラを使用した。撮影にあたっては、撮影状況に記した「撮影カード」を事前に撮影し、整理作業に活用した。平成15年度調査の遺跡全体および遺跡周辺の空撮は委託撮影とし、調査終盤に小型飛行機により４×５㎝判（モノクロ）、６×７㎝判（カラー）での撮影を行った。

（７）啓蒙普及・広報活動

和賀西小学校２～６年生に対し、以下の日程で体験学習を行った。

平成14年７月23日　２年31名・３年20名
平成14年７月24日　４年22名・５年24名
平成14年７月25日　６年27名

平成14年10月16日、和賀西中学校２年生２名に対し、職業体験学習の一環として体験学習を行った。
平成14年９月28日、現地説明会10：30～12：00

（８）野外調査の経過

平成14年度調査

４月15日㈪　調査開始。
４月16日㈫　調査区南の林際トレンチで完形土器が多量に出土。炭を多量に含む黒褐色土と暗褐色土が互相をなしていることを確認。
４月22日㈪～５月２日㈭　重機による表土掘削。
５月７日㈫　トレンチ調査開始（中央から）。包含層精査班と南側遺構検出・精査班に別れて精査開始。
５月７日㈫～８月27日㈫　南側遺構精査。

5月8日(水)　基準点設置業務委託。
5月29日(水)～9月11日(水)　北包含層面的精査。完形土器を多量に含む。
5月31日(金)～7月3日(水)　西包含沿おう精査。自然の落ち際に多い。
7月4日(木)～7月30日(火)　南盛土遺構トレンチ調査。
7月29日(月)～8月28日(水)　北盛土遺構トレンチ調査。
8月7日(水)～11月29日(金)　南盛土遺構面的精査。
9月4日(水)～11月29日(金)　北盛土遺構面的精査。
9月19日(木)　調査区西側(1～3ライン)部分終了確認。
9月28日(土)　現地説明会。
10月15日(火)　2～4号配石遺構確認。
10月15日(火)～11月28日(木)　2～4号配石遺構精査。
11月25日(月)　終了確認。
11月29日(金)　調査終了。
平成15年度調査
4月9日(水)　調査開始。
4月14日(月)～4月16日(水)　重機による表土掘削。
4月24日(木)　道路建設部分一部部分終了確認。
5月1日(木)～6月2日(月)　北盛土遺構精査。
5月22日(木)～6月30日(月)　掘立柱建物集中区精査。
6月4日(水)　終了確認。
6月30日(月)　調査終了。

2　室内整理

(1)室内整理経過

室内整理は平成14年11月1日～平成15年3月31日が遺物洗浄、注記、西包含層の土器接合・実測・トレース、礫石器実測、石製品実測、石器・石製品・土製品の仕分け・分類および計測を中心に行った。11月の時点で遺物未洗浄が300箱あり、土器洗浄93箱を㈱第一合成に委託したものの、300箱完了したのが平成15年3月25日であった。遺物洗浄以外の平成14年度の室内整理は、西包含層の土器と石器・石製品・土製品および他地点の基礎整理を中心に行った。

平成15年度の室内整理は7月1日から平成16年3月31日まで行った。主に北包含層・南北盛土遺構・遺構内出土の土器接合・復元・実測を一部行った。また作業効率化のため、石器実測に関しては礫石器の一部を除き㈱ラングに業務委託した。

平成16年度の室内整理は土器実測・遺物トレースおよび図版作成を行った。

<table>
<tr><td></td><td>4月</td><td>5月</td><td>6月</td><td>7月</td><td>8月</td><td>9月</td><td>10月</td><td>11月</td><td>12月</td><td>1月</td><td>2月</td><td>3月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">平成14年度(2002)</td><td colspan="9">野外発掘調査</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="8"></td><td colspan="4">室内整理</td></tr>
<tr><td>平成15年度(2003)</td><td colspan="3">野外発掘調査</td><td colspan="9">室内整理</td></tr>
<tr><td>平成16年度(2004)</td><td colspan="12">室内整理</td></tr>
</table>

（2）遺物の選別と掲載方法

大橋遺跡の遺物は土器約535箱・石器約170箱出土しており、膨大な量に上る。基本的に各種別で分類を行い、遺構･グリッド･出土地点に偏りがないように掲載資料を絞った。従って、完形土器であっても掲載していない資料がある。観察表は掲載資料のみ掲載した。各種別の分析は掲載・不掲載資料を合わせておこなっており、不掲載資料のデータに関しては全て㈶岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センターで保管している。

（3）遺物の取り上げ方法

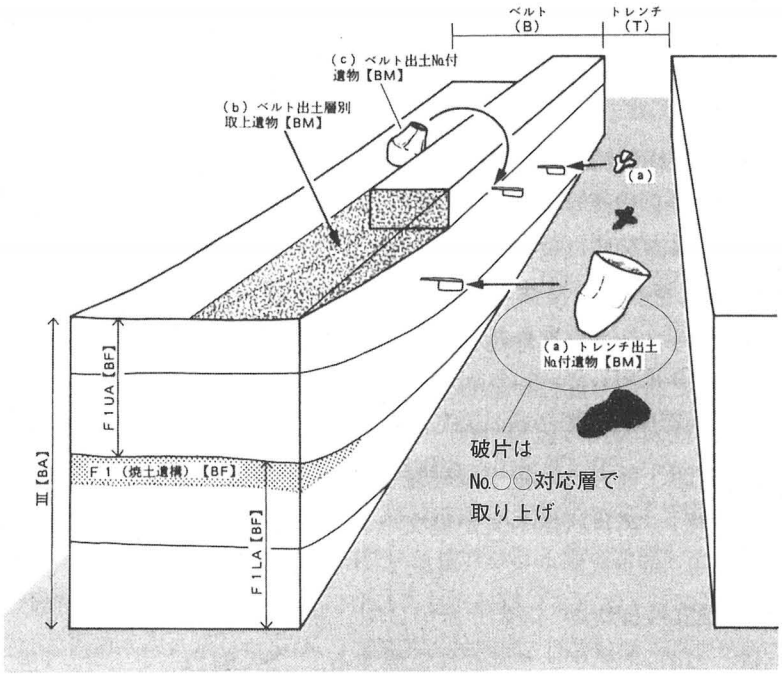
前述のとおり多量の遺物が出土した。しかも調査期間が限られていることから野外調査での取り上げ方法には困難を来した。

遺物の取り上げ方法に関しては、㈶岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター調査の一関市清水遺跡発掘調査方法（村上2002）に倣った。ただし、大橋遺跡独自に工夫を加えた部分もある。

盛土遺構の精査はまず４ｍおきに設定したトレンチ部分を掘り下げることから始めた。基本的にトレンチを北盛土遺構は東西、南盛土遺構は南北に設定した。深さ約15cmずつ段階的に掘り下げ、その面毎に完形個体や土製品・石製品を確認した場合、その出土した層の断面に取り上げ番号を振ったガムテープと竹串で作った旗をさした。小破片の取り上げに関しては、共伴する取り上げ番号を「No.131対応層」等と記した。これを繰り返すことによって、トレンチ部分の掘り下げが終了した時点には断面に多量の旗が刺さった状態となり、最終的に断面実測時に旗の位置を記録し、出土層位を決定した。この方法により、遺物取り上げに係る時間を大幅に短縮できただけでなく、取り上げ段階の層位と調査終了段階の層位が混乱することを未然に防ぐことが可能となった。また、対応層取り上げを行うことによって、層の帰属が困難な小破片資料の出土層位を確定することもできた。

次にトレンチ部分で把握できた層位毎に１ｍ幅のベルトを残し、面的に下げていった。遺物は各層多量に包蔵されており、各面毎に写真によって記録を行った。居住面の可能性があると判断した場合にのみ、実測を行っている。各遺物は２×２ｍの小グリッド毎に取り上げた。

盛土遺構以外の西・北包含層に関しては、２×２ｍの小グリッド毎に取り上げた。さらに検出した遺物はすぐに取り上げず、10m大グリッド毎に出土範囲の傾向を観察・写真を記録した。



第８図　盛土遺構遺物取り上げ方法（村上2002に加筆）

Ⅳ 検 出 遺 構

２箇年の発掘調査で、大規模な遺物包含層２箇所、盛土遺構２箇所、掘立柱建物跡７棟、炉跡８基、焼土遺構３基、配石遺構５基、列石１基、土坑52基、柱穴状土坑677個、溝状遺構２条、埋設土器１基を確認した。

(1)掘立柱建物跡

平成15年度発掘調査を行った、12～15ラインにおいて柱痕が認められる柱穴を多数確認した。これらには柱痕を明確に残存する柱穴があり、現場段階で７棟の掘立柱建物跡を形成することを確認した。各遺構検出面はⅡ層である。

１号掘立柱建物跡（第２分冊第１図、写真図版２）

[位置] 14E2グリッド付近に位置する。

[規模] ６本柱で構成され、棟持柱の可能性がある柱穴が付属する。柱穴の規模は1.04～1.26×1.2～1.32m、深さ0.58～0.84mである。棟持柱の可能性がある北西に位置するP7は他遺構に切られないが、南東の位置するp8はp139に切られ、遺存状況は良好でない。北西P7の規模は0.46×0.54×0.16mで堆積状況は単層を示す。

[柱穴] 棟持柱以外の堆積土は焼土粒を多く含む。柱痕が認められる柱穴p5・6は、掘方堆積土に焼土が少なく、中央に焼土が集中する。P1・2・3・4は柱痕が明瞭に認められ、柱痕の周りを硬い褐色土と河原石で固めていたと考えられる。根固め石は２～11号掘立柱建物の根固め石より小さく、20cm以下の扁平な円礫が用いられている・

[出土遺物] 掘り方および柱痕から後期前葉～晩期中葉の土器および土器片円板（第２分冊第232・233図2509・2511)、が出土している。後期前葉が出土していることから後期前葉の遺構である可能性が考えられるが、P5・6は晩期中葉～後葉土器および石棒が出土していること、堆積土層観察から柱痕が認められないこと、堆積土に焼土を多量に含むことから、晩期中葉～後葉に墓として転用された可能性がある。

２号掘立柱建物跡（第２分冊第２図、写真図版１）

[位置] 14D12グリッド付近に位置する。

[規模] 調査区境に位置することから、柱穴２基のみの検出であるため桁行・梁行の区別がつかないが、2.12mを測る。後述する４本柱掘立柱建物の桁行×梁行は2.7～３mであり、柱穴の規模が酷似することから２号掘立柱建物がやや小形の掘立柱建物である可能性と、調査区外に続く隣接する別の掘立柱建物である可能性がある。

[柱穴] 柱穴の掘方直径は66～89cm、深さ58～60cmである。柱痕が径52～59cmで明瞭に認められる。柱痕の周囲、掘方の堆積土は硬質の褐色土と礫で充填されており、根固め石と考えられる。

[出土遺物] 網目状撚糸文が施文される土器（第２分冊第39図65）が出土している。

３号掘立柱建物跡（第２分冊第２図、写真図版１）

[位置] 14D2グリッド付近に位置する。

［規模］　調査区境に位置し、P1の北半とP4の一部が調査区外に延びるが、掘立柱建物のほぼ全体が確認できる。桁行3.22m、梁行2.88mである。
［柱穴］　掘方径61～89cm、深さ70～72cmである。柱痕が径37～62cmで明瞭に認められる。柱痕の周囲はいずれも硬質褐色土と礫で固められている。部分的に自然堆積している十和田中掫火山灰の可能性がある火山灰層を切っている。
［出土遺物］　土器（第２分冊第39図66～71）、凹石（2141・2142・2147・2155）、石皿（2197）が出土している。

４号掘立柱建物跡（第２分冊第３図、写真図版１）
［位置］　13D５グリッド付近の調査区境に位置する。
［規模］　柱穴1基のみで他は調査区外へ延びるため、全体の規模は不明。
［柱穴］　掘方の直径は91cm、深さ77cm、柱痕径は64cmである。底面および掘方に根固め石が配置され、土層堆積は互層をなす。
［出土遺物］　土器（第２分冊第40図72）、石匙（1739）、石皿（2192）が出土している。

５号掘立柱建物跡（第２分冊第３図、写真図版１）
［位置］　12D20グリッド付近の調査区境に位置する。
［規模］　柱穴２基のみで他は調査区外へ延びるため、桁行と梁行の別が不明だが、３号掘立柱建物と並ぶことを考慮すれば桁行2.74mと考えられる。
［柱穴］　掘方直径は67cm、深さ55～59cm、柱痕径は68～72cmである。柱痕が明瞭に残存し、掘方には褐色土と少量の礫で充填されている
［出土遺物］　土器片（第２分冊第40図―73・74）、石核（2077）が出土している。

６号掘立柱建物跡（第２分冊第４図、写真図版１）
［位置］　13D14グリッド付近の調査区境に位置する。
［規模］　P1の一部とP4の2/3が調査区外へ延びる。桁行2.88m、梁行2.74mである。
［柱穴］　全体の規模が認められるP2・P3の規模は掘方直径73cm、深さ70～74cmである。いずれも柱痕が明瞭に観察され、掘方は褐色土と礫が充填される。
［出土遺物］　土器片（第２分冊第40図75～77）、石皿（2195・2196・2182）、打製石器（1948）が出土している。

７号掘立柱建物跡（第２分冊第５図、写真図版１）
［位置］　13E14グリッド付近の調査区境に位置する。
［規模］　桁行4.38m、梁行3.16mである。最大５回・最少３回の重複と考えられる。まとまりＡは柱穴が８個、Ｂは３個、Ｃは１個、Ｄは３個認められる。
［柱穴］　基本土層の砂質層下部は礫層となっている。７号掘立柱建物跡の柱穴は礫層を掘り込んでいる。柱痕が明瞭に残存し、掘方には礫が多量に充填されている。
［出土遺物］　土器片（第２分冊第41図78～84）、土器片円板（2512・2503）、石核（2089）が出土している。

（２）炉　　跡

１号炉（第２分冊第９図、写真図版17）
［位置］８F21グリッドで確認した。

［規模］表土直下であるため、石囲炉と褐色粘土の貼床が残存するのみである。１号炉は円形で直径55cm、貼床範囲は石囲炉を中心に長軸1.7m残存する。周辺に柱穴状の小ピットを検出したが、配置が不規則であるため１号炉に伴う可能性は低い。石囲炉の礫を外した直下に土器片があり大洞Ｃ2式と考えられる。
［検出面］　北盛土遺構最上面で検出。
［出土遺物］　石囲炉直下に大洞Ｃ2式土器片が出土した。（吉田）
註：調査員の記載に、「炉直下に大洞Ｃ2式土器片が出土した。（吉田）」とあるが、遺物整理時に１号炉で取り上げられている遺物はなかったため、掲載資料はない。

２号炉（第２分冊第９図、写真図版17）
［位置］　９Ｆ５グリッドに位置する。
［検出面］　北盛土遺構Ｂ⑥３層上面で検出した。１号石囲炉から約３m東にずれた地点に位置する。
［規模］　円形で直径73cm。
［出土遺物］　周辺および同一面から出土している遺物の時期は大洞Ｃ1式である。（吉田）
註：１号炉同様、２号炉で取り上げられている遺物はなかった。（八木）

３号炉（第２分冊第９図、写真図版25）
［位置］　９Ｊ11グリッドに位置する。
［検出面］　南盛土遺構Ｂ③８層上面で検出した。南盛土遺構で検出した炭層より上層からの検出である。
［規模］　円形で直径70cm。検出面は褐色土ブロックが多くまとまり、１号炉に伴う明瞭な貼床ではないが、床面の可能性を残す。褐色土の広がりは不整形である。
［出土遺物］　土器片（第36図1～10）が出土している。周辺および同一面から出土している遺物の時期は大洞C2式である。

４号炉（第２分冊第９図、写真図版24）
［位置］　９Ｊ21グリッドに位置する。
［検出面］　南盛土遺構Ｂ②７層上面で検出した。南盛土遺構で検出した炭層より上層からの検出である。
［規模］　円形で直径68cm。検出面は褐色土ブロックおよび焼土粒が多くまとまり、３号炉同様、１号炉のような床面の可能性がある。褐色土ブロックおよび焼土粒の広がりは不整形である。
［出土遺物］　土器片（第２分冊第36図11～15）、磨製石斧（1976）が出土している。周辺および同一面から出土している遺物の時期は大洞Ｃ2式である。

５号炉（第２分冊第10図、写真図版17）
［位置］　９Ｆ10グリッドに位置する。
［検出面］　北盛土遺構Ｂ①・⑧６層上面で検出した。
［規模］　円形直径で68cm。
［出土遺物］周辺および同一面から出土している遺物の時期は大洞Ｃ2式である。（吉田）
註：土器片（第２分冊第36図16～20）を見ると、大洞Ｃ2～Ａ式と考えられる。（八木）

６号炉（第２分冊第10図、写真図版18）
［位置］　北盛土遺構北東、９Ｆ３グリッドで検出した。
［検出面］　北盛土遺構Ｂ①・⑦最下面で検出した。
［規模］　円形で直径76cm。
［出土遺物］　帰属時期は出土遺物から縄文時代晩期大洞Ｃ2式期と考えられる。（吉田）
註：１・２号炉同様、６号炉で取り上げられている遺物はなかった。（八木）

７号炉（第２分冊第10図、写真図版21）
［位置］　北盛土遺構北東、９Ｃ18グリッドで検出した。北盛土遺構側の高い部分に段差が認められ住居跡の可能性もあるが、内側及び外側で柱穴状土坑等の上屋構造を形成する遺構が検出されなかったため、炉とした。
［検出面］　撹乱が著しく、Ⅳ層（黄色粒混じりの褐色土）上面で検出した。
［規模］　角礫を直径40cmの円形に配置している。炉内側および炉北側に焼土を確認した。石囲いの両脇は貼粘土が認められ、被熱している。炭は広範囲に分布している。
［出土遺物］　土器片（第２分冊第36・37図21～40）、磨製石斧（1992）、石核（2087）が出土している。帰属時期は出土遺物から縄文時代晩期大洞Ｃ2式期と考えられる。

８号炉（第２分冊第11図 、写真図版43）
［位置］　基３南4.5ｍ地点に位置する。
［検出面］　Ⅵ層上面で確認。
［規模］　直径63cmで、掘り込みが深い。
［出土遺物］　土器片（第２分冊第37図41）、石皿（2184）が出土している。帰属時期は出土遺物から縄文時代晩期大洞Ｃ2式期と考えられる。

（３）焼　土　遺　構

１号焼土（第２分冊第11図、写真図版42）
[位置]　７I13グリッドに位置し、25号土坑に隣接している。
[規模・形態]　規模は98×100cmで、不整形な形状で広がっている。
[堆積土・検出状況]　第Ⅲ層面で検出された。堆積土は、黒褐色土にブロック状の明褐色の焼土と炭化物が混じり堆積している。上部・側部が農耕機具によると思われる撹乱をうけており、焼成部などは不明である。
[遺物]　なし。
[時期]　不明である。（吉田）

２号焼土（第２分冊第11図、写真図版42）
[位置]　５H25グリッドに位置する。
[規模・形態]　平面形は不整形なだ円形を呈し、規模は25×30cm、焼成部の厚さは最大９cmである。
[堆積土・検出状況]　第Ⅲ層面で検出された。土坑状の堀込みになっており、焼成部は赤褐色土、下位は炭化物混じりの黒褐色土になっている。また焼成部周辺は、88cmにわたって炭化物層が面的に広がっている。

[遺物]　堆積土から土器小片が出土している。(周辺からも)
[時期]　検出面、遺物から縄文時代のものと思われる。(吉田)
註:「堆積土から土器小片が出土している。(周辺からも)」とあるが、遺物整理時、２号焼土で取り上げられている遺物はなかった。(八木)

３号焼土(第２分冊第11図、写真図版43)
[位置]　13F12グリッドに位置する。
[規模・形態]　平面形は不整形を呈する。規模は42×40cm、焼土の厚さは12cmである。
[堆積土・検出状況]　焼土のみの検出で、炭は認められない。５号配石に隣接する。
[遺物]　出土遺物はない。
[時期]　共伴資料がないため、時期不明。

(4) 土坑・柱穴状小土坑

土坑(第２分冊第12図～第18図、写真図版31～41)

平成14年度調査土坑概要

配石遺構下部の土坑を除外し、平成14年度調査では32基確認した。平面形は円形や楕円形が多い。規模は最大もので開口部径484×238cm、最小のもので76×80cm、深さは14～73cmである。土坑内の遺物は7・10・16・17号で出土しているが、ほとんど堆積土上位に含まれているもので遺構に伴うものか断定できない。時期は出土遺物・検出状況等から縄文時代に帰属する土坑と考えられるが、撹乱も多く年代不明なものもある。

各土坑の位置・規模等についての詳細は観察表に記載した。(吉田)
註:観察表には、７・10・16・17号土坑に出土遺物が認められるとあるが、16・17号土坑については取り上げ遺物がなかったため、掲載できなかった。(八木)

平成15年度調査土坑概要

土坑は、調査区北西側９C～11Fグリッド付近で８基、南側12H・Gグリッド付近で２基、西側13D～15Eグリッド付近で10基の20基を登録・調査した。一部に掘立柱建物跡を構成する柱穴状土坑へ変更を行ったものがあり、変更したものに関しては土坑の記載からは除外している。

土坑として報告するのは平成14年度調査で欠番にしていた11・18・19・26号土坑、38～44・49・50・54～58号土坑の18基である。個々の土坑をみると、形状は最も多いものが円形を基調とするもので10基、次いで楕円形を基調とするもの６基、不整形２基と続く。断面形はレンズ状３基(うち１基はいびつなレンズ状)、皿状３基、ビーカー状３基(うち２基が浅いビーカー状、１基がいびつなビーカー状)、椀状６基、逆台形状２基、不明１基である。規模は、個々の土坑により残存率が異なるため一概には言えないが、開口部径238×56cmの44号土坑が最大である。深さは10～30cmの比較的浅いものが多く、38号土坑の58cmが最深である。検出状況としては、Ⅱ層～Ⅲ層上面において黒褐色土や暗褐色土の広がりとして検出された。土坑の配置は、今年度調査区中央部分12Fグリッド付近には分布せず、北西側９C～11Fグリッド付近と西側12G・Hグリッド付近の２箇所にまとまる傾向が有り、特に12G・Hグリッド付近は密である。

遺物の出土は、土器については破片がほとんどで、土坑埋没時に流入したものが多いと思われる。まとまった遺物の出土が見られた土坑は19・44号土坑の２基であり、土器破片、石製品と共に44号土坑においては粘土塊が出土している。粘土塊に関しては、41・50・55号土坑においても確認されてい

第３表　土坑観察表（1）

遺構名	位　置	平面形	開口部径（cm）	底部径（cm）	深さ（cm）	埋　　土	出土遺物	備　　考
１号土坑	４Ｉ９～ ４Ｉ24	円形	76×80	62×64	42.6	ほぼ全体が黒褐色土で部分的に暗褐色土が混じる。人為堆積。		
２号土坑	５Ｉ９～ ５Ｊ６	不整な楕円形	484×238	442×200	36.4	黒褐色土と炭化物を多量に含む黒色土が堆積。人為堆積。		炭層あり。近代遺構だと思われる。
３号土坑	５Ｋ13	不整な楕円形	248×121	220×92	27.8	上位が黒色土・黒褐色土、下位が褐色土が堆積。人為堆積。		
４号土坑	５Ｉ３～ ５Ｉ８	不整な楕円形	279×132	131×88	55.1	全体が黒褐色土の自然堆積。		
５号土坑	６Ｉ４～ ６Ｉ10	不整な楕円形	360×150	330×122		黒褐色土に暗褐色土ブロック状が混じる。		
６号土坑	５Ｊ７～ ５Ｊ８	不整な楕円	236×167	187×144	39.8	黒褐色土が主体で下位ににぶい黄褐色土が混じるの自然堆積。		P10より古い。時期不明。
７号土坑	５Ｋ23	円形	103×106	76×77	13.8	黒色土・黒褐色土の堆積。自然堆積。	上位より数点	落ち込みに流れ込んだ遺物か？
８号土坑	６Ｉ４～ ６Ｉ５	楕円形	121×97	95×69	34.1	小礫を含む砂質黒色土・黒褐色土の自然堆積。		
９号土坑	４Ｋ３	円形	102×102	78×85	29.8	黒褐色土の自然堆積。		
10号土坑	６Ｈ22～ ６Ｉ３	不整な円形	179×155	100×91	53.5	上位が黒褐色土、下位が褐色砂質土が堆積。		
11号土坑	平成15年度（文章で記載）							
12号土坑	６Ｈ22～ ６Ｉ３	不整な円形	121×115	100×91	15.9	黒褐色土の自然堆積。		
13号土坑	６Ｉ３～ ６Ｉ９	不整な小判形	291×114	232×73	43.9	黒褐色土に褐色土ブロック状が混じる。人為堆積		14号土坑より新しい。
14号土坑	６Ｉ８	不整な楕円形	183×110	103×79	44.4	黒褐色土・黒色土主体の自然堆積。		13号土坑に切られている。
15号土坑	６Ｉ20～25	楕円形	138×128	95×86	45.4	小礫含む黒褐色土の自然堆積。		
16号土坑	５Ｉ16～ ５Ｉ17	不整な円形	148×147	108×110	57.6	黒褐色土と小礫を含む褐色土の人為堆積。	破片１点	壁が部分的にくずれており明瞭ではない。時期不明。
17号土坑	６Ｉ16～ ６Ｉ17	小判形	140×(166)	52×(134)	64.2	黒褐色・黒色土主体の堆積。	埋土上位より数点出土	両端部が深くなっている。出土遺物は流れ込みか？時期不明。
18号土坑	平成15年度（文章で記載）							
19号土坑	平成15年度（文章で記載）							
20号土坑	６Ｊ23	不整な円形	135×(76)	77×(64)	49.2	黒褐色・黒色土主体の堆積。		
21号土坑	５Ｉ18～ ５Ｉ19	楕円形	130×123	108×88	58.3	上位黒褐色土、下位暗褐色土の自然堆積。		植物根を多く含む。木跡か？

第３表　土坑観察表（2）

遺構名	位　置	平面形	開口部径（cm）	底部径（cm）	深さ（cm）	埋　　土	出土遺物	備　　考
22号土坑	７Ｊ21～ ７Ｊ22	不整な楕円形	246×81	219×42	45.3	黒褐色土主体の自然堆積。部分的に暗褐色土が混じる。		植物根を多く含む。木跡か？
23号土坑	７Ｊ13	不整な楕円形	144×121	115×95	54.6	黒褐色土主体で壁付近は撹乱により褐色砂質土が混じる。		植物根を多く含む。
24号土坑	８Ｉ10	不整な長方形	170×102	131×62	24.4	黒褐色土・黒色土主体の自然堆積。		
25号土坑	７Ｉ８～ ７Ｉ９	不整な楕円形	245×100	231×53	49.8	上部・側部が削平されている黒褐色土主体の自然堆積。		
26号土坑	平成15年度（文章で記載）							
27号土坑	５Ｈ９～ ５Ｈ14	不整な楕円形	225×225	144×80	34.0	小礫を含む上位黒色土、下位黒褐色土の自然堆積		
28号土坑	５Ｈ３～ ５Ｈ４	不整な円形	145×110	102×98	34.1	黒色土・黒褐色土にブロック状に堆積。人為堆積。		
29号土坑	５Ｉ６～ ５Ｉ11	不整な円形	130×125	95×90	45.9	黒色土・黒褐色土の堆積。全体に小礫を含む。		
30号土坑	５Ｈ４～ ５Ｈ５	円形	154×146	128×122	56.7	黒色土・黒褐色土の堆積。全体に小礫を含む。人為堆積。		
31号土坑	５Ｈ22	不整な円形	150×141	94×97	32.1	黒褐色土・黒色土主体の自然堆積。		
32号土坑	５Ｈ12	楕円形	98×84	84×65	25.4	黒色土・黒褐色土の堆積。全体に小礫を含む。		
33号土坑	５Ｈ８	楕円形	124×105	92×76	14.4	黒褐色土に褐色土ブロック状に堆積。自然堆積。		
34号土坑	５Ｈ５～ ５Ｉ１	不整な四角形	132×146	108×103	72.8	上位は黒褐色土、下位は褐色土の堆積。		
35号土坑	５Ｈ10～ ５Ｈ15	不整な楕円形	178×96	98×81	55.2	全体的に黒褐色土で小礫を含んだ自然堆積。		
36号土坑	４Ｉ２～ ４Ｉ７	不整な円形	171×162	90×101	58.7	上位は黒褐色土にブロック状混入、下位は礫を含む褐色土の人為堆積。		

る。出土した遺物は縄文時代晩期中葉の土器が主体をなし、後期の土器も若干認められる。

縄文時代晩期中葉の土坑が主体と思われる。遺物が全く出土しない土坑もあるが、検出状況等から、近隣する土坑に近い時期であろうと判断される。（新井田）

11号土坑（第２分冊第13図、写真図版39）

［位置］　10C18グリッド

［概要］　底面は緩く湾曲し、レンズ状の断面形をなす。北東側をトレンチに切られ全体の形状は不明であるが、円形を呈すと考えられる。深さは12cmを測る。Ⅱ層上面で検出。

［規模］　(1.28) × (1.24) m

［堆積土］　黒褐色土の単層である。炭化物粒が混じる。

［出土遺物］　土器破片（第２分冊第41図90・91・92）が出土している。

［時期］　検出面と出土遺物から、縄文時代晩期中葉と推定される。

18号土坑（第２分冊第15図、写真図版39）

［位置］　９C21グリッド

［概要］　底面は湾曲し、壁面は外傾してレンズ状の断面形をなす。平面形は円形を呈し、堆積土上位～中位に土器が破片で出土している。深さは31cmを測る。Ⅱ層上面で検出。

［規模］　1.12×0.98m

［堆積土］　暗褐色土の単層である。炭化物粒が混じる。

［出土遺物］　土器破片（第41図93～98）が出土している。

［時期］　検出面と出土遺物から、縄文時代晩期中葉と推定される。

19号土坑（第２分冊第15図、写真図版39）

［位置］　９C22グリッド

［概要］　底面は西から東へ傾斜しやや凹凸があり、壁面は外傾して椀状の断面形をなす。平面形は不整な円形を呈し、深さは20cmを測る。Ⅱ層上面で検出。

［規模］　1.48×1.26m

［堆積土］　黒褐色土で構成される。炭化物粒が混じる。

［出土遺物］　土器破片（第42・43図99～158）、耳飾り（2487）石棒類（2612）、凹石（2146・2158）が出土している。

［時期］　検出面と出土遺物から、縄文時代晩期中葉と推定される。

26号土坑（第２分冊第16図、写真図版39）

［位置］　10D24グリッド

［概要］　底面はほぼ平坦で、壁は直立ぎみに立ち上がり、浅いビーカー状の断面形をなす。平面形は不整な円形を呈し、深さは24cmを測る。Ⅱ層上面で検出。

［規模］　1.06×0.72m

［堆積土］　炭化物粒、褐色土ブロックを含む黒褐色土主体。壁面沿いに壁崩落土及び褐色土と砂質土が斑状をなす暗褐色土が流入する。

［出土遺物］　土器破片（第２分冊第44図162～164）、石鏃（1612）が出土している。

［時期］　検出面と出土遺物から、縄文時代晩期中葉と推定される。

37号土坑（第２分冊第22図）
［位置］　10D13グリッド
［概要］　平面形は楕円形を呈す。Ⅱ層上面で検出。
［規模］　0.80×0.52m
［堆積土］　不明
［出土遺物］　なし
［時期］　出土遺物が無く時期決定の資料を欠くため詳細は不明だが、検出層位から考えて縄文時代に構築された可能性が大きい。

38号土坑（第２分冊第17図、写真図版41）
［位置］　11F12グリッド
［概要］　底面に凹凸が有り、壁面は北東側が内湾し南側は外傾して、いびつなビーカー状の断面形をなす。平面形は楕円形を呈し、深さは58cmを測る。風倒木内から検出されており、風倒木の堆積土を掘りこんでいる。堆積土中位に10～20cmの自然礫集中。
［規模］　(0.70)×(0.30)m
［堆積土］　黒褐色土の単層である。
［出土遺物］　土器破片（第２分冊第44図171）が出土している。
［時期］　検出面と出土遺物から縄文時代に属すると推定されるが、時期決定の資料が乏しいため詳細不明である。

39号土坑（第２分冊第17図、写真図版40）
［位置］　14D16グリッド
［概要］　底面にやや凹凸が有り、壁面は外傾して椀状の断面形をなす。平面形は不整な楕円形を呈し、深さは10cmを測る。Ⅱ層上面で検出。
［規模］　1.20×1.12m
［堆積土］　黒褐色土の単層である。炭化物粒、骨片を微量含む。
［出土遺物］　なし
［時期］　出土遺物が無く時期決定の資料を欠くため詳細は不明だが、検出層位から考えて縄文時代に構築された可能性が大きい。

40号土坑（第２分冊第17図、写真図版39）
［位置］　11Ⅰ３グリッド
［概要］　底面は湾曲し、壁面は外傾していびつなレンズ状の断面形をなす。平面形は不整な楕円形を呈し、深さは30cmを測る。Ⅱ層上面で検出。
［規模］　1.16×0.80m
［堆積土］　黒褐色土の単層である。
［出土遺物］　なし
［時期］　出土遺物が無く時期決定の資料を欠くため詳細は不明だが、検出層位から考えて縄文時代に

構築された可能性が大きい。

41号土坑（第２分冊第17図、写真図版39）
［位置］　14G19グリッド
［概要］　底面はほぼ平坦で、壁面は外傾して逆台形状の断面形をなす。平面形は楕円形を呈し、深さは54cmを呈す。Ⅱ層上面で検出。
［規模］　1.40×1.10m
［堆積土］　上位が小礫を含む暗褐色土、下位が崩落土の流れ込みによる黒褐色土である。
［出土遺物］　土器破片（第２分冊第44図172～175）、粘土塊（写真図版209 ― 2842）が出土している。
［時期］　検出面と出土遺物から縄文時代後期と推定される。

42号土坑（第２分冊第17図、写真図版40）
［位置］　14E13グリッド
［概要］　底面はほぼ平坦で、壁面は外傾して逆台形状の断面形をなす。平面形は不整な円形を呈し、深さは40cmを測る。堆積土上位から下位にかけて5～20cmの自然礫混入。Ⅱ層上面で検出。
［規模］　1.26×1.18m
［堆積土］　主体が暗褐色土で、一部崩落土が流れ込む。
［出土遺物］　土器破片（第44図176～181）が出土している。
［時期］　検出面と出土遺物から、縄文時代後期前葉と推定される。

43号土坑（第２分冊第17図、写真図版41）
［位置］　14D５グリッド
［概要］　底面にやや凹凸があり、壁面は外傾して皿状の断面形をなす。平面形は不整な円形を呈し、深さは18cmを測る。堆積土上位から下位にかけて５～20cmの自然礫が多量に混入。Ⅱ層上面で検出。
［規模］　1.14×1.02m
［堆積土］　主体が暗褐色土で、下位に部分的に黄褐色土がブロック状に混じる。
［出土遺物］　土器破片（第２分冊第45図182～192）、石剣２点（2615･2627）、敲石（2169）、石製品（2827）が出土している。
［時期］　検出面と出土遺物から、縄文時代晩期前葉～中葉と推定される。

44号土坑（第２分冊第18図　写真図版41）
［位置］　９C７グリッド
［概要］　底面にやや凹凸があり、壁面は外傾して椀状の断面形をなす。平面形は不整形を呈し、深さは22cmを測る。堆積土上位から下位にかけて遺物を多く含む。Ⅱ層上面で検出。
［規模］　2.38×0.56m
［堆積土］　黒褐色土の単層である。
［出土遺物］　土器破片（第２分冊第45図193～208）、石鏃（2042）、黒曜石剥片（2099）が出土している。
［時期］　検出面と出土遺物から、縄文時代晩期中葉と推定される。

49号土坑（第２分冊第18図、写真図版40）

［位置］　14E21グリッド

［規模］　1.19×1.14m

［堆積土］　暗褐色土が主体で、褐色土がブロック状に混じる。上位に炭粒、下位に焼土粒が多量に混入する。

［出土遺物］　土器破片（第２分冊第45図209～211）、石鏃（1629）が出土している。

［時期］　検出面と出土遺物から、縄文時代後期と推定される。

［概要］　北東側をP136に、南東側でP125に切られる。底面はほぼ平坦で、壁面は直立して皿状の断面形をなすと思われる。平面形は円形を呈し、深さは29.9cmを測る。Ⅱ層上面で検出。墓に転用された可能性がある。

50号土坑（第２分冊第18図、写真図版40）

［位置］　14E16グリッド

［概要］　P122を北側で切る。底面はほぼ平坦で、壁面は外傾して皿状の断面形をなす。平面形は円形を呈し、深さは18cmを測る。Ⅱ層上面で検出。

［規模］　1.12×1.18m

［堆積土］　黒褐色土の単層である。褐色土がブロック状に混じる。

［出土遺物］　土器破片（第２分冊第46図212～213）、粘土塊（2844）が出土している。

［時期］　検出面と出土遺物から、縄文時代後期と推定される。

54号土坑（第２分冊第18図、写真図版41）

［位置］　14D５グリッド

［概要］　南側でP182を切る。底面はほぼ平坦で、壁面は外傾し椀状の断面形をなす。平面形は円形を呈し、深さは12cmを測る。Ⅱ層上面で検出。

［規模］　0.94×0.86m

［堆積土］　黒褐色土の単層である。堆積土中に炭化物粒、骨片、褐色土粒を含む。

［出土遺物］　土器破片が出土している。

［時期］　検出面と出土遺物から、縄文時代後期と推定される。

55号土坑（第２分冊第18図、写真図版41）

［位置］　14E８グリッド

［概要］　底面はやや湾曲し、壁面は外傾して椀状の断面形をなす。平面形は楕円形を呈す。堆積土中位～下位に５～30cmの自然礫が多量に混入。Ⅲ層上面で検出。

［規模］　1.86×1.12m

［堆積土］　黒褐色土の単層である。

［出土遺物］　土器破片（第２分冊第46図214～218）粘土塊（2845）が出土している。

［時期］　検出面と出土遺物から、縄文時代晩期中葉と推定される。

56号土坑（第２分冊第18図、写真図版41）

［位置］　13E17グリッド

［概要］　底面はほぼ平坦で、壁面は直立ぎみに立ち上がり浅いビーカー状の断面形をなす。平面形は不整な楕円形を呈し、深さは25cmを測る。堆積土上位～下位に10～25cmの自然礫をまばらに含む。Ⅲ層上面で検出。
［規模］　1.61×0.98m
［堆積土］　黒褐色土の単層である。
［出土遺物］　土器破片（第２分冊第46図219・220）、不定形石器（1863）が出土している。
［時期］　検出面と出土遺物から、縄文時代後期と推定される。

57号土坑（第２分冊第18図、写真図版41）
［位置］　14E12グリッド
［概要］　南側でP400を切る。底面は緩やかに湾曲し、壁面は外傾して椀状の断面形をなす。平面形は不整な円形を呈し、深さは20cmを測る。堆積土中位に５～10cmの自然礫が多量に混入。Ⅲ層上面で検出。
［規模］　1.50×1.34m
［堆積土］　上位が黒褐色土で、下位が暗褐色土の堆積。上位、下位ともに褐色土粒混じる。
［出土遺物］　土器破片（第２分冊第46図221）が出土している。
［時期］　検出面と出土遺物から、縄文時代晩期中葉と推定される。

58号土坑（第２分冊第18図）
［位置］　14E８グリッド
［概要］　南側でP351を切り、南東側でP529に切られる。平面形は不整形を呈す。Ⅱ層上面で検出。
［規模］　（1.45）×1.14m
［堆積土］　不明
［出土遺物］　土器破片（第２分冊第46図222）が出土している。
［時期］　検出面と出土遺物から縄文時代に属すると推定されるが、時期決定の資料が乏しいため詳細不明である。

59号土坑（第２分冊第22図）
［位置］　10E22グリッド
［概要］　平面形は楕円形を呈す。Ⅱ層上面で検出。
［規模］　0.83×0.55m
［堆積土］　不明
［出土遺物］　なし
［時期］　出土遺物が無く時期決定の資料を欠くため詳細は不明だが、検出層位から考えて縄文時代に構築された可能性が大きい。　（新井田・吉田・註：八木）

柱穴状小土坑（第２分冊第19図～第22図、写真図版８～10・19・43）
平成14年度
調査区北側を中心にほぼ全域から検出された。分布は９E～９Fグリッドに集中しており、４H～４Iグリッド、８I20グリッド、７J８～９グリッドに散在する程度である。
検出面は第Ⅱ～Ⅲ層である。堆積土はほとんど黒褐色土であり、柱痕などは確認されなかった。住

居跡や建物跡に対応するものはなく、また規則的な配列が見られないため柱穴状小土坑群として取り扱った。遺物は、P20・27・28・33・34の堆積土より土器小片が出土している。時代は、遺物や検出面から縄文時代晩期と判断する。（吉田）

平成15年度

道路建設部分の確認調査範囲を含め、662個の柱穴状小土坑が検出された。調査区西基準点３付近から西では、平成14年度で調査した柱穴状小土坑と同じ規模のものが多い。基準点３から東に礫層上面が露出している12～15ラインでは、柱痕が明確に残存するものが33個、それ以外のものが629個集中する。柱痕の認められるものは建物を構成する可能性が極めて高いと考えられ、それら全て断面図を記録し、掲載した。調査区南東は柱痕を持つ柱穴が弧状に廻り、住居跡である可能性もあるが、焼土や遺物の面的な広がりは認められなかった。検出面はⅢ層上面で、堆積土は大部分が暗褐色土で構成され、褐色土粒・炭粒が混入するものがある。柱穴の大きさは長軸径20～50cm、短軸径10～40cmにまとまる。深さは検出面による差異があるが、10.1～15.0cmにピークが認められ、5.1～25.0cmにまとまりが認められる。（八木）

（5）盛　土　遺　構

概要

平成14年度調査区において調査前段階から９E・９F・10E・10Fグリッドに１箇所、調査区南 ８J・９I・９J・10I・10Jグリッドに1箇所の高まりが認められ、北に位置する ９E・９F・10E・10Fグリッドの高まりを北盛土遺構、南に位置する ８J・９I・９J・10I・10J グリッドの高まりを南盛土遺構とした。盛土遺構の認定は、①Ⅳ層以下の褐色土層が再堆積している等の堆積に逆転が生じている、②炭層・炉跡等活動面が形成されている、③整地した可能性のある痕跡が認められる、以上①～③の条件を満たしていたため行った。よって、谷地形を埋め立てる「盛土遺構」や高く盛っていても地形改変を行う目的の「盛土遺構」は大橋遺跡でいう「盛土遺構」とは異なる。

北盛土遺構・南盛土遺構は段丘先端部に弧状に位置し、南盛土遺構は調査区外の延長上に独立丘が位置する。北盛土遺構と南盛土遺構の間には浅い谷が入っており、連続しない。また、南盛土遺構は大洞BC式～大洞C2式期、北盛土遺構は大洞C1式～大洞A式期に形成されてる。

北盛土遺構は９E・９F・10E・10Fグリッドに位置し、長軸（南北）24m、短軸（東西）12m、最大高約１mである。炭層と褐色砂質シルト層、暗褐色シルト層が互層をなす。炉跡３基とそれに伴う床面を盛土最上面・最下面で検出しており、さらに最下面では柱穴状ピットも多数検出しているため、盛土遺構の解釈として居住域と遺物廃棄の累積である可能性を指摘できる。調査は基本的にⅢ層上面まで行った。部分的にⅣ層上面まで下げて下部構造を確認した区域がある。結果としてⅢ層以下、遺物および遺構は認められない。出土遺物から考えられる時期は大洞C1～大洞A式である。

南盛土遺構は ８J・９I・９J・10I・10Jグリッドに位置し、長軸（東西）26m、短軸（南北）の調査区内のみで６m、最大高約１mである。北盛土遺構同様、炭層と褐色砂質シルト層、暗褐色シルト層が互層をなす。炉跡２基と、褐色土ブロックを混入し床面の可能性がある面を盛土最上面で確認した。最下面で焼土を確認したが、炭が出土していない。南盛土遺構もⅢ層上面まで調査を行った。Ⅲ層上面および部分的にトレンチを入れて下部構造を確認したが、北盛土遺構と異なり、柱穴状ピットは認められなかった。Ⅲ層以下、遺物および遺構は確認されないが、南盛土遺構の西端は風倒木痕が３箇所認められ、遺物を多く巻き込んでおり、下まで掘り進めた部分がある。出土遺物から考えられる時期は大洞BC～大洞C2式である。

北盛土遺構

北盛土遺構はグリッドに沿って東西にトレンチを設定することから調査を開始した。トレンチは４ｍおきに幅１ｍで設定した。遺物の取り上げは第Ⅲ章２節において既述したとおりである。以下ベルト毎の土堆積状況および遺物出土状況について記述する。

北盛土遺構Ｂ①（第２分冊第25図、写真図版12・14・16）　８Ｅ15・20・25・９Ｅ５・10・15・20・25南半に設定した東西トレンチを境に、北側を北盛土遺構Ｂ①北、南側を北盛土遺構Ｂ①南とした。平成14年度調査区内の東西メイントレンチ以北は炉跡を確認していないが、北盛土遺構Ｂ①北３・５・６層は砂質土で、Ｂ①北の西面は3a・5a層は炭が多量に含まれる層で構成されている。２・４・７・８層は遺物が多く、砂質土で構成される３・５・６層と炭層からの出土は少ない。北盛土遺構Ｂ①南は２層が１号炉に伴う褐色土が貼り付けられた床面で、北盛土遺構最上面に位置している。北盛土遺構Ｂ①南においても４・６層で暗褐色砂質土が堆積している。北盛土遺構は中央の８Ｆ21グリッド付近がもっとも厚く、南北に行くほど薄くなっており、８Ｆ21グリッド付近で層厚70cm、平成14年度調査区境の８Ｄ24グリッド付近で層厚20cm、８Ｆ25グリッド付近でも層厚い20cmである。

北盛土遺構Ｂ②（第２分冊第25図、写真図版13）　８Ｅ16・21～９Ｅ16・11・21・25グリッド北半に１ｍ幅で設定した。北盛土遺構Ｂ①北10層に対応するＢ②西10層と同じくＢ②東２層が包含層である。北盛土遺構の北端に位置するため、層厚は20cmと薄くなっている。

北盛土遺構Ｂ③（第２分冊第26図、写真図版13）　８Ｅ17・22～９Ｅ２・７・12・17・22グリッド南半に１ｍ幅で設定した。層厚は最も厚い地点で50cmである。Ｂ③東２・４層に非常に遺物が多く、間層である褐色土粒を多量に含む３層には少ない。また５層も遺物が少なく、褐色土粒を含む７層に遺物が多量に包含される。

北盛土遺構Ｂ④（第２分冊第26図、写真図版14）　８Ｅ18・23～９Ｅ３・８・13・18・23グリッド南半に１ｍ幅で設定した。層厚は最大で50cmである。Ｂ④東４層に焼土粒が混じり、５層が褐色土、６層が炭で構成されている。遺物は７層からの出土が多く、５・６層が次ぐ。Ｂ西は７層に炭が多く含まれ、遺物も多くまとまる。

北盛土遺構Ｂ⑤（第２分冊第26図、写真図版11）　８Ｅ15・20・25・９Ｅ５・10・15・20・25南半に設定した東西トレンチに隣接する８Ｅ15・20・25～9E5・10・15・20・25グリッド北半に１ｍ幅で設定した。層厚は最も厚いところで90cmである。６層が炭で構成され、６層は北盛土遺構Ｂ西④で確認された６層炭層に対応する。遺物は13層まで認められる。

北盛土遺構Ｂ⑥（第２分冊第27図、写真図版15）　８Ｅ15・20・25・９Ｅ５・10・15・20・25南半に設定した東西トレンチに隣接する８Ｆ11・16・21～９Ｆ１・６・11・16・21グリッド北半に１ｍ幅で設定した。東側２層上面が１号炉床面で、２層が北盛土遺構Ｂ①南３層に対応する。２号炉は６層中で検出された。９層上面に形成された６層の浅い立ち上がりが２号炉に関わる遺構の可能性がある。全体の層厚はもっとも厚いところで40cmである。遺物は東側が８層まで、西側が13層まで出土する。

北盛土遺構Ｂ⑦（第２分冊第27図、写真図版15）　８Ｆ18・23～９Ｆ３・８・13・18・23グリッド南半に１ｍ幅で設定した。東２層は炭を少量含み、下位に遺物を多量に包含する。東３層には褐色粘土質土ブロックを含む。遺物は東は６層まで、西は６・７層に遺物が多く包含される。

北盛土遺構Ｂ⑧（第２分冊第27図、写真図版16）　８Ｆ10・15・20・25～９Ｆ５・10・15グリッド北半に１ｍ幅で設定した。２層上面で５号炉を検出した。層厚はもっとも厚いところで30cmである。遺物は２・３層から多く出土している。

南盛土遺構

南盛土遺構は調査開始後、最初に設定したトレンチにおいて遺物が多量に出土し、さらに炭を多く含む黒褐色土と暗褐色土が互層をなして堆積していることが確認された。精査は４ｍおきにトレンチを設定することから調査を開始した。トレンチでの遺物取り上げ方法は既述のとおりである。以下、各ベルトの土層について記述する。

南盛土遺構Ｂ①（第２分冊第29図、写真図版24）　10Ｉ１～５・10Ｊ１～２グリッド東半に１ｍ幅で設定した。６層以下無遺物層。各層はほぼ水平に堆積している。１層は撹乱層であるが、遺物を多く包含する。４層に炭粒が含まれる。層厚はもっとも厚いところで56cmである。

南盛土遺構Ｂ②（第２分冊第29図、写真図版24）　９Ｉ24～25・９Ｊ21～23グリッド西半に１ｍ幅で設定した。１・２層は撹乱層。４層に位置する礫は４号炉の石囲炉である。８層は砂質土が混入している。314・324・408・418・1328・1492は平面的に出土しており、４号炉に伴う遺物の可能性がある。11層は炭で構成される。遺物は11層まで包含される。層厚は最も厚いところで78cmである。

南盛土遺構Ｂ③（第２分冊第29図、写真図版25）　９Ｉ14～15・９Ｊ11～13グリッド東半に１ｍ幅で設定した。南盛土遺構で最も厚く堆積しており28層に分層される。炭が多量に包含する９・12・14・21・23・26・27層、褐色土ブロックを含む18・20・24層がある。28層以下遺物は包含されない。８層上の３・４・５・６層は３号炉である。層厚はもっとも厚いところで86cmである。

南盛土遺構Ｂ④（第２分冊第30図、写真図版26）　９Ｉ４～５・９Ｊ１～４グリッド東半に１ｍ幅で設定した。南盛土遺構Ｂ③に並び厚く堆積しており、13層に分層される。３・５・６・９・11層は炭が多量に包含される。うち６層は南盛土遺構Ｂ③11層・⑩10層に相当する。遺物は２・４・６・８・12層からの出土が多い。盛土包含層の層厚は85cmである。

南盛土遺構Ｂ⑤（第２分冊第30図、写真図版27）　８Ｊ１～５グリッド西半に１ｍ幅で設定した。３・４層が遺物包含層である。６層以下無遺物層で、包含層形成以前の風倒木層５層、包含層形成後の風倒木層２層があり、南盛土遺構Ｂ④西側から南盛土遺構Ｂ⑤にかけて３基の風倒木を確認した。南盛土遺構の包含層を含有するため、遺物が多い。南盛土遺構Ｂ⑤以西は炭層が認められず、包含層の細かな堆積も認められない。盛土包含層層厚は70cmである。

南盛土遺構Ｂ⑥（第２分冊第30図、写真図版27）　南盛土遺構の最西８Ｊ１～５グリッド東半に１ｍ幅で設定した。４層のみ包含層で５層以下無遺物層となっている。撹乱が著しく、３層以上は撹乱層である。盛土包含層層厚は20cmである。

南盛土遺構Ｂ⑦（第２分冊第31図、写真図版28）　南盛土遺構Ｂ⑤とＢ⑭の間、８Ｊ19・24グリッド北半に１ｍ幅で設定した。１層下面、４層上面に遺物を多量に検出した。１・２層に炭化材粒が微量含まれる。また、３層に褐色土ブロックが含まれる。盛土層層厚は58cmである。

南盛土遺構Ｂ⑧（第２分冊第31図）　８Ｊ９･14グリッド北半に設定した。表土除去後、２層に細分した。１層から遺物が多量に検出され、完形壺の出土が目立つ。１層は南盛土遺構Ｂ⑥４層に対応する。盛土包含層層厚は20cmである。

南盛土遺構Ｂ⑨　９Ｊ17・22グリッドに位置する。調査区境に位置するため、調査時の観察には用いたが、南盛土遺構Ｂ⑨での遺物取り上げは行っていない。また、調査区境断面図を記録したため、南盛土遺構Ｂ⑨の断面は記録していない。

南盛土遺構Ｂ⑩（第２分冊第31、写真図版26）　９Ｊ７・12グリッド北半に設定した。南盛土遺構Ｂ③とＢ④の間に位置するベルトＡとその延長上にある南盛土遺構Ｂ④中間の９Ｊ１・２グリッド中間ベルトＢの断面を記録した。２層に褐色土ブロック少量を包含、３層に焼土粒･炭化材を検出している。

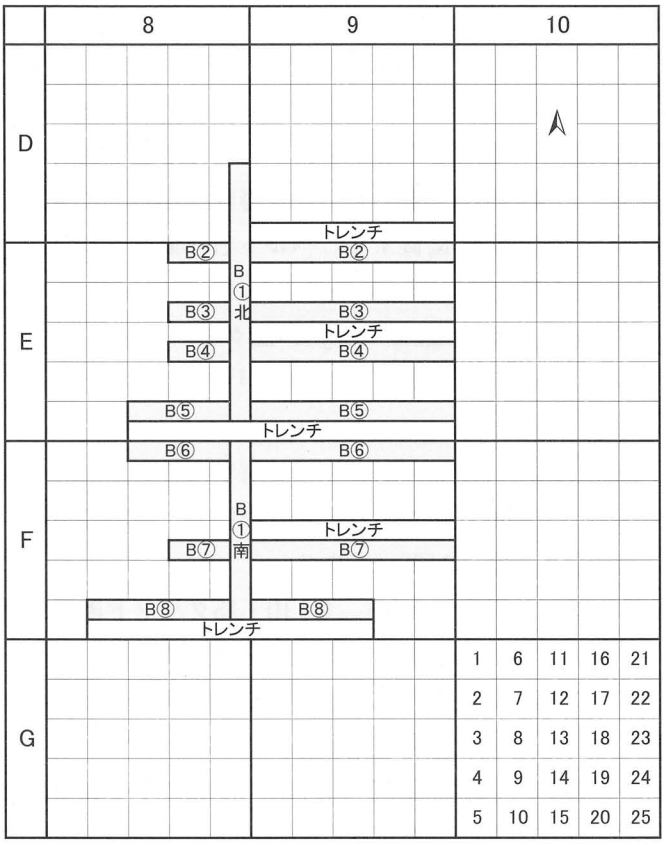
これらは南盛土遺構Ｂ③で検出した３号炉に伴う可能性がある。３号炉に相当する面は焼土粒・褐色土ブロックを含み、950・1192・1312・1366等が面的に出土している。４・６層に褐色土粒が多く、４・５層に炭粒を含むが７・９・11層は大部分が炭で構成される。炭層からは遺物の出土が少なく、上下炭層に挟まれる中間層に遺物が多く包含される。ベルトＢ⑩は南盛土遺構Ｂ④調査時に南盛土遺構Ｂ④土層に対応させて分層した。9b層は９層の下、10ａ層は10層の上に堆積している。９・11層の炭を多く含む層の間層に砂質土の10a層が位置する。ベルトＢ⑩断面図に図示した10・10a層上面から371深鉢が逆位で出土した。盛土包含層層厚は84cmである。

南盛土遺構Ｂ⑪（第２分冊第31図、写真図版28）　８Ｊ17・22グリッド北半に設定した。３層に分層され、２・３層が盛土包含層である。２層下面３層上面に遺物がまとまって出土している。盛土包含層層厚は42cmである。

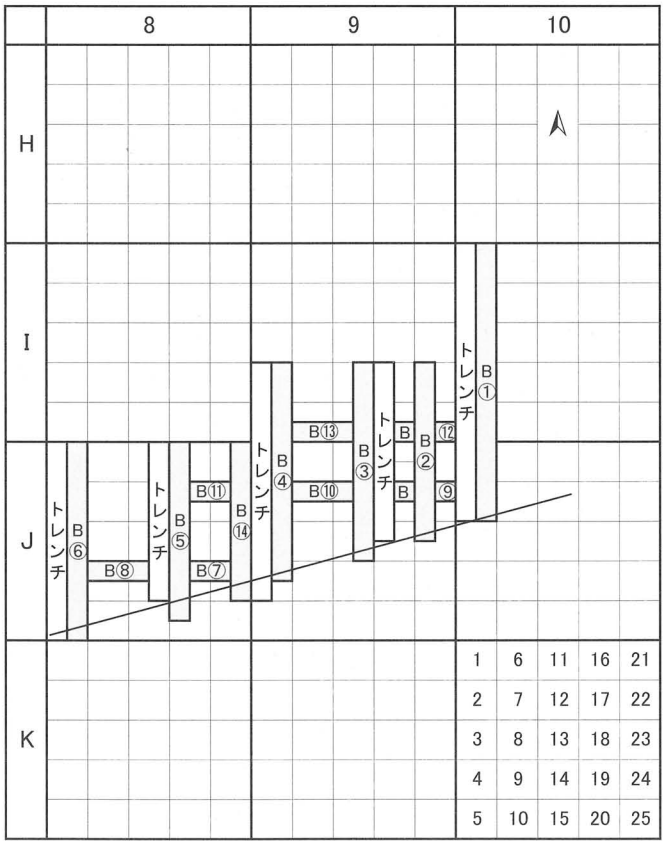
南盛土遺構Ｂ⑫（第２分冊第31図）　９Ｉ20・25グリッド南半に設定した。１層が撹乱層で、以下包含層である。南盛土遺構Ｂ③以西で明瞭な炭層は認められないが、炭粒は２・３・８層に少量含まれる。８・９層に遺物が多い。盛土包含層層厚は60cmである。

南盛土遺構Ｂ⑬（第２分冊第31図、写真図版28）　９Ｉ10・15グリッド南半に設定した。水田耕作の撹乱が掛かるが、３層以下７層まで盛土包含層である。南盛土遺構Ｂ③・Ｂ④・Ｂ⑩で明瞭な炭層以下に対応するが、３・４・５・７層に炭粒が含まれる。褐色土が含まれるのは４・６層。遺物は７層下面８層上面から多量に出土した。盛土包含層層厚は58cmである。

南盛土遺構Ｂ⑭（第２分冊第30図、写真図版27）　８Ｊ21～24グリッド東半に１ｍ幅で設定した。大規模な風倒木があり、多量に包含される遺物を巻きこんでいる。12層以下無遺物層で、その上面３・11層から遺物が多量に出土している。５・５′・８・９層に炭が多く、６・７・10層は褐色土粒が多く含まれる。遺物は褐色土粒が多く含まれる層の下面に多くまとまる。盛土層包含層層厚は84cmである。



北盛土遺構ベルト・トレンチ位置



南盛土遺構ベルト・トレンチ位置

第９図　盛土遺構ベルト・トレンチ位置図

（6）配　石　遺　構

配石遺構４基および配石遺構の可能性があるもの１基を確認した。

１号配石遺構（第２分冊第35図、写真図版29）

[位置]　現況の水田面直下で検出されるため、撹乱を受けていると考えられる。

[規模]　下部に土坑等は認められない。

[出土遺物]　付近に遺物の出土はない。　（吉田）

２号配石遺構（第２分冊第34図、写真図版29・30）

[位置]　５Ｈ６グリッドⅢ層上面で検出した。

[規模]　長軸67.5cm、短軸19.3cm、最大厚21.5cm、17.6kgの大形石棒を伴い、複雑な組石を呈する。柱状礫と扁平礫で構成され、柱状礫を埋め込むための掘り方が認められる。

[配石]　１点の大形石棒（2529）と75個の自然礫で構成される。柱状礫を中心に「x」字状の組石を呈する。

[長幅]　長軸11.5～67.5cm、短軸9.3～29.5cmに分布し、長軸11.5～31.2cm、短軸9.3～27cmにまとまりが認められる。平均値は長軸24.5cm短軸17.8cm。

[厚さ]　2.8～21.5cmに分布し、3.1～9.0cmにまとまる。平均値は7.7cm。

[重量]　0.5～27.0cmに分布し、0.5～9.0kgにまとまる。平均値は5.9kg。

[下部構造]　土坑を確認した。埋土上位に柱状礫の埋め込みが認められる。

[土坑規模]　長軸161cm、短軸160cm、深さ48cmである。

[土坑堆積土]　土坑は人為的に埋め戻されている。

[出土遺物]　土坑出土土器はないが検出面から、時期は盛土遺構・包含層同様、縄文時代晩期中葉と考えられる。

３号配石遺構（第２分冊第34図、写真図版29・30）

[位置]　５G19グリッド、２号配石遺構の東に隣接する。Ⅲ層上面で検出した。

[規模]　全体的に扁平礫が多い。下部には浅い土坑が認められる。

[配石]　24個の自然礫で構成される。

[長幅]　長軸7.2～26.7cm、短軸6.0～21.1cmに分布し、長軸15.1～26.7cm、短軸13.4～21cmにまとまりが認められる。平均値は長軸19.5cm短軸16.2cm。

[厚さ]　3.1～8.2cmに分布し、4.1～7.0cmにまとまる。平均値は5.8cm。

[重量]　0.2～5.5cmに分布し、1.1～3.0ｇにまとまる。平均値は2.6ｇ。

[下部構造]　下部に土坑を確認した。土坑は人為的に埋め戻されている。

[土坑規模]　長軸90cm、短軸62cm、深さ25cmである。

[土坑堆積土]　土坑は人為的に埋め戻されている。

[出土遺物]　遺物の出土はない。

４号配石遺構（第２分冊第34図、写真図版29・30）

[位置]　５H12グリッド、２号配石遺構の西に隣接する。Ⅲ層上面で検出した。

[規模]　南北1.5m、東西1.8mの規模で、２号配石遺構同様、中心に柱状礫を垂直に埋め込み、両脇に円形礫が据えられる。

[配石] 26個の自然礫で構成される。
[下部構造] 下部に土坑を確認した。土坑は人為的に埋め戻されている。
[土坑規模] 長軸160cm、短軸124cm、深さ62cmである。
[土坑堆積土] 土坑は人為的に埋め戻されている。
[出土遺物] 遺物の出土はない。

5号配石遺構(第2分冊第35図、写真図版42)
[位置] 14E5グリッドの表土除去後に確認した。
[規模] 中央に直径35cmの円形扁平礫が据えられ、中央の礫に接して礫が配置される。表土直下の検出であるため、掘り込みは認められなかった。
[出土遺物] 遺物の出土はない。検出面が表土直下であるため、時期判断材料に乏しいが、近辺からは縄文土器(第2分冊第49図－274～279・1416)・石皿(2177)が出土している。

(7)列 石 遺 構(第2分冊第10図、写真図版18)

列石は北盛土遺構南端の5・6号炉付近に位置する。自然礫が約3m列をなす。下部に土坑等が認められず、石囲炉に伴う可能性もある。 (吉田)

(8)溝 状 遺 構

1号溝(第2分冊第35図、写真図版42)
[位置] 調査区6J3～6K1グリッドに位置する。
[規模・方向・形態] 長さ7m28cm、上端幅87～1m30cm、下端幅38～80cm、深さ28cmである。方向は、N—Sに向かって緩やかに逆「く」の字形に湾曲している。断面は、緩いU字状に呈す。
[堆積土・検出状況] 黒褐色土と暗褐色土から成り、下位に小礫を含む。検出面は第Ⅲ層面である。
[遺物] 遺物の出土は認められない。 (吉田)

2号溝(第2分冊第19・35図、写真図版43)
[位置] 平成15年度調査区東、13E6～14D23グリッドに位置する。
[規模・方向・形態] 長さ17m85cm、上端幅40～50cm、下端幅20～30cm、深さ5cmである。
[堆積土・検出状況] 暗褐色土から成り、表土直下から掘り込まれている。検出時、堆積土の輪郭が明瞭であった。検出面が表土直下であるため、時期が判断できない。
[遺物] 摩滅した縄文土器片が出土しているが、土器片の状態および出土状況から溝に伴うものとは考え難い。縄文時代以降の所産の可能性がある。

(9)埋 設 土 器

1号埋設土器(第2分冊第10図、写真図版21)
[位置] 9C23グリッドで検出した。北盛土遺構平成15年度調査区北端東に隣接する。
[規模] 長軸48cm、短軸36cm、深さ6cmである。
[堆積土・検出状況] 堆積土は単層を呈する。遺構は表土直下で検出した。土器は自然礫に囲われていたが、焼土・炭が認められないこと、周辺に柱穴が認められないことから埋設土器として報告した。
[遺物] 埋設された土器(第2分冊第49図1400)は壺形土器胴部下半である。鉢形土器胴部下半の可能

性もあったが、内面に輪積み痕が明瞭に残り調整が甘かったため壺形土器と判断した。この他深鉢形土器破片（280）が出土している。

（10）包　含　層

２地点で確認した。北盛土遺構から西に広がる包含層を北包含層、調査区西端に位置する包含層を西包含層とした。北包含層は平成14年度調査区北中央から北盛土遺構にかけて約700㎡で確認した。遺物が多量に廃棄されている状況で、完全・略完形個体を多く包含する。包含層はⅡ層で、Ⅱ層調査後、Ⅲ層上面で遺構検出作業を再度行ったが、風倒木痕が数箇所認められるものの、土坑および柱穴状土坑等遺構は確認されない。部分的にトレンチを設定し、Ⅵ層まで下げたが遺構・遺物は検出されなかった。

西包含層は調査区南西端に約200㎡で確認した。自然の落ち込みとなっており、落ち際に沿って廃棄された状態である。

V 出 土 遺 物

資料の提示方法

資料の提示について実測図・観察表・写真図版を用いた。ただし粘土塊は写真掲載・観察表のみで実測図は作成していない。

出土点数　破損品・破片が接合した場合は、同一出土地点で１点ずつ数を記入した。

出土グリッド　北包含層と北盛土遺構は連続しているため平面的な区分が困難である。したがって８大グリッド11小グリッド南北ライン以東およびＦ大グリッド以北を北盛土遺構出土、これ以外の北包含層付近を北包含層出土とする。

実測図を示していない資料の観察表は本報告書に収録していないが、データは㈶岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センターに保管してある。

１　土　　器

（１）資料提示方法

発掘調査で得られた土器は40㍑コンテナ（42×32×30cm）換算で約535箱である。調査区全体から出土した土器を遺構・出土地点を考慮した上で全体様相として分類した。遺構内出土資料に関しては、立体資料のみ再度掲載した。遺構内出土立体資料の掲載番号は全体の通し番号で提示した。

部位名称は口縁端部、口縁部、頸部、注口部、胴部、底部、台部と記述した。

器種については「深鉢形土器」等と呼称すべきだが、「形土器」を省略し、「深鉢」等と記した。

（２）図　化　方　法

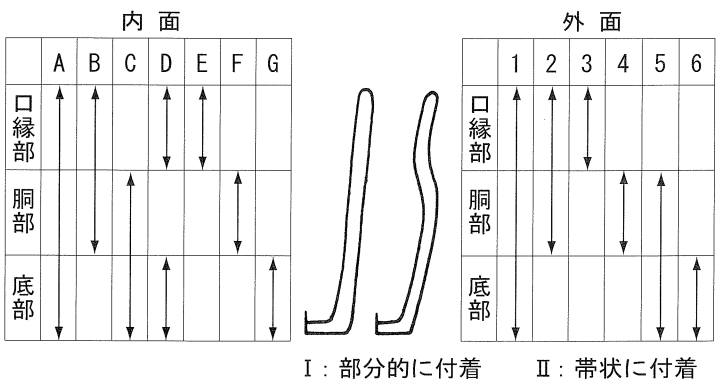
縮尺率は実測図が1/3・1/4（大形皿・大形浅鉢）・1/5（粗製深鉢）、破片断面図が1/3である。写真図版も概ね実測図に対応させ、大部分をほぼ同一の縮尺とした。実測図と写真図版で縮尺が異なる資料は、写真図版に縮尺率を併記した。文様の展開が必要な資料に関しては、拓影図を加えた。展開拓影図の縮尺は1/3・1/4・1/5・1/6で、図版レイアウト上の都合で実測図と同一でないものも多いため、それぞれ図面に記した。拓本は実測図上の中心を▼で示した。

（３）観察表の記載方法

非接合資料の同一個体の認定は担当調査員による。

グリッド間接合資料の扱いは、残存割合の高い方に帰属させた。盛土遺構の層間接合資料は下層に帰属させた。

二次焼成による炭化物の付着は第10図のようにパターン化し、内外面の状況を観察表に記載している。



第10図　土器炭化物付着位置図

（4）分　　類

① 中期

中期大木10式が出土している。南盛土遺構表土や掘立柱建物区域の包含層に含まれるものが大部分で、いずれも磨耗した破片資料である。

② 後期前葉

十腰内１式が出土している。晩期包含層に混入するものと、調査区東の掘立柱建物集中区の土坑出土のものがある。

深鉢

Ⅰ類　頸部が屈曲し、口縁部が外反する器形を呈するもの。磨消縄文が施されるもの。

Ⅱ類　頸部が屈曲し、口縁部が外反する器形を呈するもの。半截竹管状工具による刺突が施文されるもの。

Ⅲ類　頸部が屈曲し、口縁部が外反する器形を呈するもの。縄文のみ施文されるもの。

壺

１点出土している。頸部に４単位の橋状突起が貼り付けられている。

③ 後期中葉

関東地方の加曽利Ｂ２～３式併行期、金子昭彦氏の新山権現社２～３式期（金子1994b）の資料が出土している。晩期包含層に混入し、散見する程度である。また、明確に遺構に伴うものは認められず、南盛土遺構に混入する。

285・286は口縁部が朝顔形に開く器形である。横帯文が施され、286には区切り文が認められる。285は横帯文の上端区画刻み隆帯が施文される。

④ 後期後葉

所謂瘤付土器と呼ばれている土器群である。宮城県田柄貝塚等の発掘調査により４段階の変遷が提示されている（小林1999・2001）。深鉢・壺・注口土器が出土している。大橋遺跡では、後期中葉土器破片出土数より出土点数が多いが、南盛土遺構に混入する以外遺構内出土は認められない。

⑤ 大洞ＢＣ～大洞Ａ´式

本調査では大洞ＢＣ式～Ａ式が層位的に出土し、中でも大洞Ｃ1式（新）～Ｃ2式（古）が大部分を占める。以下、器種毎（深鉢・鉢・台付鉢・台付浅鉢・浅鉢・皿・壺・注口・香炉・蓋・ミニチュア順）に分類を行う。

図版は全て器種毎に並べた。分類は時期優先で、その中で器種毎に記述する。文様分類は器種毎に記述する。

深鉢

Ⅰ類　底部から口縁部にかけて直立する器形を呈する。Ⅰ文様帯が施文される。

Ⅱ類　底部から口縁部にかけて直立する器形を呈する。縄文のみ施文される。口縁端部が平らに調整されるものがある。

Ⅲ類　頸部に括れを持つ器形を呈し、胴部上半に最大径が認められる。口縁端部に刻みが施される。
ⅢＡ１類　口縁端部刻み直下に２条の沈線と、肩に１条の沈線あるいは段差が調整されるもの。
ⅢＡ２類　口縁端部刻み直下に１条の沈線と、肩に１条の沈線あるいは段差が調整されるもの。
ⅢＢ類　口縁端部に指頭押圧を施し、頸部に数条の横沈線が施されるもの。「九年橋型深鉢」(藤村1987a・b)を指す。稀に横沈線の上面に縦長突起が貼り付けられることがある。
ⅢＣ類　口縁端部に指頭押圧を施し、頸部無文帯のもの。
ⅢＤ類　縄文のみ施文されるもの。
ⅢＥ類　無文のもの。

鉢
Ⅰ類　底部から口縁部にかけて直立する器形を呈し、縄文のみ施文されるもの。藤村氏分類のⅠ類に相当する(藤村1987c・1988)
Ⅱ類　底部から口縁部にかけて直立するが、口縁部外面に緩やかな段差があり若干外反するもの。
Ⅲ類　底部から口縁部にかけて直立し、口縁部に２条あるは３条の沈線が廻るもの。胴部縄文は羽状縄文が多い。
ⅣＡ類　底部から口縁部にかけて直立し、口縁部に羊歯縄文が施文されるもの。底部付近に沈線が施される。
ⅣＢ類　頸部が張り出し、「く」の字状の器形を呈するもの。Ⅰ文様帯に羊歯縄文が施文され、文様帯に突起が貼り付けられる。
Ⅴ類　頸部は張り出し、「く」の字状の器形を呈するもの。
ＶＡ類　Ⅰ文様帯に並行沈線のみ施されるもの。
ＶＢ類　Ⅰ文様帯に並行沈線が施され、並行沈線内に刻みがあるもの。
ＶＣ類　Ⅰ文様帯に途切れる平行沈線が施文され、匹字文を呈するもの。沈線内に刻みが施される。
ＶＤ類　Ⅰ文様帯に途切れる平行沈線が施文され、匹字文を呈するもの。
ＶＥ類　Ⅰ文様帯に途切れる平行沈線が施文され、匹字文を呈するもの。沈線内に刻みが施される。沈線文様帯下部に縄文帯が配置される。
ＶＦ類　Ⅰ文様帯に途切れる平行沈線が施文され、匹字文を呈するもの。沈線内に刻みが施される。ＶＥ類の縄文帯部分が無文の隆帯であるもの。
ＶＧ類　Ⅰ文様帯に途切れる並行沈線が施文され、匹字文を呈するもの。沈線内に刻みが施される。匹字文下部に並行沈線文様帯があり、レンズ状文が付されるもの。
Ⅵ類　底部から頸部にかけて胴部上半が張り出し、頸部で一旦窄まり、頸部から口縁部にかけて直立する器形を呈するもの。
ⅥＡ類　Ⅰ文様帯に羊歯縄文状の沈線文様が施文され、Ⅱ文様帯に磨消縄文が施文されるもの。頸部に粘土粒を縦に貼り付ける。
ⅥＢ類　Ⅰ文様帯に並行沈線が施され、鉤状の刻みが施文されるもの。Ⅱ文様帯には磨消縄文が施文される。
ⅥＣ類　Ⅰ文様帯に並行沈線が施され、Ⅱ文様帯に磨消縄文が施文されるもの。
ⅥＤ類　Ⅰ文様帯に文様がなく、Ⅱ文様帯に磨消縄文が施文されるもの。
Ⅶ類　底部から頸部にかけて直立し、頸部が最大径となり頸部から口縁部に向けて「く」の字状に屈曲する器形を呈するもの。この器形は台付鉢に限定され、鉢には欠落する。台付鉢との比較のために設定した。

Ⅷ類　底部から頸部にかけて直立し、頸部が最大径となり、頸部に匹字文の隆帯が廻るもの。
Ⅷ A類　Ⅱ文様帯に磨消縄文が施文されるもの。
Ⅷ B類　Ⅱ文様帯に沈線で構成される工字文が施文されるもの。
Ⅷ C類　Ⅱ文様帯がなく、頸部匹字文隆帯と胴部縄文で構成されるもの。
Ⅸ類　底部から口縁部にかけて直立する器形を呈し、磨消縄文帯があるもの。
Ⅹ類　底部から頸部にかけて胴部上半が張り出し頸部で一旦窄まり、頸部から口縁部にかけて直立する器形を呈するもの。所謂九年橋型深鉢の文様が施文されるが非常に小さい。
Ⅺ類　底部から口縁部にかけて直立あるいは頸部が括れる器形を呈し、Ⅱ文様帯に大洞Ａ式の本様が施文されるもの。

台付鉢
Ⅰ類　底部から口縁部にかけて直立する器形を呈し、縄文のみ施文されるもの。Ⅰ類は鉢類に限定され、台付鉢には欠落する。
Ⅱ類　底部から口縁部にかけて直立するが、口縁部外面に緩やかな段差があり若干外反するもの。
Ⅲ類　底部から口縁部にかけて直立し、口縁部に２条あるは３条の沈線が廻るもの。胴部縄文は羽状縄文が多い。鉢類のⅢ類に対して台付鉢の方が胴部がより張り出す。
Ⅳ類　底部から頸部にかけて胴部上半が張り出し、頸部で一旦窄まり、頸部から口縁部にかけて緩やかに外反する器形を呈するもの。口縁部に羊歯縄文が施文される。
Ⅴ類　頸部は張り出し、「く」の字状の器形を呈するもの。
ＶＡ類　Ⅰ文様帯に並行沈線のみ施されるもの。
Ⅵ類　底部から頸部にかけて胴部上半が張り出し、頸部で一旦窄まり、頸部から口縁部にかけて直立する器形を呈するもの。
Ⅵ A類　Ⅰ文様帯に羊歯縄文状の沈線文様が施文され、Ⅱ文様帯に磨消縄文が施文されるもの。頸部に粘土粒を縦に貼り付ける。
Ⅵ B類　Ⅰ文様帯に並行沈線が施され、Ⅱ文様帯に磨消縄文が施文されるもの。
Ⅵ C類　Ⅰ文様帯に文様がなく、Ⅱ文様帯に磨消縄文が施文されるもの。
Ⅶ類　底部から頸部にかけて直立し、頸部が最大径となり頸部から口縁部に向けて「く」の字状に屈曲する器形を呈するもの。この器形は台付鉢に限定される。
Ⅶ A類　Ⅰ文様帯の並行沈線のみで、胴部は縄文のみのもの。
Ⅶ B類　Ⅰ文様帯が並行沈線のみで、Ⅱ文様帯に磨消縄文が施文されるもの。
Ⅶ C類　Ⅰ文様帯は並行沈線で刻みが付加され、Ⅱ文様帯に磨消縄文が施文されるもの。
Ⅶ D類　Ⅰ文様帯が欠落し、頸部に隆帯が付されるもの。Ⅱ文様帯に磨消縄文が施文される。
Ⅷ類　底部から頸部にかけて直立し、頸部が最大径となり、頸部に匹字文状の隆帯が廻るもの。
Ⅷ A類　Ⅱ文様帯に磨消縄文が施文されるもの。
Ⅷ B類　Ⅱ文様帯に沈線で構成される工字文が施文されるもの。
Ⅷ C類　Ⅱ文様帯がなく、頸部匹字文隆帯と胴部縄文で構成されるもの。
Ⅸ類　底部から口縁部にかけて直立する器形を呈し、Ⅰ文様帯が施されるもの。
Ⅹ類　底部から頸部にかけて胴部上半が張り出し頸部で一旦窄まり、頸部から口縁部にかけて直立する器形を呈するもの。所謂九年橋型深鉢の文様が施文されるが非常に小さい。Ⅹ類は鉢類に限定され、台付鉢には欠落する。

浅鉢

Ⅰ類　底面は丸底で、底部から口縁部にかけて緩やかに直立する器形を呈し、縄文のみ施文されるもの。

Ⅱ類　底面は丸底で、底部から口縁部にかけて直立するが、口縁部外面に緩やかな段差があり若干外反するもの。Ⅱ類は鉢類に限定され、浅鉢には欠落する。

Ⅲ類　底面は丸底で、底部から口縁部にかけて直立し、口縁部に１条の沈線が廻るもの。胴部は無文でミガキが著しい。

Ⅳ類　底部が丸底で胴部が張り出し頸部で一旦窄まり、頸部から口縁部にかけて緩やかに外反する器形を呈するもの。

ⅣＡ類　Ⅰ文様帯に羊歯縄文が施文され、Ⅱ文様帯に磨消縄文が施されるもの。

ⅣＢ類　頸部に粘土粒が横位に貼り付けられ、無文のもの。器面のミガキが著しい。

ⅣＣ類　Ⅰ文様帯は無文で、Ⅱ文様帯に磨消縄文が施文されるもの。

ⅣＤ類　Ⅰ文様帯は並行沈線が施され、刻みが施文される。Ⅱ文様帯には磨消縄文が施文される。

ＶＡ類　底面は丸底で、頸部は張り出し、「く」の字状の器形を呈するもの。Ⅰ文様帯に並行沈線が施文される。

ＶＢ類　Ⅱ文様帯に工字文が施されるもの。

Ⅵ類　底面は丸底で、底部から頸部にかけて胴部上半が張り出し、頸部で一旦窄まり、頸部から口縁部にかけて直立する器形を呈するもの。

ⅥＡ類　Ⅰ文様帯に羊歯縄文が施文され、Ⅱ文様帯に磨消縄文が施文されるもの。

ⅥＢ類　Ⅰ文様帯に並行沈線が施され、Ⅱ文様帯に磨消縄文が施文されるもの。

ⅥＣ類　Ⅰ文様帯に文様がなく、Ⅱ文様帯に磨消縄文が施文されるもの。

Ⅶ類　底面は丸底で、底部から頸部にかけて直立し、頸部が最大径となり頸部から口縁部に向けて「く」の字状に屈曲する器形を呈するもの。この器形は台付鉢に限定され、浅鉢には欠落する。

Ⅷ類　底面は丸底で、底部から頸部にかけて直立し、頸部が最大径となり、頸部に匹字文の隆帯が廻るもの。

ⅧＡ類　Ⅱ文様帯に磨消縄文が施文されるもの。

ⅧＢ類　Ⅱ文様帯に沈線で構成される工字文が施文されるもの。

ⅧＣ類　Ⅱ文様帯がなく、頸部匹字文隆帯と胴部縄文で構成されるもの。

Ⅸ類　底面は丸底で、底部から口縁部にかけて緩やかに立ち上がる器形を呈する。Ⅱ文様帯は胴部上半に配置され、下半は無文となり底面との境界が曖昧であるもの。小形と大形がある。

Ｘ類　Ｘ類は鉢・台付鉢類に限定され、浅鉢には欠落する。

Ⅺ類　底面は平底で、底部から口縁部にかけて外反する器形を呈する。所謂皿形土器。胴部・底面に磨消縄文が施文される。

Ⅻ類　底面は平底で、底部から口縁部にかけて直立する器形を呈する。所謂皿形土器。胴部に磨消縄文が施文される。

台付浅鉢

Ｖ類　頸部は張り出し、「く」の字状の器形を呈するもの。

ＶＡ類　Ⅰ文様帯に並行沈線が施文される。

ＶＢ類　Ⅰ文様帯に並行沈線が施され、Ⅱ文様帯に磨消縄文が施文されるもの。台部に文様が施文されるものもある。

Ⅷ類　底部から頸部にかけて直立し、頸部が最大径となり、頸部に匹字文の隆帯が廻るもの。

Ⅷ A類　Ⅱ文様帯に磨消縄文が施文されるもの。
Ⅷ B類　Ⅱ文様帯に沈線で構成される工字文が施文されるもの。
XII類　匹字文が施文される台部が付き、胴部は台部から口縁部にかけて緩やかに立ち上がる器形を呈する。文様は隆帯からなる匹字文が施文され、底面内側に沈線が円形に施される。

壺

壺は以下のとおり７類に分類される。壺で特筆されるのは、1225・1227等の胴部に認められる小さい穿孔である。壺のほか注口にも認められ、いずれも外面から内面に向けて施されており、外面の穿孔は小さいが内面は器面がハジケており、いずれの穿孔も外面から内面に向けて施されていると推測される。晩期土器に施される穿孔は既に鈴木氏による指摘があり（鈴木1998）、大橋遺跡の場合は大洞BC式から大洞C2式に穿孔が認められる。

Ⅰ類　胴部上半に最大径があり、「く」の字状の口縁部を呈する。口縁部は縄文帯となり、胴部上半に磨消縄文が施文される。
Ⅱ類　胴部下半に最大径があり、「く」の字状の口縁部を呈する。
　Ⅱ A類　胴部全体に磨消縄文が施文される。
　Ⅱ B類　磨消縄文帯は胴部全体に広がらず、胴部下位に縄文帯が配置される。
Ⅲ類　胴部下半が膨らみ、縄文が施文される。磨消縄文は胴部上半に限定される。
Ⅳ類　胴部中位に最大径がある器形を呈するもの。
　Ⅳ A類　胴部上半に磨消縄文が施文され、下位は縄文となる。
　Ⅳ B類　胴部上半に磨消縄文が施文され、下位は無文となる。
　Ⅳ C類　胴部全体に磨消縄文が施文されるもの。
　Ⅳ D類　胴部上半に工字文が施文されるもの。
　Ⅳ E類　胴部全体に縄文が施されるもの。
　Ⅳ F類　無文でミガキが著しいもの。
　Ⅳ G類　頸部から口縁部にかけて長く、口縁部付近に隆帯の匹字文が施文されるもの。
Ⅴ A類　頸部が短く、無文のもの。器面調整が粗い。
Ⅴ B類　頸部が短く、縄文が全体に施されるもの。
Ⅶ類　胴部に最大径があり、肩部上半に工字文が施文されるもの。
Ⅷ類　口縁部径が広いもの。

注口

Ⅰ類　大洞BC式のもの。
Ⅱ類　底面が丸底で磨消縄文が施文されるもの。
Ⅲ類　底面が平底で磨消縄文が施文されるもの。
Ⅳ類　胴部上位が壺形の口縁部を呈するもの。
Ⅴ類　胴部上位が香炉形を呈するもの。
Ⅵ類　底面に四脚が付き大洞A式のもの。

この他、香炉・蓋・ミニチュア土器が組成する。

2　石　器　類

発掘調査で得られた石器等は30㍑コンテナ換算で約170箱である。本節では、調査区全体から出土した石器を遺構・出土地点を考慮し、その上で全体として分析を試みた。

(1)資料の提示方法

資料の提示については出土石器一覧表・実測図・観察表・写真図版を用いた。なお、写真図版のうち、礫石器に関しては1面のみに留めた資料がある。

①出土石器　一覧表の記載

遺構別・地点別・種類別に出土数を記入した表である。

1　出土地点　遺構内出土石器はそれぞれの遺構ごとに、遺構外出土石器類は基本的には大グリッド毎に集計した。

2　器種名　一般的な石器や定形的な石器は、従来から呼称されている器種名を付けた。剥片石器で不定形な石器は「不定形石器」とした。

②出土点数　基本的には完形資料・略完形資料・破損資料・破片の別を問わず、1個1点として数えた。未成品は(　)内に数を記入し、完成品と区別した。破損品・破片が接合した場合は、同一出土地点で1点ずつ数を記入した。転用品については転用前と転用後の器種に入れた。

(2)観察表の記載

観察表は石器の特徴等を記入した表で、実測図の最後にまとめた。実測図を示していない石器の観察表は本報告書に掲載していないが、データは㈶岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センターに保管してある。観察表の主な項目は下記のとおりであり、各器種固有の観察項目は出土石器類の分類と分析で説明する。

図No.　実測図番号・観察表図No.・写真図版の遺物番号は一致する。

出土地点・層位　出土石器一覧表の出土地点と同じである。出土地点の分かる石器は、出土地点の後に記入した。

分類　器種ごとに細分類した分類記号である。細分類の説明は出土石器の分類と分析で記述する。

法量　器種毎に石器の正裏面・上下の並べ方および計測基準を設定し、計測値を記入した。長さは最大長、幅は最大幅、厚さは最大厚、重さは現存値である。破損品・破片の場合は現存値に(　)をつけた。

石材　石材鑑定は花崗岩学会に、ヒスイの可能性があった玉類3点の鑑定はフォッサマグナミュージアムに依頼した。

遺存状態　遺存状態は具体的に記述したほかは、完形品・略完形品・破損品・破片の区別は次のとおりである。

＊　完形品は完全な形で法量が計測できるものである。略完形品はわずかに欠損しているが、完形時の形をあまり変わらず、法量も完形品とほとんど変わらないものである。破損品は完形時の形がある程度想定できるが、法量は完形品と大きく異なるものである。破片は器種のみ特定できる程度のものである。

素材　剥片石器は主要剥離面の打点から遠位端の長さ(a)とこれに直行する最大幅(b)を比べ、aがbより大きい場合は縦長剥片、aがbより小さい場合は横長剥片とした。打点が除去されても明らかに区別できるものはそのまま記入した。打製石斧に関しては側縁側に打点があったと考えられるも

のは横長剥片、刃縁または基部側に打点があったと考えられるものは縦長剥片とした。また両極剥離痕のある剥片は両極剥離、自然面を多く残した礫素材と考えられるものは礫、自然面を残さなくとも剥片とは考えられないものを石核素材とした。

使用痕

備考　観察項目にないもので、下記の事柄や特に必要と思われる事柄を記入した。

・黒色付着物　化学分析を行っていないため、全て黒色付着物とした

・被熱　表面の赤変・黒変・煤の付着・熱によるはじけや剥落から判断した。

・切断　不定形石器を中心に縁辺が折れたようなものを切断とした。

(3)分類と分析

石器は石器と自然礫に大きく分けた。自然礫は配石遺構のもの以外は持ち帰っていない。

以下、石器器種について器種毎に分類し分析を加え説明する。

①石鏃（第２分冊第169～171図1542～1640、写真図版160・161）

総数391点出土している。Ⅲ類は尖頭器と形態の区別がつかないものが多いため、法量において断絶が認められる値を境に小形品を石鏃、大形品を尖頭器に分類した。石鏃は「各報告書間で石器の認定や未成品の識別が一定していない」（石川1996）と指摘されるように、未成品が製品に分類されていることが少なくない。また石鏃と石錐の分類も曖昧である。従って本遺跡出土石鏃は、以下の４条件を満たすものを製品と認定した。

①　弓矢先端にふさわしい尖頭部と矢柄を装着する着柄部、この先端部と基部双方の細部調整が施されているか。

②　側縁全周にわたって細部調整が加えられ、正面形が整えられているか。

③　側面からみて身部の軸が直線的に整えられているか。

④　矢柄を装着した痕跡が確認できるか。

以上の４項目のうち①～③がともに満たされた資料を製品と判断し、①～③のうち一つでも条件が満たされなければ未成品と判断した。④は矢柄との膠着剤としてのピッチ（天然アスファルト）が基部周辺に残存するものがあり、「④は認定必要条件ではなく、十分条件である。」（石川1996）と捉えた。

観察の結果、製品389点、未成品255点を抽出した。未成品は石鏃未成品に記述する。

分類　完形品を中心に基部の形状で大分類し、身部の形状で細分した。法量の別が認められるⅡＣ１類はさらに細別を行った。

Ⅰ類　無茎鏃

ⅠＡ類　　凹基無茎鏃。

ⅠＡ１類　凹基無茎鏃。先端部から基部にかけて直線的に整形されているもの。

ⅠＡ２類　凹基無茎鏃。先端部と基部の変換点が括れるもの。

ⅠＢ類　　平基無茎鏃。

ⅠＣ類　　平基無茎鏃。

ⅠＣ１類　平基無茎鏃で、先端部に傾斜変換点が認められるもの。

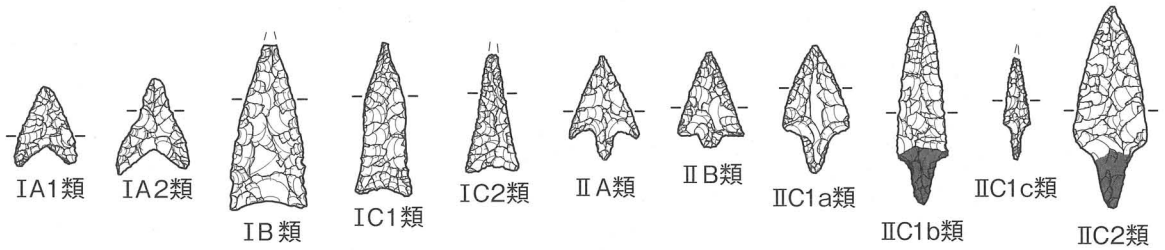
ⅠＣ２類

Ⅱ類　有茎鏃

ⅡＡ類　　凹基有茎鏃。

ⅡＢ類　　平基有茎鏃。
ⅡＣ１類　凸基有茎鏃。
ⅡＣ２類　凸基有茎鏃。身部下半が丸く張り出すもの。
ⅡＤ類　　緩やかに茎の作り出しが認められるもの。
ⅡＥ１類　身部下半が張り出すもの。
ⅡＥ２類　先端に傾斜変換点が認められ、長軸が長いもの。身部下半が鈍角に張り出す。
ⅡＦ類　　茎の作り出しが認められるものの、全体の形状は菱形を呈するもの。

Ⅲ類　円基鏃
ⅢＡ類　　棒状で石錐との区別が困難だが、前述の分類基準から石鏃と判断した。茎の作り出しは認められない。
ⅢＢ類　　いわゆる円基鏃。



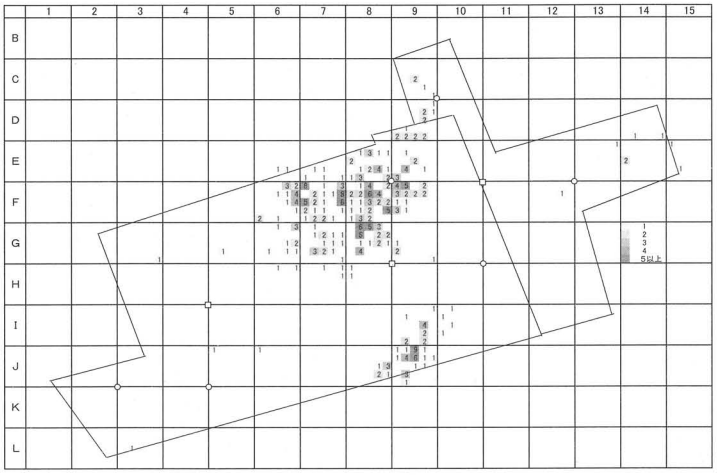
中茎の有無	基部形状など	分類
無茎	凹状	IA1
	凹状・基部張り出し	IA2
	平ら・身部ゆるやか	IB
	平ら・尖頭部ふくらむ	IC1
	平ら・身部直立	IC2
有茎	凹状	ⅡA
	平ら	ⅡB
	凸状	ⅡC1a
有茎	凸状	ⅡC1b
	凸状	ⅡC1c
	凸状	ⅡC2
	凸状	ⅡD
	凸状	ⅡE1
	凸状	ⅡE2
	凸状	ⅡF
	尖る	ⅢA
	丸い	ⅢB

第11図　石鏃分類図

分類別出土数と出土分布状況

第12図参照。分類別出土数は、ＩＡ類13点、ＩＢ類６点、ＩＣ類７点、Ⅱ類36点、ⅡＡ類９点、ⅡＢ類12点、ⅡＣ１類184点、ⅡＣ２類27点、ⅡＤ類７点、ⅡＥ１類52点、ⅡＥ２類３点、ⅡＦ類14点、ⅢＡ類２点、ⅢＢ類17点である。ⅡＣ類が卓越する。

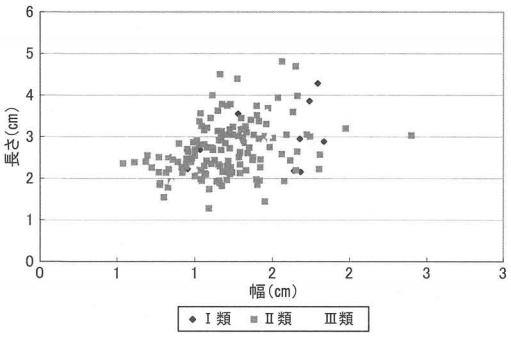
長さと幅　第13図参照。Ⅰ類は0.3～0.5cm、Ⅱ類は0.26～0.5cm、Ⅲ類はばらつきがあるが、Ⅰ・Ⅱ類に多い0.41～0.5cmがやや少ない傾向がある。



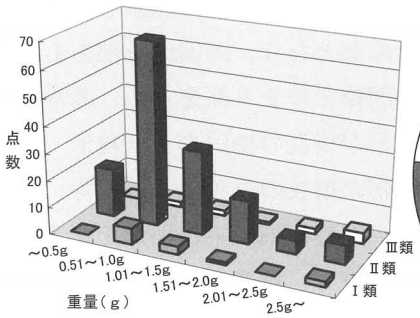
第12図　石鏃出土分布図

重さ　第14図参照。Ⅰ類0.51～1.0ｇ、Ⅱ類0.5～2.0ｇにまとまり0.5～1.0ｇにピークが認められる。Ⅲ類は0.5～2.5ｇに分布する。

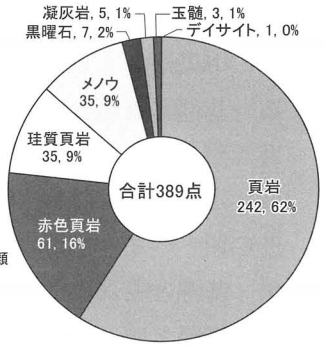
石材　第15図参照。頁岩242点（62％）、赤色頁岩61点（16％）、珪質頁岩35点（９％）、メノウ35点（９％）、黒曜石７点（２％）、凝灰岩５点（１％）、玉髄３点（１％）、デイサイト１点である。圧倒的に頁岩が卓越する。



第13図　石鏃長幅分布図



第14図　石鏃重量別出土数



第15図　石鏃石材組成

②**尖頭器**（第２分冊第172～174図1641～1665、写真図版161）

総数31点出土している。「ものを突き刺す目的をもって先端を鋭利に尖らせた石器、骨角器又は長い柄をつけて槍として用いる打製石器」（芹沢1962）とされ、先端の尖った剥片石器の総称として尖頭器とする。石鏃Ⅲ類との境界は法量による断絶が認められる４cmに求め、それ以上のものを尖頭器に分類する。

分類　完形品・略完形品を中心に形状・法量に着目し２分類した。

Ⅰ類　基部が尖るもの。石鏃ⅢＡ類の大形品で、４cm以上のもの。

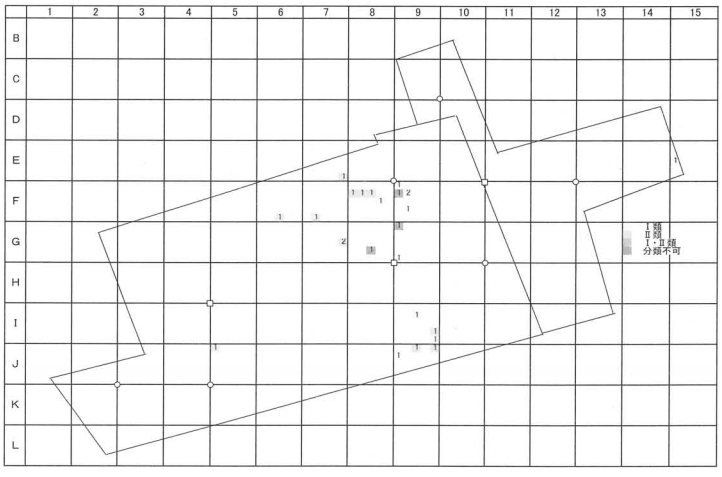
Ⅱ類　基部が円基を呈するもの。石鏃ⅢＢ類の大形品で、４cm以上のもの。

分類別出土数と出土分布状況　第16図参照。

Ⅰ類12点、Ⅱ類15点で、基部欠損し分類不可のものが４点ある。

出土分布を見ると、調査区東端の掘立柱建物集中区から１点、5Ｊ1グリッドの包含層から１点出土している以外は南北盛土遺構と北包含層から出土している。出土数が少ないため、全体の傾向と断言しかねるが、Ⅰ類は北盛土に多く、Ⅱ類は北包含層および南盛土にまとまる傾向がある。

石材は珪質頁岩１点、頁岩27点、赤色頁岩２点、玉髄１点で、頁岩が卓越する。



第16図　尖頭器出土分布図

③**石錐**（第２分冊第174・175図1666～1716、写真図版161・162）

押圧剥離による調整がなされ、先端部が意識的に整形されている石器の中で、石鏃・尖頭器を除い

たもの、および尖頭状の先端部が摩耗しているものを石錐とした。摩耗痕を残すものは、対象物に回転穿孔を行った結果と考えられ、使用品とした。総数252点出土しており、51点を掲載した。

分類　形状に着目して６分類し、石鏃からの転用品と思われるものをⅦ類として加えた。

Ⅰ類　全体の形状が棒状あるいは柳葉形をなすもの。

ⅠＡ類　両端に二次加工があるもの（1666～1676）。

ⅠＢ類　錐部が一端のみに作られ、他端は鈍頭をなすもの（1677～1683）。

Ⅱ類　中央がふくらみつまみ部となり、両端に錐部をもつもの（1684～1686）。

Ⅲ類　基部と錐部の区別が明瞭でつまみ部をもち、基部に対して錐部が長いもの。

ⅢＡ類　つまみ部の平面形が横長の楕円形・三角形・四角形をなすもの（1687～1690）。

ⅢＢ類　つまみ部の平面形が縦長の三角形・四角形、方形・円形をなすもの（1691～1694）。

ⅢＣ類　つまみ部の平面形が縦に細長い楕円形をなすもの（1695・1696）。

Ⅳ類　基部と錐部の区別が明瞭で、錐部が極端に短いもの（1697～1701）。

Ⅴ類　基部と錐部の区別が明瞭で、つまみ部の両端が上方に屈曲し二又になるもの（1702・1703）。

Ⅵ類　基部と錐部の区別が不明瞭なもの。

ⅥＡ類　素材剥片の形状をとどめ、錐部から基部にかけて次第に広がるもの（1704～1707）。

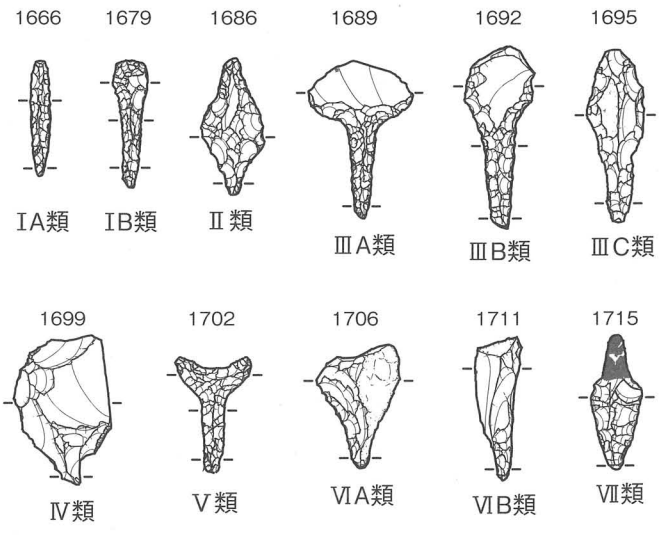
ⅥＢ類　棒状、長三角形の細身の剥片に微弱な加工を施したもの（1708～1712）。

Ⅶ類　石鏃からの転用品（1713～1716）。

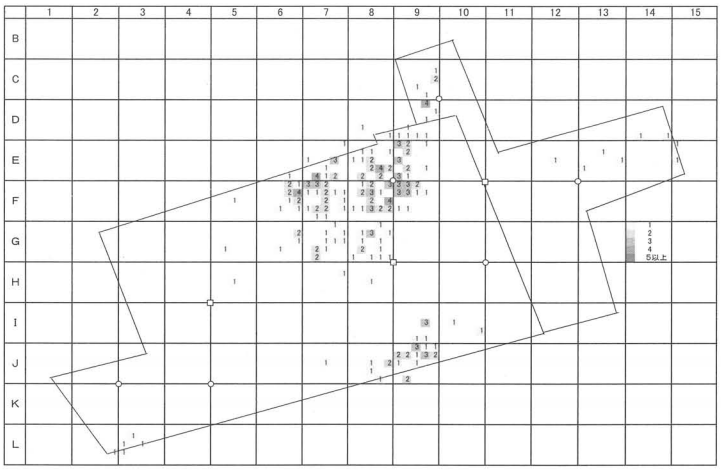
分類別出土数と出土分布状況　分類別出土数は、ＩＡ類88点（34.9％）、ＩＢ類16点（6.3％）、Ⅱ類26点（10.3％）、ⅢＡ類21点（8.3％）、ⅢＢ類28点（11.1％）、ⅢＣ類13点（5.2％）、Ⅳ類19点（7.5％）、Ⅴ類２点（1.0％）、ⅥＡ類17点（6.7％）、ⅥＢ類18点（7.1％）、Ⅶ類４点（1.6％）である。棒状のⅠ類、次いで明瞭な基部に長い錐部をもつⅢ類が多いのが特徴で、細部まで調整が及ぶⅤ類や石鏃からの転用品としたⅦ類はごくわずかでしかない。

出土分布は、総数252点のうち表採資料等を除く233点を対象とする。第18図参照。すべて遺構外からの出土で、分布の中心は北盛土周辺である。８Ｆグリッドからの出土が27点（11.6％）と最も多く、西に隣り合う７Ｆグリッドが25点（10.7％）と次ぐ。南盛土では９Ｆグリッドに18点（7.7％）と集中している。

形　状	特　　徴	分　類
棒状・柳葉状	両端二次加工	ＩＡ類
	一端のみ二次加工	ＩＢ類
基部が明瞭	中央につまみ部、両端に錐部	Ⅱ類
基部が明瞭	錐部が長く、つまみ部が縦長	ⅢＡ類
	錐部が長く、つまみ部が縦長	ⅢＢ類
	錐部長く、つまみ部が細長く楕円	ⅢＣ類
基部が明瞭	錐部短い	Ⅳ類
基部が明瞭	つまみ部が二又	Ⅴ類
基部が不明瞭	錐部から基部へと広がる	ⅥＡ類
	細身の剥片に微弱な加工	ⅥＢ類
石鏃からの転用品	－	Ⅶ類



第17図　石錐分類図



第18図　石錐出土分布図

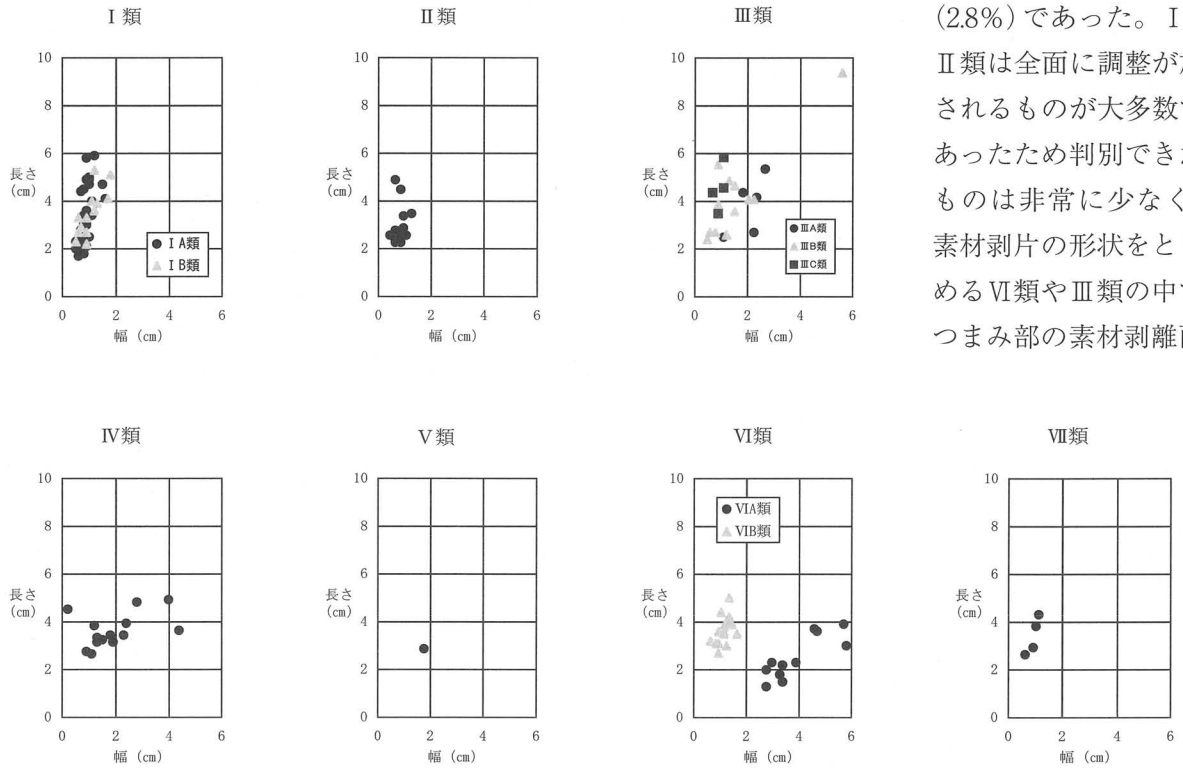
長さと幅　第19図参照。完形品138点を対象とする。分類基準に反映し、Ⅰ・Ⅱ・ⅢC・ⅥB類は幅２cm以内にまとまって分布している。対してⅣ・ⅥA類は幅広の傾向が認められる。

厚さ　第20図参照。完形品138点を対象とする。Ⅰ類は0.5cm以内の占める割合が多いが、他は各類とも0.51～1.0cmにほとんどが分布する。Ⅳ・ⅥA類に厚みのあるものが多い傾向が見られる。

重さ　第21図参照。完形品138点を対象とする。各類とも５g以下に多く分布するが、幅広の傾向があるⅣ・ⅥA類は重量にばらつきがあり、他と比べて５～15gの占める割合が多い。

石材　第４表、第22図参照。総数252点を対象とする。頁岩が206点で全体の81.8％を占める。頁岩以外には、珪質頁岩、赤色頁岩、凝灰岩、緑色凝灰岩、デイサイト、玉髄、メノウがあり、緑色凝灰岩と玉髄は各１点のみの出土となっている。

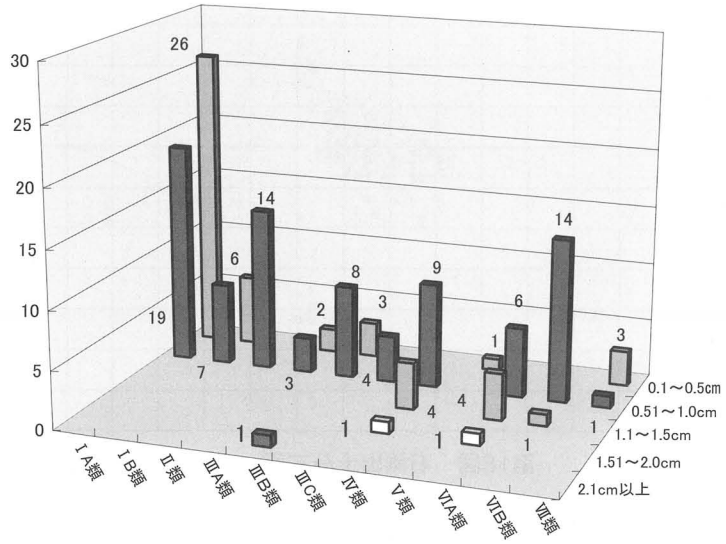
素材　素材を判別できたものはわずか14点（5.5％）で、横長剥片が９点（64.2％）、縦長剥片が５点（35.8％）と、横長剥片が多い。また、横長剥片の可能性があるものは８点（3.2％）、縦長剥片の可能性があるものは７点（2.8％）であった。Ⅰ・Ⅱ類は全面に調整が施されるものが大多数であったため判別できたものは非常に少なく、素材剥片の形状をとどめるⅥ類やⅢ類の中でつまみ部の素材剥離面



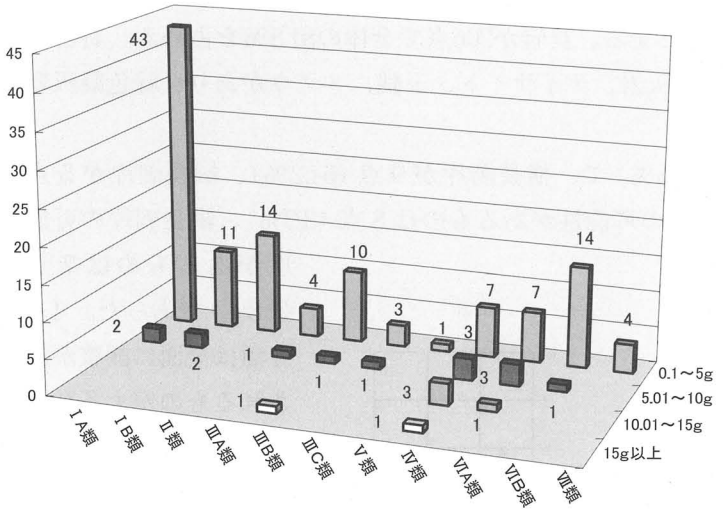
第19図　石錐分類別長幅分布図

まで調整が及ばないものにおいて判別可能なものが多い。

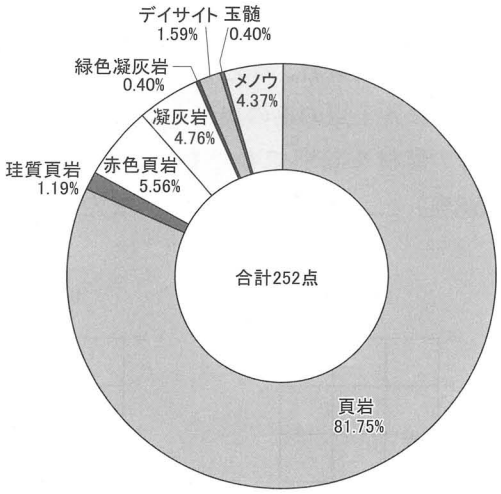
遺存状態　総数252点のうち、完形品138点（54.7％）、破損品114点（45.3％）と、完形品が若干多い。破損品のうち、錐部を欠損しているものが106点（93.0％）と高い割合を占める。最も破損率が高いのはⅢ類で、ⅢＡ類が21点中14点（66.7％）、ⅢＢ類が28点中17点（68.0％）、ⅢＣ類が13点中８点（61.5％）と、いずれも半数を超える。



第20図　石錐分類別厚さ図



第21図　石錐分類別重量図



第22図　石錐石材組成

第４表　石錐分類別石材

分類	頁岩	珪質頁岩	赤色頁岩	凝灰岩	緑色凝灰岩	デイサイト	玉髄	メノウ	合　計
Ⅰ A	71	1	4	4	1	1	0	6	88
Ⅰ B	14	0	2	0	0	0	0	0	16
Ⅱ	19	0	3	3	0	0	0	1	26
ⅢA	19	1	0	1	0	0	0	0	21
ⅢB	22	0	1	2	0	2	0	1	28
ⅢC	11	0	0	1	0	0	0	1	13
Ⅳ	16	0	2	1	0	0	0	0	19
Ⅴ	2	0	0	0	0	0	0	0	2
ⅥA	14	0	1	0	0	1	0	1	17
ⅥB	15	0	1	0	0	0	1	1	13
Ⅶ	3	1	0	0	0	0	0	0	4
合計	206	3	14	12	1	4	1	11	252

使用痕　第５・６表参照。肉眼による観察を行った結果、48点（19.4％）に使用痕が認められた。使用痕には、錐部に残る摩耗痕、つぶれ痕、光沢痕があげられる。ＩＡ類で88点中22点（25.0％）、ＩＢ類

第５表　石錐分類別使用痕

	有		無	合計
分類	一端	両端		
ⅠA	19	3	66	88
ⅠB	3	0	13	16
Ⅱ	4	1	21	26
ⅢA	3	0	18	21
ⅢB	2	0	26	28
ⅢC	2	0	11	13
Ⅳ	2	0	17	19
Ⅴ	0	0	2	2
ⅥA	3	0	14	17
ⅥB	3	0	15	18
Ⅶ	4	0	0	4
合計	45	4	203	252

第６表　石錐分類別付着物

	付　着				無	合計
分類	錐部	基部	錐部・基部	基部～錐部		
ⅠA	1	0	0	2	85	88
ⅠB	0	0	0	0	16	16
Ⅱ	3	0	0	0	23	26
ⅢA	0	2	0	0	19	21
ⅢB	0	0	1	0	27	28
ⅢC	0	1	0	0	12	13
Ⅳ	0	0	0	0	19	19
Ⅴ	0	0	0	0	2	2
ⅥA	0	0	0	0	17	17
ⅥB	0	0	0	0	18	18
Ⅶ	0	2	0	0	2	4
合計	4	5	1	2	240	252

で16点中３点（18.8％）とⅠ類で多い傾向が見られる。両端に錐部をもつⅠA・Ⅱ類は、ⅠA類で３点（1669・1671）、Ⅱ類で１点（1684）、両端に使用痕が確認された。

また、12点（4.8％）に付着物が認められた。付着物は、ⅠA・Ⅱ・Ⅲ・Ⅶ類でのみ見られ、錐部に付着したものが４点、基部（Ⅶ類の場合は中茎部）に付着したものが５点、錐部と基部の両方に付着したものが１点で、ⅠA類においては錐部から基部にかけて付着したものが２点（1674）存在する。錐部に使用痕があり、基部に付着物が認められるもの（148）も若干存在している。

転用品　第17図参照。石鏃からの転用品と考えられるものが４点出土している。法量・形態からはいずれも石鏃と判断できるが、一端に摩耗痕が認められることから、石錐と同様の機能を果たした可能性が大きい。（新井田）

④石匙（第２分冊第175～183図1717・1820、写真図版162～165）

つまみ状の突起を有する石器で、かつ刃部と判断できる形状の縁辺を備えるものを石匙とした。総数は製品388点である。

分類　第23図参照。完形品を対象とし、形状に着目して５分類し、さらに細分を行った。石匙の水平は樋口1986を参考に、つまみ部におけるノッチの最も深く抉りこんだ箇所を水平に据えた。形状基準は、刃部が30°～60°の間のものを斜歯型とし、30°以下は横型、60°以上のものは縦型とした。

Ⅰ類　縦型石匙　つまみ部の軸を垂直に位置させたとき刃部が縦に長いもの。

ⅠA類　縦長剥片を使用。主剥離面の打面方向はつまみ部を上に据えた場合、上から下へ（↓）。

ⅠB類　縦長剥片を使用。主剥離面の打面方向は下位から上位方向（↑）。

ⅠC類　横長剥片を使用。主剥離面の打面方向はつまみ部を上に据えた場合、左から右方向（→）。

ⅠD類　横長剥片を使用。主剥離面の打面方向は右から左方向（←）。

Ⅱ類　横型石匙　つまみ部の軸を垂直に位置させたとき刃部が横に長いもの。

Ⅱ１類　身部の形状が楕円形を呈するもの。つまみ部の位置でA類中央、B類右寄り、C類左寄りに細分される。

Ⅱ２類　身部の形状が銀杏形を呈するもの。

Ⅱ３類　身部形状が撥形を呈するもの。

Ⅱ４類　身部の形状が楕円形で全周に刃がつけられるもの。

Ⅱ５類　身部の形状が方形で全周に刃がつけられるもの。

ＩＡ類　縦長剥片を使用。主剥離面の打面方向はつまみ部を上に据えた場合、右から左方向（←）。

ＩＢ類　縦長剥片を使用。主剥離面の打面方向は左から右方向（→）。

ＩＣ類　横長剥片を使用。主剥離面の打面方向はつまみ部を上に据えた場合、上から下方向（↓）。

ＩＤ類　横長剥片を使用。主剥離面の打面方向は下から上方向（↑）。

Ⅲ類　斜歯石匙　つまみ部の軸を垂直に位置させたとき刃部が斜位のもの。

ＩＡ類　縦長剥片を使用。主剥離面の打面方向はつまみ部を上に据えた場合、上から下へ（↓）。

ＩＢ類　縦長剥片を使用。主剥離面の打面方向は下位から上位方向（↑）。

ＩＣ類　横長剥片を使用。主剥離面の打面方向はつまみ部を上に据えた場合、左から右方向（→）。

ＩＤ類　横長剥片を使用。主剥離面の打面方向は右から左方向（←）。

Ⅳ類　つまみ部が２つある石匙。

ＩＡ類　縦長剥片を使用。主剥離面の打面方向はつまみ部を上に据えた場合、上から下へ（↓）。

ＩＢ類　縦長剥片を使用。主剥離面の打面方向は下位から上位方向（↑）。

ＩＣ類　横長剥片を使用。主剥離面の打面方向はつまみ部を上に据えた場合、左から右方向（→）。

ＩＤ類　横長剥片を使用。主剥離面の打面方向は右から左方向（←）。

Ⅴ類　つまみ部が小さいもの。

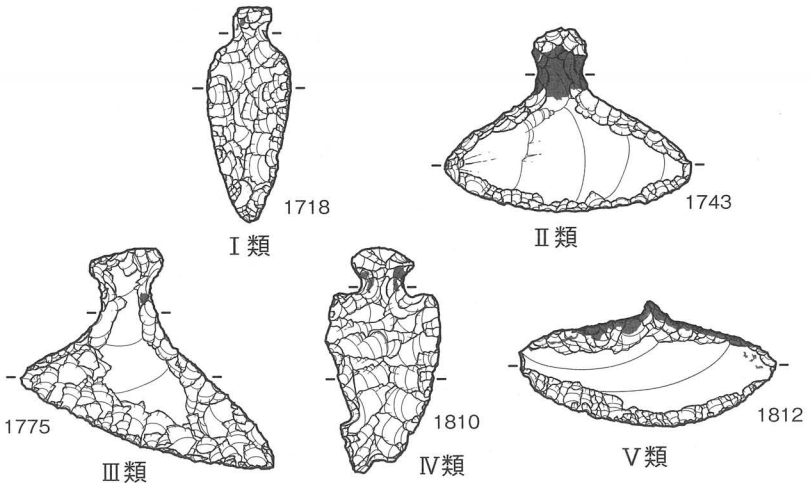
ＩＡ類　縦長剥片を使用。主剥離面の打面方向はつまみ部を上に据えた場合、上から下へ（↓）。

ＩＢ類　縦長剥片を使用。主剥離面の打面方向は下位から上位方向（↑）。

ＩＣ類　横長剥片を使用。主剥離面の打面方向はつまみ部を上に据えた場合、左から右方向（→）。

ＩＤ類　横長剥片を使用。主剥離面の打面方向は右から左方向（←）。

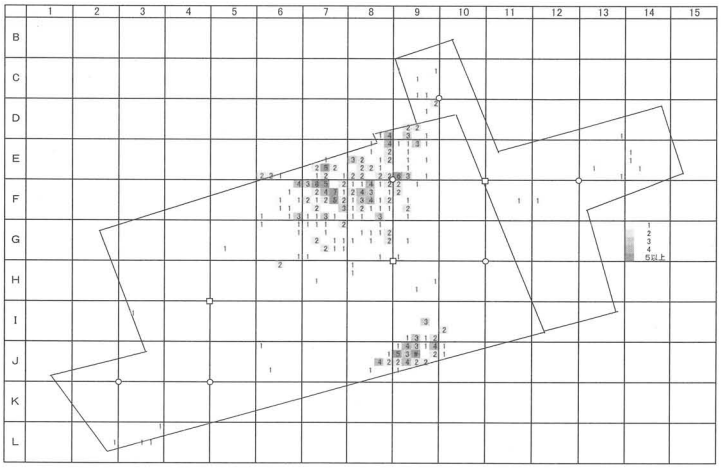
形　状	分類
縦　型	Ⅰ類
横　型	Ⅱ類
斜刀型	Ⅲ類
つまみが二つ	Ⅳ類
つまみが小さい	Ⅴ類



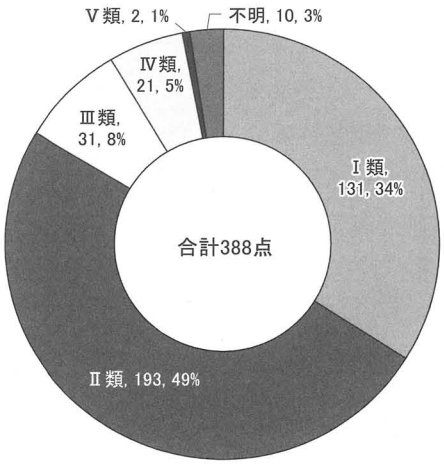
第23図　石匙分類図

分類別出土数と出土分布状況　第24・25図参照。分類別出土数はⅠ類131点（34％）、Ⅱ類193点（49％）、Ⅲ類31点（８％）、Ⅳ類21点（５％）、Ⅴ類２点（１％）である。細分されるⅡ類の小分類別出土数を見ると、Ⅱ１・Ⅱ２・Ⅱ３類が圧倒的に多い。

出土分布状況は、西包含層から４点、調査区東掘立柱建物集中区から６点出土している他は南北盛土遺構および北包含層にまとまり、７Ｅ・７Ｆグリッドに集中する傾向が認められる。



第24図　石匙出土分布図



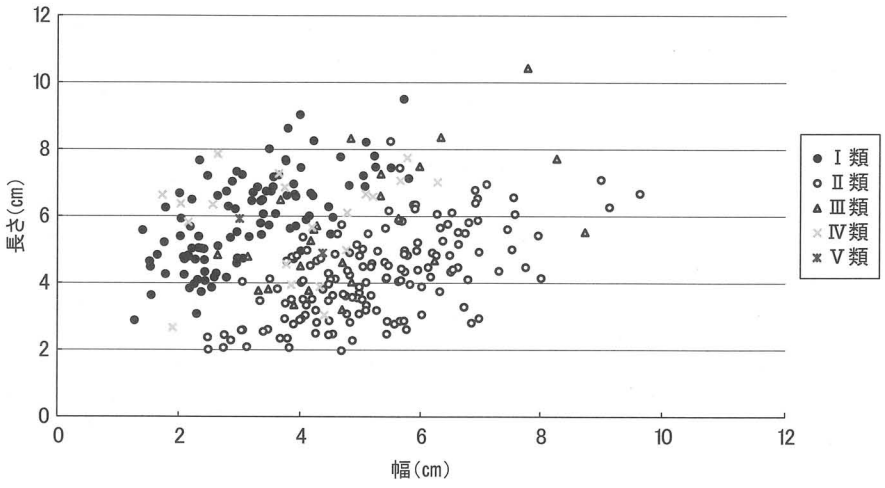
第25図　石匙分類別出土数

第７表　石匙小分類別出土数

		形								状				
		Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ1	Ⅱ2	Ⅱ3	Ⅱ4	Ⅱ5	Ⅱ6	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	不明	合計
素材	A	89	2	13	5	5		2		22	8			146
	B	20	3	24	9	7					4			67
	C	18	9	35	26	15	8	4	6	2	2			125
	D	2	1	1	1	1				4	1			11
	判別不能	2	3	4	4	3	3			3	6	2	9	39
	合計	131	18	77	45	31	11	6	6	31	21	2	9	388

長さと幅　第26図参照。Ⅰ類は長さ2.9～9.5cm・幅1.3～5.8cm、Ⅱ類は長さ2.0～8.2cm・幅2.5～9.6cm、Ⅲ類は長さ3.2～10.4cm・幅2.6～8.7cm、Ⅳ類は長さ2.6～7.8cm・幅1.7～6.2cm、Ⅴ類は長さ4.9～5.9cm・幅3.0～4.4cmに分布する

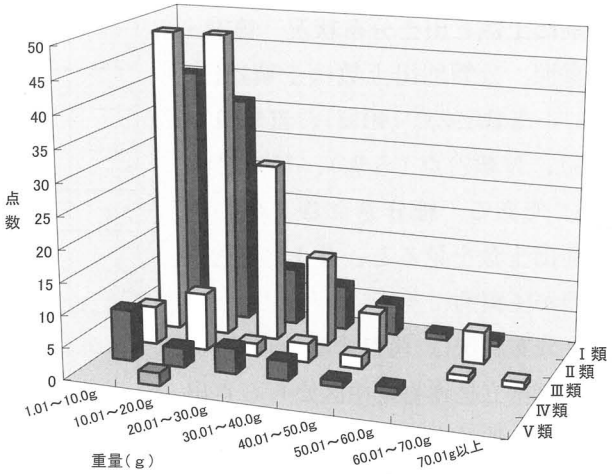
重さ　第27図参照。完形品294点を対照とする。Ⅰ類は1.5～20.0ｇにピークが認められる。Ⅱ類は1.7～20.0ｇに多いが、以下重量が重い方に緩やかに減少し、Ⅰ類のような激減ではない。総数が少ないが、Ⅲ類は10.0～20.0ｇが多く、Ⅳ類は2.5～10.0ｇが多い。



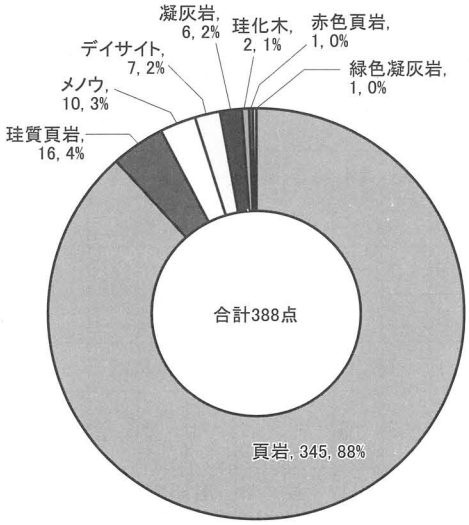
第26図　石匙分類別長幅分布図

石材　第28図参照。総数

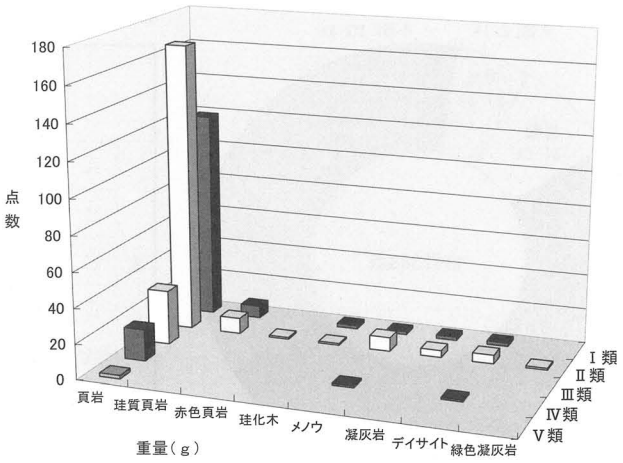
388点を対象とする。頁岩が345点（88％）・珪質頁岩16点（４％）・メノウ10点（３％）・デイサイト７点（２％）・凝灰岩６点（２％）・珪化木２点（１％）・赤色頁岩１点（0.2％）・緑色凝灰岩１点（0.2％）である。頁岩が全体の88％と卓越する。分類別石材は（第29図参照）、各類とも頁岩が大部分を占めており、分類に特定の石材が偏る傾向は見出せない。



第27図　分類別重量図



第28図　石匙石材組成



第29図　石匙分類別石材

素材　第８表参照。分類別素材剥片形状は、Ⅰ類は縦長110点（84％）・横長20点（15.3％）で縦長が多く、Ⅱ類は縦長74点（38.5％）・横長115点（59.9％）で横長が多い。

遺存状態　第９表参照。各類完形率が非常に高い。Ⅰ類は欠損38点、完形93点で欠損資料は29％である。欠損38点中32点は刃部欠損で使用に伴う欠損の可能性がある。Ⅱ類は欠損33点に対し完形160点で、欠損資料の割合は17％である。Ⅱ類の欠損資料も33点中刃部欠損が31点と卓越する。これらの傾向はⅢ・Ⅳ類も同様であり、完形率が高いものの、欠損資料は刃部欠損のみである。

使用痕　第10表参照。石匙のつまみ部に

第８表　石匙分類別素材

	縦	横	不明	合計
Ⅰ類	110	20	1	131
Ⅱ類	74	115	3	192
Ⅲ類	26	5		31
Ⅳ類	17	3		20
Ⅴ類	1		1	2
分類不可			12	12
合計	228	143	17	388

第９表　石匙分類別遺存状態

	つまみ部欠損	刃部欠損	つまみ・刃部欠損	完形	合計
Ⅰ類	2	32	4	93	131
Ⅱ類	2	31		160	193
Ⅲ類		5		26	31
Ⅳ類		1		20	21
Ⅴ類				2	2
		6		4	10
合計	4	75	4	305	388

は装着に伴うものと考えられる黒色付着物が観察される。付着する黒色付着物は理化学的分析を行っておらず、アスファルトの可能性が推測されつつも確証ではないため黒色付着物とした。石匙全体を見ると、27.1%に黒色付着物が認められる。分類別では、Ⅰ類16.8%、Ⅱ類33.7%、Ⅲ類38.7%、Ⅳ類16.6%、Ⅴ類50%の付着率を示す。Ⅱ・Ⅲ・Ⅴ類は全体の平均値よりも高く、Ⅰ・Ⅳ類は低い。

第10表　石匙分類別黒色付着物

	有	無	合計	付着率（%）
Ⅰ類	22	109	131	16.8
Ⅱ類	65	128	193	33.7
Ⅲ類	12	19	31	38.7
Ⅳ類	3	18	21	16.6
Ⅴ類	1	1	2	50.0
分類不可	2	8	10	20.0
合計	105	283	388	27.1

刃部使用に伴う光沢が肉眼で観察できる。光沢が観察されるのはⅤ類に多く、なかでも1818は装着部に黒色付着物が、刃部に著しい光沢が認められる。

分類別自然面残存状況　第11表参照。石匙には部位によって自然面が残存するものがある。総数に対して自然面が残存する資料は23.7%である。自然面が残るのは、つまみ部および正面が多く、刃部に残るものは少ない。

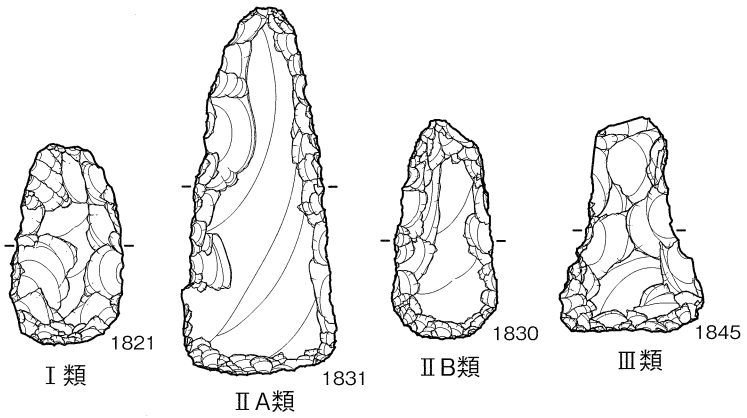
第11表　石匙分類別自然面残存状況

	つまみ部	刃部	つまみ・刃　部	正面	つまみ・正　面	合計
Ⅰ類	13	6	4	18	1	42
Ⅱ類	15	4	2	18	1	40
Ⅲ類	4	1	1	1		7
Ⅳ類	1		2			3
Ⅴ類						
合計	33	11	9	37	2	92

⑤篦状石器（第２分冊第184・185図1821～1845、写真図版165・166）

「ほぼ左右が対称で上方が狭く、下方が広がっている」（鈴木1991）特徴を備えた石器を篦状石器とした。総数61点が出土している。未成品は中形石器成品に含めた。

分類　第30図参照。形状から３分類した。撥形・短冊形の区分は第30図のように刃部幅と基部幅の比で行い、刃部幅が基部幅の1.5倍以上の場合は撥形（Ⅰ類）、1.5未満の場合は短冊形（Ⅱ類）とした。



第30図　篦状石器分類図

Ⅰ類　短冊形。基部幅と刃部幅があまり変わらないもの。

Ⅱ類　撥形。基部から刃部に向けて開き、側縁に括れがないもの。

Ⅲ類　茎部を作り出し、刃部は扇状を呈する打製石器Ⅰ類に似るもの。法量および石質から篦状石器に分類した。

分類別出土数と出土分布状況　第31図参照。Ⅰ類４点、Ⅱ類８点、ⅡA類39点、ⅡB類８点、Ⅲ類２出土している。Ⅱ類が卓越する。西包含層からの出土は認められない。調査区東端掘立柱建物集中区から３点、北盛土遺構から８点、南盛土遺構から６点、北包含層から38点出土しており、北包含層に多くまとまる傾向が認められる。

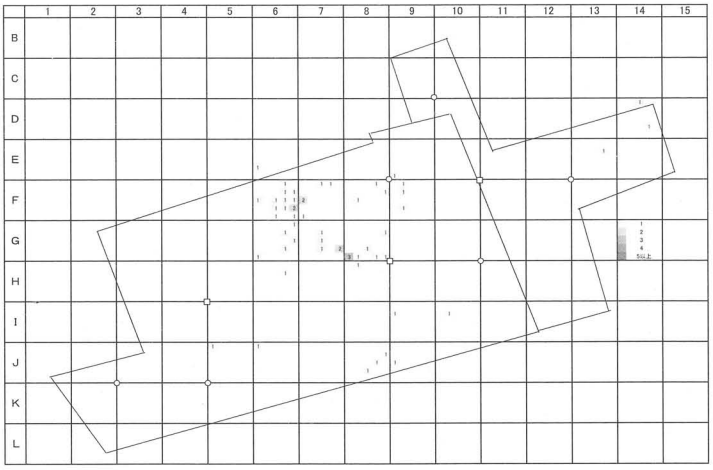
長さと幅　第32図参照。Ⅰ類は長さ3.0～8.0cm・幅2.9～3.4cm、Ⅱ類は長さ4.2～9.7cm・幅1.8～4.1cm、Ⅲ類は長さ5.7cm・幅3.6～3.7cmに分布する。

重さ　第33図参照。分類毎に重量別出土数をグラフに示した。Ⅰ類は20.1～50.0ｇに、ⅡＡ類は10.1～40.0ｇに、Ⅲ類は20.1～30.0ｇにまとまる。

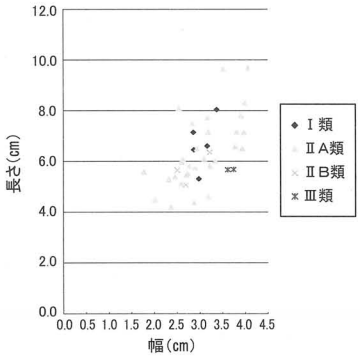
石材　第34図参照。多いものから頁岩55点（90％）、赤色頁岩３点（５％）、珪質頁岩２点（３％）、デイサイト１点（１％）で頁岩が卓越する。

素材　素材剥片は縦長剥片が36点、横長剥片が15点である。

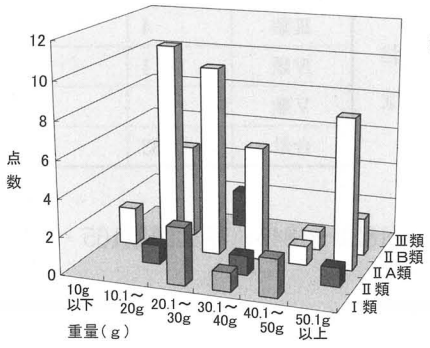
遺存状態　完形39点、基部欠損10点、刃部欠損８点である。



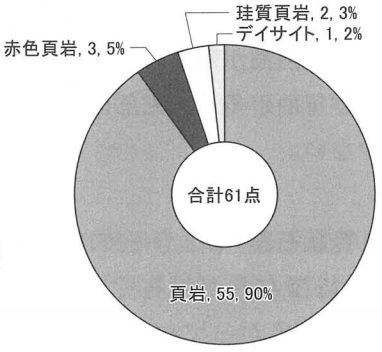
第31図　篦状石器出土分布図



第32図　篦状石器長幅分布図



第33図　篦状石器重量別出土数



第34図　篦状石器石材組成

⑥両極石器（第２分冊第186～187図1846～1862、写真図版166）

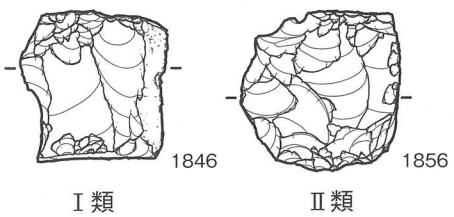
両極石器、楔形石器、ピエス・エスキーユ等呼称される両極剥離痕のある石器をまとめた。両極打法で剥片を剥離した両極石核も含む。総数62点出土しており、17点掲載する（1846～1862）。

分類

Ⅰ類　２極１対の刃部と両極剥離痕をもつもの（1846・1858・1861）。

Ⅱ類　３極以上の刃部と両極剥離痕をもつもの（1847～1857・1859・1860・1862）。

特　徴	分類
二極一対の刃部と両極剥離痕をもつもの	Ⅰ類
三極以上の刃部と両極剥離痕をもつもの	Ⅱ類



第35図　両極石器分類図

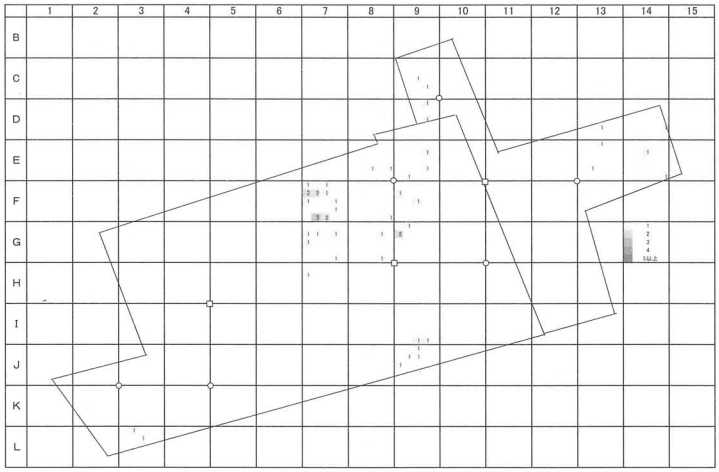
分類別出土数と出土分布状況　第36図参照。Ⅰ類25点、Ⅱ類37点出土している。出土グリッドが明確な資料は52点で、西包含層から２点、調査区東掘立柱建物集中区から６点、北盛土遺構から17点、南盛土遺構から６点、北包含層から21点出土している。北盛土遺構および北包含層に多くまとまる傾向が

認められる。

長さと幅　第37図参照。Ⅰ類は長さ1.7～5.0cm・幅1.9～5.9cm、Ⅱ類は長さ2.0～5.6cm・幅2.0～6.1cmで、Ⅰ類・Ⅱ類に著しい法量差は認められない。

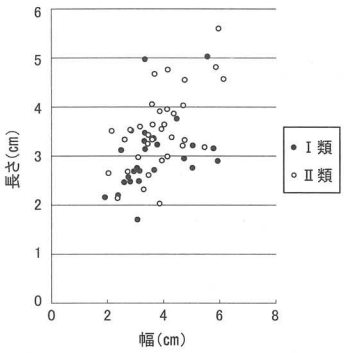
重さ　第38図参照。Ⅰ類は20ｇ以下、Ⅱ類は30ｇ以下にまとまりが認められる。

石材　第39図参照。頁岩49点（80％）・珪質頁岩５点（８％）・黒曜石２点（３％）・赤色頁岩２点（３％）・玉髄２点（３％）である。頁岩は珪質頁岩・赤色頁岩を含めると、58点（93.5％）を占める。

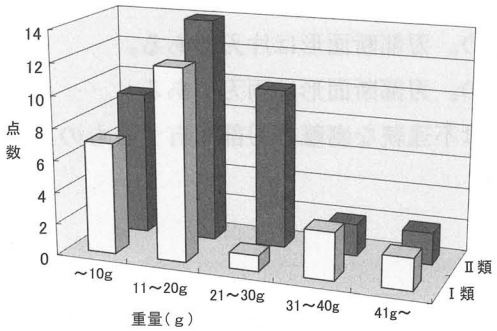


第36図　両極石器出土分布図

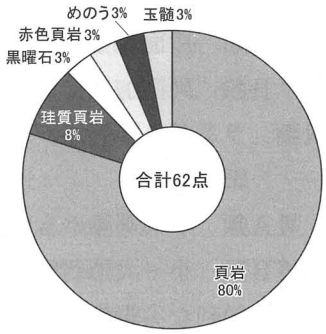
⑦**不定形石器**（第２分冊第187～192図1863～1908、写真図版167・168）



第37図　両極石器長幅分布図



第38図　両極石器重量別出土数



第39図　両極石器石材組成

定形石器に比べ、形が不定形という性質上抽出しにくい石器である。しかしながら、次の方法により不十分ながら不定形石器を抽出した。

①礫石器、石製品を除いた剥片石器のうち、定形石器を除外した。

②①で残ったもので二次加工や使用痕が残っている定形石器以外の剥片石器を抽出した。

③②からさらに両極剥離痕のある石器、定形石器の未成品と思われる石器を除外した。

④残ったもので刃部と思われる部分に二次加工が認められるもの、あるいは刃部と思われる部分に使用痕が認められるものを不定形石器とした。

分類　刃部形状の違いに着目して行い、さらに二次加工の違いにより分類した。一つの石器に異なる二つの刃部がある場合は主体となる刃部の分類に入れ、どちらともつかない場合はいずれかの分類に入れた。分類不可とした。分類は10種となる。

Ⅰ類　連続的な押圧剥離による平滑な刃部をもつもの。片面半面調整。スクレイパー。二次加工剥離の大きさと刃部角により４細分される。

ⅠＡ類　二次加工は中～大形の剥離で刃部角が急角度のもの。

ⅠＢ類　二次加工は小形の剥離で刃部角が急角度のもの。

ⅠＣ類　二次加工は中～大形の剥片で刃部角が浅角度のもの。

ⅠＤ類　二次加工は小形の剥片で刃部角が浅角度のもの。

Ⅱ類　連続剥離または連続剥離状による鋸歯状刃部をもつもの。片面・半両面調整のため、刃部断面形は片刃が主体となる。従来から鋸歯縁石器（デンティキュレイト）と呼ばれていたものに相当する。鋸歯状の刃部の大きさにより２細分される。

ⅡＡ類　中～大形の鋸歯が連続するもの。

ⅡＢ類　小形の鋸歯が連続するもの。

Ⅲ類　両面からの連続剥離または連続剥離状の加工によるもの。両面加工のため、刃部断面形は両刃が主体となる。刃部の平面形・側面形により２細分した。

ⅢＡ類　刃部の平面形は滑らか、または比較的滑らかであるが側面観はジグザグ状のもの。

ⅢＢ類　刃部の平面形・側面観がともにジグザグ状のもの。

Ⅳ類　抉入状の刃部を有するもの。従来から抉入石器・ノッチと呼ばれていたもの。二次加工により２細分した。

ⅣＡ類　片面加工によるもの。刃部断面形は片刃が主体。

ⅣＢ類　両面加工によるもの。刃部断面形は両刃が主体となる。

Ⅴ類　素材の端部に連続剥離状の刃部を有するもの。刃部ラインは「U」字状を呈する。従来からエンドスクレイパー・掻器と呼ばれていたものに相当。二次加工により２細分した。

ⅤＡ類　片面加工によるもの。刃部断面形は片刃である。

ⅤＢ類　両面加工によるもの。刃部断面形は両刃である。

Ⅵ類　ランダムな剥離、または不連続な剥離の刃部を有するもの。二次加工の剥離の大きさにより２細分した。

ⅥＡ類　小形剥離のもの。

ⅥＢ類　小～大形剥離のもの。

Ⅶ類　鋭利な尖端部があり、これに樋状剥離のあるもの。尖端部に続く縁辺には不連続剥離をもつものが多い。

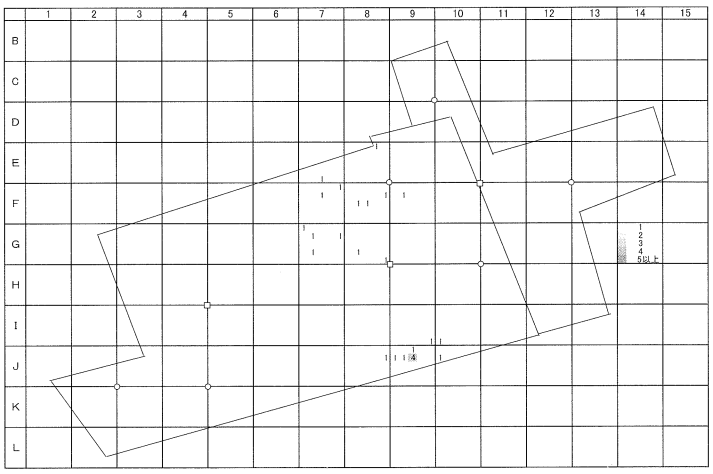
Ⅷ類　刃部の加工はないものの、使用の結果生じたと推定される微細剥離・磨耗・光沢などの使用痕が認められるもの。

⑧板状石器（第２分冊第192～194図1909～1928、写真図版168・169）

従来、東北地方では「円盤状石製品」と呼称されてきたものを含む。平板な素材を使用し、側縁に急角度調整を施した石器である。30点出土している。

出土分布状況　第40図参照。総数の少なさもあり全体の傾向とは言い難いが、出土分布を見ると、北盛土遺構・南盛土遺構･北包含層から出土があり、西包含層・調査区東掘立柱建物集中区からの出土は認められない。

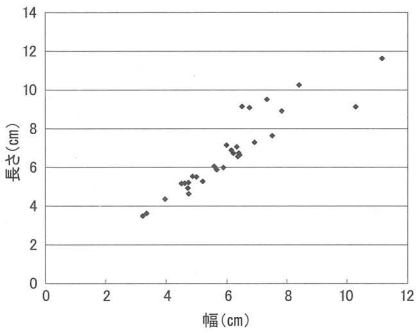
長さと幅　第41図参照。長さは3.19～11.3cm、幅3.49～11.63cmに分布し、長さ3.19～8.37cm、幅3.49～10.26cmにまとまる。



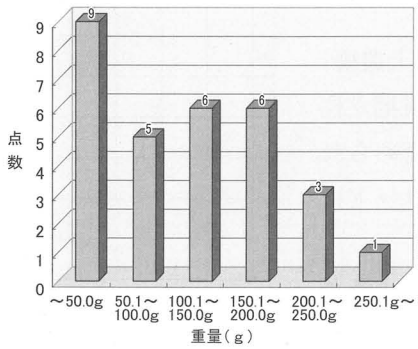
第40図　板状石器出土分布図

重さ　第42図参照。重量別出土数はばらつきが認められるが、50ｇ以下の資料が多い。

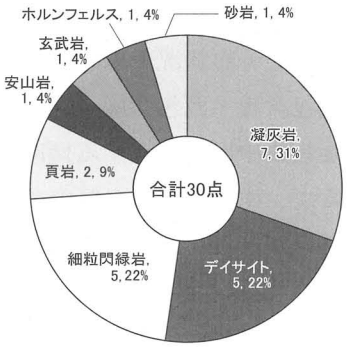
石材　第43図参照。石材は凝灰岩・デイサイト・細粒閃緑岩が多く、頁岩・玄武岩・安山岩・砂岩・ホルンフェルスが数点ずつ組成する。



第41図　板状石器長幅分布図



第42図　板状石器重量別出土数



第43図　板状石器石材組成

⑨打製石器（第２分冊第195～199図1929～1958　写真図版169～171）

大きい剥離・調整によって成形された石器で、調査区から72点出土している。

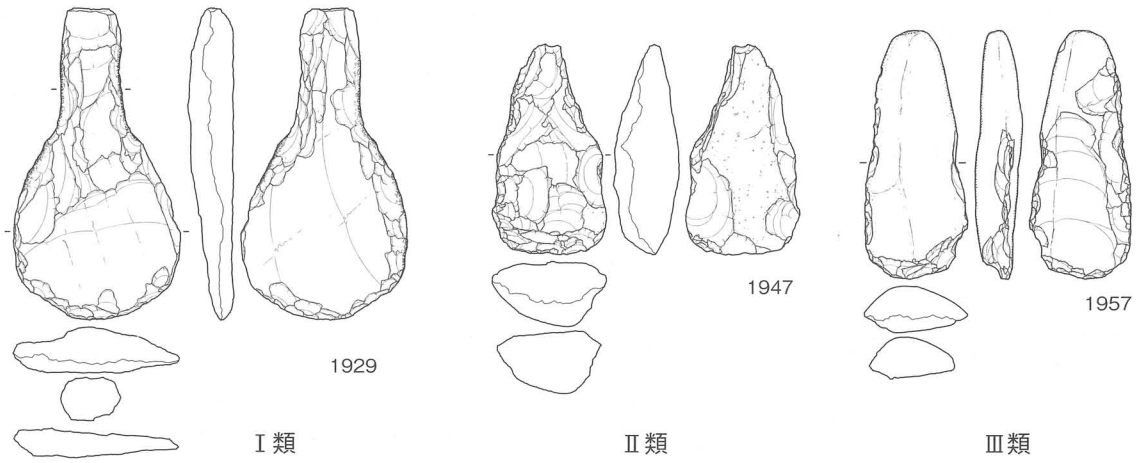
分類　表44参照。分類は完形品・略完形品・接合して同様の状態になったもの（以下「接合完形」という）を対象とし、二次加工・全体の形状・断面形等によって行った。分類は３種である。

なお、平面形の撥形・短冊形の区分は、第44図のように刃部幅と基部幅の比で行い、刃部幅が基部幅の1.5倍以上の場合は撥形、1.5倍未満は短冊形とした。

Ⅰ類　いわゆる石鍬である。大きさに対して厚手の剥片または石核を素材とし、両面に二次加工が施される。自然面を残すものが多い。茎部を造り出し、刃部は扇状を呈する。

Ⅱ類　剥片または石核を素材とし、二次加工は両面に施されるが、自然面を残すものが多い。刃部幅が基部幅の1.5倍以上のもの。

Ⅲ類　剥片または石核を素材とし、二次加工は両面に施されるが、自然面を残すものが多い。刃部幅が基部幅の1.5倍未満のもの。

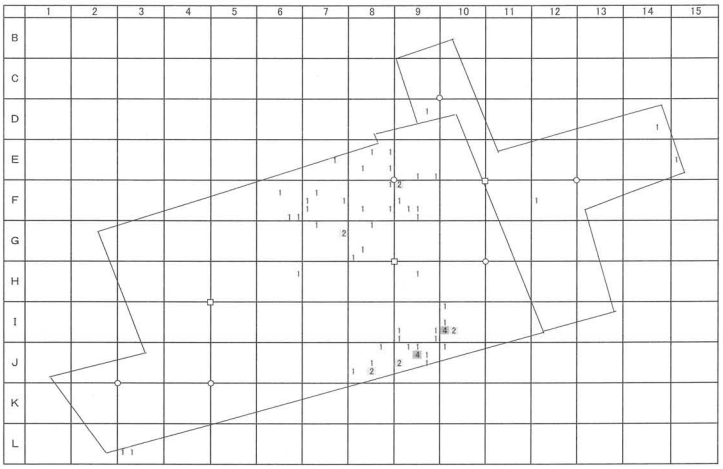


第44図　打製石器分類図

分類別出土数と出土分布状況　第45図参照。

Ⅰ類17点、Ⅱ類25点、Ⅲ類９点、破片のため不明とせざるを得なかった資料が21点出土している。

出土分布状況をみると、北盛土遺構・北包含層・西包含層・調査区東掘立柱建物集中区に散在する傾向が認められるが、南盛土遺構の特定のグリッドに偏りがある。

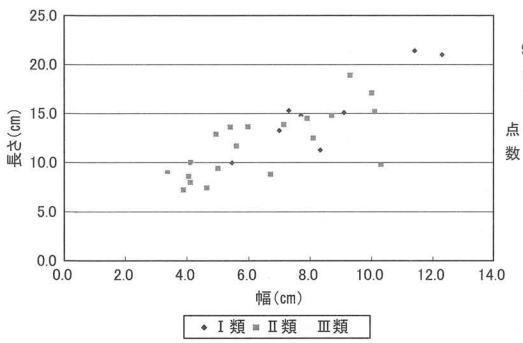


第45図　打製石器出土分布図

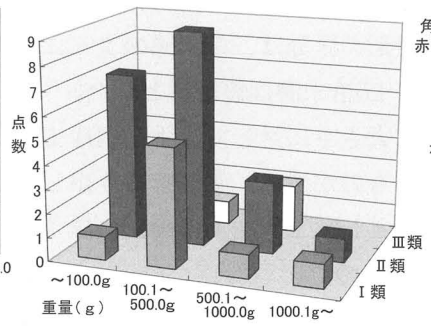
長さと幅　第46図参照。Ⅰ類は長さ10.0～21.4cm・幅5.5～12.3cm、Ⅱ類は長さ7.2～18.9cm・幅3.4～10.3cm、Ⅲ類は長さ9.3～16.5cm・幅3.4～7.7cmにまとまる。

重さ　第47図参照。Ⅰ類は100.1～500.0ｇ、Ⅱ類は500.0ｇ以下にまとまり、Ⅲ類は1000.0ｇまでばらつきが認められる。

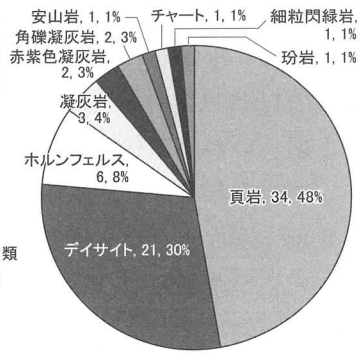
石材　第48図参照。頁岩・デイサイト・ホルンフェルス・凝灰岩の順で多い。



第46図　打製石器長幅分布図



第47図　打製石器重量別出土数



第48図　打製石器石材組成

⑩磨製石斧（第２分冊第200～203図1959～2008、写真図版171・172）

調査区から総数146点出土している。

分類　基部形態・刃部形態により細分を行った。以下のⅠ～Ⅲ類・Ａ・Ｂ類を組み合わせて表示する。

Ⅰ類　基部形態が尖るもの。

Ⅱ類　基部形態が平らで稜がはっきりしているもの。

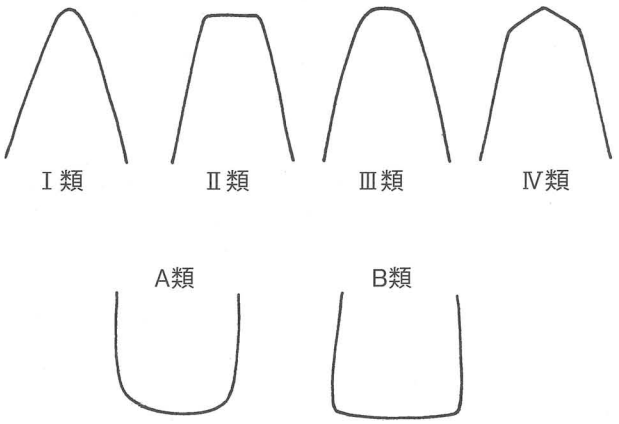
Ⅲ類　基部形態が緩やかに丸いもの。

Ⅳ類　基部形態が三角形状を呈するもの。

Ａ類　刃部形態が丸いもの。

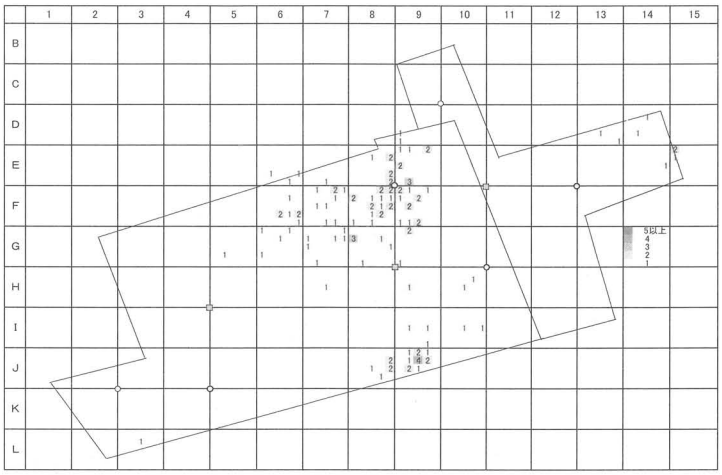
Ｂ類　刃部形態が平らになっているもの。

この他、全体の幅が広いものと狭いものとに細分した。



第49図　磨製石斧分類図

分類別出土数と出土分布状況　第50図参照。Ⅰ類21点、ⅠＢ類７点、Ⅱ類29点、ⅡＡ類７点、ⅡＢ類６点、Ⅲ類13点、Ⅳ類１点、ⅣＡ類１点、Ａ類18点、Ｂ類22点、敲打段階９点、粗割段階５点、胴部片12点が出土している。出土分布状況を見ると、北盛土遺構・南盛土遺構・北包含層・西包含層・調査区東掘立柱建物集中区に散在し、いずれかに偏る傾向は認められない。南北盛土遺構で出土密度が高いグリッドは、盛土遺構でも最厚層に位置するため、包含される遺物総量が多いことに起因する。

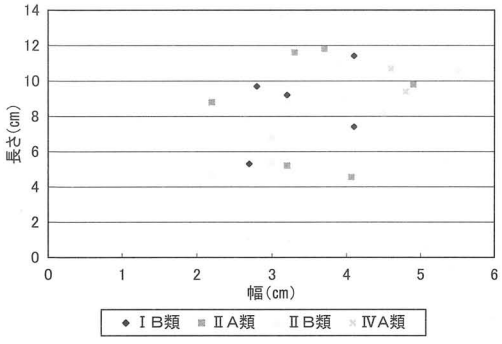


第50図　磨製石斧出土分布図

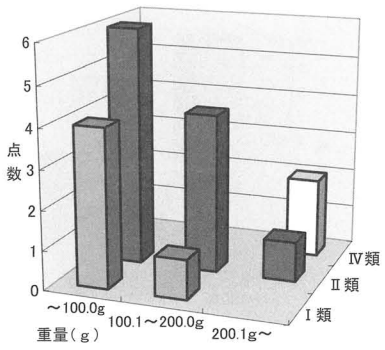
長さと幅　第51図参照。完形資料によると、長さ4.0～11.8cm・幅2.2～5.5cmに分布する。分類別に見ると分布に傾向は認められない。

重量　第52図参照。完形資料によると、Ⅰ類は100.0g以下、Ⅱ類は200.0ｇ以下、Ⅳ類は200.1～250.0ｇにまとまる。

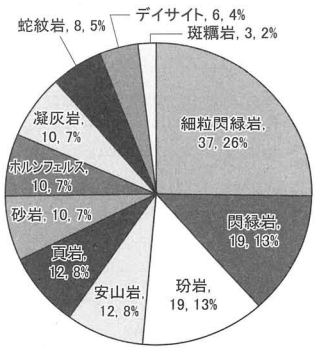
石材　第53図参照。細粒閃緑岩、閃緑岩、玢岩、安山岩、頁岩、砂岩、ホルンフェルス、凝灰岩、蛇紋岩、デイサイト、斑糲岩の順で多い。



第51図　磨製石斧長幅分布図



第52図　磨製石斧重量別出土数



第53図　磨製石斧石材組成表

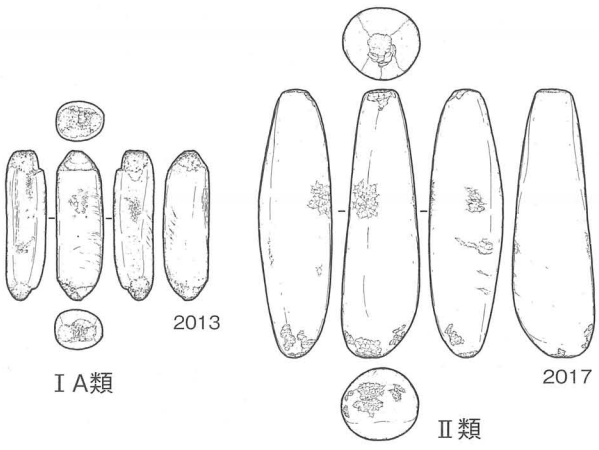
⑪敲磨器（第２分冊第203・204図2009～2018、写真図版172）

総数23点出土している。うち10点を掲載した。棒状礫を使用したもので、先端部に敲打痕が顕著である。

分類　第54図参照。使用痕跡で分類を行った。

Ⅰ類　先端部全体に使用痕認められるもの。

特　徴	分類
先端に５面の使用痕が認められる	ⅠＡ類
先端の使用痕が面を成さないもの	ⅠＢ類
先端・側縁の一部に使用痕があるもの	Ⅱ類



第54図　敲磨器分類図

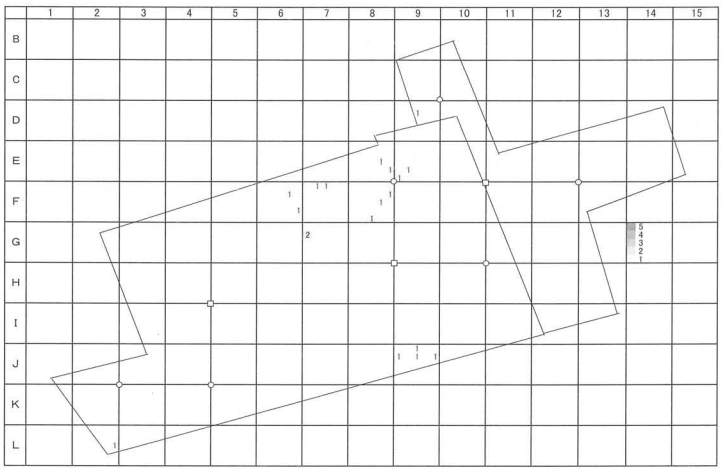
ＩＡ類　先端部に５面の使用痕が認められるもの。12点出土している。

ＩＢ類　先端部の使用痕が面をなさないもの。１点のみの出土である。

Ⅱ類　先端部側縁の一部に使用痕が認められるもの。10点出土している。

分類別出土数と出土分布図　第55図参照。

ＩＡ類12点、ＩＢ類１点、Ⅱ類10点が出土している。出土分布状況をみると、調査区東掘立柱建物集中区には分布が認められず、北盛土遺構・南盛土遺構・西包含層からの出土となる。中でも、南北盛土遺構からは比較的少なく、北包含層からの出土が多い。

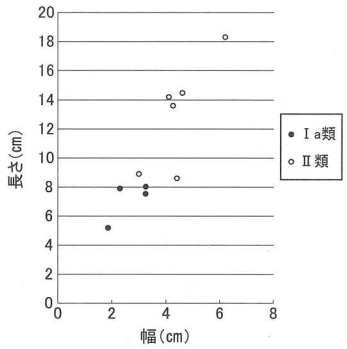


第55図　敲磨器出土分布図

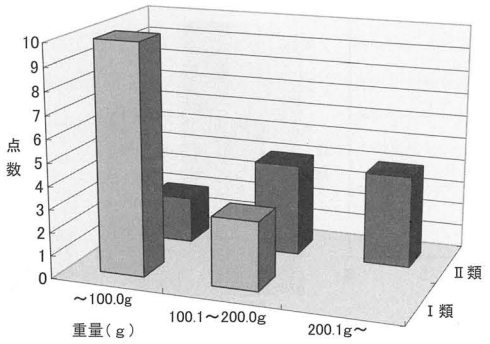
長さと幅　第56図参照。ＩＡ類は長さ5.1～8.0cm、幅1.8～3.3cm、Ⅱ類は長さ8.6～18.3cm、幅3.0～6.2cmである。ＩＡ類の方が小さいものがまとまるが、Ⅱ類はIA類に近い大きさと、長さ14cm・幅４cm～長さ18cm×幅６cmの大きいサイズに二分される。

重さ　第57図参照。Ⅰ類は100g以下にまとまり、Ⅱ類は100g以上の資料が多い。

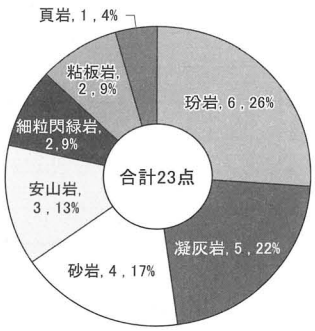
石材　第58図参照。石材内訳は、玢岩６点（25%）、凝灰岩５点（22%）、砂岩４点（17%）、安山岩３点（13%）、細粒閃緑岩２点（９%）、粘板岩２点（９%）、頁岩１点（４%）、である。



第56図　敲磨器長幅分布図



第57図　敲磨器重量別出土数



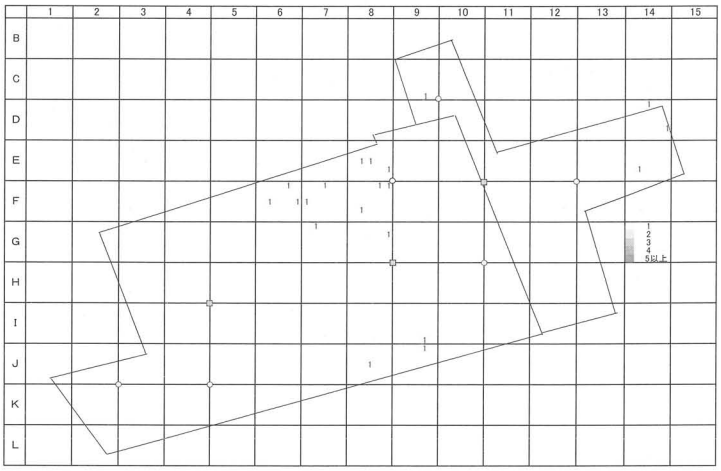
第58図　敲磨器石材組成

⑫多面体石器（第２分冊第204・205図2019～2028、写真図版172）

全体の形状が球形をなし、敲打痕が広範囲に認められるものを多面体石器とした。多面体を呈する敲石と呼ばれているものである（阿部1984）。総数20点出土している。

出土分布状況　第59図参照

総数を対象とした。調査区東掘立柱建物集中区から３点、北盛土遺構および北包含層から14点、南盛土遺構から３点出土している。掘り込みのある遺構には伴っていない。



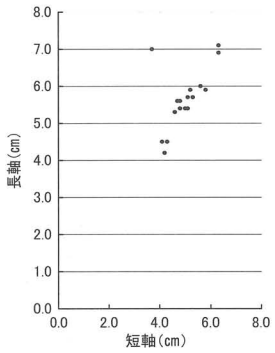
第59図　多面体石器出土分布図

長さと幅　第60図参照。完形品を対象とした。長さ4.2cm×幅4.2cm～長さ7.1cm×幅6.3cmに分布する。

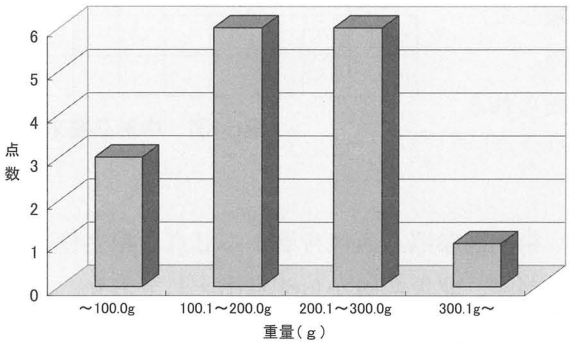
重さ　第61図参照。完形品を対象とした。100.1～300.0ｇにまとまる。

石材　第62図参照。総数20点を対象とした。玉髄９点（45％）、石英５点（25％）、赤色頁岩３点（17％）、頁岩２点（11％）、チャート１点（６％）である。玉髄が45％と卓越し、和賀川で入手可能な石材が多く用いられている。

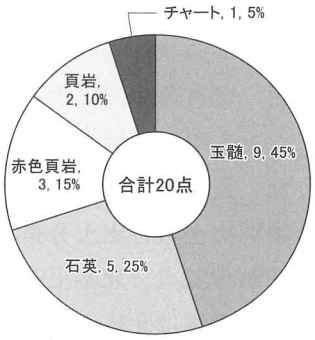
遺存状態　欠損しているものは４点で、全体の20.0％である。欠損は剥片と、球形を半割しているものがある。



第60図　多面体石器長幅分布図



第61図　多面体石器重量別出土数



第62図　多面体石器石材組成

⑬石鏃未成品（第２分冊第205図2029～2053、写真図版172・173）

定形の剥片石器を製作途中である意図は窺えるが、完成品ではないものをまとめた。したがって不定形石器を含まない。抽出点数は255点である。

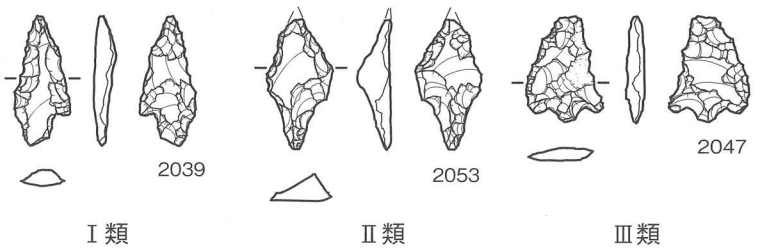
分類　第63図参照。二次加工の状態と将来的に製作しようとした石器を想定し分類した。

Ⅰ類　小形の剥片に先端部が作出されるもの。147点出土している。

Ⅱ類　小形剥片に二次加工がほぼ全体に及ぶもの。55点出土している。

Ⅲ類　小形剥片に基部が作り出されているもの。53点出土している。

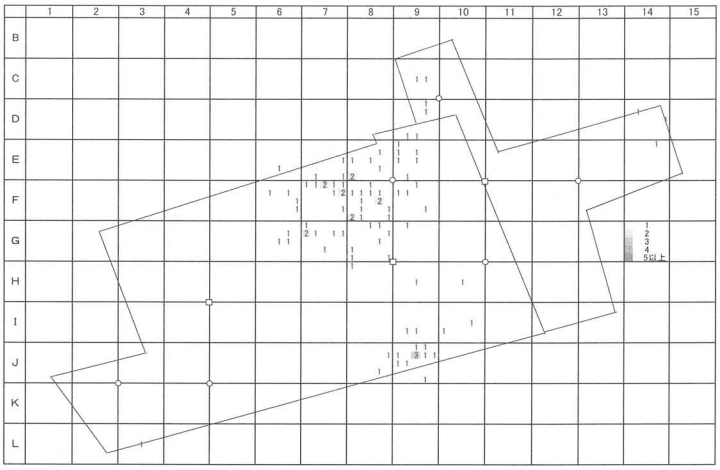
特　　徴	分類
小形の剥片に先端が作出されるもの	Ⅰ類
小形の剥片に二次加工がほぼ全面に施されるもの	Ⅱ類
小形の剥片に基部が作出されるもの	Ⅲ類



第63図　石鏃未成品分類図

⑭中形石器未成品（第２分冊第206・207図2054～2073、写真図版173）

石鏃未成品同様、定形の剥片石器を製作途中である意図は窺えるが、完成品ではないものをまとめた。したがって不定形石器を含まない。抽出点数は154点である。



第64図　中形石器未成品出土分布図

分類　二次加工の状態と将来的に製作しようとした石器を想定し分類した。

Ⅰ類　尖頭状の端部をもつもの。

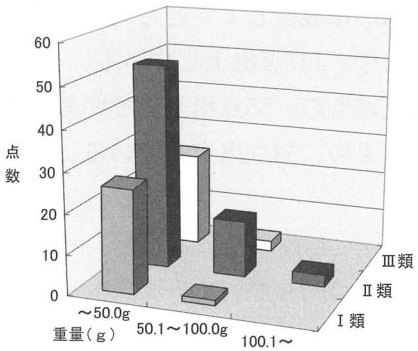
Ⅱ類　素材の一部に抉りが認められるもの。石匙未成品。

Ⅲ類　篦状石器未成品。

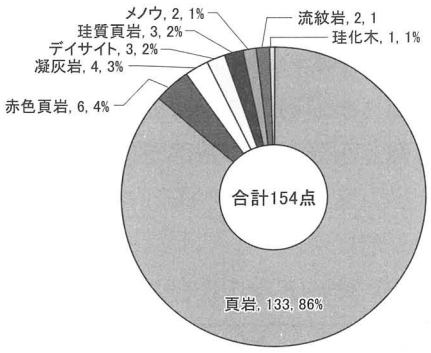
分類別出土数と出土分布状況　第64図参照。西包含層から２点、掘立柱建物集中区から３点、南盛土遺構から22点、北盛土遺構から34点、北包含層から62点出土しており、北盛土遺構・北包含層に多い。南盛土遺構は北盛土遺構に対して半数であるが、調査面積が約半分であるため割合としては同等と考えられる。

長さと幅　Ⅰ類は長さ２～8.6cm、幅1.65～8.3cmに散在する。Ⅱ類は幅2.3～11.2cm、幅1.3～10cmに分布する。Ⅰ類分布範囲を大きく包含する。Ⅲ類は長さ4.1～9.6cm、幅2.3～5.2cmにまとまりが認められる。

重さ　第65図参照。Ⅰ類は50g以下、Ⅱ類は50g以下が多く、Ⅲ類も50ｇ以下が多い傾向が読み取れる。



第65図　中形石器未成品重量別出土数



第66図　中形石器未成品石材組成

石材　第66図参照。頁岩133点（86％）、赤色頁岩６点（４％）、凝灰岩４点（３％）、デイサイト３点（２％）、珪質頁岩３点（２％）、メノウ２点（１％）、流紋岩１点（１％）、珪化木１点（１％）で頁岩が卓越する。

⑮石核（第２分冊第208・210図2074～2093、写真図版1731～175）

総数133点出土している。剥片剥離技術を考えるには剥片類も含めた分析が必要であるが、時間的制約から石核のみから分析した。

分類　剥離の痕跡から剥離作業に着目し分類を行った。剥離作業面数・打面数・剥離方法により10細分し７分類にまとめた。

Ⅰ類　同一打面から同一剥離作業面に同一方向から行われた剥離作業。よって打面1面、剥離作業面１面である。

Ⅱ類　同一作業面に異なる方向（約90度・約180度）から剥離作業が行われるもの。打面は２面以上で

剥離作業面は1面である。打面と剥離作業方向から３分類される。

ⅡＡ類　同一作業面に約90度ずれた打面からの剥離作業。

ⅡＢ類　同一作業面に約180度ずれた打面からの剥離作業。

ⅡＣ類　同一作業面に全ての方向からの剥離作業。

Ⅲ類　同一作業面から異なる剥離面に同一方向の剥離作業。

Ⅳ類　石核の稜線上からの交互剥離による剥離作業。剥離作業は全周しない。

Ⅴ類　石核の稜線上からの交互剥離による剥離作業。剥離作業が全周する。

Ⅵ類

ⅥＡ類　異なる打面と異なる剥離作業面で剥離方向90度ずれるもの。打面は２面で剥離作業面が２面である。

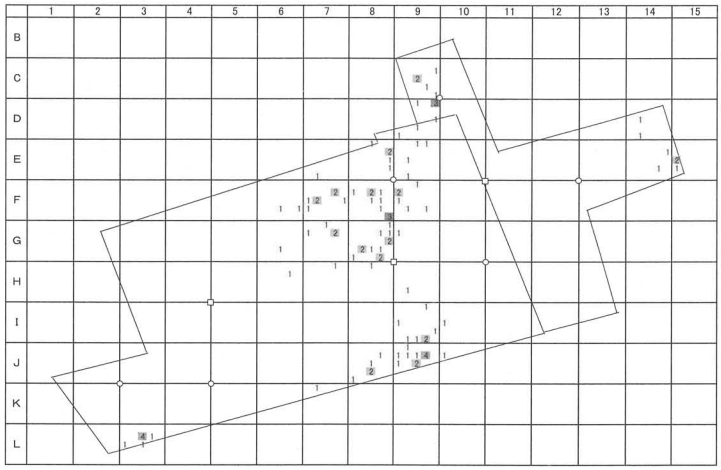
ⅥＢ類　異なる打面と異なる剥離作業面を用いるが、打面は古い剥離作業面を利用する。打面は２面で剥離作業面は２面である。

ⅥＣ類　異なる打面と異なる剥離作業面で剥離方向が約180度ずれる剥離作業のもの。打面は２面で剥離作業は２面である。

分類不可　Ⅰ～Ⅵ類にあてはまらない剥離作業で、Ⅰ～Ⅵ類の剥離作業が組み合わされたものである。

分類別出土数と出土分布状況　第67図参照。Ⅰ類11点、ⅡＡ類５点、ⅡＢ類６点、ⅡＣ類８点、Ⅲ類16点、Ⅳ類23点、ⅣＢ類２点、Ⅴ類13点、Ⅵ類１点、ⅥＡ類３点、ⅥＢ類７点、ⅥＣ類８点が出土している。

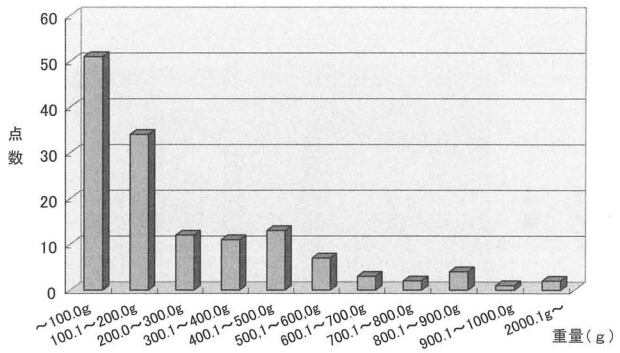
出土分布状況を見ると、各地点に散在していることが分かる。



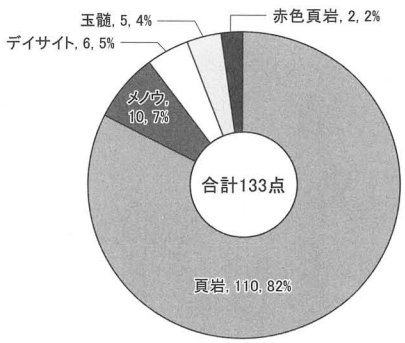
第67図　石核出土分布図

重さ　第68図参照。200ｇ以下が多く、200～600ｇにも一定量ある。

石材　第69図参照。頁岩110点(82%)、メノウ10点（７%)、デイサイト６点（４%)、玉髄５点（４%)、赤色頁岩２点（２%）で頁岩が卓越する。



第68図　石核重量別出土数

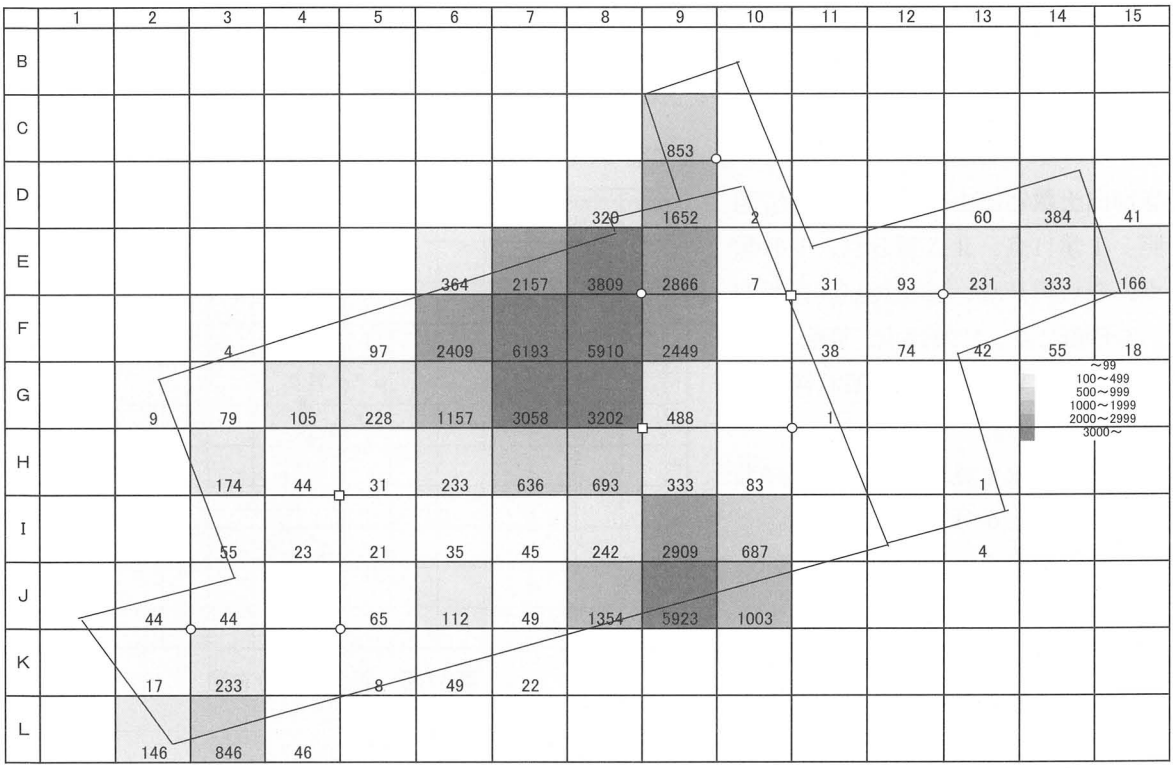


第69図　石核石材組成

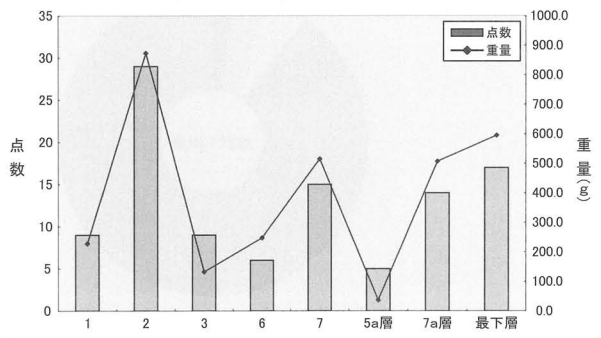
⑯剥片（第２分冊第211・212図2094～2115、写真図版175）

剥片は総数61,234点、総重量1,242.5919kg出土している。遺構内出土数は372点総重量7.3596kgで、全体に対する割合は点数で0.006％、重量でも0.0059％に過ぎない。

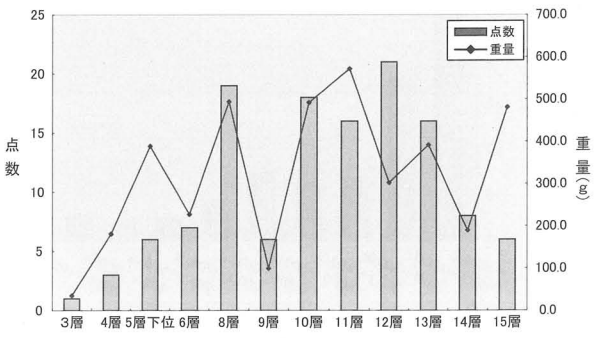
分布　第70図に大グリッド別出土量を示した。西包含層・北包含層・北盛土遺構・南盛土遺構に集中し、他には少量散在する程度である。グラフに出土量のピークが明瞭に表れている。全体の出土点数が膨大であることから、盛土遺構の層別出土傾向を中でも出土点数の多いグリッドを抽出し、比較を行った。北盛土遺構はＢ①北８Ｅ25グリッドで、南盛土遺構はＢ⑩９Ｊ12グリッドで示した。北盛土遺構Ｂ①北８Ｅ25グリッドは12層に分層できた。第71図参照。２層・７層・最下層にピークが認められる。南盛土遺構Ｂ⑩９Ｊ12グリッドは28層に分層できた。第72図参照。重量からは５層下位・８層・10層・11層・12層・13層・15層に多い。



第70図　大グリッド別剥片出土数



第71図 北盛土遺構Ｂ①北8E25グリッド層別剥片出土数



第72図　南盛土遺構Ｂ⑩９J12グリッド層別剥片出土数

⑰**礫器**（第２分冊第212図2116～2121、写真図版175）

礫素材のもので剥離痕が認められるもののうち、これまでの分類に属さないものをまとめる。磨製石斧・打製石斧などの未成品の可能性があるが、ここで一括した。総数25点出土している。

分類　剥離痕の範囲および形態で分類した。

Ⅰ類　半円状の剥片の弧状の側縁に刃部が施されるもの。

Ⅱ類　棒状礫を利用し、先端部に刃部が施されるもの。

Ⅲ類　全周に刃部が施されるもの。

ⅢＡ類　円形の剥片を利用し、全周に片刃が施されるもの。

ⅢＢ類　円形の剥片を利用し、全周に両刃が施されるもの。

ⅢＣ類　楕円形の剥片を利用し、全周に両刃が施されるもの。

分類別出土数と出土分布状況　Ⅰ類５点、Ⅱ類３点、ⅢＡ類２点、ⅢＢ類８点、ⅢＣ類７点出土している。出土分布状況をみると、各地点に散在し、いずれかに偏る傾向は認められない。

⑱**磨石類**（第２分冊第213～217図2122～2169、写真図版176）

礫の表面に残された痕跡を下記の３種類に規定し、これらの痕跡のいずれかが認められる石器を磨石類とした。従来磨石・凹石・敲石と呼称されていた石器に相当する。

磨痕　正裏面または側面にある程度の広がりの摩耗が認められるもの。摩耗痕は滑らかなものが多い。摩耗痕は平面的なものから曲面的なものまであるが、凹みを呈さない。

凹痕　正裏面に残された敲打状の痕跡である。明確に凹痕を呈するもの、浅い凹痕のもの、凹凸に器面が荒れているものがある。また、凹痕が狭い範囲にあるものから比較的広い範囲にあるものまであるが、正裏面のほぼ中央を中心とした位置にあることが多い。凹痕には１・２・溝状の痕跡となるものがあり、細分した。

敲打痕　側面や端縁に残された敲打状の痕跡。痕跡は凸凹に器面が荒れているが、凹痕状になるものは極めて少ない。

以上の磨痕・凹痕・敲打痕の痕跡が認められた石器は総数723点出土している。

分類　石器の表面に残されている磨痕・凹痕・敲打痕の組み合わせにより分類し、さらに各分類内で、磨痕の認められるものは磨痕の位置、敲打痕の認められるものは敲打痕の位置により細分した。

Ⅰ類　磨痕だけのもの。Ⅰ類は磨痕の位置により３分される。

Ａ類　磨痕が正裏面の両面もしくは片面に位置するもの。

Ｂ類　磨痕が側縁に位置するもの。

Ｃ類　磨痕が正裏面の両面もしくは片面と、側縁に位置するもの。

Ⅱ類　磨痕と凹痕が認められるもの。凹みの位置により３分される。

Ａ類　凹みが両面もしくは片面に１箇所認められるもの。

Ｂ類　凹みが両面もしくは片面に２箇所認められるもの。

Ｃ類　溝状の凹みが認められるもの。

Ⅲ類　磨痕と敲打痕が認められるもの。

⑲**石皿類**（第２分冊第218・221図2170～2197、写真図版177～179）

石皿は60点出土している。これらを形態により分類した。

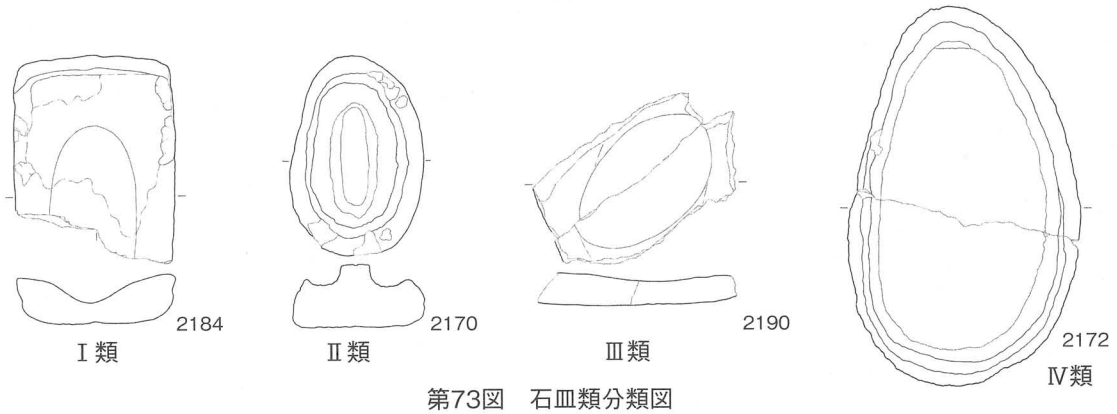
Ⅰ類　楕円形～不整形を基調とする。縁に段差があり、磨面は広い。裏面に脚が付くものが１点ある。

脚は付かないものが大部分を占める。

Ⅱ類　方形を基調とする。縁に若干の段差があり、磨面は広く磨面中央部に楕円形の凹みが認められる。脚が付くものがある。１点出土。

Ⅲ類　楕円形を基調とする。縁に段差があり、中央に突起が認められる。ほぼ全面調整される。脚は付かない。石材は安山岩質熔岩である。２点出土。

分類別出土数と出土分布　第74図参照。Ⅰ類２点、Ⅱ類２点、Ⅲ類16点、Ⅳ類40点出土している。出土分布状況を見ると、他器種と同様に散在する傾向があるが、西･北包含層に比較的少ないといえる。

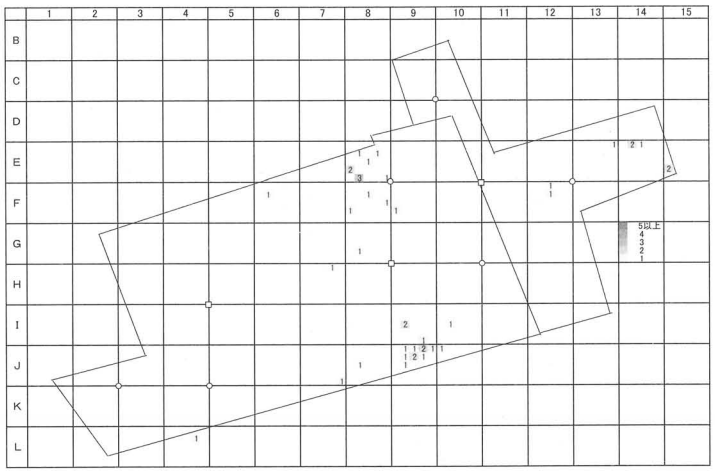


第73図　石皿類分類図

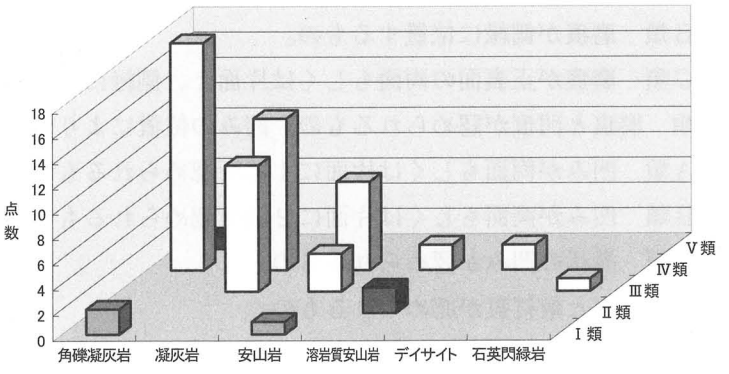
長さと幅　完形資料が少ないため全体の傾向とはいい難いが、Ⅱ類は長さ18～23cm、幅12～18cmにまとまる。Ⅲ類は長さ38cm、23.4cm、Ⅳ類は背面に段を有する資料2173が長さ9.4cm幅8.6で小形である以外は、長さ27.2～43.4cm、幅24.5～26.5cmで大きい。

重さ　重量も長さと幅同様の傾向が認められる。石皿に赤色顔料が残存しているのは、掲載資料では2186・2187・2190・2193で資料全体では５点出土している。Ⅲ類４点Ⅳ類１点でⅢ類に集中し、Ⅲ類中の赤色顔料残存資料の割合は25％である。

石材　第75図参照。Ⅰ類は角礫凝灰岩・安山岩、Ⅱ類は溶岩質安山岩、Ⅲ類は凝灰岩・安山岩・石英閃緑岩、Ⅳ類は角礫凝灰岩・凝灰岩・安山岩が多い、Ⅴ類は角礫凝灰岩を用いている。



第74図　石皿出土分布図



第75図　石皿石材組成

⑳石錘（第２分冊第251図2829、写真図版208）　１点のみの出土である。抉部に黒色付着物がある。

㉑異形石器（第２分冊第221図2198～2202、写真図版179）５点出土している。

3　土　製　品

(1) 土偶(第2分冊第222～230図2203～2445、写真図版180～188)

総数301点出土しており、うち242点掲載した。全点掲載すべきだが、整理期間の限度から、掲載資料選別にあたっては部位判断が可能であるものを優先し、8割強掲載した。微小な資料は掲載を見送った。また、より多くを掲載するため、実測面を最低限とした資料もある。

分類　時期によって分類を行った。

Ⅰ類　後期前葉～後期中葉(2203～2216・2218・2219・2225)。

頭頂部に鉢巻状の装飾が施され、体部に刺突文を有する。胸部に乳房が表現される。2203・2207は腹部の膨らみが剥落している。東北地方南部に認められる類ハート形土偶の脚部(2214・2215)が出土している。なお、2217は凝灰岩製であるが、石製品としては1点のみの出土で、さらに形態上土偶との関連が強いため、土偶図版に組み込んだ。後期中葉の山形土偶に類似する。眉・鼻は彫り出され、隆帯状を呈する。目と口は縁が環状に線刻される。頭部背面は左巻きの渦状線刻が施されている。東北地方の後期中葉土偶にしては厚みがなく、石製品という制約からかもしれないが、従来の東北地方後期中葉土偶より薄い。2225は腰部に鋸歯文をもつ土偶である。鋸歯文が腰部横沈線上に乗っており、さらに背面中心に空白が配置されていることから、加曽利B1式並行期より新しいと考えられる(八木2001)。

Ⅱ類　後期後葉(2217・2221～2224・2226・2228～2231・2235)。

目は粘土粒を貼りつけ、横刻みが施される。正中線は帯状の隆帯となり、刻みが施されるものがある。後期後葉土偶は口部構造として、2217・2224上部から体幹部に向けて深く刺突されている点が挙げられる。2221は東北地方一円で認められる形態の土偶頭部である。頭頂部に2単位の突起があり、頂部に刺突が施される。眉・目・鼻表現は他後期後葉土偶と共通する。2222・2223は中空の土偶頭部である。装飾・胎土・焼成の状況から2点は同一個体である可能性がある。土偶に分類したが、土器に付随するものであるかもしれない。2235は腕部下半で、掌の凹みが表現される。東北地方北部に多い形態である。

Ⅲ類　後期末～晩期初頭(2236～2240)。三叉文が施される。

2236・2237は蹲踞姿勢の土偶腕部である。

Ⅳ類　大洞BC～C1式(2241～2259)。所謂遮光器土偶。

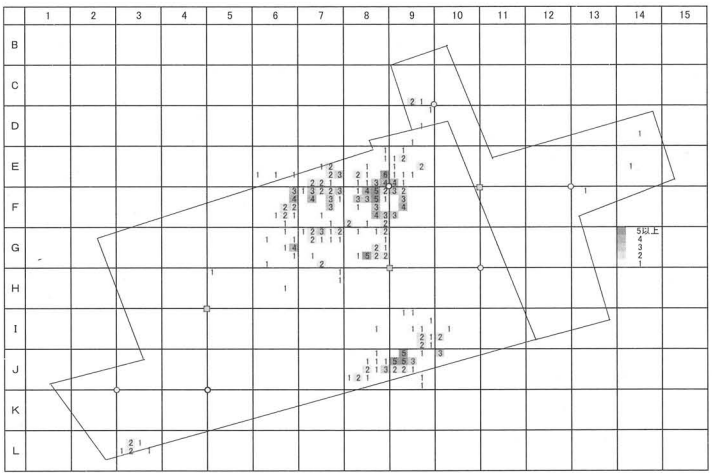
金子昭彦氏の研究により、細分・編年が詳細に提示されている。小型のもの(2241)と大型(2245)のものがある。小型遮光器土偶は中実で、大型遮光器土偶は中空を呈するものが多い。2245内面には輪積みおよびナデ整形痕が顕著に残る。

Ⅴ類　大洞C1～C2式(2260～2435)。遮光器土偶から継続する土偶である。

所謂遮光器土偶と異なり特定の名称がなく、また研究が活発に行われているとは言えない。所謂遮光器土偶の後、新たにX字形土偶(2306)が組成する。目隆帯部は、縄文施文(2263～2267・2270)と刻み施文(2271・2272・2276～2279・2281～2284)がある。正中線は全て隆帯状となり、刻み(2264・2268・2269・2274・2275)、縄文(2272・2273)、刻みと縄文施文(2271)の3者がある。女性器表現が顕著になり、穿孔のみ(2268・2269・2271・2304・2323・2361・2362)と、穿孔を中心に円を描き、三叉文状の穿孔を施すもの(2334)がある。2271・2272は乳房突起が肩隆帯と連結し、2271→2272→2349の方向で変化すると考えられる。2349の胸部刺突は正中線が退化したと考えられる形態を示している。Ⅴ類は大橋遺跡の中心時期であるため、土偶出土数も多く、少なくとも3段階の変遷が考えられる。

Ⅵ類　晩期末（2436～2445）。刺突文土偶である。

2431は頭部装飾として工字文施文の橋状隆帯が付けられ、両端に刺突文様が施される。刺突文底面に朱彩が残存しており、彩色が施されていたことが窺える。



第76図　土偶出土分布図

出土分布状況　出土分布図を見ると、遺構内出土はＰ292出土のＸ字形土偶2306のみで、他は北盛土遺構115点、南盛土遺構58点、北包含層87点、西包含層７点、掘立柱建物跡集中区３点である。南盛土遺構は南半が調査区外に延びるため、実際の包含数は倍になる可能性があり、北盛土遺構の115点と同様の傾向を示すものと考えられる。

（２）その他土製品（第２分冊第231図2446～2475、写真図版189）

所謂亀形土製品・鐸形土製品・土版・土製仮面等が出土している。2446・2447は鐸型土製品、2448・2451は所謂環状土製品、2452は所謂亀形土製品、2456は所謂亀形土製品の四肢の一部と考えられる。2453・2454・2455・2457～2460は土版である。施文文様から2459→2453・2454・2457→2460→2458の方向で変遷すると考えられる。2461・2462は楕円形を呈するが土版であるかは不明である。2463は土製仮面である。皿状の形状を呈し、眉・目は粘土を貼り付け、刻みが施されている。耳は盲孔が認められ、背面は平滑に調整されている。2465・2466は土製玉である。

（３）土製耳飾（第２分冊232図2476～2502、写真図版191）

総数65点出土している。うち28点掲載した。

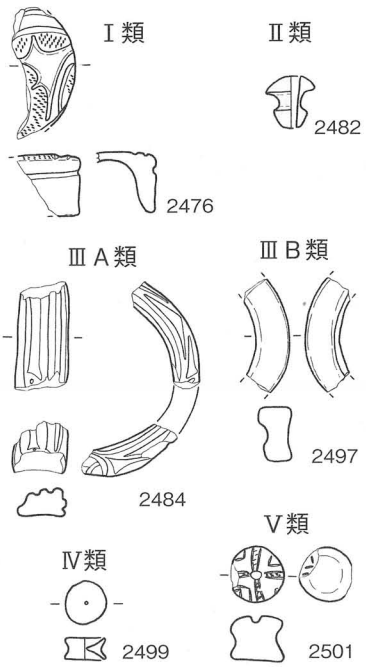
計測　観察表には第77図耳飾りの分類計測部位毎に示した直径Ａ（表面径）･A′（背面径）、厚さＢ･B′、耳かけ部径Ｃ、中央の穿孔・環状の場合の内径Ｄ、Ｂ・Ｄ類の器厚Ｅの計測値を掲載した。

分類　第77図参照。主に形態からＡ～Ｅ類に細分した。

Ⅰ類　沈線による文様装飾が施され、中央が穿孔されるもの（第２分冊第232図2476）。装着面・装飾面ともに丹念に磨かれている。Ａ類は東北地方一帯に広く分布するが一遺跡での出土数は多くない。本遺跡でも１点のみの出土である。青森県是川遺跡（保坂1972）等に類例が認められるものの、2476のような磨消縄文施文のものは秋田県家ノ後遺跡に類例（柴田ほか1992）が認められるが、多くない。Ａ類の耳かけ部径はＣ類に次いで大きく、2476の推定耳かけ部径は４㎝である。赤彩が施される。

Ⅱ類　耳栓形の耳飾りである（2477～2483）。８点出土し、７点掲載した。胎土は緻密で文様は施されない。赤彩が著しい。

Ⅲ類　（第２分冊第232図2484～2498）。断面形状で２細分した。



第77図　土製耳飾分類図

ⅢＡ類　いわゆる「滑車形」のもの(2484～2496)。内側に稜をもち、胎土に砂粒を多く含み装着面・内面ともに器面調整が粗い。器厚が薄く、また径が大きいことから、29点全てにおいて破片で出土している。2485は水平に細長く細密な沈線が両面に施文されている。

ⅢＢ類　正面・装着面ともに磨きが著しく、内側に凹みが認められるもの(2497・2498)。２点出土している。Ｃ1類より器厚が厚く、混和材の砂粒はⅢＡ類より少ない。

Ⅳ類　鼓状のもの(第２分冊第232図2499・2500)。２点出土しており、全点掲載した。上下面ともに凹む曲面を呈する。

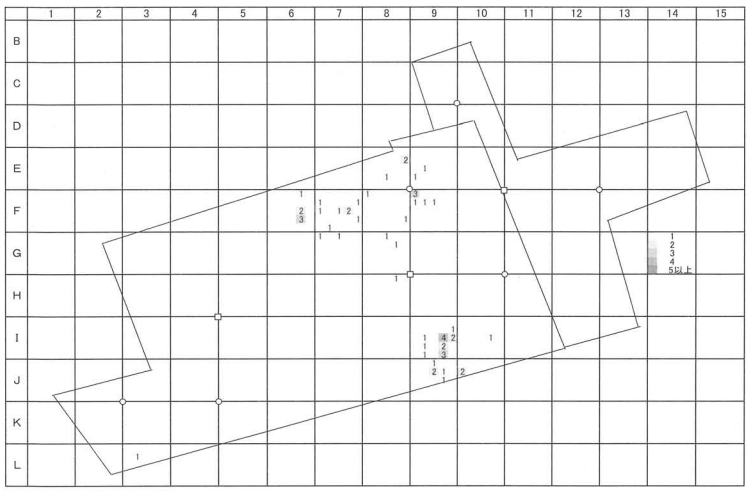
Ⅴ類　筒状のもの(第２分冊第232図2501・2302)。３点出土し、２点を掲載した。2501は上面に沈線文が施され、中央に円形刺突が施される。底面は若干凹みが認められる。2502は上下面に緩やかな凹みが認められる。

分類別出土数と出土分布状況　第78図参照。

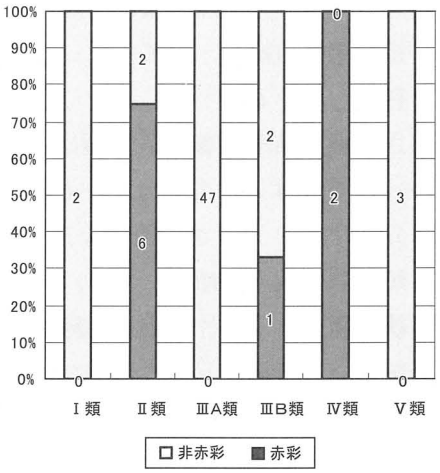
Ⅰ類２点(３％)、Ⅱ類８点(12％)、ⅢＡ類47点(72％)、ⅢＢ類３点(５％)、Ⅳ類２点(3％)、Ⅴ類３点(５％)でⅢＡ類が卓越する。

出土分布は北包含層から17点、西包含層から１点、北盛土遺構から15点、南盛土遺構から23点出土している。

赤彩　第79図参照。Ⅰ類２点全点赤彩が施されている。Ⅱ類８点中６点赤彩。ⅢＡ類47点全点未赤彩、ⅢＢ類３点中１点赤彩、Ⅳ類２点全点赤彩、Ⅴ類３点全点未赤彩である。



第78図　土製耳飾出土分布図



第79図　土製耳飾分類別赤彩・非赤彩比

(４)土器片円板(第２分冊第232・233図2503～2528、写真図版191)

あらかじめ円形を意図して作成された土製円板と異なり、土器片を転用して円形に作出されたものを土器片円板とした(八木2002)。主として円形～楕円形を呈し、稀に方形・三角形・不定形を呈するものがあるが、大橋遺跡では出土していない。周縁にスレ痕を残すものと打ち欠きのみのものがあるが、抉りが入るものは認められない。総数107点出土している。うち26点を掲載する。

土器片円板は研究者によって分類が異なり研究上の問題となっているが、その論点として円形を呈する成品の認識の違いが挙げられる。例えば東京大学は円盤形土製品(磯前・赤澤1996)、東京国立博物館は土製円板、福島県三貫地貝塚は円板状土製品(藤原1988)、新潟県元屋敷遺跡Ⅱ(上段)は土器片円板(八木2002)と呼称している。作図方法として、三貫地貝塚は土器片を実測する方法、元屋

敷遺跡Ⅱ（上段）は土製品を実測する方法を採用している。本稿の作図方法は土器片円板がもはや土器片ではなく、転用時の製品である土製品として掲載した。土器片ではないので傾きは重要な要素ではなく、径の曲面を優先して提示した。

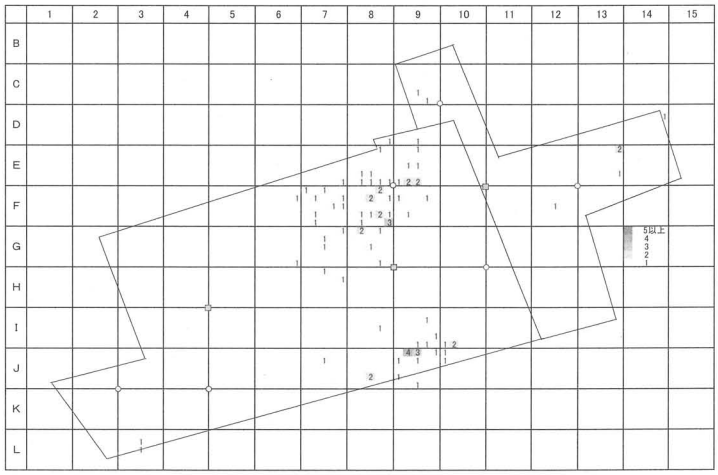
分類　土器片円板の分類には周縁に残る痕跡を重視する方法と、土器片の時期を重視する方法がある。ここでは周縁の痕跡から分類した。周縁の痕跡には打ち欠きとスレ痕がある。

Ⅰ類　周縁に打ち欠きが認められるもの（第２分冊第232・233図2503～2509）。

Ⅱ類　周縁にスレ痕が認められるもの（第２分冊第233図2510～2528）。

分類別出土数と出土分布状況　第80図参照。

Ⅰ類33点、Ⅱ類74点が出土している。南盛土遺構から25点、北盛土遺構から36点、西包含層から２点、北包含層から20点、掘立柱建物集中区から５点出土している。分類別の出土状況に差異は認められない。

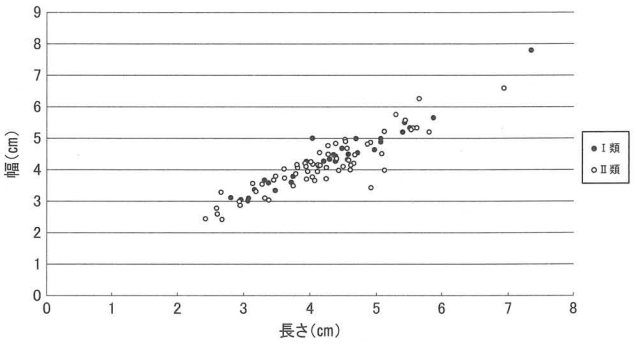


第80図　土器片円板出土分布図

使用部位　胴部片利用が95点で最も多い。

次いで底部利用９点、口縁部片利用３点である。土器片円板は湾曲が少ない粗製深鉢口縁部・胴部であっても胴部上部のカーブが少ないもの、底部の場合器厚の薄い精製土器を利用している。

長さと幅　第81図参照。Ⅰ類は2.8～7.3×3～7.8cmに分布する。Ⅱ類は2.4～6.9×2.4～6.6cmに分布する。大きさに顕著な違いはないが、Ⅰ類が若干大きい傾向にある。



第81図　土器片円板長幅分布図

形状と用途　土器片円板を周縁痕跡により２分類した。新潟県元屋敷遺跡では、円形でないごく普通の土器片で、Ⅱ類のようなスレ痕を残すものがある。かつて筆者は元屋敷遺跡資料で円形でないものもⅡ類スレ痕が認められれば土器片円板と認定した。円形にすることが目的であれば、土製品としての機能が想定されるが、同様の痕跡（使用痕）が形状の範囲を越えた資料にも認められることは土器片円板が側縁を利用した研磨具である可能性が考えられる。

また、研磨具としての使用が予想されるものに石製円盤（板状石器）がある。土器片円板との関連で用途の結論は出ていないが、共通する形状、周縁調整から両者の用途に共通性を見出した論考が佐々木嘉直氏によって提示されている（佐々木1988）。生産用具であるのか、非生産用具であるのか研究者間で現時点では解決を見ていない。

穿孔　本遺跡出土土器片円板のうち、15点に中心に穿孔（14%）、４点に盲孔（４%）が認められる。穿孔がないものが88点（82%）で卓越する。晩期の土器片円板は有孔資料が多く、北上市九年橋遺跡では穿孔資料が非穿孔資料を上回るが、本遺跡では穿孔・盲孔資料は全体の18%に留まる。

（5）粘土塊（写真図版209・210、2835～2867）

北盛土遺構に近い８Ｆ22グリッド付近からまとまって出土している。この他掘立柱建物跡根固め石間に埋め込まれていたものがある。調査区全体から総数68点・総重量2321.6ｇ出土している。

分類　Ⅰ類：不整形で混和材を含むもの。

Ⅱ類：厚い板状でパイ生地状に層を成し、混和材を含まないもの。

Ⅱ類は面が整形されるものが多い。Ⅰ類は均等に被熱しているが、Ⅱ類は整形された面がより被熱している。

4　石　製　品

（1）石棒類（第２分冊第234～238図2529～2643、写真図版192～198）

所謂石棒･石剣･石刀を石棒類とまとめた。全体の形状が残存している資料を基準にして分類を行った。それ以外の破片資料は胴部断面形態を分類基準とした研究（後藤1986）を引用し、胴部の断面形態から分類した。総数380点出土し、うち115点掲載している。掲載率３割弱だが、不掲載としたものは全て細かい胴部破片資料であり、全体の形状を知りえない。したがって、以下の出土分布以外の分析に関しては、端部の残存する資料に限定して行うこととする。大形石棒は１点のみの出土であるため、分類は大形石棒以外について行う。

Ⅰ類　小形石棒　頭部が作り出され、胴部断面は円形を呈するもの。（2531～2538）

Ⅰａ類　頭部と胴部の間には段が作り出されないもの。（2531～2535）

Ⅰｂ類　頭部と胴部の間に段が作り出されるもの。（2536～2538）

破片断面１－円形を呈するもの。

ⅡＡ類　一方に刀部が作られ、刀部側が弓なりに全体の形状がカーブするもの。所謂石刀。（2539～2610・2613・2614）

Ⅱａ類　頭部が作り出されるが、胴部との境が明瞭でないもの。（2554～2556・2558・2560・2563）

Ⅱｂ類　頭部が明瞭な境をもって作り出されるもの。（2542・2544～2550・2551～2553・2557・2559・2561・2562・2564）

Ⅱｃ類　頭部が作り出され、文様が施文させるもの。（2539～2541・2543）

第82図　石棒類分類図

Ⅱｄ類　頭部が作り出されないもの。(2571～2573)

破片断面２－四角を呈するもの。

破片断面３－楔形を呈するもの。

破片断面４－レンズ状を呈するもの。

ⅡＢ類　直線的で厚みがあり、全体の形状が左右対称であるもの。いわゆる石剣。(2615～2643)

破片断面５－菱形を呈するもの。

破片断面６－四角を呈するもの。

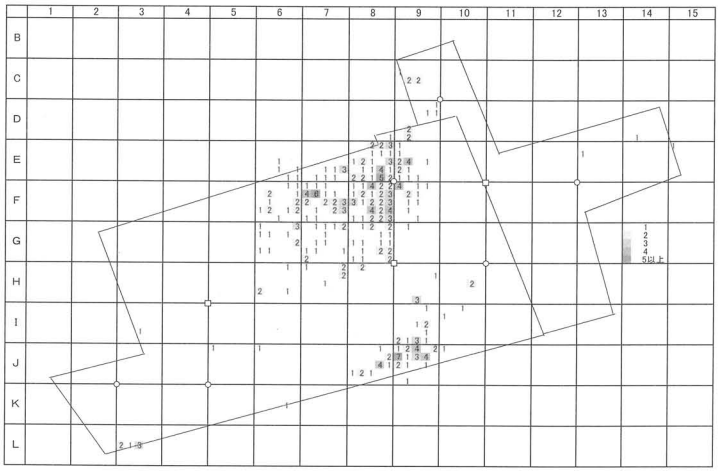
破片断面７－菱形で両側面に稜があるもの。

破片断面８－正円形を呈するもの。

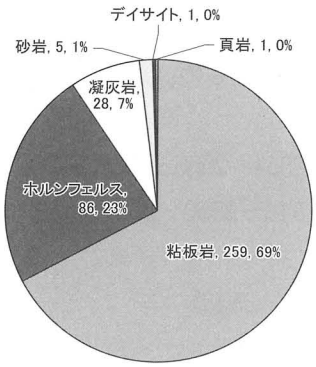
破片断面９－厚みのある楕円を呈するもの。

分類別出土数と出土分布図　第83図参照。西包含層６点、北包含層101点、北盛土遺構103点、南盛土遺構62点、掘立柱建物集中区３点が出土している。南盛土遺構に対し北盛土遺構から倍近く出土しているが、南盛土遺構の南半が調査区外に延びているためであり、南盛土遺構に少ないのではない。

石材　第84図参照。粘板岩259点(69%)、ホルンフェルス86点(23%)、凝灰岩28点(７%)、砂岩５点(１%)、デイサイト・頁岩各１点出土している。粘板岩・ホルンフェルスを合わせると92%となり、石棒類の厳密な石材の選定がうかがえる。分類別に見ると、Ⅰ類・ⅡＡ類に粘板岩が多く、ⅡＢ類にホルンフェルスが多く用いられる傾向が認められる。



第83図　石棒類出土分布図



第84図　石棒類石材組成

(２)岩版(第２分冊第239・246図2644～2752、写真図版198～205)

総数118点出土している。うち103点掲載した。不掲載資料の選定基準は、線刻および面取り等の調整が認められない破片資料であることとした。また、掲載資料の実測面数は、短期間の整理期間でより多くの資料を報告することを前提としたため最小限に留めた。

分類　形状と文様によって分類を行った。

Ⅰ類　楕円形・洋梨形・円形の平面形のもの。

ⅠＡ類　正面上位に１箇所回転盲孔が施されるもの。(2644・2654)

ⅠＢ類　正面上位に１箇所の回転盲孔と、盲孔から下垂する正中線が施されるもの。

ⅠＢ１類　正面上位に１箇所回転盲孔および盲孔から垂下する正中線が施されるもの。(2655

～2658）

ＩＢ２類　正面上位に１箇所回転盲孔および盲孔から垂下する正中線が施され、数条の弧線からなる１段の文様をもつもの。（2674・2677）

ＩＢ３類　正面上位に１箇所回転盲孔および盲孔から垂下する正中線が施され、数条の弧線からなる２段の文様をもつもの。（2666～2668・2673・2675）

ＩＢ４類　正面上位に１箇所回転盲孔および盲孔から垂下する正中線が施され、数条の弧線からなる１段の文様をもち、上位に一対の円形線刻文が施文されるもの。（2672）

ＩＢ５類　正面上位に両脇に小盲孔をもつ回転盲孔が１箇所施され、回転盲孔から垂下する正中線が施文、上位に三叉文を有する一対の円形線刻文が施文されるもの。（2682）

ＩＣ類　正中線の上下端に回転盲孔が施され、盲孔を連結する正中線が施されるもの。（2659～2662）

ＩＤ類　正面上位に１箇所の回転盲孔と、盲孔から下垂する正中線および垂直に配置される横線が施されるもの。

ＩＤ１類　正面上位一箇所の回転盲孔と、盲孔から下垂する正中線および垂直に配置される横線が施されるもの。（2663・2684）

ＩＤ２類　正面上位１箇所の回転盲孔と、盲孔から垂下する正中線および垂直に配置される横線が施され、腰蓑状の細密線刻が施されるもの。（2681）

ＩＥ類　正中線が施文されるもの。

ＩＥ１類　正中線のみからなるもの。（2664・2665）

ＩＥ２類　正中線が施され、数条の弧線からなる２段の文様をもつもの。（2669～2671）

ＩＥ３類　正中線が施され、一対の弧線からなる１段の文様をもつもの。敲打痕や剥離痕が明瞭に残る。（2678・2680）

ＩＥ４類　正中線が施され、鋭利な線刻による入り組み文が施文されるもの。（2683）

ＩＥ５類　正中線が施され、鋭利な線刻による横位線刻が施文されるもの。（2685）

ＩＦ類　副文様のみからなるもの。

ＩＦ１類　数条の弧線からなる２段の文様をもつもの。（2688～2691）

ＩＦ２類　数条の弧線からなる１段の文様をもつもの。（2692・2694・2705）

ＩＦ３類　正面上位１箇所の回転盲孔と、数条の弧線からなる１段の文様をもつもの。（2693）

ＩＦ４類　楕円形を基本とし、井桁状の線刻が施されるもの。（2695～2698）

ＩＦ５類　不規則に配置される直線線刻が施されるもの。（2699・2700・2706）

ＩＦ６類　不規則に配置される曲線線刻が施されるもの。（2702）

ＩＦ７類　連鎖入り組み文からなるもの。（2701・2704）

ＩＦ８類　十字線刻とランダムな線刻が施されるもの。（2707）

ＩＧ類　無文のもの。（2708～2718）

Ⅱ類　方形を基本形とし、正中線を中心に文様が展開されるもの。

ⅡＡ類　正中線のみ施文されるもの。（2719）

ⅡＢ類　正中線と数条の弧線からなる２段の文様をもつもの。（2720・2729～2735）

ⅡＣ類　正中線と回転盲孔が正面上位と下面に施されるもの。（2723・2726）

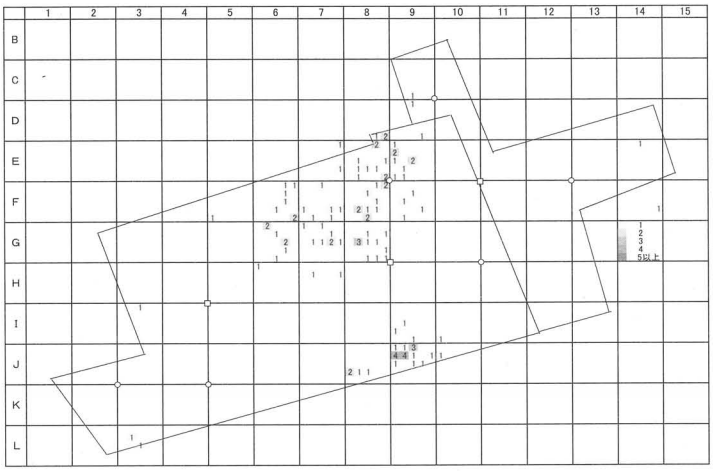
ⅡＤ類　正中線と回転盲孔が施され、正面は縦位に一対、背面は横位に一対の渦巻き文様が施されるもの。（2724）

ⅡE類　回転盲孔と盲孔から垂下する正中線が施され、数条からなる弧線が施文されるもの。(2725・2727・2728)

Ⅲ類　不整形のもの。未加工自然礫利用が多く、様々な形状を示す。連鎖入り組み文が施される。(2736～2748・2750)

Ⅳ類　敲打痕・打欠きが認められるもの。(2749・2751・2752)

分類別出土数と出土分布図　第85図参照。西包含層から２点、南盛土遺構から27点、北盛土遺構から51点、北包含層から34点、掘立柱建物集中区から１点出土している。石棒類のように遺構に伴うものはない。



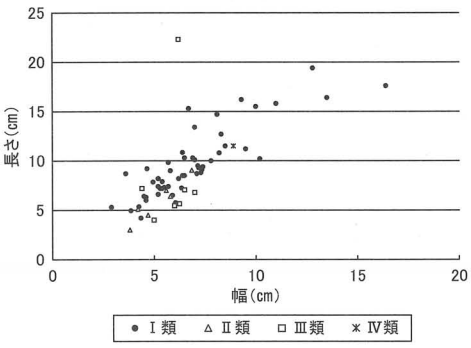
第85図　岩版出土分布図

長さと幅　第86図参照。Ⅰ類は長さ4.2～19.4cm、幅2.9～16.4cm、Ⅱ類は長さ3.0～9.1cm、幅3.8～6.9cm、Ⅲ類は長さ4.4～22.3cm、5.0～7.0cm、Ⅳ類は長さ11.5cm、幅8.9cmに分布する。

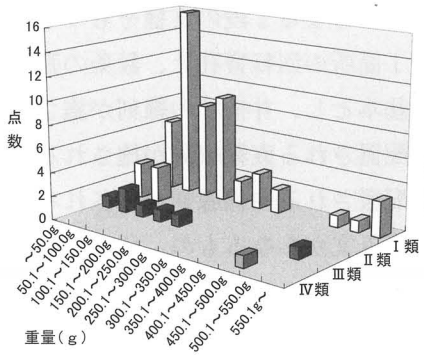
重さ　第87図参照。Ⅰ類は50～200ｇ、Ⅱ類は100ｇ以下、Ⅲ類は100ｇ前後にまとまり、Ⅳ類は450ｇがある。

石材　第88図参照。緑色凝灰岩72点（61％）、凝灰岩46点（39％）である。凝灰岩以外の石材は認められるず、石棒類以上の制約が推測できる。

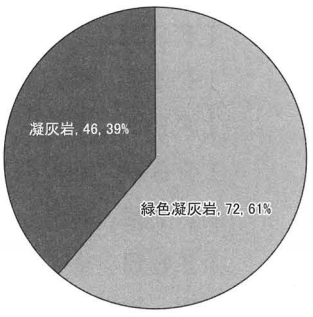
使用痕　岩版には使用に伴うと考えられている打ち欠きや、敲打痕が認められるものがある（小杉1988）。打ち欠きのみのものは28点、敲打痕のあるものは６点、打ち欠きと敲打痕の両方があるものは９点である。岩版全体では完形56点、欠損78点であるが、完形で打ち欠きが認められるものは21点、敲打痕があるものは４点、打ち欠き・敲打痕が認められるものは５点である。敲打痕の位置は主に正面中央付近が多く、次いで背面中央付近が多い。位置としては礫石器の敲打痕に似る。打ち欠きは側縁部が多い。2724は欠損後に再製されている。



第86図　岩版長幅分布図



第87図　岩版重量別出土数



第88図　岩版石材組成

(３)石冠(第２分冊第247図2753～2763、写真図版205)

11点出土しており、全点掲載した。

2754・2756は平面形態が平坦ではなく、反る形態を呈する。吉朝分類(吉朝1987)のⅥ・Ⅶ型が多いが、両端が反る点で異なる。2762は球頭状石冠Ⅰ型（吉朝1987）と思われる。滝沢分類（滝沢2001）のⅠB

類に相当する。2754・2756は新潟方面には認められず、北東北の特徴の可能性がある。2755は自然礫を利用し自然面が多く残る。打ち欠きによる調整がなされ、一部敲打痕が認められる。滝沢分類の石ⅡＡ１類。中島氏のⅢ類。吉朝氏のⅡＢ型やⅢ型のもの。

2757は滝沢分類の球ＩＣ類に相当する自然礫を利用し、敲打によって整形している。研磨は認められない。2759は滝沢分類球ＩＡ類。2758は球ＩＣ類相当。

2763滝沢分類球ＩＢ類。下面に凹みなし。全体を敲打し、若干の研磨を施している。頭部は欠損。背面脚部が一部欠損しているが、欠損後に刻みおよび研磨が認められることから使用に伴う欠損とは考えられない。一方、脚片方と頭部は使用に伴う欠損と考えられる。

出土分布図　南盛土遺構４点、北盛土遺構３点、北包含層３点、調査区外南（南盛土遺構の続き）表面採集１点である。掘立柱建物跡群には伴出しない。

石材　デイサイト３点・28%、安山岩質溶岩２点・18%、凝灰岩２点・18%、以下緑色凝灰岩・粘板岩・砂岩・斑糲岩各１点・各９%である。

（４）独鈷状石器（第２分冊第248図2764～2769、写真図版205）

「中央に抉り部又は隆帯を有し、先端部が斧状及び槌状の石器」（滝沢2001）を独鈷状石器とした。研磨されているものを製品、剥離・敲打痕が残り研磨段階にないものを独鈷状石器未成品とした。製品１点、未成品５点、合計６点出土しており、全点掲載した。

出土分布図　南盛土遺構から４点、北盛土遺構から２点出土している。

石材　安山岩２点、凝灰岩４点である。

（５）玉類（第２分冊第250図2785～2798・2802～2804、写真図版207・208）

穿孔が1箇所に認められるものをまとめた。25点出土している。垂飾と推定されるものである。穿孔方法　2786のみ片方向からの穿孔で、これ以外は両方向からの穿孔が施されている。

石材　凝灰岩17点・76%、ヒスイ２点・９%、以下頁岩・砂岩・白雲母各１点・５%である。小玉はヒスイが多く、全体的には凝灰岩が多いことが分かる。

（６）石皿様石製品（第２分冊第249図2770～2784、写真図版206）

半球形あるいは不整形の礫で、平坦面が器状に凹むものを石皿様石製品とした。総数17点出土し、15点掲載した。

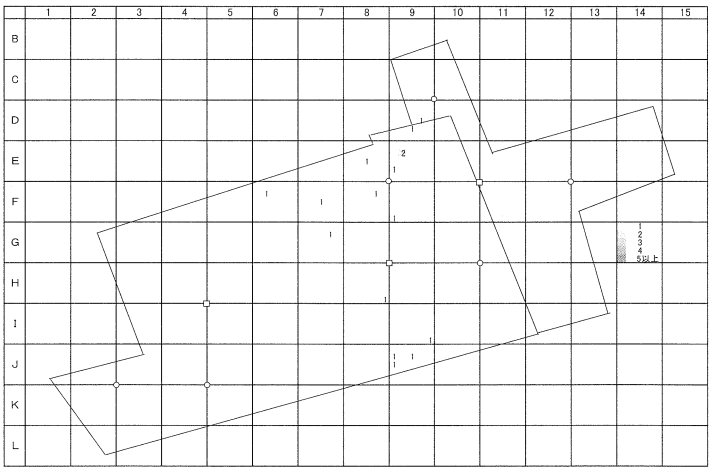
分類　形状と皿面の調整によって２分類した。

Ⅰ類　外形の調整をほとんど行わず、皿面の線状痕が残るもの。

Ⅱ類　外形を楕円形に調整し、皿面に線状痕が残るもの。敲打痕が認められるものもある。

Ⅲ類　外形を円形に調整し、皿面が平滑に調整されるもの。

出土分布図　第89図参照。北盛土遺構から８点、北包含層から３点、南盛土



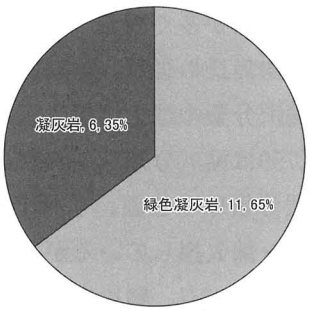
第89図　石皿様石製品出土分布図

遺構から４点出土している。

長さと幅　総数が少ない上に完形資料が限定され、全体の傾向として図示できないが、Ⅰ類は外面の調整がほとんど行われないため、大きい。Ⅱ・Ⅲ類は外面整形が施されるため小さい。

重さ　長さと幅同様Ⅰ類が重く、Ⅱ・Ⅲ類が軽い傾向にある。また、緑色凝灰岩は重く、凝灰岩は劣化が著しく軽い。

石材　第90図参照。緑色凝灰岩11点（65％）、凝灰岩６点（35％）である。石材の制約が顕著である。



第90図　石皿様石製品石材組成

（７）その他石製品（第２分冊第250図2799～2819、写真図版207・208）

2799～2801は環状石製品である。全て緑色凝灰岩製で、厚みは薄く調整されている。2802～2804はほぼ中央に回転穿孔が施されている。2805・2806は中央に盲孔が認められるものである。緑色凝灰岩製である。2807～2809は板状に整形された資料である。2810･2811は加飾が施されている資料である。2810は凝灰岩、2811は緑色凝灰岩である。2811は欠損しているが、欠損部に回転穿孔の痕跡が認められるため、穿孔時に欠損した可能性がある。2815～2819は棒状加工資料である。2815・2816は側縁部の一部に擦痕が認められる。2817・2818はほぼ全面調整されている。

（８）その他（第２分冊第251図2831～2834、写真図版208）

2831は須恵器坏である。器形・器高・整形から９世紀後半～10世紀初頭と考えられる。2832は凝灰岩製の砥石である。2833は粘板岩製の石製品で、格子状に直交する直線が刻まれている。平行する直線はほぼ2.1cm間隔に配置されている。南盛土遺構に近い地点で出土しているが、表土直下から出土しているため、詳細な時期を知りえない。当遺跡と時期的に並行する秋田県山内村虫内Ⅰ遺跡（榮ほか1998）にまとまった類例があるが、こちらも出土状況が明確でないため、縄文時代晩期の資料である確証がない。明治時代の学校で使用された石盤である可能性もある。2834は寛永通宝である。

５　木　製　品

8E23グリッド最下層から赤色漆塗結歯式竪櫛が１点出土している（第２分冊第251図、写真図版208）。歯部は現存するものはなく、棟部のみ出土している。棟部頂面は平坦になっている。第Ⅵ章自然科学分析において㈱吉田生物研究所に依頼した塗膜構造調査についての報告書を収録した。

Ⅵ 自然科学分析

1 岩手県大橋遺跡の放射性炭素年代測定

株式会社 古環境研究所

(1)試料と方法

No.	試料	種類	前処理・調整	測定法
1	9F6グリッド (AMS)法 北盛土遺構2号石囲炉	炭化物	酸－アルカリ－酸洗浄・石墨調整	加速器質量分析
2	9F3グリッド (AMS)法 北盛土遺構6号石囲炉	炭化物	酸－アルカリ－酸洗浄・石墨調整	加速器質量分析
3	9J11グリッド (AMS)法 南盛土遺構3号石囲炉	炭化物	酸－アルカリ－酸洗浄・石墨調整	加速器質量分析
4	9J16グリッド (AMS)法 南盛土遺構4号石囲炉	炭化物	酸－アルカリ－酸洗浄・石墨調整	加速器質量分析
5	9J1グリッド　7層上面 (AMS)法 南盛土遺構B④	炭化物	酸－アルカリ－酸洗浄・石墨調整	加速器質量分析
6	9J1グリッド　11層上面 (AMS)法 南盛土遺構B④	炭化物	酸－アルカリ－酸洗浄・石墨調整	加速器質量分析
7	P299 (AMS)法 掘立柱建物	炭化物	酸－アルカリ－酸洗浄・石墨調整	加速器質量分析
8	P735 (AMS)法 掘立柱建物	炭化物	酸－アルカリ－酸洗浄・石墨調整	加速器質量分析

(2)測　定　結　果

試料 測定No.	^{14}C年代 (年BP)	δ^{13}C (‰)	補正^{14}C年代 (年BP)	暦年代(西暦) (Beta-)
No.1 177261	2580±40	−25.0	2580±40 1σ：BC 800 ～ 780 2σ：BC 820 ～ 760, BC 620 ～ 590	交点：BC 790
No.2 177262	2500±40	−25.5	2490±40 1σ：BC 780 ～ 520 2σ：BC 790 ～ 420	交点：BC 760,640,560
No.3 177263	2620±40	−25.0	2620±40 1σ：BC 820 ～ 790 2σ：BC 830 ～ 780	交点：BC 800
No.4 177264	2770±40	−25.6	2760±40 1σ：BC 930 ～ 840 2σ：BC 1000 ～ 820	交点：BC 900
No.5 177265	2660±70	−27.3	2620±70 1σ：BC 820 ～ 780 2σ：BC 900 ～ 760, BC 680 ～ 550	交点：BC 800
No.6 177266	2820±40	−25.6	2810±40 1σ：BC 1000 ～ 910 2σ：BC 1040 ～ 850	交点：BC 940
No.7 184691	2690±40	−25.1	2690±40 1σ：BC 850 ～ 810 2σ：BC 910 ～ 800	交点：BC 820
No.8 185485	2500±40	−26.7	2470±40 1σ：BC 770 ～ 500, BC 460 ～ 430 2σ：BC 780 ～ 410	交点：BC 750,700,540

1）^{14}C年代測定値

試料の^{14}C/^{12}C比から、単純に現在（1950年AD）から何年前かを計算した値。^{14}Cの半減期は、国際慣例に従って5,568年を用いた。

2）δ^{13}C測定値

試料の測定^{14}C/^{12}C比を補正するための炭素安定同位体比（^{13}C/^{12}C）。この値は標準物質（PDB）の同位体比からの千分偏差（‰）で表す。

3）補正^{14}C年代値

δ^{13}C測定値から試料の炭素の同位体分別を知り、^{14}C/^{12}Cの測定値に補正値を加えた上で算出した年代。

4）暦年代

過去の宇宙線強度の変動による大気中^{14}C濃度の変動を補正することにより算出した年代（西暦）。補正には、年代既知の樹木年輪の^{14}Cの詳細な測定値、およびサンゴのU-Th年代と^{14}C年代の比較により作成された較正曲線を使用した。最新のデータベース（"INTCAL98 Radiocarbon Age Calibration" Stuiver et al, 1998, Radiocarbon 40 (3)）により、約19,000年BPまでの換算が可能となっている。ただし、10,000年BP以前のデータはまだ不完全であり、今後も改善される可能性がある。

暦年代の交点とは、補正^{14}C年代値と暦年代較正曲線との交点の暦年代値を意味する。1σ（68%確率）・2σ（95%確率）は、補正^{14}C年代値の偏差の幅を較正曲線に投影した暦年代の幅を示す。したがって、複数の交点が表記される場合や、複数の1σ・2σ値が表記される場合もある。

2　岩手県北上市大橋遺跡出土試料の^{14}C年代測定

遠部　慎[1)]・小林謙一[1)]・坂本　稔[1)]・尾嵜大真[1)]・宮田佳樹[1)]・新免歳靖[1)]・松崎浩之[2)]
1）国立歴史民俗博物館研究部
2）東京大学大学院工学系研究科

岩手県北上市大橋遺跡出土資料の^{14}C年代測定結果に関して報告する。分析試料は縄文時代晩期～弥生時代前期包含層及び南盛土から出土した土器付着炭化物である（図１）。なお、試料の遺跡記号はIWMとした。表１に年代測定に用いた資料を示す。

サンプル採取は2004年８月26日に小林、2005年９月26日に遠部が行い、土器付着物149点、炭化材58点、種実１点を採取した。2004年採取試料のうち43点の前処理を行い、22点の^{14}C年代測定結果を得た（表１）。一部の試料については、炭素の安定同位体比（δ^{13}C）の測定を行った。

（１）炭化物の処理

試料の処理については補注を参照されたい。作業は国立歴史民俗博物館の年代測定資料実験室において行い、（１）AAA処理は遠部・新免、（２）炭素抽出とグラファイト化は宮田・尾嵜・坂本が担当した。

（２）測定結果と暦年較正年代

試料の状態（表１）　処理量に対する炭素回収量を示す含有率１について見てみると、IWM-531b、IWM-555については５％前後と低い数値を示す。全22点中９点の含有率１が10％以下であり、各土器型式で炭素含有率１の割合が10％以下のものが３割ほど存在する。ただし、写真図版に示すように顕微鏡で観察する限りでは状態はよく、胎土などに由来するミネラルもほとんどない。また二酸化炭素に燃焼した際の炭素含有率２も40～60％と炭素含有率が高く、年代測定試料としては良好であるといえる。

暦年較正　土器付着炭化物では同一個体の土器から部位を異にして採取したIWM-208a、IWM-208b、IWM-467a、IWM-467b、IWM-544a、IWM-544b、IWM-927a、IWM-927bがある。

IWM-208a、IWM-467a、IWM-467b、IWM-544a、IWM-927aは口縁と胴部内面の煤、IWM-208b、IWM-531a、IWM-531b、IWM-544b、IWM-927bは口縁と胴部外面の焦げ付き状の付着物である。外面付着物であるIWM-208bの含有率１が低いものの、IWM-208a、IWM-208bの^{14}C年代値についてはほぼ一致するとみなせ、較正年代にすると紀元前1290～1005年の範囲内に含まれる。IWM-467、IWM-531は内外面で^{14}C年代値が１σの誤差範囲に含まれないものの、較正年代では紀元前995－910年に含まれる。較正曲線との関係を見ると、IWM-531aは80年程度古いを示すものの、紀元前1115～975年代の範囲で重なる。IWM-544は内外面の^{14}C測定値についてはほぼ一致し、較正年代でみても紀元前800年代後半から730年の間の年代に含まれる。

次に地区と層位別に試料を整理する。B③区で炭層（５層）から出土したIWM-544と、27層から出土したIWM-820、IWM-531は、^{14}C年代値では、IWM-544の方が新しい年代値を示す。27層の中からともに出土しているIWM-820とIWM-531では、IWM-820、IWM-531の方が古い年代値を示している。B④区では６層付近を鍵層としてとらえると、２～３層、出土のIWM-39、IWM-193b、IWM-840b、IWM-927aが新しく、６層以下の試料（IWM-467a・b、IWM-683、IWM-869、IWM-880b）が古い年代

値を示す。なおIWM-193bについては大洞Ａ式までは下らないものの、IWM-39同様九年橋２ｂ期以降に位置づけられる資料である。B⑩区では上層（５層）から出土したIWM-777の方が下層（８層）から出土したIWM-877よりも古い新しい年代値を示している。ただし、IWM-777についてはδ^{13}値が－22.0‰と大きく、海洋リザーバー効果の影響を受けている可能性が高い。総じてみた場合、各地点で上層は新しく、下層のものは古い年代値が測定されている。

炭素同位体比（表３）　大橋遺跡の測定試料のδ^{13}C値は概ね－30～－25‰の範囲内に含まれる。δ^{13}C値が－25‰より大きいのはIWM-208a（－22.8‰）、IWM-531b（－24.3‰）、IWM-777（－22.0‰）、IWM-869（re）（－24.4‰）、IWM-877（－23.7‰）、IWM-880b（－24.7‰）である。これら６点以外のδ^{13}C値が－25‰より小さいものは、陸上の植物に由来する炭化物である可能性が高い。IWM-208a、IWM-869（re）は内面付着物で、IWM-531b、IWM-880bは外面付着物である。外面の付着物である後者の方が小さいδ^{13}C値を示す傾向がある。試料が少なく内外面の付着物を混合させたIWM-877を含め検討が必要であろう。

次に他の同一個体の外内面でδ^{13}C値を測定した試料について検討する。IWM-208a（－22.8‰）、IWM-208b（－30.8‰）は内外面のδ^{13}C値の差は８と大きい。付着物の内容が異なる可能性があるが前述した年代値は内外面ともほぼ一致する。それに対し、IWM-531a・bやIWM-544a・bの内外面のようにδ^{13}C値の差が比較的小さい試料も存在する。

まとめ　北上市内の資料については、これまでに関連する試料の測定を重ねており、２σの範囲で暦年較正した結果、大洞Ｃ１式は九年橋遺跡IK-66の紀元前1210～935年（うち1130～970年が79.5％）年、大洞Ｃ２式は九年橋遺跡IK-58の紀元前1405～1130年（うち1405～1210年が88.9％）、九年橋遺跡IK-69の紀元前1130～995年（うち1130～995年が66.2％）、大洞Ａ１式の九年橋遺跡IK-68は紀元前795－515年（795～535年が93.0％）を報告している（小林ほか、2004、2005）。このうち、九年橋遺跡IK-58はδ^{13}Cの値が－22.8‰と大きく、海洋リザーバー効果について検討の余地を残す。

これまでの東日本での測定例（小林、2004、2005）を参考にすれば、大橋遺跡の年代測定の結果は、小林による実年代比定と概ね整合的である。ただし、大洞Ｃ２式～Ａ式とされる試料がかなりの年代的幅を有している点には検討が必要である。

以上、北上市大橋遺跡では22点の^{14}C年代測定を行った。同一遺跡において大洞C2式を大量に測定したことは特筆される。今後、各層・各地点での炭化材などを含めた総合的な分析が必要であろう。

本報告は、平成17年度文部科学省・科学研究費補助金　学術創成研究「弥生農耕の起源と東アジア－炭素年代測定による高精度編年体系の構築－」（研究代表　西本豊弘）国立歴史民俗博物館平成17年度基盤研究「高精度年代測定法の活用による歴史資料の総合的研究」（研究代表　今村峯雄）の成果の一部である。また、年代的考察については小林と遠部が協議して記したが、現在残りの資料についても測定を追試中であり、今後改めて検討を加え直したい。

本稿を草するに当たり、国立歴史民俗博物館今村峯雄教授には、暦年較正についてご協力を得た。土器の型式比定については小林青樹・鈴木加津子・中沢道彦・八木勝枝の教示を得た。記して感謝したい。

＜参考文献＞

今村峯雄（編）2004『課題番号13308009基盤研究（A・１）（一般）縄文弥生時代の高精度年代体系の構築』（代表今村峯雄）

小林謙一　2004　「東日本の実年代」『弥生時代の実年代』（春成秀爾・今村峯雄編）pp.34-50、学生社

小林謙一、坂本稔、陳建立、今村峯雄　2004
「北上市内遺跡出土土器付着物の^{14}C年代」『北上市埋蔵文化財年報（2002年度）』pp.23-28、北上市立埋蔵文化財センター

小林謙一、坂本稔、尾嵜大真、新免歳靖、松崎浩之　2005
「北上市内遺跡出土土器付着物の^{14}C年代（２）」『北上市埋蔵文化財年報（2003年度）』pp.27-32、北上市立埋蔵文化財センター

酒井均・松久幸敬　1996『安定同位体地球化学』東京大学出版会

Reimer, J.et al. 2004 IntCal04 Terrestrial Radiocarbon Age Calibration, 0-26 Cal Kyr BP　Radiocarbon 46(3), 1029-1058(30).

《補注》年代測定に関する作業は以下の手順で行った。

（１）前処理：酸・アルカリ・酸による化学洗浄（AAA処理）

土器付着炭化物については、まずバインダー処理や油分による汚染を除去するために、アセトンに浸け振とうし、不純物を除去した（２回）。AAA処理として、80℃、各１時間で、希塩酸溶液（1N HCl）で土壌などから混入する炭酸カルシウム等を除去（１回）し、さらにアルカリ溶液（NaOH、１回目0.01N、２回目以降0.1N）でフミン酸等を除去した。このアルカリ洗浄作業を５～６回繰り返し、ほとんど着色がなくなったことを確認し、終了とした。さらにもう一度酸処理（1N HCl:10時間以上）を行い、超純水でpHが中性になるまで洗浄した（４回）。なお、酸・アルカリ・酸と液性を変える時には超純水で洗浄した。

分析した各試料については、AAA前処理を行った量（処理量）、処理後回収した量（回収量）、二酸化炭素を得るために燃焼した燃焼量、精製して得られた二酸化炭素の量に相当する炭素量（ガス）を表２に記す。処理量に対する回収された試料量の比を含有率１、燃焼量に対する炭素相当量を含有率２、含有率１と２を掛けて処理した量に対する炭素量の重量比を含有率３として表に付す。

（２）炭素抽出とグラファイト化

AAA処理をした試料を酸化銅とともに石英ガラス管に真空封入し、850℃にて３時間加熱し完全に燃焼させた。燃焼して得た気体を真空ラインに導き、液体窒素および冷却エタノールなどの寒剤を用いて二酸化炭素を精製した。それを鉄粉とともに水素ガスと封入し、10時間600℃にて加熱しグラファイト化した。グラファイトはAl製のホルダーに充填し、加速器質量分析（AMS）用試料とした。

（３）測定結果と暦年較正

^{14}C測定は、東京大学大学院工学系研究科タンデム加速器研究施設（機関番号MTC）のAMS装置（Pelletron 5UD）で行った。

年代データの^{14}C BPという表示は西暦1950年を基点にして計算した^{14}C年代（モデル年代）であることを示す。^{14}C年代を算出する際の半減期は国際的に5,568年を用いて計算することになっている。誤差は測定における統計誤差（１σ（標準偏差）、68％信頼限界）である。

^{14}C年代値は較正データベースIntCal04（^{14}C年代を暦年代に換算するためのデータベース、2004年版）（Reimer et al., 2004）と比較することによって実年代（暦年代）を推定できる。両者に統計誤差があるため、統計数理的に扱う方がより正確に年代を表現できる。すなわち、測定値と較正曲線データベー

スとの一致の度合いを確率で示すことにより、暦年代の推定値確率を分布として表す。暦年較正プログラムは、OxCal Programに準じた方法で国立歴史民俗博物館で独自に作成したプログラムを用いている（RHCal3.00）。統計誤差は２標準偏差（2σ）に相当する95％信頼限界で計算した。年代は、較正された西暦（cal BC）で示す。（）内は推定確率である。図２～４は、各試料の暦年較正の確率分布を示している。

（４）土器付着物については試料に余分がある場合、AAA処理済みの試料から分取して安定同位体用質量分析計（Finnigan DELTA^{plus}XP）（（株）昭光通商）によるδ^{13}C測定を行った。

平均的な森林樹木のδ^{13}C値は－25‰、北半球の海洋植物プランクトンのδ^{13}C値は－21‰付近とされている（酒井・松久1996）。陸生に由来する資源の方が大きな値を示すことが知られている。これまでの土器付着物のδ^{13}C値の測定例をみると、（小林ほか、2004など）、δ^{13}C値が－24～－20‰の値を取るものの中に、同一の年代と考えられる試料より、数百年程度古い^{14}C年代を示す例が多く存在することから、海洋リザーバー効果の影響を考慮する必要がある。

表１　年代測定用資料一覧

試料番号	掲載番号	種類	時期	土器分類	器種	グリッド	出土区	付着状況
IWM-39	950	土器付着物	縄文晩期	ⅧB	台付鉢	9J8	南盛土B④2層	口縁・胴部外面煤
IWM-193b	951	土器付着物	縄文晩期	ⅧB	台付鉢	9J2	南盛土B④4層	口縁部外面煤
IWM-208a	780	土器付着物	縄文晩期	ⅥC	台付鉢	8J22	南盛土B⑪2層	口縁・胴部内面焦げ
IWM-208b	780	土器付着物	縄文晩期	ⅥC	台付鉢	8J22	南盛土B⑪2層	口縁・胴部内面焦げ
IWM-354	759	土器付着物	縄文晩期	Ⅴ	台付鉢	8J19	南盛土B⑤3層	口縁部外面煤
IWM-380b	499	土器付着物	縄文晩期	ⅤB	鉢	8J23	南盛土B⑭3層	口縁部外面煤
IWM-467a	450	土器付着物	縄文晩期	ⅤB	鉢	9J1～3	南盛土B④13層	胴部内面焦げ
IWM-467b	450	土器付着物	縄文晩期	ⅤB	鉢	9J1～3	南盛土B④13層	口縁・胴部外面煤
IWM-531a	772	土器付着物	縄文晩期	ⅥA	台付鉢	9J12	南盛土B③27層	胴部内面焦げ
IWM-531b	772	土器付着物	縄文晩期	ⅥA	台付鉢	9J12	南盛土B③27層	口縁部外面煤
IWM-544a	938	土器付着物	縄文晩期	ⅥB	台付鉢	9J11	Ⅱa層中炭層(南盛土B③4・5層)	口縁部内面焦げ
IWM-544b	938	土器付着物	縄文晩期	ⅥB	台付鉢	9J11	Ⅱa層中炭層(南盛土B③4・5層)	口縁部外面煤
IWM-555	585	土器付着物	縄文晩期	Ⅱ	深鉢	9J17	南盛土B①1層	口縁部外面煤
IWM-683	472	土器付着物	縄文晩期	ⅤB	鉢	9J12	南盛土B④6層	口縁部内面焦げ
IWM-777	445	土器付着物	縄文晩期	ⅤB	鉢	9J17	南盛土B⑩5層	胴部内面焦げ
IWM-820	922	土器付着物	縄文晩期	Ⅱ	台付鉢	9J12	南盛土B③27層	口縁部外面煤・胴部内面焦げ
IWM-840b	417	土器付着物	縄文晩期	Ⅲ	深鉢	9J6	南盛土B④Ⅰ層直下	胴部内面焦げ
IWM-869(re)	741	土器付着物	縄文晩期	Ⅲ	台付鉢	9J2	南盛土B④9・10・11・12層	胴部内面焦げ
IWM-877	904	土器付着物	縄文晩期	ⅧA	台付鉢	9J7	南盛土B⑩8層	口縁部外面煤・胴部内面焦げ
IWM-880b	841	土器付着物	縄文晩期	ⅧA	台付鉢	9J2	南盛土B④12層	口縁部外面煤
IWM-927a	566	土器付着物	縄文晩期	ⅤD	鉢	9J3	南盛土B④2層	口縁・胴部内面焦げ
IWM-927b	566	土器付着物	縄文晩期	ⅤD	鉢	9J3	南盛土B④2層	口縁部外面煤

表２　年代測定資料の炭素含有率

試料番号	採取量(mg)	処理量(mg)	回収量(mg)	含有率1(%)	前処理後の状態	燃焼量(mg)	二酸化炭素(炭素相当量)(mg)	含有率2(%)	含有率３(%)
IWM-39	81.21	44.04	9.97	22.6	良	4.95	3.09	62.4	14.1
IWM-193b	64.58	37.23	7.57	20.3	良	3.03	1.83	60.4	12.3
IWM-208a	36.96	36.96	4.4	11.9	良	2.99	1.56	52.2	6.2
IWM-208b	112.39	54.49	2.65	4.9	良	2.31	1.28	55.4	2.7
IWM-354	43.2	43.2	6.59	15.3	良	3.01	1.7	56.5	8.6
IWM-380b	39.8	39.8	3.33	8.4	良	2.72	1.38	50.7	4.2
IWM-467a	59.98	39.07	28.27	72.4	良	4.99	3.1	62.1	45.0
IWM-467b	150.89	39.33	6.71	17.1	良	4.45	2.66	59.8	10.2
IWM-531a	72.45	48.99	11.18	22.8	良	3.1	1.96	63.2	14.4
IWM-531b	81.75	48.42	2.5	5.2	良	2.11	1.01	47.9	2.5
IWM-544a	33.83	33.83	4.3	12.7	良	3.01	1.58	52.5	6.7
IWM-544b	43.72	35.45	7.75	21.9	良	3.12	1.86	59.6	13.0
IWM-555	195.86	53.89	2.26	4.2	良	2.22	1.12	50.5	2.1
IWM-683	53.73	53.73	6.37	11.9	良	4.01	2.33	58.1	6.9
IWM-777	73.34	63.2	22.22	35.2	良	5.04	2.82	56.0	19.7
IWM-820	55.13	55.13	3.49	6.3	良	3.06	1.36	44.4	2.8
IWM-840b	41.12	41.12	7.23	17.6	良	5.02	2.43	48.4	8.5
IWM-869	115.21	28.03	10.89	38.9	良	3.06	2.03	66.3	25.8
IWM-877	135.5	35.84	6.16	17.2	良	4.94	3.06	61.9	10.6
IWM-880b	17.76	17.76	4.19	23.6	良	3.03	1.94	64.0	15.1
IWM-927a	81.34	22.81	4.53	19.9	良	3.67	2.37	64.6	12.8
IWM-927b	40.91	24.5	3.07	12.5	良	2.43	1.35	55.6	7.0

含有率1は回収量/処理量(%)、含有率2は二酸化炭素(炭素相当量)/燃焼量(%)、含有率3は含有率1×含有率2(%)

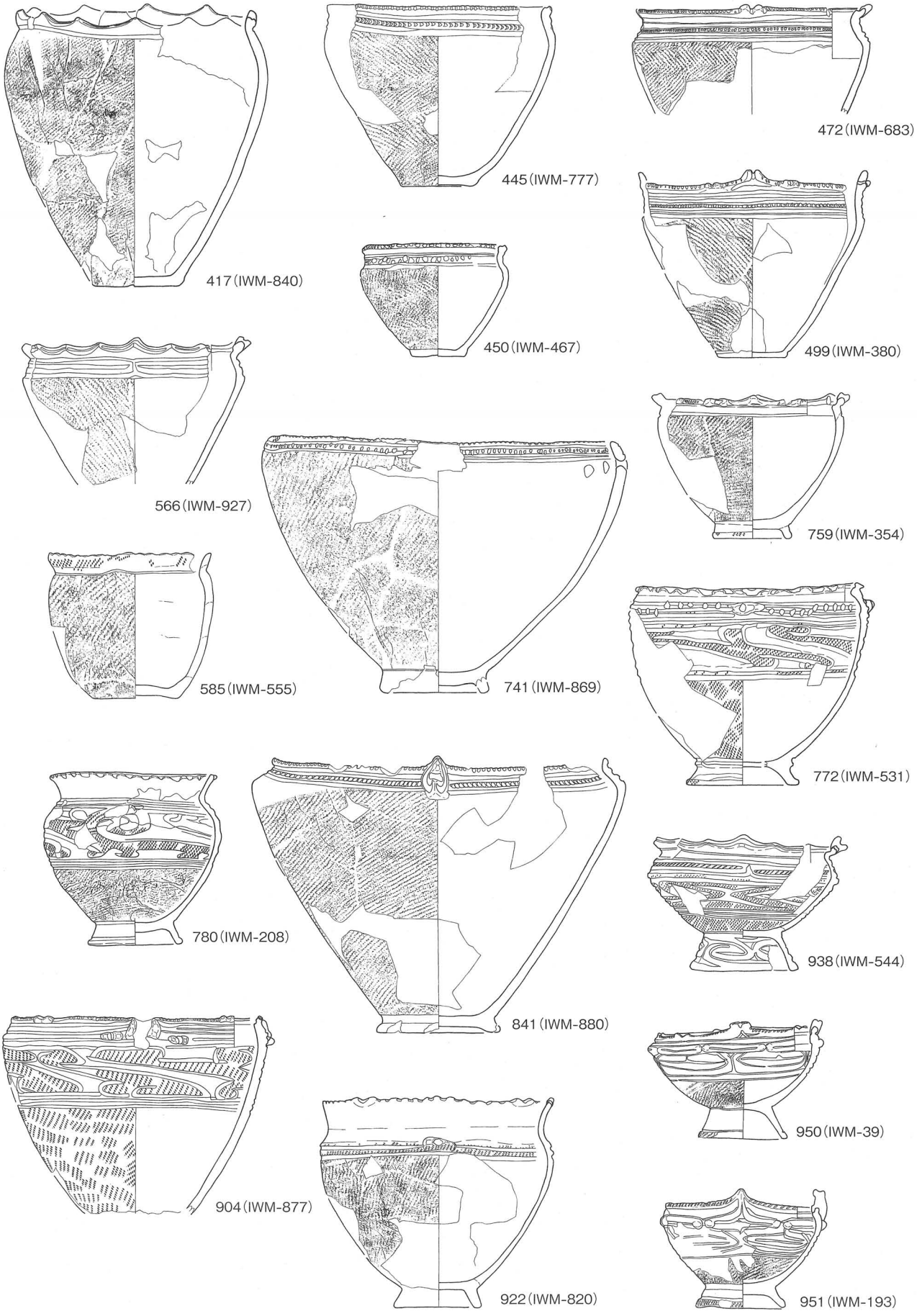
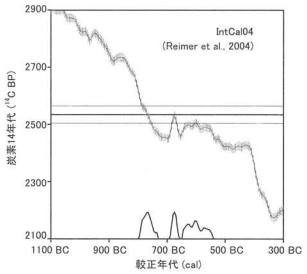

417(IWM-840)
445(IWM-777)
472(IWM-683)
450(IWM-467)
499(IWM-380)
566(IWM-927)
759(IWM-354)
585(IWM-555)
741(IWM-869)
772(IWM-531)
780(IWM-208)
841(IWM-880)
938(IWM-544)
904(IWM-877)
950(IWM-39)
922(IWM-820)
951(IWM-193)

図1　年代測定資料

表３　測定結果と較正年代一覧

試料番号	測定機関番号	^{14}C年代 (BP)	暦年較正年代 (cal BC)	確率分布(%)	$\delta^{13}C$ (‰)
IWM-39	MTC-06397	2535 ± 30	795-730	35.2 %	
			690-660	17.8 %	
			650-545	42.2 %	
IWM-193b	MTC-05954	2590 ± 45	835-735	65.6 %	-27.3
			690-660	10.6 %	
			650-545	19.2 %	
IWM-208a	MTC-05955	2930 ± 50	1305-995	95.1 %	-22.8
			985-980	0.4 %	
IWM-208b	MTC-05956	2935 ± 45	1290-1005	95.5 %	-30.8
IWM-354	MTC-05957	2630 ± 45	905-755	92.9 %	-28.1
			685-670	2.4 %	
IWM-380b	MTC-05958	2875 ± 50	1210-1140	11.7 %	-27.4
			1135-920	83.8 %	
IWM-467a	MTC-06398	2840 ± 35	1115-910	95.5 %	
IWM-467b	MTC-06399	2765 ± 30	995-985	2.5 %	
			975-835	92.6 %	
IWM-531a	MTC-05959	2900 ± 40	1255-1235	2.8 %	-27.0
			1215-975	91.9 %	
			950-945	0.7 %	
IWM-531b	MTC-05960	2820 ± 40	1115-895	93.9 %	-24.3
			870-855	1.6 %	
IWM-544a	MTC-05961	2610 ± 40	890-875	1.2 %	-28.7
			845-750	85.8 %	
			685-665	5.0 %	
			640-615	1.4 %	
			615-590	2.1 %	
IWM-544b	MTC-05962	2585 ± 40	825-745	67.7 %	-28.9
			685-665	10.9 %	
			645-550	16.9 %	
IWM-555	MTC-05963	2900 ± 40	1255-1235	2.8 %	-29.4
			1215-975	91.9 %	
			950-945	0.7 %	
IWM-683	MTC-06400	2815 ± 30	1050-895	95.4 %	
IWM-777	MTC-06401	3055 ± 30	1410-1260	94.2 %	
			1230-1220	1.2 %	-22.0
IWM-820	MTC-06402	2785 ± 30	1005-890	83.5 %	
			880-840	12.0 %	
IWM-840b	MTC-06404	2520 ± 30	790-715	27.7 %	
			695-540	67.7 %	
IWM-869(re)※	MTC-05964	2780 ± 40	1015-830	95.4 %	-24.4
IWM-877	MTC-05965	2865 ± 40	1190-1175	2.0 %	-23.7
			1160-1140	2.5 %	
			1130-915	90.9 %	
IWM-880b	MTC-05966	2750 ± 40	995-985	2.0 %	-24.7
			975-815	93.2 %	
IWM-927a	MTC-05967	2585 ± 35	815-745	75.7 %	-25.6
			685-665	9.8 %	
			640-590	8.2 %	
			580-560	1.8 %	
IWM927b	MTC-05968	2540 ± 40	800-705	36.8 %	-25.8
			695-540	58.6 %	

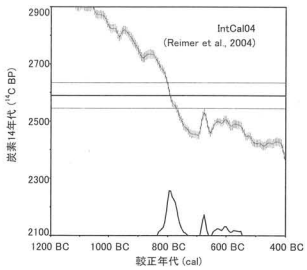
※IWM-869は1回目の処理で精製できず、残りの試料からあらためてグラファイトを調整した。



試料番号	IWM-39
機関番号	MTC-06397
炭素14年代	2535 ± 30 14C BP

較正年代			
	795 cal BC	730 cal BC	35.5%
	690 cal BC	660 cal BC	17.8%
	650 cal BC	545 cal BC	42.2%
			95.4%

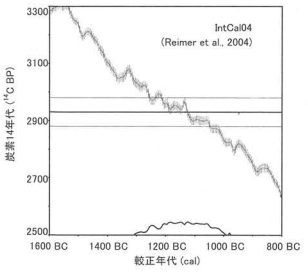
中央値	675 cal BC
最頻値	675 cal BC



試料番号	IWM-193b
機関番号	MTC-05954
炭素14年代	2590 ± 45 14C BP

較正年代			
	835 cal BC	735 cal BC	65.6%
	690 cal BC	660 cal BC	10.6%
	650 cal BC	545 cal BC	19.2%
			95.4%

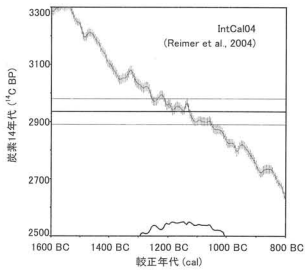
中央値	780 cal BC
最頻値	795 cal BC



試料番号	IWM-208a
機関番号	MTC-05955
炭素14年代	2930 ± 50 14C BP

較正年代			
	1305 cal BC	995 cal BC	95.1%
	985 cal BC	980 cal BC	0.4%
			95.4%

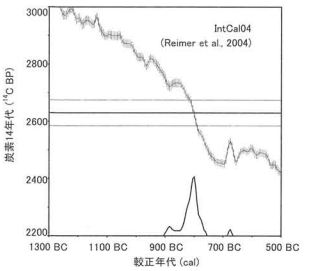
中央値	1145 cal BC
最頻値	1125 cal BC



試料番号	IWM-208b
機関番号	MTC-05956
炭素14年代	2935 ± 45 14C BP

較正年代			
	1290 cal BC	1005 cal BC	95.5%
			95.5%

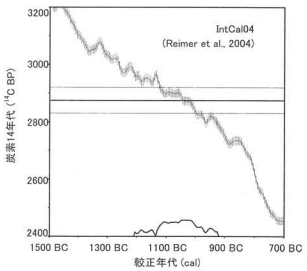
中央値	1150 cal BC
最頻値	1145 cal BC



試料番号	IWM-354
機関番号	MTC-05957
炭素14年代	2630 ± 45 14C BP

較正年代			
	905 cal BC	755 cal BC	92.9%
	685 cal BC	670 cal BC	2.4%
			95.4%

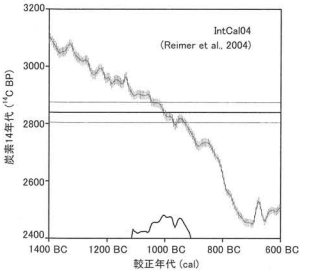
中央値	810 cal BC
最頻値	800 cal BC



試料番号	IWM-380b
機関番号	MTC-05958
炭素14年代	2875 ± 45 14C BP

較正年代			
	1210 cal BC	1140 cal BC	11.7%
	1135 cal BC	920 cal BC	83.8%
			95.4%

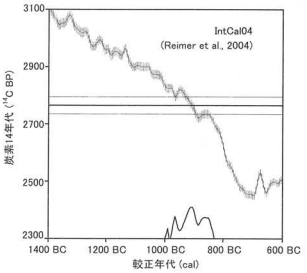
中央値	1060 cal BC
最頻値	1045 cal BC



試料番号	IWM-467a
機関番号	MTC-06398
炭素14年代	2840 ± 35 14C BP

較正年代			
	1115 cal BC	910 cal BC	95.5%
			95.5%

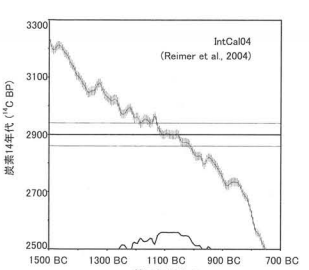
中央値	1000 cal BC
最頻値	1005 cal BC



試料番号	IWM-467b
機関番号	MTC-06399
炭素14年代	2765 ± 30 14C BP

較正年代			
	995 cal BC	985 cal BC	2.5%
	975 cal BC	835 cal BC	92.6%
			95.0%

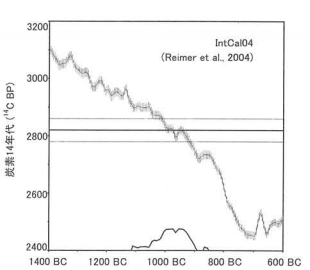
中央値	910 cal BC
最頻値	910 cal BC



試料番号	IWM-531a
機関番号	MTC-05959
炭素14年代	2900 ± 40 14C BP

較正年代			
	1255 cal BC	1235 cal BC	2.8%
	1215 cal BC	975 cal BC	91.9%
	950 cal BC	945 cal BC	0.7%
			95.5%

中央値	1095 cal BC
最頻値	1105 cal BC

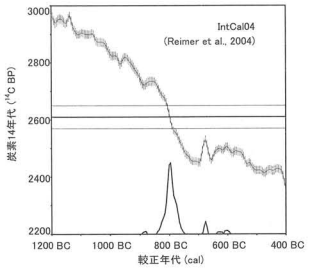


試料番号	IWM-531b
機関番号	MTC-05960
炭素14年代	2820 ± 40 14C BP

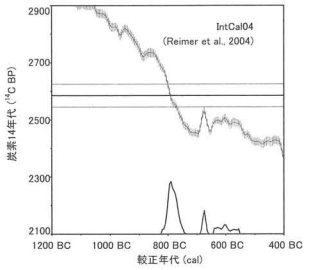
較正年代			
	1115 cal BC	895 cal BC	93.9%
	870 cal BC	855 cal BC	1.6%
			95.4%

中央値	980 cal BC
最頻値	975 cal BC

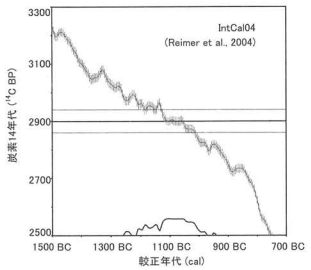
図２　測定試料の較正年代（１）



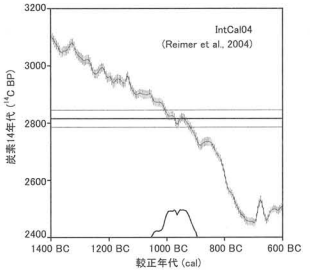
試料番号	IWM-544a			
機関番号	MTC-05961			
炭素14年代	2610	± 40	^{14}C BP	
較正年代	890 cal BC	–	875 cal BC	1.2%
	845 cal BC	–	750 cal BC	85.8%
	685 cal BC	–	665 cal BC	5.0%
	640 cal BC	–	615 cal BC	1.4%
	615 cal BC	–	590 cal BC	2.1%
				95.4%
中央値	800 cal BC			
最頻値	795 cal BC			



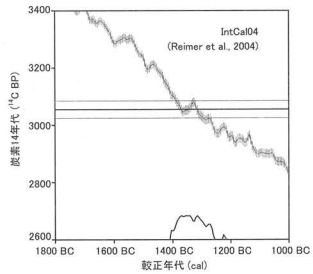
試料番号	IWM-544b			
機関番号	MTC-05962			
炭素14年代	2585	± 40	^{14}C BP	
較正年代	825 cal BC	–	745 cal BC	67.7%
	685 cal BC	–	665 cal BC	10.9%
	645 cal BC	–	550 cal BC	16.9%
				95.5%
中央値	780 cal BC			
最頻値	790 cal BC			



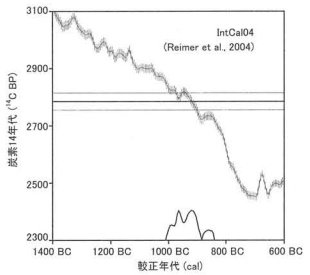
試料番号	IWM-555			
機関番号	MTC-05963			
炭素14年代	2900	± 40	^{14}C BP	
較正年代	1255 cal BC	–	1235 cal BC	2.8%
	1215 cal BC	–	975 cal BC	91.9%
	950 cal BC	–	945 cal BC	0.7%
				95.4%
中央値	1095 cal BC			
最頻値	1105 cal BC			



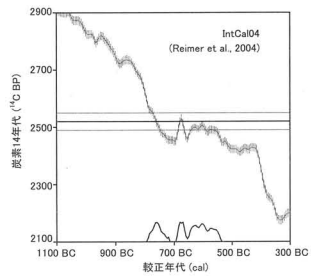
試料番号	IWM-683			
機関番号	MTC-06400			
炭素14年代	2815	± 30	^{14}C BP	
較正年代	1050 cal BC	–	895 cal BC	95.4%
				95.4%
中央値	970 cal BC			
最頻値	975 cal BC			



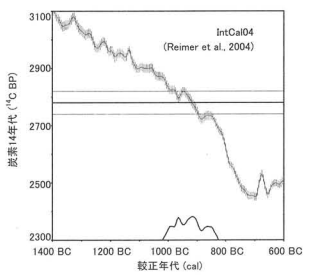
試料番号	IWM-777			
機関番号	MTC-06401			
炭素14年代	3055	± 30	^{14}C BP	
較正年代	1410 cal BC	–	1260 cal BC	94.2%
	1230 cal BC	–	1220 cal BC	1.2%
				95.5%
中央値	1340 cal BC			
最頻値	1370 cal BC			



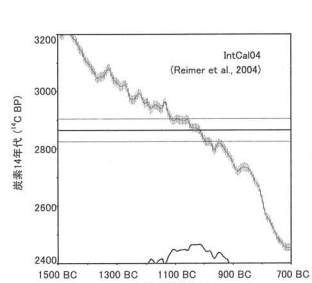
試料番号	IWM-820			
機関番号	MTC-06402			
炭素14年代	2785	± 30	^{14}C BP	
較正年代	1005 cal BC	–	890 cal BC	83.5%
	880 cal BC	–	840 cal BC	12.0%
				95.4%
中央値	940 cal BC			
最頻値	920 cal BC			



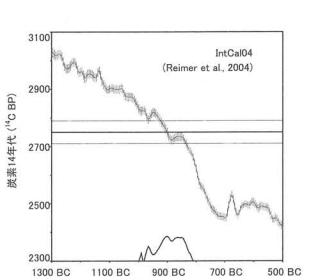
試料番号	IWM-840b			
機関番号	MTC-06404			
炭素14年代	2520	± 30	^{14}C BP	
較正年代	790 cal BC	–	715 cal BC	27.7%
	695 cal BC	–	540 cal BC	67.7%
				95.4%
中央値	650 cal BC			
最頻値	670 cal BC			



試料番号	IWM-869(re)			
機関番号	MTC-05964			
炭素14年代	2780	± 40	^{14}C BP	
較正年代	1015 cal BC	–	830 cal BC	95.4%
				95.4%
中央値	930 cal BC			
最頻値	915 cal BC			

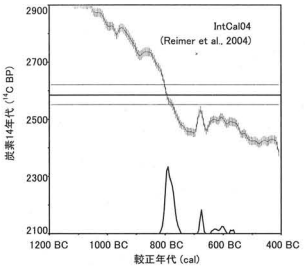


試料番号	IWM-877			
機関番号	MTC-05965			
炭素14年代	2865	± 40	^{14}C BP	
較正年代	1190 cal BC	–	1175 cal BC	2.0%
	1160 cal BC	–	1140 cal BC	2.5%
	1130 cal BC	–	915 cal BC	90.9%
				95.4%
中央値	1040 cal BC			
最頻値	1015 cal BC			

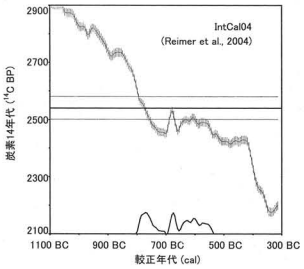


試料番号	IWM-880b			
機関番号	MTC-05966			
炭素14年代	2750	± 40	^{14}C BP	
較正年代	995 cal BC	–	985 cal BC	2.0%
	975 cal BC	–	815 cal BC	93.2%
				95.2%
中央値	895 cal BC			
最頻値	900 cal BC			

図３　測定試料の較正年代（２）

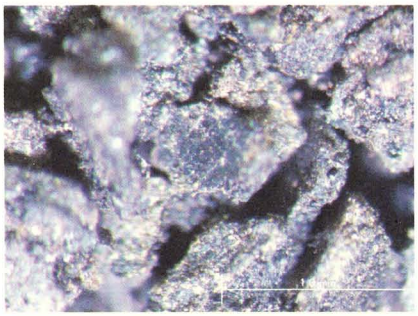


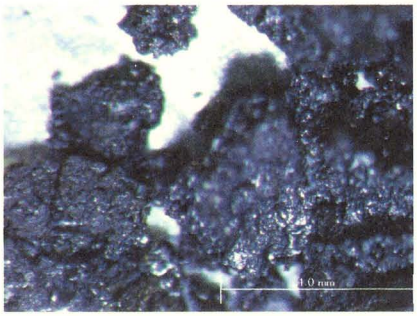
試料番号	IWM-927a			
機関番号	MTC-05967			
炭素14年代	2585	± 35	^{14}C BP	
較正年代	815 cal BC		745 cal BC	75.7%
	685 cal BC	–	665 cal BC	9.8%
	640 cal BC	–	590 cal BC	8.2%
	580 cal BC	–	560 cal BC	1.8%
	–		–	–
	–		–	–
	–		–	–
	–		–	–
	–		–	–
	–		–	–
				95.4%
中央値	785 cal BC			
最頻値	790 cal BC			



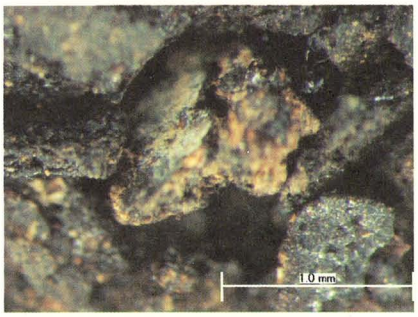
試料番号	IWM-927b			
機関番号	MTC-05968			
炭素14年代	2540	± 40	^{14}C BP	
較正年代	800 cal BC		705 cal BC	36.9%
	695 cal BC	–	540 cal BC	58.6%
	–		–	–
	–		–	–
	–		–	–
	–		–	–
	–		–	–
	–		–	–
	–		–	–
				95.4%
中央値	675 cal BC			
最頻値	770 cal BC			

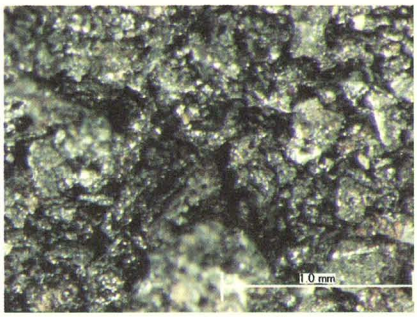
図４　測定試料の較正年代（３）


IWM-39　前処理前　25 倍

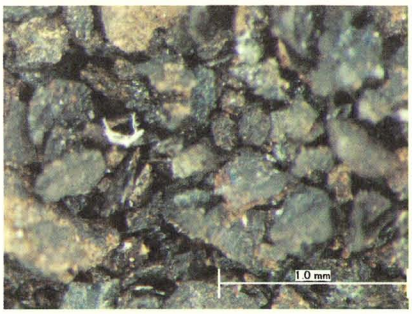

IWM-39　前処理後　25 倍

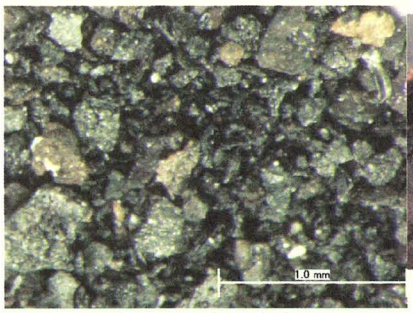
IWM-39　付着状態

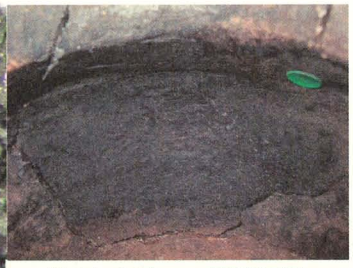

IWM-193b　前処理前　25 倍

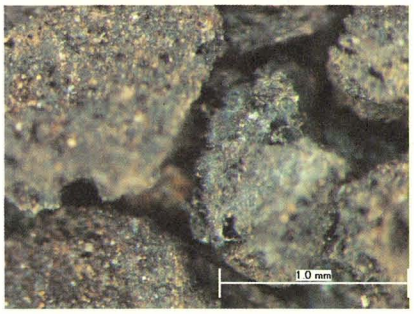

IWM-193b　前処理後　25 倍

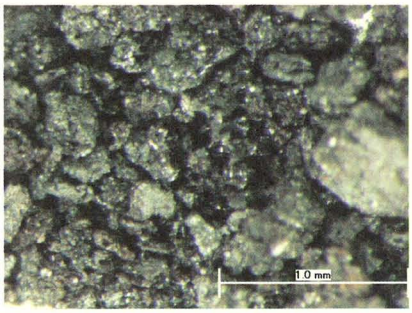
IWM-193b　付着状態


IWM-208a　前処理前　25 倍

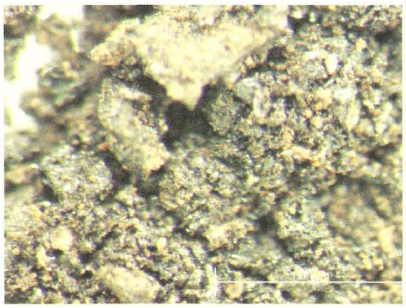

IWM-208a　前処理後　25 倍

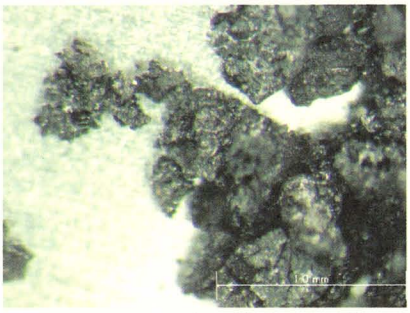

IWM-208a　付着状態


IWM-208b　前処理前　25 倍


IWM-208b　前処理後　25 倍

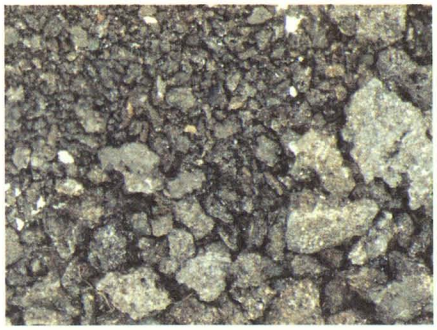
IWM-208b　付着状態

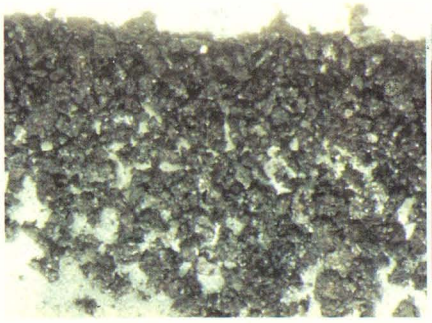

IWM-354　前処理前　25 倍


IWM-354　前処理後　25 倍

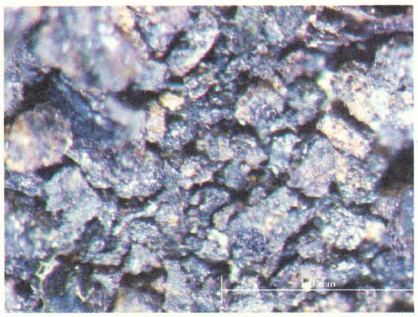
IWM-354　付着状態

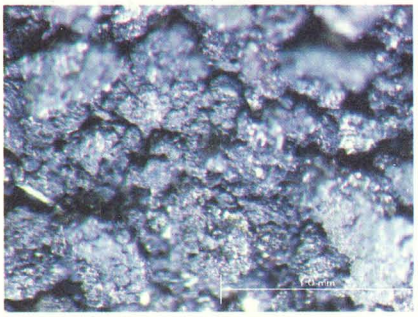
年代測定を行った土器付着炭化物（1）


IWM-380b　前処理前　12.5 倍

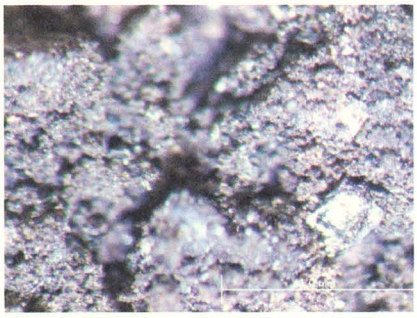

IWM-380b　前処理後　12.5 倍

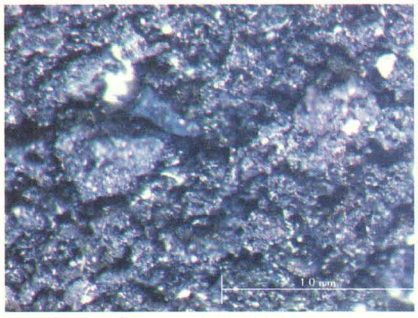
IWM-380b　付着状態


IWM-467a　前処理前　25 倍

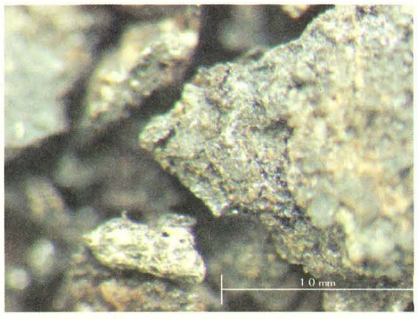

IWM-467a　前処理後　25 倍

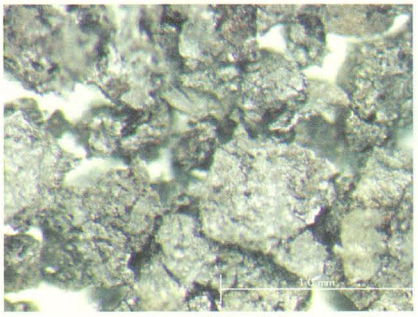
IWM-467a　付着状態


IWM-467b　前処理前　25 倍


IWM-467b　前処理後　25 倍

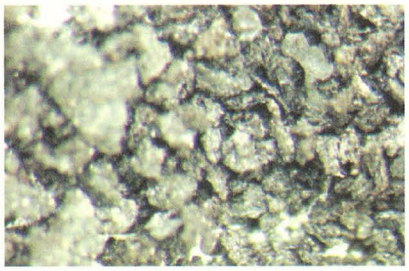
IWM-467b　付着状態


IWM-531a　前処理前　25 倍


IWM-531a　前処理後　25 倍

IWM-531a　付着状態

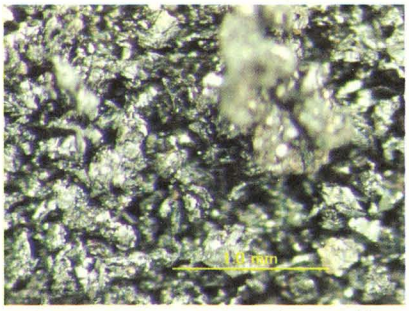
IWM-531b　前処理前　25 倍


IWM-531b　前処理後　25 倍

IWM-531b　付着状態

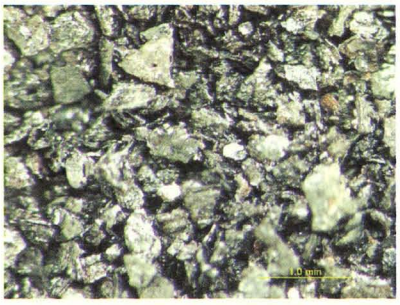
年代測定を行った土器付着炭化物（2）

IWM-544a　前処理前　25 倍

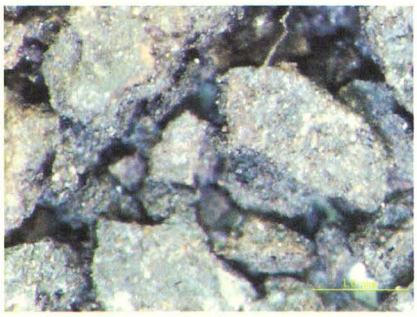

IWM-544a　前処理後　25 倍

IWM-544a　付着状態

IWM-544b　前処理前　25 倍

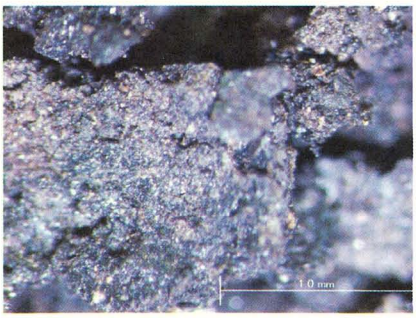

IWM-544b　前処理後　25 倍

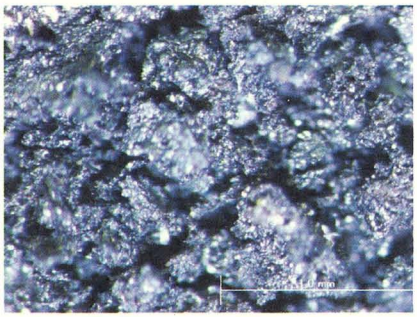
IWM-544b　付着状態


IWM-555　前処理前　25 倍

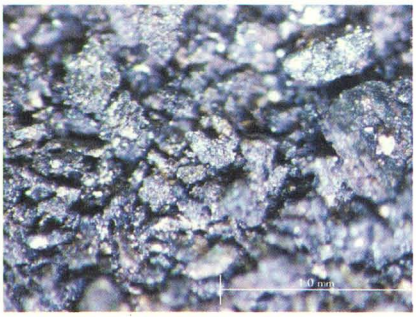
IWM-555　前処理後　25 倍

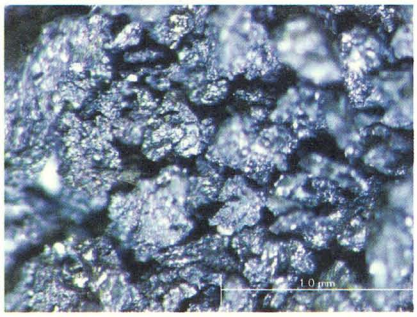
IWM-555　付着状態

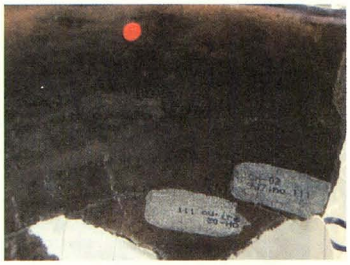

IWM-683　前処理前　25 倍


IWM-683　前処理後　25 倍

IWM-683　付着状態

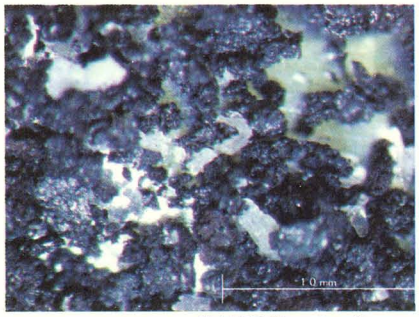

IWM-777　前処理前　25 倍


IWM-777　前処理後　25 倍

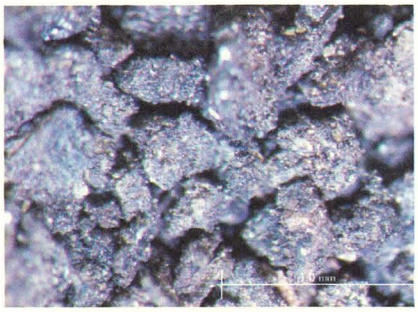

IWM-777　付着状態

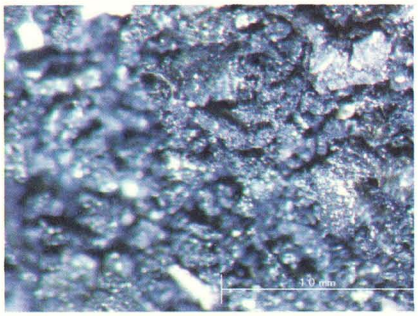
年代測定を行った土器付着炭化物（3）

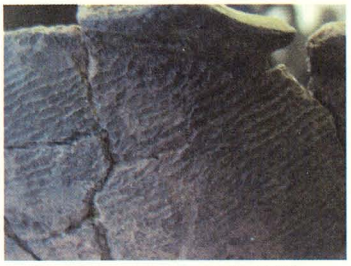
IWM-820　前処理前　25倍

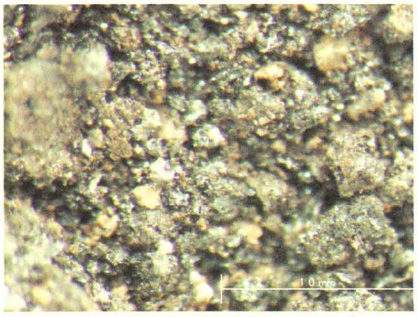

IWM-820　前処理後　25倍

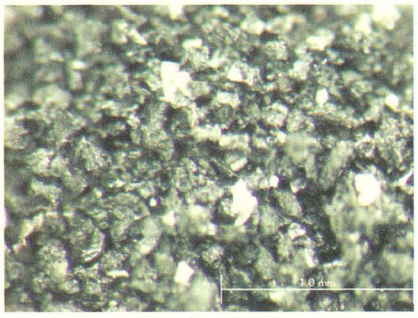
IWM-820　付着状態


IWM-840b　前処理前　25倍


IWM-840b　前処理後　25倍

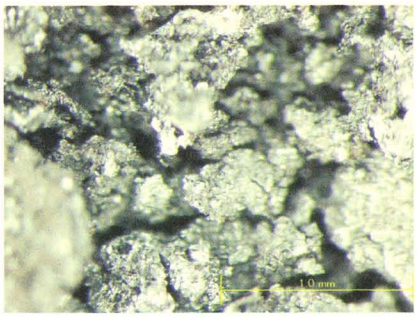

IWM-840b　付着状態


IWM-869　前処理前　25倍

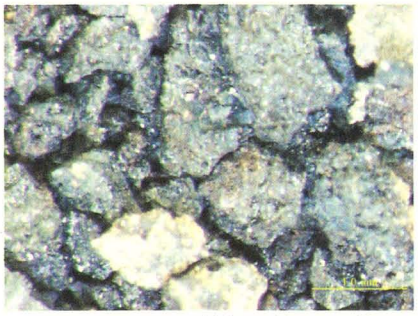

IWM-869　前処理後　25倍

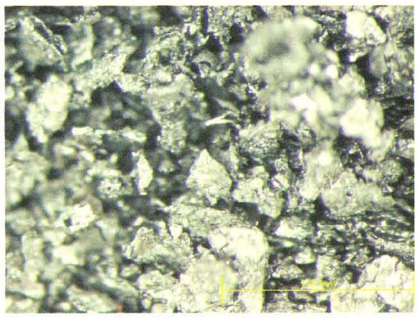
IWM-869　付着状態

IWM-877　前処理前　25倍


IWM-877　前処理後　25倍

IWM-877　付着状態


IWM-880b　前処理前　25倍

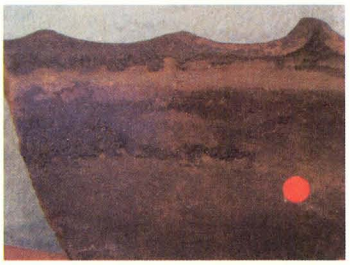

IWM-880b　前処理後　25倍

IWM-880b　付着状態

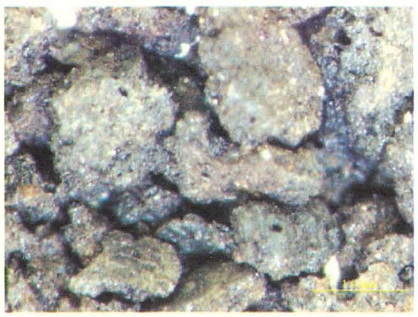
年代測定を行った土器付着炭化物（4）

IWM-927a　前処理前　25 倍

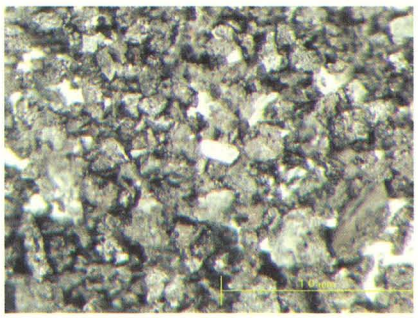
IWM-927　前処理後　25 倍



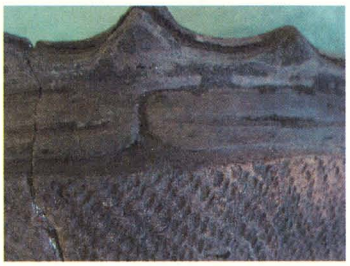
IWM-927a　付着状態



IWM-927b　前処理前　25 倍



IWM-927b　前処理後　25 倍



IWM-927b　付着状態

年代測定を行った土器付着炭化物（5）

3　大橋遺跡出土黒曜石製遺物の原材産地分析

（有）遺物分析研究所

はじめに

石器石材の産地を自然科学的な手法を用いて、客観的に、かつ定量的に推定し、古代の交流、交易および文化圏、交易圏を探ると言う目的で、蛍光X線分析法により黒曜石およびサヌカイト製遺物の石材産地推定を行なっている[1,2,3]。石材移動を証明するには必要条件と十分条件を満たす必要がある。地質時代に自然の力で移動した岩石の出発露頭を元素分析で求めるとき、移動原石と露頭原石の組成が一致すれば必要条件を満たし、その露頭からの流れたルートを地形学などで証明できれば、十分条件を満たし、ただ一カ所の一致する露頭産地の調査のみで移動原石の産地が特定できる。遺物の産地分析では『石器とある産地の原石の組成が一致したからと言っても、他の産地にも一致する可能性があるために、一致した産地のものと言い切れない。従って、他の産地に一致しないという、十分な証拠が同時に必要である。また、一致しなかった場合そこの産地のものでないと言い切れる』が大原則である。考古学では、人工品の様式が一致すると言う結果が非常に重要な意味があり、見える様式としての形態、文様、見えない様式として土器、青銅器、ガラスなどの人手が加わった調合素材があり一致すると言うことは古代人が意識して一致させた可能性があり、一致すると言うことは、古代人の思考が一致すると考えてもよく、相互関係を調査する重要な結果である。石器の様式による分類ではなく、自然の法則で決定した石材の元素組成を指標にした分類では、例えば石材産地が遺跡から近い、移動キャンプ地のルート上に位置する、産地地方との交流を示す土器が出土しているなどを十分条件の代用にすると産地分析は中途半端な結果となり、遠距離伝播した石器原材であっても、遺跡近くの似た組成の原石産地の石材と思いこみ誤判定する可能性がある。人が移動させた石器の元素組成とA産地原石の組成が一致し、必要条件を満足しても、原材産地と出土遺跡の間に地質的関連性がないため、十分条件の移動ルートを自然の法則に従って地形学で証明できず、その石器原材がA産地の原石と決定することができない。従って、石器原材と産地原石が一致したことが、直ちに考古学の資料とならない、確かにA産地との交流で伝播した可能性は否定できなくなったが、B、C、Dの産地でないとの証拠がないために、A産地だと言い切れない。B産地と一致しなかった場合、結果は考古学の資料として非常に有用である。それは石器に関してはB産地と交流がなかったと言い切れる。ここで、十分条件として、可能なかぎり地球上の全ての原産地（A、B、C、D・・・・）の原石群と比較して、A産地以外の産地とは一致しないことを十分条件として証明すれば、石器がA産地の原石と決定することができる。この十分条件を肉眼観察で求めることは分類基準が混乱し不可能であると思われる。また、自然科学的分析を用いても、全ての産地が区別できるかは、それぞれが使用している産地分析法によって、それぞれ異なり実際に行ってみなければ分からない。産地分析の結果の信頼性は何ヶ所の原材産地の原石と客観的に比較して得られたかにより、比較した産地が少なければ、信頼性の低い結果と言える。黒曜石、サヌカイトなどの主成分組成は、原産地ごとに大きな差はみられないが、不純物として含有される微量成分組成には異同があると考えられるため、微量成分を中心に元素分析を行ない、これを産地を特定する指標とした。分類の指標とする元素組成を遺物について求め、あらかじめ、各原産地ごとに数十個の原石を分析して求めておいた各原石群の元素組成の平均値、分散などと遺物のそれを対比して、各平均値からの離れ具合（マハラノビスの距離）を求める。次に、古代人が採取した原石産出地点と現代人が分析のために採取した原石産出地と異なる地点の可能性は

十分に考えられる。従って、分析した有限個の原石から産地全体の無限に近い個数の平均値と分散を推測して判定を行うホテリングのＴ２乗検定を行う。この検定を全ての産地について行い、ある石器原材と同じ成分組成の原石はＡ産地では10個中に一個みられ、Ｂ産地では一万個中に一個、Ｃ産地では百万個中に一個、Ｄ産地では・・・・一個と各産地毎にもとめられるような、客観的な検定結果からＡ産地の原石を使用した可能性が高いと同定する。即ち多変量解析の手法を用いて、各産地に帰属される確率を求めて産地を同定する。今回分析した遺物は岩手県北上市に位置する大橋遺跡出土の縄文時代晩期中葉の黒曜石製石器、剥片35個で、これら遺物の産地分析の結果が得られたので報告する。

黒曜石原石の分析

黒曜石原石の風化面を打ち欠き、新鮮面を出し、塊状の試料を作り、エネルギー分散型蛍光Ｘ分析装置によって元素分析を行なう。主に分析した元素はK、Ca、Ti、Mn、Fe、Rb、Sr、Y、Zr、Nbの各元素である。塊試料の形状差による分析値への影響を打ち消すために元素量の比を取り、それでもって産地を特定する指標とした。黒曜石は、Ca/K、Ti/K、Mn/Zr、Fe/Zr、Rb/Zr、Sr/Zr、Y/Zr、Nb/Zrの比量をそれぞれ用いる。黒曜石の原産地は北海道、東北、北陸、東関東、中信高原、伊豆箱根、伊豆七島の神津島、山陰、九州の各地に黒曜石の原産地は分布する。調査を終えた原産地を図１に示す。黒曜石原産地のほとんどすべてがつくされている。元素組成によってこれら原石を分類し表１に示す。この原石群に原石産地は不明の遺物で作った遺物群を加えると233個の原石群になる。ここでは北海道地域および一部の東北地域の産地について記述すると、白滝地域の原産地は、北海道紋別郡白滝村に位置し、鹿砦北方２kmの採石場の赤石山の露頭、鹿砦東方約２kmの幌加沢地点、また白土沢、八号沢などより転礫として黒曜石が採取できる。赤石山の大産地の黒曜石は色に関係無く赤石山群（旧白滝第１群）にまとまる。また、あじさいの滝の露頭からは赤石山と肉眼観察では区別できない原石が採取でき、あじさい群を作った（旧白滝第２群）、また、八号沢の黒曜石原石と白土沢の転礫は梨肌の黒曜石で組成はあじさい滝群に似るが石肌で区別できる。幌加沢よりの転礫の中で70％は幌加沢群になりあじさい滝群と元素組成から両群を区別できず、残りの30％は赤石山群に一致する。置戸産原石は、北海道常呂郡置戸町の清水の沢林道より採取された原石の元素組成は所山置戸群にまとまる。り、また同町の秋田林道で採取される原石は置戸山群にまとまる。留辺藥町のケショマップ川一帯で採取される原石はケショマップ第１および第２群に分類される。この原産地は、常呂川に通じる流域にあり、この常呂川流域で黒曜石の円礫が採取されるが現在まだ調査していない。また置戸町では秋田林道でも原石が採取でき、この原石は置戸山群にまとまる。留辺藥町のケショマップ川一帯で採取される原石はケショマップ第１および第２群に分類された。十勝三股産原石は、北海道河東郡上士幌町の十勝三股の十三ノ沢の谷筋および沢の中より原石が採取され、この原石の元素組成は十勝三股群にまとまる。この十勝三股産原石は十三の沢から音更川さらに十勝川に流れた可能性があり、十勝川から採取される黒曜石円礫の組成は、十勝三股産の原石の組成と相互に近似している。また、上士幌町のサンケオルベ川より採取される黒曜石円礫の組成も十勝三股産原石の組成と相互に近似している。これら組成の近似した原石の原産地は区別できず、遺物石材の産地分析でたとえ、この遺物の原石産地が十勝三股群に同定されたとしても、これら十勝三股、音更川、十勝川、サンケオルベ川の複数の地点を考えなければならない。しかし、この複数の産地をまとめて、十勝地域としても、古代の地域間の交流を考察する場合、問題はないと考えられる。また、清水町、新得町、鹿追町にかけて広がる美蔓台地から産出する黒曜石から２個の美蔓原石群が作られた。この原石は産地近傍の遺跡で使用されている。名寄市の智南地域、智恵文川および忠烈布貯水池から上名寄にかけて黒曜石の

円礫が採集される。これらを組成で分類すると88％は名寄第一群に、また12％は名寄第二群にそれぞれなる。旭川市の近文台、嵐山遺跡付近および雨文台北部などから採集される黒曜石の円礫は、20％が近文台第一群、69％が近文台第二群、11％が近文台第三群それぞれ分類された。また、滝川市江別乙で採集される親指大の黒曜石の礫は、組成で分類すると約79％が滝川群にまとまり、21％が近文台第二、三群に組成が一致する。滝川群に一致する組成の原石は、北竜市恵袋別川培本社からも採取される。秩父別町の雨竜川に開析された平野を見下す丘陵中腹の緩斜面から小円礫の黒曜石原石が採取される。産出状況とか礫状は滝川産黒曜石と同じで、秩父別第一群は滝川第一群に組成が一致し、第二群も滝川第二群に一致しさらに近文台第二群にも一致する。赤井川産原石は、北海道余市郡赤井川村の土木沢上流域およびこの付近の山腹より採取できる。ここの原石には、少球果の列が何層にも重なり石器の原材として良質とはいえない原石で赤井川第１群を、また、球果の非常に少ない握り拳半分大の良質な原石などで赤井川第２群を作った。これら第１、２群の元素組成は非常に似ていて、遺物を分析したときしばしば、赤井川両群に同定される。豊泉産原石は豊浦町から産出し、組成によって豊泉第１、２群の２群に区別され、豊泉第２群の原石は斑晶が少なく良質な黒曜石である。豊泉産原石の使用圏は道南地方に広がり、一部は青森県に伝播している。出来島群は青森県西津軽郡木造町七里長浜の海岸部より採取された円礫の原石で作られた群で、この出来島群と相互に似た組成の原石は、岩木山の西側を流れ鯵ケ沢地区に流入する中村川の上流で１点採取され、また、青森市の鶴ケ坂および西津軽郡森田村鶴ばみ地区より採取されている。青森県西津軽郡深浦町の海岸とか同町の六角沢およびこの沢筋に位置する露頭より採取された原石で六角沢群をまた、八森山産出の原石で八森山群をそれぞれ作った。深浦の両群と相互に似た群は青森市戸門地区より産出する黒曜石で作られた戸門第二群である。戸門第一群、成田群、浪岡町県民の森地区より産出の大釈迦群（旧浪岡群）は赤井川産原石の第１、２群と弁別は可能であるが原石の組成は比較的似ている。戸門、大釈迦産黒曜石の産出量は非常に少なく、希に石鏃が作れる大きさがみられる程度であるが、鷹森群は鷹森山麓の成田地区産出の黒曜石で中には５cm大のものもみられる。また、考古学者の話題になる下湯川産黒曜石についても原石群を作った。男鹿群は秋田県男鹿市の男鹿半島の金ケ崎温泉のあった海岸より採取された原石で作られ、男鹿半島の脇本地区で採取された原石の組成は男鹿群と相互に近似していることから、この両産地の原石の起源は同じと考えられる。岩手県の黒曜石原産地は北上川に沿った範囲に点々と見られ、雫石群は岩手郡雫石町の小赤沢地区の礫層から採取された原石で作られ、折居群は水沢市真城の折居地区の礫層より採取された円礫で作られ折居産原石は殆どが折居第１群で少ないが組成の異なる折居第２群に分類された。花泉群は西磐井郡花泉町の払田および金沢の両地区の礫層より採取された小円礫の原石で作られた原石群である。折居第２群に同定された遺物は折居産地と特定できるが、雫石群、折居第１群、花泉群の原石群の組成は相互に似ていて、これら原産地を元素組成で明確に区別できなく、遺物を分析してたとえこれら岩手県下の原石群の中の一地点に同定されても、この遺物の原石産地は岩手県内の複数の原産地を考えなければならず、北上川に沿った産地の上流の雫石系としてまとめる。月山群は羽黒山から月山にかけての西麓付近に点々と分布する黒曜石産出地点より採取した原石で作った群である。最近、鈴木氏より提供された黒曜石原石は、寒河江市から転礫として産出した黒曜石原石で、西北九州の中町産地の原石と組成が似るが、一致ぜず全く新しい組成の黒曜石と判明し、寒河江群として原石群に加えた。湯倉群は宮城県加美郡宮崎町柳瀞の湯倉真珠岩層の露頭付近で採取された原石で作られた群である。新潟県内の原産地では、佐渡島は大佐渡山地の南部に位置し、所在地は佐渡郡金井町堂林、二ツ坂地域から佐和田町との境にかかる地帯である。今回分析した黒曜石は林道工事のときに産出した円礫状の原石で、１cmから３cmの大きさのものが大部分

で、大きな原石は長径が約10cmのものが確認できた。現在、林道での採取は困難で、僅かに同地域の沢で少量採取できるにすぎない。この沢で採取した最大の原石は長径が約５cmの円礫で、小型の石鏃を作るには十分の大きさである。元素比の組成の似たもので群を作ると、佐渡第一群と佐渡第二群の二つの群にまとまる。これら佐渡第一、二群は佐渡固有の群で他の産地の原石群と区別することができる。新発田市の板山原石は牧場内に露頭があり、小粒の黒曜石は無数に採取され、牧場整備で土木工事で露出した露頭からは握り拳大の原石を採取することができた。板山産地から北方約５kmに上石川黒曜石産地があり良質の黒曜石を産出している。また、新津市の秋葉山地区から小粒の黒曜石が産出することが知られていた。また、秋葉山南方約３kmの金津地区から新たに黒曜石が産出している地点が明らかになり金津産原石で金津群を作った。この他新潟県では入広瀬村の大白川地区から採取される黒曜石は大半が親指大で肉眼的には良質であるが石器原材として使用された例はない中信高原地域の黒曜石産地の中で、霧ケ峰群は、長野県下諏訪町金明水、星ヶ塔、星ヶ台の地点より採取した原石でもって作られた群で、同町観音沢の露頭の原石は透明質が多く、観音沢群を作ったが、霧ケ峰群に一致する元素組成を示した。また､星ヶ塔と星ヶ台の間に位置するうつぎ沢から採取された原石で、うつぎ沢群を作った。和田峠地域原産原石は、星ヶ塔の西方の山に位置する旧和田峠トンネルを中心にした数百メートルの範囲より採取され（図２）、これらを元素組成で分類すると、和田峠第一、第二、第三、第四、第五、第六の各群に分かたれる。和田峠第一、第三群に分類された原石は旧トンネル付近より北側の地点より採取され、和田峠第二群のものは、トンネルの南側の原石に多くみられる。和田峠第四群は男女倉側の新トンネルの入り口、また、和田峠第五、第六群は男女倉側新トンネル入り口左側で、和田峠第一、第三の両群の産地とは逆の方向である。男女倉原産地の原石は男女倉群にまとまり組成は和田峠第五群に似る。鷹山、星糞峠の黒曜石の中に和田峠第一群に属する物が多数みられる。蓼科地域では、麦草峠、大石川の上流、白駒池周辺より採取された原石で麦草峠群が作られた。冷山露頭産原石で冷山群を、また、双子池周辺の原石で、双子池群を作った。これら蓼科地域の３群の組成は一致する部分が多く、麦草峠群の原石は、双子池群、冷山群に似るが、双子池群の原石は､冷山群に似るものは約33％で少ない、これは冷山群の原石採取が良質のものを選択した結果、双子池群組成に似る冷山産原石が多少除外された可能性も推測される。これら３群を完全に区別することはできなかった。この他、茅野市逆川支流、滝ノ湯川、摺鉢山周辺部、八千穂村の雨池周辺、八千穂レイクなどの転礫の組成は、麦草峠、双子池群、冷山群に一致した。また、横岳坪庭産黒曜石は石器原材として不適と思われる原石で、組成はどこの群にも一致しなかった。立科町で採取された小円礫８個の中の７個の組成は、霧ヶ峰、観音沢群に一致する部分が多く区別できず、この７個の分析場所を変えて複数回分析し統計処理が可能な分析個数にして、立科群を作った。立科群、霧ヶ峰群、観音沢群の区別は、組成では困難で自然面で行う必要がある。また、残りの１個は和田峠第１群に比較的似た組成の円礫であった。これら、調査された原石は、長野県教育委員会、和田村、長門町、御代田町、下諏訪町、茅野市の各教育委員会より提供されたものである。横川群は信濃町野尻湖博物館が発見した飯山市の原産地である。伊豆箱根地方の原産地は笛塚、畑宿、鍛冶屋、上多賀、柏峠西の各地にあり、良質の石材は、畑宿、柏峠西で斑晶の多いやや石質の悪いものは鍛冶屋、上多賀の両原産地でみられる。笛塚産のものはピッチストーン様で、石器原材としては良くないであろう。伊豆諸島の神津島原産地は砂糠崎、長浜、沢尻湾、恩馳島の各地点から黒曜石が採取され、これら原石から神津島第一群および第二群の原石群にまとめられる。浅間山の大窪沢の黒曜石は貝殻状剥離せず石器の原材料としては不適当ではあるが、考古学者の間でしばしば話題に上るため大窪沢群として遺物と比較した。

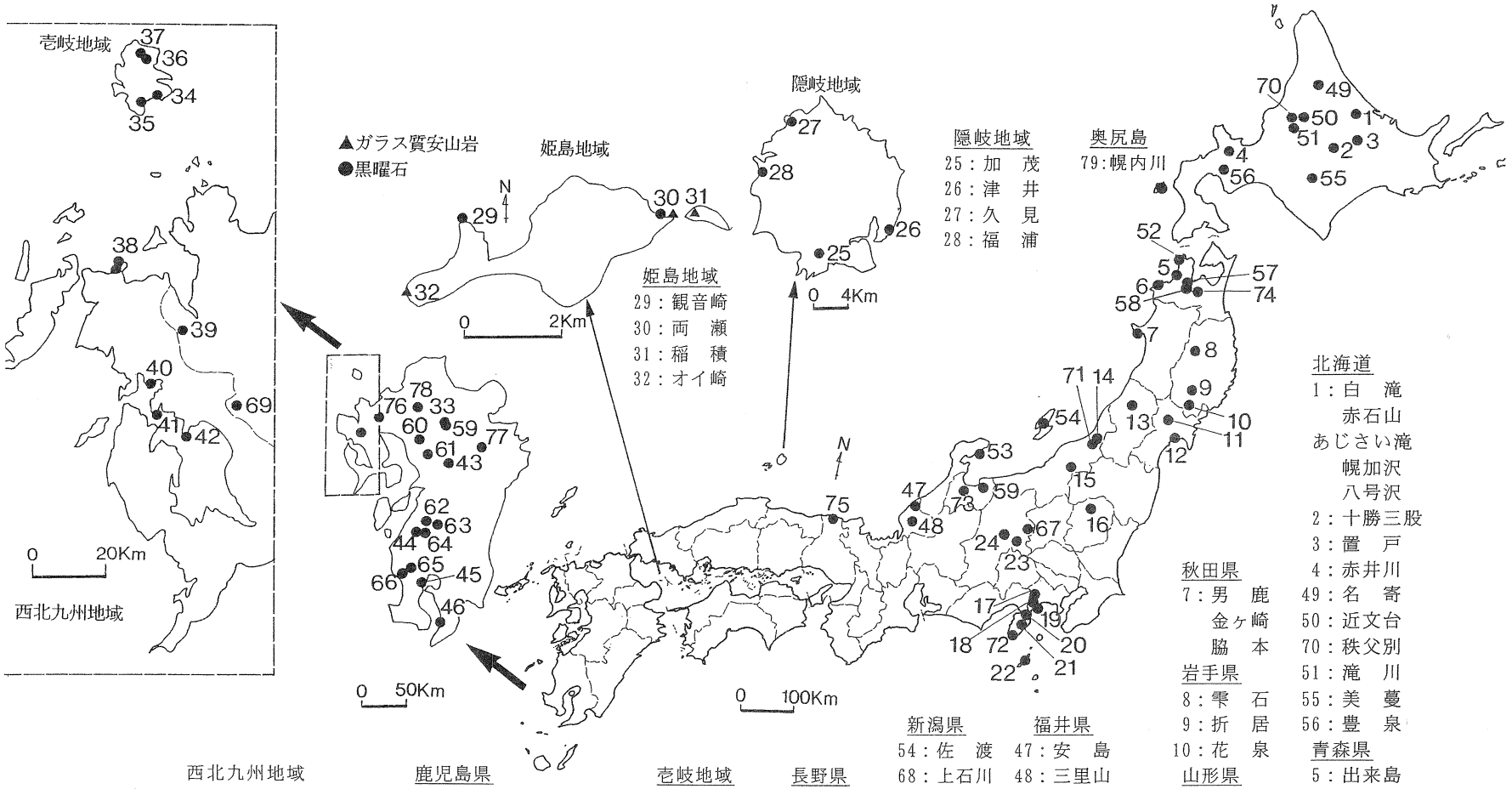
結果と考察

遺跡から出土した石器、石片は風化しているが、黒曜石製のものは風化に対して安定で、表面に薄い水和層が形成されているにすぎないため、表面の泥を水洗するだけで完全な非破壊分析が可能であると考えられる。産地分析で水和層の影響は、軽い元素の分析ほど大きいと考えられるが、影響はほとんど見られない。Ca/K、Ti/Kの両軽元素比量を除いて産地分析を行なった場合、また除かずに産地分析を行った場合同定される原産地に差はない。他の元素比量についても風化の影響を完全に否定することができないので、得られた確率の数値にはやゝ不確実さを伴うが、遺物の石材産地の判定を誤るようなことはない。今回分析した大橋遺跡出土の黒曜石製石器の分析結果を表２に示した。石器の分析結果から石材産地を同定するためには数理統計の手法を用いて原石群との比較をする。説明を簡単にするためRb/Zrの一変量だけを考えると、表２の試料番号93601番の遺物ではRb/Zrの値は0.108で、湯ノ倉群の［平均値］±［標準偏差値］は、0.116±0.009である。遺物と原石群の差を標準偏差値（σ）を基準にして考えると遺物は原石群から0.88σ離れている。ところで湯ノ倉群の原産地から100ヶの原石を採ってきて分析すると、平均値から±0.88σのずれより大きいものが81個ある。すなわち、この遺物が、湯ノ倉群の原石から作られていたと仮定しても、0.88σ以上離れる確率は81％であると言える。だから、湯ノ倉群の平均値から0.88σしか離れていないときには、この遺物が湯ノ倉群の原石から作られたものでないとは、到底言い切れない。ところがこの遺物を雫石群に比較すると、平均値からの隔たりは、約12σである。これを確率の言葉で表現すると、雫石群の原石を採ってきて分析したとき、平均値から12σ以上離れている確率は、一兆分の一であると言える。このように、一兆個に一個しかないような原石をたまたま採取して、この遺物が作られたとは考えられないから、この遺物は、雫石群の原石から作られたものではないと断定できる。これらのことを簡単にまとめて言うと、「この石器は湯ノ倉群に81％の確率で帰属され、信頼限界の0.1％を満たしていることから湯ノ倉産原石が使用されいると同定され、さらに雫石群に百億分の一％の低い確率で帰属され、信頼限界の0.1％に満たないことから雫石産原石でないと同定される」。遺物が一ヶ所の産地（湯ノ倉産地）と一致したからと言って、例え湯ノ倉群と雫石群の原石は成分が異なっていても、分析している試料は原石でなく遺物で、さらに分析誤差が大きくなる不定形（非破壊分析）であることから、他の産地に一致しないとは言えない、同種岩石の中での分類である以上、他の産地にも一致する可能性は推測される。即ちある産地（湯ノ倉産地）に一致し必要条件を満足したと言っても、一致した産地の原石とは限らないために、帰属確率による判断を表１の233個すべての原石群について行ない十分条件を求め、低い確率で帰属された原石群の原石は使用していないとして消していくことにより、はじめて湯ノ倉産地の石材のみが使用されていると判定される。実際はRb/Zrといった唯１ヶの変量だけでなく、前述した８ヶの変量で取り扱うので変量間の相関を考慮しなければならならい。例えばＡ原産地のＡ群で、Ca元素とRb元素との間に相関があり、Caの量を計ればRbの量は分析しなくても分かるようなときは、Ａ群の石材で作られた遺物であれば、Ａ群と比較したとき、Ca量が一致すれば当然Rb量も一致するはずである。したがって、もしRb量だけが少しずれている場合には、この試料はＡ群に属していないと言わなければならない。このことを数量的に導き出せるようにしたのが相関を考慮した多変量統計の手法であるマハラノビスの距離を求めて行なうホテリングのＴ２乗検定である。これによって、それぞれの群に帰属する確率を求めて産地を同定する[4、5)]。産地の同定結果は１個の遺物に対して、黒曜石製では233個の推定確率結果が得られている。今回産地分析を行った遺物の産地推定結果については低い確率で帰属された原産地の推定確率は紙面の都合上記入を省略しているが、本研究ではこれら産地の可能性が非常に低いことを確認したという非常に重要な意味を含んでいる、す

なわち、湯ノ倉産原石と判定された遺物について、カムチャッカ産原石とかロシア、北朝鮮の遺跡で使用されている原石および北海道白滝地域産の原石の可能性を考える必要がない結果で、高い確率で同定された産地のみの結果を表３に記入した。原石群を作った原石試料は直径３cm以上であるが、多数の試料を処理するために、小さな遺物試料の分析に多くの時間をかけられない事情があり、短時間で測定を打ち切る。このため、得られた遺物の測定値には、大きな誤差範囲が含まれ、ときには原石群の元素組成のバラツキの範囲を越て大きくなる。したがって、小さな遺物の産地推定を行なったときに、判定の信頼限界としている0.1％に達しない確率を示す場合が比較的多くみられる。この場合には、原石産地（確率）の欄の確率値に替えて、マハラノビスの距離Ｄ２乗の値を記する。この遺物については、記入されたＤ２乗の値が原石群の中で最も小さなＤ２乗値で、この値が小さい程、遺物の元素組成はその原石群の組成と似ていると言えるため、推定確率は低いが、そこの原石産地と考えてほゞ間違いないと判断されたものである。今回分析した大橋遺跡出土の縄文時代晩期中葉の黒曜石製石器、剥片35個の中で、何処の原石・遺物群にも産地分析の信頼限界としている0.1％に達しなかた遺物は、分析番号93595、93599、93608番の３個で、これら産地が特定できなかった理由は、（１）遺物が異常に風化し元素組成の変化が非常に激しい場合、（２）遺物の厚さが非常に薄いとき、特に遺物の平均厚さが1.5㎜以下の薄い試料では、Mn/Zr、Fe/Zrの比値が大きく分析され、１㎜厚でFe/Zr比は約15％程度大きく分析される。しかし、１㎜厚あればRb/Zr、Sr/Zr、Y/Zrについては分析誤差範囲で産地分析結果への影響は小さく、Mn/Zr、Fe/Zrの影響で推定確率は低くなるが原産地の同定は可能と思われる。（３）未発見の原石を使用している場合などが考えられる。分析番号93595、93599番の遺物は１㎜以上の厚さがあり厚さの影響はない。これらの遺物は、産地が同定された遺物より風化層が厚く遺物表面が曇り光沢が少なくなっている。また表４を見ると、遺物の分析値はＫ元素を分母にした元素比の値が、産地が同定された他の元素比より小さくなっていて、風化の影響を強く受けていると推測される。これは推測であるが、風化層内のＫ元素が黒曜石表面に移動し濃縮し、マトリクス効果の自己吸収によるＫ元素蛍光Ｘ線の減衰が減少するために、Ｋ元素のピークが大きく観測される。従ってＫ元素が分母のCa/K,Ti/K,Al/K,Si/Kの比値が小さくなる。将来的には風化層の厚さから補正が可能の様に思える。現時点では軽元素比を抜いてマハラノビスの距離を求めて行なうホテリングのＴ２乗検定を表１の223群の全ての原石、遺物群について行ったが、風化が激しすぎて産地が同定できなかった。この遺物については、結果を推定確率の欄に（風化激しい）と記した。分析番号93577番の石鏃も風化していてCa/K,Ti/K,Al/K,Si/Kの比値が他の遺物に比して小さく観測されていて、分析場所を変えて10回分析した中で、信頼限界を越えたのは花泉群に0.11％で一回だけで、仮に風化層を取り除き分析した場合、花泉群と同時に折居第１群、雫石群にも高い確率で同定される可能性が高いと思われることから、判定の欄には雫石群と記した。大橋遺跡で原石産地が同定できた遺物は32個で、各産地別の使用頻度は、雫石系が44％（15個）で、次に月山産が21％（７個）、男鹿産も21％（７個）で、折居産地から３％（１個）、湯ノ倉産が３％（１個）、出来島産も３％（１個）であった。遺物と各産地の原石が一致したとういう必要条件しか求めていないと、大橋遺跡はこれら一致した産地と交流があったことは確かであるが、遺物は他の産地にも一致する可能性が残り、他の産地と交流がなかったと言い切れない。今回の分析では十分条件としてカムチャカ産、北海道、信州、九州産など原石・遺物群の二百数十群でないことを明確に示したことにより、大橋遺跡は使用されている原材産地のみと交流があったと言い切れる。原石の伝播にともなって青森県出来島地域、秋田県男鹿産地地域、山形県月山地域、宮城県湯ノ倉など各産地地方の生活、文化情報などが遺跡に伝達し、また、逆に大橋遺跡の情報が青森、秋田、山形、宮城の産地地方に伝達されていたと推測しても産地分析の結果と矛盾しない。

参考文献

1）藁科哲男・東村武信（1975），蛍光Ｘ線分析法によるサヌカイト石器の原産地推（II）。考古学と自然科学，8:61-69
2）藁科哲男・東村武信・鎌木義昌（1977），（1978），蛍光Ｘ線分析法によるサヌカイト石器の原産地推定（Ⅲ）。（Ⅳ）。考古学と自然科学，10，11:53-81:33-47
3）藁科哲男・東村武信（1983），石器原材の産地分析。考古学と自然科学，16:59-89
4）東村武信（1976），産地推定における統計的手法。考古学と自然科学，9:77-90
5）東村武信（1990），考古学と物理化学。学生社



西北九州地域

宮崎県
63：桑ノ木津留
長崎県
38：松　浦
40：淀　姫
41：中町、古里
42：大　崎
松　岳

佐賀県
39：腰　岳
69：椎葉川
松　尾
77：梅　野
中　野
福岡県
78：八女昭和池

鹿児島県
63：間根平
44：出　水
（日　東）
64：五女木
65：上牛鼻
66：平木場
45：竜ケ水
46：長　谷

熊本県
59：小　国
60：南　関
61：　轟
43：冠ケ岳
62：白　浜

壱岐地域
34：久喜ノ辻
35：君ケ浦
36：角　川
37：貝　畑

大分県
33：塚　瀬
77：荻台地
緒方下尾平

長野県
23：麦草峠
双子池
24：霧ケ峰
男女倉
和田峠
67：大窪沢

兵庫県
75：香　住

新潟県
54：佐　渡
68：上石川
14：板　山
15：大白川
71：金　津

富山県
59：魚　津
73：二上山

石川県
53：比　那

福井県
47：安　島
48：三里山

神奈川県
17：箱根・笛塚
18：〃・畑宿
19：鍛冶屋

静岡県
20：上多賀
21：柏峠西
72：小豆峠

秋田県
7：男　鹿
金ヶ崎
脇　本

岩手県
8：雫　石
9：折　居
10：花　泉

山形県
13：月　山

宮城県
11：湯　倉
12：塩　釜

栃木県
16：高原山

東京都
22：神津島

北海道
1：白　滝
赤石山
あじさい滝
幌加沢
八号沢
2：十勝三股
3：置　戸
4：赤井川
49：名　寄
50：近文台
70：秩父別
51：滝　川
55：美　蔓
56：豊　泉

青森県
5：出来島
6：深　浦
八森山
52：折腰内
57：戸　門
58：鶴ケ坂
鷹森山
大釈迦
74：下湯川

図1　　黒曜石原産地

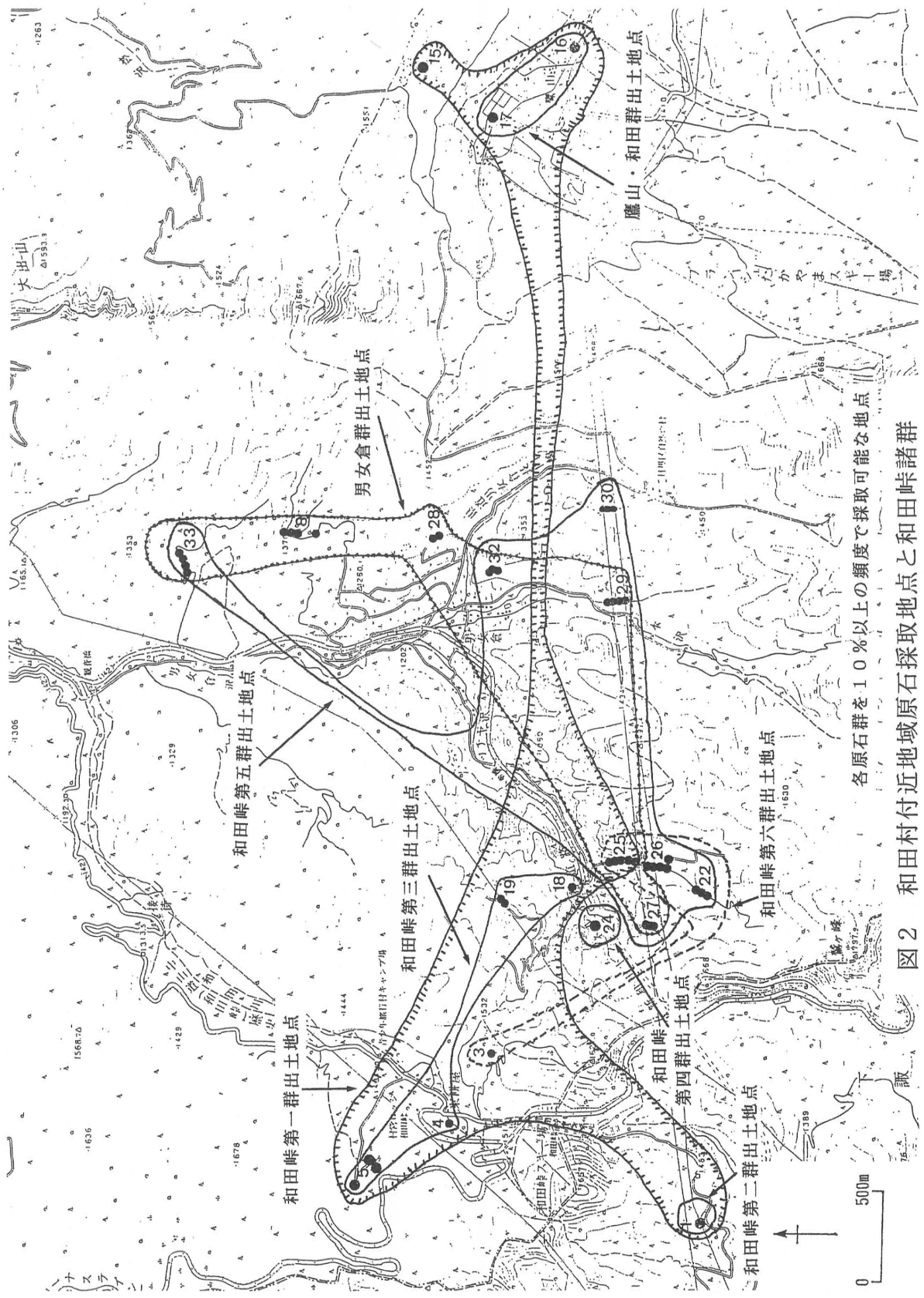


図２　和田村付近地域原石採取地点と和田峠諸群

表1－1　各黒曜石の原産地における原石群の元素比の平均値と標準偏差値

原産地原石群名			分析個数	元素比									
				Ca／K	Ti／K	Mn／Zr	Fe／Zr	Rb／Zr	Sr／Zr	Y／Zr	Nb／Zr	Al／K	Si／K
北海道		名寄第一群	114	0.478±0.011	0.121±0.005	0.035±0.007	2.011±0.063	0.614±0.032	0.574±0.022	0.120±0.017	0.024±0.016	0.033±0.002	0.451±0.010
		名寄第二群	35	0.309±0.015	0.103±0.005	0.021±0.006	1.774±0.055	0.696±0.044	0.265±0.011	0.301±0.022	0.026±0.020	0.028±0.007	0.394±0.010
	白滝地区	赤石山	130	0.173±0.014	0.061±0.003	0.079±0.013	2.714±0.142	1.340±0.059	0.283±0.019	0.341±0.030	0.073±0.026	0.028±0.002	0.374±0.010
		白土沢	27	0.138±0.004	0.021±0.002	0.102±0.015	3.049±0.181	1.855±0.088	0.097±0.016	0.492±0.039	0.107±0.019	0.027±0.002	0.368±0.006
		八号沢	30	0.138±0.010	0.022±0.002	0.105±0.017	3.123±0.127	1.846±0.065	0.105±0.019	0.475±0.045	0.076±0.046	0.027±0.008	0.359±0.042
		幌加沢	50	0.140±0.003	0.024±0.007	0.101±0.009	3.021±0.183	1.835±0.152	0.109±0.047	0.480±0.042	0.104±0.044	0.027±0.001	0.364±0.009
		あじさい滝	34	0.139±0.003	0.023±0.003	0.099±0.007	2.970±0.179	1.792±0.103	0.102±0.036	0.472±0.028	0.098±0.046	0.027±0.001	0.361±0.008
		近文台第一群	30	0.819±0.013	0.165±0.006	0.081±0.010	3.266±0.117	0.604±0.031	0.941±0.030	0.165±0.020	0.039±0.016	0.039±0.002	0.457±0.008
		近文台第二群	107	0.517±0.011	0.099±0.005	0.067±0.090	2.773±0.097	0.812±0.037	0.818±0.034	0.197±0.024	0.041±0.019	0.035±0.002	0.442±0.009
		近文台第三群	47	0.529±0.014	0.096±0.008	0.068±0.018	2.746±0.262	0.838±0.100	0.796±0.081	0.220±0.043	0.035±0.021	0.036±0.004	0.413±0.014
		台場第一群	50	1.076±0.052	0.142±0.005	0.072±0.011	2.912±0.117	0.291±0.020	0.678±0.035	0.126±0.022	0.022±0.012	0.049±0.005	0.517±0.014
		台場第二群	42	0.670±0.030	0.126±0.006	0.074±0.017	3.046±0.163	0.759±0.044	0.849±0.045	0.204±0.032	0.035±0.018	0.038±0.004	0.414±0.019
		秩父別第一群	51	0.249±0.017	0.122±0.006	0.078±0.011	1.614±0.068	0.995±0.037	0.458±0.023	0.235±0.024	0.023±0.021	0.022±0.004	0.334±0.013
		秩父別第二群	48	0.519±0.016	0.097±0.005	0.065±0.016	2.705±0.125	0.814±0.034	0.789±0.043	0.204±0.025	0.032±0.016	0.037±0.003	0.417±0.016
		滝川第一群	31	0.253±0.018	0.122±0.006	0.077±0.009	1.613±0.090	1.017±0.045	0.459±0.025	0.233±0.029	0.038±0.018	0.025±0.003	0.370±0.023
		滝川第二群	40	0.522±0.016	0.101±0.010	0.068±0.019	2.751±0.140	0.809±0.055	0.783±0.044	0.201±0.030	0.040±0.019	0.036±0.003	0.419±0.014
		置戸・所山	65	0.326±0.008	0.128±0.005	0.045±0.008	1.813±0.062	0.824±0.034	0.454±0.020	0.179±0.023	0.044±0.020	0.030±0.002	0.412±0.010
		置戸・置戸山	58	0.464±0.016	0.138±0.005	0.049±0.008	1.726±0.072	0.449±0.024	0.407±0.023	0.133±0.019	0.026±0.014	0.032±0.003	0.456±0.010
		北見・常呂川第2群	48	0.548±0.025	0.145±0.007	0.037±0.007	1.691±0.134	0.380±0.024	0.409±0.020	0.120±0.015	0.031±0.012	0.039±0.004	0.477±0.019
		北見・常呂川第3群	48	0.390±0.011	0.137±0.006	0.030±0.006	1.510±0.059	0.372±0.018	0.238±0.014	0.179±0.019	0.029±0.015	0.033±0.004	0.414±0.011
		北見・常呂川第4群	50	0.291±0.017	0.109±0.008	0.046±0.012	1.812±0.098	0.807±0.041	0.445±0.029	0.192±0.033	0.034±0.015	0.031±0.003	0.362±0.023
		ケショマップ第一群	68	0.575±0.056	0.110±0.011	0.051±0.011	2.555±0.086	0.595±0.058	0.636±0.027	0.167±0.027	0.037±0.020	0.030±0.003	0.397±0.013
		ケショマップ第二群	65	0.676±0.011	0.145±0.005	0.056±0.014	2.631±0.126	0.606±0.030	0.712±0.032	0.170±0.028	0.030±0.013	0.030±0.003	0.392±0.010
	十勝	十勝三股	60	0.256±0.018	0.074±0.005	0.068±0.010	2.281±0.087	1.097±0.055	0.434±0.023	0.334±0.029	0.064±0.025	0.029±0.002	0.396±0.013
		美蔓第一群	41	0.499±0.020	0.124±0.007	0.052±0.010	2.635±0.181	0.802±0.061	0.707±0.044	0.199±0.029	0.039±0.023	0.033±0.002	0.442±0.015
		美蔓第二群	28	0.593±0.036	0.144±0.012	0.056±0.010	3.028±0.251	0.762±0.040	0.764±0.051	0.197±0.026	0.038±0.022	0.034±0.002	0.449±0.009
		赤井川第一群	50	0.254±0.029	0.070±0.004	0.086±0.010	2.213±0.104	0.969±0.060	0.428±0.021	0.249±0.024	0.058±0.023	0.027±0.002	0.371±0.009
		赤井川第二群	30	0.258±0.065	0.072±0.002	0.080±0.010	2.207±0.083	0.970±0.045	0.436±0.026	0.245±0.021	0.021±0.029	0.025±0.007	0.371±0.007
		豊泉第一群	75	0.473±0.019	0.148±0.007	0.060±0.015	1.764±0.072	0.438±0.027	0.607±0.028	0.157±0.020	0.025±0.017	0.032±0.002	0.469±0.013
		豊泉第二群	40	0.377±0.009	0.133±0.006	0.055±0.008	1.723±0.066	0.516±0.019	0.513±0.018	0.177±0.016	0.007±0.015	0.030±0.005	0.431±0.010
		奥尻島・幌内川	58	0.285±0.026	0.087±0.005	0.193±0.032	1.834±0.182	2.043±0.224	1.475±0.207	0.269±0.068	0.085±0.031	0.031±0.004	0.347±0.011
青森県		折腰内	35	0.190±0.015	0.075±0.003	0.040±0.008	1.575±0.066	1.241±0.046	0.318±0.014	0.141±0.033	0.076±0.021	0.024±0.002	0.348±0.010
		出来島	27	0.346±0.022	0.132±0.007	0.231±0.019	2.268±0.085	0.865±0.044	1.106±0.056	0.399±0.038	0.179±0.031	0.038±0.003	0.499±0.013
	深浦	六角沢	36	0.080±0.008	0.097±0.011	0.013±0.002	0.697±0.021	0.128±0.008	0.002±0.002	0.064±0.007	0.035±0.004	0.026±0.002	0.379±0.010
		八森山	41	0.077±0.005	0.098±0.003	0.013±0.002	0.701±0.018	0.134±0.005	0.002±0.002	0.070±0.005	0.034±0.006	0.027±0.005	0.384±0.009
	青森市	戸門第一群	28	0.250±0.024	0.069±0.003	0.068±0.012	2.358±0.257	1.168±0.062	0.521±0.063	0.277±0.065	0.076±0.025	0.026±0.002	0.362±0.015
		戸門第二群	28	0.084±0.006	0.104±0.004	0.013±0.002	0.691±0.021	0.123±0.006	0.002±0.002	0.069±0.010	0.033±0.005	0.025±0.002	0.369±0.007
		鶴ケ坂	33	0.344±0.017	0.132±0.007	0.232±0.023	2.261±0.143	0.861±0.052	1.081±0.060	0.390±0.039	0.186±0.037	0.037±0.002	0.496±0.018
		鷹森山	45	0.250±0.009	0.066±0.003	0.074±0.009	2.547±0.131	1.153±0.066	0.551±0.031	0.284±0.031	0.049±0.037	0.028±0.005	0.381±0.010
		下湯川	36	9.673±0.479	2.703±0.149	3.267±0.217	21.648±1.500	0.090±0.021	1.708±0.102	0.155±0.015	0.169±0.031	0.053±0.042	0.858±0.088
		大釈迦	64	0.252±0.012	0.066±0.003	0.074±0.012	2.516±0.148	1.149±0.063	0.548±0.035	0.284±0.032	0.044±0.035	0.028±0.002	0.383±0.010
		黒石	41	8.905±0.243	2.484±0.055	0.161±0.018	7.570±0.336	0.068±0.014	1.621±0.063	0.244±0.022	0.027±0.014	0.124±0.014	1.409±0.044
秋田県	男鹿	金ケ崎	43	0.294±0.009	0.087±0.004	0.220±0.018	1.644±0.081	1.493±0.081	0.930±0.043	0.287±0.039	0.098±0.040	0.029±0.002	0.368±0.008
		脇本	45	0.295±0.008	0.087±0.004	0.219±0.017	1.671±0.077	1.503±0.072	0.939±0.054	0.286±0.045	0.108±0.034	0.028±0.006	0.367±0.009
山形県		月山	44	0.285±0.021	0.123±0.007	0.182±0.016	1.906±0.096	0.966±0.069	1.022±0.071	0.276±0.036	0.119±0.033	0.033±0.002	0.443±0.014
		寒河江	48	0.385±0.008	0.116±0.005	0.049±0.017	1.806±0.054	0.580±0.025	0.441±0.023	0.212±0.020	0.056±0.015	0.033±0.003	0.460±0.010

表1－2　各黒曜石の原産地における原石群の元素比の平均値と標準偏差値

原産地原石群名		分析個数	元素比									
			Ca／K	Ti／K	Mn／Zr	Fe／Zr	Rb／Zr	Sr／Zr	Y／Zr	Nb／Zr	Al／K	Si／K
岩手県	雫石	25	0.636±0.033	0.187±0.012	0.052±0.007	1.764±0.061	0.305±0.016	0.431±0.021	0.209±0.016	0.045±0.014	0.041±0.003	0.594±0.014
	折居第1群	37	0.632±0.033	0.185±0.013	0.052±0.002	1.766±0.048	0.307±0.017	0.420±0.026	0.205±0.015	0.039±0.016	0.040±0.001	0.579±0.019
	折居第2群	54	0.708±0.033	0.143±0.008	0.061±0.002	1.826±0.048	0.179±0.010	0.246±0.022	0.416±0.012	0.112±0.014	0.057±0.001	0.805±0.012
	花泉	29	0.602±0.044	0.175±0.015	0.053±0.003	1.781±0.068	0.313±0.020	0.416±0.027	0.214±0.013	0.036±0.016	0.040±0.002	0.576±0.037
宮城県	湯倉	21	2.174±0.068	0.349±0.017	0.057±0.005	2.544±0.149	0.116±0.009	0.658±0.024	0.138±0.015	0.020±0.013	0.073±0.003	0.956±0.040
	塩釜	37	4.828±0.395	1.630±0.104	0.178±0.017	11.362±1.150	0.168±0.018	1.298±0.063	0.155±0.016	0.037±0.018	0.077±0.002	0.720±0.032
栃木県	高原山	40	0.738±0.067	0.200±0.010	0.044±0.007	2.016±0.110	0.381±0.025	0.502±0.028	0.190±0.017	0.023±0.014	0.036±0.002	0.516±0.012
東京都	神津島第一群	56	0.381±0.014	0.136±0.005	0.102±0.011	1.729±0.079	0.471±0.027	0.689±0.037	0.247±0.021	0.090±0.026	0.036±0.003	0.504±0.012
	神津島第二群	46	0.317±0.021	0.120±0.007	0.114±0.005	1.833±0.089	0.615±0.044	0.656±0.064	0.303±0.029	0.107±0.057	0.033±0.001	0.471±0.022
	長根	40	0.318±0.020	0.120±0.005	0.118±0.014	1.805±0.096	0.614±0.036	0.664±0.045	0.291±0.029	0.093±0.039	0.034±0.006	0.476±0.012
神奈川県	箱根・笛塚	30	6.765±0.254	2.219±0.057	0.228±0.019	9.282±0.622	0.048±0.017	1.757±0.061	0.252±0.017	0.025±0.019	0.140±0.008	1.528±0.046
	箱根・畑宿	41	2.056±0.064	0.669±0.019	0.076±0.007	2.912±0.104	0.062±0.007	0.680±0.029	0.202±0.011	0.011±0.010	0.080±0.005	1.126±0.031
	鍛冶屋	31	1.663±0.071	0.381±0.019	0.056±0.007	2.139±0.097	0.073±0.008	0.629±0.025	0.154±0.009	0.011±0.009	0.067±0.005	0.904±0.020
	熱海峠	52	2.225±0.149	0.506±0.015	0.042±0.009	2.228±0.164	0.085±0.008	0.737±0.039	0.135±0.013	0.007±0.007	0.071±0.006	0.880±0.033
静岡県	上多賀	31	1.329±0.078	0.294±0.018	0.041±0.006	1.697±0.068	0.087±0.009	0.551±0.023	0.138±0.011	0.010±0.009	0.059±0.004	0.856±0.018
	柏峠西	35	1.213±0.164	0.314±0.028	0.031±0.004	1.699±0.167	0.113±0.007	0.391±0.022	0.143±0.007	0.009±0.009	0.047±0.004	0.663±0.020
	小豆峠	40	0.110±0.008	0.052±0.004	0.297±0.038	3.211±0.319	0.829±0.089	0.154±0.030	0.547±0.054	0.087±0.057	0.025±0.014	0.429±0.016
富山県	魚津	42	0.278±0.012	0.065±0.003	0.064±0.013	2.013±0.119	0.878±0.052	0.599±0.039	0.190±0.029	0.077±0.033	0.031±0.004	0.353±0.012
高岡市	二上山第一群	36	0.319±0.017	0.113±0.006	0.040±0.008	1.720±0.080	0.740±0.052	0.665±0.029	0.121±0.026	0.047±0.031	0.015±0.014	0.392±0.018
高岡市	二上山第二群	40	0.710±0.017	0.202±0.008	0.054±0.011	1.994±0.152	0.413±0.028	0.840±0.050	0.118±0.025	0.051±0.031	0.020±0.020	0.599±0.024
高岡市	二上山第三群	45	0.441±0.052	0.108±0.014	0.079±0.021	2.251±0.138	0.794±0.155	1.222±0.088	0.127±0.041	0.067±0.053	0.015±0.014	0.412±0.025
長野県	霧ケ峰	168	0.156±0.010	0.068±0.003	0.101±0.018	1.331±0.070	1.052±0.051	0.360±0.030	0.275±0.039	0.090±0.035	0.029±0.003	0.346±0.011
	観音沢	72	0.159±0.010	0.069±0.002	0.100±0.019	1.324±0.084	1.055±0.057	0.368±0.033	0.279±0.032	0.086±0.033	0.030±0.003	0.345±0.010
	和田峠第一群	143	0.167±0.028	0.049±0.008	0.117±0.011	1.346±0.085	1.853±0.124	0.112±0.056	0.409±0.048	0.139±0.026	0.025±0.002	0.355±0.016
	和田峠第二群	32	0.147±0.004	0.032±0.003	0.153±0.011	1.481±0.084	2.487±0.169	0.027±0.024	0.527±0.040	0.185±0.023	0.026±0.001	0.363±0.010
	和田峠第三群	57	0.247±0.043	0.064±0.012	0.114±0.011	1.509±0.173	1.667±0.135	0.275±0.097	0.372±0.046	0.122±0.024	0.025±0.003	0.347±0.017
	和田峠第四群	37	0.144±0.017	0.063±0.004	0.094±0.009	1.373±0.085	1.311±0.037	0.206±0.030	0.263±0.038	0.090±0.022	0.023±0.002	0.331±0.019
	和田峠第五群	47	0.176±0.019	0.075±0.010	0.073±0.011	1.282±0.086	1.053±0.196	0.275±0.058	0.184±0.042	0.066±0.023	0.021±0.002	0.306±0.013
	和田峠第六群	53	0.156±0.011	0.055±0.005	0.095±0.012	1.333±0.064	1.523±0.093	0.134±0.031	0.279±0.039	0.010±0.017	0.021±0.002	0.313±0.012
	鷹山・和田	53	0.138±0.004	0.042±0.002	0.123±0.010	1.259±0.041	1.978±0.067	0.045±0.010	0.442±0.039	0.142±0.022	0.026±0.002	0.360±0.010
	男女倉	101	0.223±0.024	0.103±0.009	0.058±0.008	1.164±0.078	0.693±0.101	0.409±0.046	0.126±0.022	0.052±0.017	0.026±0.002	0.354±0.008
	高松沢	53	0.206±0.017	0.090±0.005	0.064±0.008	1.257±0.069	0.850±0.077	0.357±0.034	0.149±0.026	0.056±0.017	0.022±0.002	0.318±0.008
	うつぎ沢	81	0.222±0.014	0.099±0.006	0.058±0.008	1.189±0.060	0.748±0.075	0.392±0.031	0.140±0.022	0.046±0.021	0.025±0.005	0.340±0.009
	立科	49	0.155±0.007	0.068±0.003	0.102±0.018	1.320±0.077	1.033±0.063	0.362±0.030	0.285±0.035	0.104±0.040	0.030±0.003	0.356±0.011
	麦草峠	97	0.274±0.017	0.136±0.010	0.051±0.012	1.397±0.099	0.542±0.058	0.736±0.044	0.110±0.024	0.043±0.017	0.031±0.003	0.383±0.013
	双子池	83	0.252±0.027	0.129±0.007	0.059±0.010	1.630±0.179	0.669±0.052	0.802±0.058	0.111±0.024	0.037±0.032	0.027±0.007	0.401±0.011
	冷山	87	0.267±0.011	0.134±0.006	0.048±0.013	1.382±0.066	0.546±0.034	0.727±0.036	0.109±0.031	0.045±0.022	0.031±0.004	0.381±0.011
	大窪沢	42	1.481±0.117	0.466±0.021	0.042±0.006	2.005±0.135	0.182±0.011	0.841±0.044	0.105±0.010	0.009±0.008	0.033±0.005	0.459±0.012
	横川	41	3.047±0.066	1.071±0.026	0.115±0.015	7.380±0.366	0.158±0.016	0.833±0.040	0.186±0.015	0.023±0.012	0.045±0.005	0.513±0.021
新潟県	佐渡第一群	34	0.228±0.013	0.078±0.006	0.020±0.005	1.492±0.079	0.821±0.047	0.288±0.018	0.142±0.018	0.049±0.017	0.024±0.004	0.338±0.013
	佐渡第二群	12	0.263±0.032	0.097±0.018	0.020±0.006	1.501±0.053	0.717±0.106	0.326±0.029	0.091±0.022	0.046±0.015	0.026±0.002	0.338±0.009
	上石川	45	0.321±0.007	0.070±0.003	0.069±0.011	2.051±0.070	0.981±0.042	0.773±0.034	0.182±0.023	0.038±0.027	0.026±0.007	0.359±0.009
	板山	44	0.232±0.011	0.068±0.003	0.169±0.017	2.178±0.110	1.772±0.098	0.772±0.046	0.374±0.047	0.154±0.034	0.027±0.002	0.359±0.009
	大白川	47	0.569±0.006	0.142±0.005	0.033±0.001	1.608±0.034	0.261±0.009	0.332±0.009	0.150±0.008	0.033±0.009	0.036±0.001	0.491±0.014
	金津	46	0.331±0.011	0.097±0.037	0.030±0.007	1.711±0.066	0.618±0.027	0.283±0.012	0.181±0.016	0.035±0.018	0.027±0.009	0.402±0.012
	羽根川	55	0.163±0.019	0.053±0.005	0.099±0.011	1.354±0.058	1.615±0.063	0.084±0.012	0.309±0.036	0.100±0.028	0.023±0.007	0.340±0.030
石川県	比那	48	0.370±0.009	0.087±0.005	0.060±0.003	2.699±0.088	0.639±0.021	0.534±0.026	0.172±0.011	0.052±0.025	0.032±0.002	0.396±0.016

表1－3　各黒曜石の原産地における原石群の元素比の平均値と標準偏差値

原産地原石群名		分析個数	元素比									
			Ca／K	Ti／K	Mn／Zr	Fe／Zr	Rb／Zr	Sr／Zr	Y／Zr	Nb／Zr	Al／K	Si／K
福井県	安島	42	0.407±0.006	0.123±0.006	0.038±0.002	1.628±0.048	0.643±0.026	0.675±0.023	0.113±0.008	0.061±0.022	0.032±0.001	0.450±0.010
	三里山	37	0.295±0.020	0.127±0.008	0.035±0.003	1.411±0.095	0.597±0.021	0.740±0.053	0.114±0.010	0.027±0.012	0.022±0.001	0.324±0.007
兵庫県	香住第一群	30	0.216±0.005	0.062±0.002	0.045±0.007	1.828±0.056	0.883±0.034	0.265±0.012	0.097±0.021	0.139±0.018	0.024±0.007	0.365±0.008
	香住第二群	40	0.278±0.012	0.100±0.004	0.048±0.009	1.764±0.066	0.813±0.045	0.397±0.020	0.112±0.026	0.138±0.024	0.026±0.012	0.446±0.012
	雨滝(微粒集)	48	0.123±0.004	0.056±0.002	0.083±0.012	1.967±0.061	1.171±0.040	0.157±0.013	0.183±0.044	0.221±0.021	0.026±0.025	0.316±0.006
島根県	加茂	20	0.166±0.006	0.093±0.008	0.014±0.003	0.899±0.031	0.278±0.017	0.009±0.003	0.061±0.015	0.154±0.018	0.020±0.001	0.249±0.016
	津井	30	0.161±0.008	0.132±0.182	0.015±0.003	0.940±0.041	0.301±0.014	0.015±0.005	0.060±0.013	0.144±0.008	0.020±0.002	0.244±0.008
	久見	31	0.145±0.006	0.061±0.003	0.021±0.004	0.980±0.023	0.386±0.011	0.007±0.003	0.109±0.013	0.238±0.011	0.023±0.002	0.315±0.006
岡山県	津	48	0.268±0.009	0.078±0.003	0.077±0.018	1.927±0.150	1.721±0.113	0.808±0.060	0.244±0.051	0.083±0.036	0.031±0.004	0.367±0.009
香川県	奥池第一群	51	1.202±0.077	0.141±0.010	0.032±0.008	3.126±0.170	0.686±0.065	1.350±0.082	0.026±0.026	0.065±0.019	0.041±0.004	0.507±0.011
	奥池第二群	50	1.585±0.126	0.194±0.018	0.035±0.007	2.860±0.160	0.423±0.058	1.044±0.077	0.024±0.019	0.042±0.013	0.045±0.004	0.507±0.013
	雄山	50	1.224±0.081	0.144±0.011	0.035±0.012	3.138±0.163	0.669±0.078	1.335±0.091	0.023±0.027	0.061±0.020	0.041±0.003	0.500±0.012
	神谷・南山	51	1.186±0.057	0.143±0.008	0.038±0.012	3.202±0.163	0.707±0.061	1.386±0.088	0.029±0.025	0.073±0.021	0.041±0.005	0.500±0.014
	大麻山南第一群	39	1.467±0.120	0.203±0.023	0.042±0.009	3.125±0.179	0.494±0.080	1.010±0.073	0.038±0.023	0.047±0.013	0.041±0.003	0.487±0.016
	大麻山南第二群	34	1.018±0.043	0.116±0.012	0.043±0.014	3.305±0.199	0.895±0.048	1.256±0.050	0.029±0.030	0.072±0.018	0.038±0.004	0.476±0.012
福岡県	八女昭和溜池	68	0.261±0.010	0.211±0.007	0.033±0.003	0.798±0.027	0.326±0.013	0.283±0.015	0.071±0.009	0.034±0.008	0.024±0.006	0.279±0.009
佐賀県	中野第一群	39	0.267±0.007	0.087±0.003	0.027±0.005	1.619±0.083	0.628±0.028	0.348±0.015	0.103±0.018	0.075±0.018	0.023±0.007	0.321±0.011
	中野第二群	40	0.345±0.007	0.104±0.003	0.027±0.005	1.535±0.039	0.455±0.017	0.397±0.014	0.069±0.016	0.059±0.014	0.026±0.008	0.328±0.008
	梅野	39	0.657±0.014	0.202±0.006	0.071±0.013	4.239±0.205	1.046±0.065	1.269±0.058	0.104±0.032	0.380±0.047	0.028±0.005	0.345±0.009
	腰岳	44	0.211±0.009	0.031±0.005	0.075±0.019	2.572±0.212	1.600±0.086	0.414±0.042	0.311±0.046	0.256±0.043	0.025±0.002	0.335±0.008
	椎葉川	59	0.414±0.009	0.071±0.003	0.101±0.017	2.947±0.142	1.253±0.081	2.015±0.099	0.147±0.035	0.255±0.040	0.030±0.007	0.388±0.009
	松尾第一群	40	0.600±0.067	0.153±0.029	0.125±0.018	4.692±0.369	1.170±0.114	2.023±0.122	0.171±0.032	0.255±0.037	0.032±0.003	0.376±0.008
	松尾第二群	40	0.953±0.027	0.307±0.010	0.126±0.013	6.666±0.342	0.856±0.070	1.907±0.119	0.147±0.029	0.194±0.028	0.033±0.008	0.383±0.010
大分県 姫島地域	観音崎	42	0.223±0.010	0.046±0.005	0.409±0.086	6.691±0.878	1.805±0.257	1.562±0.231	0.344±0.087	0.579±0.126	0.039±0.003	0.400±0.011
	両瀬第一群	51	0.226±0.011	0.045±0.003	0.411±0.066	6.743±0.900	1.845±0.286	1.553±0.230	0.318±0.087	0.560±0.144	0.038±0.004	0.401±0.012
	＊両瀬第二群	50	0.649±0.044	0.141±0.010	0.186±0.046	4.355±0.683	0.610±0.095	3.017±0.459	0.142±0.050	0.188±0.056	0.041±0.004	0.427±0.014
	＊両瀬第三群	46	1.038±0.131	0.211±0.024	0.110±0.027	3.367±0.617	0.311±0.058	3.756±0.668	0.105±0.030	0.094±0.037	0.042±0.007	0.442±0.021
	＊オイ崎	50	1.059±0.143	0.214±0.030	0.120±0.043	3.598±1.035	0.335±0.106	4.000±1.162	0.118±0.048	0.092±0.036	0.044±0.004	0.449±0.018
	＊稲積	45	0.680±0.061	0.145±0.013	0.168±0.037	4.397±0.776	0.612±0.095	3.080±0.476	0.147±0.046	0.194±0.060	0.041±0.005	0.431±0.015
	塚瀬	30	0.313±0.023	0.127±0.009	0.065±0.010	1.489±0.124	0.600±0.051	0.686±0.082	0.175±0.018	0.102±0.020	0.028±0.002	0.371±0.009
	荻台地	50	1.615±0.042	0.670±0.013	0.096±0.008	5.509±0.269	0.284±0.031	1.526±0.053	0.097±0.016	0.032±0.018	0.032±0.005	0.310±0.011
	緒方下尾平	64	0.482±0.036	0.286±0.015	0.051±0.008	1.361±0.095	0.303±0.019	0.712±0.043	0.089±0.018	0.055±0.021	0.012±0.010	0.288±0.016
長崎県 壱岐島	久喜ノ辻	37	0.172±0.009	0.066±0.002	0.030±0.005	1.176±0.043	0.385±0.012	0.011±0.004	0.135±0.018	0.354±0.014	0.023±0.002	0.276±0.007
	君ケ浦	28	0.174±0.007	0.065±0.002	0.033±0.006	1.174±0.035	0.389±0.012	0.013±0.005	0.129±0.014	0.356±0.012	0.023±0.003	0.275±0.008
	角川	28	0.146±0.009	0.038±0.002	0.059±0.009	1.691±0.100	1.726±0.085	0.035±0.008	0.344±0.040	0.717±0.047	0.023±0.002	0.338±0.010
	貝畑	49	0.135±0.010	0.037±0.002	0.056±0.009	1.746±0.073	1.834±0.064	0.022±0.013	0.334±0.046	0.714±0.040	0.021±0.009	0.339±0.015
長崎県	松浦第一群	42	0.213±0.005	0.031±0.004	0.073±0.006	2.545±0.134	1.579±0.079	0.420±0.034	0.292±0.019	0.258±0.037	0.027±0.003	0.341±0.011
	松浦第二群	42	0.190±0.012	0.032±0.006	0.068±0.011	2.371±0.323	1.582±0.199	0.315±0.069	0.276±0.055	0.210±0.056	0.026±0.003	0.336±0.010
	松浦第三群	42	0.244±0.016	0.063±0.010	0.046±0.007	1.880±0.200	0.836±0.121	0.368±0.098	0.145±0.019	0.127±0.030	0.026±0.003	0.329±0.020
	松浦第四群	41	0.288±0.014	0.070±0.006	0.042±0.003	1.833±0.086	0.717±0.179	0.451±0.040	0.111±0.010	0.123±0.022	0.027±0.003	0.341±0.012
	淀姫	44	0.334±0.014	0.080±0.004	0.044±0.009	1.744±0.069	0.533±0.030	0.485±0.039	0.094±0.022	0.119±0.017	0.027±0.002	0.353±0.011
	中町第一群	42	0.244±0.011	0.060±0.010	0.057±0.004	1.866±0.089	0.810±0.087	0.398±0.039	0.135±0.017	0.146±0.026	0.025±0.001	0.342±0.007
	中町第二群	42	0.319±0.042	0.079±0.023	0.046±0.003	1.793±0.089	0.666±0.091	0.482±0.044	0.118±0.018	0.101±0.024	0.025±0.001	0.333±0.015
	古里第一群	50	0.202±0.012	0.029±0.004	0.076±0.018	2.628±0.214	1.695±0.146	0.403±0.060	0.319±0.073	0.233±0.074	0.030±0.003	0.342±0.011
	古里第二群	40	0.423±0.016	0.075±0.007	0.089±0.017	2.797±0.274	1.148±0.133	1.814±0.192	0.103±0.060	0.208±0.053	0.034±0.003	0.367±0.009
	古里第三群	41	0.265±0.032	0.064±0.009	0.046±0.010	1.931±0.143	0.799±0.110	0.433±0.049	0.122±0.041	0.119±0.044	0.031±0.003	0.347±0.010
	松岳	43	0.194±0.009	0.054±0.005	0.040±0.008	1.686±0.114	0.833±0.058	0.251±0.025	0.192±0.032	0.124±0.039	0.018±0.011	0.331±0.017
	大崎	74	0.176±0.012	0.053±0.002	0.041±0.012	1.710±0.081	0.912±0.036	0.181±0.022	0.202±0.029	0.133±0.024	0.023±0.002	0.319±0.010

表1－4　各黒曜石の原産地における原石群の元素比の平均値と標準偏差値

原産地原石群名		分析個数	元素比									
			Ca／K	Ti／K	Mn／Zr	Fe／Zr	Rb／Zr	Sr／Zr	Y／Zr	Nb／Zr	Al／K	Si／K
熊本県	小国	30	0.317±0.023	0.127±0.005	0.063±0.007	1.441±0.070	0.611±0.032	0.703±0.044	0.175±0.233	0.097±0.017	0.023±0.002	0.320±0.007
	南関	30	0.261±0.016	0.214±0.007	0.034±0.003	0.788±0.033	0.326±0.012	0.278±0.015	0.069±0.012	0.031±0.009	0.021±0.002	0.243±0.008
	轟	44	0.258±0.009	0.214±0.006	0.033±0.005	0.794±0.078	0.329±0.017	0.275±0.010	0.066±0.011	0.033±0.009	0.020±0.003	0.243±0.008
	大柿	53	1.534±0.139	0.665±0.035	0.075±0.008	4.494±0.460	0.247±0.014	1.236±0.092	0.090±0.018	0.041±0.012	0.030±0.003	0.292±0.010
	冠ケ岳	21	0.261±0.012	0.211±0.008	0.032±0.003	0.780±0.038	0.324±0.011	0.279±0.017	0.064±0.011	0.037±0.006	0.025±0.002	0.277±0.009
	滝室坂	57	1.599±0.107	0.722±0.046	0.085±0.011	6.205±0.305	0.256±0.018	1.154±0.055	0.103±0.014	0.047±0.013	0.027±0.004	0.247±0.016
	箱石峠	84	0.791±0.082	0.279±0.009	0.045±0.005	1.208±0.023	0.279±0.018	0.811±0.046	0.046±0.012	0.029±0.014	0.031±0.009	0.366±0.033
	長谷峠	53	1.668±0.165	0.694±0.036	0.080±0.010	4.977±0.587	0.253±0.015	1.335±0.104	0.098±0.016	0.040±0.008	0.031±0.003	0.295±0.012
	五ヶ瀬川	48	1.471±0.136	0.602±0.041	0.078±0.011	4.838±0.634	0.252±0.016	1.288±0.124	0.101±0.014	0.043±0.013	0.027±0.003	0.265±0.020
	御船	49	1.558±0.146	0.651±0.030	0.075±0.011	4.571±0.572	0.257±0.016	1.252±0.112	0.091±0.016	0.040±0.009	0.030±0.004	0.291±0.010
	白浜	78	0.208±0.021	0.101±0.009	0.024±0.006	1.382±0.086	1.021±0.099	0.351±0.037	0.162±0.027	0.027±0.022	0.022±0.007	0.317±0.009
宮崎県	桑ノ木津留第一群	47	0.207±0.015	0.094±0.006	0.070±0.009	1.521±0.075	1.080±0.048	0.418±0.020	0.266±0.034	0.063±0.024	0.020±0.003	0.314±0.011
	桑ノ木津留第二群	33	0.261±0.015	0.094±0.006	0.066±0.010	1.743±0.095	1.242±0.060	0.753±0.039	0.205±0.029	0.047±0.036	0.022±0.002	0.323±0.019
	霧島	36	35.158±1.118	5.001±0.175	0.041±0.002	0.038±0.002	0.009±0.004	0.155±0.005	0.035±0.019	0.000±0.000	0.035±0.019	0.446±0.022
鹿児島県	間根ヶ平第一群	45	0.186±0.010	0.083±0.005	0.047±0.008	1.611±0.079	0.948±0.055	0.340±0.032	0.281±0.031	0.041±0.032	0.022±0.008	0.358±0.014
	間根ヶ平第二群	45	0.247±0.018	0.106±0.006	0.047±0.008	1.488±0.074	0.768±0.034	0.428±0.049	0.235±0.020	0.039±0.027	0.024±0.008	0.378±0.013
	間根ヶ平第三群	42	0.584±0.012	0.176±0.005	0.037±0.007	1.484±0.097	0.449±0.031	0.675±0.049	0.143±0.023	0.036±0.022	0.023±0.014	0.390±0.019
	日東	42	0.262±0.018	0.143±0.006	0.022±0.004	1.178±0.040	0.712±0.028	0.408±0.025	0.100±0.018	0.029±0.013	0.019±0.001	0.275±0.006
	五女木	37	0.266±0.021	0.140±0.006	0.019±0.003	1.170±0.064	0.705±0.027	0.405±0.021	0.108±0.015	0.028±0.013	0.019±0.001	0.275±0.006
	上牛鼻	41	1.629±0.098	0.804±0.037	0.053±0.006	3.342±0.215	0.188±0.013	1.105±0.056	0.087±0.009	0.022±0.009	0.036±0.002	0.391±0.011
	平木場	34	1.944±0.054	0.912±0.028	0.062±0.005	3.975±0.182	0.184±0.011	1.266±0.049	0.093±0.010	0.021±0.010	0.038±0.003	0.408±0.010
	竜ケ水	48	0.533±0.029	0.167±0.006	0.061±0.013	1.494±0.093	0.611±0.039	0.688±0.052	0.127±0.023	0.069±0.022	0.033±0.003	0.494±0.011
	長谷	30	0.553±0.032	0.137±0.006	0.065±0.010	1.815±0.062	0.644±0.028	0.553±0.029	0.146±0.021	0.066±0.020	0.037±0.003	0.524±0.012
台　湾	台東山脈	37	0.510±0.010	0.198±0.007	0.038±0.007	1.862±0.079	0.353±0.019	0.519±0.017	0.123±0.012	0.024±0.017	0.029±0.007	0.407±0.010
ロシア	カムチャッカ	72	0.473±0.012	0.166±0.007	0.046±0.007	1.572±0.059	0.199±0.011	0.497±0.016	0.126±0.011	0.009±0.014	0.039±0.010	0.460±0.030
北朝鮮	白頭山灰皿	50	0.154±0.009	0.067±0.003	0.018±0.005	1.081±0.028	0.530±0.013	0.081±0.008	0.151±0.015	0.338±0.012	0.027±0.003	0.306±0.008

表1－5　黒曜石製遺物群の元素比の平均値と標準偏差値

原産地原石群名		分析個数	元素比									
			Ca／K	Ti／K	Mn／Zr	Fe／Zr	Rb／Zr	Sr／Zr	Y／Zr	Nb／Zr	Al／K	Si／K
北海道	HS1遺物群	67	0.241±0.021	0.107±0.005	0.018±0.006	1.296±0.077	0.430±0.016	0.153±0.009	0.140±0.015	0.008±0.013	0.018±0.012	0.325±0.042
	HS2遺物群	60	0.453±0.011	0.135±0.008	0.041±0.008	1.765±0.075	0.448±0.021	0.419±0.019	0.130±0.015	0.015±0.019	0.034±0.010	0.500±0.015
	FR1遺物群	51	0.643±0.012	0.124±0.008	0.052±0.007	2.547±0.143	0.530±0.032	0.689±0.032	0.156±0.015	0.004±0.008	0.029±0.011	0.407±0.047
	FR2遺物群	59	0.535±0.061	0.106±0.012	0.053±0.009	2.545±0.138	0.557±0.051	0.685±0.029	0.165±0.021	0.016±0.022	0.027±0.009	0.373±0.043
	FR3遺物群	37	0.380±0.037	0.084±0.007	0.052±0.009	2.548±0.145	0.586±0.056	0.681±0.033	0.164±0.021	0.017±0.023	0.023±0.006	0.292±0.037
	FR4遺物群	44	0.261±0.043	0.074±0.010	0.051±0.008	2.500±0.117	0.639±0.057	0.679±0.032	0.155±0.021	0.009±0.017	0.018±0.008	0.258±0.036
	FH1遺物群	32	0.898±0.032	0.221±0.007	0.054±0.006	2.540±0.101	0.426±0.018	0.802±0.023	0.109±0.013	0.017±0.021	0.037±0.003	0.447±0.011
	KT1遺物群	56	1.103±0.050	0.146±0.007	0.081±0.008	2.942±0.133	0.314±0.053	0.775±0.082	0.133±0.016	0.019±0.021	0.043±0.007	0.516±0.015
	KT2遺物群	38	0.959±0.027	0.154±0.005	0.085±0.010	2.882±0.092	0.542±0.028	1.111±0.040	0.107±0.015	0.012±0.016	0.042±0.008	0.519±0.010
	KS1遺物群	32	0.275±0.007	0.107±0.005	0.047±0.010	1.751±0.051	0.836±0.038	0.468±0.021	0.180±0.019	0.023±0.028	0.025±0.007	0.345±0.010
	KS2遺物群	62	0.244±0.011	0.070±0.004	0.056±0.013	1.749±0.168	1.080±0.108	0.424±0.036	0.327±0.042	0.037±0.031	0.023±0.011	0.379±0.011
	KS3遺物群	48	0.164±0.008	0.041±0.002	0.080±0.013	2.565±0.126	1.460±0.057	0.162±0.019	0.389±0.042	0.069±0.028	0.024±0.002	0.337±0.015
	K19遺物群	48	0.185±0.007	0.049±0.003	0.081±0.013	2.162±0.122	1.031±0.041	0.435±0.025	0.263±0.028	0.050±0.019	0.023±0.002	0.260±0.009
	NI29遺物群	51	5.445±0.122	2.301±0.074	0.207±0.024	13.422±1.113	0.151±0.018	1.839±0.134	0.207±0.022	0.007±0.011	0.069±0.006	0.622±0.021
青森県	HY遺物群	31	0.238±0.011	0.131±0.006	0.048±0.008	1.636±0.066	0.418±0.028	1.441±0.015	0.482±0.024	0.029±0.028	0.020±0.015	0.481±0.068
	SN1遺物群	33	0.287±0.006	0.087±0.004	0.033±0.005	1.597±0.037	0.244±0.011	0.258±0.011	0.281±0.012	0.009±0.012	0.021±0.006	0.329±0.006
	SN2遺物群	29	0.209±0.006	0.116±0.006	0.076±0.008	1.571±0.082	0.716±0.035	0.292±0.017	0.264±0.029	0.028±0.030	0.023±0.009	0.383±0.015
秋田県	KN遺物群	107	0.351±0.011	0.121±0.006	0.053±0.007	1.581±0.071	0.347±0.020	0.219±0.014	0.216±0.015	0.054±0.017	0.029±0.011	0.475±0.040
	TB遺物群	60	0.252±0.014	0.113±0.007	0.124±0.015	1.805±0.088	0.875±0.056	0.663±0.038	0.272±0.029	0.083±0.037	0.026±0.008	0.378±0.021
	HR遺物群	48	0.259±0.008	0.093±0.003	0.067±0.011	2.055±0.067	0.741±0.028	0.293±0.016	0.331±0.021	0.064±0.019	0.036±0.003	0.444±0.010
岩手県	AI1遺物群	41	1.519±0.026	0.277±0.010	0.078±0.006	2.849±0.073	0.167±0.010	0.526±0.017	0.251±0.013	0.009±0.012	0.058±0.017	0.929±0.024
	AI2遺物群	61	3.141±0.074	0.552±0.021	0.080±0.008	2.752±0.062	0.094±0.009	0.716±0.019	0.242±0.011	0.008±0.014	0.083±0.029	1.353±0.049
	AI3遺物群	61	0.950±0.013	0.215±0.004	0.117±0.009	4.306±0.100	0.114±0.008	0.909±0.028	0.248±0.012	0.014±0.016	0.028±0.006	0.360±0.009
	AI4遺物群	122	1.850±0.059	0.474±0.025	0.067±0.007	2.055±0.077	0.083±0.006	0.531±0.030	0.177±0.010	0.011±0.013	0.064±0.025	1.061±0.105
	AI5遺物群	122	3.167±0.092	0.696±0.027	0.101±0.009	3.787±0.108	0.114±0.010	0.892±0.026	0.241±0.012	0.006±0.012	0.091±0.020	1.234±0.052
	FS遺物群	45	0.272±0.090	0.097±0.029	0.053±0.007	1.791±0.083	0.327±0.019	0.453±0.024	0.207±0.018	0.029±0.027	0.017±0.011	0.339±0.011
	SD遺物群	48	2.900±0.050	0.741±0.016	0.118±0.010	3.922±0.077	0.117±0.012	0.906±0.026	0.246±0.013	0.008±0.017	0.083±0.013	1.195±0.029
新潟県	AC1遺物群	63	0.479±0.014	0.192±0.006	0.054±0.008	1.561±0.075	0.400±0.017	0.440±0.019	0.169±0.019	0.061±0.015	0.033±0.005	0.427±0.016
	AC2遺物群	48	0.251±0.007	0.081±0.003	0.112±0.013	2.081±0.076	0.904±0.035	0.406±0.020	0.409±0.024	0.108±0.023	0.036±0.003	0.419±0.007
	AC3遺物群	36	0.657±0.016	0.144±0.005	0.083±0.010	1.891±0.051	0.202±0.010	0.381±0.017	0.286±0.018	0.041±0.012	0.049±0.005	0.616±0.013
	IN1遺物群	56	0.320±0.010	0.082±0.015	0.063±0.006	2.009±0.199	0.903±0.035	0.742±0.033	0.172±0.010	0.064±0.030	0.027±0.001	0.333±0.011
	IN2遺物群	48	0.745±0.013	0.110±0.004	0.140±0.015	3.176±0.212	0.728±0.039	1.582±0.080	0.104±0.030	0.038±0.013	0.036±0.003	0.396±0.010
	IN3遺物群	45	0.311±0.015	0.089±0.026	0.061±0.003	2.037±0.204	0.887±0.030	0.736±0.053	0.170±0.010	0.057±0.025	0.027±0.001	0.326±0.016
	IN4遺物群	45	0.233±0.006	0.044±0.002	0.058±0.002	1.841±0.056	0.935±0.030	0.754±0.024	0.182±0.011	0.057±0.029	0.018±0.001	0.214±0.003
長野県	NK遺物群	57	0.566±0.019	0.163±0.007	0.086±0.011	1.822±0.084	0.467±0.031	1.691±0.064	0.102±0.021	0.041±0.028	0.038±0.003	0.500±0.014
	UH63遺物群	48	0.308±0.018	0.118±0.005	0.040±0.010	1.646±0.100	0.811±0.039	0.562±0.030	0.138±0.031	0.057±0.020	0.036±0.005	0.426±0.022
	UH66遺物群	48	0.310±0.019	0.075±0.005	0.064±0.014	1.980±0.082	0.901±0.051	0.841±0.040	0.159±0.038	0.054±0.020	0.041±0.018	0.378±0.025
山口県	YM遺物群	56	0.381±0.016	0.138±0.005	0.038±0.012	1.611±0.102	0.721±0.039	0.497±0.026	0.128±0.022	0.047±0.016	0.023±0.003	0.331±0.013
	NM遺物群	40	0.330±0.010	0.103±0.003	0.042±0.012	1.751±0.083	1.048±0.057	0.518±0.034	0.196±0.037	0.058±0.018	0.022±0.003	0.326±0.011
	MK-1遺物群	48	0.087±0.008	0.059±0.002	0.010±0.003	0.677±0.023	0.370±0.097	0.006±0.002	0.125±0.012	0.292±0.010	0.022±0.002	0.337±0.010
	MK-2遺物群	48	0.258±0.010	0.026±0.002	0.055±0.013	1.745±0.121	1.149±0.092	0.297±0.029	0.202±0.037	0.177±0.022	0.021±0.002	0.268±0.007

表1－6　黒曜石製遺物群の元素比の平均値と標準偏差値

原産地原石群名		分析個数	元素比									
			Ca／K	Ti／K	Mn／Zr	Fe／Zr	Rb／Zr	Sr／Zr	Y／Zr	Nb／Zr	Al／K	Si／K
大分県	I遺物群	54	0.794±0.070	0.202±0.009	0.061±0.013	1.774±0.132	0.380±0.030	1.350±0.096	0.076±0.032	0.079±0.022	0.040±0.004	0.434±0.015
宮崎県	HB1遺物群	48	0.197±0.035	0.754±0.055	0.098±0.042	7.099±0.844	0.434±0.062	0.975±0.130	0.368±0.079	0.126±0.079	0.093±0.022	6.312±0.525
	HB2遺物群	48	0.414±0.100	1.557±0.674	0.110±0.044	9.900±1.595	0.176±0.088	1.209±0.459	0.327±0.052	0.178±0.069	0.178±0.044	9.938±1.532
	UT1遺物群	46	0.297±0.013	0.107±0.005	0.053±0.010	1.638±0.104	1.012±0.056	0.736±0.039	0.168±0.027	0.034±0.028	0.024±0.011	0.390±0.014
	KU4遺物群	48	1.871±0.365	1.018±0.094	3.790±0.705	14.990±4.008	0.673±0.081	2.043±0.233	0.752±0.079	0.056±0.045	0.090±0.017	4.302±0.246
鹿児島県	KI1遺物群	45	0.383±0.012	0.101±0.005	0.061±0.024	1.913±0.158	0.985±0.057	0.527±0.038	0.197±0.030	0.079±0.028	0.028±0.002	0.409±0.009
	KI2遺物群	46	0.402±0.015	0.146±0.008	0.060±0.017	1.529±0.148	0.729±0.052	0.565±0.038	0.137±0.024	0.083±0.026	0.029±0.003	0.443±0.022
	KI3遺物群	48	1.545±0.154	0.557±0.045	0.074±0.011	3.746±0.455	0.284±0.018	0.783±0.044	0.106±0.021	0.025±0.011	0.047±0.006	0.499±0.021
	KI4遺物群	56	2.625±0.109	0.871±0.136	0.093±0.007	5.623±0.602	0.255±0.015	0.906±0.074	0.107±0.009	0.031±0.015	0.062±0.007	0.587±0.038
	KI5遺物群	52	0.206±0.012	0.064±0.007	0.061±0.004	1.570±0.073	1.213±0.063	0.728±0.036	0.224±0.013	0.044±0.030	0.014±0.001	0.259±0.026
	KI18遺物群	46	0.447±0.011	0.122±0.005	0.045±0.020	1.737±0.046	0.687±0.023	0.481±0.020	0.140±0.009	0.050±0.024	0.030±0.001	0.428±0.008
	KI84遺物群	48	0.655±0.009	0.151±0.009	0.026±0.001	1.515±0.020	0.332±0.011	0.340±0.011	0.102±0.005	0.051±0.011	0.032±0.001	0.431±0.007
	SG遺物群	48	1.668±0.034	0.778±0.038	0.082±0.010	4.106±0.222	0.202±0.014	0.699±0.025	0.133±0.013	0.015±0.019	0.027±0.021	0.553±0.033
	OK遺物群	32	1.371±0.074	0.687±0.025	0.061±0.008	3.109±0.161	0.202±0.012	0.579±0.027	0.122±0.014	0.009±0.014	0.027±0.018	0.518±0.021
	KK1遺物群	48	0.347±0.010	0.080±0.003	0.081±0.012	3.085±0.155	0.887±0.036	1.487±0.065	0.119±0.036	0.184±0.023	0.027±0.002	0.265±0.009
	KK2遺物群	46	0.521±0.012	0.122±0.004	0.076±0.013	3.125±0.222	0.877±0.048	1.500±0.074	0.109±0.034	0.187±0.023	0.035±0.004	0.359±0.010
	HM1遺物群	44	0.683±0.024	0.861±0.021	0.063±0.013	8.678±0.663	0.642±0.039	0.739±0.054	0.127±0.034	0.065±0.018	0.037±0.005	0.282±0.008
	HM2遺物群	50	0.483±0.022	0.121±0.006	0.054±0.014	1.975±0.122	0.695±0.040	0.454±0.034	0.191±0.028	0.058±0.028	0.034±0.006	0.474±0.016
	ON1遺物群	54	0.303±0.012	0.167±0.006	0.038±0.007	1.157±0.044	0.447±0.020	0.435±0.016	0.126±0.025	0.039±0.016	0.032±0.004	0.376±0.012
	ON2遺物群	56	0.276±0.019	0.053±0.004	0.084±0.017	2.491±0.128	1.492±0.088	0.667±0.046	0.211±0.032	0.108±0.028	0.030±0.004	0.345±0.011
北朝鮮	会寧城外遺跡遺物群	70	0.135±0.012	0.062±0.006	0.017±0.003	1.118±0.051	0.585±0.036	0.068±0.019	0.150±0.022	0.372±0.035	0.025±0.004	0.319±0.012
ロシア	イリスタヤ	26	18.888±2.100	6.088±0.868	0.293±0.032	27.963±2.608	0.055±0.017	2.716±0.162	0.163±0.019	0.036±0.030	0.173±0.029	1.674±0.240
	パラトウンカ-1	56	0.706±0.048	0.225±0.011	0.048±0.010	1.851±0.180	0.246±0.014	0.752±0.070	0.075±0.016	0.015±0.008	0.041±0.004	0.482±0.022
	パラトウンカ-2	40	0.717±0.018	0.269±0.006	0.031±0.006	1.604±0.043	0.119±0.007	0.398±0.016	0.095±0.008	0.016±0.006	0.031±0.003	0.402±0.010
	パラトウンカ-3	48	0.384±0.008	0.097±0.004	0.043±0.007	1.642±0.053	0.262±0.011	0.753±0.026	0.066±0.026	0.013±0.062	0.017±0.003	0.176±0.009
	パラトウンカ-4	48	0.141±0.007	0.074±0.003	0.029±0.004	1.069±0.025	0.203±0.007	0.150±0.006	0.106±0.009	0.024±0.006	0.016±0.002	0.146±0.004
	ナチキ	48	0.220±0.008	0.104±0.004	0.099±0.016	1.261±0.062	0.608±0.028	0.500±0.026	0.122±0.030	0.064±0.023	0.024±0.003	0.340±0.006
	アバチャ	40	0.255±0.007	0.160±0.005	0.029±0.004	1.121±0.034	0.192±0.007	0.151±0.008	0.106±0.009	0.024±0.007	0.026±0.003	0.303±0.007
標準試料	JG－1[a)]	127	0.755±0.010	0.202±0.005	0.076±0.011	3.759±0.111	0.993±0.036	1.331±0.046	0.251±0.027	0.105±0.017	0.028±0.002	0.342±0.004

M群＝桑ノ木津留第1群、F群＝UT遺物群、HS2群＝置戸・置戸山群、FR2群＝ケショマップ第一群にそれぞれ一致　平均値±標準偏差値、＊：ガラス質安山岩、NK遺物群：中ッ原遺跡、HY遺物群：日和山遺跡、SN遺物群：三内丸山遺跡出土、KN遺物群：此掛沢遺跡、HS遺物群：北進遺跡、KI遺物群：桐木遺跡、UT遺物群：内屋敷遺跡、AI遺物群：相ノ沢遺跡、FS遺物群：房ノ沢遺跡、SD遺物群：下舘銅屋遺跡、FR遺物群：東麓郷1，2遺跡、FH遺物群：東9線8遺跡、KT遺物群：北区1遺跡、KS遺物群：キウス4遺跡A-R地区、SG遺物群：志風頭遺跡、OK遺物群：奥名野遺跡、TB遺物群：戸平川遺跡、NM遺物群：長柄遺跡、MK遺物群：南方遺跡、YM遺物群：南方、藤尾、岩上遺跡、AC1、2、3遺物群：アチャ平遺跡、IN1、2遺物群：岩野原遺跡、K19遺物群：K39遺跡、KK1，2遺物群：計志加里遺跡、HB1，2（フリント様）：八久保第2遺跡、HR遺物群：堀量遺跡、HM遺物群：春ノ山遺跡、KU4（硬質頁岩様）：久木野遺跡、ON1,2：大原野遺跡、NI29：穂香遺跡、UH63・UH66：上ノ原遺跡など出土遺物の産地不明の原石群。ウラジオストック付近：イリスタヤ遺跡、南カムチャッカ：パラトウンカ、ナチキ、アバチャ遺跡。

a)：Ando,A., Kurasawa,H., Ohmori,T. & Takeda,E.(1974). 1974 compilation of data on the GJS geochemical reference samples JG-1 granodiorite and JB-1 basalt. Geochemical Journal Vol.8, 175-192.

表2　大橋遺跡出土黒曜石製遺物の元素比分析結果

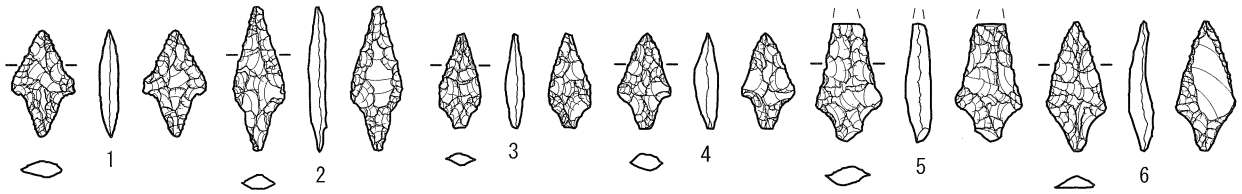
分析番号	元素比									
	Ca/ K	Ti/ K	Mn/Zr	Fe/Zr	Rb/Zr	Sr/Zr	Y/Zr	Nb/Zr	Al/ K	Si/ K
93574	0.622	0.184	0.052	1.692	0.317	0.421	0.238	0.037	0.035	0.533
93575	0.294	0.090	0.211	1.589	1.484	0.907	0.271	0.091	0.024	0.330
93576	0.570	0.171	0.053	1.621	0.297	0.358	0.218	0.045	0.035	0.522
93577	0.434	0.113	0.052	1.648	0.313	0.410	0.212	0.035	0.019	0.289
93578	0.595	0.171	0.053	1.729	0.323	0.418	0.213	0.043	0.035	0.520
93579	0.650	0.197	0.050	1.725	0.295	0.422	0.205	0.056	0.037	0.549
93580	0.298	0.088	0.212	1.624	1.566	0.987	0.310	0.182	0.024	0.331
93581	0.665	0.162	0.065	1.884	0.187	0.268	0.411	0.105	0.054	0.774
93582	0.624	0.178	0.055	1.727	0.306	0.435	0.233	0.050	0.038	0.562
93583	0.289	0.131	0.182	1.945	1.059	1.016	0.271	0.165	0.027	0.388
93584	0.294	0.122	0.156	1.668	0.912	1.020	0.317	0.117	0.025	0.352
93585	0.291	0.121	0.175	1.911	0.980	1.011	0.270	0.135	0.026	0.376
93586	0.663	0.193	0.052	1.786	0.278	0.434	0.203	0.032	0.037	0.545
93587	0.301	0.093	0.233	1.775	1.640	1.014	0.296	0.099	0.025	0.334
93588	0.282	0.122	0.172	1.933	0.995	1.042	0.305	0.018	0.025	0.347
93589	0.291	0.092	0.215	1.608	1.500	0.953	0.313	0.095	0.025	0.339
93590	0.613	0.190	0.053	1.746	0.307	0.403	0.206	0.043	0.036	0.532
93591	0.276	0.127	0.173	1.863	0.994	1.015	0.303	0.000	0.026	0.378
93592	0.295	0.126	0.163	1.786	0.907	1.024	0.313	0.122	0.027	0.398
93593	0.608	0.175	0.053	1.669	0.307	0.414	0.210	0.033	0.038	0.559
93594	0.298	0.121	0.182	1.981	1.013	1.077	0.306	0.154	0.026	0.372
93595	0.196	0.077	0.146	1.709	0.890	0.921	0.247	0.035	0.016	0.247
93596	0.295	0.091	0.207	1.592	1.469	0.930	0.284	0.171	0.025	0.338
93597	0.570	0.173	0.051	1.669	0.303	0.419	0.229	0.050	0.036	0.537
93598	0.665	0.199	0.049	1.749	0.294	0.421	0.220	0.041	0.037	0.543
93599	0.240	0.082	0.061	1.755	0.385	0.418	0.149	0.090	0.018	0.221
93600	0.282	0.086	0.226	1.638	1.492	0.899	0.263	0.079	0.025	0.330
93601	2.174	0.340	0.052	2.352	0.108	0.651	0.161	0.006	0.065	0.858
93602	0.674	0.201	0.057	1.932	0.305	0.462	0.215	0.034	0.035	0.544
93603	0.341	0.137	0.204	1.969	0.840	0.950	0.346	0.161	0.032	0.439
93604	0.315	0.090	0.211	1.564	1.448	0.868	0.274	0.216	0.025	0.323
93605	0.666	0.194	0.052	1.772	0.295	0.437	0.209	0.046	0.037	0.553
93606	0.605	0.178	0.052	1.675	0.303	0.415	0.211	0.059	0.035	0.524
93607	0.573	0.166	0.055	1.752	0.323	0.409	0.245	0.049	0.036	0.538
93608	8.148	0.210	1.123	0.700	0.267	2.348	0.147	0.008	0.017	0.234
JG-1	0.788	0.215	0.065	3.435	0.855	1.152	0.250	0.085	0.028	0.319

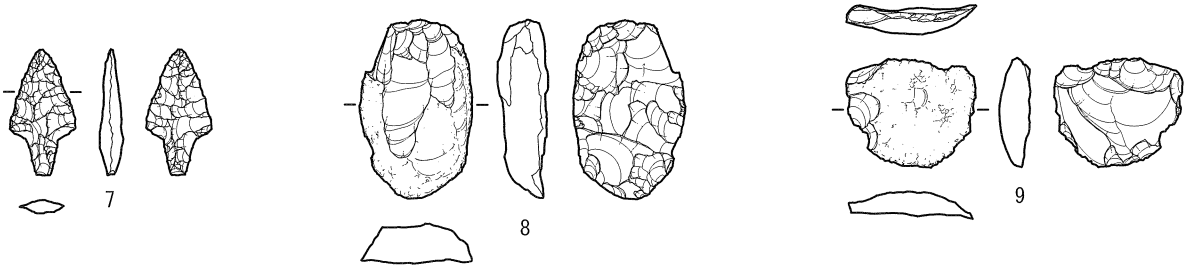
JG-1：標準試料-Ando,A.,Kurasawa,H.,Ohmori,T.& Takeda,E. 1974 compilation of data on the GJS geochemical reference samples JG-1 granodiorite and JB-1 basalt. Geochemical Journal, Vol.8 175-192 (1974)

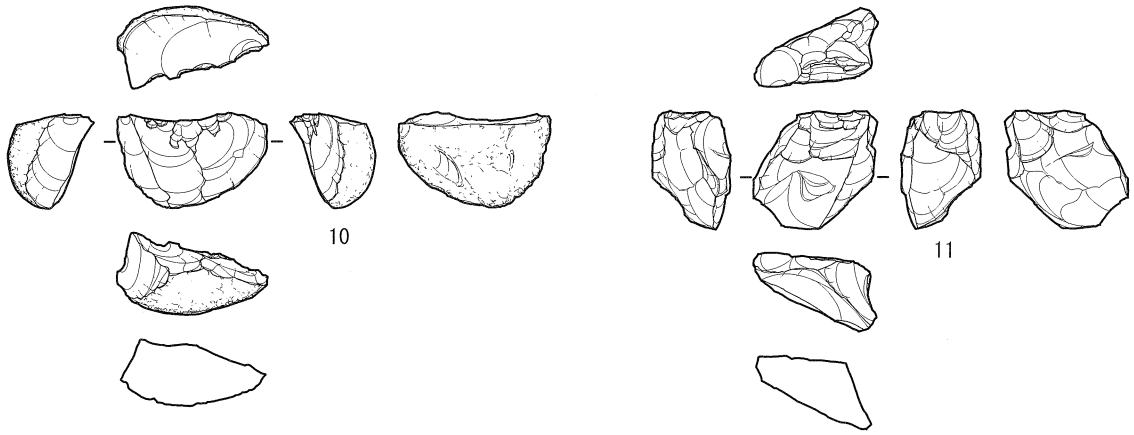
表3　　大橋遺跡出土黒曜石製石器、剥片の原材産地分析結果

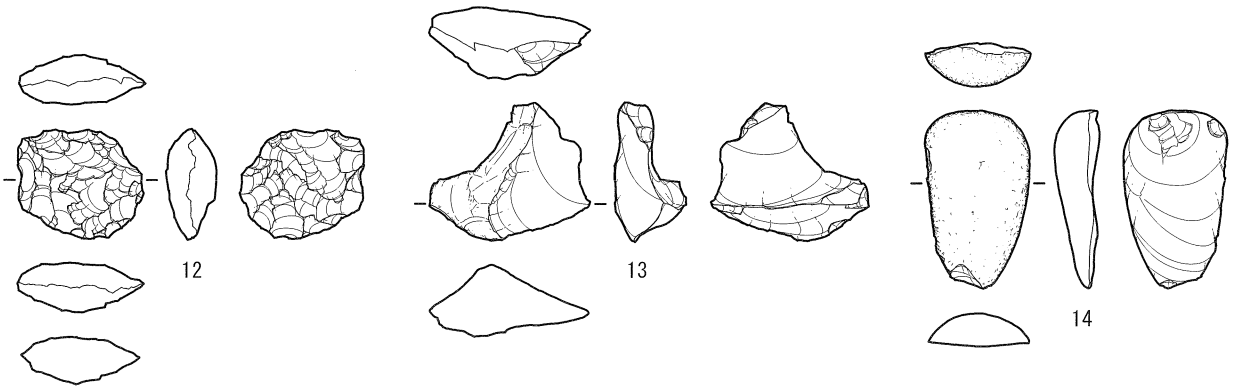
分析番号	試料番号	出土地点	層位	原石産地(確率)	判定	掲載番号
93574	1	8G17	Ⅱ	雫石(89%),花泉(46%),折居第1群(23%)	雫石系	1577
93575	2	6F23	Ⅱ	脇本(84%), 金ヶ崎(81%)	男鹿	1579
93576	3	7G15・20・25	Ⅱ	花泉(40%),雫石(20%),折居第1群(10%)	雫石系	1584
93577	4	8G11	Ⅱ	花泉(0.1%)	雫石系	1623
93578	5	6F22	Ⅱ	雫石(98%),花泉(95%),折居第1群(79%)	雫石系	2040
93579	6	9F2	Ⅱ	雫石(99%),折居第1群(91%),花泉(75%)	雫石系	1565
93580	7	6F15	Ⅱ	脇本(25%), 金ヶ崎(22%)	男鹿	1583
93581	8	7F10	Ⅱ	折居第2群(12%)	折居	1849
93582	9	8E15	Ⅱ	雫石(43%),折居第1群(30%),花泉(14%)	雫石系	2094
93583	10	9J12南盛土B③	Ⅱ	月山(14%)	月山	2083
93584	11	9J11南盛土B③	Ⅱ	月山(25%)	月山	2092
93585	12	7F2	Ⅱ	月山(88%)	月山	1850
93586	13	9F9	Ⅱ	雫石(92%),折居第1群(89%),花泉(91%)	雫石系	2095
93587	14	8F1	Ⅱ	脇本(72%), 金ヶ崎(17%)	男鹿	2096
93588	15	13E14	Ⅱ	月山(42%)	月山	2097
93589	16	9J22	Ⅱ	脇本(31%), 金ヶ崎(29%)	男鹿	2098
93590	17	44号土坑	Ⅱ	雫石(91%),折居第1群(81%),花泉(75%)	雫石系	2099
93591	18	9F6	Ⅱ	月山(25%)	月山	2085
93592	19	14E14	Ⅱ	月山(70%)	月山	2108
93593	20	9F2	Ⅱ	花泉(59%),雫石(49%),折居第1群(34%)	雫石系	2100
93594	21	8H1	Ⅱ	月山(57%)	月山	2101
93595	22	9F	Ⅱ	風化激し		2102
93596	23	7G13	Ⅱ	脇本(84%), 金ヶ崎(83%)	男鹿	2104
93597	24	7E5・10・15	Ⅱ	雫石(42%),花泉(19%),折居第1群(1%)	雫石系	2105
93598	25	8I	Ⅱ	折居第1群(75%),花泉(68%),雫石(58%)	雫石系	2106
93599	26	8F23	Ⅱ	風化激し		2107
93600	27	9E5・10・15	Ⅱ	金ヶ崎(15%),脇本(11%)	男鹿	2084
93601	28	9G7	Ⅱ	湯ノ倉(23%)	湯ノ倉	2079
93602	29	7F10	Ⅱ	花泉(66%),雫石(22%),折居第1群(9%)	雫石系	2103
93603	30	8H1	Ⅱ	鶴ヶ坂(13%),出来島(10%)	出来島	2109
93604	31	8F1	Ⅱ	脇本(77%), 金ヶ崎(75%)	男鹿	2110
93605	32	9J	Ⅱ	折居第1群(99%),雫石(98%),花泉(89%)	雫石系	2111
93606	33	9I22	Ⅱ	雫石(68%),花泉(55%),折居第1群(34%)	雫石系	2112
93607	34	9I22	Ⅱ	雫石(80%),花泉(53%),折居第1群(40%)	雫石系	2113
93608	35	9F14	Ⅱ	溶結ガラス棒片？		

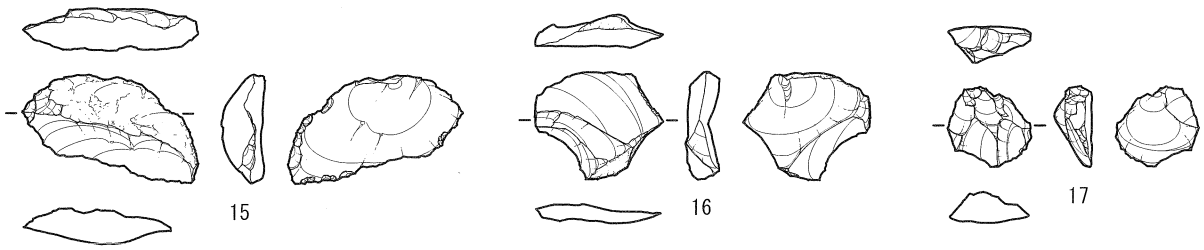
注意：近年産地分析を行う所が多くなりましたが、判定根拠が曖昧にも関わらず結果のみを報告される場合があります。本報告では日本における各遺跡の産地分析の判定基準を一定にして、産地分析を行っていますが、判定基準の異なる研究方法（土器様式の基準も研究方法で異なるように）にも関わらず、似た産地名のために同じ結果のように思われるが、全く関係（相互チェックなし）ありません。本研究結果に連続させるには本研究法で再分析が必要です。本報告の分析結果を考古学資料とする場合には常に同じ基準で判定されている結果で古代交流圏などを考察をする必要があります。



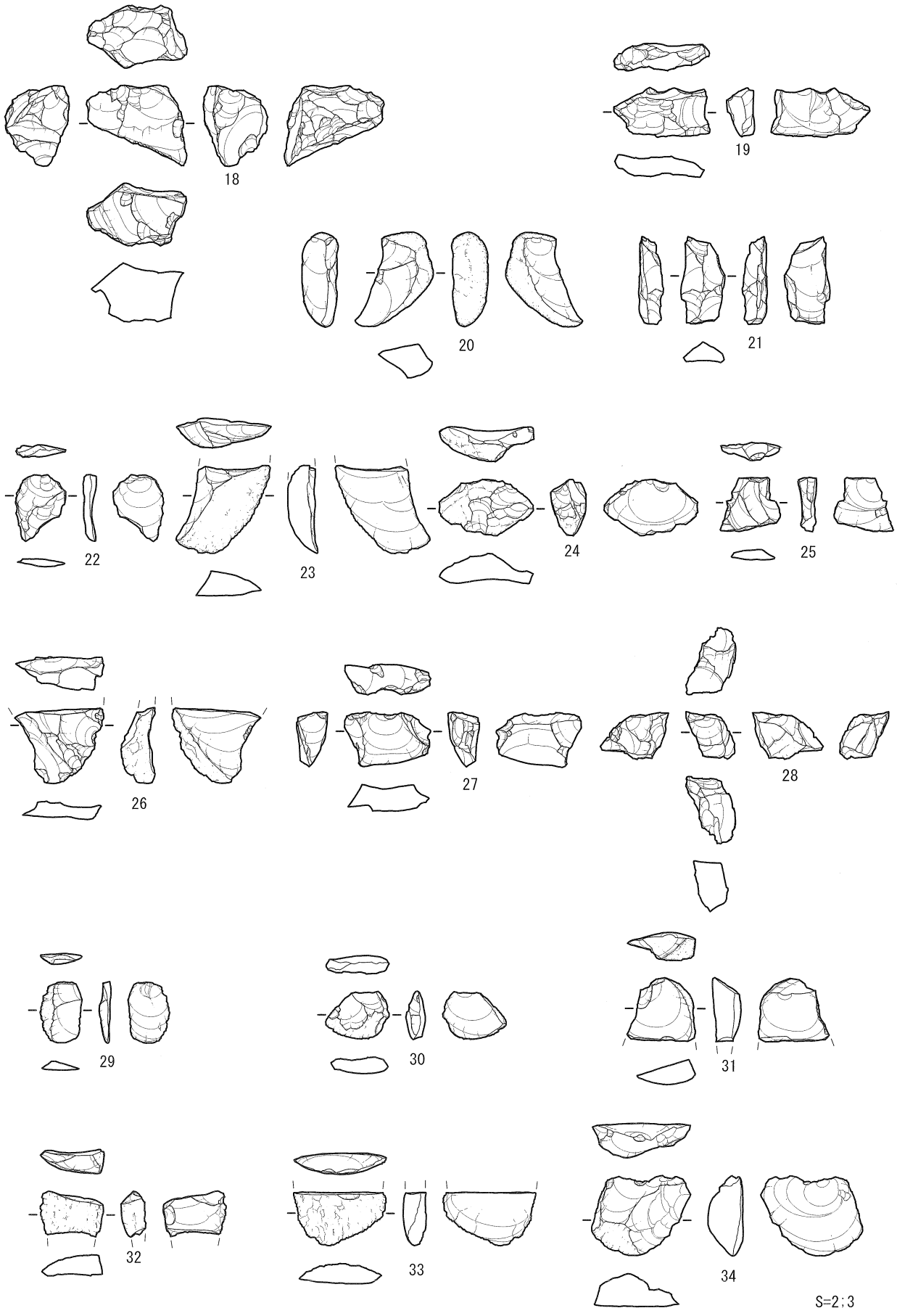








S=2:3


18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
S=2:3

4　岩手県北上市大橋遺跡出土赤色漆塗結歯式竪櫛の塗膜構造調査

（株）吉田生物研究所

（1）は　じ　め　に

岩手県北上市に所在する大橋遺跡から出土した、縄文時代晩期中葉の赤色漆塗結歯式竪櫛１点について、その製作技法を明らかにする目的で塗膜構造調査を行ったので、以下にその結果を報告する。

（2）調　査　資　料

調査した資料は、縄文時代晩期中葉大洞Ｃ１～Ｃ２式期の盛土遺構から出土した赤色漆塗結歯式竪櫛１点である。

表１　調査資料

No.	器　種	概　要
1	赤色漆塗結歯式竪櫛	現存幅4.8cm、現存高1.6cmの結歯式竪櫛の棟部である。棟部の上端は平坦である。破損部を観察すると、断面円形の歯のあった部分が腐って抜けている。歯は11本以上である。

（3）調　査　方　法

表１の資料本体に付随した、剥落片から数㎜四方の小破片を採取してエポキシ樹脂に包埋し、塗膜断面の薄片プレパラートを作成した。これを落射光ならびに透過光の下で検鏡した。

（4）断面観察結果

塗膜断面の観察結果を表２に示す。

表２

No.	器　種	部　位	写真No.	塗膜構造（下層から）			
				塑型層		漆　層	
				膠着剤	混和材	構成	赤色顔料
1	竪櫛	剥落片	１～４	漆	植物片	赤色漆１層	ベンガラ

塗膜構造：櫛の塑型層と漆層とが観察された。

塑型層：歯の上に直接施された塑型層１層がみられる。漆に植物片が混和されている。この層は透過光下で褐色を呈している。また隙間があまり見られず漆分が多い。

漆層：分厚い塑型層の直上に、厚みがそれほどない赤色漆層が１層観察できる。

赤色顔料：検鏡の結果、透明度の高い赤色の粒子は観察されず、全体に微細な粒子のみからなることから、赤色漆層に混和された顔料はベンガラと判断した。

（5）摘　　要

縄文時代晩期中葉の赤色漆塗結歯式竪櫛の塗膜断面を調査した。

塑型層と漆層とが観察された。

塑型層には漆に植物片が混和されている。この部分には漆分が多い。

漆層は赤色漆層１層にみが観察された。この層に混和された顔料の密度は高い。

赤色漆層に混和されていた赤色顔料はベンガラである。

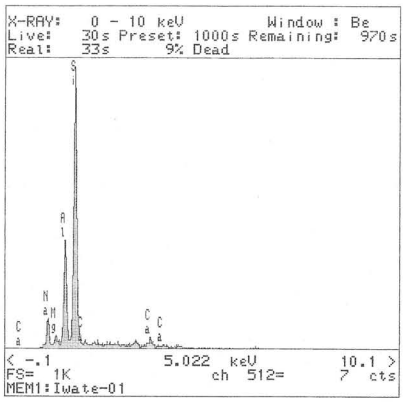
以上の結果から、この櫛の製作工程を考えてみる。断面円形の歯を11本以上束ね、棟部にあたる部分に植物片を混和した漆を塗布し成形する。その上からベンガラを混和した漆を塗布する。歯の結束に用いられた素材については不明である。

5　大橋遺跡出土玉類定性分析

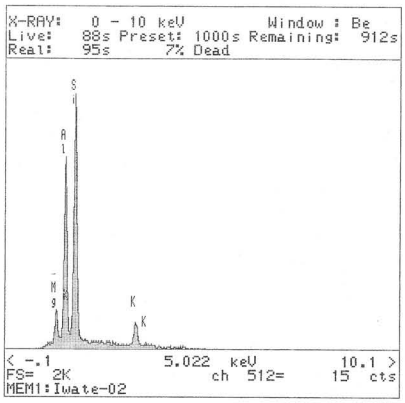
㈶フォッサマグナミュージアム
宮島　宏

ひすいはひすい輝石と呼ばれる鉱物からなる岩石で、今回のようなエネルギー分散型Ｘ線マイクロアナライザによる定性分析ではナトリウム、アルミニウム、珪素と若干のマグネシウム、カルシウム、鉄が検出されます。資料１と３は定性分析結果、双眼実体顕微鏡による検察からひすいと考えて間違いありません。

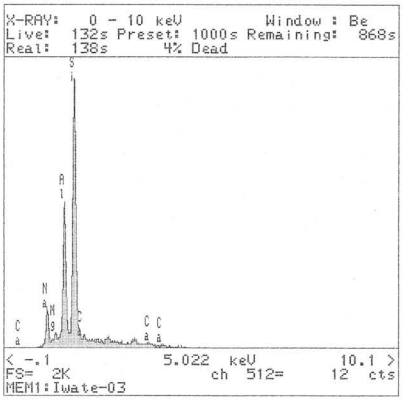
資料２については定性分析の結果からひすいではないことは明らかですが、非常に細粒であるため双眼実体顕微鏡による観察でもどのような鉱物なのか判然としません。この資料と似たような外観を持つ鉱物についてＸ線粉末回折装置を使って調べたことがあり、その結果は白雲母であるというものでした。資料２の定性分析の結果は資料２が白雲母を主体とする岩石であると考えることに矛盾しません。



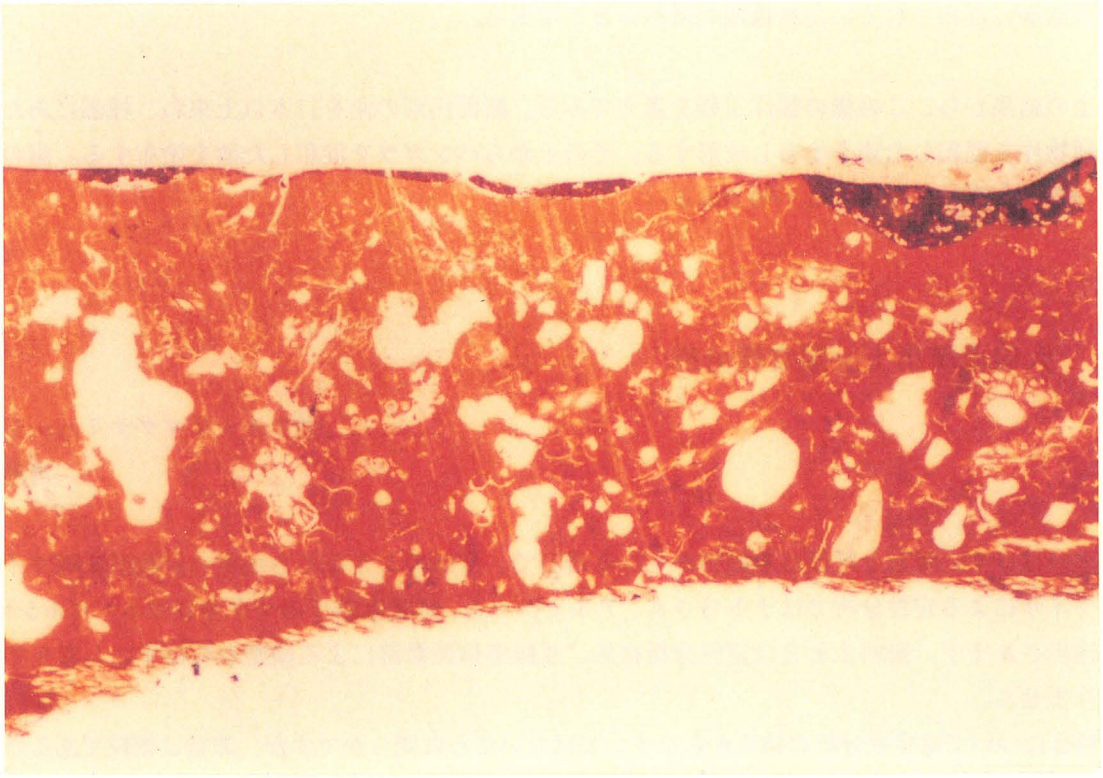
試料No.１



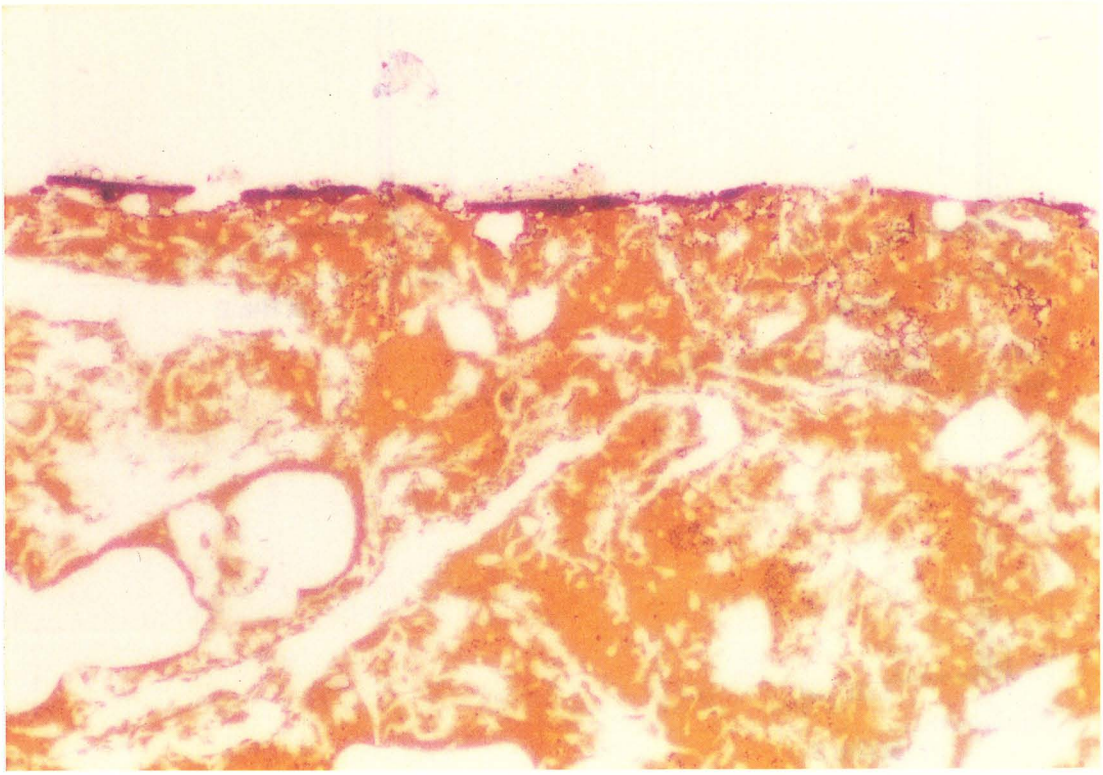
試料No.２



試料No.３



櫛の塗膜断面（×80）



櫛の塗膜断面（×200）

Ⅶ 総　　括

２箇年度、11箇月にわたる発掘調査の結果、掘立柱建物跡７棟・炉跡８基・焼土３基・配石遺構５基・列石１基・盛土遺構２箇所・遺物包含層２箇所・土坑52基・柱穴状土坑677個を検出し、多量の遺物が出土した。以下、調査成果をまとめる。

１　遺構について

掘立柱建物跡は標高120m付近の調査区東に集中する。配石遺構および南北盛土遺構が立地する面から一段低い面である。柱痕の残存する４本柱で構成される掘立柱建物跡６棟と、直径70cmの柱痕が認められる６本柱で構成される掘立柱建物跡１棟を調査した。いずれの柱穴も根固め石が据えられている。４本柱の掘立柱建物跡は調査区北東に東西に並んで４棟検出した。調査区南東にも東西に２棟並んで検出した。６本柱の掘立柱建物跡は北東と南東に並列する４本柱掘立柱建物跡の中間に位置している。４本柱の中央には炉跡・焼成面が認められなかった。調査区南東に２棟並ぶ４本柱の掘立柱建物跡は重複が著しいが、他は重複が認められなかった。６本柱の１号掘立柱建物跡の柱穴のうち２基は柱痕が認められず、Ｐ４では焼土や石棒が出土しており墓壙に転用された可能性が考えられる。また、１号掘立柱建物跡の東に42号土坑が隣接しており、墓壙がまとまる傾向がある。

炉跡は８基検出した。６基は北盛土遺構および北盛土遺構近辺、２基は南盛土遺構内に位置する。全て石囲炉で、１号炉は明確な褐色粘土の貼床が認められる。１号炉以外は貼床が施されず硬化も認められないことから床面の広がりが判然としないものが多いが、炉跡は焼成面が著しく被熱しており、日常的に使用された可能性がある。盛土遺構内の炉跡は、盛土の最下層と最上層から検出され、中間層からはない。南北盛土遺構で確認された炉跡は全て石囲いであり、検出面には焼土・褐色土ブロックが多量に混入している。

配石遺構は、可能性があるものも含めて５基調査を行った。１・５号配石遺構は検出面が表土直下ということもあり、人為的構造物でない可能性、時代の新しいものである可能性を含んでいる。２～４号配石遺構は下部に土坑を有し、土坑上面中央には土坑堆積土に縦位に貫入する礫を据えている。２～４号配石遺構は平成14年度調査区の平坦面中央に位置している。２号配石遺構は大形石棒を伴い、下部土坑内に縦位に貫入する柱状礫を囲うように扁平礫が４個配置され、扁平礫の接点から「ハ」の字状に別の扁平礫が据えられていた。全体的に見ると、「Ｘ」字形を呈する。「Ｘ」字形を呈する配石遺構は秋田県の晩期遺跡で散見され、２～４号配石遺構は検出面および形態から縄文時代晩期の所産である可能性が考えられる。

盛土遺構は２箇所で確認した。北盛土遺構は全体を調査、南盛土遺構は南西半が調査区外に延びるため、北東半のみの調査を行った。北盛土遺構は最大厚１ｍで、最大16層に分層された。盛土包含層は東から西に向けて堆積し、炭が多く混入する層がある。北盛土遺構内には炉跡とともに柱穴状土坑が多数見つかっている。北盛土遺構内で検出された柱穴状土坑は、掘立柱建物跡集中区で確認された柱穴状土坑とは規模・構造の面で異なる。北盛土遺構の時期は大洞Ｃ１～Ａ式である。南盛土遺構でも炉跡を確認したが、北盛土遺構と異なり柱穴状土坑の検出には至らなかった。南盛土遺構は最大厚１ｍ、最大28層に分層された。南盛土遺構包含層は北から南に向けて堆積し、炭を多く含む層が認められ、概ね炭層と暗褐色土層が互層をなしている。南盛土遺構は大洞ＢＣ～Ｃ２式が多いが、大洞

Ｃ１～Ｃ２式が主体となる。南北盛土遺構は配石遺構が立地する平坦面縁辺部に位置し、弧状をなす。

盛土遺構は近年関東地方を中心に活発な議論が交わされており、今日では居住面を包含する生活の累積であるとの見解の一致が得られている。関東地方の盛土遺構の特徴に対し、大橋遺跡の盛土遺構は①褐色土と黒褐色土が互層をなす、②床面を伴う炉跡が検出されている、③住居面の痕跡は最下面と最上面に多く、中間層では見つからないという点で共通し、①関東地方の中央窪地にはならず、盛土遺構の外側を削平して盛られている可能性がある、②継続時期がほぼ晩期中葉に限定されるという点で異なる。

遺物包含層は２箇所で確認した。北包含層は平成14年度調査区北中央から北盛土遺構にかけて約700㎡で確認した。遺物が多量に廃棄されている状況で、北盛土遺構に近づくにつれ量が多くなり、完全・略完形個体を多く包含する。時期は大洞Ｃ２～Ａ式が多い。包含層はⅡ層中に形成されており、Ⅱ層調査後、Ⅲ層上面で遺構検出作業を再度行ったが、風倒木痕が数箇所認められるものの、土坑および柱穴状土坑等遺構は確認されなかった。部分的にトレンチを設定し、Ⅵ層まで下げたが遺構・遺物は検出されなかった。西包含層は調査区南西端に約200㎡で確認した。自然の落ち込みとなっており、落ち際に沿って廃棄された状態である。北包含層よりも遺物量は少なく、狭い範囲に限られる。時期は大洞Ｃ１～Ｃ２式に限定される。北・西包含層範囲から焼土・炉跡・柱穴状土坑は見つかっていない。土坑は52基調査した。２～４号配石遺構は上部の配石構造および下部土坑の堆積状況から墓壙の可能性が考えられる。２～４号配石遺構周辺には配石を伴わないが人為堆積土である土坑がまとまっており、２～４号配石遺構を含め、墓壙の可能性がある。配石遺構および配石遺構周辺の土坑が墓壙であると考えると、掘立柱建物跡集中区に配置される墓壙および掘立柱建物跡転用の墓壙の２箇所に墓域が位置すると考えられる。

土坑は大部分が縄文時代晩期に属するが、掘立柱建物跡集中区に位置する正円形の浅い土坑からは縄文時代後期前葉の土器が出土しており、また堆積土も晩期とは明らかに異なることから、後期前葉に帰属すると考えられる。

柱穴状土坑は677個調査を行った。盛土遺構内と掘立柱建物跡集中区にまとまり、両者には規模・構造に違いが認められる。掘立柱建物跡集中区からは柱痕がある柱穴状土坑が多数検出されており、７棟以上掘立柱建物跡が構成する可能性もある。室内整理段階で堆積土と絶対標高・配置から検討したが、現場段階で確認した７棟のみを掘立柱建物跡として報告するに留めた。調査区南東端には柱痕が弧状の列を成しており、住居跡の可能性もあるが、調査区壁面の土層観察では立ち上がりが確認できなかった。

今回の調査で縄文晩期中葉集落の一形態を提示することができた。大橋遺跡では生活面が２段にわたって使用され、上段平坦面中央に配石墓、縁辺部に住居面を包含する南北盛土遺構が位置する。南北盛土遺構は地形の制約もあるが、中央配石墓に求心性の認められる弧状に分布する。下段には掘立柱建物跡が集中し、配石を伴わない墓壙が分布している。

２　遺物について

土器は40ｌコンテナで535箱、石器類は20ｌコンテナで170箱出土した。この他土偶301点、石棒類385点、岩版134点が出土したことが注目される。

土器は中期末から縄文時代晩期末まで断続的に出土しているが、中心となるのは大洞ＢＣ～Ａ式である。特に大洞Ｃ１（新）～大洞Ｃ２式が多い。南盛土遺構では大洞ＢＣ式から大洞Ｃ２式が、北盛土

遺構では大洞Ｃ１式から大洞Ａ式が層位的に出土しており、土器に付着した炭化物を分析した年代測定結果からも追認することができる。今回は各盛土遺構層の集成を提示することはできたが、調査員の力不足から層毎の土器組成を提示することができなかった。この点に関しては課題であり、型式学的検討を含め、近隣の遺跡との比較等今後提示していきたい。

土器の特徴としては、壺を中心に認められる焼成後の穿孔が注目される。補修孔に見られるような回転穿孔ではなく、器外面から内面に向けて鋭利な工具を用い、間接打法で打ち欠いた穿孔である。器内面は外面からの衝撃により放射状に剥落が認められ、外面には痕跡が残存しない。穿孔が施される土器は鉢（494）１点、台付鉢（900）１点、浅鉢（1109）１点、壺（1225・1227・1230・1234・1259・1263・1264・1276・1299・1319・1323・1324・1341・1360・1374・1384・1401）17点、注口（1458・1461）２点である。穿孔される部位は1374が胴部と底面の２箇所、1384が底面である以外は全て胴部に施されている。穿孔が施される土器の時期は大洞ＢＣ式～大洞Ｃ２式で、大洞Ａ式まで降らない。このような穿孔は二戸市雨滝遺跡・岩手町豊岡遺跡・北上市九年橋遺跡・川崎村河崎の柵擬定地（羽柴2006）・秋田県横手市前通遺跡（五十嵐2003）でも認められ、時期は大橋遺跡同様、大洞ＢＣ～Ｃ２式が中心である。北上市九年橋遺跡に１点大洞Ａ式に帰属する壺がある。焼成後の穿孔は分布も含めて今後検討を要する。

土製品と迷う部分もあるが、1525と1526は顔面装飾のある浅鉢と考えられる。両者は接合点がないが、文様および胎土により同一個体と判断される。内面は緩いナデ調整が施される。このような顔面装飾の認められる土器は、秋田県森吉町向様田Ａ遺跡に類例がある（柴田2004）。

このほか、注口土器に赤彩の原料が入っているものがある（1436）。先行研究では鈴木克彦氏による資料紹介がある。資料は青森県青森市玉清水１遺跡から出土した大洞Ｂ式注口土器で、口縁部と注口部を欠損しており、内部にベンガラの粉末・細かい小砕片が厚さ0.5～１cm程こびりついて入っている（鈴木2003）。大橋遺跡の注口土器（1436）も玉清水１遺跡例と同様に、赤彩原料の粉末・小砕片が厚さ１cm程こびりつき、出土時は注口部が欠落していた。欠落した注口部は土器の内側、赤彩原料の上面に納められていた。口縁部は欠損している。底面に欠損部が認められるが、調査時の事故であり縄文時代のものではない。鈴木氏の指摘にあるように、壺に入ったベンガラは散見されるが、注口土器では類例に乏しく、今後注口土器の用途・用法を知る上で重要な資料といえよう。

石器は晩期に組成するものが全て揃っていると言っても過言ではない。今回報告には至らなかったが、メノウ・赤鉄鋼・珪化木・緑色凝灰岩・頁岩・水晶の原石も遺跡から出土している。このような原石は西和賀町（旧湯田町）周辺に原産地が認められ、石器製品のみならず、石器の石材利用、石器製作技術および流通を知る上で重要である。

土偶は301点まとまって出土した例は県内でも少なく、後期中葉から晩期末まで連続して出土したことが特筆される。301点のうち完形資料はＸ字形土偶１点のみ（2306）で、掘立柱建物跡集中区のP292底面から出土した。これ以外の土偶は特筆すべき出土状況は認められず、包含層・盛土遺構から満遍なく出土している。

土製ではなく、石製の資料として2220がある。関東地方に多く分布する山形土偶の頭部に近似する。凝灰岩製で、眉と鼻は連結して削り出され、眼は線刻、口は盲孔によって表現される。背面は右周りの渦巻き状線刻文が施される。出土地点は北盛土遺構に接する地点の北包含層で、共伴資料はない。周囲から出土しているのは大洞Ｃ１～Ｃ２式であるが、諸特徴から後期中葉に帰属する可能性が高い。東北地方には岩偶形土偶や土偶形岩偶等材質置換が見られるが、晩期に認められる現象で、後期中葉という時期には類例がない。

石棒は破片を合わせると385点出土しており、県内有数の出土量となる。大形石棒（2529）は２号配石遺構に伴い、倒れた状態で出土した。小形石棒では墓壙に伴うと考えられる資料（2531・2615・2627）が出土している。2615は北盛土遺構包含層から出土したものと接合しており、両者の時期と石棒の使われ方を知る上で重要な資料である。

岩版134点出土というのは東北地方でも突出した出土数である。岩版には形状と文様にパターンが認められ、使用に伴うと考えられる敲打痕や打ち欠きが顕著で小杉氏の論（小杉1988）を追認しえる。

大橋遺跡は遺構・遺物ともに縄文時代晩期中葉集落を研究する上で今後指標となりうる要素をもつ。さらに、遺跡は和賀川によって開析された奥羽山脈の玄関口に位置し、秋田県側との交通の要衝となっている。本報告書では他地域間はもとより北上市内の同時期遺跡との比較検討もできなかった。今後明らかにしていきたい。

参考引用文献

相原康二　1981　『東北縦貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告書－Ⅵ－（一関地区東裏遺跡』岩手県教育委員会

安孫子昭二　1969　「東北地方における縄文時代後期後半の土器様式－所謂「コブ付土器」の編年」『石器時代』第９号

阿部朝衛　1984　「多面体を呈する敲石について」『豊栄市史研究』第２号

阿部明義　2001　「千歳市キウス４遺跡（９）」『㈶北海道埋蔵文化財センター調査報告書第180集』

阿部朝衛　1979　「第五章　石器」『北海道亀田郡七飯町峠下縄文時代遺跡出土資料聖山　芹澤長介編　考古学資料集別冊』２　東北大学文学部考古学研究会

阿部朝衛　1984　「多面体を呈する敲石について」『豊栄市史研究』第２号

阿部芳郎　2000　「縄文時代における土器の集中保有化と遺跡形成－千葉県下総台地中央部における後期の遺跡群と土器塚の形成－」『考古学研究』第47巻第２号

阿部芳郎　2004　「縄文時代後・晩期における谷奥型遺丘集落の研究－千葉県佐倉市曲輪ノ内貝塚の調査方法を考える－」『駿台史学』第122号

飯島義雄　1981　「仮称「連鎖入組文」と「横位連続工字文」について」『考古風土記』

五十嵐一治・藤澤一央　2003　『前通遺跡』秋田県文化財調査報告書第351集

池田淳子　2001　「粘板岩製石棒の製作地－製作実験と地質状況からの推測－」『新潟県考古学談話会誌』第23号

石川日出志　1996　「安田町六野瀬遺跡の縄文時代晩期末石器群の検討から」『北越考古学』第７号

磯前順一・赤沢威　1996　『東京大学総合研究博物館所蔵 縄文時代土偶・その他土製品カタログ増訂版』言叢社

一戸町教育委員会　1993　『御所野遺跡Ⅰ』

一迫町教育委員会編　1996　『山王囲遺跡発掘調査報告書Ⅰ』

一迫町教育委員会編　1997　『山王囲遺跡発掘調査報告書Ⅱ』

稲野彰子　1983　「岩版」『縄文文化の研究』９

稲野彰子　1990　「土偶と岩版・土版」『季刊考古学』第30号

稲野裕介　1980　「石剣に施される刻みについて」『北上市立博物館研究報告』第３号

稲野裕介　1998　「亀ヶ岡文化における岩偶（１）」『列島の考古学－渡辺誠先生還暦記念論集』

稲野裕介　1999　「亀ヶ岡文化における岩偶（２）－岩偶形土偶の下半部資料について－」『土偶研究の地平』３

岩手県立博物館　1995　「小田島コレクションその２」『岩手県立博物館収蔵資料目録』第11集考古Ⅲ

岩手県立博物館　2004　『岩手県立博物館収蔵資料目録　高橋昭治コレクション（豊岡遺跡）その１　土製品･石器･石製品　編』考古Ⅵ

江原英　1997　『栃木県埋蔵文化財調査報告書第200集（小山市小山東部地区工業用地造成に伴う埋蔵文化財発掘調査）寺野東遺跡Ⅴ縄文時代環状盛土遺構　水場の遺構編１』栃木県教育委員会・㈶栃木県文化振興事業団

江原英　1999a　「寺野東遺跡環状盛土遺構の類例－縄文後・晩期集落の一形態を考える基礎作業－」『研究紀要』第７号

江原英　1999b　「遺構研究　環状盛土遺構」『縄文時代』第10号（第３分冊）縄文時代文化研究会

大野憲司　1990　「狐岱遺跡についてー1989年の範囲確認調査からー」『秋田県埋蔵文化財センター研究紀要』第5号

岡村道雄　1983　「ピエス・エスキーユ楔形石器」『縄文文化の研究』７

岡本孝之　1999　「遺物研究　独鈷状石器（独鈷石・白河型石器）」『縄文時代』第10号（第４分冊）

小川勝和・小栗信一郎　2004　「事例発表３．千葉県流山市三輪野山貝塚について」『シンポジウム『井野長割遺跡を考える』～環状盛土をめぐって～』

小倉和重・田中大介　2004　「基調報告．千葉県佐倉市井野長割遺跡について」『シンポジウム『井野長割遺跡を考える』～環状盛土をめぐって～』

小山内透　2000　『川岸場Ⅱ遺跡発掘調査報告書』　岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第317集　㈶岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター

金子昭彦　1991　「大洞Ｂ２式の磨消縄文について（上）－東北地方北部を中心としてー」『紀要』ＸⅠ㈶岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター

金子昭彦　1992a　「大洞Ｂ２式の磨消縄文について（中）－東北地方北部を中心としてー」『紀要』ＸⅡ㈶岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター

金子昭彦　1992b　「「雨滝式」の再検討」『北奥古代文化』第22号

金子昭彦　1993　「大洞Ｂ２式の磨消縄文について（下）－東北地方北部を中心としてー」『紀要』ＸⅢ㈶岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
金子昭彦　1994a　『新山権現社遺跡発掘調査報告書』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第188集
金子昭彦　1994b　「東北地方北半部における縄文時代後期中葉の土器－新山権現社遺跡Ⅲ群１～３類土器－」『岩手県埋蔵文化財センター紀要ⅩⅣ』
金子昭彦　1997　「東北地方北半部における縄文時代後期後半の土偶」『土偶研究の新地平「土偶とその情報」研究論集（１）』
金子昭彦　2001a　『遮光器土偶と縄文社会』
金子昭彦　2001b　「岩手県における縄文時代晩期の遺跡　付　代表的な集落遺跡の検討」『紀要』ＸＸ㈶岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
金子昭彦　2001c　「亀ヶ岡文化の住居類型」『亀ヶ岡文化－集落とその実体－晩期遺構集成Ⅰ』日本考古学協会2001年度盛岡大会研究発表資料
金子昭彦　2002　「岩手県における縄文時代晩期の集落跡」『紀要』ＸＸⅠ㈶岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
金子拓男　1969　「東日本における縄文晩期の住居址について」『古代文化』第21巻第９・10号
北上市　1968　『北上市史』
北上市教育委員会　1977　『九年橋遺跡第３次調査報告書』北上市文化財調査報告第18集
北上市教育委員会　1978　『九年橋遺跡第４次調査報告書』北上市文化財調査報告第23集
北上市教育委員会　1979　『九年橋遺跡第５次調査報告書』北上市文化財調査報告第25集
北上市教育委員会　1980　『九年橋遺跡第６次調査報告書』北上市文化財調査報告第29集
北上市教育委員会　1984　『九年橋遺跡第７次調査報告書』北上市文化財調査報告第35集
北上市教育委員会　1985　『九年橋遺跡第８次調査報告書』北上市文化財調査報告第39集
北上市教育委員会　1986　『九年橋遺跡第９次調査報告書』北上市文化財調査報告第42集
北上市教育委員会　1987　『九年橋遺跡第10次調査報告書』北上市文化財調査報告第44集
北上市教育委員会　1990　『九年橋遺跡第11次調査報告書』北上市文化財調査報告第49集
和賀町教育委員会　1989　『和賀町内遺跡分布調査報告書Ⅰ岩崎・岩崎新田・煤孫・山口地区』和賀町文化財報告書第18集
北上市教育委員会　2003　『牡丹畑遺跡』
北上市教育委員会　1992　『飯島遺跡』
国生尚ほか　1980　『安堵屋敷遺跡発掘調査報告書』　岩手県埋文センター文化財調査報告書第74集　㈶岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
小杉康　1988　「石製タブレットＢ群」『薄磯貝塚』いわき市教育委員会
児玉大成ほか　1996　『宇鉄遺跡発掘調査報告書』宇鉄遺跡発掘調査会
後藤勝彦　1962　「陸前宮戸島里浜囲貝塚出土の土器についてー陸前地方後期縄文文化の編年的研究－」『考古学雑誌』48-1
後藤信祐　1984　「球頭形石冠・土冠について」『栃木県考古学会誌』８集
後藤信祐　1986　「縄文晩期の刀剣形石製品の研究（上）」『考古学研究』33-３
後藤信祐　1987　「縄文晩期の刀剣形石製品の研究（上）」『考古学研究』33-4
小林克　1997　「東北地方北部縄文時代の墓制」『月刊考古学ジャーナル』№422
小林圭一　1999　「東北地方後期（瘤付土器）」『縄文時代』第10号（第１分冊）
小林圭一　2001　「東北南半の瘤付土器成立期の様相」『第14回縄文セミナー後期後半の再検討』
小林圭一　2003　「東北地方北部における縄文晩期前葉の注口土器」『研究紀要』創刊号
小林圭一　2005　「岩手県安代町曲田Ⅰ遺跡出土の晩期縄文土器（後編）－ＥⅢ－011住居跡出土土器の再検討－」『研究紀要』第３号㈶山形県埋蔵文化財センター
酒井宗孝　1997　『上鷹生遺跡発掘調査報告書』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第253集
榮一郎・高橋忠彦　1998　『虫内Ⅰ遺跡　東北横断自動車道秋田線発掘調査報告書ＸＸⅢ』秋田県文化財調査報告書第274集
佐々木清文　1986　『手代森遺跡発掘調査報告書』岩手県埋蔵文化財調査報告書第108集
佐々木嘉直　1988　「岩手県内出土の石製円盤・土製円盤について」『紀要』Ⅷ　㈶岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
佐々木嘉直・佐々木清文編　1986　『手代森遺跡遺跡発掘調査報告書』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第108集佐藤和男　1986　『手代森遺跡』都南村教育委員会
佐藤嘉広　1996　「亀ヶ岡文化終末期の土偶」『土偶シンポジウム５宮城大会東北・北海道の土偶Ⅱ－亀ヶ岡文化の土偶－』

品川欣也　2003　「器種と文様、そして機能の相関関係にみる大洞Ａ式土器の変遷過程」『駿台史学』第119号
柴田陽一郎ほか　1992　『曲田地区農免農道整備事業に係る埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅱ－家ノ後遺跡』　秋田県埋蔵文化財調査報告書第229集
柴田陽一郎ほか　2004　『向様田Ａ遺跡　遺物編』　秋田県文化財調査報告書第370集
進藤秋輝ほか　1990　『摺萩遺跡』宮城県文化財調査報告書第132集　宮城県教育委員会
鈴木加津子　1991　「安行式文化の終焉（２）」『古代』第91号
鈴木加津子　1993　「真福寺小考－安行式と亀ヶ岡式における編年と分布の推敲－」『埼玉考古』第30号
鈴木克彦　1973　『亀ヶ岡遺跡発掘調査報告書』青森県埋蔵文化財調査報告書
鈴木克彦　1977　「廃棄論の再構成と課題ー亀ヶ岡パターンの認識からー」『考古学ジャーナル』No.142
鈴木克彦　1980　「亀ヶ岡式土器の羊歯状文に関する考察」『考古風土記』第５号
鈴木克彦　1996　「亀ヶ岡式土器分布論序説」『青森県埋蔵文化財センター研究紀要』第１号
鈴木克彦　1998　「有孔筒形土器の研究」『時の絆　石附喜三男先生を偲ぶ［道を辿る］』
鈴木克彦　2001　『北日本の縄文後期土器編年の研究』
鈴木克彦　2003　「ベンガラの入った注口土器」『青森県立郷土館調査研究年報』第27号
鈴木俊成　1996　「第Ⅳ章２Ｃ石器」『清水上遺跡Ⅱ関越自動車道堀之内インターチェンジ関連発掘調査報告書』新潟県埋蔵文化財調査報告書第72集
鈴木正博　1987　「続大洞Ａ２式考」『古代』第84号
鈴木正博　2005　「高井東遺蹟から馬場小室山遺蹟へー「焼獣骨角小片群」、「住居址空間多目的利用」、そして「敷土遺構」から所謂「環状盛土遺構」へー」『埼玉考古』第40号
鈴木道之助　1991　『図録 石器入門事典 縄文』柏書房
須藤隆　1984　「北上川流域における晩期前葉の縄文土器」『考古学雑誌』第69号第３号
須藤隆　1985　「東北地方における縄文集落の研究」『東北大学考古学研究報告』１
須藤隆　1992　「東北地方における晩期縄文土器の形成過程」『縄文晩期貝塚の研究２中沢目貝塚Ⅱ』
須藤隆　1996　「晩期前葉・中葉における亀ヶ岡系土器の波及」『縄紋晩期前葉－中葉の広域編年』
須藤隆　1998　『東北日本先史時代文化変化・社会変動の研究』
須藤隆　2002　「東北日本における晩期縄文集落の研究」『東北大学文学研究科研究年報』第52号
芹沢長介　1962　「ポイント」『日本考古学辞典』東京堂出版
高橋憲太郎ほか　1995　『崎山貝塚　範囲確認調査報告書』　宮古市教育委員会
高橋憲太郎　1996　「岩手県宮古市崎山貝塚範囲確認調査の概要について」『古代文化』Vol.48
高橋忠彦・伊藤功　2000　『戸平川遺跡』秋田県埋蔵文化財センター
高橋保雄　1998　「第Ⅳ章　五丁歩遺跡Ｂ石器類」『新潟県埋蔵文化財報告書第57集（関越自動車関係発掘調査報告書）五丁歩遺跡・十二木遺跡』
高橋龍三郎　1981　「亀ヶ岡式土器の研究」『北奥古代文化』12
高橋龍三郎　1993　「大洞C2式時細分の諸課題」『先史考古学研究』第４号
高柳圭一　1987　「東北地方に於ける縄文時代後期後半の土偶－所謂瘤付土器に伴う土偶と遮光器土偶の出現についてー」『遡航』第５号
高柳圭一　1988a　「仙台湾周辺の縄文時代後期後葉から晩期初頭にかけての編年動向」『古代』第85号
滝沢規朗　2001a　「新潟県の石冠」『新潟考古学談話会』第23号
滝沢規朗　2001b　「新潟県の独鈷状石器」『新潟考古』第12号
滝沢規朗　2001c　「第Ⅳ章まとめＣ．後期末葉～晩期前葉の土器編年試案」『三面川流域の考古学』第１号
田中耕作　1991　「村尻遺跡出土の「ねかせ」状態の焼粘土塊」『北越考古学』第４号
角田真也　1998　「細形石棒の研究」『國學院大學考古学資料館紀要　永峯光一先生古稀記念』第14輯
東北大学考古学研究室　1997　『中神遺跡の調査』
遠部台遺跡調査団　2000　「縄文後期における遺跡群の成り立ちと地域構造ー印旛沼周辺の踏査と研究の成果ー」『駿台史学』第109号
遠部台遺跡調査団　2000　「遺跡研究の目的と方法を考えるー千葉県遠部台遺跡における土器塚の形成過程の解明を主題とした調査研究の事例からー」『駿台史学』第110号
戸谷敦司　2004　『井野長割遺跡（第4次）』㈶印旛郡市文化財センター

中島栄一　1983　「石冠・土冠」『縄文文化の研究』9
中村大　1998　「亀ヶ岡文化における墓制の基礎的研究（1）－東北北部の土坑墓について」『國學院大學考古学資料館紀要』第14輯
中村大　2001　「亀ヶ岡の墓と墓域」『亀ヶ岡文化－集落とその実体－』日本考古学協会2001年度盛岡大会研究発表資料集
中村良幸ほか　1979　『小田遺跡発掘調査報告書』　大迫町埋蔵文化財報告第４集　大迫町教育委員
中村良幸　1992　『板橋遺跡』大迫町埋蔵文化財報告第21集　大迫町教育委員会
中村良幸　1979　『立石遺跡ー昭和52年・53年度発掘調査報告書ー』大迫町埋蔵文化財報告第３集　大迫町教育委員会
西脇対名夫　1998　「石剣ノート」『北方の考古学　野村崇先生還暦記念論集』
羽柴直人ほか　2006　『河崎の柵擬定地発掘調査報告書』岩手県文化振興事業団文化財調査報告書第474集
秦昭繁　1991　「特殊な剥離技法をもつ東日本の石匙－松原型石匙の分布と製作時期についてー」『北越考古学』第12号
林謙作　1991　「大湯環状列石の配石墓（1）」『よねしろ考古』第７号
藤沼邦彦・手塚均　1986　『田柄貝塚Ⅰ　遺構・土器』宮城県文化財調査報告書第111集
藤巻正信　1989　「土器片円盤について」『新潟県考古学談話会会報』第3号
藤村東男　1977　「晩期縄文式土器の器形組成」『萌木』12
藤村東男　1980　「大洞諸型式設定に関する二、三の問題」『考古風土記』第５号
藤村東男　1987a　「岩手県九年橋遺跡出土の深鉢形土器について」『萌木22』
藤村東男　1987b　「東北地方縄文時代晩期資料集成(2)－九年橋型深鉢の分布について」『研究紀要』第四号　慶應義塾女子高等学校
藤村東男　1987c　「組成論、大洞式土器」『季刊考古学』第17号
藤村東男　1988　「亀ヶ岡式土器の土器組成について」『亀ヶ岡式土器の編年について』第３回縄文文化検討会シンポジウム
藤原妃敏　1988　「第８章 第４節 土製品・石製品」『福島県立博物館第17集 三貫地貝塚』福島県教育委員会・㈶福島県文化センター
保坂三郎　1972　『是川遺跡出土遺物報告書』八戸市教育委員会
星雅之ほか　1998　『本内Ⅱ遺跡発掘調査報告書』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第271集
堀越正行　1995　「中央窪地型馬蹄形貝塚の窪地と高まり覚書」『史館』26
町田勝則　1986　「縄文晩期有茎式鏃に関する一試論－製作技術の解明からー」『土曜考古』第11号
町田勝則　1995　「石器の研究法－報告文作成に伴う観察・記録法②－」『長野県埋蔵文化財センター紀要』4
御堂島正　1991　「石鏃と有舌尖頭器の衝撃剥離」『古代』第92号
宮城県教育委員会　1981　『根岸遺跡宮城県営圃場整備等関連遺跡詳細分布調査報告書』　宮城県文化財調査報告書第75集
宮城県教育委員会　1985　『香ノ木遺跡・色麻古墳群　宮城県営圃場整備等関連遺跡詳細分布調査報告書』　宮城県文化財調査報告書第103集
宮本節子　2000　『相ノ沢遺跡発掘調査報告書』　岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告第332集
宮本長二郎　1996　「平地式住居および竪穴住居の類型とその周辺」『奈良国立文化財研究所シンポジウム報告先史日本の住居とその周辺』
武藤康弘　2001　「亀ヶ岡文化の集落遺跡の構造」『亀ヶ岡文化－集落とその実体－』日本考古学協会2001年度盛岡大会
村上　拓　2002　『清水遺跡発掘調査報告書』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第382集
村田章人　1992　「縄文晩期前葉における大洞、安行式の関係」『シンポジウム縄文時代後・晩期安行文化－土器型式と土偶型式の出会いー』
盛岡市教育委員会　1995　『上平遺跡群　猪去館遺跡・上平Ⅱ遺跡』
盛岡市教育委員会　1990　『上平遺跡群　上平遺跡ー第四次発掘調査概報（遺構・土器）』
八木勝枝　2001　「新潟県における後期中葉土偶の変遷」『新潟県考古学談話会会報』第23号
八木勝枝　2002　「第５章４Ｄ土器片円板」『奥三面川ダム関連遺跡発掘調査報告書ＸⅣ　元屋敷遺跡Ⅱ（上段）』
山口巖ほか　2001　『上杉沢遺跡』　浄法寺町教育委員会
山内清男　1930　「所謂亀ヶ岡式土器の分布と縄紋式土器の終末」『考古学』第１巻第３号
山内清男　1979　『日本先史土器の縄紋』
湯田町　1979　『湯田町史』
吉朝則富　1987　「第６章独鈷石集成」『飛騨の考古学遺物集成Ⅱ 高山市埋蔵文化財調査報告書12』高山市教育委員会
吉野健一　2004　「事例発表２．千葉県君津市三直貝塚について」『シンポジウム『井野長割遺跡を考える』～環状盛土をめ

第12表　掘立柱建物跡観察表

	遺構番号	東西（m）	南北（m）	深さ（m）	柱痕（m）	出土遺物	底面標高（m）	桁行（m）	梁行（m）	棟持ち（m）	主軸
1号掘立柱建物	1	1.04	1.2	0.70	0.29	42・43	117.995	3.08	2.58	5.2	N-94° -E
	2	1.04	1.12	0.84	0.91	なし	117.850				
	3	1.14	1.09	0.76	0.86	44～50	117.825				
	4	1.19	1.23	0.58	1.03	51・52・60	118.069				
	5	1.14	1.26	0.62	0.33	53～59・61	117.768				
	6	1.26	1.32	0.74	0.96	62～64	117.902				
2号掘立柱建物	P153	(0.71)	0.66	0.60	(0.52)	65	117.853	どちらか不明 2.12	どちらか不明 2.12	不明	不明
	P157	0.89	0.71	0.58	(0.59)	なし	117.865				
3号掘立柱建物	P156	0.75	(0.43)	0.64	(0.31)	66	117.752	3.22	2.88	無	N-86° -E
	P152	0.8	0.76	0.48	0.62	67～69	117.706				
	P200	0.61	0.66	0.70	0.37	70	117.588				
	P158	0.89	(1)	0.72	(0.52)	71	117.655				
4号掘立柱建物	P146	0.91	0.77	0.64	0.52	72	118.140	不明	不明	不明	不明
5号掘立柱建物	P165	(0.67)	0.59	0.68	0.54	73・74	118.136	どちらか不明 2.74	どちらか不明 2.74	不明	不明
	P168	0.67	0.55	0.72	0.57	なし	118.236				
6号掘立柱建物	P159	(0.78)	(0.59)	0.68	(0.37)	75・76	117.986	2.88	2.74	無	N-95° -E
	P166	0.73	0.72	0.70	0.21	77	117.905				
	P161	0.73	0.72	0.52	0.36	なし	118.025				
	P169	(0.55)	(0.16)	0.74	0.44	なし	118.179				
7号掘立柱建物	P331	0.54	0.52	0.58	0.34	84	117.840	4.38	3.16		N-99° -E
	P330	1.12	0.7	0.72	0.60	82・83	117.759				
	P332	0.58	0.63	0.69	0.32	なし	117.882				
	P302	(0.52)	(0.33)	1.12	0.29	78～80	117.986				
	P301	0.52	0.88	1.03	0.46	なし	117.686				
	P303	0.58	0.59	0.28	0.42	なし	117.833				
	P334	0.42	0.23	0.95	－	なし	117.850				
	P328	0.62	0.89	0.87	－	なし	117.280				
	P335	(0.75)	(0.61)	0.28	0.66	なし	118.105				
	P329	0.45	0.39	0.82	－	81	117.450				
	P336	0.52	0.50	0.26	－	なし	118.061				
	P333	0.69	0.55	0.88	0.33	なし	117.704				
	P339	0.27	0.22	0.85	－	なし	117.625				
	P325	(0.93)	(0.46)	1.08	0.2	なし	117.480				
	P324	0.32	0.28	1.01	0.22	なし	117.560				
	P326	0.54	－	1.0	0.17	なし	117.670				
	P327	0.32	－	0.46	－	なし	118.210				

大橋遺跡掘立柱建物計測表　（）は現存値

第13表　柱穴状土坑観察表（1）

柱穴番号	地　点	長軸(cm)	短軸(cm)	深さ(cm)	底面標高(m)	柱穴埋土
1	7J5	40	32	27.3	120.09	
2	7J8	36	31	22.3	120.145	
3	7J9	72	67	18.8	118.45	
4	8I20	70	65	10.4	120.136	
5	8I24・25	102	78	27.8	119.886	
6	9F2	28	20	30.8	120.274	
7	9F11	28	28	9.1	120.31	
8	9F7	20	19	12.5	120.413	
9	10I6	46	44	30.8	119.672	
10	5J7	18	17	−	−	
11	4I13	80	45	22.8	120.414	
12	4I3	62	45	8.2	120.53	
13	4I6・11	111	99	14.8	120.466	
14	4H4・5	47	39	47.9	120.132	
15	4H9・15	65	56	20.3	118.335	
16	4H24	66	61	11.5	118.435	
17	5H12・13	65	41	17	120.445	
18	8E25	26	24	14.1	119.134	
19	9E15	22	21	11	119.114	
20	9F7	24	22	13	120.291	
21	9F12	28	26	39.7	119.958	
22	9E15・9F11	24	20	24.8	120.167	
23	9F6	20	20	8	120.38	
24	9E14・15	36	32	17.7	120.2	
25	9E4・5	35	28	15	120.155	
26	9E4	34	32	23	120.07	
27	9E8	25	22	24	120.295	
28	9E8	20	19	14	120.388	
29	9E13・14	25	25	12	120.37	
30	8E22	33	29	48	120.07	
31	9E6	24	22	21.2	120.221	
32	9E11	24	24	14.8	120.17	
33	9E12	34	32	11.4	120.258	
34	9E17	26	26	13.2	120.165	
35	7F23・8F3	44	32	11.7	119.597	
36	9E17	26	24	20.1	120.052	
37	9E16・17	22	22	15.5	120.098	
38	9E16・21	23	22	18.4	120.002	
39	9E21	22	20	23.8	119.938	
40	9E22	19	19	7.5	119.958	
41	9E21	31	30	22.4	119.968	
42	9E16	30	28	16	120.1	
43	9D15	40	37	35.8	120.098	
44	9D5	28	26	25.6	120.199	
45	9E20	14	13	7	119.134	
46	9E25	24	18	8.5	110.063	
47	10E5	12	11	14.1	118.904	
48	10E15	20	18	16.6	118.883	
49	10E15	14	13	6.9	118.876	
50	10E20	19	15	11.6	118.829	
51	8F9	24	23	27.5	119.597	
52	8F18	30	28	19.1	119.6	
53	10D13	16	16	−	−	
54	10E24	28	28	−	−	
55	11F1	24	20	−	−	
56	10E11	40	(28)	−	−	
57	10D8・9	12	12	−	−	
58	10D15・20	52	40	−	−	
59	10E20	28	(24)	−	−	
60	10D15	20	16	−	−	
61	10D19	16	16	−	−	
62	10E19	28	(12)	−	−	
63	19E20	24	24	−	−	
64	10E16	36	36	−	−	
65	10E16	36	32	−	−	
66	10C15	18	16	−	−	
67	10D11	32	32	−	−	
68	10D14	24	20	−	−	
69	10D11	36	32	−	−	
70	10D11	32	28	−	−	
71	10D8	24	24	−	−	
72	10D8・9	60	28	−	−	

第13表　柱穴状土坑観察表(2)

柱穴番号	地　点	長軸(cm)	短軸(cm)	深さ(cm)	底面標高(m)	柱穴埋土
73	11F2	20	20	−	−	
74	10D14	28	24	−	−	
75	10D13	36	32	−	−	
76	10D18	20	20	−	−	
77	10D9	12	8	−	−	
78	10D13	20	16	−	−	
79	10D14	20	20	−	−	
80	10D12	28	28	−	−	
81	10D8	20	20	−	−	
82	10D13	20	16	−	−	
83	10E20	44	40	−	−	
84	10D20	16	16	−	−	
85	10D15	32	28	−	−	
86	13D19	22	20	14	118.572	
87	13D15・20	20	20	11	118.601	
88	14E22	(20)	(18)	8.6	118.483	
89	14E9	34	22	13	118.344	
90	14E25	20	16	11	118.18	
91	11F11	32	32	−	−	
92	11F3	40	24	−	−	
93	10F22	16	16	−	−	
94	11F12	52	48	−	−	
95	11F7	36	36	−	−	
96	11G20	32	24	−	−	
97	11H16	32	32	−	−	
98	11H25	28	20	−	−	
99	11H25	24	(20)	−	−	
100	12I1	28	20	−	−	
101	12I6	24	16	−	−	
102	12I11	28	16	−	−	
103	12I11・16	28	16	16.2	118.489	
104	12I16	28	24	44.3	118.234	
105	12H15・12I11	28	25	30.6	118.355	
106	12H15	28	16	−	−	
107	12H25	24	20	−	−	
108	14D16	(18)	16	12.7	118.808	
109	14D16・17	20	16	30	118.648	
110	12D21・22	18	16	7	118.834	
111	14D12	8	8	15.2	118.795	
112	14D12	8	8	33	118.6	
113	14D12	6	6	21.4	118.728	
114	14D12	8	6	33.6	118.606	
115	14D3	32	18	15.9	118.736	
116	14D3・4	24	20	17	118.702	
117	10F23	24	22	−	−	
118	13D24	20	16	17.8	118.476	10YR2/3　黒褐シルト　直径2～3㎜の炭粒含む
119	13D25	48	40	22.5	118.5	10YR3/3　暗褐シルト　直径2～3㎜の炭粒・焼土粒含む
120	13D25	24	14	14.4	118.601	
121	13D19	12	12	15.7	118.535	
122	14E6	36	15	−	−	
123	14E21	42	38	54.5	118.052	
124	14E21	42	36	36.7	118.296	
125	15E1	(48)	(48)	84.9	117.699	
126	14E21	38	34	47.3	118.144	
127	15E1	56	48	58.3	117.981	
128	15E2	42	38	58.2	117.974	
129	14E22	38	32	53.8	118.045	
130	14E22	30	(20)	11.4	118.465	
131	15E2	80	48	46.5	118.072	
132	15E2	50	48	64.7	117.876	
133	15E2	(76)	62	20.7	118.338	
134	14E17	70	70	−	−	
135	14E22	58	28	61.9	118.127	
136	15E1	(38)	(36)	42.7	117.972	
137	14E11	(22)	(10)	37	118.38	
138	14D5	16	15	2.6	118.631	
139	14E2・7	(72)	66	64.4	118.006	
140	14E7	84	84	52.5	118.105	
141	14E7	(38)	(5)	−	−	
142	15E4	(20)	18	30.9	118.221	
143	14D22	16	15	9.8	118.41	
144	14E7・12	66	66	47.7	118.157	

第13表　柱穴状土坑観察表（3）

柱穴番号	地　点	長軸(cm)	短軸(cm)	深さ(cm)	底面標高(m)	柱穴埋土
145	14D8	23	23	12.9	118.358	
146	4号堀立	91	77	64	118.140	10YR3/3 暗褐シルト　直径2～3㎜の炭粒・焼土粒含む
147	13D25	56	(50)	50.5	118.056	10YR2/3 黒褐シルト　直径2～3㎜の炭粒含む
148	14D4・9	54	50	－	118.214	10YR3/3 暗褐シルト　直径2～3㎜の炭粒・焼土粒含む
149	14E15	(24)	(18)	25	118.224	
150	14E15	(26)	(18)	10	118.369	
151	14E15	(18)	(14)	25	118.224	
152	3号堀立	80	76	48	117.706	10YR3/3 暗褐シルト　粘性強の褐色土ブロック含む
153	2号堀立	(71)	66	60	117.853	
154	14E16	(38)	(30)	43	118.112	
155	14E16	56	(32)	56.8	117.99	
156	3号堀立	75	(43)	64	117.752	
157	2号堀立	89	71	58	117.865	
158	3号堀立	(100)	89	72	117.655	
159	6号堀立	(78)	(59)	68	117.986	10YR3/3 暗褐シルト　直径2～3㎜の炭粒・焼土粒含む
160	14D10	84	74	63.8	117.940	
161	6号堀立	73	72	52	118.025	10YR3/3 暗褐シルト　直径2～3㎜の炭粒・焼土粒含む
162	14E16	(60)	(32)	30.7	118.195	
163	14E16	(60)	(60)	－	117.933	
164	14E16	(24)	(24)	20.8	118.315	
165	5号堀立	(67)	59	68	118.136	
166	6号堀立	73	72	70	117.905	
167	14E21	14	10	3.9	118.551	
168	5号堀立	67	55	72	118.236	10YR3/3 暗褐シルト　粘性強の褐色土ブロック含む
169	6号堀立	(55)	(16)	74	118.179	
170	14D18・23	12	12	7.4	118.424	
171	14D23・24	16	14	4	118.48	10YR2/3 黒褐シルト　直径2～3㎜の炭粒含む
172	14D22	18	16	3.2	118.484	
173	14D17	(34)	26	15.5	118.34	
174	14D17	14	14	17.3	118.324	10YR2/3 黒褐シルト　直径2～3㎜の炭粒含む
175	14D8	24	24	8.8	118.378	
176	14D10	16	14	9.8	118.528	
177	14D10	18	16	4	118.628	
178	14D9・14	24	23	27.1	118.254	
179	14D5	14	12	7.5	118.675	10YR2/3 黒褐シルト　直径2～3㎜の炭粒含む
180	14D5	18	18	－	118.667	10YR2/3 黒褐シルト　直径2～3㎜の炭粒含む
181	14D5	20	18	7	118.645	
182	14D5	(22)	(20)	19.8	118.466	
183	14D5	16	16	6	118.606	10YR2/3 黒褐シルト　直径2～3㎜の炭粒含む
184	13D25	24	20	27.4	118.412	
185	13E21	22	18	15.2	118.5	
186	13D25	20	20	6.6	118.6	
187	13D25	20	16	5.1	118.615	
188	13D25	12	12	2.9	118.631	
189	13D20	14	12	3.8	118.628	
190	13D20	14	14	5.5	118.637	
191	13D20	28	26	16.6	118.526	
192	13D19・20	24	20	6.6	118.652	
193	13D20	26	14	9.1	118.662	
194	13D19・20	16	12	8.4	118.641	
195	13D15	(16)	16	7.5	118.629	
196	13D15・20	16	14	2.2	118.68	
197	13D20・13E16	34	30	37	118.674	
198	13E16	38	16	1.8	118.691	
199	14D4	13	11	6.9	118.59	
200	3号堀立					
201	14D10	14	14	10	118.565	
202	14D10	10	10	9.5	118.57	
203	14D9	16	16	15.5	118.477	
204	14D4	20	20	10.7	118.368	
205	14D4	18	18	11	118.516	
206	14D4	18	15	18.9	118.476	
207	14D4	18	18	12.8	118.524	
208	14D4	20	18	11.4	118.55	
209	14D10・15	32	30	30.6	118.334	
210	14D19	22	20	30.0	118.216	
211	14D19	26	22	11.8	118.372	
212	15E3	(68)	56	95.7	117.602	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径2～3㎜の炭粒含む
213	15E3	(58)	(58)	57	117.99	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径2～3㎜の炭粒含む
214	14E23	(60)	(54)	28.5	118.153	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径2～3㎜の炭粒含む
215	14E23	(12)	10	23.4	118.328	
216	14E23	(46)	(42)	18.8	118.367	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径2～3㎜の炭粒含む

第13表　柱穴状土坑観察表（4）

柱穴番号	地　点	長軸(cm)	短軸(cm)	深さ(cm)	底面標高(m)	柱穴埋土
217	14E23	(20)	(14)	22.1	118.32	
218	14D19・20	38	30	5.2	117.966	
219	14E11	40	40	19.2	118.493	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
220	14D20	28	26	5.0	118.045	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
221	14E11	58	40	39.3	118.241	
222	14D18	13	13	7	118.43	
223	14D13	18	17	9.6	118.386	
224	14D23	44	34	22.6	118.28	10YR3/3 暗褐シルト　直径２～３㎜の炭粒・焼土粒含む
225	14E16	(34)	34	26.2	118.29	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
226	14E16	(12)	(10)	15.7	118.396	
227	14D18・19	44	42	19.8	118.32	
228	9C19	40	40	－	－	
229	9C19・20	36	28	－	－	
230	15E3	(12)	12	11.7	118.402	
231	14D20・14E16	12	11	20.5	118.32	
232	13D25・14D5	17	16	7.5	118.651	
233	14D10	14	13	－	－	
234	13E23	(36)	(32)	－	－	
235	15E4・5	(114)	25	35.0	118.01	
236	14E24	(28)	(16)	22.0	118.155	
237	15E4	62	(39)	14.0	118.32	
238	15E4	18	10	－	－	
239	15E4	(18)	(10)	15.0	118.335	
240	15E2	(32)	30	46.7	118.07	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
241	15E2	(22)	20	30.3	118.268	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
242	14E22	(40)	24	33.3	118.255	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
243	14E22	(56)	(26)	69.2	117.86	
244	14E22	(40)	(36)	24.8	118.383	
245	14E17	(42)	(38)	53.3	118.08	
246	14E21・22	(34)	(34)	76.3	117.817	
247	14E16・21	(34)	30	40.8	118.323	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
248	14E16・21	(24)	(24)	29.9	118.225	
249	14E16・21	(30)	(18)	25.7	118.323	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
250	13E21	40	38	18.9	118.009	
251	14D25	(44)	(32)	65.5	117.99	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
252	15E3・4・8・9	(50)	(40)	44.7	118.116	
253	15E3・8	(36)	(22)	56.1	117.988	
254	15E3	(18)	(12)	15.9	118.405	
255	15E3	(54)	(44)	92.6	117.634	
256	15E3	(34)	(10)	24.3	118.325	
257	15E3	(28)	(32)	36	118.208	
258	15E3	(22)	(14)	35.4	118.197	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
259	14E18	(66)	48	72.5	117.88	
260	14E17	(38)	32	37	118.08	
261	14E17	(70)	60	55.5	117.987	
262	14E17	(36)	(36)	22	118.34	
263	14E22	(43)	(22)	28.3	118.225	
264	14E19	(20)	(10)	37	118	
265	14E19	86	(64)	62	117.76	
266	14E19・24	40	(30)	40	117.98	
267	14E19	54	42	41	117.96	
268	14E1	122	60	57.9	118.12	
269	14E1	(42)	40	89.1	117.855	
270	14E17	36	32	59.9	117.989	
271	14E17	24	24	39.4	118.176	
272	14E12・17	52	42	95.9	117.661	
273	14E13・18	42	40	31.1	118.286	
274	14E13	22	22	24.3	118.34	
275	14E13	28	26	30.5	118.273	
276	14E13・18	40	32	59.8	118.199	
277	14E18・19	(34)	34	35	118.07	
278	14E23	(62)	(58)	35.8	118.157	
279	14E7	42	38	40.9	118.232	
280	14E7	(32)	30	40.9	118.247	
281	14E7・12	(70)	30	12.8	118.515	
282	14E7・12	32	28	26.6	118.354	
283	1 4 E17・18	(34)	32	45.5	117.985	
284	14E23	44	(34)	56.4	118.011	
285	14E22・23	62	(42)	20.5	118.36	
286	13E23	11	18	21.0	118.345	
287	14E7	(106)	(22)	－	－	
288	14E19・24	42	40	36	118.02	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む

第13表　柱穴状土坑観察表（5）

柱穴番号	地　点	長軸(cm)	短軸(cm)	深さ(cm)	底面標高(m)	柱穴埋土
289	14E23・24	26	20	15	118.23	
290	14E8	74	62	22	118.2	
291	14E8	34	34	47.1	118.012	
292	14E9・14	62	60	29.4	118.115	
293	14E15・14F11	77	68	2.8	118.445	
294	14D14	40	32	9	118.446	
295	14D9	24	20	22.1	118.275	
296	14D9	24	(20)	23.3	118.255	
297	14D9・14	20	20	8.5	118.455	
298	14D20・25	(40)	26	7.6	118.464	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
299	14D22	(52)	(32)	60.4	117.951	
300	14D17・18	50	50	24.4	118.27	10YR2/3 黒褐シルト　直径２～３㎜の炭粒含む
301	7号堀立	88	52	103	117.686	
302	7号堀立	(52)	(33)	112	117.986	
303	7号堀立	59	58	28	117.833	
304	13D25	26	20	16.4	118.507	
305	14D5	28	24	18.8	118.48	
306	13D24・14D4	36	32	16.3	118.477	10YR2/3 黒褐シルト　直径２～３㎜の炭粒含む
307	13D24	54	40	11.4	118.542	10YR2/3 黒褐シルト　直径２～３㎜の炭粒含む
308	13D23	42	22	21.3	118.477	10YR3/3 暗褐シルト　直径２～３㎜の炭粒・焼土粒含む
309	15E2	22	22	12.3	118.446	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
310	15E3	(18)	(18)	9.4	118.435	
311	15E3	(18)	(18)	11.1	118.457	
312	15E3	(26)	24	14.7	118.391	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
313	15E3	(28)	28	9.3	118.457	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
314	14E23	(38)	28	8.5	118.474	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
315	14E23	22	22	11.1	118.464	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
316	14E23	(30)	26	40.9	118.166	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
317	14E24	(46)	(28)	21.5	118.1	
318	14E24	24	20	10	118.26	
319	15E4	(46)	30	35.8	118.1	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
320	15E9	22	16	7.4	118.475	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
321	15E4	28	24	32.8	118.28	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
322	15E3・8	(32)	(28)	42.1	118.166	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
323	14E22	(22)	18	32.4	118.21	
324	7号堀立	32	28	101	117.560	
325	7号堀立	(93)	(46)	108	117.480	
326	7号堀立	54	−	100	117.670	
327	7号堀立	32	−	46	118.210	
328	7号堀立	89	62	87	117.280	
329	7号堀立	45	39	82	117.450	
330	7号堀立	112	70	72	117.759	
331	7号堀立	54	52	58	117.840	
332	7号堀立	63	58	69	117.882	
333	7号堀立	69	55	88	117.704	
334	7号堀立	42	23	95	117.850	
335	7号堀立	(75)	(61)	28	118.105	
336	7号堀立	52	50	26	118.061	
337	15E9	(50)	46	42	118.02	
338	15E4・5・9・10	30	26	3	118.34	
339	7号堀立					
340	15E5	(32)	32	48	117.86	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
341	15E5	(22)	22	22	118.13	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
342	15E5	52	34	29	118.06	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
343	15E5	34	30	22.5	118.105	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
344	15E5	34	30	23	118.105	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
345	15E5	42	38	33.5	118.02	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
346	15E4	30	(14)	19	118.17	
347	15E4	(34)	(20)	20	118.25	
348	15E4・5	(24)	18	22	118.34	
349	15E4	(40)	40	30	118.15	
350	14D25・15D5・14E21・15E1	34	32	21	118.323	
351	15E3・8	(26)	(24)	43	118.173	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
352	14E24	(101)	56	58.0	117.76	
353	14E23	40	34	17.8	118.411	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
354	15E1	18	17	29.9	118.211	
355	14E16・21	(18)	18	9.5	118.482	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
356	14E21	22	22	16.3	118.422	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
357	15E4	(22)	(22)	−	−	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
358	14D15	14	14	8.8	118.527	
359	14D15	30	24	20.3	118.405	
360	14D15	(40)	(20)	9.2	118.538	

第13表　柱穴状土坑観察表（6）

柱穴番号	地　点	長軸(cm)	短軸(cm)	深さ(cm)	底面標高(m)	柱穴埋土
361	14E11	(18)	(9)	18.0	118.479	
362	14E11	(9)	(8)	2.6	118.504	
363	14D18	28	20	14.5	118.37	10YR3/3 暗褐シルト　直径２～３㎜の炭粒・焼土粒含む
364	11E23	19	16	15.0	119.02	
365	11E24	37	31	17.1	119.041	
366	12E2	20	14	21.3	118.924	
367	12E7	14	13	17.2	118.981	
368	12E7	15	9	5.8	119.084	
369	12E6・7	18	16	7.4	118.987	
370	12E6・7	12	10	14.5	118.989	
371	12D20・25	(40)	(18)	14.8	118.81	
372	12D25	(46)	(20)	5.4	118.83	10YR2/3 黒褐シルト　直径２～３㎜の炭粒含む
373	12E21	32	20	13.3	118.725	
374	12E16・21	24	22	15.5	118.767	10YR2/3 黒褐シルト　直径２～３㎜の炭粒含む
375	12E21	20	18	15.6	118.666	
376	12E21	26	20	28	118.502	10YR2/3 黒褐シルト　直径２～３㎜の炭粒含む
377	15E3・8	(20)	(19)	9.2	118.469	
378	12E22	40	34	36.9	118.436	10YR3/3 暗褐シルト　直径２～３㎜の炭粒・焼土粒含む
379	12E22	20	18	12.6	118.788	10YR2/3 黒褐シルト　直径２～３㎜の炭粒含む
380	13D4	22	14	17.4	118.612	
381	13D5	22	18	17	118.602	10YR2/3 黒褐シルト　直径２～３㎜の炭粒含む
382	13D5	20	14	12	118.655	10YR2/3 黒褐シルト　直径２～３㎜の炭粒含む
383	13D5	(18)	18	20.8	118.538	10YR2/3 黒褐シルト　直径２～３㎜の炭粒含む
384	13D5	22	14	15.4	118.592	10YR2/3 黒褐シルト　直径２～３㎜の炭粒含む
385	13E1	40	38	22.5	118.622	
386	13D13	(42)	(26)	15.9	118.56	10YR2/3 黒褐シルト　直径２～３㎜の炭粒含む
387	13D14	14	(12)	－	－	10YR2/3 黒褐シルト　直径２～３㎜の炭粒含む
388	13D14	(24)	22	10.3	118.62	10YR2/3 黒褐シルト　直径２～３㎜の炭粒含む
389	13D14	22	20	3.6	118.705	
390	13D14・15	(100)	86	27.5	118.465	10YR3/3 暗褐シルト　直径２～３㎜の炭粒・焼土粒含む
391	13D10・15	50	50	21.3	118.505	
392	13D10	20	20	21.5	118.508	10YR2/3 黒褐シルト　直径２～３㎜の炭粒含む
393	13D15	20	20	9.8	118.637	10YR2/3 黒褐シルト　直径２～３㎜の炭粒含む
394	13D19	46	36	10	118.61	
395	13D19・20	20	20	12.5	118.587	
396	13D19・20	42	40	32.5	118.36	
397	13D15	(12)	10	4.2	118.658	
398	13E16	16	14	12.7	118.578	
399	1号堀立	54	46	19.6	118.569	
400	13E12・13	50	44	33	118.121	10YR2/3 黒褐シルト　直径３～５㎜の炭粒含む
401	13E18	(28)	24	34.5	118.219	
402	13E18	(20)	20	14.9	118.363	
403	13E19	20	20	18.6	118.285	10YR4/6 褐シルト　10YR5/8　明褐シルトの焼土粒含む
404	13E18・19	24	22	13.5	118.341	10YR4/6 褐シルト　10YR5/8　明褐シルトの焼土粒含む
405	13E19	22	22	15.4	118.302	10YR4/6 褐シルト　10YR5/8　明褐シルトの焼土粒含む
406	13E19	28	24	9	118.302	10YR4/6 褐シルト　10YR5/8　明褐シルトの焼土粒含む
407	13E18	22	20	10.4	118.436	10YR4/6 褐シルト　10YR5/8　明褐シルトの焼土粒含む
408	13E18	30	28	17.1	118.495	
409	13E18	(52)	52	28.9	118.35	
410	13E19・24	70	32	18.5	118.255	10YR2/3 黒褐シルト　直径３～５㎜の炭粒含む
411	13E24	30	28	17.5	118.335	10YR2/3 黒褐シルト　直径３～５㎜の炭粒含む
412	13E19・24	48	36	24.3	118.184	10YR4/6 褐シルト　10YR5/8　明褐シルトの焼土粒含む
413	13E20	40	16	21.9	118.26	10YR4/6 褐シルト　10YR5/8　明褐シルトの焼土粒含む
414	13D23	16	16	22.4	118.364	10YR2/3 黒褐シルト　直径２～３㎜の炭粒含む
415	13D23	20	18	9.5	118.52	10YR2/3 黒褐シルト　直径２～３㎜の炭粒含む
416	14D3・4	10	10	11	118.762	
417	14D5	18	18	30.6	118.354	
418	14E23	27	(14)	23.7	118.32	
419	13D25	16	12	9.9	118.585	10YR2/3 黒褐シルト　直径２～３㎜の炭粒含む
420	13D25	22	22	16.2	118.43	10YR2/3 黒褐シルト　直径２～３㎜の炭粒含む
421	13D25	20	18	9.1	118.585	10YR2/3 黒褐シルト　直径２～３㎜の炭粒含む
422	13D25	20	20	25.4	118.43	10YR2/3 黒褐シルト　直径２～３㎜の炭粒含む
423	14E18	(22)	22	17.0	118.273	
424	13D25	(40)	(32)	21.7	118.455	10YR2/3 黒褐シルト　直径２～３㎜の炭粒含む
425	15E3	21	(11)	11.4	118.466	
426	14D5	16	16	2.8	118.597	10YR2/3 黒褐シルト　直径２～３㎜の炭粒含む
427	13E17・18	(56)	(37)	61.4	118.08	
428	14E1	20	18	29.2	118.412	
429	14E2	20	16	22.3	118.398	
430	14E2	27	22	37.9	118.273	
431	14E2	42	38	47.7	118.134	
432	13E22	32	18	45.7	118.206	

第13表　柱穴状土坑観察表（7）

柱穴番号	地　点	長軸(cm)	短軸(cm)	深さ(cm)	底面標高(m)	柱穴埋土
433	14E2・3	(30)	(24)	55.6	118.148	
434	14E2	(30)	(24)	8.8	118.528	
435	13E23	44	26	31.8	118.188	
436	13E23	62	(16)	15.3	118.353	
437	13E23	22	22	20.3	118.343	
438	14E3	(20)	(14)	10.9	118.391	
439	14E3	(22)	(18)	15.6	118.181	
440	14E3	(22)	22	35.2	118.354	
441	14E3	46	33	33.9	118.02	
442	14E3	22	19	24.0	118.23	
443	14D8	(28)	28	23.4	118.271	
444	14D8	(20)	20	18.4	118.264	
445	14D8	12	12	11.2	118.352	
446	14D8・9	(26)	(14)	−	−	
447	14D14・15	21	17	14.0	118.484	
448	14D8	64	36	20.6	118.252	10YR3/3 暗褐シルト　直径２～３㎜の炭粒・焼土粒含む
449	14D8	20	18	3.4	118.42	
450	14D8・9	24	20	16.9	118.297	
451	14D8	20	18	7.1	118.405	
452	14D9	46	(20)	9	118.375	
453	14D9	32	(20)	15.3	118.314	
454	14D4・9	20	18	14	118.4	
455	14D4	40	30	24.2	118.418	
456	14D9・10	20	20	10.4	118.547	
457	14D13	18	18	10.8	118.376	
458	14D9	14	14	7.1	118.424	
459	14D9・14	14	12	12.3	118.394	
460	14D9	18	8	10.8	118.42	
461	14D9	(10)	10	2	118.525	
462	14D9	14	(12)	8	118.535	
463	14D14	14	14	8.7	118.52	
464	14D14	20	20	8.4	118.428	
465	14D17	14	12	47.7	118.316	
466	12D25	24	22	8.0	118.774	
467	14D13	14	12	13.6	118.33	
468	14D13	20	20	8	118.395	
469	14D17	(16)	16	9.4	118.42	
470	14D17	(12)	8	7.2	118.442	
471	14D17	24	22	8.4	118.44	
472	14D17	28	26	22	118.315	
473	14D17	18	10	8.5	118.423	10YR2/3 黒褐シルト　直径２～３㎜の炭粒含む
474	14D17	(20)	18	17.8	118.328	
475	14D17・18	16	16	10.6	118.408	
476	14D18	40	28	11.4	118.38	10YR3/3 暗褐シルト　直径２～３㎜の炭粒・焼土粒含む
477	14E7	(50)	(14)	(4)	118.635	
478	14D23	76	66	64	117.858	
479	14D22・23	54	(42)	20	118.31	
480	14D23	39	35	23.0	118.265	
481	14D5	(18)	16	15.5	118.522	
482	14D18	18	14	13.3	118.356	
483	14D18	12	12	5	118.345	
484	14D18	10	10	5	118.435	10YR2/3 黒褐シルト　直径２～３㎜の炭粒含む
485	14D18	(19)	(14)	−	−	
486	14D19	20	14	17.8	118.344	10YR2/3 黒褐シルト　直径２～３㎜の炭粒含む
487	14D19	26	22	18.3	118.335	10YR2/3 黒褐シルト　直径２～３㎜の炭粒含む
488	14D18	16	14	5.2	118.454	10YR2/3 黒褐シルト　直径２～３㎜の炭粒含む
489	14D18・19	18	10	17.2	118.328	10YR2/3 黒褐シルト　直径２～３㎜の炭粒含む
490	14D19	18	16	10.2	118.392	10YR2/3 黒褐シルト　直径２～３㎜の炭粒含む
491	14D23・15D3	(32)	28	16.5	118.35	
492	14D19	48	(20)	14.3	118.362	10YR2/3 黒褐シルト　直径２～３㎜の炭粒含む
493	14D19	48	24	11.1	118.385	10YR2/3 黒褐シルト　直径２～３㎜の炭粒含む
494	14E7	(64)	(30)	27.0	119.081	
495	14D14	24	18	13	118.455	
496	14D15	22	20	13.7	118.49	
497	14D7・12	59	35	31.7	118.12	
498	14D15	34	24	−	118.455	
499	14D15	38	22	12.6	118.41	
500	14D19・24	(40)	36	20.8	118.31	
501	14D20	20	(16)	22	118.318	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
502	14D20	(16)	14	14.7	118.4	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
503	14D20	18	18	4.6	118.504	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
504	14D15・20	28	(14)	12.1	118.474	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む

第13表　柱穴状土坑観察表（8）

柱穴番号	地　点	長軸(cm)	短軸(cm)	深さ(cm)	底面標高(m)	柱穴埋土
505	14D15	38	(10)	7.5	118.545	
506	14D15	38	(16)	16.7	118.5	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
507	14D15	(26)	(16)	－	－	
508	14D15	(18)	18	11	118.5	
509	14D15	20	(16)	14.5	118.49	
510	14E11	(40)	24	11.5	118.554	
511	14E11	(44)	28	10.8	118.539	
512	14E11	12	12	－	－	
513	14E11	10	10	－	－	
514	14E6・11	12	12	15.6	118.488	
515	14E11	14	14	7.6	118.571	
516	14E11	16	14	6.5	118.561	
517	14E11	22	22	14.3	118.493	
518	14E11	34	22	15.1	118.515	
519	14E11	(42)	34	10.8	118.586	
520	13E23・14E3	(47)	(41)	33.3	118.429	
521	14E11	(22)	(10)	－	－	
522	14E2・7	(30)	(14)	35	118.341	
523	14E7	24	18	25.1	118.399	
524	14E7	24	20	23.7	118.429	
525	14E13	(20)	(16)	21.5	118.307	
526	14E13	60	58	43.7	118.118	
527	14E13	36	30	19.2	118.288	
528	14E9	16	12	9	118.225	
529	14E9	(58)	(40)	34	117.995	
530	14E9	(28)	(16)	14	117.995	
531	14E9	(60)	(24)	15.8	118.24	
532	14E9	(20)	(14)	6	118.305	
533	14E9	28	28	17	118.256	
534	14E9・14	(52)	40	27	118.226	
535	14E9・14	(28)	20	11.4	118.274	
536	14E14	18	18	11.6	118.254	
537	14E9	16	14	7.9	118.361	
538	14E9	28	14	35	118.046	
539	14E9	20	18	13.5	118.291	
540	14E9	18	18	16.4	118.315	
541	14E9・10	22	16	13.3	118.367	
542	14E10	22	21	－	－	
543	15E3	(26)	(14)	14.2	118.415	
544	14E14・15	22	20	5.8	118.284	
545	14E5	18	18	36.6	118.004	10YR2/3 黒褐シルト　直径３～５㎜の炭粒含む
546	14E14・15	20	20	27.3	118.097	
547	14E14・15	16	14	－	－	
548	14E15	10	10	－	－	
549	14E15	18	14	11.6	118.285	
550	14E15	20	18	15.8	118.29	
551	14E15	22	22	16.1	118.31	
552	14E15	34	30	18.7	118.281	
553	14E15	34	22	12.7	118.327	
554	14E15・14F11	20	20	15.2	118.348	
555	14F6・11	32	20	13.7	118.368	
556	14F11	22	22	13.5	118.311	
557	14F6・11	(34)	(26)	37.6	118.12	
558	14F11	(24)	(16)	12.8	118.36	
559	14F11	(32)	(26)	21.1	118.241	
560	14F11	20	18	13.1	118.305	
561	14F16	(24)	20	17.1	118.26	
562	14E20・14F16	22	(18)	11.5	118.33	
563	14E20	24	22	15.5	118.2	
564	14E20	16	16	9.8	118.26	
565	14E20	18	18	5.4	118.32	
566	14E19	40	36	34	117.95	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
567	14E19	34	32	36.4	117.92	
568	14E19	18	16	9.5	118.455	
569	14E19	20	18	11.4	118.1	
570	14E19	14	14	13.2	118.115	
571	14E13	36	14	14.8	118.287	
572	14E13	32	30	48.7	118.107	
573	14E18	42	34	20	118.27	
574	14E17	26	22	20.5	118.29	
575	14E17	(22)	(10)	24.5	118.33	
576	14E17	(66)	52	25.4	118.32	

第13表　柱穴状土坑観察表（9）

柱穴番号	地　点	長軸(cm)	短軸(cm)	深さ(cm)	底面標高(m)	柱穴埋土
577	14E11・16	10	8	−	−	
578	14E16	(38)	(26)	41.1	118.138	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
579	14E16	(20)	(10)	−	−	
580	14E16	22	16	22.4	118.33	
581	14E16	20	18	12.5	118.435	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
582	14D20・14E16	26	(22)	17.7	118.468	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
583	14D20	(16)	16	12.4	118.49	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
584	14D15・14E11	(28)	24	13.6	118.527	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
585	13E22・22・14E1・2	(128)	(58)	46.6	118.035	
586	14D25	(30)	(22)	−	−	
587	14D25	(36)	(26)	45.7	118.188	
588	14D25	24	22	26	118.305	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
589	14D25・15D5	(18)	16	21	118.311	
590	15D5	(22)	16	12.2	118.406	
591	15D5	14	14	15.9	118.641	
592	15D5	(60)	(22)	27	118.3	
593	15D5	(28)	(26)	15.2	118.368	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
594	15D5・15E1	(48)	(30)	9.6	118.61	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
595	15E1	(34)	(18)	15.2	118.331	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
596	15E1	40	18	16.1	118.025	
597	15E1	30	(14)	16.1	118.241	
598	14D25・14E21	26	12	11.4	118.44	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
599	14D25	28	(20)	45.9	118.077	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
600	14E21	42	38	21.1	118.38	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
601	14E21	16	14	−	−	
602	14E16	16	14	16	118.39	
603	14E21	16	(10)	3.8	118.541	
604	14E16	(18)	(10)	40.5	118.624	
605	14E16・21	(20)	(12)	11	118.468	
606	14E16	(28)	(16)	27	118.282	
607	14E16	(38)	(24)	26.8	118.084	
608	14E21	16	16	28.7	118.51	
609	14E21	18	18	25.1	118.356	
610	14E21	(20)	(20)	5.9	118.521	
611	14E21・22	(18)	(16)	14.7	118.519	
612	14E22	(26)	(20)	32.3	118.236	
613	14E22	(24)	(24)	44.8	118.43	
614	14E22	(24)	(20)	46	118.095	
615	14E17・22	(40)	(18)	17.7	118.405	
616	14E17	(22)	(20)	20.6	118.397	
617	14E17・22	(28)	(18)	45.6	118.908	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
618	14E17・22	50	27	32.5	118.27	
619	15E9・10	(44)	(44)	35	118.02	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
620	14E22	(24)	(24)	11.8	118.424	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
621	15E9・10	(72)	(38)	26	118.19	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
622	15E9・10	(62)	(36)	46	117.9	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
623	14E22	36	(28)	32.5	118.233	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
624	14E22	42	30	12.9	118.461	
625	14E22	22	20	17.2	118.416	
626	15E1	12	10	16.6	118.345	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
627	15E1	18	16	25.5	118.273	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
628	15E1・2	42	(26)	52.7	118.037	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
629	15E1・2	(26)	(23)	25.4	118.291	
630	15E1・2	20	18	47.1	118.094	
631	15E2	20	20	14.9	118.395	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
632	15E2	(32)	(22)	−	−	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
633	14E22・15E2	22	20	13.9	118.426	
634	14E22	24	22	39.5	118.335	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
635	14E22	30	16	4.6	118.499	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
636	14E22	26	24	10.6	118.425	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
637	14E17	(26)	20	27.5	118.295	
638	14D5・10	42	38	20.3	118.515	
639	14E17	(18)	(12)	33	118.235	
640	14E17・18・23	60	42	36	118.2	
641	14E22	(24)	(20)	32	118.168	
642	15E2	(34)	(20)	−	−	
643	15E2	(50)	(38)	−	−	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
644	14E22	(28)	24	11.7	118.418	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
645	15E2	(54)	(38)	38.1	118.148	
646	15E2	(32)	(20)	47.8	118.051	
647	15E2・3	(34)	(30)	20.5	118.331	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
648	15E2	(22)	(18)	23.8	118.272	

第13表　柱穴状土坑観察表（10）

柱穴番号	地　点	長軸(cm)	短軸(cm)	深さ(cm)	底面標高(m)	柱穴埋土
649	15E2	(22)	(16)	4.2	118.463	
650	15E2	36	34	39.4	118.147	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
651	15E2	40	40	67.9	117.853	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
652	15E2	24	24	21.2	118.302	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
653	15E2・3	38	36	29.9	118.226	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
654	15E3	20	20	10.2	118.438	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
655	15E3	(16)	(16)	4.7	118.475	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
656	15E3	15	14	7.7	118.452	
657	15E3	(16)	(14)	9.2	118.398	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
658	15E3	(26)	24	10.6	118.412	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
659	15E3	(22)	(22)	6.5	118.486	
660	14E23	32	(22)	24.9	118.305	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
661	14E23	(50)	42	29.5	118.28	
662	14E23	(18)	16	18.7	118.37	
663	14E18	44	36	31.0	118.21	
664	14E18	24	18	27	118.18	
665	14E18	(54)	36	43.5	117.935	
666	14E18・23	(70)	30	16.5	118.39	
667	14E18・23	(42)	(30)	45	118.03	
668	14E18	(28)	(26)	10	118.32	
669	14E19・24	28	24	36.5	118.05	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
670	14E19・24	(26)	14	24.5	118.055	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
671	14E23	(14)	(14)	9	118.33	
672	14E23・24	(56)	(40)	62.5	117.79	
673	14E24	(54)	(16)	41	117.94	
674	14E24	(48)	(42)	30.5	118.025	
675	14E24	(82)	(70)	39.5	117.93	
676	14E23	(50)	(36)	22.5	118.12	
677	14E23	(22)	14	8.6	118.399	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
678	14E23	(20)	(8)	30.2	118.249	
679	14E23	(20)	(18)	23.4	118.31	
680	15E3	(30)	(22)	32.2	118.218	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
681	15E3・4	78	(34)	33.5	118.2	
682	14E1・6	(62)	(51)	－	－	
683	14E6	82	58	－	－	
684	15E3・8	(22)	(12)	23.3	118.37	
685	15E3・8	26	26	25.4	119.146	
686	15E8	40	(10)	18.3	117.462	
687	15E8	(14)	(10)	23.2	118.113	
688	15E4	22	22	35.5	118.195	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
689	15E4	22	18	4.2	118.488	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
690	15E9	(18)	14	12.8	118.42	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
691	15E9	24	22	9.4	118.436	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
692	15E4	24	18	20	118.267	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
693	15E4	24	18	32.4	118.235	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
694	15E4	(30)	30	30.8	118.24	10YR3/4 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
695	15E4	18	18	2	118.25	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
696	15E4	(24)	(14)	23.6	118.3	
697	15E3・4	36	30	28	118.25	
698	15E4	52	34	33	119.06	
699	14E24・15E4	(34)	(28)	15.5	118.26	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
700	14E24・15E4	(34)	(20)	26.5	118.125	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
701	14E24	38	(22)	29.5	118.11	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
702	14E23・24	(44)	(22)	31	118.11	
703	14E24	(38)	20	8	118.28	
704	14E23	(14)	10	22.7	118.25	
705	14E24	20	20	22	118.12	
706	14E24・15E4	(48)	(20)	30	118.08	
707	14E24・25	32	30	22	118.06	
708	14E25	28	28	19	118.03	10YR2/3 黒褐シルト　焼土粒・直径２～３㎜の炭粒含む
709	14E25	26	22	10	118.125	
710	15E4	(20)	20	10	118.31	
711	15E4	46	36	29.5	118.125	
712	15E4	30	(10)	37	118.1	
713	15E4	22	(13)	38	118.12	
714	15E3	(28)	(22)	95.4	117.606	

第14表　土器観察表（1）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量			縄文原体	炭化物		残存率		付着物		備考
								口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)		内面	外面	口縁部	底部	彩色	ｱｽﾌｧﾙﾄ・漆	
1	鉢	口縁部	Ⅴ		3号炉	南盛土Ｂ③		16.0	-	-	LR	Ⅱ E	-	7/24	-			
2	台付鉢	口縁部	Ⅷ A		3号炉	南盛土Ｂ③		-	-	-	LR	Ⅱ E	Ⅱ 3	-	-			
3	鉢	口縁部	Ⅷ A		3号炉	南盛土Ｂ③		-	-	-	LR	-	-	-	-			
4	台付鉢	口縁部	Ⅷ A		3号炉	2		-	-	-	LR	Ⅱ E	Ⅱ 3	-	-			
5	台付鉢	口縁部	Ⅲ		3号炉	2		-	-	-	RL	-	-	-	-			
6	壺	口縁部			3号炉	南盛土Ｂ③		-	-	-		-	-	-	-			
7	壺	口縁部			3号炉	南盛土Ｂ③		-	-	-		-	-	-	-			
8	鉢	口縁部	Ⅴ		3号炉	2		-	-	-		-	-	-	-			
9	深鉢	口縁部	Ⅲ B		3号炉	南盛土Ｂ③		-	-	-	r	-	-	-	-			
10	深鉢	口縁部	Ⅲ A1		3号炉	南盛土Ｂ③		24.0	-	-	LR	-	-	3/24	-			
11	鉢	口縁部			4号炉	6		-	-	-		-	-	-	-			
12	浅鉢	口縁部			4号炉	5		-	-	-	LR	-	-	-	-			
13	注口	口縁部	Ⅱ		4号炉	6		-	-	-	LR	-	-	-	-			
14	鉢	口縁部	Ⅴ A		4号炉	5		-	-	-		-	-	-	-			
15	鉢	口縁部	Ⅴ B		4号炉	6		20.0	-	-	LR	-	-	4/24	-			
16	深鉢	胴部			6号炉	検出面		-	-	-	RL	-	-	-	-			
17	鉢	胴部			6号炉	検出面		-	-	-	LR	-	-	-	-			
18	壺	口縁部	Ⅳ G		6号炉	検出面		7.0	-	-		-	-	7/24	-			
19	台付浅鉢	胴部			6号炉	検出面		-	-	-		-	-	-	-			
20	深鉢	口縁部			6号炉	検出面		-	-	-		-	-	-	-			
21	鉢	胴部	Ⅴ B		7号炉	3		-	-	-		-	-	-	-			
22	台付鉢	口縁部	Ⅷ A		7号炉		No.2	-	-	-	LR	Ⅱ E	Ⅱ 3	-	-			
23	台付鉢	口縁部	Ⅷ A		7号炉	1		-	-	-	LR	Ⅱ E	Ⅱ 3	-	-			
24	台付鉢	口縁部			7号炉	1		-	-	-		-	Ⅱ 3	-	-			
25	鉢	口縁部	Ⅴ		7号炉	3		-	-	-	LR	-	-	-	-			
26	台付鉢	口縁部	Ⅴ B		7号炉	焼土層		-	-	-		-	-	-	-			
27	台付鉢	口縁部			7号炉	焼土層		-	-	-		-	-	-	-			
28	壺	口縁部			7号炉	3		-	-	-								
29	壺	口縁部			7号炉		No.2	-	9.0	-		-	-	9/24	-			
30	台付鉢	口縁部	Ⅷ A		7号炉	1		-	-	-	LR	Ⅱ E	Ⅱ 3	-	-			
31	深鉢	口縁部	Ⅲ B		7号炉	1		-	-	-		-	-	-	-			

第14表　土器観察表（2）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量			縄文原体	炭化物		残存率		付着物		備考
								口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)		内面	外面	口縁部	底部	彩色	アスファルト・漆	
32	深鉢	口縁部	Ⅲ B		7号炉		No.3	-	-	-		-	-	-	-			
33	深鉢	口縁部	Ⅲ B		7号炉	焼土層		-	-	-		-	-	-	-			
34	深鉢	口縁部	Ⅲ B		7号炉	1		-	-	-		-	-	-	-			
35	深鉢	口縁部	Ⅲ B		7号炉		No.2	-	-	-		-	-	-	-			
36	深鉢	口縁部	Ⅲ B		7号炉	焼土層		-	-	-		-	-	-	-			
37	鉢	口縁部	V		7号炉	1		-	-	-	RL	-	Ⅱ 3	-	-			
38	深鉢	底部			7号炉	1		8.0	-	-	LR	-	-	-	10/24			
39	台付鉢	口縁部			7号炉	1		-	4.0	-	LR	-	-	-	24/24			
40	鉢・深鉢	口縁部	I		7号炉	1		-	-	-	LR	-	-	-	-			
41	壺？	胴部	Ⅳ B		8号炉	焼土上面	No.1	-	-	-	RL	-	-	-	-			
42	深鉢	口縁部			1号掘立柱建物 P1	埋土		-	-	-	LR 原体圧痕	-	-	-	-			
43	深鉢	口縁部			1号掘立柱建物 P1	埋土		-	-	-	RL	-	-	-	-			
44	深鉢	口縁部			1号掘立柱建物 P3	埋土		-	-	-		-	-	-	-			
45	深鉢	口縁部			1号掘立柱建物 P3	埋土		-	-	-	LR	-	-	-	-			
46	深鉢	口縁部			1号掘立柱建物 P3	埋土		-	-	-		-	-	-	-			
47	深鉢	口縁部			1号掘立柱建物 P3	掘り方		-	-	-		-	-	-	-			
48	深鉢	口縁部			1号掘立柱建物 P3	1		-	-	-	口縁部 LR・直前段 3 条 LRR	-	-	-	-			
49	壺？鉢？	口縁部			1号掘立柱建物 P3	埋土		-	-	-		-	-	-	-			
50	深鉢	口縁部			1号掘立柱建物 P3	掘り方		-	-	-	LR	-	-	-	-			
51	深鉢	口縁部			1号掘立柱建物 P4	埋土		-	-	-	l	-	-	-	-			
52	深鉢	口縁部			1号掘立柱建物 P4	1		-	-	-	直前段 3 条 LRR	-	-	-	-			
53	壺	口縁部			1号掘立柱建物 P5	3		-	-	-	LR	-	-	-	-			
54	深鉢	口縁部			1号掘立柱建物 P5	2		-	-	-	LR	-	-	-	-			
55	深鉢	口縁部			1号掘立柱建物 P5	埋土		-	-	-	LR 原体圧痕	-	-	-	-			
56	深鉢	口縁部			1号掘立柱建物 P5	埋土		-	-	-	LR	-	-	-	-			
57	深鉢	口縁部			1号掘立柱建物 P5	3		-	-	-		-	-	-	-			
58	深鉢	口縁部			1号掘立柱建物 P5	埋土		-	-	-	r	-	-	-	-			
59	深鉢	口縁部			1号掘立柱建物 P5	埋土		-	-	-	網目状撚糸文 r	-	-	-	-			
60	深鉢	口縁部			1号掘立柱建物 P4	2		-	-	-		-	-	-	-			
61	鉢	口縁部			1号掘立柱建物 P5	2		-	4.0	-		-	-	-	10/24			

第14表　土器観察表 (3)

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量 口径(cm)	法量 底径(cm)	法量 器高(cm)	縄文原体	炭化物 内面	炭化物 外面	残存率 口縁部	残存率 底部	付着物 彩色	付着物 アスファルト・漆	備考
62	鉢	口縁部			1号掘立柱建物 P6	掘り方		-	-	-	r	-	-	-	-			
63	深鉢	口縁部			1号掘立柱建物 P6	掘り方		-	-	-	RL	-	-	-	-			
64	深鉢	口縁部			1号掘立柱建物 P6	掘り方		-	-	-	LR	-	-	-	-			
65	深鉢	口縁部			2号掘立柱建物 P153			-	-	-	網目状撚糸文 r	-	-	-	-			
66	深鉢	口縁部			3号掘立柱建物 P156			-	-	-		-	-	-	-			
67	深鉢	口縁部			P152			-	-	-		-	-	-	-			
68	鉢	口縁部			P152			-	-	-		-	-	-	-			
69	壺・注口	口縁部			P152			8.0	-	-		-	-	7/24	-			
70	鉢	口縁部	V D		3号掘立柱建物 P200			-	-	-	RL	II F	II 2	-	-			
71	鉢	口縁部			3号掘立柱建物 P158			-	-	-		-	-	-	-			
72	深鉢	口縁部			4号掘立柱建物 P146			-	-	-	LR	-	-	-	-			
73	深鉢	口縁部			5号掘立柱建物 P165			-	-	-	LR	-	-	-	-			
74	深鉢	口縁部			5号掘立柱建物 P165			-	-	-	LR	-	-	-	-			
75	深鉢	口縁部			6号掘立柱建物 P159			-	-	-		-	-	-	-			
76	鉢	口縁部			6号掘立柱建物 P159			-	-	-	LR	-	-	-	-			
77	鉢	口縁部	V B		6号掘立柱建物 P166			-	-	-	RL	II F	II 2	-	-			
78	深鉢	口縁部			P301・302・303	2		-	-	-	RL	-	-	-	-			
79	深鉢	口縁部			P301・302・303	2		-	-	-		II E	II 3	-	-			
80	台付鉢・鉢	口縁部	VI D		P301・302・303			30.0	-	-	LR		II 2	4/24	-			
81	深鉢	口縁部			P329			-	-	-	RL	-	-	-	-			
82	浅鉢	口縁部	XII		P330			-	-	-	LR	-	-	-	-			
83	深鉢	口縁部	III B		P330			-	-	-		-	-	-	-			
84	鉢・台付鉢	口縁部	VI D		P331			-	-	-	LR	-	-	-	-			
85	深鉢	口縁部	III C		2号土坑			-	-	-	RL	-	-	-	-			
86	深鉢	口縁部			3号土坑			-	-	-	LR	-	-	-	-			
87	深鉢	口縁部	V B		6号土坑	埋土上位		-	-	-		-	-	-	-			
88	深鉢	口縁部			7号土坑			-	-	-	RL	-	-	-	-			
89	注口	口縁部	I		10号土坑			-	-	-		-	-	-	-			
90	深鉢	口縁部	III B		11号土坑			-	-	-		-	-	-	-			
91	深鉢	口縁部			11号土坑			-	-	-		-	-	-	-			
92	浅鉢	口縁部	XII		11号土坑			-	-	-	RL	-	-	-	-			

第14表　土器観察表（4）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量 口径(cm)	法量 底径(cm)	法量 器高(cm)	縄文原体	炭化物 内面	炭化物 外面	残存率 口縁部	残存率 底部	付着物 彩色	付着物 アスファルト・漆	備考
93	壺	口縁部			18号土坑			14.0	-	-		-	-	14/24	-			
94	壺	口縁部			18号土坑			8.0	-	-		-	-	5/24	-			
95	深鉢	口縁部	ⅢB		18号土坑			-	-	-		-	-	-	-			
96	深鉢	口縁部	ⅢB		18号土坑			-	-	-		-	-	-	-			
97	深鉢	口縁部	ⅢB		18号土坑			-	-	-		-	ⅠE	-	-			
98	深鉢	口縁部	ⅢA2		18号土坑			-	-	-	LR	-	Ⅱ2	-	-			
99	深鉢	口縁部			19号土坑			-	-	-	LR	-	-	-	-			
100	鉢	口縁部			19号土坑			-	-	-	LR	-	-	-	-			
101	注口	口縁部	Ⅰ		19号土坑	2		-	-	-		-	-	1/24	-			
102	浅鉢	口縁部	Ⅻ		19号土坑	1		-	-	-	LR	-	-	-	-			
103	浅鉢	口縁部	Ⅻ		19号土坑	1		-	-	-		-	-	-	-			
104	浅鉢	口縁部	Ⅻ		19号土坑	2		-	-	-	LR	-	-	-	-			
105	鉢・台付鉢	口縁部	Ⅴ		19号土坑	1		-	-	-		-	-	1/24	-			
106	鉢	口縁部	ⅤB		19号土坑	2		-	-	-	LR	-	Ⅱ2	-	-			
107	鉢	口縁部	ⅤB		19号土坑			-	-	-	LR	-	Ⅱ4	-	-			
108	鉢	口縁部	ⅤB		19号土坑			-	-	-	LR	-	-	-	-			
109	鉢	口縁部	ⅤA		19号土坑	1		-	-	-	LR	-	-	-	-			
110	鉢	口縁部	ⅣB		19号土坑			-	-	-		-	-	-	-			
111	鉢	口縁部	Ⅵ		19号土坑			-	-	-		-	Ⅱ3	-	-			
112	浅鉢	口縁部			19号土坑	1		-	-	-		-	-	-	-			
113	浅鉢	口縁部			19号土坑	1		-	-	-		-	-	-	-			
114	深鉢	口縁部			19号土坑	1		-	-	-		-	-	-	-			
115	鉢	口縁部	ⅥA		19号土坑			-	-	-		-	-	-	-			
116	鉢	口縁部			19号土坑	2		-	-	-	RL	-	Ⅱ3	-	-			
117	浅鉢	口縁部	Ⅻ		19号土坑	2		-	-	-	RL	-	-	-	-			
118	浅鉢	口縁部			19号土坑	1		-	-	-		-	-	-	-			
119	鉢	口縁部	Ⅴ		19号土坑	2		12.0	-	-	LR	-	-	6/24	-			
120	鉢	口縁部	ⅤD		19号土坑			-	-	-		ⅡF	-	-	-			
121	壺？	口縁部			19号土坑	1		-	-	-		-	-	-	-			
122	鉢	口縁部			19号土坑			-	-	-		-	-	-	-			
123	鉢	口縁部			19号土坑			-	5.0	-	LR	-	-	-	7/24			

第14表　土器観察表 (5)

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量 口径(cm)	法量 底径(cm)	法量 器高(cm)	縄文原体	炭化物 内面	炭化物 外面	残存率 口縁部	残存率 底部	付着物 彩色	付着物 アスファルト・漆	備考
124	壺	口縁部			19号土坑	1		-	-	-		-	-	-	-			
125	壺	口縁部			19号土坑			-	-	-		-	-	-	-			
126	鉢	口縁部			19号土坑	1		-	-	-		-	-	-	-			
127	鉢	口縁部	ⅥB		19号土坑	2		-	-	-		-	-	-	-			
128	鉢	口縁部	ⅣD		19号土坑			-	-	-		-	-	-	-			
129	深鉢	口縁部	ⅢA2		19号土坑	1		13.8	7.6	17.0	LR	ⅡA	Ⅱ3	2/24	24/24			
130	鉢	口縁部	ⅧB		19号土坑	1		-	-	-	RL	ⅡE	Ⅱ3	-	-			
131	鉢	口縁部	ⅧB		19号土坑			-	-	-		-	-	-	-			
132	深鉢	口縁部			19号土坑			-	-	-	LR	-	-	-	-			
133	鉢	口縁部	ⅥD		19号土坑			-	-	-		-	-	-	-			
134	壺	口縁部			19号土坑			-	-	-		-	-	-	-			
135	鉢	口縁部	ⅥD		19号土坑	2		-	-	-		-	-	-	-			
136	深鉢	口縁部	ⅢA2		19号土坑	2		-	-	-		-	-	-	-			
137	深鉢	口縁部	ⅢB		19号土坑	2		-	-	-		-	-	-	-			
138	浅鉢	口縁部			19号土坑			-	-	-		-	-	-	-			
139	鉢	口縁部			19号土坑	1		-	-	-		-	-	-	-			
140	深鉢	口縁部	ⅢB		19号土坑			10.0	-	-		-	Ⅱ3	3/24	-			
141	深鉢	口縁部	ⅢA1		19号土坑	2		-	-	-		-	-	-	-			
142	鉢	口縁部	Ⅴ		19号土坑	2		-	-	-	LR	-	-	-	-			
143	台付鉢	口縁部	ⅦA		19号土坑			-	-	-	LR	ⅡE	Ⅱ3	-	-			
144	鉢	口縁部	Ⅴ		19号土坑	1		-	-	-	LR	-	Ⅱ3	-	-			
145	鉢	口縁部	Ⅴ		19号土坑	2		14.0	-	-	LR	ⅡA	Ⅱ3	7/24	-			
146	鉢	口縁部	Ⅴ		19号土坑	2		-	-	-		ⅡE	Ⅱ3	-	-			
147	鉢	口縁部	ⅤB		19号土坑	1		-	-	-		-	-	-	-			
148	深鉢	口縁部	ⅢB		19号土坑	2		-	-	-		-	-	-	-			
149	深鉢	口縁部	ⅢB		19号土坑	2		-	-	-		-	-	-	-			
150	深鉢	口縁部	ⅢB		19号土坑			-	-	-		-	Ⅱ3	-	-			
151	深鉢	口縁部	ⅢB		19号土坑			-	-	-		-	Ⅱ3	-	-			
152	鉢	口縁部	ⅤA		19号土坑	1		-	-	-		-	-	-	-			
153	深鉢	口縁部	ⅢA1		19号土坑			-	-	-		-	-	-	-			
154	深鉢	口縁部	ⅢC		19号土坑			-	-	-		-	-	-	-			

第14表　土器観察表 (6)

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量 口径(cm)	法量 底径(cm)	法量 器高(cm)	縄文原体	炭化物 内面	炭化物 外面	残存率 口縁部	残存率 底部	付着物 彩色	付着物 アスファルト・漆	備考
155	深鉢	口縁部	ⅢA2		19号土坑			-	-	-	LR	-	-	-	-			
156	深鉢	口縁部	Ⅱ		19号土坑	2		-	-	-	LR	-	-	-	-			
157	深鉢	口縁部	Ⅱ		19号土坑	1		-	-	-	RL	-	Ⅱ3	-	-			
158	深鉢	口縁部			19号土坑	1		-	-	-		-	-	-	-			
159	浅鉢	口縁部	Ⅸ		24号土坑	埋土上位		-	-	-	LR	-	-	-	-			
160	鉢	口縁部	ⅥD		24号土坑	埋土上位		-	-	-		-	-	-	-			
161	鉢	口縁部	VB		24号土坑	埋土上位		18.0	-	-		-	-	4/24	-			
162	鉢	口縁部	VB		26号土坑			-	-	-		ⅡB	-	-	-			
163	深鉢	口縁部	ⅢC		26号土坑			-	-	-		-	-	-	-			
164	深鉢	口縁部	Ⅱ		26号土坑			-	-	-	LR	-	-	-	-			
165	鉢	口縁部	ⅧC		36号土坑			-	-	-	LR	ⅡE	Ⅱ3	-	-			
166	深鉢	口縁部			36号土坑			-	-	-		-	-	-	-			
167	浅鉢	口縁部			36号土坑			-	-	-		-	-	-	-	○		
168	深鉢	口縁部			36号土坑			-	-	-	RL	-	-	-	-			
169	浅鉢	口縁部			36号土坑			-	-	-		-	-	-	-			
170	鉢	口縁部			36号土坑			-	-	-		-	-	-	-			
171	深鉢	胴部			38号土坑	7		-	-	-	LR	-	-	-	-			
172	深鉢	底部			41号土坑			-	9.0	-	r	-	-	-	9/24			
173	鉢	口縁部			41号土坑			-	-	-	LR	-	-	-	-			
174	深鉢	胴部			41号土坑			-	-	-	r	-	-	-	-			
175	深鉢	口縁部			41号土坑			-	-	-		-	-	-	-			
176	鉢	口縁部			42号土坑	1		-	-	-		-	-	-	-			
177	深鉢	胴部			42号土坑			-	-	-		-	-	-	-			
178	鉢	口縁部			42号土坑			-	-	-		-	-	-	-			
179	鉢	口縁部			42号土坑	1		-	-	-		-	-	-	-			
180	深鉢	口縁部			42号土坑			-	-	-	LR	-	-	-	-			
181	深鉢	口縁部			42号土坑	1		-	-	-	結節RL	-	-	-	-			
182	深鉢	口縁部	I		43号土坑			-	-	-	LR	-	Ⅱ2	-	-			
183	深鉢	口縁部	I		43号土坑	埋土		-	-	-	LR	ⅡE	-	1/24	-			
184	深鉢	口縁部	I		43号土坑	1		-	-	-	LR	IE	-	-	-			
185	深鉢	口縁部	I		43号土坑	埋土		-	-	-	LR	ⅡE	Ⅱ3	-	-			

第14表　土器観察表（7）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量			縄文原体	炭化物		残存率		付着物		備考
								口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)		内面	外面	口縁部	底部	彩色	アスファルト・漆	
186	深鉢	口縁部	Ⅰ		43号土坑			-	-	-	LR	-	Ⅱ3	-	-			
187	深鉢	口縁部	Ⅰ		43号土坑	1		-	-	-		-	Ⅱ3	1/24	-			
188	壺	胴部	ⅣB		43号土坑	1		-	-	-		-	-	-	-	○		
189	鉢	胴部～底部	ⅣA		43号土坑			-	6.0	-	LR	-	Ⅱ4	-	17/24			
190	深鉢	口縁部	ⅢC		43号土坑	1		-	-	-	LR	-	Ⅱ2	2/24	-			
191	深鉢	口縁部	Ⅱ		43号土坑			-	-	-	LR	-	-	-	-			
192	深鉢	口縁部	Ⅱ		43号土坑	1		-	-	-	LR	-	Ⅱ3	-	-			
193	深鉢	胴部	ⅣA		44号土坑	1		-	-	-	LR	-	-	-	-			
194	浅鉢	胴部～底部	Ⅺ		44号土坑			-	-	-	LR	-	-	-	-			
195	鉢	口縁部			44号土坑			-	-	-	LR	-	-	-	-			
196	鉢	口縁部	ⅤB		44号土坑	1		-	-	-	LR	ⅡF	Ⅱ3	-	-			
197	壺	胴部	ⅣA		44号土坑	1		-	-	-	LR	-	-	-	-			
198	壺	口縁部	ⅣA		44号土坑	1		-	-	-	LR	-	-	-	-			
199	鉢	口縁部			44号土坑			-	-	-		-	-	-	-			
200	台付浅鉢	台部			44号土坑			-	-	-		-	-	-	-			
201	深鉢	口縁部	ⅢB		44号土坑	1		-	-	-	LR	ⅠB	Ⅱ2	-	-			
202	深鉢	口縁部	ⅢB		44号土坑	1		-	-	-		-	-	-	-			
203	鉢	口縁部	ⅤA		44号土坑	1		-	-	-	RL	-	-	-	-			
204	深鉢	口縁部	ⅤA		44号土坑	1		-	-	-	RL	-	-	-	-			
205	鉢	口縁部	ⅤA		44号土坑	1		-	-	-	RL	-	-	-	-			
206	深鉢	口縁部	ⅢB		44号土坑			-	-	-		-	-	-	-			
207	深鉢	口縁部	ⅢB		44号土坑	1		-	-	-		-	-	-	-			
208	深鉢	口縁部	ⅢB		44号土坑	1		-	-	-		-	-	-	-			
209	深鉢	口縁部			49号土坑			-	-	-	LR	-	Ⅱ3	-	-			
210	深鉢	胴部			49号土坑	3		-	-	-	網目状撚糸文r	-	-	-	-			
211	深鉢	口縁部			57号土坑	1		-	-	-	LR	-	Ⅱ3	-	-			
212	深鉢	胴部			50号土坑	1		-	-	-	r	-	-	-	2/24			
213	鉢	口縁部			50号土坑	1		-	-	-		-	-	-	-			
214	深鉢	口縁部			55号土坑			-	-	-		-	-	-	-			
215	鉢	口縁部			55号土坑			-	-	-	LR	ⅡA	Ⅱ3	-	-			
216	鉢	底部			55号土坑	1		-	-	-	LR	-	-	-	-			

第14表　土器観察表（8）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量			縄文原体	炭化物		残存率		付着物		備考
								口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)		内面	外面	口縁部	底部	彩色	アスファルト・漆	
217	壺	胴部	ⅣA		55号土坑	1		-	-	-	LR	-	-	-	-			
218	壺	口縁部	ⅣG		55号土坑			3.5	-	-		-	-	15/24	-			
219	鉢	口縁部			56号土坑	1		-	-	-		-	-	-	-			
220	深鉢	口縁部			56号土坑			-	-	-		-	-	-	-			
221	鉢・台付鉢	口縁部	ⅥD		57号土坑	1		-	-	-		-	-	-	-			
222	深鉢	口縁部			58号土坑			-	-	-	LR	-	Ⅱ4	-	-			
223	鉢	口縁部			P5			-	-	-		-	-	-	-			
224	深鉢	口縁部		9E	9Eピット群			-	-	-	LR	-	-	-	-			
225	鉢・台付鉢	口縁部	ⅥD		P20			-	-	-	LR	-	-	-	-			
226	鉢	口縁部			P20			-	-	-	LR	-	-	-	-			
227	鉢	口縁部			P24			-	-	-	RL	-	-	-	-			
228	鉢	口縁部			P24			-	-	-	LR	-	-	-	-			
229	台付鉢	口縁部	ⅥD		P21			-	-	-	LR	ⅡF	Ⅱ2	-	-			
230	台付鉢	口縁部	ⅥA		P21			-	-	-	LR	-	-	-	-			
231	浅鉢	胴部～底部	Ⅻ		P21			-	-	-	LR	-	-	-	-			
232	鉢	口縁部	Ⅲ		P21			-	-	-		-	Ⅱ3	-	-			
233	深鉢	胴部			P22			-	-	-		-	-	-	-			
234	浅鉢	胴部			P22			-	-	-	LR	-	-	-	-			
235	壺	口縁部			P22			-	-	-	LR	-	-	-	-			
236	深鉢	口縁部	Ⅱ		P22			-	-	-	LR	-	-	-	-			
237	深鉢	口縁部			P22			-	-	-		-	-	-	-			
238	台付鉢	口縁部			P23			-	6.0	-	LR	-	Ⅱ4	-	24/24			
239	浅鉢	口縁部	Ⅻ		P24			-	-	-	LR	-	-	-	-			
240	台付鉢	口縁部	ⅥD		P27			-	-	-		-	-	-	-			
241	壺	口縁部			P27			-	-	-		-	-	-	-			
242	浅鉢	口縁部	Ⅻ		P33			-	-	-	LR	-	-	-	-			
243	深鉢	口縁部	Ⅱ		P33			-	-	-	LR	-	Ⅱ3	-	-			
244	鉢	胴部			P123			-	-	-		-	-	-	-			
245	深鉢	口縁部			P127			-	-	-	LR	-	-	-	-			
246	深鉢	胴部			P127			-	-	-	LR	-	-	-	-			
247	鉢	口縁部			P134			-	-	-	LR?	-	-	-	-			

第14表　土器観察表 (9)

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量			縄文原体	炭化物		残存率		付着物		備考
								口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)		内面	外面	口縁部	底部	彩色	ｱｽﾌｧﾙﾄ・漆	
248	鉢	口縁部	Ⅱ		P134			5.0	-	-		-	-	6/24	-			
249	深鉢	口縁部			P136			-	-	-	LR	-	Ⅱ3	-	-			
250	深鉢	底部			P136			-	-	-		-	-	-	-			底面木葉痕
251	深鉢	胴部			P155			-	-	-	網目状撚糸文r	-	-	-	-			
252	深鉢	口縁部			P160			-	-	-	LR	-	-	-	-			
253	鉢	口縁部			P160			-	-	-		-	-	-	-			
254	深鉢	胴部	ⅢB		P214			-	-	-	LR	-	-	-	-			
255	鉢	口縁部	VB		P214			-	-	-		-	-	-	-			
256	深鉢	口縁部			P225			-	-	-		-	-	-	-			
257	鉢	口縁部・底部	Ⅰ		P248			15.0	6.1	(15.6)	LR	ⅡA	Ⅱ3	12/24	22/24			
258	鉢	口縁部	VE		P295			-	-	-		-	-	-	-			
259	深鉢	口縁部			P298			-	-	-		-	-	-	-			
260	深鉢	口縁部			P299			-	-	-	r	-	-	-	-			
261	浅鉢	口縁部	Ⅸ		P313			-	-	-	LR	-	-	-	-			
262	鉢	口縁部	VB		P316			-	-	-		-	-	-	-			
263	深鉢	口縁部			P316			-	-	-		-	-	-	-			
264	鉢・台付鉢	口縁部			P317			-	-	-		-	-	-	-			
265	深鉢	胴部			P318			-	-	-		-	-	-	-			
266	深鉢	口縁部	ⅢB		P319			32.0	-	-	r	-	Ⅱ3	9/24	-			
267	台	台部			P320			-	4.0	-		-	-	-	24/24			
268	深鉢	口縁部	ⅢB		P322			-	-	-	LR	-	Ⅱ1	-	-			
269	鉢	口縁部	VB		P350			(12.0)	8.0	-		-	-	6/24	8/24			
270	深鉢	口縁部	Ⅱ		P359			-	-	-	RL	-	Ⅱ2	-	-			
271	鉢	口縁部	Ⅰ		P737			-	-	-		-	-	-	-			
272	深鉢	口縁部	Ⅰ		P737			-	-	-	LR	-	-	-	-			
273	深鉢	口縁部	ⅢB		P737			-	-	-		-	-	-	-			
274	鉢	口縁部			5号配石			-	-	-	LR	ⅠA	-	2/24	-			
275	鉢	口縁部			5号配石			-	-	-		-	-	-	-			
276	浅鉢	口縁部	Ⅸ		5号配石			-	-	-	LR	-	-	-	-			
277	鉢	口縁部			5号配石			-	-	-	LR	-	-	3/24	-			
278	深鉢	口縁部			5号配石			-	-	-	LR	-	-	-	-			

第14表　土器観察表（10）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量 口径(cm)	法量 底径(cm)	法量 器高(cm)	縄文原体	炭化物 内面	炭化物 外面	残存率 口縁部	残存率 底部	付着物 彩色	付着物 アスファルト・漆	備考
279	深鉢	口縁部			5号配石			-	-	-	LR	-	-	-	-			
280	深鉢	口縁部	ⅢB		1号埋設			-	-	-		-	-	-	-			
281	深鉢	胴部		10J1・2	南盛土B①	1		-	-	-	RL	-	-	-	-			
282	壺	口縁部・底部		8J13			No.47	4.5	4.0	5.0		-	-	19/24	24/24			
283	深鉢	口縁部～胴部		9I12・9I22		Ⅱ		(13.7)	-	(11.3)	RL	-	-	2/24	-			
284	深鉢	口縁部～胴部		9J6		最下層		24.2	-	(14.1)	LR	-	-	3/24	-			
285	深鉢	口縁部～胴部		9I15		最下層		-	-	-		-	-	2/24	-			
286	深鉢	口縁部～胴部		8F21	北盛土B①南	5		-	-	-	LR	-	-	1/24	-			
287	深鉢	口縁部		9F11	3号炉付近			-	-	-	LR	-	-	2/24	-			
288	台付鉢	台部		8E19 9E13		Ⅱ T0～-20cm		-	-	-		-	-	3/24	-			
289	深鉢	口縁部～胴部		10J1・2	南盛土B①	1		30.0	-	-	RL	-	Ⅱ2	3/24	-			
290	深鉢	口縁部～胴部		10I5		T-40～-50		-	-	-		-	Ⅱ1	1/24	-			
291	深鉢	口縁部		8F22		Ⅱ		-	-	-		-	-	1/24	-			
292	深鉢	口縁部		10J1・2	南盛土B①	1		-	-	-	LR	-	-	2/24	-			
293	深鉢	口縁部		8F19		Ⅱ		-	-	-		-	-	2/24	-			
294	深鉢	口縁部		9I10		最下層		-	-	-		-	-	2/24	-			
295	壺	胴部～底部		9J17		T-30～-40cm		-	2.8	15.4		-	-	-	24/24			
296	注口	胴部～底部		8F16	北盛土B⑥西	10		-	2.3	(12.8)		-	-	-	24/24			
297	深鉢	口縁部	Ⅰ	8E24 8E25	北盛土B①北 北盛土B⑤	最下層 13		(26.8)	-	(11.4)	LR	ⅠB	Ⅰ3	16/24	-			
298	深鉢	口縁部	Ⅰ	8E23	北盛土B④西	7		-	-	-	LR	ⅡE・F	-	1/24	-			
299	深鉢	口縁部	Ⅰ	8E15・8E20	北盛土B⑤	13		(32.3)	-	(7.5)	RL	-	-	16/24	-			
300	深鉢	口縁部	Ⅰ									-	-	1/24	-			
301	深鉢	口縁部～胴部	Ⅰ	10I10		Ⅱ		(31.7)	-	(34.2)	RL	ⅡA	Ⅱ2	4/24	-			
302	深鉢	口縁部～胴部	Ⅰ	9J16		Ⅱ		24.0	-	(27.0)	LR	ⅠG	Ⅰ5	6/24	-			
303	深鉢	口縁部～胴部	Ⅰ	8F19		Ⅱ		-	-	-	LR	-	-	6/24	-			
304	深鉢	口縁部～胴部	ⅢD	12F13・18		Ⅱ		32.8	-	21.9	LR	-	-	19/24	-			
305	深鉢	口縁部～胴部	ⅢD	12F18		Ⅱ		36.0	-	17.6	RL	-	Ⅰ1	20/24	-			
306	深鉢	口縁部～胴部	Ⅱ	9J21 9J17・18	南盛土B② 南盛土B③	10 5		(31.6)	-	(26.2)	LR	ⅡC	Ⅰ2	10/24	-			

第14表　土器観察表（11）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量 口径(cm)	法量 底径(cm)	法量 器高(cm)	縄文原体	炭化物 内面	炭化物 外面	残存率 口縁部	残存率 底部	付着物 彩色	付着物 アスファルト・漆	備考
307	深鉢	口縁部～胴部	Ⅱ	9I19	南盛土Ｂ②	11		(35.5)	-	(18.1)	r	-	Ⅰ1	17/24	-			
308	深鉢	口縁部～胴部	Ⅱ	9J11	南盛土Ｂ③	16		32.8	-	(21.5)	LR	ⅡG	Ⅱ2	10/24	-			
309	深鉢	口縁部～胴部	Ⅱ	9I14	南盛土Ｂ③	28		(34.4)	-	(31.9)	RL 縦走縄文	ⅡC	Ⅰ2	12/24	-			
310	深鉢	口縁部～胴部	Ⅱ	9J11	南盛土Ｂ③	27		28.0	-	(15.5)	LR	-	Ⅱ3	12/24	-			
311	深鉢	胴部～底部	Ⅱ	9E9	北盛土Ｂ③	2	No.1028	-	9.3	(26.6)	LR	ⅡC	-	-	18/24			
312	深鉢	口縁部～底部	Ⅱ	10J1	T-40 ～ -50 cm			26.5	8.3	28.4	LR	-	Ⅰ2	18/24	24/24			
313	深鉢	口縁部	Ⅱ	9J19	南盛土Ｂ②	11	No.195	32.0	-	-	LR	-	Ⅱ2	5/24	-			
314	深鉢	口縁部	Ⅱ	9J17	南盛土Ｂ②	4	No.57	-	-	-	LR	-	-	1/24	-			
315	深鉢	口縁部	Ⅱ	9J6			No.245	-	-	-	RL	-	-	1/24	-			
316	深鉢	口縁部	Ⅱ	9J12	南盛土Ｂ③	11	No.219	-	-	-	LR	-	-	1/24	-			
317	深鉢	口縁部	ⅢD	8J9			No.239	-	-	-	RL	-	-	1/24	-			
318	深鉢	口縁部	ⅢC	8J2			No.107	-	-	-		-	-	1/24	-			
319	深鉢	口縁部～胴部	ⅢE	9J	南盛土Ｂ⑤	13	No.12・13・15	30.0	-	-		-	-	12/24	-			
320	深鉢	胴部	Ⅲ	9J16	南盛土Ｂ②	10	No.205	-	-	-	RL	-	Ⅰ5	-	-			
321	深鉢	胴部	Ⅲ	9J6	南盛土Ｂ④	2	No.138	-	-	-	RL	-	Ⅰ4	-	-			
322	深鉢	胴部	Ⅲ	8J22				-	-	-	RL	-	-	-	-			
323	深鉢	胴部	Ⅲ	9J11	南盛土Ｂ③	4	No.223	-	-	-	RL	-	Ⅰ1	-	-			
324	深鉢	胴部	Ⅲ	9J17	南盛土Ｂ②	5	No.58	-	-	-	RLLR 羽状縄文	-	Ⅱ5	-	-			
325	深鉢	口縁部～底部	ⅢB	9J7	南盛土Ｂ④	4	No.119	21.0	8.0	31.7	LR	ⅠG	Ⅱ4	8/24	14/24			
326	深鉢	口縁部～胴部	ⅢB	9J7	南盛土Ｂ⑩	5 8	No.134 No.135	(34.9)	-	(16.3)	RL	-	Ⅰ3	11/24	-			
327	深鉢	口縁部～胴部	ⅢB	9E7			No.1013	(33.5)	-	(12.7)	RL	-	-	13/24	-			
328	深鉢	口縁部～胴部	ⅢB	9J7	南盛土Ｂ⑩	5	No.71	(35.5)	-	(35.0)	LR	ⅠG	Ⅰ5	13/24	-			
329	深鉢	口縁部～胴部	ⅢB	9E4	北盛土Ｂ③	4	No.1039	36.6	-	(8.5)	RL	-	-	6/24	-			
330	深鉢	口縁部～胴部	ⅢB	6F19 9J1	南盛土Ｂ④	Ⅱ 8・9		(31.9)	-	(21.0)	RLLR 羽状縄文	-	Ⅰ4	8/24	-			
331	深鉢	口縁部～底部	ⅢB	9J2	南盛土Ｂ④	12		(23.5)	8.5	(37.2)	LR	ⅠC	Ⅱ2	1/24	15/24			
332	深鉢	口縁部～胴部	ⅢB	9J	南盛土Ｂ④	12	No.22	(30.4)	-	(33.0)	LR	ⅠB	Ⅰ2	11/24	-			
333	深鉢	口縁部～胴部	ⅢB	3L・3L21		Ⅱ		32.3	-	(36.5)	LR	-	Ⅰ2	24/24	-			
334	深鉢	口縁部～底部	ⅢB	8E22	北盛土Ｂ③西	7		35.0	19.6	45.7	LR	-	Ⅱ4	23/24	24/24			
335	深鉢	口縁部～胴部	ⅢB	9J1	南盛土Ｂ④	8		29.0	-	27.8	LR	-	Ⅰ2	9/24	-			

第14表　土器観察表（12）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量			縄文原体	炭化物		残存率		付着物		備考
								口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)		内面	外面	口縁部	底部	彩色	アスファルト・漆	
336	深鉢	口縁部～胴部	ⅢB	9J1～3	南盛土B⑤	13	No.16	34.4	-	(17.3)	LR	-	Ⅱ9	8/24	-			
337	深鉢	口縁部・底部	ⅢB	9J13	南盛土B⑩	Ⅰ		39.6	8.8	44.5	LR	-	-	13/24	2/24			
338	深鉢	口縁部～胴部	ⅢB	9J7	南盛土B⑩	5	No.67	(23.8)	-	(23.1)	LR	ⅡE	Ⅱ2	4/24	-			
339	深鉢	口縁部～胴部	ⅢB	2K1・5		Ⅱ		(28.0)	(24.0)	18.1	RL	-	-	12/24	-			
340	深鉢	口縁部～胴部	ⅢB	3L24		Ⅱ		(24.0)	-	(16.2)	LR	ⅠB	Ⅰ2	12/24	-			
341	深鉢	口縁部～胴部	ⅢB	9J2		T0～-30cm		26.0	-	-	LR	ⅠB	Ⅱ2	6/24	-			
342	深鉢	口縁部	ⅢB	9F11	北盛土B①	3	No.2008	-	-	-		-	-	3/24	-			
343	深鉢	口縁部	ⅢB	8J23				32.0	-	-	RL	-	Ⅰ3	6/24	-			
344	深鉢	口縁部	ⅢB	9E8	北盛土B④	7		-	-	-	LR	-	Ⅰ4	3/24	-			
345	深鉢	口縁部～胴部	ⅢB	5H9		Ⅱ		-	-	-	LR	ⅡF	Ⅱ2	2/24	-			
346	深鉢	口縁部	ⅢB	9J7	南盛土B⑩	5	No.94	32.0	-	-	RL	-	-	4/24	-			
347	深鉢	口縁部	ⅢB	9J7	南盛土B⑩	5	No.94	-	-	-		-	Ⅱ3	1/24	-			
348	深鉢	口縁部	ⅢB	9E9	北盛土B③	2	No.1031	-	-	-	RL	-	Ⅱ3	3/24	-			
349	深鉢	口縁部	ⅢB	9J7	南盛土B⑩	8	No.128	-	-	-	RL	-	Ⅰ3	2/24	-			
350	深鉢	口縁部	ⅢB					-	-	-		-	-	2/24	-			
351	深鉢	口縁部	ⅢB	9J12	南盛土B③	8	No.142	-	-	-		-	-	2/24	-			
352	深鉢	口縁部	ⅢB	8J14		T0～-20cm		-	-	-		-	-	1/24	-			
353	深鉢	口縁部	ⅢB	9J6	南盛土B⑬	1	No.176	-	-	-		-	Ⅱ3	1/24	-			
354	深鉢	口縁部～胴部	ⅢB	9E2	北盛土B④	1	No.1011	-	-	(13.3)	LR	-	Ⅰ3	1/24	-			
355	深鉢	口縁部～胴部	ⅢA1	9J6	南盛土B③	4	No.224	42.0	-	-	RL	ⅡG	Ⅱ4	4/24	-			
356	深鉢	口縁部	ⅢB	6F17		Ⅱ		-	-	-		-	Ⅰ2	5/24	-			
357	深鉢	口縁部	ⅢB	8G22		Ⅱ		20.0	-	-	LR	ⅡF	Ⅱ4	10/24	-			
358	深鉢	口縁部～胴部	ⅢA1	9J7	南盛土B⑩	5	No.94	-	-	-	LR	-	Ⅱ2	1/24	-			
359	深鉢	口縁部～胴部	ⅢA1	9J7	南盛土B⑩	5	No.108	25.0	-	-	RL	ⅠA	Ⅱ1	6/24	-			
360	深鉢	胴部	ⅢB	9J6			No.82	-	-	(12.5)	LR	-	Ⅱ5	-	-			
361	深鉢	口縁部～胴部	ⅢA2	9J7			No.116	34.0	-	-	LR	-	Ⅰ2	5/24	-			
362	深鉢	胴部	ⅢB	9J6	南盛土B⑬	1	No.113	-	-	-	LR 羽状縄文	ⅠB	Ⅰ2	-	-			
363	深鉢	口縁部・底部	ⅢB		19号土坑	1		16.6	6.5	(18.5)	RL	ⅠB	Ⅰ2	15/24	24/24			
364	深鉢	口縁部・底部	ⅢB	8E15	北盛土B⑤	6		10.1	5.9	(17.6)	RL 羽状縄文	-	Ⅰ1	24/24	24/24			
365	深鉢	口縁部～底部	ⅢB	9J12	南盛土B③	8		10.6	5.0	18.4	LR	ⅠE	Ⅰ1	21/24	24/24			
366	深鉢	口縁部～胴部	ⅢB	9J	南盛土B⑤	13	No.26	17.8	-	9.1	LR	-	-	9/24	-			

第14表　土器観察表（13）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量 口径(cm)	法量 底径(cm)	法量 器高(cm)	縄文原体	炭化物 内面	炭化物 外面	残存率 口縁部	残存率 底部	付着物 彩色	付着物 アスファルト・漆	備考
367	深鉢	口縁部～胴部	Ⅲ B	9J2	南盛土 B ④	12		10.6	-	(8.6)	RLLR 羽状縄文	Ⅱ B	Ⅰ 4	19/24	-			
368	深鉢	胴部～底部	Ⅲ B	9J2	南盛土 B ④	4		-	5.0	(13.4)	LR	-	Ⅱ 5	-	24/24			
369	鉢	口縁部～胴部	Ⅲ B	3K3 3K1 ～ 10		Ⅱ		(16.4)	-	(9.8)	LR	Ⅰ B	Ⅰ 2	5/24	-			
370	鉢	口縁部～胴部	Ⅲ B	3K3・ 3K1 ～ 10		Ⅱ		(20.5)	(5.8)	-	LR	Ⅱ E	Ⅰ 5	11/24	-			
371	深鉢	胴部～底部	Ⅲ	9J2	南盛土 B ④	10		-	7.0	(19.6)	直前段 3 条 LRR	-	Ⅰ 5	-	24/24			
372	深鉢	胴部～底部	Ⅲ B	9J			No. 29	-	7.2	(18.8)	LR	Ⅱ C	Ⅱ 4	-	21/24			
373	深鉢	口縁部～底部	Ⅲ A 2	9J12 9J12	南盛土 B ⑩ 南盛土 B ③	12 27	No. 239	22.0	7.2	23.8	LR	-	-	23/24	24/24			
374	深鉢	口縁部～底部	Ⅲ A 2	8J22	南盛土 B ⑭	風倒木		(14.0)	5.0	16.0	LR	Ⅱ B	Ⅱ 1	24/24	24/24			
375	深鉢	口縁部～胴部	Ⅲ A 1	9J8			No. 69	16.0	-	(19.3)	RLLR 羽状縄文	Ⅱ B	Ⅱ 2	23/24	-			
376	深鉢	口縁部～底部	Ⅲ A 1	9J2	南盛土 B ④	11		(20.7)	8.0	24.4	RL	-	-	4/24	24/24			
377	深鉢	口縁部～底部	Ⅲ A 2	8J23		Ⅱ		(12.9)	7.4	14.7	LR	Ⅰ F	Ⅰ 1	17/24	24/24			
378	鉢	口縁部～底部	Ⅲ A 2	8J22	南盛土 B ⑪	2		9.0	7.4	16.9	LR	Ⅱ C	Ⅰ 1	22/24	24/24			
379	深鉢	口縁部～底部	Ⅲ A 1	8J23		Ⅱ		10.2	4.5	14.5	RLLR 羽状縄文	Ⅱ C	Ⅰ 1	16/24	24/24			
380	深鉢	口縁部～胴部	Ⅲ A 1	9J18	南盛土 B ②	3	3451・3449・ 3452・3446・ 3450	(38.2)	-	(24.3)	LR	-	Ⅰ 1	11/24	-			
381	深鉢	口縁部～胴部	Ⅲ A 1	9J12	南盛土 B ③	4	No. 187	(27.4)	-	(14.6)	RL	-	Ⅱ 2	6/24	-			
382	深鉢	口縁部～胴部	Ⅲ A 1	9J17	南盛土 B ②	8	No. 77	44.0	-	(13.2)	LR	-	-	5/24	-			
383	深鉢	口縁部～底部	Ⅲ A 1	7G7 7G12		Ⅱ		(25.5)	7.5	(29.0)	LR	Ⅰ E	Ⅰ 1	10/24	24/24			
384	深鉢	口縁部～胴部	Ⅲ A 1	9J11	南盛土 B ③	22・25		36.0	-	32.8	RLLR 羽状縄文	Ⅰ C	Ⅰ 2	8/24	-			
385	深鉢	口縁部～胴部	Ⅲ A 1	8J9	南盛土 B ⑧	1	No. 238	27.2	-	(13.9)	RLLR 羽状縄文	-	Ⅰ 1	10/24	-			
386	深鉢	口縁部～胴部	Ⅲ A 2	3K14		Ⅱ		32.3	-	(31.9)	RL	Ⅱ G	Ⅰ 2	9/24	-			
387	深鉢	口縁部～胴部	Ⅲ C	9J11	南盛土 B ③	27		(19.9)	-	(24.1)	LR	Ⅱ C	Ⅱ 2	8/24	-			
388	深鉢	口縁部～胴部	Ⅲ C	9J11	南盛土 B ③	27		(25.0)	-	(9.5)	RL	-	-	23/24	-			
389	深鉢	口縁部～胴部	Ⅲ A 1	6F19		Ⅱ		38.0	-	-	LR	-	Ⅱ 4	4/24	-			
390	深鉢	口縁部	Ⅲ A 1	9J11	南盛土 B ③	8	No. 220	-	-	-	LR	-	Ⅱ 3	2/24	-			
391	深鉢	口縁部～胴部	Ⅲ A 2	9F2		Ⅱ		34.0	-	-	RL	-	Ⅱ 4	4/24	-			
392	深鉢	口縁部～胴部	Ⅲ	6F18		Ⅱ		-	-	-	LR	Ⅱ A	Ⅰ 3	4/24	-			

第14表　土器観察表（14）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量			縄文原体	炭化物		残存率		付着物		備考
								口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)		内面	外面	口縁部	底部	彩色	アスファルト・漆	
393	深鉢	口縁部～胴部	Ⅲ C	9J2	南盛土Ｂ④	12		32.0	-	-	LR	-	-	5/24	-			
394	深鉢	口縁部～胴部	Ⅲ C	9J16	南盛土Ｂ②	11	No. 208	-	-	-	LR	-	-	3/24	-			
395	深鉢	口縁部～胴部	Ⅲ C	9J20	南盛土Ｂ②	11	No. 190	-	-	-	LR	-	Ⅰ1	2/24	-			
396	深鉢	口縁部～胴部	Ⅲ C	9J7	南盛土Ｂ②	10	No. 162	-	-	-	LR	-	Ⅱ2	2/24	-			
397	深鉢	口縁部～胴部	Ⅲ C	9J19	南盛土Ｂ②	11	No. 192	-	-	-	LR	-	-	2/24	-			
398	深鉢	口縁部～胴部	Ⅲ C	9J19			No. 193	-	-	-	LR	-	Ⅰ3	2/24	-			
399	深鉢	口縁部～胴部	Ⅲ C	9J16				-	-	-	LR	-	Ⅱ2	1/24	-			
400	深鉢	口縁部	Ⅲ C	9E9			No. 1033	30.0	-	-	LR	-	-	5/24	-			
401	深鉢	口縁部～胴部	Ⅲ C	7G21		Ⅱ		31.0	-	33.6	LR	ⅠA	Ⅰ2	3/24	-			
402	深鉢	口縁部～胴部	Ⅲ C	9J6	南盛土Ｂ⑩	12	No. 228・241	(37.4)	-	(36.4)	RL	ⅠG	Ⅰ1	11/24	-			
403	深鉢	口縁部～胴部	Ⅲ C	9I14 9I19	南盛土Ｂ③	28 最下層		(30.7)	-	(23.0)	LR	ⅡF	Ⅱ4	10/24	-			
404	深鉢	口縁部～胴部	Ⅲ C	9J11	南盛土Ｂ③	27		(30.6)	-	(31.7)	LR	ⅡC	Ⅱ2	16/24	-			
405	深鉢	口縁部～胴部	Ⅲ C	9J			No. 43	(20.3)	-	(22.8)	RL	-	-	13/24	-			
406	深鉢	口縁部～胴部	Ⅲ C	8F25	北盛土Ｂ⑧	2		(23.7)	-	(20.3)	LR 羽状縄文	ⅠF	Ⅱ4	1/24	-			
407	深鉢	口縁部～胴部	Ⅲ C	9J6	南盛土Ｂ⑬	2	No. 244	(24.0)	-	(16.5)	RL	-	Ⅰ2	23/24	-			
408	深鉢	胴部～底部	Ⅲ C	9J17	南盛土Ｂ②	5	No. 56	-	8.9	(27.5)	LR	ⅠG	Ⅱ4	-	24/24			
409	深鉢	口縁部～胴部	Ⅲ C	9J				(30.2)	-	(18.2)	LR	-	Ⅱ2	13/24	-			
410	深鉢	口縁部～胴部	Ⅲ C	10J1・2 10J1・2 10I5	南盛土Ｂ① 南盛土Ｂ①	1 1 T 0 ～ -20		(20.0)	-	(19.7)	RL	ⅡF	Ⅱ1	17/24	-			
411	深鉢	口縁部～底部	Ⅲ C	9I19	南盛土Ｂ②	10・11		17.7	7.1	19.8	LR	ⅡB	Ⅰ1	13/24	24/24			
412	深鉢	口縁部～底部	Ⅲ C	9F1	北盛土Ｂ⑥	5		10.9	6.4	17.0	LR	ⅡG	Ⅰ1	17/24	24/24			
413	深鉢	口縁部～底部	Ⅲ C	9J3	南盛土Ｂ⑤	12 ～ 13	No. 31	12.4	6.1	13.9	LR	-	Ⅰ2	15/24	24/24			
414	深鉢	口縁部～底部	Ⅲ C	9J	南盛土Ｂ⑤	13	No. 15	(12.4)	5.9	16.3	LR	ⅡB	Ⅱ2	1/24	23/24			
415	深鉢	口縁部～底部	Ⅲ C	9J8		最下層		9.8	5.9	9.3	RL	-	Ⅱ1	16/24	24/24			
416	深鉢	口縁部～底部	Ⅲ	9J22	南盛土Ｂ②	10		(12.8)	(7.6)	16.8	LR	ⅡA	Ⅱ2	4/24	16/24			
417	深鉢	口縁部～底部	Ⅲ	9J6 9J7	南盛土Ｂ④	Ⅰ層直下焼土層・No. 63・68 対応層 1		17.8	6.5	20.9	LR	ⅡB	Ⅱ2	13/24	21/24			
418	深鉢	底部	Ⅲ	9J17	南盛土Ｂ②	5	No. 58	-	9.7	(3.0)	LR	ⅡG	-	-	24/24			
419	深鉢	底部	Ⅲ	9J			No. 45	-	9.6	4.7	LR	-	Ⅱ6	-	24/24			

第14表　土器観察表（15）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量			縄文原体	炭化物		残存率		付着物		備考
								口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)		内面	外面	口縁部	底部	彩色	ｱｽﾌｧﾙﾄ・漆	
420	深鉢	胴部	Ⅲ	9J11	南盛土Ｂ③	6	No.221	-	-	20.0	LR	-	Ⅱ2	-	-			
421	鉢	口縁部～胴部	Ⅵ	10I3		Ⅱ		-	-	-		-	-	1/24	-			
422	鉢	口縁部	ⅣA	7F8		T-40～-60cm		20.0	-	-	LR	-	-	3/24	-			
423	鉢	口縁部	ⅣA	10J1・2	南盛土Ｂ①	1		20.0	-	-		-	-	3/24	-			
424	鉢	口縁部	ⅣA	9J1	南盛土Ｂ④	1		-	-	-		-	-	2/24	-			
425	鉢	口縁部～底部	ⅣA	9J6	南盛土Ｂ⑬	7		11.4	5.0	13.3	RL	ⅡB	Ⅰ2	19/24	24/24			
426	鉢	口縁部～底部	ⅣA	7H21		Ⅱ		13.3	5.0	9.0	LR	ⅡE	Ⅰ1	18/24	24/24			
427	鉢	口縁部～胴部	ⅣA	10I4		T-50～-60cm		16.2	-	6.2	LR	ⅡE	Ⅰ1	24/24	-			
428	鉢	口縁部～胴部	ⅣA	9I18		Ⅱ		16.0	-	-	LR	ⅡB	Ⅱ2	8/24	-			
429	鉢	口縁部～胴部	ⅣA	9J22	南盛土Ｂ②	10		9.0	-	-	RL	-	-	8/24	-			
430	鉢	口縁部～底部	ⅣA	9J2	南盛土Ｂ④	12		15.3	5.5	10.6	RL	ⅡB	Ⅰ1	23/24	24/24			
431	鉢	口縁部～底部	ⅣB	9J22	南盛土Ｂ②	9・10		12.2	7.1	13.4	LR	-	Ⅰ1	17/24	24/24			
432	鉢	口縁部～底部	ⅣA	5I6	29号土坑			(18.0)	5.6	14.8	RLLR羽状縄文	ⅡF	Ⅰ2	19/24	24/24			
433	鉢	口縁部～底部	ⅣA	10J2		T-80～-100cm		17.4	5.0	16.7	LR	ⅡB	Ⅰ1	21/24	24/24			
434	鉢	口縁部～底部	ⅤB	9J			No.34	20.5	7.0	17.5	LR	ⅠG	Ⅰ1	15/24	24/24			
435	鉢	口縁部～胴部	ⅤB	9J11	南盛土Ｂ③	27		20.0	6.0	18.8	RL	-	-	9/24	9/24			
436	鉢	口縁部～胴部	ⅤB	9I14	南盛土Ｂ③	1		(16.0)	-	(11.3)	LR	ⅡB	Ⅱ2	9/24	-			
437	鉢	口縁部～胴部	ⅤB	9J19	南盛土Ｂ②	11	No.194	(24.4)	-	(13.3)	LR	ⅡG	Ⅰ1	3/24	-			
438	鉢	口縁部～底部	ⅤB	9J2	南盛土Ｂ⑤	13	No.18	15.9	5.6	15.7	LR	-	-	12/24	14/24			
439	鉢	口縁部～胴部	ⅤB	8F23	北盛土Ｂ①南	7		20.8	-	(11.8)	LR	Ⅰ1	Ⅱ4	14/24	-			
440	鉢	口縁部～底部	ⅤB	9I18		Ⅱ		(10.0)	4.2	8.3	LR	-	Ⅱ1	4/24	24/24			
441	鉢	口縁部～底部	ⅤB	9J18	南盛土Ｂ②	10		(13.2)	5.2	9.9	r	ⅡE	Ⅰ5	20/24	24/24			
442	鉢	口縁部～底部	ⅤB	8J22	南盛土Ｂ⑪	2		(10.1)	5.4	11.4	LR	ⅡA	Ⅱ1	13/24	24/24			
443	鉢	口縁部～底部	ⅤB	9J2	南盛土Ｂ④	12		(19.5)	(3.4)	(16.5)	LR	ⅡF	Ⅰ5	5/24	17/24			
444	鉢	口縁部～胴部	ⅤB	9J6	南盛土Ｂ③	1	No.233	20.4	-	14.6	LR	ⅡB	Ⅱ2	11/24	11/24			
445	鉢	口縁部～底部	ⅤB	9J17	南盛土⑩	5	No.111	(16.4)	5.4	13.5	RLLR羽状縄文	ⅡA	Ⅱ1	5/24	24/24			
446	鉢	口縁部～底部	ⅤB	9J3	南盛土Ｂ④	8・12		(13.0)	4.1	9.0	RLLR羽状縄文	ⅡF	Ⅱ1	7/24	24/24			
447	鉢	口縁部～底部	ⅤB	8F21	北盛土Ｂ①南	7		12.0	4.7	9.5	RLLR羽状縄文	ⅡB	Ⅱ1	24/24	24/24			
448	鉢	口縁部～底部	ⅤB	9E7	北盛土Ｂ③	4		11.7	(4.0)	8.8	LR	ⅡE	Ⅱ2	24/24	-			
449	鉢	口縁部～底部	ⅤB	8F16	北盛土Ｂ⑥西	10		12.0	4.2	10.4	LR	ⅡF	Ⅱ2	11/24	8/24			
450	鉢	口縁部～底部	ⅤB	9J1～3	南盛土Ｂ④	13	No.12	10.7	4.0	8.5	LR羽状縄文	ⅡB	Ⅱ1	24/24	24/24			

第14表　土器観察表（16）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量			縄文原体	炭化物		残存率		付着物		備考
								口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)		内面	外面	口縁部	底部	彩色	アスファルト・漆	
451	鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	8F23	北盛土Ｂ①南	7		8.7	4.3	6.9	LR	Ⅰ C	Ⅰ 1	24/24	24/24			
452	鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	8E23	北盛土Ｂ④西	11		8.8	3.8	7.2	RL	-	-	24/24	24/24			
453	鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	8F21	北盛土Ｂ①南	7		9.9	3.8	8.4	LR	-	Ⅱ 1	24/24	24/24			
454	鉢	口縁部～胴部	Ⅴ B	9J11	南盛土Ｂ③	6	No. 178	(21.8)	-	9.2	LR	-	Ⅱ 2	4/24	-			
455	鉢	口縁部～胴部	Ⅴ B	9J16	南盛土Ｂ②	10	No. 204	(15.0)	-	(7.0)	LR	Ⅱ F	-	5/24	-			
456	鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	9J11	南盛土Ｂ⑬	1	No. 78・79 対応層	(14.8)	4.4	11.9	LR	Ⅰ E	-	3/24	20/24			
457	鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	9J			No. 34	(15.3)	(4.8)	10.2	RLLR 羽状縄文	Ⅱ B	Ⅰ 1	7/24	9/24			
458	鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	9J			No. 33	11.3	3.6	6.9	LR	-	-	24/24	24/24			
459	鉢	口縁部～胴部	Ⅴ B	9J11	南盛土Ｂ③	11	No. 240	16.4	-	6.9	LR	Ⅱ E	Ⅱ 2	7/24	-			
460	鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	9J2	南盛土Ｂ④	12		10.6	4.4	7.1	LR	-	Ⅰ 1	17/24	24/24			
461	鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	8J23		Ⅱ層・Ⅱ下層		10.1	3.8	7.6	LR	-	-	17/24	24/24			
462	鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	8E20		Ⅱ		(11.6)	3.7	9.8	RLLR 羽状縄文	-	Ⅱ 2	13/24	24/24			
463	鉢	口縁部～胴部	Ⅴ B	7F3		Ⅱ		(9.7)	-	(6.1)	RL	Ⅰ E	Ⅱ 4	11/24	-			
464	鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	8J9		Ⅱ		(7.3)	2.7	4.8	RLLR 羽状縄文	-	Ⅱ 1	4/24	24/24			
465	鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	8J18			No. 249	10.0	3.8	6.8	RLLR 羽状縄文	Ⅱ B	Ⅱ 2	24/24	24/24			
466	鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	5H25		Ⅱ		25.7	3.9	11.0	LR	Ⅱ E	Ⅱ 1	4/24	24/24			
467	鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	9E9	北盛土Ｂ③	4・最下層	No. 1024	13.3	4.8	10.3	RL	Ⅱ F	Ⅱ 2	24/24	24/24			
468	鉢	口縁部～胴部	Ⅴ B	8E24		最下層		17.6	4.8	14.3	LR	Ⅱ F	Ⅱ 1	24/24	24/24			
469	鉢	口縁部～胴部	Ⅴ B	8J23			No. 254	19.8	-	4.8	RL	Ⅱ B	Ⅱ 2	9/24	-			
470	鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	8F10	北盛土Ｂ⑧	2		(19.4)	6.4	16.6	RLLR 羽状縄文	-	Ⅱ 2	8/24	19/24			
471	鉢	口縁部～胴部	Ⅴ B	8J24	南盛土Ｂ②	8	No. 77	16.8	-	7.2	RL	Ⅰ F	Ⅱ 2	10/24	-			
472	鉢	口縁部～胴部	Ⅴ B	9J7	南盛土Ｂ④	6	No. 212	17.5	-	8.1	RLLR 羽状縄文	Ⅱ F	Ⅱ 4	16.5/24	-			
473	鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	9F2	北盛土Ｂ⑦	5		18.5	5.3	17.6	LR	-	Ⅰ 1	23/24	24/24			
474	鉢	口縁部～胴部	Ⅴ B	9E12	北盛土Ｂ④	7	No. 1019・1020 対応層	20.0	-	11.5	LR	-	Ⅱ 3	10/24	-			
475	鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	9J1～3	南盛土Ｂ⑤	13	No. 16	11.5	4.8	11.3	LR	Ⅱ E	Ⅱ 1	24/24	24/24			
476	鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	8J23	南盛土Ｂ⑭	3		13.5	5.6	12.5	直前段３条 LRR	Ⅱ B	Ⅱ 3	24/24	24/24			
477	鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	8J15		T 60～-70 cm		(8.1)	3.6	7.1	LR	-	Ⅰ 5	12/24	24/24			
478	鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	9F2	北盛土Ｂ⑥	5	No. 2004	10.4	3.4	7.6	LR	-	Ⅱ 3	24/24	24/24			
479	鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	7F17		Ⅱ		11.9	4.3	8.5	LR	-	Ⅰ 1	22/24	19/24			
480	鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	9F2	北盛土Ｂ⑦	2		15.1	5.5	14.5	LR	Ⅱ F	Ⅰ 2	24/24	24/24			
481	鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	8J22	南盛土Ｂ⑭	11		11.1	5.0	9.0	LR	-	Ⅱ 1	24/24	24/24			

第14表　土器観察表（17）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量			縄文原体	炭化物		残存率		付着物		備考
								口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)		内面	外面	口縁部	底部	彩色	ｱｽﾌｧﾙﾄ・漆	
482	鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	9J2	南盛土Ｂ④	7		(11.0)	4.0	8.9	LR	-	Ⅰ 1	8/24	7/24			
483	鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	9C25		Ⅰ		(10.3)	3.8	8.5	LR	-	Ⅰ 2	18/24	24/24			
484	鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	9D9		最下層		10.2	4.0	8.2	RLLR 羽状縄文	-	Ⅰ 1	6/24	24/24			
485	鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	8E25	北盛土Ｂ①北	最下層		11.2	3.6	6.8	LR	-	-	23/24	24/24			
486	鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	9J3	南盛土Ｂ④	8・12		15.5	5.3	11.9	LR	Ⅱ F	Ⅱ 2	22/24	24/24			
487	鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	9E6	北盛土Ｂ②	3		13.0	4.5	10.4	LR	-	-	19/24	24/24			
488	鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	9D5		最下層		12.5	4.0	8.8	RLLR 羽状縄文	Ⅱ B	Ⅱ 1	24/24	24/24			
489	鉢	口縁部～胴部	Ⅴ B	9J1	南盛土Ｂ④	9		22.5	-	(16.0)	LR	-	-	7/24	-			
490	鉢	口縁部～胴部	Ⅴ B	9J8	南盛土Ｂ⑩	8	No.151	23.6	-	(12.6)	RL	Ⅱ B	Ⅰ 3	20/24	-			
491	鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	8E18	北盛土Ｂ④西	7		17.0	6.0	13.3	RL 羽状縄文	Ⅱ B	Ⅱ 1	23/24	6/24			
492	鉢	口縁部～胴部	Ⅴ B	9J8	南盛土Ｂ⑩	8	No.151	(27.5)	-	(10.2)	LR	-	-	8/24	-			
493	鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	9J6	南盛土Ｂ④	2	No.137	(18.0)	4.8	14.8	LR	Ⅱ F	Ⅰ 1	24/24	24/24			
494	鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	8E11		Ⅱ		20.5	5.6	17.4	LR	-	-	19/24	24/24			穿孔あり
495	鉢	口縁部～胴部	Ⅴ B	9J8	南盛土Ｂ④	8	No.154	17.2	-	9.2	LR 羽状縄文	Ⅱ E	Ⅱ 5	20/24	-			
496	鉢	口縁部～胴部	Ⅴ B	8F18		Ⅱ		23.0	-	(7.1)	LR	Ⅱ E	Ⅱ 1	14/24	-			
497	鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	8F23	北盛土Ｂ①南	7		(27.5)	5.8	23.6	RLLR 羽状縄文	Ⅱ F	Ⅱ 2	4/24	24/24			
498	鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	9J12	南盛土Ｂ③	9		21.3	5.8	19.8	LR	Ⅱ F	Ⅰ 1	24/24	24/24			
499	鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	8J23	南盛土Ｂ⑭	3		17.0	5.1	13.8	RL	Ⅱ B	Ⅰ 1	12/24	24/24			
500	鉢	口縁部	Ⅴ B	9J17	南盛土Ｂ③	6		-	-	-	LR	Ⅱ E	Ⅱ 4	2/24	-			
501	鉢	口縁部	Ⅴ B	9I25		Ⅱａ上層		-	-	-	LR	-	-	2/24	-			
502	鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	8E9		Ⅱ		9.4	3.8	8.2	LR	Ⅱ A	Ⅱ 1	20/24	23/24			
503	鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	8E17		Ⅱ		13.2	3.9	10.0	RL	Ⅱ B	Ⅱ 1	24/24	24/24			
504	鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	8E11		Ⅱ		19.0	5.6	15.3	LR 羽状縄文	Ⅱ E	Ⅰ 2	22/24	24/24			
505	鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	9F1	北盛土Ｂ⑥	5		18.4	5.7	18.3	RL	Ⅱ F	Ⅰ 1	21/24	24/24			
506	鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	8F23	北盛土Ｂ①南	7		23.1	6.3	13.8	LR	Ⅱ F	-	24/24	24/24			
507	鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	8J23		最下層		9.8	5.0	14.1	RL 縦走縄文	Ⅰ B	Ⅰ 1	5/24	24/24			
508	鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	7G7		Ⅱ		11.0	4.5	9.7	LR	-	Ⅰ 1	9/24	24/24			
509	鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	8G21		Ⅱ		(20.4)	6.4	16.5	LR	Ⅱ F	Ⅱ 1	5/24	24/24			
510	鉢	口縁部	Ⅴ B	8F5		Ⅱ		10.0	-	-	LR	Ⅰ B	Ⅰ 2	12/24	-			
511	鉢	口縁部	Ⅴ B	8F12		Ⅱ		8.0	-	-	LR	-	Ⅰ 2	7/24	-			
512	鉢	口縁部～胴部	Ⅴ B	8E18	北盛土Ｂ④西	7		-	-	-	RLLR 羽状縄文	Ⅱ B	Ⅱ 2	2/24	-			

第14表　土器観察表（18）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量 口径(cm)	法量 底径(cm)	法量 器高(cm)	縄文原体	炭化物 内面	炭化物 外面	残存率 口縁部	残存率 底部	付着物 彩色	付着物 アスファルト・漆	備考
513	鉢	口縁部～胴部	Ⅴ B	7F21		Ⅱ		22.0	-	-	RLLR 羽状縄文	Ⅱ B	Ⅰ 2	4/24	-			
514	鉢	口縁部～胴部	Ⅴ B	9G1		Ⅱ		-	-	-	LR	Ⅱ B	-	2/24	-			
515	鉢	口縁部～胴部	Ⅴ B	8E15 8E20	北盛土Ｂ⑤ 北盛土Ｂ⑤	6 6		18.0	-	-	RL	-	Ⅱ 2	12/24	-			
516	鉢	口縁部	Ⅴ B	9F7	北盛土Ｂ⑦	4		18.0	-	-		-	-	4/24	-			
517	鉢	口縁部	Ⅴ B	不明				-	-	-		Ⅱ E	Ⅱ 3	1/24	-			
518	鉢	口縁部	Ⅴ B	9J18				-	-	-	RLLR 羽状縄文	Ⅱ B	Ⅱ 2	2/24	-			
519	鉢	口縁部～胴部	Ⅴ A	9J7	南盛土Ｂ⑩	10	No.171	18.0	-		LR	Ⅱ B	Ⅱ 2	3/24	-			
520	鉢	口縁部～胴部	Ⅴ A	8E20		T-15 ～ -30 cm		18.0	-	-	RLLR 羽状縄文	Ⅰ B	Ⅱ 2	5/24	-			
521	鉢	口縁部～胴部	Ⅴ A	9J8	南盛土Ｂ⑩	10	No.144	10.0	-	-	LR	Ⅱ G	Ⅱ 2	4/24	-			
522	鉢	口縁部～胴部	Ⅴ A	9J12	南盛土Ｂ③	8	No.107	-	-	-	RLLR 羽状縄文	-	Ⅱ 3	2/24	-			
523	鉢	口縁部～胴部	Ⅴ A	8E21 8E22	北盛土Ｂ①北	2 Ⅱ		14.0	-	-	LR	Ⅱ E	Ⅱ 2	7/24	-			
524	鉢	口縁部～胴部	Ⅴ A	8G21		Ⅱ		-	-	-	RL 縦走縄文	Ⅱ E	Ⅱ 3	1/24	-			
525	鉢	口縁部～胴部	Ⅴ A	9F11	北盛土Ｂ⑥	4		-	-	-	LR	Ⅰ B	Ⅱ 2	1/24	-			
526	鉢	口縁部～胴部	Ⅴ A	8F11		Ⅱ		13.0	-	-	LR	-	-	19/24	-			
527	鉢	口縁部～胴部	Ⅴ A	8J23	南盛土Ｂ⑭	風倒木		-	-	-	RL	-	-	1/24	-			
528	鉢	口縁部～胴部	Ⅷ C	7E9		Ⅱ		19.0	-	-	LR	-	-	7/24	-			
529	鉢	口縁部～胴部	Ⅷ C	8F23 8F18		Ⅱ Ⅱ		16.0	-	-	LR	-	-	3/24	-			
530	鉢	口縁部	Ⅷ C	9E2	北盛土Ｂ④	1 6	No.1011 対応層 No.1012 対応層	-	-	-		-	-	1/24	-			
531	鉢	口縁部	Ⅸ	8G16		Ⅱ		-	-	-		-	-	1/24	-			
532	鉢	口縁部～底部	Ⅴ A	8E23	北盛土Ｂ④西	8		9.6	3.6	7.5	LR 羽状縄文	-	-	11/24	21/24			
533	鉢	口縁部～底部	Ⅴ A	8E23	北盛土Ｂ④西	7		12.2	4.5	7.9	RL 羽状縄文	Ⅱ B	Ⅰ 2	8/24	17/24			
534	鉢	口縁部～底部	Ⅴ A	8E14		Ⅱ		(12.0)	4.7	9.2	RLLR 羽状縄文	Ⅱ B	Ⅱ 1	7/24	16/29			
535	鉢	口縁部～底部	Ⅴ A	9J12	南盛土Ｂ⑩	13		(16.9)	(6.0)	15.3	LR	Ⅱ B	Ⅰ 1	17/24	21/24			
536	鉢	口縁部～底部	Ⅴ A	8E24	北盛土Ｂ①北	6・7a		15.2	5.5	13.0	LR	Ⅱ F	Ⅰ 5	23/24	24/24			
537	鉢	口縁部～底部	Ⅴ A	8F17	北盛土Ｂ⑦西	6		10.6	4.2	8.3	LR	-	-	7/24	24/24			
538	鉢	口縁部～底部	Ⅴ A	8E22	北盛土Ｂ③西	7		(10.0)	4.2	9.6	LR	Ⅱ B	Ⅰ 6	12/24	24/24			
539	鉢	口縁部～底部	Ⅴ A	7F7		Ⅱ		10.8	4.0	8.8	RL	Ⅱ B	Ⅱ 4	24/24	24/24			

第14表　土器観察表（19）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量 口径(cm)	法量 底径(cm)	法量 器高(cm)	縄文原体	炭化物 内面	炭化物 外面	残存率 口縁部	残存率 底部	付着物 彩色	付着物 アスファルト・漆	備考
540	鉢	口縁部～底部	ＶＡ	9E10	北盛土Ｂ⑤	11		15.7	6.6	13.1	LR	-	Ⅰ5	14/24	24/24			
541	鉢	口縁部～底部	ＶＡ	9J3		T-30～-50cm		20.4	5.2	15.8	LR	-	Ⅰ1	6/24	14/24			
542	鉢	口縁部～底部	ＶＡ	8D16	北盛土Ｂ②西	10		17.6	6.0	14.6	LR	ⅠF	Ⅰ1	10/24	24/24			
543	鉢	口縁部～底部	ＶＡ	8F11	北盛土Ｂ⑥西	8		19.2	5.4	15.9	LR	ⅡF	Ⅰ1	12/24	6/24			
544	鉢	口縁部～底部	ＶＡ	8F17	北盛土Ｂ⑦西	6		18.9	5.2	16.9	RL	ⅠF	Ⅰ5	16/24	24/24			
545	鉢	口縁部～底部	ＶＡ	8F17	北盛土Ｂ⑦西	7		13.2	4.8	10.8	LR	-	Ⅰ1	6/24	24/24			
546	鉢	口縁部～胴部	ＶＡ	6F25		Ⅱ		13.2	-	9.8	LR	ⅡB	Ⅱ3	9/24	-			
547	鉢	口縁部～底部	ＶＡ	10J1・2	南盛土Ｂ①	1		(11.5)	4.7	9.5	LR	-	Ⅰ2	12/24	24/24			
548	鉢	口縁部～胴部	ⅥＣ	9J17 3L7		T-40～-60cm Ⅱ		11.7	-	(5.6)	LR	-	-	17/24	-			
549	鉢	口縁部～胴部	ⅥＣ	9J12			No.107	-	-	-	LR	-	-	2/24	-			
550	鉢	口縁部～胴部	ⅥＣ	8E15	北盛土Ｂ⑤西	6		-	-	-	LR	ⅡB	Ⅱ2	2/24	-			
551	鉢	口縁部～胴部	ⅥＣ	9E4		最下層		19.0	-	(8.0)	LR	-	Ⅱ4	23/24	-			
552	鉢	口縁部～底部	Ⅴ	T3		Ⅱ		17.0	5.0	10.1	RL縦走縄文	ⅡB	Ⅰ1	7/24	24/24			
553	鉢	口縁部～底部	ＶＥ	6F23		Ⅱ		13.4	6.1	11.5	LR	-	Ⅱ3	12/24	24/24			
554	鉢	口縁部～底部	ＶＦ	3L24 3L16		Ⅱ		19.9	6.6	16.4	LR	-	Ⅰ3	16/24	24/24			
555	鉢	口縁部～底部	ＶＥ	9G5		Ⅱ・ T0～20cm		17.6	6.0	14.4	LR	ⅡB	Ⅰ1	21/24	23/24			
556	鉢	口縁部～底部	ＶＤ	9J1～3	南盛土Ｂ⑤	風倒木	No.20	19.0	6.6	15.6	LR	ⅠB	Ⅱ2	1/24	17/24			
557	鉢	口縁部～胴部	ＶＤ	6F22		Ⅱ		(19.6)	-	(14.8)	直前段3条LRR	ⅠB	-	10/24	-			
558	鉢	口縁部～底部	ＶＥ	6E15・20・25		Ⅱ		17.6	5.2	14.4	LR	ⅡF	Ⅰ1	16/24	6/24			
559	鉢	口縁部～胴部	ＶＥ	3L24		Ⅱ		18.6	-	(11.5)	LR	ⅡC	Ⅰ2	24/24	-			
560	鉢	口縁部～胴部	ＶＤ	6E15・20・25		Ⅱ		15.2	-	(7.4)	LR	-	Ⅰ3	10/24	-			
561	鉢	口縁部～胴部	ＶＥ	6E15 6E14		Ⅱ		24.2	-	(7.6)	LR	ⅡA	Ⅱ1	10/24	-			
562	鉢	口縁部～胴部	ＶＥ	6F16		Ⅱ		(11.0)	-	4.7	LR	-	-	9/24	-			
563	鉢	口縁部～底部	ＶＣ	9J3	南盛土Ｂ⑤	風倒木	No.20	(14.8)	4.8	10.9	LR	ⅡB	Ⅰ1	17/24	17/24			
564	鉢	口縁部～胴部	ＶＤ	2K・ 2K21～25		カクラン		(9.3)	-	15.0	LR	ⅡF	Ⅱ2	1/24	-			
565	鉢	口縁部～底部	ＶＤ	6F23		Ⅱ		14.1	5.2	11.7	LR	ⅡB	Ⅰ3	8/24	24/24			

第14表　土器観察表（20）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量 口径(cm)	法量 底径(cm)	法量 器高(cm)	縄文原体	炭化物 内面	炭化物 外面	残存率 口縁部	残存率 底部	付着物 彩色	付着物 アスファルト・漆	備考
566	鉢	口縁部～胴部	V D	9J3	南盛土Ｂ④	2		14.9	-	10.8	RL	Ⅰ B	Ⅰ 2	16/24	-			
567	鉢	口縁部～底部	V D	9J13	南盛土Ｂ③	3	No.74	10.0	4.2	7.7	RL	Ⅱ B	Ⅱ 2	24/24	24/24			
568	鉢	口縁部～胴部	V D	7G25		Ⅱ		(10.3)	(5.2)	(9.1)	LR	Ⅰ B	Ⅱ 2	8/24	-			
569	鉢	口縁部～胴部	V D	3L24		Ⅱ		21.3	-	13.2	LR	Ⅱ C	Ⅰ 1	24/24	-			
570	鉢	口縁部～胴部	V C	3L24		Ⅱ		18.4	-	(10.3)	RL	-	Ⅰ 2	24/24	-			
571	鉢	口縁部～底部	V A	7G7		Ⅱ		12.5	(4.5)	11.0	LR	Ⅱ F	Ⅰ 1	17/24	3/24			
572	鉢	口縁部～胴部	V A	9J12・13	南盛土Ｂ③	8	No.142　対応層	10.8	-	6.9	LR	-	Ⅱ 1	2/24	-			
573	鉢	口縁部～底部	V A	8E12		Ⅱ		14.7	5.6	11.8	LR	-	Ⅰ 1	12/24	24/24			
574	鉢	口縁部～底部	V A	9J1	南盛土Ｂ④	1		10.4	4.2	7.1	RL	-	Ⅰ 2	9/24	24/24			
575	鉢	口縁部～胴部	V	3K5 ～ 25		Ⅱ 15 ～ 30 cm		9.3	-	(7.0)	LR	Ⅰ E	-	6/24	-			
576	鉢	口縁部～底部	V	9D15		最下層		10.7	-	(9.2)	RL	Ⅱ F	Ⅱ 1	5/24	-			
577	鉢	口縁部～底部	V	9E3	北盛土Ｂ④	5		9.9	3.3	9.3	RL	-	Ⅰ 1	3/24	24/24			
578	鉢	口縁部～底部	Ⅲ	9I21		Ⅱ		(6.9)	3.0	5.8	LR	-	-	4/24	24/24			
579	鉢	口縁部～底部	V	8F21		Ⅱ		11.7	4.5	11.1	RL	Ⅱ A	Ⅱ 1	24/24	24/24			
580	鉢	口縁部～胴部	V	8E11 8E12		Ⅱ		(22.9)	-	11.5	RLLR 羽状縄文	Ⅰ B	Ⅰ 2	13/24	12/24			
581	鉢	口縁部～底部	V	6F18		Ⅱ		7.4	5.3	8.2		-	-	2/24	12/24			
582	鉢	口縁部～底部	V	8E9		Ⅱ		12.3	5.0	12.5	LR	-	Ⅰ 1	24/24	24/24			
583	鉢	口縁部～底部	V	9E5	北盛土Ｂ⑤	9・10・11		(18.2)	5.6	16.5	LR	Ⅱ B	Ⅰ 1	12/24	24/24			
584	鉢	口縁部～底部	Ⅱ	9I23		最下層		8.0	4.0	7.2	LR	-	-	10/24	24/24			
585	鉢	口縁部～底部	Ⅱ	10J1・2 10I10	南盛土Ｂ①	1 Ⅱ		(12.0)	6.2	10.8	LR	Ⅱ A	Ⅱ 2	15/24	24/24			
586	鉢	口縁部～底部	V	6F18 6F18		Ⅱ Ⅱ		13.5	5.2	12.8	LR	Ⅱ B	Ⅰ 1	21/24	24/24			
587	鉢	口縁部～底部	V D	9E10		T-15 ～ -30 cm		(12.4)	5.8	11.6	LR	Ⅱ F	Ⅱ 5	10/24	24/24			
588	鉢	口縁部～胴部	Ⅵ	9F12 9F17	北盛土Ｂ⑦	Ⅱ 1		(13.5)	-	(7.9)	LR	-	Ⅰ 2	16/24	-			
589	鉢	口縁部～胴部	Ⅵ B	9J6	南盛土Ｂ⑬	7		20.5	-	(9.2)	LR	Ⅱ B	Ⅱ 2	21/24	-			
590	鉢	口縁部～胴部	Ⅵ B	9I20・9J16	南盛土Ｂ⑫	最下層 9		12.9	-	9.9	LR	Ⅰ B	Ⅰ 2	18/24	-			
591	鉢	口縁部～胴部	Ⅵ B	8E25 8E17	北盛土Ｂ③西	Ⅱ 7		(28.0)	-	(10.1)	RL	-	-	6/24	-			

第14表　土器観察表（21）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量 口径(cm)	法量 底径(cm)	法量 器高(cm)	縄文原体	炭化物 内面	炭化物 外面	残存率 口縁部	残存率 底部	付着物 彩色	付着物 アスファルト・漆	備考
592	鉢	口縁部～底部	Ⅵ C	9J7 9J8 9J12	南盛土Ｂ⑩ 南盛土Ｂ⑩	12 最下層 13		26.8	7.7	18.1	LR	-	Ⅱ 1	23/24	24/24			
593	鉢	口縁部	Ⅵ C	10J1・2	南盛土Ｂ①	1		-	-	-		-	-	1/24	-			
594	鉢	口縁部～胴部	Ⅵ C	9J7		表土直下		-	-	-	LR	-	-	1/24	-			776と同一
595	鉢	口縁部～胴部	Ⅵ C	9E4		最下層		6.0	-	-	LR	-	-	5/24	-			
596	鉢	口縁部	Ⅵ	10I4・5	南盛土Ｂ①	1		-	-	-	LR	Ⅱ E	Ⅱ 3	1/24	-			
597	鉢	口縁部～胴部	Ⅵ C	8F21	北盛土Ｂ①南	7		19.5	-	8.7	LR	-	-	7/24	-			
598	鉢	口縁部	Ⅵ C	9J17 9J21	南盛土Ｂ②	10 Ⅱ a	No. 202	30.0	-	-		-	-	3/24	-			
599	鉢	口縁部～胴部	Ⅵ D	9E4		最下層		(32.2)	-	(17.8)	RL	-	-	19/24	-			
600	鉢	口縁部～胴部	Ⅵ D	8F24	北盛土Ｂ①南	3・8		27.5	-	(18.7)	LR	-	-	23/24	-			
601	鉢	口縁部	Ⅵ D	9J12	南盛土Ｂ③	4	No. 118	46.0	-	-		-	-	3/24	-			
602	鉢	口縁部～胴部	Ⅵ D	9J			No. 35	26.5	-	(11.4)	LR	-	-	18/24	-			
603	鉢	口縁部～底部	Ⅵ D	8J23	南盛土Ｂ⑭	風倒木		(25.5)	(8.0)	15.8	LR	-	-	12/24	24/24			補修孔
604	鉢	口縁部～胴部	Ⅵ D	9J2	南盛土Ｂ④	12		(30.0)	-	(21.1)	RL	-	-	7/24	-			
605	鉢	口縁部～胴部	Ⅵ D	9E5	北盛土Ｂ⑤	11		29.1	-	17.8	LR	Ⅰ A	-	22/24	-			
606	鉢	口縁部～底部	Ⅵ D	8E11		Ⅱ		29.1	7.6	21.7	LR	-	-	24/24	24/24			
607	鉢	口縁部～胴部	Ⅵ D	7F16		Ⅱ層下位		(44.0)	-	-	LR	-	-	24/24	-			
608	鉢	口縁部～胴部	Ⅵ D	8F25		T 0 ～ -20		(43.6)	-	(31.3)	LR	-	-	11/24	-			
609	鉢	口縁部～底部	Ⅷ A	8F17	北盛土Ｂ⑦西	6		26.8	6.5	20.3	LR	Ⅰ C	Ⅰ 1	23/24	24/24			
610	鉢	口縁部～底部	Ⅷ A	8E21	北盛土Ｂ②西	10		8.9	3.5	6.4	LR	Ⅱ E	Ⅱ 2	12/24	24/24			
611	鉢	口縁部～底部	Ⅷ A	9F1			No. 2003	5.7	2.8	3.5	LR	Ⅱ E	Ⅱ 1	24/24	24/24			
612	鉢	口縁部～底部	Ⅷ A	8E7		Ⅱ		24.7	7.1	22.7	LR	Ⅱ B	Ⅰ 1	17/24	24/24			
613	鉢	口縁部～底部	Ⅷ A	8F17		Ⅱ		22.8	6.0	18.4	RL	Ⅱ B	Ⅱ 2	15/24	24/24			
614	鉢	口縁部～底部	Ⅷ A	8F17	北盛土Ｂ⑦西	6		13.0	4.8	9.2	LR	Ⅱ B	Ⅱ 2	24/24	24/24			
615	鉢	口縁部～底部	Ⅷ A	7H21		Ⅱ		(12.5)	(4.6)	7.4	LR	-	-	14/24	21/24			
616	鉢	口縁部～底部	Ⅷ A	8E13		Ⅱ		13.6	4.5	18.7	LR	Ⅰ A	Ⅰ 1	24/24	24/24			
617	鉢	口縁部～底部	Ⅷ C	8E12		Ⅱ		9.9	3.8	5.9	LR	Ⅰ A	Ⅰ 1	24/24	24/24			
618	鉢	口縁部～底部	Ⅷ B	9J3		T-80 ～ -85 cm		7.4	3.7	5.3	LR	-	-	11/24	24/24			
619	鉢	口縁部～底部	Ⅷ A	8F17	北盛土Ｂ⑦西	6		(12.3)	4.0	8.0	LR	Ⅱ B	Ⅰ 2	20/24	24/24			

第14表　土器観察表（22）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量 口径(cm)	法量 底径(cm)	法量 器高(cm)	縄文原体	炭化物 内面	炭化物 外面	残存率 口縁部	残存率 底部	付着物 彩色	付着物 アスファルト・漆	備考
620	鉢	口縁部～底部	Ⅷ B	9E11	北盛土Ｂ④	7	No. 1016	11.7	4.4	9.7	LR	Ⅱ E	Ⅱ 1	24/24	24/24			
621	鉢	口縁部～底部	Ⅷ B	9J	南盛土Ｂ⑤	風倒木	No. 21	13.6	5.5	13.8	LR	Ⅱ C	Ⅰ 5	24/24	24/24			
622	鉢	口縁部～胴部	Ⅷ A	7G10		Ⅱ		(23.0)	-	-	LR	-	Ⅱ 2	5/24	-			
623	鉢	口縁部～胴部	Ⅷ A	8F17		Ⅱ		(22.0)	-	-	LR	Ⅱ B	Ⅱ 2	6/24	-			
624	鉢	口縁部～底部	Ⅷ A	9J16		T-20 ～ -40 cm		(20.0)	-	-	LR	-	-	13/24	-			
625	鉢	口縁部～胴部	Ⅷ A	9J12	南盛土Ｂ③	8	No. 107	(14.0)	-	-	LR	-	-	3/24	-			
626	鉢	口縁部～胴部	Ⅷ A	7G2		Ⅱ		(16.0)	-	-	LR	-	Ⅱ 2	9/24	-			
627	鉢	口縁部～底部	Ⅷ A	8G24		Ⅱ		-	(5.0)	(4.0)	LR	-	-	2/24	3/24			
628	鉢	口縁部～底部	Ⅷ B	8E15	北盛土Ｂ⑤西	6		(12.8)	4.4	8.4	LR	-	Ⅰ 2	20/24	24/24			
629	鉢	口縁部・底部	Ⅷ B	9J2		T 0 ～ -30		(14.6)	5.9	(11.9)	RL	Ⅱ E	Ⅱ 3	13/24	24/24			
630	鉢	口縁部～底部	Ⅷ B	9J13		Ⅱ		13.1	5.0	11.5	LR	Ⅱ B	-	20/24	24/24			
631	鉢	口縁部～胴部	Ⅷ B	6F24		Ⅱ		(20.2)	-	(15.7)	LR	Ⅱ F	Ⅰ 1	9/24	-			
632	鉢	口縁部～底部	Ⅵ A	9J11		最下層		(16.8)	5.5	20.7	LR	Ⅱ F	Ⅱ 4	20/24	24/24			
633	鉢	口縁部～底部	Ⅵ A	9J18	南盛土Ｂ②	10		10.8	5.7	9.9	LR	-	Ⅰ 2	19/24	14/24			
634	鉢	口縁部～底部	Ⅵ C	8F2		Ⅱ		11.7	4.6	12.2	LR	Ⅱ B	Ⅱ 2	17/24	24/24			
635	鉢	口縁部～底部	Ⅸ	9D10		T-20 ～ -40 cm		12.0	4.1	10.7	直前段３条とLRの羽状縄文	-	-	10/24	14/24			
636	鉢	口縁部～底部	Ⅸ	8J22	南盛土Ｂ⑭	風倒木		11.4	4.4	9.5	RLLR 羽状縄文	-	-	19/24	24/24			
637	鉢	口縁部～底部	Ⅸ	8E23	北盛土Ｂ④西	8		8.8	3.2	6.6	LR	Ⅰ E	Ⅰ 3	6/24	24/24			
638	鉢	口縁部～底部	Ⅸ	9F2		Ⅱ		(10.5)	(4.4)	7.5	LR	-	-	10/24	8/24			
639	鉢	口縁部～底部	Ⅸ	9J3	南盛土Ｂ④	風倒木		12.5	5.4	9.4	LR	Ⅰ E	-	11/24	24/24			
640	鉢	口縁部～底部	Ⅸ	9E11			No. 1015・1018	19.0	6.3	17.8	LR	-	-	23/24	24/24			
641	鉢	口縁部～底部	Ⅸ	9J1・2	南盛土Ｂ④	9		(14.5)	5.4	14.7	LR	-	-	12/24	24/24			
642	鉢	口縁部～底部	X	3K20		Ⅱ上位(10 ～ -15 cm)		7.7	3.5	8.9	RL	-	-	24/24	24/24	内外面	内面	
643	鉢	口縁部～底部	X	10J3		0 ～ -20 cm		(6.5)	3.4	7.9	LR	-	-	24/24	24/24			
644	鉢	口縁部～底部	X	8E17	北盛土Ｂ③西	7		6.5	3.8	11.7	RLLR 羽状縄文	-	Ⅱ 2	24/24	24/24			
645	鉢	口縁部～胴部	X	8G14・15		Ⅱ		9.7	-	10.1	RL	Ⅱ F	Ⅰ 1	16/24	-			
646	鉢	口縁部～底部	X	9J8		最下層		(10.0)	3.8	8.6	RL	-	Ⅰ 1	15/24	24/24			
647	鉢	口縁部～底部	X	8J23		Ⅱ		6.5	2.9	9.1	RL	-	-	24/24	24/24			
648	鉢	口縁部～胴部	Ⅺ	6F18・19・24		Ⅱ		32.0	-	-	LR	-	-	11/24	-			

第14表　土器観察表 (23)

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量 口径 (cm)	法量 底径 (cm)	法量 器高 (cm)	縄文原体	炭化物 内面	炭化物 外面	残存率 口縁部	残存率 底部	付着物 彩色	付着物 アスファルト・漆	備考
649	鉢	口縁部～胴部	XI	9D15		T-20 ～ -40 cm		28.0	-	-	LR	II B	II 3	5/24	-			
650	鉢	口縁部～胴部	XI	9F7	北盛土 B ⑦	2		40.0	-	-	LR	-	II 2	5/24	-			
651	鉢	口縁部～胴部	XI	9G2		II		-	-	-	-	-	II 2	1/24	-			
652	鉢	口縁部～胴部	XI	9G2		II		-	-	-	LR	-	II 2	2/24	-			
653	鉢	口縁部～胴部	XI	9G2		II		22.0	-	-	LR	II B	II 3	5/24	-			
654	鉢	口縁部～胴部	XI	6F18		II		-	-	-	LR	II A	I 3	2/24	-			
655	鉢	口縁部～胴部	XI	9G2		II		12.0	-	-	LR	II B	I 2	4/24	-			
656	鉢	口縁部～胴部	XI	9E1	北盛土 B ④	6	No. 1012 対応層	10.0	-	-	LR	I B	I 2	6/24	-			
657	鉢	口縁部～胴部	XI	9F14		II		20.0	-	-	LR	-	II 2	14/24	-			
658	鉢	口縁部～胴部	XI	9F3		II		16.0	-	-	LR	II B	I 2	4/24	-			
659	鉢	口縁部	XI	8F5		II		-	-	-	-	-	-	1/24	-			
660	鉢	口縁部	XI	8G6		II		-	-	-	LR	-	-	1/24	-			
661	鉢	口縁部～胴部	XI	15F5		II		-	-	-	LR	II C	II 1	2/24	11/24			
662	鉢	口縁部～胴部	III	9J11	南盛土 B ③	8	No. 222	28.0	-	(17.4)	LR	-	-	8/24	-			
663	鉢	口縁部～底部	III	9J6	南盛土 B ④	8	No. 237	(7.0)	3.7	7.8	RL	I G	I 1	8/24	24/24			
664	鉢	口縁部～胴部	III	9J6	南盛土 B ⑬	4	No. 229	11.0	-	(8.1)	LR	I G	II 2	7/24	-			
665	鉢	口縁部～底部	III	8E23	北盛土 B ④西	7		18.1	5.5	14.3	LR	II A	II 3	22/24	24/24			
666	鉢	口縁部～底部	III	9J2	南盛土 B ④	10・11		15.5	5.0	14.6	RLLR 羽状縄文	II A	I 2	21/24	24/24			
667	鉢	口縁部～底部	III	8F8		II		15.9	5.9	13.9	RLLR 羽状縄文	II B	I 1	24/24	24/24			
668	鉢	口縁部～底部	III	8J18	南盛土 B ⑤	2		18.0	5.0	14.9	RLLR 羽状縄文	II B	II 2	9/24	24/24			
669	鉢	口縁部～底部	III	8J23	南盛土 B ⑭	風倒木		15.2	5.7	11.6	RLLR 羽状縄文	-	I 1	21/24	24/24			
670	鉢	口縁部～胴部	III	9E6				16.0	-	-	RLLR 羽状縄文	II B	I 2	3/24	-			
671	鉢	口縁部～胴部	III	9J7	南盛土 B ⑩	8	No. 133	-	-	-	RLLR 羽状縄文	-	II 2	2/24	-			
672	鉢	口縁部～胴部	III	9J17	南盛土 B ②	10	No. 199	-	-	-	RLLR 羽状縄文	-	II 4	1/24	-			
673	鉢	口縁部～底部	III	8J23	南盛土 B ⑭	3		(11.7)	4.4	9.5	LR	II B	II 1	16/24	24/24			
674	鉢	口縁部～底部	III	8J23		II		(11.3)	4.7	10.3	RL	II B	I 1	13/24	17/24			
675	鉢	口縁部～底部	III	9J8		II		(7.8)	4.4	(6.4)	RL	-	-	4/24	11/24			
676	鉢	口縁部～底部	III	7F23		II		(9.0)	4.0	7.3	LR	II C	II 5	1/24	24/24			
677	鉢	口縁部～底部	III	9J11		最下層		12.1	4.5	8.9	RLLR 羽状縄文	II B	I 1	19/24	24/24			
678	鉢	口縁部～底部	III	9J7	南盛土 B ⑩	5 層下位		(9.0)	3.0	7.0		-	-	4/24	24/24			
679	鉢	口縁部～底部	III	8E22	北盛土 B ③西	7		11.3	3.7	8.8	LR	II E	II 2	24/24	24/24			

第14表　土器観察表（24）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量 口径(cm)	法量 底径(cm)	法量 器高(cm)	縄文原体	炭化物 内面	炭化物 外面	残存率 口縁部	残存率 底部	付着物 彩色	付着物 アスファルト・漆	備考
680	鉢	口縁部～底部	Ⅲ	7F23		Ⅱ		(25.8)	5.2	13.8	RLLR 羽状縄文	-	-	6/24	24/24			
681	鉢	口縁部～底部	Ⅲ	9J11	南盛土Ｂ③	27		20.1	5.6	17.2	RLLR 羽状縄文	Ⅰ E	Ⅰ 1	10/24	24/24			
682	鉢	口縁部～胴部	Ⅲ	9J12	南盛土Ｂ③	8	No. 179	(24.0)	-	(15.6)	LR	-	-	5/24	-			
683	鉢	口縁部～底部	Ⅲ	9I10		最下層		(6.0)	4.8	11.5	LR	Ⅱ B	Ⅱ 1	8/24	24/24			
684	鉢	口縁部～底部	Ⅲ	9I14	南盛土Ｂ③	28		11.1	5.1	7.7	LR	-	Ⅰ 4	7/24	24/24			
685	鉢	口縁部～底部	Ⅲ	8J22		最下層		10.2	4.0	8.7	LR	Ⅱ B	Ⅱ 2	2/24	24/24			
686	鉢	口縁部～底部	Ⅲ	9I23		最下層		13.5	4.8	8.9	直前段３条 LRR	Ⅱ B	Ⅱ 1	24/24	24/24			
687	鉢	胴部～底部	Ⅲ	9J7	南盛土Ｂ⑩			-	4.0	(8.4)	RL 縦走縄文	Ⅱ F	Ⅱ 5	-	24/24			
688	鉢	口縁部～底部	Ⅰ	8J22		最下層		(13.6)	7.7	5.2		-	-	4/24	24/24			
689	鉢	口縁部～底部	Ⅰ	9J12	南盛土Ｂ⑩	12		16.8	4.8	6.7	LR	-	-	24/24	24/24			
690	鉢	口縁部～底部	Ⅰ	9J8	南盛土Ｂ④	6	No. 115	(12.0)	-	7.5		-	-	24/24	24/24			
691	鉢	口縁部～底部	Ⅰ	8F22	北盛土Ｂ①南	3		14.5	6.5	7.8	直前段３条 LRR	-	Ⅰ 4	24/24	24/24			
692	鉢	口縁部～底部	Ⅰ	9J12	南盛土Ｂ③	27		(10.1)	6.7	6.5	LR	-	-	17/24	24/24			
693	鉢	口縁部～底部	Ⅰ	9J3	南盛土Ｂ④	2		(9.2)	3.8	6.3	LR	-	-	4/24	24/24			
694	鉢	口縁部～底部	Ⅰ	9F14		Ⅱ		(6.4)	3.4	4.8		-	-	13/24	24/24		内面	
695	鉢	口縁部～底部	Ⅰ	8F5	北盛土Ｂ⑧	2		7.2	3.0	5.2	LR	-	-	7/24	24/24			
696	鉢	口縁部～底部	Ⅰ	9I18		Ⅱ		7.3	4.0	8.6	LR	Ⅰ B	Ⅰ 2	19/24	24/24			
697	鉢	口縁部～底部	Ⅰ	9J12	南盛土Ｂ⑩	15		(10.5)	(10.6)	9.1		Ⅱ G	Ⅱ 2	4/24	24/24			
698	鉢	口縁部～底部	Ⅰ	9J17		最下層		20.2	7.0	13.2	LR	-	Ⅰ 1	11/24	24/24			
699	鉢	口縁部～底部	Ⅰ	8E		Ⅱ		(16.8)	5.2	15.9	LR	Ⅱ A	Ⅰ 1	8/24	24/24			
700	鉢	口縁部～底部	Ⅰ	8F24		Ⅱ		16.9	6.8	15.5	LR	Ⅱ F	Ⅰ 1	17/24	24/24			
701	鉢	口縁部～底部	Ⅰ	8J22		最下層		(10.6)	7.6	11.5	r	Ⅱ B	Ⅱ 3	9/24	16/24			
702	鉢	口縁部～底部	Ⅱ	8F17	北盛土Ｂ⑦西	6		-	5.2	8.4		-	-	5/24	24/24			
703	鉢	口縁部～底部	Ⅱ	9J17・18 9J22 9J21	南盛土Ｂ③ 南盛土Ｂ② 南盛土Ｂ②	5 10 10		(10.4)	3.8	8.0	LR	Ⅱ B	Ⅰ 1	9/24	18/24			
704	鉢	口縁部～底部	Ⅱ	9F7	北盛土Ｂ⑦	1		(8.5)	4.9	11.6	r	-	Ⅰ 3	15/24	24/24			
705	鉢	口縁部～底部	Ⅵ	9J16		T -20 ～ -40 cm		7.0	3.0	7.9		-	-	23/24	24/24			
706	鉢	口縁部～胴部	Ⅲ	6F12		Ⅱ		-	-	-	LR	-	-	2/24	-			
707	鉢	胴部～底部	Ⅲ	9J3	南盛土Ｂ④	Ⅱ		-	4.0	(8.9)	RL 縦走縄文	Ⅱ F	Ⅰ 5	-	24/24			
708	片口付鉢	口縁部～底部	Ⅰ	12F11		Ⅱ		6.2	3.5	5.0		-	-	14/24	24/24			

第14表　土器観察表 (25)

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量			縄文原体	炭化物		残存率		付着物		備考
								口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)		内面	外面	口縁部	底部	彩色	ｱｽﾌｧﾙﾄ・漆	
709	片口付鉢	口縁部～胴部	Ⅰ	9E5	北盛土Ｂ⑤	11		(19.8)	-	(9.8)	RL	-	Ⅰ2	3/24	-			
710	鉢	口縁部～底部		7E15・20・25		Ⅱ		6.5	1.8	6.8		-	-	12/24	24/24			
711	鉢	底部		9J			No.29	-	3.5	1.8	直前段3条RLL	-	-	-	24/24			
712	鉢	胴部～底部		9J	南盛土Ｂ④	12	No.21・22	-	5.5	8.6	RL	-	-	-	18/24			
713	鉢	胴部～底部		9J7	南盛土Ｂ⑩	12	No.156	-	7.0	6.5	LR	ⅡG	Ⅰ6	-	24/24			
714	鉢	胴部～底部		9J7	南盛土Ｂ⑩	5	No.90	-	2.1	4.1	RLLR羽状縄文	ⅡG	Ⅱ6	-	24/24			
715	鉢	胴部～底部		3L3		Ⅱ		-	5.3	(5.8)	LR	-	-	-	5/24			
716	鉢	胴部～底部		9J6	南盛土Ｂ⑬	1	No.180	-	4.4	7.0	LR	ⅠF	Ⅰ5	-	24/24			
717	深鉢	胴部～底部		9J16				-	7.4	4.6	RL	-	-	-	24/24			
718	深鉢	胴部～底部		8E12		Ⅱ		-	9.6	(7.8)	LR	ⅡF	-	-	24/24			
719	鉢	胴部～底部		9E12	北盛土Ｂ④	7	No.1020	-	6.6	6.2	LR	ⅡF	Ⅱ6	-	24/24			
720	深鉢	胴部～底部		9J	南盛土Ｂ⑤	13	No.19	-	8.0	3.7	RL	ⅠG	-	-	24/24			
721	鉢	口縁部		9I20		T-90～-100		6.0	-	-	LR	-	-	7/24	-			
722	鉢	口縁部～底部		9J6	南盛土Ｂ⑬	1	No.175	-	-	-	直前段3条LRR	-	-	-	1/24			
723	鉢	口縁部		9J7			No.91	-	-	-	RL	-	-	2/24	-			
724	台付鉢	胴部～底部	Ⅳ	9I19	南盛土Ｂ②	10		-	11.7	8.3	LR	-	Ⅰ4	-	14/24			
725	台付鉢	胴部	Ⅳ	8F20		T-20～-40cm		-	-	4.2		-	-	-	-			
726	台付鉢	胴部	Ⅳ	8J23	南盛土Ｂ⑦	3		-	-	3.0	直前段3条LRR	-	-	-	-			
727	台付鉢	台部	Ⅳ	8J23	南盛土Ｂ⑭	風倒木		-	14.4	6.2	RL	-	-	-	21/24			
728	台付鉢	胴部～底部	Ⅳ	9J7	南盛土Ｂ④	1	No.68	-	5.8	(5.1)	RL	-	-	-	24/24			
729	台付鉢	口縁部～底部	Ⅳ	9J11		最下層		(12.2)	4.2	10.6	LR	ⅡB	Ⅱ2	22/24	24/24			
730	台付鉢	口縁部～底部	Ⅳ	9I22		Ⅱ		12.2	7.7	8.5	LR	-	Ⅰ2	11/24	16/24			
731	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅳ	9I19	南盛土Ｂ②	10・11		(17.4)	(5.9)	(11.0)	RL	ⅡB	Ⅰ2	15/24	-			
732	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅳ	8E11		Ⅱ		13.8	(7.0)	8.5	LR	ⅡB	Ⅰ2	24/24	-			
733	台付鉢	口縁部～底部	Ⅳ	10I4		T-20～-30cm		9.8	6.8	10.7	LR	ⅡF	Ⅱ2	24/24	24/24			
734	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅳ	9I20		最下層		(15.1)	-	(12.5)	LR	ⅡB	Ⅰ2	5/24	-			
735	台付鉢	口縁部～底部	Ⅳ	9J12	南盛土Ｂ③	27		17.6	8.9	15.1	RL	ⅠB	Ⅱ2	23/24	24/24			
736	台付鉢	口縁部～底部	Ⅳ	9J1～3			No.42	10.6	6.2	10.0	LR	ⅡE	Ⅱ2	24/24	24/24			
737	台付鉢	口縁部～底部	Ⅳ	9J23		最下層		(8.8)	5.5	5.4	LR	-	-	9/24	24/24			
738	台付鉢	台部	Ⅳ	9J16			No.40	-	9.4	(4.4)		-	-	-	24/24			
739	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅲ	9J			No.34	21.1	(9.5)	(21.9)	LR	ⅠG	Ⅰ2	3/24	-			

第14表　土器観察表（26）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量 口径(cm)	法量 底径(cm)	法量 器高(cm)	縄文原体	炭化物 内面	炭化物 外面	残存率 口縁部	残存率 底部	付着物 彩色	付着物 アスファルト・漆	備考
740	台付鉢	口縁部～底部	Ⅲ	9J1 ～ 2	南盛土Ｂ⑤	13	No.14	19.4	8.0	22.1	LR	-	Ⅰ4	14/24	24/24			
741	台付鉢	口縁部～底部	Ⅲ	9J2 9J3	南盛土Ｂ④	9・10・11・12		25.0	(7.9)	(19.0)	LR	ⅡC	Ⅰ3	24/24	23/24			
742	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅲ	9I10	南盛土Ｂ⑫	最下層		11.0	-	(9.2)	RL	-	Ⅱ2	24/24	-			
743	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅲ	9F7	北盛土Ｂ⑦	2・4		(12.8)	-	(12.0)	RL	ⅡE	Ⅱ2	11/24	-			
744	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅲ	8F15	北盛土Ｂ⑧	2		(10.1)	-	(10.5)	RL	ⅡA	Ⅱ1	4/24	-			
745	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅲ	8F19		Ⅱ		16.8	-	15.2	LR	ⅡB	Ⅱ2	6/24	-			
746	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅲ	7E19 10I10		Ⅱ Ⅱ		(14.7)	-	12.8	LR	ⅡB	Ⅱ2	19/24	-			
747	台付鉢	口縁部～底部	Ⅲ	9E2		Ⅱa		7.5	3.4	11.0	RLLR 羽状縄文	ⅠA	Ⅱ1	11/24	24/24			
748	台付鉢	口縁部～底部	Ⅲ	8E24	北盛土Ｂ①北	2・3		8.9	4.5	7.5	RL	-	-	18/24	24/24			
749	台付鉢	口縁部～底部	Ⅲ	9J1	南盛土Ｂ⑩	5	No.72	8.2	4.8	6.9	LR	ⅡB	Ⅱ2	24/24	24/24			
750	台付鉢	口縁部～底部	V	9E4		最下層		(10.2)	6.1	9.1	RL	ⅠB	Ⅰ1	3/24	24/24			
751	台付鉢	口縁部～底部	V	9J12	南盛土Ｂ③	1		(9.2)	(5.0)	8.8	LR	-	-	19/24	22/24			
752	台付鉢	口縁部～底部	V	9J7	南盛土Ｂ⑩	5		11.5	6.5	9.0	RL	ⅡE	Ⅱ2	24/24	24/24			
753	台付鉢	口縁部～底部	V	8E25	北盛土Ｂ⑤西	6		(12.7)	7.1	10.4	RLLR 羽状縄文	ⅡB	Ⅱ2	11/24	24/24			
754	台付鉢	口縁部～底部	V	9J3	南盛土Ｂ④	12		10.4	6.0	9.5	LR	-	Ⅱ2	24/24	24/24			
755	台付鉢	口縁部～底部	V	8F6		Ⅱ		10.8	6.6	9.2	LR	ⅠA	Ⅰ2	23/24	24/24			補修孔
756	台付鉢	口縁部～底部	V	8E13		Ⅱ		7.9	4.9	7.0	LR	ⅡB	Ⅱ1	24/24	24/24			
757	台付鉢	口縁部～底部	V	9J3	南盛土Ｂ④	8・12		12.3	6.0	9.6	LR	-	Ⅰ2	24/24	24/24			
758	台付鉢	口縁部～底部	V	8F17	北盛土Ｂ⑦西	6		11.2	6.1	11.3	RL	ⅡB	Ⅰ2	20/24	24/24			
759	台付鉢	口縁部～底部	V	8J19	南盛土Ｂ⑤	3		(14.1)	5.8	10.8	LR	ⅡE	Ⅱ2	12/24	24/24			
760	台付鉢	口縁部～底部	V	8E15	北盛土Ｂ⑤西	6		12.0	6.9	11.2	LR	ⅡB	Ⅱ2	16/24	24/24			
761	台付鉢	口縁部～底部	V	8J18 8J18 8J17		Ⅱ 最下層 Ⅱa		(15.0)	6.6	13.7	RLLR 羽状縄文	ⅡB	Ⅰ2	20/24	24/24			
762	台付鉢	口縁部～底部	V	8E21		Ⅱ		9.0	6.7	12.2	RLLR 羽状縄文	ⅠE	Ⅱ2	24/24	24/24			
763	台付鉢	口縁部～底部	V	9J16		T-20 ～ -40 cm		9.0	8.8	8.5	RLLR 羽状縄文	-	Ⅰ2	13/24	24/24			
764	台付鉢	口縁部～底部	V	8E15	北盛土Ｂ⑤西	1		17.2	7.4	15.2	RLLR 羽状縄文	ⅡF	Ⅰ1	13/24	15/24			
765	台付鉢	口縁部～底部	V	8F21 8F22	北盛土Ｂ①南 北盛土Ｂ⑦西	7 7		18.2	9.0	22.0	RLLR 羽状縄文	ⅠB	Ⅰ2	24/24	24/24			

第14表　土器観察表（27）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量			縄文原体	炭化物		残存率		付着物		備考
								口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)		内面	外面	口縁部	底部	彩色	ｱｽﾌｧﾙﾄ・漆	
766	台付鉢	口縁部～底部	ⅥA	9E4		最下層		9.6	5.4	8.4	LR	-	-	23/24	24/24			
767	台付鉢	口縁部～胴部	ⅥA	9J9		Ⅱ		14.0	-	-	LR	ⅡF	-	5/24	-			
768	台付鉢	口縁部～胴部	ⅥA	8J22	南盛土B⑪	2		(8.2)	-	10.5	RL	ⅡA	Ⅱ1	10/24	-			
769	台付鉢	口縁部～底部	ⅥA	8F16		Ⅱ		11.4	(5.4)	10.2	LR	ⅡB	Ⅱ2	16/24	-			
770	台付鉢	口縁部～底部	ⅥA	10I4		T-20～-30 cm		8.4	6.7	9.5	LR	-	Ⅰ1	6/24	22/24			
771	台付鉢	口縁部～胴部	ⅥA	9J19				-	-	-	LR	ⅡB	Ⅱ2	1/24	-			
772	台付鉢	口縁部～底部	ⅥA	9J12	南盛土B③	27		16.0	8.2	-	LR	ⅡB	Ⅱ2	24/24	24/24			
773	台付鉢	口縁部～底部	ⅥA	9J16		最下層		12.4	6.8	12.3	LR	ⅡB	Ⅱ2	2/24	24/24			
774	台付鉢	口縁部～底部	ⅥA	9I20		最下層		14.4	6.8	14.8	LR	Ⅱ1	Ⅰ3	17/24	24/24			
775	台付鉢	口縁部～底部	ⅥA	9I19		T-90～-100 cm		(20.3)	8.0	15.6	LR	ⅡB	Ⅱ3	13/24	24/24			
776	台付鉢	口縁部～底部	ⅥA	9I19	南盛土B②	1		(18.6)	7.8	17.5	LR	-	-	14/24	24/24			594と同一
777	台付鉢	口縁部～底部	ⅥC	9I14	南盛土B③	28		16.8	(7.6)	19.0	LR	ⅡB	Ⅰ2	18/24	12/24			
778	台付鉢	口縁部～胴部	ⅥC	9I23		最下層		16.0	-	-	LR	ⅡA	Ⅱ1	10/24	-			
779	台付鉢	胴部～底部	ⅥC	9J16	南盛土B②	11	No.208	-	5.9	7.8	LR	ⅡF	Ⅰ4	-	24/24			
780	台付鉢	口縁部～底部	ⅥC	8J22	南盛土B⑪	2		12.2	11.9	12.9	LR	ⅡB	Ⅱ2	12/24	24/24			
781	台付鉢	口縁部～胴部	ⅥC	9J			No.43	(10.6)	-	(9.3)	LR	ⅡA	Ⅱ2	12/24	-			
782	台付鉢	口縁部～底部	ⅥC	9F1		Ⅱ		13.0	7.8	10.7	LR	ⅡB	Ⅱ3	24/24	24/24			
783	台付鉢	口縁部～胴部	ⅥC	9F1	北盛土B①南	5		(14.3)	-	(10.5)	LR	ⅡB	Ⅱ2	4/24	-			
784	台付鉢	口縁部～底部	ⅥC	9J6	南盛土B⑬	7		(10.5)	6.2	11.5	LR	ⅡB	Ⅱ2	16/24	24/24			
785	台付鉢	口縁部～底部	ⅥC	9I14	南盛土B③	28		12.0	6.8	11.9	LR	ⅡB	Ⅰ2	23/24	24/24			
786	台付鉢	口縁部～底部	ⅥC	8J22	南盛土B⑭	11		(13.4)	6.9	13.5	LR	ⅡB	Ⅰ2	18/24	24/24			
787	台付鉢	口縁部～底部	ⅥC	9J16		T-60～-70 cm		(14.4)	(6.0)	13.3	LR	ⅡF	Ⅱ2	11/24	6/24			
788	台付鉢	口縁部～底部	ⅥC	9J13 9J16		T-80～-100		(15.1)	-	(12.2)	LR	ⅡE	Ⅰ2	19/24	-			
789	台付鉢	口縁部～底部	ⅥC	8J22	南盛土B⑭	風倒木		(8.9)	(4.0)	8.9	LR	ⅡB	Ⅱ1	9/24	7/24			
790	台付鉢	口縁部～底部	ⅥC	8J22	南盛土B⑪	2		10.1	6.1	9.6	LR	ⅠB	Ⅰ2	20/24	24/24			
791	台付鉢	口縁部～底部	ⅥC	9J17	南盛土B②	10	No.199	(9.0)	4.5	8.2	LR	ⅡF	Ⅱ2	8/24	24/24	○		
792	台付鉢	口縁部～底部	ⅥC	9J7	南盛土B⑩	13		11.3	6.5	9.2	LR	ⅡB	Ⅱ2	12/24	24/24			
793	台付鉢	口縁部～底部	ⅥC	9I15		最下層		7.9	5.9	8.1	LR	-	-	19/24	24/24			
794	台付鉢	口縁部～底部	ⅥC	7F23		Ⅱ		-	5.2	8.0	LR	ⅡE	Ⅰ1	-	24/24			
795	台付鉢	口縁部～底部	ⅥC	9J8		最下層		11.7	6.5	10.6	LR	ⅡB	Ⅱ2	12/24	22/24			

第14表　土器観察表（28）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量			縄文原体	炭化物		残存率		付着物		備考
								口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)		内面	外面	口縁部	底部	彩色	アスファルト・漆	
796	台付鉢	口縁部～底部	Ⅵ C	8J22	南盛土Ｂ⑭	風倒木		(10.9)	(6.3)	9.6	LR	Ⅱ F	-	4/24	17/24			
797	台付鉢	口縁部～底部	Ⅵ C	8F24	北盛土Ｂ①南	9		10.7	6.6	9.9	RLLR 羽状縄文	Ⅰ E	Ⅰ 3	12/24	24/24			
798	台付鉢	口縁部～底部	Ⅵ C	8J22	南盛土Ｂ⑭	11		(10.5)	6.0	9.2	LR	Ⅱ B	Ⅰ 2	21/24	24/24			
799	台付鉢	口縁部～底部	Ⅵ C	8E17	南盛土Ｂ⑭	7		12.5	6.0	8.6	LR	-	Ⅰ 2	24/24	24/24			
800	台付鉢	口縁部～底部	Ⅵ C	9J13	南盛土Ｂ③	8	No. 142 対応層	9.9	4.6	8.7	RL	-	-	7/24	24/24			
801	台付鉢	口縁部～底部	Ⅵ C	8J22	南盛土Ｂ⑭	11		12.2	7.3	12.8	LR	-	Ⅰ 2	24/24	24/24			
802	台付鉢	口縁部～底部	Ⅵ C	6F24		一括No. 4		2.8	-	9.5	LR	Ⅱ B	Ⅱ 2	16/24	-			
803	台付鉢	口縁部～底部	Ⅵ C	8F16	北盛土Ｂ⑥西	10		8.6	5.7	8.8	LR	-	-	24/24	24/24			
804	台付鉢	口縁部～底部	Ⅵ C	9F7	北盛土Ｂ⑦	5		10.7	5.5	10.2	LR	-	Ⅰ 2	8/24	24/24			
805	台付鉢	口縁部～底部	Ⅵ C	8J23	南盛土Ｂ⑦	3		(9.3)	7.8	9.2	LR	-	Ⅰ 3	14/24	17/24			
806	台付鉢	口縁部～底部	Ⅵ C	8E24	北盛土Ｂ① 北盛土Ｂ①北	7a 最下層		(11.0)	5.8	9.5	LR	-	-	9/24	24/24			
807	台付鉢	口縁部～底部	Ⅵ C	9J2	南盛土Ｂ④	12		12.4	6.6	10.9	LR	Ⅱ E	Ⅰ 3	24/24	24/24			
808	台付鉢	口縁部	Ⅵ C	9J6	南盛土Ｂ④	6	No. 208	-	-	-		-	-	1/24	-			
809	台付鉢	口縁部～底部	Ⅵ C	9I20		最下層		28.1	11.0	30.3	LR	Ⅰ C	Ⅰ 2	23/24	24/24			
810	台付鉢	口縁部～底部	Ⅵ C	9I15		最下層		16.6	7.8	15.2	LR	-	Ⅰ 5	23/24	24/24			
811	台付鉢	口縁部～底部	Ⅵ C	9F7		Ⅱ		(20.0)	8.6	17.8	LR	-	-	8/24	21/24			
812	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅵ C	9J16・17		T-40 ～ -60 cm		22.0	-	16.5	LR	Ⅰ E	Ⅰ 2	24/24	24/24			
813	台付鉢	口縁部～底部	Ⅵ C	7F11		Ⅱ層下位		16.3	7.4	13.0	LR	Ⅱ B	Ⅱ 4	24/24	24/24			
814	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅵ C	9J6	南盛土Ｂ⑬	3・7		23.8	-	19.2	RL	Ⅰ B	Ⅰ 2	23/24	-			
815	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅵ C	9J17			No. 198	21.1	-	14.5	LR	-	-	15/24	-			
816	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅵ C	9E2	北盛土Ｂ⑦	5		(22.5)	-	(14.5)	RL	-	-	18/24	-			
817	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅵ C	8F19		Ⅱ		23.0	-	(12.0)	LR	-	Ⅰ 2	16/24	-			
818	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅵ C	9J16			No. 207	(15.5)	-	(8.7)	LR	Ⅱ B	Ⅰ 3	4/24	-			
819	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅵ C	8J23			No. 248	(24.5)	-	(11.3)	LR	Ⅱ B	-	16/24	-			
820	台付鉢	口縁部～底部	Ⅵ C	9F1	北盛土Ｂ⑥	5		(19.4)	7.0	15.2	LR	Ⅱ G	Ⅱ 2	19/24	24/24			
821	台付鉢	口縁部～底部	Ⅵ C	9I15	南盛土Ｂ③	26		16.6	(6.5)	(15.0)	LR	Ⅱ B	Ⅱ 2	23/24	22/24			
822	台付鉢	口縁部	Ⅵ C	9F1	北盛土Ｂ⑥	5		16.0	-	-	-	Ⅱ E	Ⅰ 2	1/24	-			
823	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅵ C	9I15	南盛土Ｂ③	26		(16.7)	-	(14.0)	LR	Ⅱ F	Ⅰ 1	1/24	-			
824	台付鉢	胴部	Ⅵ C	8J22				-	-	-	LR	-	-	-	-			
825	台付鉢	口縁部～底部	Ⅵ	9J17		最下層		13.5	7.8	16.6	LR	Ⅱ B	Ⅱ 2	17/24	15/24			

第14表　土器観察表（29）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量 口径(cm)	法量 底径(cm)	法量 器高(cm)	縄文原体	炭化物 内面	炭化物 外面	残存率 口縁部	残存率 底部	付着物 彩色	付着物 アスファルト・漆	備考
826	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅵ	9I24		最下層		(10.0)	-	-	LR	Ⅱ A	Ⅱ 1	5/24	-			
827	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅵ	8J17		最下層		(12.0)	-	-	LR	Ⅰ F	Ⅰ 2	6/24	-			
828	台付鉢	口縁部～底部	Ⅵ	9I10		最下層		10.0	(5.2)	9.8	LR	Ⅱ B	Ⅱ 2	23/24	24/24			
829	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅵ	9F12		Ⅱ		(11.0)	-	-	LR	Ⅱ F	Ⅰ 1	8/24	-			
830	台付鉢	口縁部	Ⅵ A	9E13		T-20 ～ -40 cm		(16.0)	-	-	-	Ⅱ E	Ⅱ 3	3/24	-			
831	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅵ B	8F6		Ⅱ		(15.0)	-	(9.5)	LR	Ⅱ E	Ⅱ 3	15/24	-			
832	台付鉢	口縁部～底部	Ⅵ B	7F19		Ⅱ		(10.6)	7.3	(9.1)	LR	Ⅱ B	Ⅱ 2	20/24	24/24		割れ口○	
833	台付鉢	口縁部～底部	Ⅶ B	8F17		Ⅱ		(13.6)	5.9	9.8	LR	-	Ⅰ 1	10/24	24/24			
834	台付鉢	口縁部～底部	Ⅶ B	9J8	南盛土 B ④	6	No. 115 対応層	(17.8)	(8.1)	15.0	直前段 3 条 LRR	Ⅱ B	Ⅱ 2	17/24	9/24			
835	台付鉢	口縁部～底部	Ⅶ B	9J17	南盛土 B ⑥ 南盛土 B ③	6 6		(14.6)	5.6	10.4	LR	Ⅱ C	Ⅰ 1	17/24	14/24			
836	台付鉢	口縁部～底部	Ⅶ B	9I15		T-10 ～ -20 cm		(14.8)	5.4	12.1	LR	-	-	2/24	24/24			
837	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅶ B	9E1	北盛土 B ②	3		(12.0)	-	(13.0)	LR	Ⅱ F	Ⅰ 3	13/24	-			
838	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅶ B	9J11	南盛土 B ③	1	No. 86	19.0	-	(12.5)	LR	Ⅱ B	Ⅱ 3	17/24	-			
839	台付鉢	口縁部～底部	Ⅶ A	8J23		Ⅱ		17.8	8.0	19.9	LR	-	Ⅰ 1	24/24	24/24			
840	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅶ A	9J7	南盛土 B ④	1	No. 63・68 対応層	(6.9)	-	(7.4)	RL	-	-	12/24	-			
841	台付鉢	口縁部～底部	Ⅶ A	9J2	南盛土 B ④	12		24.5	(9.0)	20.3	LR	Ⅱ B	Ⅰ 2	17/24	22/24			
842	台付鉢	口縁部～底部	Ⅶ C	8J22	南盛土 B ⑪	2		(16.8)	7.7	15.7	LR	Ⅱ E	Ⅱ 1	20/24	24/24			
843	台付鉢	口縁部～底部	Ⅶ C	9I15	南盛土 B ③	26		11.1	(4.6)	8.0	LR	Ⅱ B	Ⅰ 2	24/24	24/24			
844	台付鉢	口縁部～底部	Ⅶ C	8F10	北盛土 B ⑧	2		10.0	(6.4)	10.9	LR	Ⅰ B	Ⅱ 2	19/24	12/24			
845	台付鉢	口縁部～底部	Ⅶ C	9I25		Ⅱ		19.8	8.8	19.5	LR	Ⅱ E	Ⅰ 3	9/24	20/24			
846	台付鉢	口縁部・底部	Ⅶ C	9J11		最下層		(14.2)	7.2	14.3	LR	Ⅱ B	Ⅰ 2	14/24	24/24			
847	台付鉢	口縁部～底部	Ⅶ C	9J12	南盛土 B ⑩	14		(15.9)	(6.9)	15.6	LR	Ⅱ B	Ⅰ 2	7/24	24/24			
848	台付鉢	口縁部～底部	Ⅶ C	9I23		最下層		26.8	9.4	21.9	LR	-	Ⅰ 2	2/24	24/24			
849	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅶ C	8E24		Ⅱ		(19.0)	5.6	15.6	LR	Ⅱ B	Ⅱ 1	11/24	-			
850	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅶ C	9J7	南盛土 B ⑩	12	No. 242・243 対応層	(16.2)	-	12.7	LR	-	-	4/24	-			
851	台付鉢	口縁部～底部	Ⅶ C	9J12	南盛土 B ③ 南盛土 B ② 南盛土 B ③	11 11 8		(10.9)	5.2	10.8	LR	-	-	17/24	24/24			
852	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅶ C	9J			No. 42	(10.5)	5.0	(11.4)	LR	Ⅱ B	Ⅱ 2	6/24	24/24			
853	台付鉢	口縁部～底部	Ⅶ C	9J12	南盛土 B ⑩	10	No. 126 B	14.6	(5.1)	13.0	LR	Ⅱ A	Ⅱ 1	24/24	24/24			865 と入れ子

第14表　土器観察表（30）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量			縄文原体	炭化物		残存率		付着物		備考
								口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)		内面	外面	口縁部	底部	彩色	ｱｽﾌｧﾙﾄ・漆	
854	台付鉢	口縁部～底部	Ⅶ C	9I20		最下層		14.5	7.2	14.4	LR	Ⅱ E	Ⅱ 2	12/24	24/24			
855	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅶ C	9J			No. 43	20.0	-	(14.6)	LR	Ⅱ A	Ⅰ 3	5/24	-			
856	台付鉢	口縁部～底部	Ⅶ C	8E18 8E19		最下層		(16.0)	7.5	15.1	LR	Ⅰ A	Ⅱ 2	11/24	24/24			
857	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅶ C	8E25	北盛土Ｂ① 北盛土Ｂ①北	7 最下層		(24.1)	-	(18.3)	LR	Ⅱ B	Ⅰ 1	2/24	-			
858	台付鉢	口縁部～底部	Ⅶ C	9J16	南盛土Ｂ⑫	8・9		(15.2)	7.3	14.5	LR	Ⅱ B	Ⅰ 2	16/24	24/24			
859	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅶ C	9J23	南盛土Ｂ⑭	3		16.0	-	-	LR	Ⅱ E	Ⅰ 2	4/24	-			
860	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅶ C	9J6	南盛土Ｂ⑬	1	No. 236	16.0	-	-	RL	Ⅱ E	Ⅱ 3	8/24	-			
861	台付鉢	口縁部～底部	Ⅶ C	9J3	南盛土Ｂ⑤	12 ～ 13	No. 31	10.2	5.5	10.5	RL	Ⅱ B	Ⅱ 2	19/24	24/24			
862	台付鉢	口縁部～底部	Ⅶ C	9J7	南盛土Ｂ⑩	12		13.0	6.0	10.5	LR	Ⅰ 1	Ⅱ 2	24/24	24/24			
863	台付鉢	口縁部～底部	Ⅶ C	8J22	南盛土Ｂ⑪	2		11.7	7.0	11.0	LR	Ⅱ A	Ⅰ 1	24/24	24/24			
864	台付鉢	口縁部～底部	Ⅶ C	8F23	北盛土Ｂ①南	7		14.7	6.5	13.9	LR	-	Ⅱ 2	24/24	24/24			
865	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅶ C	9J12	南盛土Ｂ⑩	10	No. 126 A	(14.0)	-	13.4	LR	Ⅱ A	Ⅱ 1	24/24	-			853 と入れ子
866	台付鉢	口縁部～底部	Ⅶ C	8G3		Ⅱ		11.8	5.9	10.9	LR	Ⅱ E	Ⅱ 2	23/24	24/24			
867	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅶ C	9J12	南盛土Ｂ⑩	12		(14.0)	-	(12.8)	LR	Ⅱ A	Ⅱ 2	16/24	-			
868	台付鉢	口縁部～底部	Ⅶ C	8E5		Ⅱ		7.3	6.9	16.0	LR	Ⅱ B	Ⅱ 2	24/24	24/24			
869	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅶ C	9J7	南盛土Ｂ⑩	12	No. 243	7.5	(5.7)	15.6	LR	Ⅱ A	Ⅱ 2	23/24	-			
870	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅶ D	3K5 ～ 25		Ⅱ 15 ～ 30 cm		(22.2)	(7.5)	20.3	LR	Ⅱ B	-	21/24	(7.5)			
871	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅶ D	8E4 8E5		Ⅱ Ⅱ		-	-	-	LR	-	Ⅰ 2	3/24	-			
872	台付鉢	口縁部～底部	Ⅶ D	8F10 8F15		Ⅱ Ⅱ		22.0	8.4	20.4	LR	-	Ⅱ 2	16/24	24/24			
873	台付鉢	口縁部～底部	Ⅶ D	8F24	北盛土Ｂ①南	3・8		(21.7)	9.2	20.5	RL	Ⅱ E	-	10/24	18/24			
874	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅶ D	9J6	南盛土Ｂ⑬	3	No. 182	20.0	-	-	LR	-	-	7/24	-			
875	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅶ D	9J6	南盛土Ｂ⑬	1	No. 97	20.0	-	-	RL	Ⅱ E	Ⅱ 3	5/24	-			
876	台付鉢	口縁部～底部	Ⅶ D	8E24	北盛土Ｂ①北	最下層		(16.8)	6.4	14.3	LR	-	Ⅱ 2	4/24	24/24			
877	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅶ D	9J7	南盛土Ｂ⑩	5	No. 136	(16.4)	-	(9.2)	LR	Ⅱ B	Ⅱ 2	18/24	-			
878	台付鉢	口縁部～底部	Ⅶ D	8G21 8G25		Ⅱ Ⅱ		13.9	6.5	9.9	LR	-	Ⅰ 1	24/24	24/24			
879	台付鉢	口縁部～底部	Ⅷ A	8E17	北盛土Ｂ③西	7		13.0	6.6	10.0	LR	Ⅱ B	Ⅱ 2	24/24	24/24			
880	台付鉢	口縁部～底部	Ⅷ A	8F16	北盛土Ｂ⑥西	9	No. 2012	11.5	6.2	11.2	LR	Ⅱ B	Ⅰ 1	24/24	24/24			

第14表　土器観察表（31）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量 口径(cm)	法量 底径(cm)	法量 器高(cm)	縄文原体	炭化物 内面	炭化物 外面	残存率 口縁部	残存率 底部	付着物 彩色	付着物 アスファルト・漆	備考
881	台付鉢	口縁部～底部	Ⅷ A	8E25	北盛土Ｂ①北	7a		17.0	6.5	14.7	LR	Ⅱ B	Ⅰ 2	24/24	24/24			
882	台付鉢	口縁部～底部	Ⅷ A	8F18		Ⅱ		(15.0)	6.7	13.1	RL	-	-	21/24	24/24			
883	台付鉢	口縁部～底部	Ⅷ A	8E24		Ⅱ		10.5	5.8	8.6	RL	Ⅱ E	Ⅱ 2	24/24	24/24			
884	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅷ A	9J13	南盛土Ｂ③	8		12.7	-	8.0	RL	Ⅰ E	Ⅰ 1	17/24	-			
885	台付鉢	口縁部～底部	Ⅷ A	7F11		Ⅱ		10.3	(5.6)	8.7	LR	Ⅰ E	Ⅰ 2	24/24	15/24			
886	台付鉢	口縁部～底部	Ⅷ A	9J6	南盛土Ｂ⑬	1	No. 96	9.4	5.3	7.5	LR	Ⅱ B	Ⅱ 1	24/24	24/24			
887	台付鉢	口縁部～底部	Ⅷ A	7G23		Ⅱ		9.6	5.2	8.7	LR	-	-	22/24	24/24			
888	台付鉢	口縁部～底部	Ⅷ A	8E8		Ⅱ		11.6	6.5	10.4	RL	Ⅰ I	Ⅱ 2	18/24	18/24			
889	台付鉢	口縁部～底部	Ⅷ A	8E8		Ⅱ		12.4	6.8	9.7	LR	Ⅰ B	Ⅰ 1	16/24	24/24			
890	台付鉢	口縁部～底部	Ⅷ A	8J19		Ⅱ		(9.0)	5.4	6.4	LR	-	Ⅰ 3	12/24	17/24			
891	台付鉢	口縁部～底部	Ⅷ A	8J14		Ⅱ		8.5	4.8	6.8	LR	Ⅱ E	Ⅱ 2	13/24	22/24			
892	台付鉢	口縁部～底部	Ⅷ C	8E8		Ⅱ		8.4	(5.0)	5.5	LR	-	Ⅰ 1	2/24	24/24			
893	台付鉢	口縁部～底部	Ⅷ A	8J23		Ⅱ		10.8	6.0	(9.2)	LR	Ⅱ B	Ⅰ 1	18/24	24/24			
894	台付鉢	口縁部～底部	Ⅷ A	8E14		Ⅱ		(11.7)	(6.2)	8.9	LR	Ⅱ E	Ⅱ 2	24/24	24/24			
895	台付鉢	口縁部～底部	Ⅷ A	8F11	北盛土Ｂ⑥西	9		(11.0)	6.5	9.1	LR	-	-	15/24	24/24			
896	台付鉢	口縁部～底部	Ⅷ A	8E15	北盛土Ｂ⑤西	6		11.7	6.0	8.4	RL	Ⅱ B	Ⅰ 2	24/24	24/24			
897	台付鉢	口縁部～底部	Ⅷ A	9J13			No. 75	(12.4)	6.0	9.9	LR	Ⅱ B	Ⅰ 2	16/24	24/24			
898	台付鉢	口縁部～底部	Ⅷ A	8E20		Ⅱ		10.8	5.4	8.2	LR	Ⅱ B	Ⅰ 1	12/24	24/24			
899	台付鉢	口縁部～底部	Ⅷ A	8G13		Ⅱ		(11.4)	5.9	9.9	LR	Ⅱ B	Ⅰ 1	4/24	24/24			
900	台付鉢	口縁部～底部	Ⅷ A	8J23		Ⅱ		11.8	6.9	10.2	LR	Ⅱ B	Ⅰ 2	24/24	17/24			穿孔あり
901	台付鉢	口縁部～底部	Ⅷ A	8F16	北盛土Ｂ⑥西	2・10		17.9	7.6	14.2	LR	Ⅱ B	Ⅱ 2	12/24	7/24			
902	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅷ A	7G7		Ⅱ		(19.8)	-	(16.9)	LR	Ⅱ B	Ⅰ 1	14/24	-			
903	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅷ A	8F20	北盛土Ｂ⑧	2		18.4	-	(14.9)	LR	Ⅱ A	Ⅰ 2	24/24	-			
904	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅷ A	9J7	南盛土Ｂ⑩	8		18.4	-	(14.6)	LR	Ⅱ B	Ⅱ 2	24/24	-			
905	台付鉢	口縁部～底部	Ⅷ A	9J7	南盛土Ｂ④	4	No. 93	17.0	7.0	15.5	LR	-	-	24/24	24/24			突起欠損
906	台付鉢	口縁部～底部	Ⅷ A	9J2	南盛土Ｂ④	4		18.9	7.3	(13.8)	LR	-	Ⅰ 1	16/24	24/24			
907	台付鉢	口縁部～底部	Ⅷ A	8J22	南盛土Ｂ⑭	7		(16.9)	7.4	15.1	LR	Ⅱ E	Ⅱ 2	14/24	24/24			
908	台付鉢	口縁部・底部	Ⅷ A	8J18		最下層		(20.9)	-	(14.9)	LR	Ⅱ A	Ⅰ 2	15/24	24/24			
909	台付鉢	口縁部～底部	Ⅷ A	9J8		Ⅰ		(16.1)	7.0	13.1	LR	Ⅱ B	Ⅰ 2	13/24	24/24			
910	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅷ A	9J11 9J7	南盛土Ｂ③ 南盛土Ｂ⑩	1 8	No. 85 No. 128	(24.6)	-	(13.0)	RL	Ⅱ A	Ⅰ 3	24/24	-			

第14表　土器観察表（32）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量			縄文原体	炭化物		残存率		付着物		備考
								口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)		内面	外面	口縁部	底部	彩色	アスファルト・漆	
911	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅷ A	8F17	北盛土Ｂ⑦西	6		20.0	-	-	LR	-	-	5/24	-			
912	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅷ A	9J7	南盛土Ｂ⑩	5	No. 67	-	-	-	LR	-	Ⅱ 3	2/24	-			
913	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅷ A	9J7	南盛土Ｂ④	2	No. 139	-	-	-	LR	Ⅱ B	Ⅱ 2	2/24	-			
914	台付鉢	口縁部	Ⅷ A	8E20	北盛土Ｂ⑤			20.0	-	-		-	-	4/24	-			
915	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅷ A	7F4		Ⅱ		-	-	-	LR	Ⅱ B	Ⅱ 2	2/24	-			
916	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅷ A	8E23	北盛土Ｂ①北	2		-	-	-	LR	-	Ⅱ 3	1/24	-			
917	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅷ A	9J13 9J17		Ⅱ a 層上位 T-20 ～ -40 cm		18.0	-	-	LR	-	Ⅱ 2	6/24	-			
918	台付鉢	口縁部～底部	Ⅴ A	9J2	南盛土Ｂ④	11		(11.7)	6.4	10.9	RL	Ⅱ B	Ⅰ 2	2/24	24/24			
919	台付鉢	口縁部～底部	Ⅴ A	9J	南盛土Ｂ⑩	5 層下位		(12.1)	6.8	10.5	LR	Ⅱ E	Ⅱ 2	13/24	24/24			
920	台付鉢	口縁部～底部	Ⅴ A	8G21		Ⅱ		12.8	8.1	10.0	LR	Ⅱ B	Ⅱ 2	18/24	20/24			
921	台付鉢	口縁部～底部	Ⅴ A	8E23	北盛土Ｂ④西	8		7.0	4.5	6.8	LR	-	Ⅱ 6	24/24	24/24			
922	台付鉢	口縁部～底部	Ⅱ	9J12	南盛土Ｂ③	27	No. 217	17.0	6.5	15.5	LR	Ⅱ B	Ⅱ 2	24/24	7/24			
923	台付鉢	口縁部～底部	Ⅱ	9J8		最下層		(15.7)	8.8	14.8	RL	Ⅱ E	Ⅱ 2	3/24	24/24			
924	台付鉢	口縁部・底部	Ⅱ	10I4		Ⅱ		(10.9)	6.5	(9.6)	RL	Ⅱ 5	Ⅱ 2	6/24	24/24			
925	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅱ	9J6	南盛土Ｂ⑬	4	No. 230	13.0	-	5.0	LR	-	-	8/24	-			
926	台付鉢	口縁部・底部	Ⅱ	7F19		Ⅱ		(13.4)	6.2	(11.3)		-	-	6/24	24/24			
927	台付鉢	口縁部～底部	Ⅱ	8J23	南盛土Ｂ⑭	風倒木		(10.2)	5.0	9.3	RL	-	Ⅰ 2	10/24	24/24			
928	台付鉢	口縁部～底部	Ⅱ	10I4.5	南盛土Ｂ①	1		8.7	5.0	7.9	直前段３条 LRR	Ⅱ B	Ⅱ 2	24/24	24/24			
929	台付鉢	口縁部～底部	Ⅸ	9I15	南盛土Ｂ③	1		(9.4)	4.7	8.8	RL	-	-	9/24	24/24			
930	台付鉢	口縁部～底部	Ⅴ A	9J3		T -30 ～ 50 cm		(8.8)	(5.4)	5.9	LR	Ⅱ C	Ⅱ 2	13/24	20/24			
931	台付鉢	口縁部～底部	Ⅴ A	8E15		Ⅱ		13.7	6.2	6.5	LR	-	-	24/24	24/24			
932	台付鉢	口縁部～底部	Ⅴ A	8G9		Ⅱ		(13.4)	7.2	5.3	RL	-	-	11/24	24/24			
933	台付鉢	口縁部・底部	Ⅴ A	7F7		Ⅱ		(12.2)	6.6	6.6	LR	-	-	24/24	24/24			
934	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅴ A	8G21		Ⅱ		16.2	-	(5.0)	RL	-	-	15/24	-			
935	台付鉢	口縁部～底部	Ⅴ A	8E9		Ⅱ		12.3	5.6	5.6	LR	-	-	17/24	24/24			
936	台付鉢	口縁部～底部	Ⅵ B	9J7	南盛土Ｂ⑩	5	No. 89	7.6	5.3	5.7	LR	-	-	24/24	24/24			
937	台付鉢	底部	Ⅵ B	9J12	南盛土Ｂ③	1		-	8.1	(4.1)	LR	-	-	-	24/24			
938	台付鉢	口縁部～底部	Ⅵ B	9J17		炭層		(13.4)	(8.0)	10.0	LR	Ⅱ B	Ⅱ 2	12/24	9/24			
939	台付鉢	口縁部～底部	Ⅵ B	6F15		Ⅱ		(14.2)	6.2	(7.0)	LR	-	-	9/24	24/24			
940	台付鉢	口縁部～底部	Ⅵ B	10J1	南盛土Ｂ①	1		8.9	7.2	6.7	RL	Ⅰ E	-	13/24	24/24			

第14表　土器観察表（33）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量 口径(cm)	法量 底径(cm)	法量 器高(cm)	縄文原体	炭化物 内面	炭化物 外面	残存率 口縁部	残存率 底部	付着物 彩色	付着物 アスファルト・漆	備考
941	台付鉢	口縁部～底部	Ⅷ A	9J12	南盛土Ｂ③ 南盛土Ｂ⑩	4 5層下位	118対応層	(15.5)	7.6	10.7	LR	Ⅱ E	Ⅱ 2	8/24	24/24			
942	台付鉢	口縁部～底部	Ⅷ A	9J2	南盛土Ｂ④	3		(16.4)	7.0	13.1	LR	Ⅱ B	Ⅰ 2	15/24	24/24			
943	台付鉢	口縁部～底部	Ⅷ A	8E17		Ⅱ		(14.8)	6.2	10.5	RL 羽状縄文	Ⅱ E	Ⅱ 2	4/24	24/24			
944	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅷ A	9J7	南盛土Ｂ⑩	5	No. 91	(15.7)	-	9.0	LR	Ⅱ B	Ⅱ 2	17/24	-			
945	台付鉢	口縁部～底部	Ⅷ A	9J11		表土直下焼土層		(12.5)	(6.0)	8.8	LR	-	Ⅱ 3	5/24	5/24			
946	台付鉢	口縁部～底部	Ⅷ A	9J2	南盛土Ｂ④	4・5		9.5	5.3	8.6	LR	Ⅱ E	Ⅱ 2	23/24	24/24			
947	台付鉢	口縁部～底部	Ⅷ A	9J6	南盛土Ｂ④	2	No. 138	15.6	8.1	7.3	RL	-	-	24/24	24/24			
948	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅷ B	8F23		Ⅱ		16.5	-	9.5	RL	Ⅱ B	Ⅰ 2	1/24	-			
949	台付鉢	口縁部～底部	Ⅷ B	9J2		T0 ～ -30 cm		12.3	8.2	10.7	RL	-	Ⅰ 3	24/24	24/24			
950	台付鉢	口縁部～底部	Ⅷ B	9J8	南盛土Ｂ④	2	No. 59	11.5	6.4	8.4	LR	Ⅱ A	Ⅱ 2	24/24	24/24			
951	台付鉢	口縁部～底部	Ⅷ B	9J2	南盛土Ｂ④	4		11.0	6.5	7.8	LR	Ⅱ E	Ⅱ 2	24/24	24/24			
952	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅷ B	7E20		Ⅱ		(11.1)	-	(7.0)	LR	Ⅰ B	Ⅰ 3	18/24	-			
953	台付鉢	口縁部～底部	Ⅷ B	8E5		Ⅱ		14.4	7.4	(10.0)	LR	Ⅱ A	Ⅱ 2	24/24	24/24			
954	台付鉢	口縁部～底部	Ⅷ B	8E14		Ⅱ		17.2	8.0	12.1	LR	Ⅱ B	Ⅰ 2	3/24	24/24			
955	台付鉢	口縁部～底部	Ⅷ B	9J2	南盛土Ｂ④	2		9.7	5.9	6.7	LR	Ⅱ E	Ⅱ 2	24/24	24/24			
956	台付鉢	口縁部～底部	Ⅷ B	8G16		Ⅱ		(8.0)	4.3	6.9	LR	Ⅱ E	Ⅱ 1	3/24	24/24			
957	台付鉢	口縁部～底部	Ⅷ B	9J2	南盛土Ｂ④	4		7.9	4.8	5.8	LR	Ⅰ E	Ⅱ 1	24/24	24/24			
958	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅷ B	6F23		Ⅱ		(18.2)	-	(7.4)	LR	-	-	9/24	-			
959	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅷ B	6F22		Ⅱ		(14.5)	-	(5.2)	LR	-	-	11/24	-			
960	台付鉢	口縁部～底部	Ⅷ B	6E15・20・25		Ⅱ		15.6	7.2	7.1	LR	Ⅰ F	-	24/24	17/24			
961	台付鉢	底部	Ⅷ B	9G51	北盛土Ｂ⑧	2		-	11.6	(5.4)		-	-	-	15/24			
962	台付鉢	底部	Ⅷ B	7F7		Ⅱ		-	8.6	5.4		-	Ⅰ 4	-	23/24			
963	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅷ B	6F17		Ⅱ		16.0	-	-	LR	Ⅱ B	Ⅱ 2	6/24	-			
964	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅷ B	8G7		Ⅱ		16.0	-	-	LR	Ⅱ F	Ⅱ E	3/24	-			
965	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅷ B	8E14		Ⅱ		20.0	-	-	LR	Ⅱ E	Ⅱ 2	3/24	-			
966	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅷ B	6F22		Ⅱ		13.0	-	-	LR	-	-	7/24	-			
967	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅷ B	6F22		Ⅱ		10.0	-	-	LR	-	-	7/24	-			
968	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅷ B	9E12	北盛土Ｂ③	4		18.0	-	-	LR	-	Ⅱ 2	4/24	-			
969	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅷ B	6F16		Ⅱ		18.0	-	-	LR	-	-	6/24	-			
970	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅷ B	7F19		Ⅱ		-	-	-	LR	-	-	2/24	-			

第14表　土器観察表（34）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量 口径(cm)	法量 底径(cm)	法量 器高(cm)	縄文原体	炭化物 内面	炭化物 外面	残存率 口縁部	残存率 底部	付着物 彩色	付着物 アスファルト・漆	備考
971	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅷ B	6F19		Ⅱ		-	-	-		-	-	-				
972	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅷ B	8F24 9E9 8F24 9F2	北盛土Ｂ① 北盛土Ｂ①南 北盛土Ｂ①南	3 5 4	No.1024・1031 対応層	18.0	-	-		-	-	10/24	-	○		
973	台付鉢	口縁部～胴部	Ⅷ B	7G5		Ⅱ		-	-	-	LR	-	-	-	-			
974	台付鉢	底部		9F3 9F8		Ⅱ Ⅱ		-	-	3.7		-	-	-	-	○		
975	台付鉢	底部		9G11		Ⅱ		-	-	(3.6)	LR	-	-	-	-			
976	台付鉢	口縁部～底部		9J17	南盛土Ｂ③	4		6.2	4.4	6.5		-	-	14/24	24/24			
977	台付鉢	底部		9J17	南盛土Ｂ②	10	No.201	-	4.1	(2.4)		-	-	-	24/24			
978	台付鉢	底部		8J23			No.253	-	5.5	(2.8)	RL	-	-	-	24/24			
979	台付鉢	底部		8J23				-	6.8	2.4	LR	-	-	-	24/24			
980	台付鉢	底部		9E14	北盛土Ｂ③	2	No.1027	-	8.4	(3.0)	LR	-	-	-	24/24			
981	台付鉢	胴部～底部		9J3	南盛土Ｂ④	Ⅱ		-	6.0	(4.8)	RL	-	-	-	24/24			
982	台付鉢	底部		10J12	南盛土Ｂ①	1		-	9.8	(4.4)	LR	-	Ⅰ 4	-	23/24			
983	台付鉢	胴部		9J16				-	-	(6.6)	RL	-	-	13/24	-			
984	深鉢	胴部～底部		9J12	南盛土Ｂ③	3	No.110	-	8.4	6.1	LR	-	Ⅱ 6	-	20/24			
985	台付鉢	口縁部～底部		9J2		T -30 ～ -50 cm		9.4	5.1	5.2	LR	-	-	24/24	24/24			
986	台付鉢	口縁部～胴部		9I18		Ⅱ		(13.2)	-	(5.0)	LR	-	-	9/24	-			
987	台付浅鉢	口縁部～底部			21 号土坑	覆土上位		(16.2)	(8.5)	8.4	LR	-	-	15/24	11/24			
988	台付鉢	口縁部～胴部		9J2	南盛土Ｂ④	9		11.5	-	(3.5)	LR	-	-	12/24	-			
989	台付鉢	口縁部～胴部		9J11	南盛土Ｂ⑬	7		17.8	8.7	10.0	LR	-	-	24/24	18/24			
990	台付鉢	口縁部～底部		8E5		Ⅱ		22.7	9.5	11.9	直前段３条 LRR	-	-	23/24	24/24			
991	台付鉢	口縁部～底部		8J22	南盛土Ｂ⑭	風倒木		16.0	(8.0)	9.3	LR	-	-	21/24	7/24	○	○	
992	台付鉢	口縁部～底部		9F4		上位		18.3	(8.0)	10.2	LR	-	-	11/24	14/24			
993	台付鉢	口縁部～底部		9F13		T 0 ～ -20		(17.0)	8.8	10.0		-	-	8/24	24/24			
994	台付鉢	口縁部～胴部		9F8	北盛土Ｂ⑧	3		(16.7)	-	(5.5)		-	-	12/24	-			
995	台付鉢	口縁部～胴部		9F8		Ⅱ		16.0	-	5.8		-	-	23/24	-			
996	台付鉢	口縁部～胴部		8F23	北盛土Ｂ①南	7		13.5	-	(4.5)		-	-	11/24	-			
997	台付鉢	口縁部～胴部		9E10		Ⅱ		(13.7)	(4.5)	(5.7)		-	-	14/24	-	○		

第14表　土器観察表（35）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量 口径(cm)	法量 底径(cm)	法量 器高(cm)	縄文原体	炭化物 内面	炭化物 外面	残存率 口縁部	残存率 底部	付着物 彩色	付着物 アスファルト・漆	備考
998	台付鉢	口縁部～胴部		8F23	北盛土Ｂ①	3		(11.0)	-	(4.5)		-	-	3/24	-			
999	台付鉢	口縁部～胴部		9F7		Ⅱ		13.8	-	(6.0)	LR	-	-	7/24	-			
1000	台付浅鉢	口縁部～胴部			18号土坑			18.3	-	(16.4)		-	-	15/24	-			
1001	台付鉢	口縁部～底部		9F3			No.1010	(19.1)	9.5	10.7		-	-	16/24	24/24			
1002	台付鉢	口縁部～胴部		3L16		Ⅱ		20.8	(5.3)	(8.4)		-	-	23/24	-			
1003	台付鉢	口縁部～底部		8I3		Ⅱ		(15.4)	(8.7)	10.8	LR	-	-	13/24	10/24			
1004	台付鉢	口縁部～底部		9F12		Ⅱ		(14.0)	(4.2)	8.4	LR	-	-	5/24	24/24			
1005	浅鉢	口縁部～底部	ⅥC	7G7		Ⅱ		(14.2)	5.0	11.4	LR	-	Ⅰ1	9/24	24/24			
1006	浅鉢	口縁部～底部	ⅥC	9J2			No.35	14.1	3.2	8.7	LR	-	-	19/24	24/24			
1007	浅鉢	口縁部～底部	ⅥC	8J23		最下層		(12.2)	(4.8)	7.3	LR	ⅡF	Ⅱ2	6/24	13/24			
1008	浅鉢	口縁部～底部	ⅥC	9J3	南盛土Ｂ④	風倒木下位		11.0	3.1	8.8	LR	-	-	17/24	24/24			
1009	浅鉢	口縁部～底部	ⅥC	9F12	北盛土Ｂ⑦	2		11.2	3.5	8.1		-	-	11/24	12/24	○		
1010	浅鉢	口縁部～底部	ⅥC	9F13	北盛土Ｂ⑦	2	No.1009	(7.9)	2.4	6.0		-	-	12/24	24/24	○		
1011	浅鉢	口縁部～底部	ⅥC	8J22			No.247	7.9	2.3	5.5	LR	-	-	21/24	24/24			
1012	浅鉢	口縁部～底部	ⅥC	8J22	南盛土Ｂ⑭	風倒木		10.3	4.0	9.6		-	-	24/24	24/24	○		
1013	浅鉢	口縁部～底部	ⅥC	8J22	南盛土Ｂ⑪	2		(15.6)	2.6	8.3	LR	-	-	7/24	24/24			
1014	浅鉢	口縁部～底部	ⅥC	9E5	北盛土Ｂ⑤	11		(14.0)	-	6.8	LR	-	-	9/24	24/24			
1015	浅鉢	口縁部～底部	ⅥC		南盛土Ｂ⑭	風倒木		9.7	-	6.9	LR	-	-	24/24	24/24			
1016	浅鉢	口縁部～底部	ⅥC	8J22	南盛土Ｂ⑪	2		6.6	1.0	5.5	RLLR 羽状縄文	-	-	20/24	24/24			
1017	浅鉢	口縁部～胴部	ⅥC	9J1～3	南盛土Ｂ⑤	12	No.6	(12.7)		(4.9)	LR	-	-	4/24	-			
1018	浅鉢	口縁部～底部	ⅥC	8J18		Ⅱ		10.0	3.4	6.3	LR	-	-	9/24	12/24			
1019	浅鉢	口縁部～底部	ⅥC	8J23			No.251	10.0	1.5	5.7	LR	-	Ⅰ1	24/24	24/24			
1020	浅鉢	口縁部～胴部	ⅥC	9F11		Ⅱ		(8.8)	-	(5.6)	LR	-	-	7/24	-			
1021	浅鉢	胴部～底部	ⅥC	9J8	南盛土Ｂ④	8	No.153	-	(1.5)	-	LR	-	-	-	12/24			
1022	浅鉢	口縁部～底部	ⅥC	9J7	南盛土Ｂ⑩	2・3		(11.8)	7.3	8.0	LR	-	-	18/24	24/24	○		
1023	浅鉢	口縁部～底部	ⅥC	9J6	南盛土Ｂ④	6	No.231 対応層	(11.5)	1.5	5.6	LR	-	-	9/24	24/24			
1024	浅鉢	口縁部～底部	ⅥC	9J12		Ⅱ層上位		(10.2)	5.5	7.3		-	-	5/24	8/24			
1025	浅鉢	口縁部～底部	ⅥA	8E25	北盛土Ｂ①北	最下層		(12.6)	8.6	4.6		-	-	7/24	5/24	○		
1026	浅鉢	口縁部～胴部	ⅥA	9I19	南盛土Ｂ②	10		-	-	-		-	-	2/24	-			
1027	浅鉢	口縁部～底部	ⅥA	9J7		最下層		(14.4)	10.0	6.7		-	-	9/24	24/24			
1028	浅鉢	口縁部～底部	ⅥA	9I24		最下層		(9.8)	3.0	7.8		-	-	13/24	24/24	○		

第14表　土器観察表（36）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量 口径(cm)	法量 底径(cm)	法量 器高(cm)	縄文原体	炭化物 内面	炭化物 外面	残存率 口縁部	残存率 底部	付着物 彩色	付着物 アスファルト・漆	備考
1029	浅鉢	口縁部～底部	Ⅵ C	8F7		Ⅱ		12.9	5.0	5.1	RL	-	-	18/24	24/24			
1030	浅鉢	口縁部～底部	Ⅵ C	8J8		Ⅱ		9.8	4.4	4.9	LR	-	-	1/24	24/24			
1031	浅鉢	口縁部～底部	Ⅵ C	7F20		Ⅱ		11.9	3.5	5.0	LR	-	-	10/24	18/24	○		
1032	浅鉢	口縁部～底部	Ⅵ C	8E9		Ⅱ		(9.3)	3.7	5.7	LR	-	-	1/24	24/24			
1033	浅鉢	口縁部～底部	Ⅵ C	9J6			No. 169	13.4	3.9	7.5	LR	-	-	24/24	24/24			
1034	浅鉢	口縁部～底部	Ⅵ C	8F24		Ⅱ		(15.7)	(6.0)	6.5	RL	-	-	12/24	9/24			
1035	浅鉢	口縁部～底部	Ⅵ C	8E24	北盛土Ｂ①北	最下層		17.5	5.5	8.9	直前段３条	-	-	24/24	24/24			
1036	浅鉢	口縁部～底部	Ⅵ C	9J2	南盛土Ｂ④	4		(23.4)	6.7	10.5	LR	-	-	5/24	24/24			
1037	浅鉢	口縁部～底部	Ⅵ C	9J2		T-50 ～ -60 cm		(21.8)	5.6	10.1	LR	-	-	7/24	24/24	○		
1038	浅鉢	口縁部～底部	Ⅴ	8J22	南盛土Ｂ⑭	風倒木		(14.7)	5.3	6.8	RLLR 羽状縄文	-	-	12/24	19/24			
1039	浅鉢	口縁部～底部	Ⅴ	9F7	北盛土Ｂ⑦	2		10.6	4.5	4.9		-	-	4/24	11/24	○		
1040	浅鉢	口縁部～底部	Ⅴ	9F1	北盛土Ｂ⑥	5		10.8	4.1	4.9		-	-	13/24	13/24	○		
1041	浅鉢	口縁部～底部	Ⅴ	8F7		2		8.1	(2.3)	4.5	RL	-	-	23/24	4/24			
1042	浅鉢	口縁部～底部	Ⅴ	9J11	南盛土Ｂ③	6	No. 183	18.9	6.0	6.8	LR	-	Ⅱ 1	22/24	24/24			
1043	浅鉢	口縁部～底部	Ⅴ	8F21	北盛土Ｂ①南	7		16.1	6.7	7.9		-	-	24/24	24/24			
1044	浅鉢	口縁部～底部	Ⅴ	8E20	北盛土Ｂ⑤西	4		8.4	4.2	4.1	LR	-	-	4/24	24/24			
1045	浅鉢	口縁部～底部	Ⅴ	8F16	北盛土Ｂ⑥西	1		7.8	3.5	3.3	LR	-	-	6/24	24/24			
1046	浅鉢	口縁部～底部	Ⅴ	8E25	北盛土Ｂ⑤西	6		7.2	3.0	3.0	LR	-	-	21/24	24/24			
1047	浅鉢	口縁部～底部	Ⅴ	9J3		T-30 ～ -50 cm		(15.4)	4.8	5.5		-	-	12/24	24/24			
1048	浅鉢	口縁部～底部	Ⅴ	8E9		Ⅱ		8.9	3.6	5.7	LR	-	-	8/24	24/24			
1049	浅鉢	口縁部～底部	Ⅺ	9I19		最下層		17.5	9.3	4.8	LR	-	-	23/24	24/24			
1050	浅鉢	口縁部～底部	Ⅺ	9I22		Ⅱ		(22.0)	11.0	6.1	LR	-	-	8/24	18/24			
1051	浅鉢	口縁部～底部	Ⅺ	9I24		Ⅱ		21.3	10.6	6.0	LR	-	-	3/24	12/24			
1052	浅鉢	底部	Ⅺ	8F22		Ⅱ		-	-	-	RL	-	-	-	-			
1053	浅鉢	口縁部～底部	Ⅺ	9F11	5号炉付近			-	-	-	LR	-	-	2/24	2/24			
1054	浅鉢	口縁部～底部	Ⅺ	3L8　3L8-5		Ⅱ		(32.0)	(10.0)	(5.0)	LR	-	-	3/24	3/24			
1055	浅鉢	底部	Ⅺ	9I19		T -60 ～ -70 cm		-	-	-	-	-	-	-	-			
1056	浅鉢	口縁部～底部	Ⅺ	10I4・5	南盛土Ｂ①	1		25.8	(13.4)	7.2	LR	-	-	11/24	12/24			
1057	浅鉢	口縁部～胴部	Ⅻ	9I14	南盛土Ｂ③	26・28		26.3	-	(9.0)	LR	-	-	24/24	-			
1058	浅鉢	口縁部～底部	Ⅻ	9F6	北盛土Ｂ⑥	5		(28.2)	11.0	9.5	LR	-	-	6/24	4/24			
1059	浅鉢	口縁部～底部	Ⅻ	8J23	南盛土Ｂ⑭	風倒木		(22.8)	11.7	6.7	LR	-	-	15/24	24/24			

第14表　土器観察表（37）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量 口径(cm)	法量 底径(cm)	法量 器高(cm)	縄文原体	炭化物 内面	炭化物 外面	残存率 口縁部	残存率 底部	付着物 彩色	付着物 アスファルト・漆	備考
1060	浅鉢	口縁部～底部	Ⅻ	9I18		Ⅱ		23.0	10.0	5.7	LR	-	-	20/24	19/24			
1061	浅鉢	口縁部～底部	Ⅻ	8J22	南盛土Ｂ⑭	11		18.2	10.3	4.8	LR	-	-	22/24	14/24			
1062	浅鉢	口縁部～底部	Ⅻ	7H6		Ⅱ		(19.5)	10.4	4.9	LR	-	-	2/24	21/24			
1063	浅鉢	口縁部～底部	Ⅻ	9I25		Ⅱ		(17.9)	11.1	3.9	LR	ＩＥ	Ｉ３	9/24	17/24			
1064	浅鉢	口縁部～底部	Ⅻ	10J1	南盛土Ｂ①	1		(18.8)	(8.4)	4.8	LR	-	-	5/24	5/24			
1065	浅鉢	口縁部～底部	Ⅻ	8J22		風倒木		27.0	15.0	6.5	LR	-	-	18/24	24/24	○		
1066	浅鉢	口縁部～底部	Ⅻ	9I20		最下層		(29.8)	18.0	5.9	LR	-	-	9/24	7/24			
1067	浅鉢	口縁部～底部	Ⅻ	9E11		最下層		(34.4)	21.2	8.8	LR	-	-	14/24	24/24			
1068	浅鉢	胴部～底部	Ⅻ	9F11	4号石囲炉付近			-	-	-	LR	-	-	-	-			
1069	浅鉢	口縁部～底部	Ⅻ	9I24		最下層		19.4	-	(4.8)	LR	-	-	15/24	-			
1070	浅鉢	口縁部～底部	Ⅻ	8J23	南盛土Ｂ⑪	2		(17.8)	(9.0)	4.0	LR	-	-	14/24	8/24			
1071	浅鉢	口縁部～底部	Ⅻ	8J23	南盛土Ｂ⑪	2		(17.8)	9.1	4.0	LR	-	-	5/24	13/24			
1072	浅鉢	口縁部～底部	Ⅻ	9J6	南盛土Ｂ④	4	No. 209	(18.6)	(10.4)	4.1	RL	-	-	5/24	8/24			
1073	浅鉢	口縁部～底部	Ⅻ	9I15	南盛土Ｂ③	28		(15.5)	(8.3)	3.2	LR	-	-	20/24	10/24			
1074	浅鉢	口縁部～底部	Ⅻ	9J21		Ⅱ		16.8	4.5	4.0	LR	-	-	22/24	24/24	○		
1075	浅鉢	口縁部～底部	Ⅻ	9J20			No. 44	12.4	7.3	3.7	LR	-	-	24/24	24/24			
1076	浅鉢	口縁部～底部	Ⅻ	9I20		T-80 ～ -100 cm		(17.2)	(9.0)	2.9	LR	-	-	8/24	13/24			
1077	浅鉢	口縁部～底部	Ⅻ	9J16		T-60 ～ -70 cm		17.2	9.2	3.1		-	-	8/24	9/24			
1078	浅鉢	口縁部～底部	Ⅻ	8F24	北盛土Ｂ①南	9		15.3	5.8	3.9	LR	-	-	18/24	24/24			
1079	浅鉢	口縁部～底部	Ⅻ	9J2		T-70 ～ -80 cm		13.7	5.3	3.9	RL	-	-	22/24	18/24			
1080	浅鉢	口縁部～底部	Ⅻ	8J22		最下層		(14.2)	5.5	4.1	LR	-	-	13/24	6/24			
1081	浅鉢	口縁部～底部	Ⅻ	9J16	南盛土Ｂ③	8		(14.1)	(4.5)	3.6	LR	-	-	11/24	11/24			
1082	浅鉢	口縁部～底部	Ⅻ	9I20	南盛土Ｂ③	8		(10.3)	(6.4)	(2.3)	LR	-	-	13/24	8/24			
1083	浅鉢	口縁部～底部	Ⅻ	8J22	南盛土Ｂ⑪	2		(14.2)	(8.4)	3.0	RL	-	-	14/24	6/24			
1084	浅鉢	口縁部～底部	Ⅻ	9J11	南盛土Ｂ③	19		(19.3)	(5.0)	5.3	LR	-	-	7/24	6/24			
1085	浅鉢	口縁部～底部	Ⅻ	9J16 9J17		T-40 ～ -60 cm	No. 77・158・162 対応層	(25.2)	16.1	6.1	LR	-	-	2/24	24/24			
1086	浅鉢	口縁部～底部	Ⅻ	9J2	南盛土Ｂ⑤	13	No. 11	(21.4)	11.0	4.7	LR	-	-	21/24	15/24	○		
1087	浅鉢	口縁部～底部	Ⅻ	9F2	北盛土Ｂ⑦	2	No. 2005	(21.0)	(13.5)	5.0	LR	-	-	12/24	15/24			
1088	浅鉢	口縁部～底部	Ⅻ	9J7	南盛土Ｂ⑩	12	No. 215・242・243 対応層	(22.4)	13.0	8.2	LR	-	-	11/24	15/24	○		
1089	浅鉢	口縁部～底部	Ⅻ	7G16		Ⅱ		28.5	(12.8)	8.2	LR	-	-	11/24	15/24	○		

第14表　土器観察表（38）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量 口径(cm)	法量 底径(cm)	法量 器高(cm)	縄文原体	炭化物 内面	炭化物 外面	残存率 口縁部	残存率 底部	付着物 彩色	付着物 アスファルト・漆	備考
1090	浅鉢	口縁部～底部	XII	8F4		II		27.8	17.2	7.5	LR	-	-	15/24	7/24			
1091	浅鉢	口縁部～底部	XII	9J7	南盛土Ｂ⑩	12	No.216	(30.0)	-	(8.0)	RL	-	-	3/24	1/24			
1092	浅鉢	口縁部～底部	XII	9F2			No.2009	(16.0)	(15.3)	5.9	RL	-	-	7/24	24/24	○		
1093	浅鉢	口縁部～底部	XII	8E25 8E24	北盛土Ｂ①北 北盛土Ｂ①北	最下層 7a		24.1	8.6	7.1	直前段3条LRR	-	-	21/24	22/24	○		
1094	浅鉢	口縁部～底部	XII	9J7	南盛土Ｂ⑩	13		24.9	14.6	6.1	LR	-	-	23/24	24/24	○		
1095	浅鉢	口縁部～底部	XII	9J7・9J8	南盛土Ｂ⑩	12		20.5	9.7	5.8	LR	-	-	24/24	24/24			
1096	浅鉢	口縁部～底部	XII	9E10	北盛土Ｂ⑤	11		24.4	10.3	7.6	LR	-	-	16/24	24/24	○		
1097	浅鉢	口縁部～底部	XII	8F22	北盛土Ｂ①南	8		23.3	8.0	5.8	LR	-	-	14/24	10/24			
1098	浅鉢	口縁部～底部	XII	8G6		II		18.6	10.4	5.1	RL	-	-	20/24	12/24			
1099	浅鉢	口縁部～底部	XII	10J1		T-40～-50cm		26.2	17.3	6.6	LR	-	-	8/24	9/24			
1100	浅鉢	口縁部～底部	XII	9J12	南盛土Ｂ③	11・27		26.8	18.7	4.8	LR	-	-	14/24	23/24	○		
1101	浅鉢	口縁部～底部	XII	9J12	南盛土Ｂ③	27		(32.0)	17.5	6.9	LR	-	-	14/24	18/24			
1102	浅鉢	口縁部～底部	XII	9J12	南盛土Ｂ③	11		31.0	16.7	5.6	LR	-	-	3/24	13/24			
1103	浅鉢	口縁部～底部	XII	9J11	南盛土Ｂ③	27		34.2	17.5	7.4	LR	-	-	5/24	10/24			
1104	浅鉢	口縁部～底部	IV A	7H21		II		13.6	3.6	7.5	LR	-	-	7/24	24/24			
1105	浅鉢	口縁部～底部	IV A	10I2		II		(9.6)	3.0	4.6	LR	-	-	5/24	24/24			
1106	浅鉢	口縁部～底部	IX	9I20		T-60～-70cm		(16.0)	3.0	5.6	LR	-	-	11/24	24/24			
1107	浅鉢	口縁部～底部	IX	9J16			No.41	14.1	4.0	5.8	LR	-	-	29/24	24/24			
1108	浅鉢	口縁部～底部	IX	9I15		最下層		14.8	6.0	5.9	LR	-	-	13/24	11/24	○		
1109	浅鉢	口縁部～底部	IX	8J22	南盛土Ｂ⑭	11		20.9	1.7	7.8	LR	-	-	17/24	13/24			
1110	浅鉢	口縁部～底部	IX	8F19		II		(9.2)	1.9	3.2	LR	-	-	13/24	24/24			
1111	浅鉢	口縁部～底部	IX	10I4		T0～-20cm		8.2	-	3.9	LR	-	-	24/24	24/24			
1112	浅鉢	口縁部～底部	IX	9I15	南盛土Ｂ③	28		(13.2)	(3.8)	4.3	LR	-	-	12/24	14/24			
1113	浅鉢	口縁部～底部	IX	9J12	南盛土Ｂ③	3 8	No.120	14.0	-	-	LR	-	-	4/24	-			
1114	浅鉢	口縁部～胴部	IX	10I4.5	南盛土Ｂ①	5		14.0	-	-	LR	-	-	5/24	-			
1115	浅鉢	口縁部～底部	IX	7H21		II		15.6	3.2	7.2	LR	-	-	14/24	18/24			
1116	浅鉢	口縁部～底部	IX	9I22		II		20.8	(5.5)	(8.0)	LR	-	-	15/24	10/24			
1117	浅鉢	口縁部～底部	IX	10I4		T-20～-30cm		(18.0)	4.0	7.0	LR	-	-	14/24	24/24			
1118	浅鉢	口縁部～底部	IX	9I23		最下層		(19.2)	3.0	7.7	LR	-	-	10/24	24/24			

第14表　土器観察表（39）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量 口径(cm)	法量 底径(cm)	法量 器高(cm)	縄文原体	炭化物 内面	炭化物 外面	残存率 口縁部	残存率 底部	付着物 彩色	付着物 アスファルト・漆	備考
1119	浅鉢	口縁部～底部	Ⅸ	10I4		Ⅱa		19.8	5.5	7.7	LR	-	-	2/24	24/24			
1120	浅鉢	口縁部～底部	Ⅸ	9F12	北盛土Ｂ⑦	－		20.1	3.4	5.3	LR	-	-	5/24	7/24			
1121	浅鉢	口縁部～底部	Ⅸ	9F12	北盛土Ｂ⑦	2		14.6	3.5	4.6	LR	-	-	11/24	5/24			
1122	浅鉢	口縁部～底部	Ⅸ	9I18		Ⅱ		(18.9)	(1.6)	6.0	LR	-	-	22/24	7/24			
1123	浅鉢	口縁部～底部	Ⅸ	9F12		Ⅱ		(13.3)	(4.5)	6.1	LR	-	-	4/24	16/24			
1124	浅鉢	口縁部～胴部	Ⅸ	8F8		Ⅱ		(12.0)	-	(6.1)		-	-	8/24	-			
1125	浅鉢	口縁部～底部	Ⅲ	10I10・10I9		Ⅱ		18.8	4.1	7.3		-	-	16/24	16/24			
1126	浅鉢	口縁部～底部	Ⅰ	9J3	南盛土Ｂ④	12		13.7	1.0	5.6		-	-	11/24	15/24			
1127	浅鉢	口縁部～底部	Ⅰ	9F7		Ⅱ		8.3	-	3.9		-	-	24/24	24/24			
1128	浅鉢	口縁部～底部	Ⅸ	9J12	南盛土Ｂ③	9		(13.2)	(6.8)	3.4	LR	-	-	3/24	5/24			
1129	浅鉢	口縁部～底部	Ⅸ	8F22	北盛土Ｂ①南	7		(14.4)	-	(4.7)	LR	-	-	10/24	-			
1130	浅鉢	口縁部～底部	Ⅸ	9J11	南盛土Ｂ⑬	5		(16.6)	9.3	4.5	LR	-	-	15/24	19/24			
1131	浅鉢	口縁部～底部	Ⅸ	9J1	南盛土Ｂ④	9		(18.6)	(5.5)	5.6	LR	-	-	7/24	12/24			
1132	浅鉢	口縁部～底部	Ⅸ	9J3	南盛土Ｂ④	8		21.4	5.0	5.6	LR	-	Ⅰ2	7/24	24/24			
1133	浅鉢	口縁部～底部	Ⅸ	9J2		T-30～-40 cm		(10.8)	-	(3.2)	RL	-	-	10/24	12/24	○		
1134	浅鉢	口縁部～底部	Ⅸ	8E14		Ⅱ		(12.8)	-	4.1	LR	-	-	10/24	12/24			
1135	浅鉢	口縁部～底部	Ⅸ	9J3	南盛土Ｂ④	風倒木		(13.8)	-	4.6	LR	-	-	11/24	24/24			
1136	浅鉢	口縁部～底部	Ⅸ	8F4		Ⅱ		16.9	-	5.2	LR	-	-	21/24	24/24			
1137	浅鉢	口縁部～底部	Ⅸ	8E17		Ⅱ		10.9	2.2	3.2	r・LR	-	-	24/24	24/24			
1138	浅鉢	口縁部～底部	Ⅸ	8J22	南盛土Ｂ⑭	11		11.8	6.0	3.5	LR	-	-	24/24	24/24			
1139	浅鉢	口縁部～胴部	Ⅸ	8J19	南盛土Ｂ⑤	3		(15.8)	-	(5.6)	LR	-	-	12/24	-			
1140	浅鉢	口縁部～底部	Ⅸ	8F8		Ⅱ		(17.4)	(3.8)	3.9	LR	-	-	7/24	12/24	○		
1141	浅鉢	口縁部～底部	Ⅸ	8E7		Ⅱ		(14.4)	-	4.3	LR	-	-	10/24	24/24			
1142	浅鉢	口縁部～胴部	Ⅸ	9J7	南盛土Ｂ⑩	12	No. 213	(23.0)	-	6.6	LR	-	-	7/24	-			
1143	浅鉢	口縁部～胴部	Ⅸ	9E4	北盛土Ｂ③	4	No. 1039	(26.5)	-	(6.6)	LR	-	-	3/24	-			
1144	浅鉢	口縁部～底部	Ⅸ	9J6	南盛土Ｂ⑬	1	No. 176	(12.0)	(8.0)	(4.0)	LR	-	-	4/24	4/24			
1145	浅鉢	口縁部～胴部	Ⅸ	9F2	北盛土Ｂ⑦	5		40.5`	-	(10.0)	LR	-	-	8/24	-			
1146	浅鉢	口縁部～底部	Ⅸ	7F24 7F25		Ⅱ		(36.0)	-	12.4	LR	-	-	15/24	12/24			
1147	浅鉢	口縁部～胴部	Ⅸ	9J16	南盛土Ｂ③	8		(43.4)	-	-	RL	-	-	5/24	-			

第14表　土器観察表（40）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量 口径(cm)	法量 底径(cm)	法量 器高(cm)	縄文原体	炭化物 内面	炭化物 外面	残存率 口縁部	残存率 底部	付着物 彩色	付着物 アスファルト・漆	備考
1148	浅鉢	口縁部～底部	Ⅸ	9J12 9J12 9J13	南盛土Ｂ③ 南盛土Ｂ② 南盛土Ｂ③	8・11 11 8・11		(37.3)	(13.3)	11.7	LR	-	-	5/24	24/24			
1149	浅鉢	口縁部～底部	Ⅸ	8F21	北盛土Ｂ①南	7		38.5	11.5	19.9	LR	-	-	4/24	8/24			脚付き
1150	浅鉢	口縁部～底部	Ⅸ	9J11	南盛土Ｂ③ 南盛土Ｂ⑬	25・27 7		35.6	3.5	10.8	LR	-	-	14/24	22/24			
1151	浅鉢	口縁部～底部	Ⅸ	8J22	南盛土Ｂ⑭	風倒木		(14.7)	5.8	8.3	LR	-	-	16/24	24/24			1163と同一
1152	浅鉢	口縁部～底部	Ⅸ	7F12		Ⅱ		(24.0)	-	6.2	LR	-	-	6/24	-			
1153	浅鉢	口縁部～底部	Ⅸ	8F11	北盛土Ｂ⑥西	11		18.5	2.0	6.2	RL	-	-	22/24	11/24			
1154	浅鉢	口縁部～底部	Ⅸ	8F17	北盛土Ｂ⑦西	6		24.6	5.5	8.4	LR	-	-	18/24	20/24			
1155	浅鉢	口縁部～胴部	Ⅸ	9F8				28.0	-	-	LR	-	-	3/24	-			
1156	浅鉢	口縁部～底部	Ⅸ	9J16	南盛土Ｂ②	10 Ⅱａ層中炭層	No.159対応層	27.9	10.5	6.2	RL	-	-	9/24	10/24			
1157	浅鉢	口縁部～底部	Ⅸ	8D25		Ⅱ		(31.0)	(10.0)	9.5	LR	-	-	16/24	9/24			
1158	浅鉢	口縁部～底部	Ⅸ	9F2		Ⅱ		21.0	3.7	6.7	RL	-	-	8/24	12/24			
1159	浅鉢	口縁部～胴部	Ⅸ	9J6 9J6 9J8			No.112 No.8	-	-	-	RL	-	-	1/24	4/24			
1160	浅鉢	口縁部～底部	Ⅸ	8E17	北盛土Ｂ③西	1		(30.0)	-	8.4	LR	-	-	10/24	12/24			
1161	浅鉢	口縁部～底部	Ⅸ	8E25	北盛土Ｂ①北	最下層		(27.0)	(5.5)	8.1	LR	-	-	6/24	-			
1162	浅鉢	口縁部～胴部	Ⅸ	9J7	南盛土Ｂ⑩	12	No.243	(28.0)	-	(6.7)	LR	-	-	6/24	4/24			
1163	浅鉢	口縁部～底部	Ⅸ	8F18				24.0	-	-	LR	-	-	9/24	-			1151と同一
1164	浅鉢	口縁部～胴部	Ⅸ	9E9	北盛土Ｂ③	4	No.1040	42.0	-	-	LR	-	-	7/24	-			
1165	浅鉢	口縁部～胴部	Ⅸ	9E9		最下層		34.0	-	-	LR	-	-	5/24	4/24			
1166	浅鉢	口縁部～胴部	Ⅸ	8F21	北盛土Ｂ⑥西	10		-	-	-	LR	-	-	2/24	2/24			
1167	浅鉢	口縁部～底部	Ⅸ	9E9		最下層		(37.2)	11.2	12.3	LR	-	-	11/24	11/24			
1168	浅鉢	口縁部～底部	Ⅸ	8J23 9J3	南盛土Ｂ⑭ 南盛土Ｂ④	3 8		35.5	6.0	13.9	LR	-	-	19/24	15/24			
1169	浅鉢	口縁部～胴部	Ⅸ	8E12 8E11		Ⅱ		41.5	-	14.5	RL	-	-	6/24	-			
1170	浅鉢	口縁部～胴部	Ⅸ	7F19 7F20		Ⅱ層 下位		38.4	-	(12.7)	LR	-	-	5/24	-			

第14表　土器観察表（41）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量			縄文原体	炭化物		残存率		付着物		備考
								口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)		内面	外面	口縁部	底部	彩色	アスファルト・漆	
1171	浅鉢	口縁部～底部	Ⅸ	7G7		Ⅱ		35.0	9.0	11.8	RL	-	-	24/24	18/24			
1172	浅鉢	口縁部～底部	Ⅸ	9J2		1～3		37.5	2.0	15.2	LR	-	-	17/24	24/24			
1173	浅鉢	口縁部～底部	Ⅸ	9J2	南盛土Ｂ④	8		43.0	3.4	16.4	LR	-	-	11/24	12/24			
1174	浅鉢	口縁部～底部	Ⅸ	9F1	北盛土Ｂ⑥	2		(36.0)	7.2	11.6	LR	-	-	4/24	4/24			
1175	浅鉢	口縁部～底部	Ⅸ	9J7	南盛土Ｂ⑩	10	No.132・173・170	(35.3)	10.7	12.2	RL	-	-	6/24	8/24			
1176	浅鉢	口縁部～胴部	Ⅸ	3L13・14		Ⅱ		(38.8)	-	(10.4)	LR	-	-	3/24	-			
1177	浅鉢	口縁部～底部	ＶＡ	7G15		Ⅱ		(38.0)	(6.5)	19.8	LR	-	-	16/24	4/24			
1178	浅鉢	口縁部～胴部	ＶＡ	7F3		Ⅱ		36.4	-	11.4	LR	-	-	6/24	-			
1179	浅鉢	口縁部～底部	ⅧＡ	8F16 8F21		Ⅱ		15.6	4.8	6.3	LR	-	-	11/24	24/24			
1180	浅鉢	口縁部～底部	ⅧＡ	8E14		Ⅱ		12.6	4.0	5.3	LR	-	-	24/24	24/24			
1181	浅鉢	口縁部～底部	ⅧＡ	8E14		Ⅱ		12.0	3.7	5.2	LR	-	-	7/24	12/24			
1182	浅鉢	口縁部～底部	ⅧＡ	9J2	南盛土Ｂ④	5		(21.0)	5.8	9.1	直前段3条LRR	-	-	8/24	13/24			
1183	浅鉢	口縁部～底部	ⅧＡ	9E7		Ⅱ		24.1	5.4	9.5	LR	-	-	18/24	24/24	○		
1184	浅鉢	口縁部～底部	ⅧＡ	9J6 9J12 9J13	南盛土Ｂ⑬ 南盛土Ｂ⑩ 南盛土Ｂ③ 南盛土Ｂ③	1 8 2 3	No.112 No.121 No.84対応層 No.117	(17.6)	(5.8)	7.1	LR	-	-	22/24	24/24			
1185	浅鉢	口縁部～底部	ⅧＡ	8F16	北盛土Ｂ⑥西	2		(11.5)	3.5	4.8	LR	-	-	13/24	24/24			
1186	浅鉢	口縁部～底部	ⅧＡ	9J3		T-30～-50cm		(14.7)	5.2	5.3	LR	-	-	7/24	11/24	○		
1187	浅鉢	口縁部～底部	ⅧＡ	9J7		表土直下		20.3	5.7	7.3	LR	-	-	18/24	24/24			
1188	浅鉢	口縁部～底部	ⅧＡ	8E17	北盛土Ｂ③西	1		20.3	5.4	6.5	LR	-	-	6/24	24/24			
1189	浅鉢	口縁部～底部	ⅧＡ	7E10		Ⅱ		8.3	3.3	2.8	LR	-	-	20/24	24/24			
1190	浅鉢	口縁部～底部	ⅧＡ	7F3		Ⅱ		(8.1)	(3.9)	2.9		-	-	12/24	11/24			
1191	浅鉢	口縁部～底部	ⅧＡ	7E14		Ⅱ		(8.0)	(3.0)	2.5	LR	-	-	12/24	12/24			
1192	浅鉢	口縁部～底部	ⅧＡ	9J12	南盛土Ｂ③	1	No.66	13.5	5.0	5.2	LR	-	-	17/24	21/24			
1193	浅鉢	口縁部～胴部	ⅧＢ	8E8		Ⅱ		(12.0)	(7.0)	(5.1)	LR	-	-	8/24	2/24			
1194	浅鉢	口縁部～底部	ⅧＢ	7F1		Ⅱ		19.5	(12.0)	7.4	LR			17/24	5/24			
1195	浅鉢	口縁部～底部	ⅧＡ	3K9 3K15		Ⅱ		(17.4)	5.4	5.6	LR	-	-	13/24	24/24			
1196	浅鉢	口縁部～底部	ⅧＣ	8D20		Ⅱ		9.3	2.7	3.6	LR	-	-	13/24	24/24			

第14表　土器観察表（42）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量 口径(cm)	法量 底径(cm)	法量 器高(cm)	縄文原体	炭化物 内面	炭化物 外面	残存率 口縁部	残存率 底部	付着物 彩色	付着物 アスファルト・漆	備考
1197	浅鉢	口縁部～底部	Ⅷ C	8F23		Ⅱ		(7.8)	3.6	3.6	LR	-	-	4/24	24/24			
1198	浅鉢	口縁部～底部	Ⅷ C	8E17		Ⅱ		9.1	4.5	3.9	直前段３条 RLL	-	-	24/24	24/24			
1199	浅鉢	口縁部～底部	Ⅷ C	8E24		Ⅰ		9.7	3.3	(4.2)	LR	Ⅰ A	-	19/24	24/24	○		
1200	浅鉢	口縁部～底部	Ⅴ A	3L		Ⅱ		(26.5)	7.6	11.8		-	-	11/24	12/24			
1201	浅鉢	口縁部～底部	Ⅴ A	8F18		Ⅱ		(18.7)	6.2	6.1		-	-	13/24	16/24	○		
1202	浅鉢	口縁部～底部	Ⅴ A	9J11	南盛土Ｂ⑩	8	№157・151 対応層	(20.9)	5.2	6.3		-	-	15/24	11/24	○		
1203	浅鉢	口縁部～底部	Ⅴ A	9J8				21.1	3.2	6.3		-	-	11/24	11/24			
1204	浅鉢	口縁部～底部	Ⅴ A	8F16 8E25 8E25	北盛土Ｂ⑥ 北盛土Ｂ① 北盛土Ｂ⑤	10 7 9		20.4	8.0	4.8		-	-	22/24	24/24	○		
1205	浅鉢	口縁部・底部	Ⅴ A	9F14		Ⅱ		14.8	4.8	(7.0)		-	-	5/24	24/24			
1206	浅鉢	口縁部～底部	Ⅴ A	9J2	南盛土Ｂ④	8～12 層		8.4	2.0	2.5		-	-	8/24	11/24			
1207	ミニチュア	口縁部～底部	Ⅴ A	7E19		Ⅱ		6.1	2.7	2.3		-	-	11/24	24/24			
1208	浅鉢	口縁部～底部	Ⅴ A	9I19	南盛土Ｂ②	11		10.6	5.0	1.9		-	-	5/24	10/24			
1209	浅鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	8F21	北盛土Ｂ⑥西	2	№2001	(16.7)	5.5	7.8		-	-	15/24	24/24			
1210	浅鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	9J3	南盛土Ｂ④	風倒木上位		18.4	7.9	7.9		-	-	18/24	24/24			
1211	浅鉢	口縁部～胴部	Ⅴ B	6E20		Ⅱ		(13.0)	-	(5.1)		-	-	12/24	4/24			
1212	浅鉢	口縁部～胴部	Ⅴ B	2K1・5 2K5～25		Ⅱ		(18.0)	-	(5.8)		-	-	8/24	-			
1213	浅鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	9I7		Ⅱ		(14.4)	6.7	6.0		-	-	12/24	22/24			
1214	浅鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	6F24		Ⅱ		13.8	4.0	5.4		-	-	4/24	24/24			
1215	浅鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	8G24		Ⅱ		(12.0)	(6.6)	5.5		-	-	6/24	7/24			
1216	浅鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	8G14		Ⅱ		(16.8)	(9.4)	7.2		-	-	3/24	8/24			
1217	浅鉢	口縁部～底部	Ⅴ B	10H8		Ⅱ		18.0	9.2	6.9	LR	-	-	6/24	15/24			
1218	壺	胴部～底部	Ⅰ	10J1		Ⅱ		-	6.6	(20.9)	LR	-	Ⅰ 5	-	24/24			
1219	壺	口縁部～胴部	Ⅰ	9J17		最下層		11.8	-	(5.4)	LR	-	-	23/24	-			
1220	壺	口縁部～底部	Ⅰ	10I4・5 10I10	南盛土Ｂ①	1 Ⅱ		(16.6)	9.1	31.2	LR	-	Ⅱ 5	10/24	2/24			
1221	壺	口縁部～底部	Ⅱ B	8G16		Ⅱ		8.3	(10.5)	16.4	LR	-	-	17/24	11/24			
1222	壺	口縁部～底部	Ⅱ A	10J4		T 0～-20		6.6	11.0	17.5	LR	-	-	15/24	22/24			
1223	壺	口縁部～底部	Ⅱ A	9J16 9J17		最下層		6.6	10.7	16.8	LR	-	-	19/24	16/24			

第14表　土器観察表（43）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量			縄文原体	炭化物		残存率		付着物		備考
								口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)		内面	外面	口縁部	底部	彩色	ｱｽﾌｧﾙﾄ・漆	
1224	壺	胴部～底部	ⅡA	9F12		Ⅱ		-	(3.0)	(13.5)	LR	-	-	18/24	23/24			
1225	壺	口縁部～底部	ⅡB	9I23		最下層		5.0	5.0	16.1	LR	-	-	24/24	24/24			穿孔あり
1226	壺	口縁部～底部	Ⅲ	10I4		Ⅱ		6.2	-	13.5	LR	-	-	17/24	24/25			
1227	壺	口縁部～底部	Ⅲ	9F13	北盛土Ｂ⑦	2	No.1008	(5.0)	5.0	1.0	LR	-	-	14/24	24/24			穿孔あり
1228	壺	口縁部～底部	Ⅲ	8E11		Ⅱ		7.0	-	10.8	LR	-	-	24/24	24/24			
1229	壺	口縁部～胴部	Ⅲ	8J22	南盛土Ｂ⑪	2		(3.8)	-	(13.4)	RL	-	-	8/24	-			
1230	壺	胴部～底部	ⅣA	9J8		最下層		-	5.7	(12.8)	RL	-	-	-	24/24			穿孔あり
1231	壺	胴部～底部	ⅣB	8F24	北盛土Ｂ①南	8		-	-	7.8	LR	-	-	-	24/24	○		
1232	壺	胴部～底部	ⅣB	9E9		最下層		-	3.3	(6.1)	LR	-	-	-	24/24	○		
1233	壺	胴部～底部	ⅣG	8E7		Ⅱ		-	1.8	5.3		-	-	-	24/24	○		
1234	壺	胴部～底部	ⅣG	9E1	北盛土Ｂ②	3		-	2.3	5.6		-	-	-	24/24			穿孔あり
1235	壺	胴部	Ⅲ	9J2	南盛土Ｂ④	12		-	-	(10.4)	RL	-	-	-	-			
1236	壺	胴部～底部	ⅣG	8E17	北盛土Ｂ③西	7		-	-	(7.7)		-	-	-	24/24			
1237	壺	口縁部～底部	ⅣG	9J17			No.36	3.0	3.0	8.8		-	-	24/24	24/24	○		
1238	壺	口縁部～底部	ⅣG	8E14		Ⅱ		(2.8)	3.4	10.1		-	-	12/24	24/24			
1239	壺	口縁部～底部	ⅣG	9J12				3.8	4.8	12.9		-	-	24/24	24/24			
1240	壺	口縁部～底部	ⅣG	9J	南盛土Ｂ⑤	12～13	No.27	(5.1)	4.8	15.5		-	-	16/24	24/24			
1241	壺	胴部～底部	ⅣG	8J23	南盛土Ｂ⑭	3		-	2.4	8.3		-	-	-	24/24	○		
1242	壺	胴部～底部	ⅣG	9J12	南盛土Ｂ③	27	No.218	-	3.4	7.6	LR	-	-	-	17/24	○		
1243	壺	口縁部～胴部	ⅣA	9I15 9I20	南盛土Ｂ③	28	No.38	(14.0)	-	(28.5)	LR	-	Ⅱ5	15/24	-			
1244	壺	胴部～底部	ⅣB	9J12	南盛土Ｂ⑩	13・9		-	-	(12.8)	LR	ⅡC	-	-	-		内面○	
1245	壺	口縁部～胴部	ⅣB	8F13		Ⅱ		9.8	-	23.8		-	-	24/24	-	○		
1246	壺	胴部	ⅣB	9J17		中炭層上面		-	-	8.3		-	-	-	-	○		
1247	壺	胴部～底部	ⅣB	9J			No.43	-	-	(9.0)		-	-	-	24/24	○		
1248	壺	口縁部～底部	ⅣB	9J6	南盛土Ｂ⑬	7		(11.6)	5.8	22.6		-	-	8/24	24/24	○	○	
1249	壺	胴部～底部	ⅣB	8F18		Ⅱ		-	5.0	(18.4)	LR	-	-	-	24/24	○		
1250	壺	口縁部～胴部	ⅣB	7F6		Ⅱ		5.1	-	(7.9)	LR	-	-	5/24	-	○		
1251	壺	胴部～底部	ⅣA	9I20	南盛土Ｂ②	10	No.164	-	3.8	(10.6)	LR	-	Ⅱ5	-	24/24			
1252	壺	口縁部～胴部	ⅣA	8J24	南盛土Ｂ②	8	No.77	7.5	-	(9.0)	LR	-	-	24/24	-	○		
1253	壺	口縁部～底部		8F10		Ⅱ	No.2015	4.7	6.0	13.0	LR	-	-	24/24	24/24			

第14表　土器観察表（44）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量			縄文原体	炭化物		残存率		付着物		備考
								口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)		内面	外面	口縁部	底部	彩色	アスファルト・漆	
1254	壺	口縁部～底部	ⅣA	9J12	南盛土B③	27		(6.5)	7.3	17.7	LR	-	-	16/24	17/24			
1255	壺	口縁部～底部	ⅣC	T12		T0～-20cm		5.7	5.7	12.5	LR	-	-	24/24	24/24	○		
1256	壺	口縁部～底部	ⅣC	9F2	北盛土B⑦	2		3.9	4.0	10.3	LR	-	-	24/24	24/24			
1257	壺	口縁部～底部	ⅣC	8E25	北盛土B①北	7		6.1	5.3	12.1	RL	-	-	24/24	24/24	○		
1258	壺	口縁部～底部	ⅣA	8F16	北盛土B⑥西	2・10		7.9	5.3	21.4	LR	-	-	8/24	24/24			
1259	壺	口縁部～底部	ⅣA	9J12	南盛土B⑩	5層下位		(4.1)	4.2	12.9	LR	-	-	-	24/24			
1260	壺	口縁部～底部	ⅣA	6G20		Ⅱ		5.3	3.8	10.5	LR	-	-	24/24	24/24			
1261	壺	口縁部～底部	ⅣA	9F7	北盛土B⑦	5		4.9	1.8	9.7	LR	-	-	24/24	24/24			
1262	壺	口縁部～底部	ⅣA	9J11	南盛土B③	27		7.7	5.0	14.7	LR	-	-	19/24	24/24			
1263	壺	口縁部～底部	ⅣA	9J16	南盛土B②	10	No.158	9.6	3.1	10.9	LR	-	-	23/24	24/24			穿孔あり
1264	壺	口縁部～底部	ⅣA	9J6	南盛土B③	1	No.81	(8.2)	7.0	20.6	LR	Ⅱ4	-	8/24	24/24		○	穿孔あり
1265	壺	口縁部～底部	ⅣA	9E8	北盛土B④	7		11.2	(6.6)	23.3	LR	-	-	19/24	12/24		○	
1266	壺	口縁部～底部	ⅣA	8J23		下位		8.4	6.0	16.8	LR	-	-	24/24	24/24			
1267	壺	口縁部～底部	ⅣA	9E5	北盛土B⑤	11		-	5.0	16.0	LR	-	-	7/24	24/24			
1268	壺	口縁部	ⅣA	8F18		Ⅱ		10.1	-	(6.8)		-	-	24/24	-			
1269	壺	口縁部	ⅣA	8E17	北盛土B③西	7		8.0	-	(5.6)		-	-	24/24	-	○		
1270	壺	胴部	ⅣA	9J6	南盛土B⑬	1	No.175	-	-	-	LR	-	-	-	-			
1271	壺	口縁部～底部	ⅣA	8J22	南盛土B⑪	2		11.0	8.0	24.8	LR	-	Ⅰ5	21/24	24/24			
1272	壺	口縁部～胴部	ⅣA	9J2	南盛土B④	9		9.9	-	(18.6)	RL	ⅠF	Ⅰ4	24/24	-			
1273	壺	口縁部～底部	ⅣA	9J12	南盛土B③ 南盛土B⑩	15 13		9.0	6.4	21.5	LR	-	-	24/24	24/24			
1274	壺	口縁部～胴部	ⅣA	9J12	南盛土B⑩	10		11.8	-	(15.5)	LR	-	-	20/24	-			
1275	壺	口縁部～底部	ⅣA	9J12	南盛土B⑩	14		10.0	6.7	18.3	LR	-	Ⅰ5	24/24	20/24			
1276	壺	口縁部～底部	ⅣA	8F4		Ⅱ		(9.1)	6.0	21.0	LR	-	-	1/24	24/24		○	穿孔あり
1277	壺	口縁部～胴部	ⅣA	9F1	北盛土B⑥	5		9.6	-	8.9	LR	-	-	24/24	-			
1278	壺	口縁部～胴部	ⅣA	9F1		Ⅱ		13.8	-	(13.8)	LR	-	-	24/24	-			
1279	壺	胴部～底部	ⅣA	9J2	南盛土B⑤	13	No.13・12	-	4.2	13.0	LR	-	Ⅱ5	-	11/24			
1280	壺	胴部～底部	ⅣA	2L		Ⅱ		-	4.5	(6.9)	LR	-	-	-	24/24			
1281	壺	口縁部～底部	ⅣA	9J2	南盛土B④	7		9.4	6.4	22.7	RL	-	Ⅱ5	24/24	24/24			
1282	壺	口縁部～胴部	ⅣA	9J6	南盛土B⑬	3	No.177対応層	12.0	-	(16.5)	LR	-	Ⅱ5	24/24	-			
1283	壺	口縁部	ⅣA	8F18		Ⅱ		(12.5)	-	(8.0)		-	-	8/24	-	○		

第14表　土器観察表（45）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量			縄文原体	炭化物		残存率		付着物		備考
								口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)		内面	外面	口縁部	底部	彩色	アスファルト・漆	
1284	壺	口縁部	ⅣA	8E7		Ⅱ		13.0	-	6.0		-	-	24/24	-	○		
1285	壺	口縁部	ⅣA	9J11	南盛土B⑬	7		10.8	-	5.4		-	-	24/24	-			
1286	壺	口縁部～胴部	ⅣA	8E13・18		Ⅱ		15.1	-	9.7		-	-	12/24	-	○		
1287	壺	口縁部～胴部	ⅣA	6G22・23		Ⅱ		15.9	-	(12.8)		-	-	12/24	-			
1288	壺	口縁部～底部	ⅣA		7号炉	No.2		11.3	6.3	25.8	LR	-	-	24/24	24/24			
1289	壺	口縁部～胴部	ⅣA	9J12	南盛土B③	3	No.122	(9.1)	-	(9.4)	LR	-	-	8/24	-	○		
1290	壺	口縁部～底部	ⅣA	8E24		Ⅱ		8.1	5.2	13.2	LR	-	-	24/24	24/24			
1291	壺	口縁部～底部	ⅣA	8J9	南盛土B⑧	1	No.54	7.6	5.6	13.8	LR	-	I 1	17/24	24/24			
1292	壺	口縁部～胴部	ⅣA	9J6	南盛土B④	6	No.211	8.3	-	(6.7)	LR	-	-	10/24	-			
1293	壺	胴部～底部	ⅣA	8J14	南盛土B⑧	1	No.48	-	4.4		LR	-	-	-	24/24			
1294	壺	口縁部～底部	ⅣA	8F25		T0～-20cm		(6.3)	3.4	7.3	LR	-	-	11/24	24/24	○		
1295	壺	口縁部～底部	ⅣA	9J12	南盛土B③	3	No.109	7.4	4.8	11.8	RL	-	-	24/24	24/24			
1296	壺	口縁部～胴部	ⅣA	9J6	南盛土B④	2	No.101	9.2	-	(8.6)	LR	-	-	24/24	-			
1297	壺	胴部～底部	ⅣA	8J22		風3062		-	(7.2)	17.7	LR	-	-	-	24/24			
1298	壺	口縁部～底部	ⅣA	9J13	南盛土B③	8		9.4	5.4	13.8	LR	-	-	5/24	12/24	○		
1299	壺	口縁部～底部	ⅣA	8E19		Ⅱ		7.2	5.0	12.3	LR	-	-	18/24	24/24	○		穿孔あり
1300	壺	口縁部～底部	ⅣA	8F16		Ⅱ		9.9	6.1	16.2	LR	-	-	20/24	24/24			
1301	壺	口縁部～底部	ⅣA	5H9		Ⅱ		6.9	4.9	12.0	LR	-	-	3/24	24/24			
1302	壺	口縁部～底部	ⅣA	9J7				(15.3)	4.1	10.2	LR	-	-	24/24	24/24			
1303	壺	胴部	ⅣA	6F23		Ⅱ		-	-	7.1	直前段3条LRR	-	-	-	-			
1304	壺	口縁部～底部	ⅣA	9J2	南盛土B④	4		6.0	4.2	11.1	LR	-	-	24/24	24/24			
1305	壺	口縁部～底部	ⅣA	8E13		Ⅱ		7.1	5.1	13.7	LR	-	-	24/24	24/24			
1306	壺	口縁部～底部	ⅣA	8J9	南盛土B⑧	1	No.53	(8.2)	5.9	15.6	LR	-	-	15/24	24/24			
1307	壺	口縁部～底部	ⅣA	9D10		最下層		8.3	4.9	11.3	LR	-	-	24/24	24/24			
1308	壺	胴部	ⅣA	8J13			No.47	-	-	(8.4)	LR	-	-	-	-			
1309	壺	口縁部～底部	ⅣA	8E20		Ⅱ		4.6	3.1	6.7	RL	-	-	24/24	24/24			
1310	壺	口縁部～底部	ⅣA	9J3	南盛土B④	2		(6.2)	5.0	10.2	直前段3条LRR	-	-	8/24	24/24			
1311	壺	口縁部～底部	ⅣA	8J23	南盛土B	3		6.5	4.8	10.7	RL	-	-	24/24	24/24			
1312	壺	口縁部～底部	ⅣA	9J7	南盛土B④	1	No.63	5.7	4.1	11.4	LR	-	-	24/24	24/24			
1313	壺	口縁部～底部	ⅣA	9J12	南盛土B⑩	6	No.87	6.2	4.2	9.7	LR	-	-	24/24	24/24			
1314	壺	口縁部～底部	ⅣA	9J7	南盛土B⑩	5層上位		5.7	4.9	9.0	LR	-	-	7/24	24/24			

第14表　土器観察表（46）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量			縄文原体	炭化物		残存率		付着物		備考
								口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)		内面	外面	口縁部	底部	彩色	アスファルト・漆	
1315	壺	胴部	ⅣA	8J14	南盛土Ｂ⑧	1	No.240	-	-	(6.8)	LR	-	-	-	-			
1316	壺	口縁部～底部	ⅣA	7F11		Ⅱ		6.5	4.6	12.5	LR	-	-	18/24	24/24			
1317	壺	口縁部～底部	ⅣA	8E15		Ⅱ		8.2	4.7	12.6	RL	-	-	23/24	24/24			
1318	壺	口縁部～底部	ⅣA	8E12		Ⅱ		8.2	5.2	14.8	LR	-	-	24/24	24/24	○		
1319	壺	胴部	ⅣA	9J6	南盛土Ｂ④	2	No.99	-	-	(9.8)	LR	-	-	-	-		○	穿孔あり
1320	壺	胴部～底部	ⅣA	7F7		Ⅱ		-	3.8	(5.1)	LR	-	-	-	24/24			
1321	壺	口縁部～胴部	ⅣA	9J2	南盛土Ｂ④	5		5.9	-	7.1	LR	-	-	23/24	-			
1322	壺	口縁部～底部	ⅣA	8J9	南盛土Ｂ⑧	1	No.52	(9.0)	(6.0)	15.1	RL	-	-	17/24	5/24			
1323	壺	口縁部～底部	ⅣA	8F17		Ⅱ		(7.3)	4.6	12.0	LR	-	-	6/24	24/24			穿孔あり
1324	壺	口縁部～底部	ⅣA	8J23	南盛土Ｂ⑦	1		6.5	4.2	12.0	LR	-	-	16/24	24/24			穿孔あり
1325	壺	口縁部～底部	ⅣA	8J14	南盛土Ｂ⑧	1	No.49	6.5	4.3	10.3	LR	-	-	24/24	24/24			
1326	壺	口縁部～底部	ⅣA	9J1～3			No.32	8.6	2.0	12.2	LR	-	-	18/24	24/24	○		
1327	壺	胴部	ⅣA	9J6				-	-	-	LR	-	Ⅰ4	-	-			
1328	壺	口縁部・胴部	ⅣA	9J17	南盛土Ｂ②	5	No.58	10.7	-	-	LR	-	-	14/24	-			
1329	壺	口縁部～底部	ⅣA	8E7		Ⅱ		8.2	5.3	8.3	LR	-	-	24/24	24/24			
1330	壺	口縁部～底部	ⅣA	9J7	南盛土Ｂ⑩	5層下位		9.2	5.8	18.4	LR	-	-	11/24	24/24			
1331	壺	胴部～底部	ⅣA	8J23		Ⅱ		(3.9)	3.8	(7.0)	LR	-	-	-	24/24			
1332	壺	口縁部～胴部	ⅣA	8J9	南盛土Ｂ⑧	1	No.50	9.0	-	13.7	LR	-	-	10/24	-			
1333	壺	口縁部～胴部	ⅣA	9J6	南盛土Ｂ⑬	1	No.80	5.9	-	9.2	LR	-	-	24/24	-	○		
1334	壺	胴部～底部	ⅣA	9J12 9J12	南盛土Ｂ⑩ 南盛土Ｂ③	5 1	No.67 対応層	-	5.0	(10.1)	LR	-	-	-	24/24			
1335	壺	口縁部～底部	ⅣA	3K14 3K9		Ⅱ		(7.2)	5.3	17.0	RL	-	-	4/24	24/24			
1336	壺	口縁部～底部	ⅣA	7F4		Ⅱ		(5.5)	4.3	11.5	LR	-	-	13/24	24/24			
1337	壺	胴部～底部	ⅣA	9E2	北盛土Ｂ③	2		-	3.7	9.6	LR	-	-	-	24/24			
1338	壺	口縁部～底部	ⅣA	8E		Ⅱ		5.4	3.2	9.3	LR	-	-	24/24	24/24			
1339	壺	口縁部～底部	ⅣA		北盛土Ｂ⑦西	7		8.1	5.0	10.4	RL	-	-	24/24	24/24			
1340	壺	口縁部～底部	ⅣA	7G5		Ⅱ		7.3	4.2	11.0	LR	-	-	19/24	24/24			
1341	壺	口縁部～底部	ⅣA	9E10	北盛土Ｂ⑤	11		(10.5)	5.8	16.0	RL	-	-	5/24	24/24			穿孔あり
1342	壺	口縁部～底部	ⅣA	8E14		Ⅱ		(7.6)	5.0	12.2	LR	-	-	12/24	24/24			
1343	壺	口縁部～底部	ⅣA	9D5		Ⅱ		9.2	4.3	10.1	LR	-	-	24/24	24/24			

第14表　土器観察表（47）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量			縄文原体	炭化物		残存率		付着物		備考
								口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)		内面	外面	口縁部	底部	彩色	アスファルト・漆	
1344	壺	胴部～底部	Ⅳ A	9J7	南盛土Ｂ④	6	No. 129	(13.2)	4.3	(5.6)	LR	-	-	-	24/24			
1345	壺	胴部～底部	Ⅳ A	9J	南盛土Ｂ⑤	12 ～ 13	No. 25	-	4.5	9.5	LR	-	-	-	24/24			
1346	壺	口縁部～胴部	Ⅳ A	8J23	南盛土Ｂ⑦	3		(7.0)	-	(10.4)	LR	-	-	12/24	-			
1347	壺	口縁部～底部	Ⅳ A	9E5	北盛土Ｂ⑤	11		6.1	5.8	11.3	RL	-	-	24/24	24/24			
1348	壺	口縁部～底部	Ⅳ A	3L22		Ⅱ		6.6	5.8	11.8	LR	-	-	24/24	5/24			
1349	壺	胴部～底部	Ⅳ A	9J12			No. 65	-	6.3	(7.5)	LR	-	-	-	24/24			
1350	壺	口縁部～底部	Ⅳ A	9J8			No. 61	7.5	6.2	11.6	LR	-	-	20/24	24/24			
1351	壺	口縁部～底部	Ⅳ A	8J23		Ⅱ		(5.9)	6.3	8.8	LR	-	-	7/24	24/24			
1352	壺	胴部～底部	Ⅳ A	9J3	南盛土Ｂ④	Ⅱ		-	4.6	(5.3)	LR	-	-	-	24/24			
1353	壺	胴部～底部	Ⅳ A	7G7		Ⅱ		-	5.8	6.6	LR	-	-	-	9/24			
1354	壺	口縁部～底部	Ⅳ D	9E3	北盛土Ｂ③	2	No. 1002	5.5		10.0				24/24	24/24			
1355	壺	口縁部～底部	Ⅳ D	3L21		Ⅱ		(7.3)	4.3	13.2		-	-	17/24	24/24	○		
1356	壺	胴部～底部	Ⅳ D	9E3	北盛土Ｂ③	2	No. 1003	6.2	5.1	(8.4)		-	-	15/24	23/24			
1357	壺	口縁部～胴部	Ⅳ D	9F9			No. 2006	8.4	-	7.0		-	-	24/24	-			
1358	壺	口縁部～胴部	Ⅳ D	7F3		Ⅱ		(9.8)	-	(14.4)		-	-	11/24	11/24			
1359	壺	口縁部～底部	Ⅳ E	8F23		Ⅱ		8.9	5.8	13.6	RLLR 羽状縄文	-	-	24/24	24/24			
1360	壺	口縁部～底部	Ⅳ E	5H25				7.7	4.5	15.0	RL	-	-	24/24	24/24			穿孔あり
1361	壺	口縁部～底部	Ⅳ E	8F17		Ⅱ		8.9	6.2	13.4	LR	-	-	24/24	24/24			
1362	壺	口縁部～底部	Ⅳ E	8J22	南盛土Ｂ⑭	11		8.7	5.4	12.8	RLLR 羽状縄文	-	-	24/24	24/24			
1363	壺	口縁部～底部	Ⅳ E	8J21	南盛土Ｂ⑭	8		7.3	5.8	11.9	LR	-	-	24/24	24/24			
1364	壺	口縁部～底部	Ⅳ E	8J22	南盛土Ｂ⑭	11		6.8	4.0	9.4	RLLR 羽状縄文	-	-	24/24	24/24			
1365	壺	口縁部～胴部	Ⅳ E	8J23			No. 254	(9.5)	-	(16.3)	RL	-	-	10/24	-			
1366	壺	口縁部～底部	Ⅳ E	9J6	南盛土Ｂ⑬	1	No. 64	7.2	5.4	12.2	RLLR 羽状縄文	-	-	23/24	24/24		○	
1367	壺	口縁部～胴部	Ⅳ E	9J2	南盛土Ｂ④	8		5.1	-	(7.5)	LR	-	-	7/24	-			
1368	壺	胴部	Ⅳ E	9J8	南盛土Ｂ④	8	No. 153	-	-	-	RLLR 羽状縄文	-	-	-	-			
1369	壺	口縁部～底部	Ⅳ E	8E20	北盛土Ｂ⑤西	13		7.2	4.6	10.6	RL	-	-	24/24	24/24			
1370	壺	胴部	Ⅳ E	9J7	南盛土Ｂ④	4	No. 93	-	-	-	LR	-	-	-	-			
1371	壺	口縁部～胴部	Ⅳ E	9J6	南盛土Ｂ⑬	1	No. 176	8.4	-	12.7	RLLR 羽状縄文	-	-	24/24	-			
1372	壺	口縁部～底部	Ⅳ E	9E2	北盛土Ｂ③	2		(8.3)	6.4	18.7	LR	-	-	15/24	24/24			
1373	壺	口縁部～底部	Ⅳ E	8E15	北盛土Ｂ⑤西	6		9.8	6.5	22.0	LR	-	-	19/24	24/24			
1374	壺	口縁部～底部	Ⅳ E	8J22	南盛土Ｂ⑭	11		6.7	4.7	13.8	LR	-	-	21/24	24/24			穿孔あり

第14表　土器観察表（48）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量			縄文原体	炭化物		残存率		付着物		備考
								口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)		内面	外面	口縁部	底部	彩色	アスファルト・漆	
1375	壺	口縁部～底部	Ⅳ E	8F22	北盛土Ｂ①南	7		6.0	4.0	(9.8)	LR	-	-	24/24	24/24			
1376	壺	口縁部～胴部	Ⅳ E	9J 8J23	南盛土Ｂ⑤ 南盛土Ｂ⑭	12 ～ 13 2	No. 30	5.0	-	(7.5)	LR	-	-	13/24	-	○		
1377	壺	口縁部～底部	Ⅳ E	8E23	北盛土Ｂ①北	8		8.2	5.0	14.1	LR	-	-	24/24	24/24			
1378	壺	口縁部～底部	Ⅳ E	8J22	南盛土Ｂ⑭	風倒木		5.2	4.5	11.4	RLLR 羽状縄文	-	-	24/24	24/24			
1379	壺	口縁部～胴部	Ⅳ E	8J22	南盛土Ｂ⑭	11		8.9	5.6	14.1	RLLR 羽状縄文	Ｉ C	Ｉ 5	24/24	24/24			
1380	壺	口縁部～底部	Ⅳ E	9E5	北盛土Ｂ⑤	11		8.5	-	(13.2)	LR	-	-	24/24	-			
1381	壺	口縁部～底部	Ⅳ E	8J23	南盛土Ｂ⑪	2		4.8	4.8	9.8	LR	-	-	14/24	24/24			
1382	壺	口縁部～底部	Ⅳ E	9J1 ～ 3	南盛土Ｂ⑤	12	No. 9	5.4	5.1	12.1	RLLR 羽状縄文	-	-	15/24	24/24			
1383	壺	胴部	Ⅳ E	9J6	南盛土Ｂ④	2	No. 99	-	-	(16.8)	LR	-	-	-	-			
1384	壺	胴部～底部	Ⅳ E	9J13	南盛土Ｂ⑩	5	No. 73	-	6.5	(14.4)	RLLR 羽状縄文	-	-	-	24/24			穿孔あり
1385	壺	胴部	Ⅳ E	9J	南盛土Ｂ④	12	No. 22	-	-	(16.7)		-	-	-	-			
1386	壺	胴部～底部	Ⅳ E	9J6	南盛土Ｂ④	6	No. 210	-	5.5	6.4	LR	-	Ｉ 6	-	24/24			
1387	壺	胴部～底部	Ⅳ E	9J12	南盛土Ｂ③	4	No. 174	-	5.5	4.9	RLLR 羽状縄文	-	-	-	24/24			
1388	壺	口縁部～底部	Ⅳ E	8J18		最下層		6.1	3.9	10.0	LR	-	-	24/24	17/24	○		
1389	壺	口縁部～胴部	Ⅳ E	10J12	南盛土Ｂ①	1		-	4.6	(7.0)	LR	-	-	-	24/24			
1390	壺	口縁部～胴部	Ⅳ E	9I24	南盛土Ｂ②	1		-	-	(11.3)	LR	-	-	-	-			
1391	壺	口縁部～底部	Ⅳ E	9I22		Ⅱ		(7.2)	5.0	12.0	LR	-	-	2/24	24/24			
1392	壺	口縁部～底部	Ⅳ E	8E23	北盛土Ｂ①北	3		(6.5)	5.8	10.6	LR	-	-	5/24	24/24			
1393	壺	口縁部～底部	Ⅳ E	7G1		Ⅱ		(7.1)	4.7	8.7	RL	-	-	9/24	24/24			
1394	壺	口縁部～底部	Ⅴ	8E14 8E14		Ⅱ Ⅱ		6.5	4.7	17.3		-	-	24/24	24/24			底面木葉痕
1395	壺	口縁部～底部	Ⅴ	7G3		Ⅱ		3.5	3.8	6.6		-	-	24/24	24/24			
1396	壺	口縁部～底部	Ⅴ	8F24	北盛土Ｂ①南	10		3.9	7.8	4.5		-	-	2/24	24/24			
1397	壺	口縁部～胴部	Ⅴ	8F17		Ⅱ		-	3.3	4.6		-	-	-	15/24			
1398	壺	口縁部～胴部	Ⅳ F	7F7		Ⅱ		-	4.6	(6.2)		-	Ｉ 4	6/24	24/24			
1399	壺	胴部～底部	Ⅳ	8J24	南盛土Ｂ②	8	No. 77	-	4.6	(8.7)	RLLR 羽状縄文	-	-	-	12/24			
1400	壺	胴部～底部	Ⅳ		1号埋設			-	6.0	(8.3)	LR	-	-	-	24/24			
1401	壺	口縁部～底部	Ⅳ F	8E25	北盛土Ｂ⑤西	7		8.2	3.8	10.8		-	-	23/24	24/24	○	○	穿孔あり
1402	壺	口縁部～底部	Ⅳ F	9I18		Ⅱ		7.8	5.8	10.9		-	-	13/24	24/24			
1403	壺	胴部～底部	Ⅳ F	8E7		Ⅱ		(5.0)	4.2	6.8		-	-	-	24/24			

第14表　土器観察表（49）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量 口径(cm)	法量 底径(cm)	法量 器高(cm)	縄文原体	炭化物 内面	炭化物 外面	残存率 口縁部	残存率 底部	付着物 彩色	付着物 アスファルト・漆	備考
1404	壺	口縁部～底部	Ⅳ F	9J7	南盛土Ｂ⑩	5層下位		7.5	6.4	9.8		-	-	18/24	24/24			
1405	壺	口縁部～底部	Ⅳ F	9J3	南盛土Ｂ④	風倒木下位		10.5	7.1	15.5		-	-	18/24	24/24			
1406	壺	口縁部～胴部	Ⅷ	9F9		Ⅱ		14.9	-	7.1		Ⅱ B	Ⅰ 3	6/24	-			
1407	壺	口縁部	Ⅷ	9F4		Ⅱ		13.8	-	(7.4)		-	-	15/24	-			
1408	壺	口縁部・底部	Ⅷ	9F9		Ⅱ		(18.5)	6.6	(25.0)	LR	-	-	17/24	6/24			
1409	壺	胴部・底部	Ⅶ	7G1		Ⅱ		-	8.0	29.5	LR	-	-	-	23/24			
1410	壺	胴部～底部	Ⅶ	6F19		Ⅱ		-	9.3	30.3		-	-	-	24/24			
1411	壺	口縁部・胴部～底部		9J2	南盛土Ｂ④	4		(7.5)	5.1	(18.0)		-	-	1/24	24/24			
1412	壺	胴部		8J18	南盛土Ｂ⑤	2		-	-	-		-	-	-	-			
1413	壺	口縁部～胴部	Ⅴ B	9E8	北盛土Ｂ④	7		11.5	-	25.5	LR	-	Ⅱ 6	21/24	-			
1414	壺	口縁部～底部	Ⅴ B	9J	南盛土Ｂ⑤	13	No. 18	7.6	7.1	21.5	r	-	Ⅰ 5	10/24	24/24			
1415	壺	胴部～底部	Ⅴ B		21号土坑	埋土		-	5.8	(14.5)	RL	-	-	-	23/24			
1416	壺	胴部～底部	Ⅶ		5号配石		No. 1 No. 2	-	10.4	24.3		-	-	-	9/24			
1417	壺	胴部		9F2	北盛土Ｂ⑦	2		-	-	-		-	-	-	-	○		
1418	壺	口縁部～底部	Ⅴ B	8E22	北盛土Ｂ③西	7		8.8	6.6	8.3	LR	-	Ⅰ 5	24/24	10/24			
1419	壺	口縁部		8G18		Ⅱ		5.0	-	-		-	-	7/24	-			穿孔あり
1420	壺	口縁部～胴部		8F16	北盛土Ｂ⑥西	2		7.0	-	-		-	-	4/24	-			
1421	壺	口縁部～胴部		7F1		Ⅱ		(16.2)	-	(20.6)		-	-	12/24	-			
1422	注口	口縁部	Ⅰ	10I4		T-20 ～ -30 cm		8.0	-	-		-	-	4/24	-			
1423	注口	口縁部	Ⅰ	10J2		Ⅱ		-	-	-		-	-	1/24	-			
1424	注口	胴部	Ⅰ	9I25		最下層		-	-	(5.0)		-	-	-	-			
1425	注口	口縁部～底部	Ⅰ	10J1・2	南盛土Ｂ①	1		(14.8)	-	12.5		-	-	19/24	24/24			
1426	注口	口縁部～胴部	Ⅰ	9J3	南盛土Ｂ④	6		(13.0)	-	-		-	-	8/24	-			
1427	注口	口縁部～胴部	Ⅰ	10I1		Ⅱ		(7.0)	-	(5.9)		-	-	6/24	-			
1428	注口	胴部～底部	Ⅰ	9I25		最下層		-	-	(9.5)		-	-	-	24/24			
1429	注口	胴部～底部	Ⅰ	9J17			No. 37	-	-	9.4		-	-	-	24/24			
1430	注口	口縁部～底部	Ⅰ	9J17・18		T-60 ～ -70・T-90 ～ -100		(16.2)	-	11.6		-	-	4/24	24/24			
1431	注口	口縁部～底部	Ⅰ	9F11	北盛土Ｂ⑥	8		9.5	-	6.7		-	-	24/24	24/24			
1432	注口	口縁部～胴部	Ⅰ	8J23		最下層		(15.2)	-	(10.1)		-	-	17/24	-			

第14表　土器観察表（50）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量			縄文原体	炭化物		残存率		付着物		備考
								口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)		内面	外面	口縁部	底部	彩色	アスファルト・漆	
1433	注口	胴部～底部	Ⅰ	9J18	南盛土Ｂ②	10		-	-	(8.2)		-	-	-	21/24			
1434	注口	口縁部～底部	Ⅱ	10I3		T -20 ～ -30 cm		10.8	-	8.5		-	-	24/24	24/24			
1435	注口	胴部～底部	Ⅱ	8J22	南盛土Ｂ⑪	2		(22.2)	-	(7.6)	LR	-	-	-	-			
1436	注口	胴部～底部	Ⅱ	8J17		最下層		-	0.4	(6.3)		-	-	-	24/24			
1437	注口	口縁部～胴部	Ⅱ	9J12	南盛土Ｂ③	9・11・15・27		(21.8)	-	(11.2)	LR	-	-	8/24	6/24	○		
1438	注口	胴部～底部	Ⅱ	9I18		Ⅱ		-	-	7.5		-	-	-	24/24			内側顔料の痕跡有
1439	注口	口縁部～胴部	Ⅱ	9E15	北盛土Ｂ⑤	11		(17.4)	-	6.8		-	-	15/24	-			
1440	注口	胴部	Ⅱ	10I2		Ⅱ		(8.0)	-	-	LR	-	-	-	-			
1441	注口	口縁部～底部	Ⅱ	9F12		Ⅱ		(13.5)	4.5	12.8	LR	-	-	3/24	24/24			
1442	注口	口縁部～底部	Ⅱ	9J			No. 33	8.6	-	8.7	LR	-	-	24/24	24/24	○		
1443	注口	胴部～底部	Ⅱ	9J1 ～ 3	南盛土Ｂ⑤	13	No. 7	-	1.5	6.6	LR	-	-	-	24/24			
1444	注口	口縁部～底部	Ⅱ	9J7	南盛土Ｂ⑩	12	No. 241	(9.8)	-	9.5	LR	-	-	24/24	24/24	○		
1445	注口	口縁部～胴部	Ⅱ	9I20	南盛土Ｂ⑫	3	No. 163	9.7	-	6.7	LR	-	-	10/24	-	○		
1446	注口	口縁部～胴部	Ⅱ	9J16 9J16	南盛土Ｂ②	T-60 ～ -70 10	No. 204 対応層	(7.9)	(2.3)	(7.2)	LR	-	-	8/24	-			
1447	注口	口縁部～底部	Ⅱ	8J23	南盛土Ｂ⑭	3		(15.3)	-	14.9	LR	-	Ⅱ 5	23/24	12/24			
1448	注口	口縁部～胴部	Ⅱ	9J16	南盛土Ｂ⑫	3		9.8	-	(7.1)	LR	-	-	23/24	-			
1449	注口	口縁部～胴部	Ⅱ	8J23				(9.7)	-	(9.3)	LR	-	-	12/24	-	○		
1450	注口	口縁部～底部	Ⅱ	8G3 8F18		Ⅱ		(14.1)	-	11.1	LR	-	-	8/24	24/24		○	
1451	注口	口縁部～底部	Ⅱ	8F18		Ⅱ		13.0	-	13.0	LR	-	-	21/24	24/24	○		
1452	注口	口縁部～胴部	Ⅱ	8F16	北盛土Ｂ⑥西	10		10.5	-	(8.8)	LR	-	-	17/24	-	○		
1453	注口	口縁部～胴部	Ⅱ	9J17		T-20 ～ -40		(12.2)	-	(8.7)	LR	-	-	7/24	-	○		
1454	注口	口縁部～底部	Ⅱ	8F24	北盛土Ｂ①南	8		14.0	-	11.0	LR	-	-	24/24	24/24	○		
1455	注口	口縁部～底部	Ⅱ	9J17	南盛土Ｂ⑥ 南盛土Ｂ③	6 6		9.0	-	7.5	直前段３条 LRR	-	-	13/24	24/24			
1456	注口	口縁部～底部	Ⅱ	9J7		最下層		(5.2)	-	(6.0)	LR	-	-	7/24	-			
1457	注口	口縁部～胴部	Ⅱ	8E15	北盛土Ｂ⑤西	6		15.2	-	(11.7)	LR	-	-	11/24	-			
1458	注口	口縁部～底部	Ⅱ	8E23	北盛土Ｂ④西	9		12.6	-	11.0	RL	-	-	20/24	24/24	○		穿孔あり
1459	注口	口縁部～底部	Ⅱ	8F3		Ⅱ		14.6	-	12.9	LR	-	-	18/24	-			
1460	注口	口縁部～底部	Ⅱ	8J22	南盛土Ｂ⑭	11		10.5	-	10.3	LR	-	-	24/24	24/24	○		

第14表　土器観察表（51）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量			縄文原体	炭化物		残存率		付着物		備考
								口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)		内面	外面	口縁部	底部	彩色	アスファルト・漆	
1461	注口	口縁部～底部	Ⅱ	9J	南盛土Ｂ⑤	13	No.11	11.3	-	10.1	LR	-	-	24/24	24/24		○	穿孔あり
1462	注口	口縁部～底部	Ⅱ	9J6				10.3	-	10.5	RL	-	-	24/24	24/24			
1463	注口	口縁部～底部	Ⅱ	8J22	南盛土Ｂ⑭	11		12.5	-	11.6	LR	-	-	23/24	24/24	○		
1464	注口	口縁部～底部	Ⅱ	9J7	南盛土Ｂ⑩	12	No.242	11.0	-	10.8	LR	-	-	21/24	24/24	○		
1465	注口	口縁部～底部	Ⅱ	9J11	南盛土Ｂ③	15		(10.2)	-	10.6	LR	-	-	6/24	24/24	○		
1466	注口	口縁部～胴部	Ⅱ	8J23	南盛土Ｂ⑭	3		(17.0)	-	(12.0)	LR	-	-	4/24	-			
1467	注口	口縁部～胴部	Ⅱ	8F16	北盛土Ｂ⑥西	2・10		21.5	-	(16.7)	LR	-	-	19/24	-	○		
1468	注口	口縁部～胴部	Ⅱ	9J6	南盛土Ｂ⑬	3	No.103	(10.8)	-	(10.4)	LR	-	-	10/24	-			
1469	注口	口縁部～底部	Ⅱ	8J22	南盛土Ｂ⑭	11		10.9	-	9.9	LR	-	-	21/24	21/24	○		
1470	注口	口縁部～底部	Ⅱ	8F22	北盛土Ｂ①南	3		8.0	-	(7.2)	RL	-	-	24/24	24/24	○		
1471	注口	口縁部～底部	Ⅱ	9J11	南盛土Ｂ⑬	7		9.5	-	10.2	LR	-	-	24/24	24/24			
1472	注口	口縁部～胴部	Ⅱ	9J	南盛土Ｂ⑤	13	No.10	(9.4)	-	(8.1)	LR	-	-	7/24	-	○		
1473	注口	口縁部～胴部	Ⅱ	8J23	南盛土Ｂ⑦	3		(8.2)	-	(5.7)	LR	-	-	9/24	-			
1474	注口	口縁部～底部	Ⅱ	9J11	南盛土Ｂ③	25		(8.4)	-	6.7	LR	-	-	7/24	24/24			
1475	注口	口縁部～底部	Ⅱ	9D15		最下層		(7.6)	-	7.9	LR	-	-	13/24	24/24	○		
1476	注口	口縁部～底部	Ⅱ	9J13		最下層		(9.7)	-	8.3	LR	-	-	9/24	24/24			
1477	注口	口縁部～底部	Ⅱ	8E24	北盛土Ｂ①北	最下層		10.4	-	9.8	LR	-	-	24/24	24/24			
1478	注口	口縁部～胴部	Ⅱ	8J18	南盛土Ｂ⑤裏	風倒木	No.250 対応層	(11.5)	-	(11.6)	LR	-	-	14/24	24/24			
1479	注口	口縁部～底部	Ⅱ	9I18		Ⅱ		10.9	1.5	12.2	LR	-	-	4/24	24/24			
1480	注口	口縁部～底部	Ⅱ	9J11	南盛土Ｂ③	27		10.0	3.5	11.0	LR	-	-	9/24	18/24			
1481	注口	胴部～底部	Ⅱ	8J23		Ⅱ		-	3.6	8.1	LR	-	-	-	21/24			
1482	注口	口縁部～底部	Ⅱ	7G21		Ⅱ		9.0	-	8.2	LR	-	-	21/24	24/24	○		内面剥落
1483	注口	口縁部～底部	Ⅱ	8F25		Ⅱ		(7.5)	-	6.5	LR	-	-	16/24	24/24			
1484	注口	口縁部～底部	Ⅱ	8F6		Ⅱ		9.4	-	7.4	LR	-	-	21/24	24/24			
1485	注口	口縁部～底部	Ⅱ	9J2		T-40 ～ -50		11.0	2.1	(9.6)	LR	-	-	10/24	24/24			
1486	注口	胴部～底部	Ⅱ	9J16	南盛土Ｂ②	11	No.208	-	-	(6.2)	LR	-	-	-	-			
1487	注口	口縁部～底部	Ⅱ	8E18	北盛土Ｂ④西	最下層		(6.4)	(3.4)	6.1	LR	-	-	9/24	24/24	○		
1488	注口	口縁部～底部	Ⅱ	9F5		Ⅱ		6.0	0.7	5.5	RL	-	-	24/24	24/24	○		
1489	注口	口縁部～底部	Ⅲ	9J3	南盛土Ｂ④	6・8		(12.4)	(5.0)	9.6	LR	-	-	24/24	14/24			
1490	注口	口縁部～底部	Ⅲ	8E24 7F6	北盛土Ｂ①北	3 Ⅱ		(7.8)	3.8	7.8	RL	-	-	15/24	24/24			

第14表　土器観察表（52）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量 口径(cm)	法量 底径(cm)	法量 器高(cm)	縄文原体	炭化物 内面	炭化物 外面	残存率 口縁部	残存率 底部	付着物 彩色	付着物 アスファルト・漆	備考
1491	注口	口縁部～底部	Ⅲ	8E14		Ⅱ		(10.2)	4.5	8.8	LR	-	-	3/24	24/24			
1492	注口	口縁部～胴部	Ⅲ	9J17	南盛土Ｂ②	5	No.58	9.7	-	7.9	RL	-	-	11/24	-			
1493	注口	口縁部～底部	Ⅲ	9J6	南盛土Ｂ④	6	No.208	11.2	4.0	8.9	LR	-	-	24/24	24/24	○		
1494	注口	口縁部～胴部	Ⅱ	9J6	南盛土Ｂ⑬	3		14.4	-	(11.4)	LR	-	-	2/24	-	○		
1495	注口	口縁部～底部	Ⅲ	9J8	南盛土Ｂ④	4	No.152	(6.3)	4.0	9.7	LR	-	-	3/24	24/24	○		
1496	注口	口縁部～胴部	Ⅲ	9J12	南盛土Ｂ③	1		7.6	-	(5.6)	LR	-	-	15/24	-	○		
1497	注口	胴部～底部	Ⅱ	8J22 8J23		Ⅰ Ⅱ		(8.0)	-	(7.4)	LR	-	-	-	24/24	○		
1498	注口	口縁部～底部	Ⅱ	8J23	南盛土Ｂ⑪	2		(10.5)	(5.0)	9.6		-	-	1/24	15/24			
1499	注口	口縁部～底部	Ⅳ	9J8		最下層		(7.2)	3.0	(8.8)		-	-	8/24	24/24	○	注口欠損部○	
1500	注口	胴部	Ⅱ	南盛土		Ⅰ		-	-	(6.6)	LR	-	-	-	-			
1501	注口	口縁部～底部	Ⅵ	9E3	北盛土Ｂ③	2	No.1001	5.5	4.4	9.0		-	-	24/24	24/24	○		
1502	注口	胴部～底部	Ⅳ	8J9			No.51	(4.0)	3.5	(9.5)	LR	-	-	-	24/24			
1503	注口	胴部～底部	Ⅳ	9J17		炭層上面		-	3.8	(8.4)	LR	-	-	-	24/24			
1504	注口	胴部	Ⅱ	南盛土		Ⅰ		12.3	-	(6.0)		-	-	-	-			
1505	注口	胴部	Ⅳ	9J7	南盛土Ｂ⑩	8	No.128・157対応層	-	-	-	LR	-	-	-	-			
1506	注口	胴部	Ⅳ	8F17	北盛土Ｂ⑦西	6・7		(7.8)	-	(9.1)	LR	-	-	10/24	-			
1507	注口	口縁部～底部	Ⅳ		44号土坑	1		(8.7)	-	11.7	LR	-	-	15/24	23/24			
1508	注口	口縁部～胴部	Ⅴ	8E24	北盛土Ｂ①北	最下層		12.5	-	11.0	LR	-	-	24/24	-	○		
1509	香炉	口縁部～胴部		8E10	北盛土Ｂ⑤	6		-	(5.0)	(10.2)	RL	-	-	2/24	24/24			
1510	香炉	口縁部～底部		9J18	南盛土Ｂ②	10		11.5	6.7	12.2		-	-	24/24	24/24			
1511	香炉	口縁部～胴部		8E11		Ⅱ		15.0	7.0	(15.0)	LR	-	-	24/24	-			
1512	香炉	胴部		8F8		Ⅱ		-	-	(4.8)	LR	-	-	-	-			
1513	香炉	胴部～底部		9E10	北盛土Ｂ⑤	12		-	5.7	(5.2)	LR	-	-	-	24/24			
1514	香炉	口縁部		9I20	南盛土Ｂ③	8		-	-	-		-	-	-	-			
1515	香炉	口縁部		3L		Ⅱ		(6.0)	-	(2.8)		-	-	-	-			
1516	香炉	口縁部		9J7		Ⅰ	No.2167	-	-	-		-	-	-	-			
1517	香炉	胴部		9J3	南盛土Ｂ④	1		-	-	-		-	-	-	-			
1518	香炉	口縁部～底部		7E15		Ⅱ		-	(4.2)	7.1		-	-	24/24	-			
1519	香炉	胴部		9J8				-	-	(4.0)	LR	-	-	-	-			
1520	注口	胴部		9D4・5・9・10		最下層		-	-	(7.5)		-	-	-	-	○		

第14表　土器観察表（53）

掲載番号	器種	部位	分類	出土グリッド	出土地点	層位	取り上げ番号	法量 口径(cm)	法量 底径(cm)	法量 器高(cm)	縄文原体	炭化物 内面	炭化物 外面	残存率 口縁部	残存率 底部	付着物 彩色	付着物 アスファルト・漆	備考
1521	香炉？	口縁部		8G8		Ⅱ		-	-	-	LR	-	-	-	-			
1522	香炉	口縁部		9D		Ⅱ		-	-	-	LR	-	-	-	-			
1523	香炉	口縁部		8E10		Ⅱ		-	-	-	LR	-	-	-	-			
1524	注口	口縁部～胴部		9D18		Ⅱ		5.0	-	(2.5)		-	-	8/24	-			
1525	浅鉢	口縁部		9F7 9I20		T-90 ～ -100 cm		-	-	(6.6)	LR	-	-	-	-			
1526	浅鉢	胴部		9E9		№1024・1031 対応層		-	-	(6.5)	LR	-	-	-	-			
1527	蓋	口縁部～胴部		10J1・2	南盛土Ｂ①	1		(20.0)	(6.1)	(7.1)		-	Ⅱ 1	-	24/24			
1528	蓋？	底部		8F16		Ⅱ		-	-	-		-	-	-	-	○		
1529	多孔底	胴部		9E13	北盛土Ｂ④	3		-	-	-		-	-	-	-			
1530	台付鉢	胴部		6F22		Ⅱ		-	-	(4.3)		-	-	-	-			
1531	浅鉢	胴部		10I2		Ⅱ		-	-	(12.0)		-	-	-	2/24	○		
1532	鉢	口縁部～胴部		10H23		Ⅱ		5.0	-	4.0	LR	Ⅱ E	Ⅱ 3	3/24	-			
1533	鉢	口縁部～胴部		9I				7.0	-	-		-	-	2/24	-			
1534	鉢	口縁部～胴部		9E8		T-20 ～ -40 cm		-	-	-		-	-	1/24	-			
1535	ミニチュア	口縁部～底部		9E13	北盛土Ｂ④	7		(4.2)	-	2.3		-	-	4/24	24/24			
1536	小形深鉢	口縁部～底部		9J6	南盛土Ｂ⑬	3	№177	(3.8)	1.5	6.0		-	-	6/24	24/24			
1537	ミニチュア	口縁部～底部		7F11		Ⅱ		3.0	2.5	2.3		-	-	20/24	24/24			
1538	小形	口縁部～底部		9E7	北盛土Ｂ③	4		4.6	0.3	2.3		-	-	3/24	24/24			
1539	ミニチュア	口縁部～底部		9J6	南盛土Ｂ⑬	6		4.6	0.8	3.3		-	-	24/24	24/24			
1540	小形無文	口縁部～底部		8E22	北盛土Ｂ③西	7		(5.2)	-	4.6		-	-	24/24	24/24			
1541	ミニチュア	口縁部～底部		8F25	北盛土Ｂ①南	10		(6.6)	2.2	4.1		-	-	2/24	24/24			

第15表　石鏃観察表

掲載番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	石材	遺存状態	備考
1542	ⅠA1	7F22		Ⅱ	1.814	1.172	0.351	0.58	頁岩	完形	付着物あり
1543	ⅠA1	8E12		Ⅱ	(1.907)	1.417	0.280	0.51	頁岩	完形	
1544	ⅠA1	9F16	北盛土B⑥	4	(1.456)	1.220	0.438	0.68	赤色頁岩	先端欠	
1545	ⅠA2	8E22	北盛土B③西	4	(2.257)	(1.557)	0.332	0.70	珪質頁岩	片脚欠	
1546	ⅠA2	7F22		Ⅱ	2.155	1.684	0.322	0.68	メノウ	完形	
1547	ⅠA2	8F10	北盛土B⑧	2	(2.194)	1.738	0.285	0.72	頁岩	先端欠	
1548	ⅠB	7F10		Ⅱ	4.282	1.795	0.478	2.84	頁岩	片脚・側縁欠	
1549	ⅠB	9E5		Ⅱ	3.857	1.742	0.607	3.38	赤色頁岩	先端欠	
1550	ⅠB	8F24		Ⅱ	2.885	1.835	0.455	1.59	頁岩	完形	
1551	ⅠB	9E13	北盛土B④	3	2.180	1.641	0.518	1.33	頁岩	完形	
1552	ⅠC1	8E14		Ⅱ	3.553	1.279	0.370	1.32	赤色頁岩	完形	
1553	ⅠC2	8E12		Ⅱ	3.048	1.227	0.365	0.88	赤色頁岩	先端欠	
1554	ⅠC2	8F8		Ⅱ	2.689	1.035	0.450	0.72	頁岩	先端欠	衝撃剥離
1555	ⅠC2	7F3		Ⅱ	2.225	0.954	0.311	0.65	頁岩	完形	
1556	ⅡA	9F16	北盛土B⑥	4	(1.975)	1.246	0.356	0.57	珪質頁岩	中茎欠	
1557	ⅡA	7F22		Ⅱ	1.936	1.577	0.453	0.90	頁岩	完形	
1558	ⅡA		P246		2.681	1.117	0.319	0.65	赤色頁岩	先端欠	
1559	ⅡA	14E3		Ⅱ	2.430	1.616	0.327	0.76	赤色頁岩	完形	
1560	ⅡB	9F16	北盛土B⑥	4	1.849	1.402	0.302	0.51	珪質頁岩	完形	
1561	ⅡB	10I2		Ⅱ	3.034	2.398	0.789	3.35	頁岩	完形	
1562	ⅡB	9J11		Ⅱ	(2.225)	1.539	0.252	0.59	頁岩	中茎欠	
1563	ⅡC1a	8E25	北盛土B①北	最下層	2.974	1.503	0.479	1.61	赤色頁岩	完形	
1564	ⅡC1a	6F23		Ⅱ	2.739	1.349	0.547	1.34	玉髄	完形	
1565	ⅡC1a	9F2		Ⅱ	2.508	1.284	0.505	0.94	黒曜石	中茎欠	黒曜石産地分析No.6
1566	ⅡC1a	8F13		Ⅱ	2.267	1.420	0.475	0.91	赤色頁岩	完形	
1567	ⅡC1a	9J11	南盛土B③	15	(2.616)	1.465	0.542	1.70	凝灰岩	中茎欠	付着物あり
1568	ⅡC1a	9J2	南盛土B④	7	(3.079)	1.339	0.453	1.22	頁岩	先端欠	付着物あり
1569	ⅡC1a	6F22		Ⅱ	3.052	1.592	0.641	2.58	赤色頁岩	完形	
1570	ⅡC1a	9J11		Ⅰ層直下焼土層	2.505	1.374	0.363	0.82	赤色頁岩	完形	
1571	ⅡC1a		48号土坑	埋土	2.332	1.291	0.362	0.80	頁岩	完形	
1572	ⅡC1a	9I20	南盛土B②対応	10対応	(3.042)	1.241	0.501	1.13	頁岩	中茎欠	付着物あり
1573	ⅡC1a	8F17	北盛土B⑦西	7	(1.699)	1.170	0.416	0.66	頁岩	先端・中茎欠	
1574	ⅡC1a	9F4		Ⅱ	2.681	1.170	0.366	0.72	珪質頁岩	完形	
1575	ⅡC1a	9F7	北盛土B⑦	2	(2.327)	0.907	0.365	0.52	頁岩	中茎欠	
1576	ⅡC1a	8F11	北盛土B⑥西	9	(2.401)	1.095	0.381	0.83	頁岩	中茎欠	衝撃剥離
1577	ⅡC1a	8G17		Ⅱ	2.866	0.991	0.346	0.70	黒曜石	完形	黒曜石産地分析No.1
1578	ⅡC1a	6G21		Ⅱ	2.547	1.001	0.442	0.70	頁岩	完形	
1579	ⅡC1a	6F23		Ⅱ	1.927	0.847	0.405	0.47	黒曜石	先端・中茎欠	黒曜石産地分析No.2
1580	ⅡC1a	9J12	南盛土B⑩対応	5対応	(1.437)	0.936	0.414	0.54	頁岩	先端・中茎欠	付着物あり
1581	ⅡC1a	9F6	北盛土B⑥	1	1.738	1.094	0.313	0.42	玉髄	完形	
1582	ⅡC1a	8E9		Ⅱ	1.981	1.039	0.306	0.49	赤色頁岩	完形	
1583	ⅡC1a	6F15		Ⅱ	2.106	1.227	0.364	0.59	黒曜石	完形	黒曜石産地分析No.7
1584	ⅡC1a	7G15・20・25		Ⅱ	1.943	1.047	0.500	0.64	黒曜石	完形	黒曜石産地分析No.3
1585	ⅡC1a	8E17	北盛土B③西	4	2.194	1.222	0.423	0.90	珪質頁岩	完形	
1586	ⅡC1a	8G6		Ⅱ	2.583	1.561	0.454	1.35	珪質頁岩	完形	付着物あり
1587	ⅡC1a	8F23		Ⅱ	3.004	1.746	0.543	1.99	頁岩	完形	付着物あり
1588	ⅡC1b	8F10	北盛土B⑧	2	3.998	1.114	0.651	1.77	頁岩	完形	
1589	ⅡC1b	8F11	北盛土B⑥西	9	(2.929)	1.241	0.462	1.22	頁岩	先端・中茎欠	
1590	ⅡC1b	8F11	北盛土B⑥西	13	(3.175)	1.068	0.563	1.97	頁岩	中茎欠	
1591	ⅡC1b	9I7		Ⅱ	4.502	1.163	0.486	1.83	頁岩	完形	付着物あり
1592	ⅡC1b	6E19		Ⅱ	(3.613)	1.479	0.507	2.24	頁岩	先端・中茎欠	付着物あり
1593	ⅡC1c	8F11		Ⅱ	2.259	0.723	0.304	0.34	頁岩	完形	
1594	ⅡC1c	7F3		Ⅱ	2.509	0.830	0.437	0.60	頁岩	完形	付着物あり
1595	ⅡC1c	8F13		Ⅱ	2.447	0.858	0.368	0.45	頁岩	完形	
1596	ⅡC1c	8F12		Ⅱ	2.386	0.613	0.258	0.26	メノウ	先端欠	
1597	ⅡC2	9D5		Ⅱ	4.694	1.652	0.561	3.40	頁岩	完形	付着物あり
1598	ⅡC2	9J20	南盛土B② No.191	11	(3.494)	1.676	0.468	2.19	頁岩	中茎欠	
1599	ⅡC2	9J13		Ⅱ	(3.359)	1.624	0.484	2.08	頁岩	中茎欠	付着物あり
1600	ⅡC2	9E13	北盛土B④	7	4.810	1.563	0.455	2.61	頁岩	完形	付着物あり
1601	ⅡC2	9F12		Ⅱ	4.395	1.274	0.521	1.99	珪質頁岩	完形	
1602	ⅡC2	9E7	北盛土B③	2	(3.951)	1.357	0.484	2.02	珪質頁岩	先端・中茎欠	上下端衝撃剥離
1603	ⅡC2	6H11		Ⅱ	3.174	1.226	0.349	0.98	珪質頁岩	側縁欠	
1604	ⅡC2	9J11	南盛土B④対応	6対応	(3.235)	1.453	0.551	2.32	頁岩	中茎欠	
1605	ⅡC2	9E19		No.1033～1035対応層	(3.009)	1.465	0.488	1.69	凝灰岩	先端欠	
1606	ⅡC2	9J7	南盛土B⑩	7	(2.836)	1.806	0.492	2.16	頁岩	先端欠	
1607	ⅡD	9J6	南盛土B④対応	6対応	(3.867)	1.286	0.546	2.24	赤色頁岩	先端欠	
1608	ⅡD	9J11	南盛土B③対応	11対応	2.745	1.080	0.504	1.26	頁岩	完形	
1609	ⅡE1	5J1			1.443	1.450	0.453	0.66	赤色頁岩	完形	
1610	ⅡE1	8F23	北盛土B①	3	2.419	1.215	0.430	0.72	珪質頁岩	完形	

掲載番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	石材	遺存状態	備考
1611	ⅡE1	9J12	南盛土B⑩対応	5対応	1.980	(1.000)	0.374	0.45	頁岩	側縁・中茎欠	
1612	ⅡE1		26号土坑	埋土	2.144	1.240	0.345	0.50	珪質頁岩	片脚欠	
1613	ⅡE1	7F1		Ⅱ	2.144	1.217	0.520	0.85	頁岩	完形	
1614	ⅡE1	6G9		Ⅱ	3.020	1.280	0.350	0.73	頁岩	完形	
1615	ⅡE1	8G9		Ⅱ	3.449	1.103	0.587	1.21	赤色頁岩	完形	
1616	ⅡE1	9J11	南盛土B③	11	3.042	1.170	0.385	0.83	頁岩	完形	
1617	ⅡE1	3G25		Ⅱ	2.294	1.208	0.443	0.96	頁岩	完形	
1618	ⅡE1	8F24		Ⅱ	2.743	1.103	0.341	0.49	頁岩	完形	
1619	ⅡE1	8E3		Ⅱ	2.908	1.014	0.471	0.87	頁岩	完形	
1620	ⅡE1	6F21		Ⅱ	2.702	0.953	0.421	0.75	頁岩	完形	
1621	ⅡE1	9F6	北盛土B⑥	2	2.455	1.422	0.298	0.68	頁岩	中茎欠	
1622	ⅡE1	9J11		Ⅰ層直下焼土層	(2.416)	1.132	0.392	0.80	珪質頁岩	中茎欠	
1623	ⅡE1	8G11		Ⅱ	(2.336)	1.296	0.539	1.26	黒曜石	先端・中茎欠	黒曜石産地分析No.4
1624	ⅡE2	6F21		Ⅱ	3.103	1.332	0.399	1.02	頁岩	完形	
1625	ⅡE2	8E24		Ⅰ	3.785	1.176	0.466	1.30	赤色頁岩	完形	
1626	ⅡF	9F17	北盛土B⑦	1	3.137	1.150	0.455	1.01	メノウ	完形	
1627	ⅡF	9J12	南盛土B⑩対応	5対応	2.847	1.197	0.571	1.48	頁岩	完形	
1628	ⅡF	9G4		Ⅱ	2.920	1.157	0.395	1.11	赤色頁岩	完形	
1629	ⅡF		49号土坑	3	2.052	1.001	0.311	0.39	玉髄	完形	衝撃剥離
1630	ⅡF	9I20	南盛土B②対応	10対応	2.119	1.065	0.293	0.57	メノウ	先端欠	付着物あり
1631	ⅡF	7F1		Ⅱ	1.847	0.774	0.369	0.45	赤色頁岩	完形	付着物あり
1632	ⅡF	8F12		Ⅱ	2.507	0.769	0.333	0.55	赤色頁岩	完形	
1633	ⅡF	7F15		Ⅱ	2.271	0.916	0.439	0.68	メノウ	完形	
1634	ⅢA	7F3		Ⅱ	2.636	0.817	0.356	0.73	頁岩	先端欠	
1635	ⅢB	8F24		Ⅱ	2.862	1.772	0.900	3.81	メノウ	完形	
1636	ⅢB	7F13		Ⅱ	3.594	1.463	0.660	2.93	頁岩	完形	
1637	ⅢB	7F14		Ⅱ	4.177	1.532	0.347	2.13	頁岩	完形	
1638	ⅢB	6G23		Ⅱ	3.032	1.476	0.533	2.21	頁岩	完形	
1639	ⅢB	7F24		Ⅱ	2.879	1.444	0.530	1.68	珪質頁岩	完形	
1640	ⅢB	6G19		Ⅱ	2.225	1.000	0.509	1.05	珪質頁岩	完形	

第16表　尖頭器観察表

掲載番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	石材	素材	遺存状態	備考
1641	Ⅰ	9I25		Ⅱ	11.791	3.515	1.647	71.73	頁岩	縦	完形	
1642	Ⅰ		北盛土付近	Ⅰ	(7.73)	(4.134)	1.51	38.26	頁岩		基部欠損	
1643	Ⅰ	9F1		Ⅱ(下位)	7.815	2.239	1.384	20.1	頁岩	縦	完形	
1644	Ⅰ	9G5		Ⅱ T0～-20cm	6.688	2.767	1.603	28.86	頁岩		完形	
1645	Ⅰ	9F9		Ⅱ	6.831	2.245	1.377	17.45	頁岩	縦	完形	
1646	Ⅰ	15E3		Ⅱ	6.404	2.689	1.505	21.25	頁岩		完形	背面自然面
1647	Ⅰ	9F7		Ⅱ	7.702	2.133	1.031	16.32	頁岩		完形	片側縁付着物有
1648		7G23		Ⅱ	(4.273)	(1.988)	1.214	9.17	頁岩		基部欠損	
1649	Ⅱ	8F7		Ⅱ	4.484	2.937	1.198	13.84	頁岩		完形	
1650	Ⅰ	9J2		T-30～-50cm	4.415	1.959	0.974	6.34	頁岩	縦	完形	基部付着物有
1651	Ⅱ	8F2	北盛土B①南	3	4.761	3.717	1.167	18.37	頁岩	縦	完形	
1652	Ⅰ	9F7	北盛土B⑦	4	4.583	2.004	0.763	5.57	頁岩	縦	完形	先端付着物有
1653		9F2		Ⅱ	(3.604)	1.676	1.094	6.36	頁岩		先端欠	
1654		8G14		Ⅱ	(4.544)	2.753	0.983	13.12	頁岩	縦	先端欠	
1655	Ⅱ	5J1		Ⅱ	4.502	2.278	0.681	5.67	頁岩		完形	先端主剥離面付着物有
1656	Ⅱ	9J21	南盛土B②	10	4.899	2.888	1.144	15.59	頁岩		完形	
1657	Ⅱ	9J11	南盛土B③	19	5.616	3.23	1.554	23.42	頁岩		完形	
1658	Ⅱ	7E25		Ⅱ	5.463	1.57	1.233	9.42	頁岩		完形	
1659	Ⅱ	7F10		Ⅱ	4.75	2.491	1.234	14.11	赤色頁岩		完形	
1660	Ⅱ	8F12		Ⅱ	5.307	3.074	1.354	19.54	玉髄		完形	
1661	Ⅰ	9I12		Ⅱ	4.851	1.858	1.009	6.47	頁岩		完形	
1662	Ⅱ	6F15		Ⅱ	4.641	2.792	1.769	16.94	赤色頁岩		完形	
1663	Ⅱ	9E4·9·14·19			4.786	2.873	1.37	14.62	珪質頁岩		完形	
1664	Ⅱ	7G23		Ⅱ	(4.574)	2.271	1.047	9.11	頁岩		先端欠	
1665	Ⅱ	9I24		Ⅱ	(4.319)	(2.584)	(0.883)	9.71	頁岩		基部欠	

第17表　石錐観察表

掲載番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	最さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	石材	素材	遺存状態	使用痕	断面形	備考（付着物）
1666	ⅠA	8F11	北盛土B⑥西	1	(3.023)	0.504	0.384	0.47	凝灰岩		一端欠		菱形	
1667	ⅠA	9E3	北盛土B④	1	(2.769)	0.695	0.383	1.01	頁岩		両端欠	一端	菱形	
1668	ⅠA	9F1		Ⅱ	2.310	0.538	0.314	0.40	頁岩		完形		菱形	
1669	ⅠA	7F15		Ⅱ	2.274	0.682	0.398	0.64	頁岩		完形	両端	円形	
1670	ⅠA	9J7	南盛土		1.983	0.637	0.343	0.47	頁岩		完形		菱形	
1671	ⅠA	8E24		Ⅱ	2.334	0.769	0.537	1.18	頁岩		完形	両端	菱形	
1672	ⅠA	9F2		Ⅱ(下位)	2.714	0.743	0.434	0.91	頁岩		完形		楕円	
1673	ⅠA	9E3	北盛土B④	6	3.419	0.940	0.461	1.53	頁岩		完形		三角	
1674	ⅠA	6F22		Ⅱ	4.468	0.848	0.524	1.67	頁岩		完形	一端	菱形	基～錐部にアスファルト
1675	ⅠA	7G9		Ⅱ	4.036	1.147	0.686	2.92	頁岩		完形		菱形	
1676	ⅠA	9J11	南盛土		(3.441)	1.313	0.920	3.61	メノウ		両端欠		三角	
1677	ⅠB	8G22		Ⅱ	2.724	0.550	0.443	0.71	頁岩		完形		菱形	
1678	ⅠB	6F23		Ⅱ	3.314	0.575	0.414	1.11	頁岩		完形	一端	三角	
1679	ⅠB	9E5	北盛土B⑤	10	3.331	0.904	0.468	1.20	頁岩		完形		菱形	
1680	ⅠB	6G23		Ⅱ	5.291	1.177	0.642	2.88	頁岩		完形	一端	菱形	
1681	ⅠB	9F17	北盛土B⑦	2	3.993	1.433	0.902	4.77	頁岩	横長？	完形		三角	
1682	ⅠB	9J17	南盛土		(4.330)	1.857	0.624	5.43	頁岩		錐部欠		三角	
1683	ⅠB	9F11		Ⅱ	3.552	1.158	0.711	2.29	頁岩		完形		楕円	
1684	Ⅱ	7H22		Ⅱ	2.515	1.022	0.633	1.38	頁岩		完形	両端	菱形	
1685	Ⅱ	8F23		Ⅱ	2.740	1.236	0.540	1.54	頁岩		完形		三角	
1686	Ⅱ	10I8		Ⅱ	3.563	1.559	0.823	3.84	頁岩		完形		三角	
1687	ⅢA	6F17		Ⅱ	4.265	2.220	0.745	3.55	頁岩	縦長	完形	一端	菱形	
1688	ⅢA	8F11		Ⅱ	2.619	2.628	0.376	1.28	頁岩	縦長？	完形		菱形	基部にアスファルト
1689	ⅢA	8J14		Ⅱ	4.082	2.690	0.592	2.98	頁岩	縦長	完形	一端	菱形	基部にアスファルト
1690	ⅢA	7F9		Ⅱ	5.303	2.972	0.794	5.58	頁岩	横長	完形		菱形	
1691	ⅢB	9E1	北盛土B②	2	(3.704)	1.753	0.428	2.42	凝灰岩	横長？	錐部欠		菱形	
1692	ⅢB	9E9		最下層	4.791	1.725	0.487	3.09	頁岩		完形		菱形	
1693	ⅢB	8E20	北盛土B⑤	1	(3.944)	2.213	1.091	10.52	頁岩	縦長	錐部欠		菱形	
1694	ⅢB	9I15	南盛土B③	26	(3.060)	1.984	0.589	2.71	デイサイト	縦長？	錐部欠		三角	
1695	ⅢC	7E18		Ⅱ	4.533	1.465	0.811	4.47	頁岩	縦長？	完形		三角	
1696	ⅢC	3L18		Ⅱ	5.843	1.490	0.961	6.75	頁岩		完形	一端	菱形	基部にアスファルト
1697	Ⅳ	9E6	北盛土B⑥	2	2.569	0.989	0.784	2.03	赤色頁岩		完形		円形	
1698	Ⅳ	9J11	南盛土B③	16	4.657	2.914	1.188	14.89	頁岩	横長	完形		三角	
1699	Ⅳ	8E24		最下層	3.827	2.490	0.914	6.81	頁岩	横長	完形		四角	
1700	Ⅳ	9F6	北盛土B⑥	1	4.374	0.270	1.061	12.11	頁岩	横長	完形		四角	
1701	Ⅳ	9F11		Ⅱ(下位)	2.480	1.195	0.693	1.87	頁岩		完形		菱形	
1702	Ⅴ	9J21	南盛土B②	10	2.734	1.925	0.364	1.14	頁岩		完形		菱形	
1703	Ⅴ	9F12		Ⅱ	(1.953)	1.816	0.403	0.58	頁岩		錐部欠		三角	
1704	ⅥA	9F7	北盛土B⑦	Ⅰ	3.335	1.666	0.514	2.68	頁岩	横長	完形		菱形	
1705	ⅥA	5G9		Ⅱ	4.651	3.492	1.428	17.63	頁岩		完形		三角	
1706	ⅥA	9J12	南盛土		2.983	2.149	1.167	5.68	頁岩		完形	一端	三角	
1707	ⅥA	9E3	北盛土B④	1	5.690	3.824	0.980	11.68	頁岩		完形		三角	
1708	ⅥB	9J1～3	南盛土		(3.852)	1.814	1.080	6.41	頁岩	縦長	錐部欠		三角	
1709	ⅥB	9J2	南盛土B④	10a	3.071	0.733	0.589	1.16	頁岩	縦長？	完形		三角	
1710	ⅥB	7G9		Ⅱ	2.949	0.945	0.751	1.80	玉ずい	横長？	完形		三角	
1711	ⅥB	6F17		Ⅱ	3.646	1.153	0.882	3.28	頁岩	縦長？	完形		三角	
1712	ⅥB	9J7	南盛土		3.787	1.508	0.514	2.78	頁岩		完形		三角	
1713	Ⅶ	6F22		Ⅱ	2.349	0.811	0.481	0.74	頁岩		完形	一端	三角	
1714	Ⅶ	8J19		表土	4.099	1.321	0.502	2.01	頁岩		完形	一端	菱形	基部にアスファルト
1715	Ⅶ	9J11		最下層	3.524	1.291	0.449	1.57	頁岩		完形	一端	菱形	基部にアスファルト
1716	Ⅶ	不明			2.698	1.092	0.494	1.36	珪質頁岩		完形	一端	菱形	

第18表　石匙観察表

掲載番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	石材	素材	遺存状態	自然面	付着物	備考
1717	ⅠA	9E5	北盛土B⑤	11	5.03	2.22	0.71	6.18	頁岩	縦長	完形			
1718	ⅠA	9I15	南盛土B③	26	5.69	2.19	0.67	6.63	頁岩	縦長	完形		○	
1719	ⅠA	8E23	北盛土B④	9	5.58	1.41	0.56	3.78	頁岩	縦長	完形		○	
1720	ⅠA	9J2	南盛土B④	8	(4.14)	4.33	1.11	19.17	頁岩	縦長	刃部欠			
1721	ⅠA	9J13	南盛土B③	11	7.52	5.08	0.75	24.19	頁岩	縦長	完形	正面		

掲載番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	石材	素材	遺存状態	自然面	付着物	備考
1722	ⅠA	9J6	南盛土B⑬	4	6.68	2.01	1.08	11.64	頁岩	縦長	完形			
1723	ⅡC2		南盛土表土		2.55	(3.39)	0.65	3.06	凝灰岩	横長	完形			
1724	ⅠA	8E23	北盛土B①	2	(4.64)	3.52	1.26	12.88	頁岩	縦長	刃部欠	正面		
1725	ⅠA	7G23		Ⅱ	6.28	4.47	0.70	13.14	デイサイト	縦長	完形			
1726	ⅠA	8E21	北盛土B②	10	(5.60)	3.71	0.56	8.40	頁岩	縦長	つまみ部欠			
1727	ⅠA	9F1	北盛土B⑥	5	(4.85)	(4.20)	1.01	14.35	珪質頁岩	縦長	つまみ・刃部欠		○	
1728	ⅠA	8F10	北盛土B⑧	2	8.22	5.09	2.06	49.61	頁岩	縦長	完形			
1729	ⅠA	9J12	南盛土B③	8	7.04	2.87	1.24	16.15	頁岩	縦長	完形			
1730	ⅠA	9J2	南盛土B④	8	7.67	2.34	0.69	7.99	頁岩	縦長	完形			
1731	ⅠA	9J8		最下層	5.22	1.76	0.58	4.50	頁岩	縦長	完形	つまみ部		
1732	ⅠA	9J21	南盛土B②	10	7.13	5.80	1.58	48.79	頁岩	縦長	完形	正面		
1733	ⅠA	8F11	北盛土B⑥西	8	(7.14)	4.10	1.23	32.46	頁岩	縦長	刃部欠	つまみ部		
1734	ⅠA	6F25		Ⅱ	5.47	4.50	0.86	16.25	頁岩	縦長	完形	刃部		
1735	ⅠB	6F21		Ⅱ	8.01	3.48	1.18	26.77	頁岩	縦長	完形	刃部		
1736	ⅠB	9E18	北盛土B③	1	6.46	3.19	0.90	16.51	頁岩	縦長	完形			
1737	ⅠC	9J7		No.242対応層	4.16	2.78	0.44	3.96	頁岩	横長	完形			
1738	ⅠC	8F4		Ⅱ	4.78	2.08	0.41	3.47	頁岩	横長	完形		○	
1739	ⅠC	9I15	南盛土B③	22	4.23	2.64	0.69	4.95	頁岩	横長	刃部欠			
1740	ⅠC	P146			4.23	(2.50)	1.18	11.85	頁岩	横長	刃部欠			
1741	ⅠC	9E1	北盛土B②	3	4.71	2.09	0.65	3.90	頁岩	横長	完形			
1742	ⅠC	8E21	北盛土B①	9	6.89	3.88	1.29	24.54	頁岩	横長	刃部欠			
1743	ⅡA1	9F10	北盛土B⑧	4	2.34	(3.67)	0.56	2.29	頁岩	縦長	完形			
1744	ⅡA1	8E21	北盛土B②	10	4.83	6.48	6.48	17.45	頁岩	縦長	完形		○	
1745	ⅡA1	7F21		Ⅱ	4.83	5.78	1.52	19.98	頁岩	縦長	完形		○	
1746	ⅡA1	8E22	北盛土B③西	4	4.19	(6.17)	1.18	23.95	頁岩	縦長	完形		○	
1747	ⅡA1	10J1.2	南盛土B①	1	4.39	6.91	1.00	29.61	頁岩	縦長	刃部欠			
1748	ⅡA2	9J7		No.242	3.70	4.98	0.82	10.56	メノウ	縦長	完形			
1749	ⅡA2	6E4		Ⅱ	4.05	5.63	0.97	16.04	頁岩	縦長	完形		○	
1750	ⅡA3	7H8		Ⅱ	4.73	4.34	0.96	8.94	頁岩	縦長	完形			
1751	ⅡA3	14E3		Ⅱ	5.49	(6.73)	1.41	30.15	頁岩	縦長	完形		○	
1752	ⅡA5	9J12	南盛土B③	27	2.47	4.55	0.46	3.16	頁岩	縦長	完形			
1753	ⅡA5	7F24		Ⅱ	2.45	(4.48)	0.51	2.33	珪質頁岩	縦長	完形			
1754	ⅡB1	9J20		No.189	3.39	(4.16)	0.79	7.15	頁岩	縦長	刃部欠			
1755	ⅡB1	8F22	北盛土B⑦西	6	5.65	6.32	1.37	38.36	頁岩	縦長	完形			
1756	ⅡB1	8F6		Ⅱ	4.10	4.50	0.99	12.30	頁岩	縦長	完形			
1757	ⅡB1		P147		5.26	6.37	1.39	31.91	珪質頁岩	縦長	完形		○	
1758	ⅡB1	9J12	南盛土B⑩	11	4.82	4.98	1.36	26.14	頁岩	縦長	完形			
1759	ⅡB1	9J12		No.67対応層	2.07	3.82	0.48	2.44	頁岩	縦長	完形		○	
1760	ⅡB2	6H11		Ⅱ	2.01	2.49	0.53	1.67	メノウ	縦長	完形	正面	○	
1761	ⅡB2	9E10	北盛土B⑤	11	5.81	6.79	1.27	36.79	頁岩	縦長	完形		○	
1762	ⅡB3	9E8	北盛土B④	4	3.55	4.95	1.43	15.61	頁岩	縦長	完形			
1763	ⅡC5	9J12	北盛土B②	11	2.77	3.89	0.57	4.77	頁岩	横長	完形			
1764	ⅡA1	9J12		No.121	3.61	4.76	0.93	10.28	頁岩	縦長	完形		○	
1765	ⅡC1	9J2	南盛土B④	5	4.07	(4.53)	0.84	10.08	頁岩	横長	刃部欠		○	
1766	ⅡC1	9J21	南盛土B②	12	3.18	5.27	1.22	13.84	頁岩	横長	完形	正面		
1767	ⅡC1	8F20	北盛土B⑧	2	5.36	(4.74)	1.01	15.50	頁岩	横長	刃部欠			
1768	ⅡC1	9J12		No.174,179対応層	5.83	(5.74)	1.19	25.60	頁岩	横長	刃部欠			
1769	ⅡC1	9E20	南盛土B⑤	11	5.16	6.62	0.98	22.98	珪質頁岩	横長	完形		○	
1770	ⅡC2	8E22	北盛土B③西	7	4.13	5.43	0.90	15.21	頁岩	横長	完形			
1771	ⅡC2	8F23	北盛土B①南	5・8	4.33	6.50	1.11	18.43	頁岩	横長	完形		○	
1772	ⅡC2	9F2	北盛土B⑦	4	2.81	(2.99)	0.62	2.53	頁岩	横長	つまみ部欠			
1773	ⅡC2	9J2	南盛土B④		2.82	4.83	0.76	6.19	頁岩	横長	完形			
1774	ⅡC2	9J22		Ⅱa	3.82	3.62	0.62	6.24	メノウ	横長	完形			
1775	ⅡC2	8F20	北盛土B⑧	2	6.11	6.51	1.03	22.83	頁岩	横長	完形		○	
1776	ⅡC2	7F9		Ⅱ	3.89	6.02	0.78	14.45	頁岩	横長	完形			
1777	ⅡC3	6F23		Ⅱ	5.47	4.62	1.16	13.81	頁岩	横長	完形	つまみ部		
1778	ⅡC3	8F16	北盛土B⑥西	Ⅱ	5.00	7.52	1.28	36.93	頁岩	横長	完形		○	
1779	ⅡC3	9J7	南盛土B⑩	5層上位	4.83	(6.26)	1.43	24.78	頁岩	横長	完形	つまみ部	○	
1780	ⅡC3	3L21		Ⅱ	4.11	6.78	0.96	14.99	頁岩	横長	完形		○	
1781	ⅡC4	9J	No.13		3.05	6.02	0.91	12.71	頁岩	横長	完形			
1782	ⅡC4	9J6	No.102		4.16	5.44	0.74	8.56	頁岩	横長	完形		○	
1783	ⅡC4	8F11	北盛土B⑥西	9	2.89	3.99	0.84	5.86	頁岩	横長	完形			
1784	ⅡC5	8F11	北盛土B⑥西	1	3.24	(4.21)	0.59	4.91	頁岩	横長	欠損			
1785	ⅡC5	6F5		Ⅱ	2.59	3.03	0.39	1.82	頁岩	横長	完形		○	
1786	ⅡD1	8F3		Ⅱ	6.67	9.63	1.42	65.00	頁岩	横長	完形	正面		
1787	ⅡD3	8D25		Ⅱ	6.39	6.90	1.12	32.77	頁岩	横長	完形			
1788	Ⅱ	8E18	北盛土B④西	5	3.94	(3.92)	1.04	15.83	頁岩	横長	刃部欠		○	
1789	ⅠA	9J8		No.147	5.39	2.33	0.85	7.21	頁岩	縦長	完形			
1790	ⅢA	8J14		Ⅱ	3.77	3.31	0.88	6.13	頁岩	縦長	完形			

掲載番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	石材	素材	遺存状態	自然面	付着物	備考
1791	ⅢA	9D10		Ⅱ	7.49	5.98	1.56	36.66	頁岩	縦長	完形			
1792	ⅢA	9E5	北盛土B⑤	9	8.36	6.33	1.76	45.45	頁岩	縦長	完形	つまみ部	○	
1793	ⅢA	9J11	南盛土⑬	3	4.15	(3.83)	0.88	8.37	頁岩	縦長	刃部欠			
1794	ⅢA	6G21		Ⅱ	4.84	2.64	0.73	6.40	頁岩	縦長	完形		○	
1795	ⅢA	9J20	No.188		4.61	4.70	0.90	10.81	頁岩	縦長	完形			
1796	ⅢA	9J12	南盛土B②	10	(4.73)	(3.53)	0.75	9.84	頁岩	縦長	刃部欠			
1797	ⅠB	9E10	北盛土B⑤	13	5.97	4.54	0.71	12.57	頁岩	縦長	完形			
1798	ⅢC	9J21		Ⅱ層上位	7.72	8.26	1.55	66.40	頁岩	横長	完形			
1799	ⅢD	9D20		Ⅱ	5.52	8.73	1.66	48.50	頁岩	横長	完形			
1800	ⅢD	7F5		Ⅱ	5.94	5.63	0.91	13.94	頁岩	横長	完形			
1801	ⅢD	9F5	北盛土B⑧	1	(4.94)	(4.24)	(0.82)	12.41	頁岩	横長	刃部欠		○	
1802	ⅢD	9J12	北盛土B③	9	4.03	4.85	1.17	13.41	頁岩	横長	完形		○	
1803	Ⅳ	8F14		Ⅱ	6.62	1.73	0.84	6.78	頁岩	縦長	完形			
1804	ⅣA	9J11		No.178,183対応層	3.88	4.33	0.97	14.99	頁岩	縦長	完形		○	
1805	ⅣA	9I25		Ⅱ	7.75	5.77	1.25	51.91	頁岩	縦長	完形			
1806	ⅣB	9D14		Ⅱ	6.85	3.74	1.19	30.93	ﾃﾞｲｻｲﾄ	縦長	完形			
1807	ⅣB	8F23		Ⅱ	(5.45)	3.63	0.86	13.37	頁岩	縦長	刃部欠			
1808	ⅣC	8J23	南盛土B⑭	2	7.06	5.66	1.32	40.92	頁岩	横長	完形	刃部	○	
1809	Ⅴ	6F20		Ⅱ	5.92	3.00	0.84	14.12	頁岩	縦長	完形	正面	○	
1810	ⅣD	9D9		Ⅱ	5.66	4.19	1.14	27.82	頁岩	横長	完形			
1811	ⅥD	7E19		Ⅱ	4.83	(3.15)	0.98	14.35	頁岩	縦長	刃部欠			
1812	ⅡC6	7G1		Ⅱ	3.28	6.72	0.91	13.50	頁岩	横長	完形		○	
1813	ⅡC6	7F11		Ⅱ	2.77	5.57	0.93	9.75	頁岩	横長	完形		○	
1814	ⅡC6	6F25		Ⅱ	2.86	5.66	0.75	9.74	頁岩	横長	完形		○	
1815	ⅡC6	7F9		Ⅱ	2.81	6.84	0.87	13.14	頁岩	横長	完形			
1816	ⅡC6	7F23		Ⅱ	2.87	5.72	0.76	13.87	頁岩	横長	完形		○	
1817	ⅥA	8F11	北盛土B⑥西	8	(3.94)	(3.88)	0.91	14.83	頁岩	横長	半分欠		○	
1818	ⅥA	9F10			3.50	7.01	0.95	23.51	頁岩	縦長	完形		○	
1819	ⅥA	13E3		Ⅱ	2.48	4.89	0.66	6.93	頁岩	横長	完形			
1820	ⅥA	6F25		Ⅱ	2.55	4.41	0.71	7.39	メノウ	縦長	完形		○	

第19表　篦状石器観察表

掲載番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	石材	素材	遺存状態	自然面	使用痕	刃平	刃断	備考
1821	Ⅰ	7F5		Ⅱ	5.31	2.98	1.34	21.89	珪質頁岩	縦長	完形	正面	正面基部付着物有	円刃	両刃	基部付着物有
1822	Ⅱ	9F6	北盛土B⑥	5	(5.25)	(3.48)	(1.29)	16.75	頁岩	縦長	基部のみ			—	—	
1823	Ⅱ	6H17		Ⅱ	(5.16)	(3.97)	(1.83)	35.54	頁岩	横長	基部のみ			—	—	
1824	Ⅱ	14D11		Ⅱ	(4.50)	(3.13)	(1.84)	22.71	頁岩	横長	基部のみ			—	—	
1825	ⅡA	7F11		Ⅱ	8.30	3.99	1.60	53.19	頁岩	不明	一部欠損			直刃	片刃	
1826	ⅡA	6F17		Ⅱ	(5.55)	3.16	1.75	33.55	頁岩	横長	基部欠			円刃	両刃	
1827	ⅡA	9I2		T0～-30cm	4.59	3.19	1.03	14.06	ﾃﾞｲｻｲﾄ	縦長	完形			直刃	両刃	
1828	ⅡA	8H6		Ⅱ	6.58	3.78	1.62	39.91	頁岩	縦長	完形			直刃	片刃	
1829	ⅡA	6E4		Ⅱ	5.58	1.77	0.84	8.63	頁岩	縦長	完形			円刃	両刃	
1830	ⅡA	7F9		Ⅱ	5.80	2.77	1.20	21.04	頁岩	縦長	完形			円刃	両刃	
1831	ⅡA	7F3		Ⅱ	9.68	4.06	1.85	65.50	頁岩	横長	完形			直刃	両刃	
1832	ⅡA	6G19		Ⅱ	7.17	3.82	1.79	37.04	頁岩	横長	完形			直刃	片刃	刃部再生
1833	ⅡA	13E19.24		Ⅰ	4.48	2.02	0.82	7.02	頁岩	縦長	完形			円刃	片刃	
1834	ⅡA	9J3	南盛土B④	1	5.97	2.60	1.10	16.25	珪質頁岩	横長	完形			円刃	両刃	
1835	ⅡA	8G20		Ⅱ	5.11	2.59	0.93	13.22	頁岩	縦長	完形			円刃	両刃	
1836	ⅡA	6F15		Ⅱ	(4.31)	2.87	0.71	9.20	頁岩	不明	基部欠			直刃	片刃	刃部再生品
1837	ⅡA	10I7		Ⅱ	5.73	2.90	1.23	17.56	頁岩	縦長	完形			直刃	両刃	
1838	ⅡA	9E5	北盛土B⑤	10	4.94	2.49	1.33	15.63	頁岩	不明	完形			直刃	両刃	
1839	ⅡA	5J1		Ⅲ～Ⅳ?	7.14	3.19	1.38	32.33	頁岩	縦長	完形			直刃	片刃	
1840	ⅡA	7G24		Ⅱ	7.71	3.17	1.37	25.53	頁岩	縦長	完形			直刃	両刃	
1841	ⅡB	13E17		Ⅱ	(7.37)	3.92	1.87	48.21	頁岩	縦長	基部欠			円刃	両刃	
1842	ⅡB	7F3		Ⅱ	6.36	3.22	1.91	40.83	赤色頁岩	縦長	完形			円刃	両刃	
1843	ⅡB	6F25		Ⅱ	9.14	3.90	2.02	62.37	頁岩	縦長	完形			円刃	片刃	
1844	ⅡB	6F24		Ⅱ	(4.26)	2.25	1.01	9.32	頁岩	縦長	基部欠			円刃	両刃	
1845	Ⅲ	8F22	北盛土B①南	8	5.68	3.75	1.53	25.61	頁岩	縦長	完形			直刃	両刃	

第20表　両極石器観察表

掲載番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	石材	遺存状態	備考
1846	Ⅰ	7F7		Ⅱ	3.47	3.33	1.10	15.24	頁岩	完形	
1847	Ⅱ		北盛土	Ⅰ	3.55	3.93	1.73	24.89	頁岩	完形	
1848	Ⅱ	7F15		Ⅱ	2.99	4.14	1.05	14.52	赤色頁岩	完形	
1849	Ⅱ	7F10		Ⅱ	2.14	2.36	0.95	4.60	黒曜石	完形	
1850	Ⅱ	7F2		Ⅱ	3.51	2.15	0.97	7.40	黒曜石	完形	
1851	Ⅱ	7F15		Ⅱ	2.68	2.72	1.34	9.51	玉髄	完形	
1852	Ⅱ	8E14		Ⅱ	4.76	4.15	1.36	25.16	頁岩	完形	
1853	Ⅱ	7F10		Ⅱ	2.91	3.94	1.14	16.46	頁岩	完形	
1854	Ⅱ	7G17		Ⅱ	2.32	3.29	0.95	6.88	頁岩	完形	
1855	Ⅱ	7F18		Ⅱ	3.43	3.46	1.29	14.84	頁岩	完形	
1856	Ⅱ	8G20		T0～20cm	3.64	3.61	1.39	19.62	頁岩	完形	
1857	Ⅱ	9J11	南盛土B③	11	4.81	5.87	1.33	37.64	頁岩	完形	
1858	Ⅰ	9G6		Ⅱ	2.48	2.81	0.93	6.37	頁岩	完形	
1859	Ⅱ	3L6		Ⅱ	3.53	2.81	1.16	11.53	頁岩	完形	
1860	Ⅱ		南盛土	Ⅰ	2.98	3.10	1.46	13.55	頁岩	完形	
1861	Ⅰ	7F7		Ⅱ	3.36	3.64	1.31	13.76	頁岩	完形	
1862	Ⅱ	7G7		Ⅱ	3.33	4.75	1.59	21.80	頁岩	完形	

第21表　不定形石器観察表

掲載番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	剥片形状	使用痕	切断	石材	備考
1863	ⅠA		56号土坑	1	5.005	5.508	1.532	41.00	横長			頁岩	
1864	ⅠA	8F24	北盛土B①	3	4.364	3.322	1.157	19.41	横長		上面	頁岩	
1865	ⅠA	9E2	北盛土③	4	4.033	2.52	0.701	7.04	縦長			頁岩	
1866	ⅠC	9J3	北盛土B④	8	9.299	4.204	0.92	31.73	縦長			頁岩	
1867	ⅠC	9J11	北盛土B③	1	13.144	3.753	1.569	57.54	縦長			頁岩	
1868	ⅠC	9J21	南盛土B⑫	5	6.598		1.516	38.77	縦長			頁岩	
1869	ⅠD		P165		4.684	3.175	0.699	10.43	縦長		上面	頁岩	
1870	ⅠD		P216		3.14	5.109	1.091	14.25	横長			頁岩	付着物あり
1871	ⅠD	9E3	北盛土B④	1	2.756	3.962	0.85	9.39	縦長		上面	頁岩	
1872	ⅠD	8E10	北盛土B⑤	6	3.968	3.104	0.803	7.03	縦長			頁岩	
1873	Ⅶ	9J16	南盛土B③	8	4.481	3.247	1.127	15.11	不明			頁岩	
1874	Ⅶ	9D19		Ⅱ	7.553	1.844	0.991	10.62	縦長			頁岩	
1875	ⅠD	8F17	北盛土B⑦西	6	8.939	5.173	1.286	40.32	縦長			頁岩	
1876	VC	9J12		No.84対応層	2.989	3.519	0.74	8.79	縦長			頁岩	
1877	VC	9J22	南盛土B②	10	3.45	2.404	0.935	7.76	横長			頁岩	
1878	ⅡA	8E22	北盛土B③西	7	4.578	7.534	2.079	47.25	横長			頁岩	
1879	ⅡA	9J17	南盛土B③	6	11.06	6.836	1.971	159.33	縦長			頁岩	
1880	ⅡB	8E25	北盛土B①	7	7.916	4.398	1.444	39.89	縦長			頁岩	
1881	ⅡB	6F25		Ⅱ	6.005	6.407	1.668	71.00	横長			頁岩	
1882	ⅡB	9E7	北盛土B③	4	5.716	3.011	0.715	8.85	縦長			頁岩	
1883	ⅡB	9E3	北盛土B④	7	8.785	4.046	1.174	29.85	縦長			頁岩	
1884	ⅡB	9E5	北盛土B⑤	11	6.287	4.456	1.421	29.15	縦長			頁岩	
1885	ⅡB	8J18	北盛土B⑤	3	9.989	7.55	1.457	99.27	縦長			頁岩	
1886	ⅡB	9I15	南盛土B③	26	6.68	4.889	0.6	17.94	縦長			頁岩	
1887	ⅡB	9E8		T-20～-40cm	12.627	6.357	1.553	126.23	縦長		○	頁岩	
1888	ⅢA	9E1	北盛土B②	1	8.29	4.344	1.347	52.24	横長			デイサイト	
1889	ⅢA	8E22	北盛土B③西	8	5.834	5.048	1.259	30.33	縦長			頁岩	
1890	ⅢB	8F16	北盛土B⑥西側	10	9.553	6.633	1.957	111.63	縦長		○	頁岩	
1891	ⅢB	8E20	北盛土B⑤	6	4.346	4.821	1.159	26.03	横長			頁岩	
1892	ⅢB	8E16	北盛土B②	10	2.835	4.035	0.587	6.22	縦長			頁岩	付着物あり
1893	ⅢB	8G12		Ⅱ	4.717	4.39	1.277	27.44	縦長		○	頁岩	
1894	Ⅳ	8F21	北盛土B①南	1	4.405	4.677	1.551	27.16	縦長			頁岩	
1895	VA	8G14		Ⅱ	6.498	4.01	1.501	44.73	縦長			頁岩	
1896	VB	9J7	南盛土B⑩	7	8.271	5.404	1.154	46.17	縦長			頁岩	付着物あり
1897	VB	9E5		Ⅱ	8.524	4.729	1.484	51.21	縦長	自然面(側)		頁岩	
1898	Ⅷ	9J2	南盛土B④	8	6.546	5.815	1.32	38.00	縦長			頁岩	
1899	Ⅷ	8E21	北盛土B②	1	6.056	2.756	1.243	14.50	縦長			頁岩	
1900	ⅢA		P248		4.6	5.65	2.15	51.1	横長			頁岩	
1901	VB	8G3		Ⅱ	4.65	6.85	2.1	52.4	横長			頁岩	
1902	VA	8E22	北盛土B①	9	6.25	3.7	1.9	33.80	横長			頁岩	
1903	ⅠA	9J7	南盛土B⑩	12	3.48	3.9	1.5	21.65	—			頁岩	
1904	ⅡA	8F17		Ⅱ	9.15	6.65	2.5	144.5	縦長			頁岩	
1905	ⅠC		1号掘立P6	埋土	5.418	5.566	1.984	47.43	横長			頁岩	
1906	VB	8E24	北盛土B①北	最下層	6.443	5.545	1.384	46.26	縦長			頁岩	

掲載番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	剥片形状	使用痕	切断	石材	備考
1907	V B	9J12	南盛土B③	11	8.214	4.285	1.332	43.36	縦長			頁岩	
1908	V B	9J2	南盛土B④	8	5.779	5.576	1.812	45.01	縦長			頁岩	

第22表　板状石器観察表

掲載番号	出土グリッド	出土地点	層位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	遺存状態	石材	備考
1909		南盛土	I	9.13	10.26	1.99	197.20	完形	頁岩	
1910	8J22		No.255.256.257対応層	3.63	3.32	1.07	14.15	完形	凝灰岩	
1911	8G9		II	5.51	4.96	1.16	40.82	完形	安山岩	全周
1912	9H		II	5.54	4.83	1.39	45.65	完形	デイサイト	側縁部分的に自然面残す
1913	7G7		II	6.56	6.33	1.92	150.62	完形	細粒閃緑岩	側縁部分的に自然面残す
1914		北盛土	I	5.99	5.85	1.80	105.60	完形	細粒閃緑岩	
1915	9J12		IIa	11.63	11.13	2.62	354.79	完形	凝灰岩	側縁部分的に自然面残す
1916	9I25		II	5.28	5.16	1.59	70.90	完形	凝灰岩	全周
1917	9I		III～IV	6.06	5.54	1.67	76.81	完形	玄武岩	全周
1918	7G22		II	4.64	4.70	1.57	40.11	完形	デイサイト	側縁部分的に自然面残す
1919	9F7		II	4.93	4.68	1.28	38.37	完形	凝灰岩	
1920	9J7		I	5.88	5.62	1.90	75.89	完形	凝灰岩	側縁部分的に自然面残す
1921	8F8		II	7.15	5.95	2.25	131.87	完形	デイサイト	側縁部分的に自然面残す
1922	8G25		T 0～-20cm	5.18	4.57	1.28	44.09	完形	細粒閃緑岩	側縁部分的に自然面残す
1923	7G1		II	5.17	4.47	1.85	60.41	完形	細粒閃緑岩	打ち欠き→敲打
1924	10I5		II	10.26	8.37	1.33	173.43	完形	頁岩	側縁部分的に自然面残す
1925	8F22	北盛土B①南	7	3.49	3.19	1.40	11.30	完形	凝灰岩	凹痕あり
1926	9J2	南盛土B④	6	7.64	7.47	2.74	234.79	完形	デイサイト	側縁部分的に自然面残す
1927	9J12	南盛土B③		6.64	6.39	1.80	127.02	完形	細粒閃緑岩	側縁部分的に自然面残す
1928	7G9		II	4.36	3.93	1.13	29.41	完形	ホルンフェルス	全周

第23表　打製石器観察表

掲載番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	基部径(cm)	抉部径(cm)	刃部径(cm)	長さ(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	石材	備考	自然面
1929	I	8G11		II	3.20	4.5	11.40	21.40	3.10	695.00	角礫凝灰岩	基部敲打あり	
1930	I	8E24	北盛土B①	2	5.10	4.2	7.70	14.80	3.10	367.00	デイサイト		正裏面
1931	I	7G22		II	6.60	7.8	12.30	21.00	5.30	1617.00	玢岩	基部敲打あり	正裏面
1932	I	9J18	南盛土B②	10	3.85	4.14	(5.55)	(11.30)	1.75	131.83	ホルンフェルス		
1933	I	9E25	北盛土B⑤	11	(3.94)	4.11	6.24	(7.65)	1.63	105.23	頁岩		
1934	I	9J12	南盛土B③	11	2.30	3.16	5.46	9.96	0.95	71.81	頁岩		
1935	I	9J11		最下層	4.20	4.8	9.10	15.10	2.80	335.70	デイサイト		
1936	I	9J12		No.67対応層	4.90	5.1	7.50	(13.00)	4.10	321.14	デイサイト	基部欠損	正面
1937	I	6F20		II	3.20	3.3	8.10	(12.40)	2.10	220.00	ホルンフェルス	基部欠損	正面
1938	I	10J1·2	南盛土B①	1	4.70	4.35	7.30	15.30	3.80	355.30	頁岩		
1939	I	10I4.5	南盛土B①	1	(5.85)	5.96	(8.32)	(8.52)	2.36	157.56	頁岩		
1940	I	8G5		II	6.39	5.53	(8.82)	(12.56)	4.68	522.02	デイサイト		
1941	I	10I4·5	南盛土B①	1	6.40	5.90	7.40	14.00	2.00	257.00	赤紫色凝灰岩		
1942	I	8F21	北盛土B①南	5	5.40	5.30	(6.60)	(11.00)	2.00	180.60	赤紫色凝灰岩	刃部欠損	
1943	II	9F9		II	6.80	6.15	10.10	15.20	3.40	552.50	チャート		正裏面
1944	II	9F15	北盛土B⑧	1	4.50	4.65	8.70	14.80	3.30	322.00	デイサイト		
1945	II	7G22		II	6.30	6.9	10.00	17.10	4.40	820.53	デイサイト		正裏面
1946	II	8E12		II	4.30	4.95	8.10	12.50	2.40	225.00	デイサイト	基部敲打あり	正裏面
1947	II	8J13		II	3.40		7.90	14.50	4.50	473.00	デイサイト		正面
1948	II		P161	根固め	1.81		7.87	16.23	4.68	571.38	安山岩		
1949	II	9F1	北盛土B⑥	2	(4.00)		5.00	9.40	1.50	87.67	ホルンフェルス	基部欠損	
1950	II	9F14		II	1.63		3.37	9.10	1.35	53.10	凝灰岩		
1951	II	8E22	北盛土B③西	7	4.36		7.14	13.88	4.62	502.71	ホルンフェルス		
1952	II		掘立区	I	6.11		8.96	24.9	4.20	1134.06	デイサイト		
1953	II	8G9		II	2.60	3.6	5.60	10.60	3.00	137.00	デイサイト		正面
1954	II	8J		I	3.50	3.45	7.00	12.80	3.60	226.27	頁岩		
1955	III	10I4·5	南盛土B①	1	(6.90)	7.20	7.60	(13.30)	3.90	681.88	ホルンフェルス	基部欠損	
1956		9J12	南盛土B③	11	5.62		(8.07)	9.48	2.09	210.05	頁岩		
1957	III	9E13	北盛土B④	3	4.77		6.88	17.2	3.05	439.2	頁岩		
1958	III	9E9		最下層	4.2		5.16	18.2	2.23	274.3	角礫凝灰岩		

第24表　磨製石斧観察表

掲載番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	基部径(cm)	刃部径(cm)	長さ(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	石材	備考
1959	I	9F2		II(下位)	3.3	4.8	(11.60)	2.50	201.51	玢岩	刃部欠損
1960	I	9J13		No,123	3.0	4.2	11.70	3.10	250.06	凝灰岩	刃部欠損
1961	I	9F1	北盛土B⑥	2	3.3	−	(9.30)	3.00	186.77	玢岩	刃部欠損
1962	I	9J17	南盛土B③	4	2.7	−	(5.40)	2.70	54.72	玢岩	刃部欠損
1963	I	8J19	南盛土B⑤	1	−	−	(7.30)	3.10	131.62	細粒閃緑岩	刃部欠損
1964	I	8E22	北盛土B③西	7	0.76	(5.09)	(9.94)	2.63	178.08	細粒閃緑岩	刃部欠損
1965	I	9F1	北盛土B⑥	2	3.3		(5.30)	2.70	66.68	頁岩	刃部欠損
1966	I	9J12	南盛土B⑩	10	2.85		(4.70)	2.10	34.79	頁岩	
1967	I B	8F13		II	1.00	2.80	9.70	1.70	84.48	デイサイト	
1968	I B	9J12	南盛土B③	9	0.80	3.20	9.20	2.04	93.29	ホルンフェルス	
1969	I B	8F21	北盛土B①南	4	2.45	3.82	10.43	2.11	130.83	蛇紋岩	
1970	II	9E6	北盛土B②	2	0.70		(9.70)	2.90	201.63	蛇紋岩	
1971	II	9J7	南盛土B⑩	5(下位)	1.30		(11.30)	2.60	215.29	頁岩	
1972	II	9J1～3		No.20	1.20		(10.90)	2.70	192.46	砂岩	
1973	II	15E2		II	1.61	(3.56)	(11.55)	2.78	224.84	細粒閃緑岩	刃部欠損
1974	II	9F15	北盛土B⑧	1	1.20		(8.40)	3.30	202.28	ホルンフェルス	刃部欠損
1975	II	9I20	南盛土B③	8	1.00		(4.80)	2.50	53.31	細粒閃緑岩	刃部欠損
1976	II		4号炉		0.90		(4.20)	2.00	32.46	砂岩	刃部欠損
1977	II	8J23	南盛土B⑦	1	1.50		(6.50)	2.40	74.29	蛇紋岩	刃部欠損
1978	II	8F16	北盛土B⑥西	10	1.70	−	(5.80)	2.30	80.92	細粒閃緑岩	刃部欠損
1979	II	9J12		最下層	1.00	−	(7.10)	2.20	92.21	デイサイト	刃部欠損
1980	II	8E22	北盛土B①	9	1.20		(7.90)	2.80	151.62	細粒閃緑岩	刃部欠損
1981	II	9J		No.157	2.20		(4.70)	2.70	48.54	安山岩	刃部欠損
1982	II A	8E25	北盛土B⑤	6	0.60	2.20	8.80	2.00	56.40	砂岩	
1983	II A	8F12		II	0.90	3.30	11.60	2.60	163.75	デイサイト	
1984	II A	9D4		II	1.10	3.70	11.80	2.30	193.20	蛇紋岩	
1985	II A	14E23		II	3.62	4.07	4.55	2.56	162.45	ホルンフェルス	基部再生
1986	II B	9E10		II	0.40	2.20	4.70	0.90	12.62	玢岩	
1987	II B	6E9		II	0.90	3.00	5.40	1.30	29.49	玢岩	
1988	II B	9F8		T -40～ -60cm	1.20	3.00	6.80	2.00	52.01	頁岩	
1989	III	8E25	北盛土B⑤	7	1.30		6.20	2.20	66.71	ホルンフェルス	
1990	III	8J3·4·5	南盛土B⑥	1	1.20		(7.90)	2.00	106.18	斑糲岩	
1991	III	9F15	北盛土B⑧	1	1.60	−	(9.50)	2.70	187.11	デイサイト	刃部欠損
1992	III	7号炉		焼土層	1.49	(4.20)	(10.10)	2.56	201.57	砂岩	刃部欠損
1993	III	9J11		最下層	(1.20)		(8.20)	2.70	160.60	細粒閃緑岩	刃部欠損
1994	III	9E1	北盛土B②	2	1.34	(3.53)	(5.29)	2.14	57.10	安山岩	刃部欠損
1995	IV A	8F5		II	2.90	4.60	10.70	2.80	232.84	安山岩	
1996	IV A	6F24		II	4.00	4.80	9.40	2.70	202.45	細粒閃緑岩	基部・再調整
1997	III	9J11		II	1.46	(4.43)	(13.06)	2.54	216.64	細粒閃緑岩	
1998	A	9E10	北盛土B⑤	11	(3.74)	(5.16)	(9.02)	3.06	238.22	細粒閃緑岩	
1999	A	8G10		II		4.60	(9.60)	2.70	200.46	安山岩	
2000	A	7F13		II(下位)		5.30	(11.50)	3.0	306.85	砂岩	基部欠損
2001	A	9D5		最下層		4.30	(8.10)	2.40	137.13	玢岩	基部欠損
2002	A	7G21		II		1.30	2.70	0.60	3.51	蛇紋岩	基部欠損
2003	B	9E16	北盛土B②	3		2.80	(4.10)	1.14	18.26	頁岩	基部欠損
2004	B	6F19		II		(4.00)	(7.80)	2.55	129.15	玢岩	基部・刃部欠損
2005	B	8F22	北盛土B①南	7		4.10	(10.30)	2.76	174.18	砂岩	基部欠損
2006	B	6F17		II		−	6.9	2.7	111.04	頁岩	基部・刃部欠損
2007	敲打段階	9I2·7·12·17		II	4.35	6.21	21.18	4.2	807.44	デイサイト	敲打段階
2008	粗割段階	9J17	南盛土B②	1	5.29	5.74	14.64	5.48	559.47	凝灰岩	粗割段階

第25表　敲磨器観察表

掲載番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	石材	備考
2009	Ⅰa	7F15		Ⅱ	(4.0)	2.4	2.6	39.14	安山岩	欠損
2010	Ⅰa	7F6		Ⅱ	(5.3)	1.9	1.6	19.53	砂岩	欠損
2011	Ⅰa	8F18		Ⅱ	(5.3)	3.1	2.8	65.15	凝灰岩	欠損
2012	Ⅰa	8E18	北盛土B④西	7	(9.8)	4.3	2.9	150.83	細粒閃緑岩	欠損
2013	Ⅰa	8E24	北盛土B①	3	7.9	2.3	2.1	65.87	頁岩	完形
2014	Ⅰb	6F17		Ⅱ	(6.1)	2.1	2.2	37.81	細粒閃緑岩	欠損
2015	Ⅱ	9J21·22	南盛土B②	3	(6.8)	3.6	3.1	117.90	細粒閃緑岩	欠損
2016	Ⅱ	9J2	南盛土B④	7	8.9	3.0	2.6	76.42	凝灰岩	
2017	Ⅱ	8F15	北盛土B⑧	2	14.2	4.1	4.0	332.97	砂岩	
2018	Ⅱ	9E9	No.1024.1031対応層		8.6	4.4	3.7	230.82	砂岩	欠損

第26表　多面体石器観察表

掲載番号	出土グリッド	出土地点	層位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	石材	備考
2019	8F21	北盛土B①南	7	5.7	5.1	4.1	136.55	玉髄	剥離（多）
2020	7G6		Ⅱ	6.0	5.6	4.8	212.37	玉髄	剥離（少）
2021	7F3		Ⅱ	5.6	4.8	3.6	130.56	玉髄	
2022	7F11		Ⅱ	5.3	4.6	4.0	145.02	玉髄	側縁敲打　剥離（少）
2023	8E8		Ⅱ	4.2	4.2	4.3	99.96	石英	
2024	9I20	南盛土B③	8	7.1	6.3	5.1	296.04	赤色頁岩	
2025	9J16	南盛土B⑫	3	5.4	5.0	4.7	202.76	赤色頁岩	
2026	8F9		Ⅱ	4.5	4.1	4.1	102.32	玉髄	全面敲打
2027	14D11		Ⅱ	5.72	5.28	3.89	143.5	玉髄	
2028	8F16	北盛土B⑥西	1	4.5	4.3	3.5	89.53	石英	

第27表　石鏃未製品観察表

掲載番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	石材	遺存状態	備考
2029	Ⅰ	8F4		Ⅱ	2.765	1.525	0.685	2.71	頁岩	完形	
2030	Ⅱ	5G9		Ⅱ	2.989	1.216	0.826	2.49	メノウ	完形	
2031	Ⅱ	7F14		Ⅱ	2.448	1.258	0.684	1.59	珪質頁岩	完形	
2032	Ⅰ	8F24	北盛土B①南	7	3.512	2.515	1.256	8.54	赤色頁岩	完形	
2033	Ⅰ	9J8	対応層不明	No.146.147対応層	3.881	2.090	1.061	7.48	赤色頁岩	完形	
2034	Ⅱ	7F1		Ⅱ	(2.152)	1.462	0.588	1.52	頁岩	完形	
2035	Ⅱ	9F17	北盛土B⑦	2	3.135	1.091	0.430	1.3	頁岩	完形	
2036	Ⅰ	9E3		T -20～-40cm	2.758	1.150	0.743	1.87	メノウ	完形	
2037	Ⅱ	9I20	南盛土B②対応	10対応	3.438	1.372	0.637	1.73	赤色頁岩	完形	
2038	Ⅱ	8G8		Ⅱ	2.408	1.084	0.340	0.73	赤色頁岩	完形	
2039	Ⅰ	9J3	南盛土B④	8	(2.571)	1.075	0.438	0.88	メノウ	完形	
2040	Ⅱ	6F22		Ⅱ	2.600	1.158	0.465	0.84	黒曜石	完形	黒曜石産地分析No.5
2041	Ⅱ	7H22		Ⅱ	2.683	1.016	0.456	0.82	頁岩	完形	
2042	Ⅱ		44号土坑		2.212	1.380	0.331	0.93	頁岩	完形	
2043	Ⅱ	7F2		Ⅱ	1.802	1.349	0.291	0.70	赤色頁岩	完形	
2044	Ⅱ	9F6·11	石囲炉付近	3	(3.083)	1.377	0.641	1.52	頁岩	欠損	
2045	Ⅱ	7F1		Ⅱ	2.913	1.384	0.705	1.73	頁岩	1	
2046	Ⅱ	9F11	北盛土B⑥	4	(1.786)	1.546	0.283	0.56	赤色頁岩	完形	
2047	Ⅲ	8E15		Ⅱ	2.102	1.508	0.361	0.93	頁岩	完形	
2048	Ⅱ	8E20	北盛土B⑤	4	2.330	1.902	0.548	1.93	頁岩	完形	
2049	Ⅱ	8E12		Ⅱ	2.752	1.359	0.607	1.76	赤色頁岩	完形	
2050	Ⅱ	7G23		Ⅱ	2.127	0.858	0.503	0.88	メノウ	完形	
2051	Ⅰ	8E18	北盛土B④西	7	3.275	1.627	0.871	3.05	メノウ	完形	
2052	Ⅱ	8E20	北盛土B⑤	Ⅰ	(3.288)	1.851	0.860	4.45	頁岩	完形	
2053	Ⅱ	7F4		Ⅱ	2.578	1.242	0.652	1.2	頁岩	完形	

第28表　中形石器未製品観察表

掲載番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	切断	石材	素材	遺存状態	備考
2054	I	7G14		II	5.20	1.65	1.25	8.05		頁岩	縦長	完形	
2055	I	8G16		II	5.60	2.15	1.20	12.15		頁岩	縦長	完形	
2056	I	7G15・20・25		II	6.50	1.90	1.60	15.95	下面	頁岩	不明	完形	
2057	I	9F7		II	5.80	2.25	2.00	25.22		頁岩	不明	完形	
2058	I		南盛土	I	7.15	4.30	2.30	53.39		頁岩	横長	完形	
2059	I		南盛土	表土	5.15	2.40	0.90	8.13		頁岩	縦長	完形	
2060	I	8E5		II	3.80	2.45	2.00	12.55	下面	頁岩	縦長	完形	
2061	II	7E23		II	4.65	2.65	0.30	6.29		頁岩	縦長	完形	
2062	II	9D10		II	3.95	4.80	0.67	8.06	下面	頁岩	縦長	欠損	
2063	II	8F24	北盛土B①	3	5.30	2.80	1.65	19.87		頁岩	横長	完形	
2064	II	7G2		II	7.05	3.10	1.25	16.56		頁岩	縦長	完形	
2065	II	8G5		II	4.20	4.35	1.20	17.12		頁岩	縦長	完形	
2066	II	8F5		II	5.41	4.04	1.65	37.11	下面	頁岩	縦長	欠損	
2067	II	6E14		II	7.26	5.86	0.94	30.31		流紋岩	縦長	完形	
2068	II	7G17		II	6.22	5.95	1.44	29.57		頁岩	縦長	完形	
2069	II	7G7		II	5.54	8.09	1.87	51.87		頁岩	縦長	完形	
2070	II	9J3	南盛土B④	8	6.18	3.41	0.70	18.79	側面	頁岩	縦長	欠損	
2071	II	9E1		№1012対応層	5.78	6.75	1.68	47.04		頁岩	横長	完形	
2072	II	9J12	南盛土B③	27	8.64	3.52	1.63	40.54		頁岩	縦長	完形	
2073	II	8H1		II	6.84	4.25	1.63	31.04		赤色頁岩	縦長	完形	

第29表　石核観察表

掲載番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	石材	備考
2074	I	9E8	北盛土B④	7	5.9	5.9	2.2	68.84	頁岩	
2075	I	9J13	南盛土B③	8	2.55	3.7	1.6	15.13	玉髄	
2076	II A	9I16	南盛土B③	15	4.25	4.8	2.7	43.93	頁岩	
2077	II A		P165		4.8	4	2.95	47.28	玉髄	
2078	II B	8E24	北盛土B①	7a	5.6	12.4	5.1	758.82	頁岩	
2079	II B	9G7		II	1.25	1.3	1.8	2.20	黒曜石	
2080	II B	9E10	北盛土B⑤	11	5.5	4.7	2.25	54.21	玉髄	
2081	II C	9F2	北盛土B⑦	5	11.25	8.16	9.9	879.22	玉髄	
2082	III	14E22		II	7.27	4.5	3.7	85.44	頁岩	
2083	III	9J12	南盛土B③	27	1.75	2.89	1.32	6.9	黒曜石	
2084	III	9E5·10·15		II	1.25	2.32	0.99	2.3	黒曜石	
2085	III	9F6		II	2.2	2.52	1.74	7.2	黒曜石	
2086	IV	9J17		II a層炭層上面	4.1	7.75	3.75	116.30	頁岩	
2087	IV		7号炉	焼土層	5.2	7.7	5.8	203.25	デイサイト	
2088	IV		P134	埋土	6.9	8	5.8	367.17	頁岩	
2089	V		P301		7.6	10.6	5.8	483.29	デイサイト	
2090	V	9E11	北盛土B②	3	4.1	6.8	2.25	57.98	頁岩	
2091	VI B	8E22	北盛土③西	7	8.55	10.2	7.13	788.00	デイサイト	
2092	VI B	9J11	南盛土B③	11	2.29	2.56	1.27	6.5	黒曜石	
2093	VI	8E23	北盛土B④西	4	4.5	5.6	5.1	134.54	頁岩	

第30表　剥片観察表

掲載番号	出土地点	層位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	石材	備考
2094	8E15	II	2.12	2.5	0.52	2.6	黒曜石	
2095	9F9	II	2.45	3.04	1.26	5.1	黒曜石	
2096	8F1	II	3.47	2.01	0.94	6.4	黒曜石	
2097	13E14	II	1.86	3.37	0.78	4.2	黒曜石	
2098	9J22	II	2.1	2.46	0.72	2.1	黒曜石	
2099	44号土坑		1.48	1.55	0.73	1	黒曜石	
2100	9F2	II	2.49	2.12	1.02	3.8	黒曜石	
2101	8H1	II	2.39	1.1	0.65	1.6	黒曜石	
2102	9F	II	1.75	1.33	0.3	0.6	黒曜石	
2103	7F10	II	1.65	1.13	0.31	0.5	黒曜石	
2104	7G13	II	2.35	2.45	0.75	3.3	黒曜石	
2105	7E5·10·15	II	1.52	2.55	0.97	2.9	黒曜石	
2106	8I	II	1.42	1.52	0.57	0.9	黒曜石	

掲載番号	出土地点	層位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	石材	備考
2107	8F23	Ⅱ	1.96	2.3	0.77	2.5	黒曜石	
2108	14E14	Ⅱ	1.2	2.51	0.65	2.1	黒曜石	
2109	8H1	Ⅱ	1.24	1.67	0.49	1	黒曜石	
2110	8F1	Ⅱ	1.7	1.71	0.78	2.2	黒曜石	
2111	9J	Ⅰ	1.15	1.66	0.61	1.4	黒曜石	
2112	9I22	Ⅱ	1.39	2.45	0.59	2.2	黒曜石	
2113	9I22	Ⅱ	2.09	2.6	0.93	4.2	黒曜石	
2114	9J	No.15	5.17	3.32	1.35	17.2	頁岩	付着物有
2115	9J6南盛土B⑬	1	4.75	3.93	1.58	29.6	頁岩	付着物有

第31表　礫器観察表

掲載番号	分類	出土地点	層位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	石材	備考
2116	Ⅰ	P354		7.28	9.28	2.43	175.8	角礫凝灰岩	
2117	Ⅱ	8G12	Ⅱ	7.82	4.15	4.37	169.27	頁岩	
2118	ⅢA	10J2	Ⅰ	9.13	6.47	2.61	188.4	砂岩	
2119	ⅢC	9J17南盛土B③	6	9.39	5.52	3.43	143.3	角礫凝灰岩	
2120	Ⅰ	9F9	Ⅱ	13.22	5.08	3.15	327.43	デイサイト	
2121	ⅢB	7E15	Ⅱ	7.22	7.14	1.9	114.55	デイサイト	

第32表　磨石類観察表

掲載番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	石材	遺存状態	備考
2122	ⅠA	7E15		Ⅱ	12.4	8.0	5.5	847.0	花崗岩		
2123	ⅠC	9J11	南盛土B③	27	11.8	9.8	5.9	1009.0	花崗斑岩		
2124	ⅠA	8F15	北盛土B⑧	2	8.7	8.3	5.3	593.0	安山岩		
2125	ⅠA	9J7		No.128.157対応層	10.6	9.0	6.4	856.0	砂岩		
2126	ⅠA	9I8		Ⅱ	10.6	8.3	4.3	582.0	花崗岩		
2127	ⅠC	7J25		Ⅱ	11.2	9.6	5.8	886.0	安山岩		赤彩付着
2128	ⅠC	7E15		Ⅱ	9.9	9.3	(5.5)	666.0	安山岩		欠損
2129	ⅠC	6H24		Ⅱ	11.1	10.0	7.7	1328.0	安山岩		
2130	ⅠA		47号土坑	埋土	10.5	9.7	6.5	930.0	花崗岩		
2131	ⅠA	10I2		Ⅱ	12.6	8.7	6.8	1082.0	安山岩		赤彩付着
2132	ⅠA	9J27		T 0～-30cm	7.6	7.2	6.2	441.0	安山岩		片面赤彩付着
2133	ⅠC	8F22	北盛土B①南	3	9.2	8.9	6.4	798.0	安山岩		赤彩付着
2134	ⅠC	調査区東側		Ⅰ	12.8	7.6	6.7	1079.0	安山岩		
2135	ⅠA	8E10	北盛土B⑤	6	8.6	6.9	8.8	715.0	安山岩		赤彩付着？
2136	ⅡA	8E13		Ⅱ	10.1	7.7	4.9	545.7	安山岩		凹み片面のみ
2137	ⅡA	9D15		T -40～-60cm	10.6	9.1	5.5	818.0	安山岩		
2138	ⅡB	8J18	南盛土B⑤	2	10.3	7.8	5.7	668.0	安山岩		
2139	ⅡA	8E25	南盛土B⑤北	4	8.7	7.6	5.1	525.0	安山岩		磨面あり
2140	ⅡA	8G22		Ⅱ	8.3	8.4	4.1	480.1	砂岩		欠損
2141	ⅡA		P158		12.6	9.5	6.1	984.8	安山岩		
2142	ⅡB		P15		11.0	8.0	5.1	623.0	安山岩		
2143	ⅡA		45号土坑	埋土	12.3	7.4	5.5	781.0	安山岩		
2144	ⅡA	8E16	北盛土B②	1	10.0	7.4	4.8	390.3	安山岩		
2145	ⅡC	7H6		Ⅱ	11.9	8.5	2.7	282.0	凝灰岩		打ち欠きあり貫通
2146	ⅡA		19号土坑	2	9.2	7.2	4.3	411.0	安山岩		
2147	ⅡA		P200		10.0	8.8	3.4	474.0	安山岩		
2148	ⅡA	10I10		Ⅱ	9.7	9.2	2.7	270.0	凝灰岩		
2149	ⅡB	9E6	北盛土B②	2	12.2	3.5	3.0	211.0	砂岩		
2150	ⅡA	6F23		Ⅱ	(8.1)	(3.0)	(0.9)	22.7	凝灰岩		
2151	ⅡC	7G25		最下層	13.2	6.5	2.0	208.0	凝灰岩		打ち欠きあり
2152	ⅡB	8E16	北盛土B②	1	12.0	7.5	2.9	383.0	凝灰岩		
2153	ⅡB	9G4		Ⅱ	9.3	8.3	5.2	571.3	花崗岩		
2154	ⅡB		P244		9.5	6.4	(3.1)	213.0	凝灰岩		
2155	ⅡB		P158		11.2	9.6	4.4	725.0	安山岩		
2156	ⅡC	9E8	北盛土B④	7	14.2	5.9	4.9	467.4	凝灰岩		
2157	ⅡC	8F24	南盛土B①南	7	9.5	4.2	3.1	144.0	凝灰岩		
2158	ⅡC		19号土坑	1	(8.5)	(5.6)	(1.5)	85.6	凝灰岩		
2159	ⅡC	9J6		最下層	13.4	6.8	3.6	455.7	安山岩		

掲載番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	石材	遺存状態	備考
2160	IIC		46号土坑	埋土	16.6	7.3	3.5	499.0	凝灰岩		
2161	IIC	9J22	南盛土B②	10	10.8	7.4	5.0	543.0	角礫凝灰岩		
2162	IIC		P322		12.6	6.9	4.3	520.0	細粒閃緑岩		
2163	IIC	9E11		最下層	12.1	8.0	5.6	614.0	凝灰岩		
2164	IIB	9J11	南盛土B③	1	11.1	8.2	4.3	685.0	凝灰岩		磨面あり、側縁敲き
2165	IIC	9F6	北盛土B⑥	5	(14.2)	7.1	2.6	370.0	砂岩		欠損
2166	IIB	9I10		最下層	11.3	5.3	3.3	302.0	砂岩		敲痕、打欠あり
2167	III	8G22		II	11.4	8.8	5.8	771.0	安山岩		
2168	III	6J1		II	7.2	6.2	3.9	272.0	安山岩		赤彩付着
2169	III		43号土坑	1	6.8	6.5	4.5	276.0	安山岩		

第33表　石皿観察表

掲載番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ 最大高(cm)	厚さ 磨面厚(cm)	重量(kg)	遺存状態	付着物	石材	備考
2170	II	9I8		II	23.8	15.8	7.2	4.5	1.8	完形		溶岩質安山岩	
2171	II	10I8		II	18.2	12.5	6.8	5.0	1.4	完形		溶岩質安山岩	
2172	IV	8E10		II	43.4	26.5	10.2	9.1	12.6	完形		角礫凝灰岩	
2173	IV	8E17		II	9.4	8.6	6.6	4.2	0.5	完形		角礫凝灰岩	
2174	IV	8F12		II	20.6	16.2	3.7	3.3	1.3	欠損		角礫凝灰岩	
2175	IV	3L	旧水田	カクラン	(10.2)	(9.7)	(5.0)	(2.5)	0.5	破片		角礫凝灰岩	
2176	IV IV IV	7H16 8J8 T4		II II I	25.0	27.1	7.7	5.5	4.7	欠損		角礫凝灰岩	
2177	IV		5号配石	No.6	27.2	24.5	4.9	5.7	4.8	完形		凝灰岩	
2178	IV	8E25	北盛土B①	7	16.0	13.7	6.2	5.2	1.2	破片		角礫凝灰岩	
2179	IV		P135		23.0	27.2	8.5	10.6	5.9	欠損		安山岩	
2180	IV	9J6		No.92	15.8	10.6	4.8	6.5	1.0	破片		安山岩	
2181	IV	8G		II	12.2	21.1	4.2	5.5	1.5	破片		角礫凝灰岩	
2182	IV		P166		10.7	24.4	7.7	6.1	2.9	破片		安山岩	
2183	I	9F4		II	(28.1)	(25.8)	7.4	(4.5)	5.7	欠損		角礫凝灰岩	
2184	I		39号土坑	1	24.1	18.7	5.6	5.1 2.3	2.6	欠損		凝灰岩	被熱
2185	IV	9J11		最下層	33.7	(31.0)	8.0	5.2	8.4	欠損		角礫凝灰岩	
2186	III	7J25		II	(21.5)	(20.1)	3.5	2.9	2.3	欠損	赤色顔料残存	安山岩	
2187	III		P299		20.2	16.0	7.1	6.5 5.9	3.6	破片	赤色顔料残存	安山岩	
2188	III	4L17		II	35.8	26.4	9.2	6.8	13.3	欠損		石英閃緑岩	
2189	IV	8E10		II	22.4	17.7	4.7	4.0	1.8	破片		角礫凝灰岩	
2190	III		P299		25.7	14.7	3.6	3.7 3.0	1.9	欠損	赤色顔料残存	凝灰岩	
2191	III		P214		11.7	15.3	4.0	3.7	0.8	破片		凝灰岩	
2192	III		P146		31.8	28.7	8.5	7.6 7.0	9.0	欠損		凝灰岩	
2193	III	14E11		II	16.1	16.9	2.9	3.0	1.0	破片	赤色顔料残存	凝灰岩	
2194	III	15E4		II	19.1	19.5	4.3	5.1	1.8	破片		凝灰岩	
2195	III		P166		17.6	13.5	5.2	5.2 4.4	1.0	破片		凝灰岩	
2196	III		P166		13.3	11.9	2.8	3.8	0.4	破片		凝灰岩	
2197	III		P200		38.0	23.4	7.2	8.0	6.5	完形		凝灰岩	

第34表　異形石器観察表

掲載番号	出土グリッド	出土地点	層位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	遺存状態	石材	備考
2198		北盛土遺構付近	I	9.17	7.6	2.64	完形	頁岩	
2199	7F16		II	2.63	2.13	0.39	完形	赤色頁岩	
2200	9I23		I	2.88	3.19	0.42	完形	頁岩	
2201	6F24		II	1.33	2.39	0.25	完形	珪質頁岩	
2202	7F15		II	3.58	2.87	0.79	完形	頁岩	

第35表　土偶観察表

掲載番号	出土グリッド	出土地点	層位	残存部位	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重量（g）	赤彩	胎土	接着痕	焼成	色調	製作技法	備考
2203	8G6 9E18	北盛土 B④	Ⅱ 3	頭部 胴部	(13.2)	(5.1)		144.2		白色砂粒多く含む		不良 良好	浅黄橙色	中実 中実	刺突文
2204	8G18		Ⅱ	頭部	(3.8)	4.3	(3.6)	28.0		白色砂粒多く含む		良好	褐灰色	中実	
2205	9I20		T-40～-60cm	頭部	(3.3)	(3.1)	(3.6)	16.8		砂粒多く含む		良好	浅黄褐色	中実	
2206	9F7	北盛土 B⑦東	4	頭部	(3.5)	(5.5)	(3.3)	24.4		砂粒多く含む		良好	にぶい橙色	中実	
2207	9F1		Ⅰ	胴部	(9.4)	(7.7)		58.2		密		良好	にぶい黄橙色	中実	
2208	14E8		Ⅱ	胴部上半	(6.0)	(5.8)		51.0		砂粒多く含む	首付け根・左腕付け根	良好	橙	中実	
2209	8F24	北盛土 B①北	3	胴部	(5.7)	(4.2)		26.7		白色砂粒多く含む		良好	橙色	中実	
2210	9E5	北盛土 B⑤	11	右腕	(5.5)	(4.8)	(1.6)	25.4		白色砂粒多く含む		良好	にぶい黄橙色＋褐灰色	中実	
2211	7F20		Ⅱ	胴部上半	(5.0)	(6.4)		44.7		疎		不良	浅黄褐色	中実	
2212	8F24 9E6	北盛土 B①南 北盛土 B②	10 3	胴部 右胴部	(9.0)	(10.7)		81.3		細砂粒多く含む 砂粒多く含む		良好	にぶい褐色	中実	
2213	9J11	南盛土 B③	1	胴部	(11.1)	(6.6)	(2.1)	93.9		密		良好	にぶい黄褐色	中実	
2214	9D15		T-20～-40cm	脚	(8.0)	(3.1)	(3.8)	64.8		疎・白色砂粒多く含む		不良	橙色	中実	
2215	南盛土付近		Ⅰ	胴部	(7.6)	(4.1)	(3.3)	81.6		砂粒多く含む		良好	明赤褐色	中実	
2216	9C15		Ⅰ	脚	(3.0)	(4.5)	(4.8)	30.8		密		良好	橙色	中実	足裏に刺突2箇所
2217	8G18		Ⅱ	頭部	(4.2)	4.7		34.3		密		不良	橙色	中空	
2218	8E20	北盛土 B⑤		脚	(3.4)	(4.5)	(4.7)	45.8		白色砂粒多量に含む		良好	浅黄褐色	中実	
2219	7E18		Ⅱ	四肢	(4.2)	(3.1)	(2.3)	14.0		密		良好	褐灰色	中空	
2220	7H21		Ⅱ	頭部	(4.2)	5.8		39.9					-	中実	凝灰岩
2221	9J12	南盛土 B⑩	10	頭部	(2.9)	(3.4)	(3.3)	16.7		密		良好	褐灰色	中実	
2222	8F19		Ⅱ	頭部	(4.1)	(5.1)	(4.1)	28.0		密		良好	橙色	中空	
2223	8F19		Ⅱ	頭部	(4.1)	(5.1)	(4.1)	28.0		密		良好	橙色	中空	
2224	9F6	北盛土 B⑥3層石囲炉付近	3	頭部～胴部上半	(5.0)	(4.0)	(2.5)	36.3		砂粒多く含む		良好	にぶい橙色	中実	口盲孔深い
2225	8F22	北盛土 B⑦西	6	胴下半	(3.4)	(3.3)		11.6		砂粒多く含む		良好	にぶい黄橙色	中実	鋸歯状文
2226	8F15	北盛土 B⑧	2	胴	(5.7)	(3.0)	(1.9)	27.2		砂粒少		良好	浅黄橙色	中空	
2227	8F17	北盛土 B⑦西	1	胴部	(6.8)	(3.1)		30.0		砂粒多く含む		良好	浅黄褐色＋褐灰色	中実	
2228	8I18		T0～-10cm	胴部	(4.9)	(4.2)		34.1		疎		不良	褐灰色	中実	
2229	7F1		Ⅱ	胴部上半左右いずれか	(6.3)	(4.8)	(3.2)	32.5		密		不良	褐灰色	中空	
2230	7G15		Ⅱ	胴部上半	(5.0)	(5.9)		45.4		疎		やや良好	橙色	中実	
2231	8J13		Ⅱ	胴部右上半	(4.5)	(3.4)	(2.3)	23.9		やや疎・白色砂粒多く含む	破損部	良好	にぶい橙色	中実	
2232	7F22		Ⅱ	胴部	(10.2)	(4.9)	(3.2)	116.4	有	密	破損部	良好	褐色	中実	
2233	9J12	南盛土 B③3層	No. 120	胴部上半	(7.6)	(13.0)		308.2		密		良好	にぶい黄橙色＋灰褐色	中実	
2234	13F1～6·11		Ⅱ	脚	(3.8)	(2.1)	(2.7)	16.3		砂粒多く含む		良好	灰黄褐色	中実	
2235	6E24		Ⅱ	腕	(4.6)	1.9	(1.6)	15.8		白色砂粒含む		良好	灰白色	中実	
2236	9E7	北盛土 B③	4	右腕	(1.5)	6.1		19.6		疎・砂粒多く含む		良好	浅黄褐色＋褐灰色	中実	
2237	8E25		Ⅱ	腕	(1.9)	(5.9)	(3.5)	17.7		密		良好	灰黄褐色	中実	
2238	10I4		T0～20cm		(1.9)	(5.3)	(1.4)	12.3		密		良		中実	
2239	9I22		最下層	顔面	(4.6)	(4.8)		15.1	有	密		良好	黒褐色＋にぶい黄橙色	中空	
2240	10I4		T0～20cm	頭部	(4.7)	(4.1)		35.9	有	密		良好	極	中空	
2241	9D18		Ⅰ	頭部	(4.5)	(4.4)	(2.6)	24.4		密		良好	褐灰色	中実	
2242	7G15		Ⅱ	頭部左	(3.1)	(4.4)		13.7		密		良好	褐灰色	中空	
2243	2L		Ⅱ	右目	(2.3)	(2.7)		3.7		密		良好	灰褐色	中空	
2244	9E7		No. 1013対応層	頭部	(3.0)	(2.9)		13.5		密		良好	灰褐色	中空	

掲載番号	出土グリッド	出土地点	層位	残存部位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	赤彩	胎土	接着痕	焼成	色調	製作技法	備考
2245	8F5	北盛土B⑧2層	No.1006	胴部上半右	(10.7)	(11.6)		187.7	有	密		良好	黒褐色	中空	
2246	9F8		Ⅱ	胴部上半破片	(5.6)	(9.3)	(6.7)	65.2		密		良好	黒褐色	中空	
2247	8F25	北盛土B①北	9	脚・胴部	(8.4)	(6.9)	(2.9)	61.4		密		良好	灰黄褐色	中実	
2248	9F7	北盛土B⑦東	1	腕	(3.6)	(2.1)		9.0		密		良好	灰黄褐色	中実	
2249	9I25		Ⅱ	胴部上半左	(2.9)	(4.1)		20.3		密		良好	にぶい赤褐色	中実	
2250	9I24		Ⅱ	四肢	(3.6)	3.1		12.2		密		良好	黒褐色	中空	
2251	9J19	南盛土B②2層対応	No.193・194対応層	四肢	(2.5)	(2.1)		2.2		密		良好	灰黄褐色	中空	
2252	10J1		T-20～-40cm	脚	(5.1)	(3.7)	(2.2)	20.6		密		良好	黒色	中実	
2253	8F5		Ⅱ	脚	(3.8)	(2.2)	(1.8)	10.3		密		良好	黒褐色	中実	
2254	6F22		Ⅱ	胴部背面	(6.8)	(6.7)		30.5		密		不良	黒褐色	中空	
2255	T14		Ⅰ	胴部下半	(4.9)	(6.7)	(1.3)	33.7		密		良好	黒褐色	中実	
2256	7G17		Ⅱ	頭部～胴部	(5.6)	(7.2)	(2.0)	41.8		密		良好	灰黄褐色	中実	
2257	9J7		Ⅰ	胴部上半	(3.4)	(3.9)	(2.6)	19.8		密		良好	褐灰色	中実	
2258	8F19		Ⅱ	胴部上半				30.4		密		良好	灰褐色	中実	
2259	8J13		T-20～-40cm	胴部下半	(6.0)	(6.3)	(3.8)	98.0		密		良好	暗褐色	中実	
2260	8F17		Ⅱ	胴部上半左	(4.3)	(5.8)	(3.9)	41.2		密		良好	黒色	中空	
2261	7F7		Ⅱ	左肩	(3.2)	(4.7)		25.9		白色砂粒微量含む		良好	暗褐色	中空	
2262	9F4		Ⅱ	左腕	(4.2)	(9.7)		25.5		密		やや良好	黒褐色	中空	
2263	8F18		Ⅱ	頭部・胴部上半	(6.2)	(9.8)	(3.6)	85.5	有	密	胴部断面	良好	褐灰色	中空	
2264	8F21	北盛土B①南	5	頭部・胴部上半・左肩	(10.0)	(9.5)	(4.6)	144.0		密		良好	黒色	中空	
2265	8E25	北盛土B①北	1	頭部	(3.9)	(5.9)	(4.6)	38.6	有	密		良好	灰褐色	中空	
2266	8F16	北盛土B⑥西	10	頭部	(5.8)	(5.7)	(3.9)	37.5	有	密		良好	黒褐色	中空	
2267	8E15		Ⅱ	頭部	(4.4)	(6.6)	(3.4)	49.4		密		良好	暗褐色	中空	
2268	8J23		風倒木	胴部・左脚	(9.4)	(11.5)		122.5		密		良好	黒褐色	中空	
2269	9J7	T0～-40cm	No.55	胴部	(8.1)	(8.6)		112.2		密		良好	極暗褐色	中空	
2270	9J7		Ⅰ	顔	(2.4)	(2.8)		5.5		密		良好	灰黄褐色	中空	
2271	8E24	北盛土B①北	7	左脚のみ欠損	15.0	12.0		179.1		密		不良	黒褐色	中空	
2272		西包含層	Ⅰ	頭部・胴部上半	(10.6)	(12.8)	(4.5)	168.4		密		やや良好	褐灰色	中空	
2273	8E13		Ⅱ	胴部	(7.6)	(9.9)	(3.9)	117.9	有	密		良好	黒褐色	中空	
2274	6E4		Ⅱ	胴部	(6.5)	(9.6)	(3.6)	91.9		密		良好	黒褐色	中空	
2275	8J4		Ⅱ	胴部・右脚	(12.0)	(10.5)	(4.7)	181.9	有	密		良好	暗褐色	中空	
2276	14D14		Ⅱ	頭部～胴部	(9.4)	(5.8)	(4.9)	77.8	有	密		良好	褐灰色	中空	
2277	6F23		Ⅱ	頭部	(4.8)	(7.0)	(5.3)	62.3		密	頭頂部	良好	灰褐色	中空	
2278	6F22		Ⅱ	頭部・胴部上半	(6.6)	(8.1)	(3.7)	66.8		密	頭頂部(ソケット式)	やや良好	黒褐色	中空	
2279	6E15・20・25		Ⅱ	頭部	(3.8)	(4.3)		19.9		密		良好	黒褐色	中実	
2280	9E2	北盛土B①北	2	左頭部	(3.8)	(3.3)	(1.3)			密		良好		中実	
2281	10J1		Ⅰ	頭部	(3.4)	(6.7)	(4.4)	32.0		密		良好	暗褐色	中空	
2282	7F6		Ⅱ	頭部	(4.3)	(5.2)	(4.9)	39.3		密		やや良好	黒褐色	中空	
2283	6F22		Ⅱ	頭部右	(2.7)	(3.7)		12.4		密		良好	黒褐色	中空	
2284	8J12		Ⅱ	頭部	(4.7)	(6.5)	(4.1)	39.2	有	密		良好	黒褐色	中空	
2285	9J7	南盛土B⑩	8	頭部	(5.0)	(6.9)	(5.3)	73.9	有	密		良好	暗褐色	中空	
2286	8F11		Ⅱ	頭部左	(3.3)	(3.0)	(2.2)	13.3		密		良好	黄色	中実	
2287	T12～14付近		Ⅰ	頭頂部	(3.1)	(4.0)	(3.5)	17.8		密		良好	にぶい赤褐色	中空	
2288	7G11		Ⅱ	頭部	(5.6)	(2.4)	(3.0)	20.1		密		良好	灰褐色	中空	
2289	5H1		Ⅱ	頭部	(4.9)	(4.5)		27.9		密		良好	灰褐色	中空	
2290	8F11	北盛土B⑥西	1	頭部右	(3.2)	(2.7)		8.1		密		良好	黒褐色	中空	
2291	8E9		Ⅱ	頭頂部	(2.9)	(5.4)		15.8		密	破損部	良好	灰褐色	中実	
2292	6G22		Ⅱ	頭部	(2.7)	(4.8)	(3.1)	20.9		密		不良	黒褐色	中空	
2293	8F12		Ⅱ	頭部	(3.2)	(6.0)	(1.6)	22.0		密		良好	黒褐色	中空	
2294	8E25	北盛土B⑤	9	不明	(4.0)	(2.4)		14.4		密		良好	黒褐色	中空	香炉？
2295	7E24		Ⅱ	頭部・胴部上半左・左肩	(9.3)	(6.6)	(3.4)	67.7		密		不良	灰黄褐色	中空	
2296	8J16		Ⅰ	頭部	(4.6)	(5.9)	(4.2)	42.5		密		良好	褐灰色	中空	
2297	8E20		Ⅱ	頭部	(4.7)	(4.9)	(3.6)	38.8	有	密		不良	黒褐色	中空	
2298	8J17		Ⅱa	頭部	(2.6)	(4.9)	(4.1)	24.4		密		良好	黒褐色	中空	
2299	9C20		Ⅰ	頭部(一部欠損)	(2.7)	(4.8)		26.7		密		良好	暗褐色	中空	
2300	6F21		Ⅱ	頭部	(2.5)	4.3		7.1		密		良好	灰黄褐色	中実	
2301	9F8		Ⅱ	頭部	(3.0)	(4.1)	(2.1)	17.7		密		不良	にぶい黄褐色	中実	

掲載番号	出土グリッド	出土地点	層位	残存部位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	赤彩	胎土	接着痕	焼成	色調	製作技法	備考
2302	7G12		Ⅱ	頭頂部突起	(2.5)	4.9		9.0	有	密		良好	灰黄褐色	中空	
2303	6G10		Ⅱ	頭頂部飾り	(2.5)	4.6		7.9		密		良好	明褐色	中実	
2304	9J2	南盛土B④	8	胴部下半	(3.3)	(6.3)	(3.4)	22.5		密		良好	黒色	中空	
2305	9J2		Ⅰ	胴部上半左	(3.1)	(4.7)	(9.1)	10.3	有	密		やや良好	黒色	中空	
2306		P292		完形	(3.1)	(2.7)	(1.0)	5.4		白色粒微量含む		良好	灰褐色	中実	X字形
2307	5J		Ⅱ	前胴部上半破片	(3.5)	(3.6)		15.0		密		良好	黒褐色	中空	
2308	8J9		Ⅱ	胴部上半左	(5.2)	(7.0)	(6.0)	53.0		密		良好	黒褐色	中空	
2309	6K			胴部上半正面破片	(4.5)	(6.4)		27.0		密		良好	灰褐色	中実	
2310	表採			肩部	(2.4)	(4.0)	(3.7)	13.2		密		良好	灰黄褐色	中空	
2311	6F21		Ⅱ	胴部	(2.1)	(3.0)	(3.2)	9.9		密		良好	暗褐色	中空	
2312	3L7		Ⅱ	胴部上半左	(4.7)	(4.4)	(3.9)	29.4		密		良好	褐灰色	中空	
2313	8F8		Ⅱ	肩	(2.2)	(4.9)	(5.4)	18.2		密		良好	褐灰色	中空	
2314	8F6		Ⅱ	肩	(5.0)	(2.3)	(5.0)	30.5		密		良好	暗褐色	中空	
2315	8E10		Ⅱ	肩	(5.1)	(2.4)		26.4		密		良好	黒褐色	中空	
2316	7E20		Ⅱ	肩	(2.6)	(3.4)	(3.9)	8.9		密		不良	灰褐色	中空	
2317	8J23		風倒木	胴部上半左	(4.3)	(3.6)	(3.0)	18.6		密		良好	にぶい褐色＋黒色	中空	
2318	7F7		Ⅱ	肩～首	(2.6)	(3.6)	(3.7)	9.0		密		良好	黒褐色	中空	
2319	7F18		Ⅱ	胴部下半	(5.1)	3.2	(4.2)	23.3		密		良好	黒褐色	中空	
2320	8E24		Ⅱ	左肩	(3.6)	(6.2)	(1.8)	17.7	有	密		良好	暗褐色	中空	
2321	8F24		Ⅱ	胴部片	(2.3)	(6.0)	(2.8)	10.3		密		良好	灰黄褐色	中空	
2322	9J6	南盛土B③	8	肩部	(3.5)	(3.9)		17.0		密		良好	黒褐色	中空	磨消縄文
2323	9J2		T-40～-50cm	胴部下半	(3.2)	(6.8)	(4.5)	47.6		密		良好	暗褐色	中空	
2324	8J23	南盛土B⑭	風倒木	胴	(2.6)	(5.2)		7.8		密		良好	褐色	中空	
2325	9J13	南盛土B④	8	胴部	(2.2)	(5.1)	(4.2)	12.4		密		良好	黒褐色	中空	
2326	8F7		Ⅱ	不明胴部	(2.2)	(4.2)		6.1		密		良好	黒褐色	中空	
2327	3K5～15		Ⅱ	頸付け根	(2.9)	(4.7)		12.9		密		良好	褐灰色	中空	
2328	8F17		Ⅱ	胴部片	(3.5)	(2.1)	(3.1)	7.7		密		良好	褐灰色	中空	
2329	9F1		Ⅱ下位	頸	(3.9)	(5.2)		21.3		密		良好	灰黄褐色	中空	
2330	8F17		Ⅱ	不明	(2.2)	(3.1)		2.8		密		良好	褐灰色	中空	
2331	9J2		T-70～-80cm	胴部破片	(4.2)	(4.3)	(1.1)	10.8		白色砂粒微量含む		良好	褐灰色	中空	
2332	8F18		Ⅱ	胴部	(3.4)	(3.3)	(2.9)	9.5	有	密		良好	灰黄褐色	中空	
2333	9F1		Ⅱ	胴部下半～脚一部	(5.6)	(4.0)	(1.0)	23.8		密		良好	暗褐色	中空	
2334	8F7		Ⅱ	股間	(4.2)	(6.5)	(2.3)	29.7		密	破損部	良好	黒褐色	中空	
2335	9J3	南盛土B④	8	肩	(3.2)	(5.0)	(4.4)	16.9		密		良好	黒褐色	中空	
2336	7E18		Ⅱ	正面胴部上半破片	(3.5)	(3.9)		8.5		密		良好	褐灰色	中空	
2337	9I18		Ⅱ	肩	(4.6)	(3.7)		8.9	有	密		良好	暗褐色	中空	
2338	3L12		Ⅱ	胴部片	(4.8)	(3.0)		13.6		密		良好	灰黄褐色	中空	
2339	8F18		Ⅱ	胴部片	(4.2)	(3.8)	(0.5)	12.3		密		良好	黒褐色	中空	磨消縄文
2340	7G21		Ⅱ	胴部破片	(4.1)	(7.0)	(0.9)	14.3		密		良好	褐灰色	中空	
2341	8G14		Ⅱ	胴部	(4.5)	(7.5)	(3.8)	30.3		密		良好	灰褐色	中空	
2342	9F4		Ⅱ	胴部片	(3.5)	(5.0)	(1.1)	12.3		密		良好	浅黄橙色	中空	磨消縄文
2343	6F23		Ⅱ	胴部上半右	(2.8)	(4.1)		13.6		密		不良	褐灰色	中実	
2344	9E10		Ⅱ	胴部下半	(5.2)	(5.4)	(3.4)	39.1		密		良好	灰褐色	中空	
2345	7E10		Ⅱ	胴部下半	(4.3)	(5.2)	(3.4)	37.4		密		良好	灰黄褐色	中空	
2346	9J3	南盛土B④	1	肩	(2.8)	(5.3)	(5.5)	31.6		密		良好	にぶい黄褐色	中空	沈線
2347	7G7		Ⅱ	右肩	(3.4)	(4.0)	(4.3)	20.0		密		良好	黒褐色	中空	
2348	8G9		Ⅱ	肩	(5.0)	(4.2)	(3.3)	21.8		密	破損部	良好	黒褐色	中空	
2349	13F6		Ⅱ	胴部上半	(6.6)	(9.3)		93.4		密		良好	黒褐色	中空	
2350	8F7		Ⅱ	腕				16.3		密		不良	黒褐色	中実	
2351	7G6		Ⅱ	腕	(2.7)	(3.6)	(2.9)	12.4		密	破損部	良好	黒褐色	中実	
2352	8E24	北盛土B①北	1	右胴部上半	(4.3)	(4.7)	(3.7)			密		良好	褐灰色	中空	
2353	5J21～25		Ⅰ	脇破片	(3.9)	(1.9)		8.7		白色砂粒微量含む		良好	黒褐色	中空	
2354	6F21		Ⅱ	胴部上半左	(4.4)	(4.6)	(3.3)	25.9		密		不良	褐灰色	中空	
2355	7E24		Ⅱ	胴部上半右	(3.9)	(4.1)	(3.0)	18.8		密		良好	灰黄褐色	中空	
2356	7E5·10·15		Ⅱ	腕	(3.4)	(5.6)	(3.5)	25.1		密	破損部	良好	灰黄褐色	中空	
2357	8J22		Ⅱ	左肩	(3.6)	(3.8)	(3.5)	17.0		密		良好	暗褐色	中空	
2358	9I19		Ⅱa	不明胴部	(2.0)	(3.9)		22.0		密		良好	黒褐色	中空	
2359	7E5·10·15		Ⅱ	胴部	(4.2)	(2.6)	(4.2)	19.2		密	破損部	良好	褐灰色	中空	
2360	9J20	南盛土B②11層対応	No.190対応層	股間下面	(1.3)	(5.7)	(3.3)	17.8		密		良好	黒褐色	中空	穿孔なし
2361	8G16		Ⅱ	股間	(1.3)	(3.9)	(3.4)	12.4		密		良好	褐灰色	中空	

掲載番号	出土グリッド	出土地点	層位	残存部位	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重量（g）	赤彩	胎土	接着痕	焼成	色調	製作技法	備考
2362	3L8		Ⅰ	股間	(1.8)	(3.0)	(3.3)	6.9		密		良好	褐灰色	中空	
2363	7E13		Ⅱ	股間	(1.3)	(7.7)	(3.8)	34.7		密		良好	灰黄褐色	中空	
2364	10J1	南盛土B①	1	胴	(6.1)	(9.0)	(2.6)	114.4		砂粒多く含む		良好	暗褐色	中実	
2365	6G18		Ⅱ	胴部上半左	(8.2)	(5.3)	(3.4)	47.8		密		不良	黒褐色	中空	
2366	9E5		Ⅱ	胴部片	(4.3)	(3.9)	(0.8)	6.1		密		良好	黒褐色	中空	
2367	3I		Ⅲ	肩？腰？	(1.9)	(3.3)	(3.8)	8.5		密		良好	灰黄橙色	中空	
2368	7F21		Ⅱ	破片	(2.4)	(2.4)		8.3		密		良好	にぶい橙色	中実	
2369	6G23		Ⅱ	肩	(4.0)	(5.3)	(4.4)	45.9		密		良好	黒褐色	中実	
2370	6G7		Ⅱ	左肩	(5.2)	(4.8)	(3.7)	47.0		密		良好	黒褐色	中実	
2371	6F19 6F18		Ⅱ Ⅱ	胴部上半左 右肩	(6.2)	(3.5)	(2.5)	87.4		密 密		良好	灰褐色	中空	
2372	8G19		Ⅱ	胴部	(5.5)	(6.4)	(2.8)	28.1		密		良好	暗褐色	中空	
2373	7F21		Ⅱ	胴部	(2.9)	(2.7)	(1.2)	5.7		密		良好	灰黄褐色	中空	
2374	7F14		Ⅱ	右肩	(3.6)	(3.3)		10.2		密		良好	褐灰色	中実	
2375	9F6		Ⅱ	肩	(3.0)	(5.0)		26.2		密		良好	黒褐色	中空	
2376	南盛土		Ⅰ	肩破片	(3.1)	(2.6)		6.0		密	首付け根破損部	良好	にぶい橙色	中空	
2377	9I20	南盛土B⑫3層・南盛土B②10層対応	No.163・164対応層	不明	(2.8)	(2.3)		6.0		密		良好	灰黄褐色	中実	
2378	3L3		Ⅱ	四肢	(3.7)	(4.2)	(1.4)	15.6		密	欠損部	良好	灰黄褐色	中実	
2379	9J7	南盛土B⑩	10	脚	(3.4)	(2.9)	(2.9)	10.2		密		良好	黒褐色	中空	
2380	8E24		Ⅱ	脚	(2.8)	(2.4)	(2.7)	10.6		密		良好	黒褐色	中空	
2381	7F16		Ⅱ	脚	(2.4)	(2.1)	(2.5)	5.8		密		良好	黒褐色	中空	
2382	8G21		Ⅱ	四肢	(3.4)	(3.2)	(2.8)	9.8		密		良好	黒褐色	中空	
2383	9H		Ⅱ	脚	(4.9)	(4.2)	(3.6)	18.4		密		良好	灰黄褐色	中空	
2384	8F16	北盛土B⑥西	2	脚	(4.3)	(2.3)	(3.4)	29.3		白色微粒子含む		良好	明赤褐色	中実	
2385	7G9		Ⅱ	肩	(3.9)	(3.1)		22.0		密		良好	浅黄褐色	中実	
2386	8F19		Ⅱ	脚	(4.0)	(3.0)	(1.3)	13.8		白色微粒含む		良好	にぶい橙色	中実	
2387	7H22		Ⅱ	脚？	(5.1)	(3.1)		12.8		密		良好	灰黄褐色	中実	
2388	9J6	南盛土B⑬1層	No.78	腕	(3.4)	2.1	(2.8)	13.4		密		不良	浅黄褐色	中実	
2389	9I13		Ⅱ	四肢	(2.9)	1.8	(3.0)	7.1		砂粒多く含む		良好	にぶい黄橙色	中空	
2390	8F12		Ⅱ	脚	(3.2)	(3.0)	(3.2)	13.9		密		良好	橙色	中実	
2391	9J8		Ⅱ	脚	(3.1)	(2.4)	(3.1)	17.1		密		良好	浅黄橙色	中実	
2392	8E20		Ⅱ	脚	(3.2)	2.3	(2.1)	9.1		疎		不良	浅黄橙色	中実	
2393	8J18		Ⅱ	脚	(3.3)	(2.3)	(2.9)	12.2		密		良好	浅黄橙色	中実	
2394	8F16		Ⅱ	脚	(1.9)	2.4		11.1		砂粒多く含む		良好	褐灰色	中実	
2395	10I8		Ⅱ	脚	(4.7)	(4.2)		20.0		密		良好	灰褐色	中空	
2396	3L7		Ⅱ	脚	(2.9)	(2.8)	(3.4)	9.1	有	密		良好	黒褐色	中空	
2397	8E25	北盛土B⑤	13	脚	(4.2)	(4.2)	(2.9)	15.3		密		良好	黒褐色	中空	
2398	9J6	南盛土B②11層対応	No.196対応層	脚	(3.0)	(3.4)	(3.1)	14.3		砂粒多く含む		良好	橙色	中空	
2399	7E5・10・15		Ⅱ	脚	(2.3)	(2.3)	(2.3)	7.6		密	破損部	良好	灰黄褐色	中実	
2400	8F21	北盛土B①南	4	四肢	(4.0)	(3.0)		8.5		密		良好	黒褐色	中空	
2401	9E3		T-20～-40cm	不明	(5.4)	(2.1)		23.6		密		良好	黒褐色	中空	
2402	8G21		Ⅱ	四肢	(5.3)	(1.7)	(3.4)	13.7		密		良好	灰褐色	中空	
2403	7E19		Ⅱ	脚	(4.6)	(3.8)		16.0		密		良好	黄色	中空	
2404	9J12	南盛土B⑩	8	脚	(4.9)	(4.4)	(3.5)	24.2		密		良好	黒褐色	中空	
2405	6G23		Ⅱ	不明	(4.5)	(5.1)		16.4		密		良好	灰黄褐色	中空	
2406	8F11	北盛土B⑦西		脚	(4.9)	(4.1)	(4.3)	29.5		密		良好	黒褐色	中空	
2407	9E5	北盛土B⑤	1	脚	(5.5)	(4.9)	(4.7)	50.5		密		良好	黒褐色	中空	指表現・刻み
2408	8F17	北盛土B⑦西	6	脚	(4.9)	(4.6)		36.5		密		良好	黒褐色	中空	
2409	8E21	北盛土B②	10	脚	(2.9)	(4.6)	(5.3)	38.5		密		良好	黒褐色	中空	
2410	6G24			脚	(4.6)	4.2	(3.8)	31.3		密		良好	灰褐色	中空	
2411	8E14		Ⅱ	脚	(5.6)	(5.7)	(5.2)	53.0		密		良好	褐灰色	中空	
2412	9F8		Ⅱ	脚	(4.1)	(4.7)		35.3		密		良好	黒褐色	中空	
2413	8G14		Ⅱ	脚	(3.1)	4.0	(4.2)	20.5		密		良好	灰黄褐色	中空	
2414	8F16		Ⅱ	脚	(2.1)	(3.6)		16.8		密		良好	灰黄褐色	中空	
2415	9E18	北盛土B④	2	脚	(2.3)	(4.2)		26.3		密		良好	褐灰色	中空	
2416	7F11		Ⅱ	脚	(2.8)	4.0		25.9		密		良好	黒褐色	中空	
2417	9J6	南盛土B④6層対応	No.231対応層	脚	(1.5)	(3.8)	(4.3)	18.4		密		良好	黒色	中空	
2418	2L23～25		Ⅱ	脚	(1.0)	3.8		11.0		密		良好	黒褐色	中空	

掲載番号	出土グリッド	出土地点	層位	残存部位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	赤彩	胎土	接着痕	焼成	色調	製作技法	備考
2419	8E24	北盛土B①北	3	脚	(2.3)	(4.7)	(5.7)	29.6		密		良好	黒色	中空	
2420	6E15・20・25		Ⅱ	脚	(1.3)	3.5	(4.6)	12.6		密		良好	浅黄橙色	中空	
2421	6E14		Ⅱ	脚	(2.5)	3.3	(4.3)	20.0		密		良好	灰黄褐色	中空	
2422	6F14		Ⅱ	脚	(1.4)	(3.4)	(3.4)	10.1		密		良好	黒褐色	中空	
2423	7G16		Ⅱ	脚	(1.9)	(3.1)		10.1	内面	密		良好	黒色	中空	
2424	7G11		Ⅱ	脚先	(1.4)	3.4	(2.8)	6.8		密		良好	褐灰色	中空	
2425	7E10		Ⅱ	脚	(4.8)	3.5		36.4		密		やや良好	にぶい黄褐色	中空	
2426	6G23		Ⅱ	脚	(4.2)	(4.3)	(4.2)	31.8		密		良好	橙色	中空	
2427	9E4		No.1036	脚	(4.8)	(4.7)	(5.8)	37.3		密		良好	暗赤褐色	中空	
2428	7E15		Ⅱ	脚	(4.2)	(4.2)	(4.6)	31.7		密		良好	黒褐色	中空	
2429	9J16		Ⅰ	脚	(4.1)	(4.1)		30.5		密		良好	黒色	中空	
2430	7F18		Ⅱ	脚	(3.2)	4.1		24.8		密		良好	にぶい赤褐色	中空	
2431	9E9		No.1022	脚	(4.8)	(4.7)	(4.5)	44.6		密		良好	黒褐色	中空	
2432	8E9		Ⅱ	脚	(2.9)	(3.8)	(3.8)	18.8		密		良好	褐灰色	中空	
2433	7F11		Ⅱ	脚	(3.0)	(4.0)	(3.9)	21.6		密		良好	黒褐色	中空	
2434	8G19		Ⅱ	脚	(3.1)	(3.9)		25.5		白色砂粒多く含む		良好	明赤褐色＋黄橙色	中空	
2435	7F17		Ⅱ	脚	(1.4)	(3.4)	(3.6)	9.8		密		良好	黒褐色	中空	
2436	7G11		Ⅱ	頭部	(4.9)	(5.7)	(3.8)	41.7		密		不良	灰褐色	中実	ソケット式
2437	8G23		Ⅱ	頭部	(3.9)	(5.0)		44.9		密・白色砂粒を多く含む			橙色	中実	
2438	9F4		Ⅱ	肩	(3.8)	(4.5)		13.9	有	密		良好	灰黄褐色	中空	刺突文
2439	6G16		Ⅱ	右胴部	(4.9)	(3.7)	(1.7)	1.1		密		良好	橙色	中空	
2440	6F19		Ⅱ	頭髪部	(4.2)	(5.6)		65.6		密		良好	褐灰色	中実	多条沈線
2441	6F19		Ⅱ	頭髪部	(4.0)	(6.8)		65.6		密		良好	褐灰色	中実	多条沈線
2442	7F6		Ⅱ層下位	胴部上半	(5.1)	(6.0)		49.6		疎		不良	浅黄褐色＋橙色	中実	
2443	8G22		Ⅱ	胴部下半	(5.9)	(8.3)	(4.8)	93.0		密		良好	橙色	中空	
2444	6H18		Ⅱ	頭髪	(4.8)	(3.5)		19.6		密		良好	にぶい黄褐色	中空	
2445	6F18		Ⅱ	頭部髪部	(3.6)	(4.1)		14.4		密		良好	黒褐色	中空	

第36表　土製品観察表

掲載番号	種別	出土グリッド	出土地点	層位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	残存部位	胎土	アスファルト等の接着物	赤色の有無	焼成	備考
2446	不明	9I2・7・12・17		Ⅰ	5.8	3.6		10.23	破片	密			良	3片。接合しないが同一個体
2447	鐸形土製品	9E9		最下層	4.2	3.1		18.66	完形	砂粒多く含む			良	
2448	腕輪	9I24		Ⅱ	5.7	5	0.8	32.69	1／4残存	疎・砂粒を多く含む			やや良	
2449	不明	9J21・22	南盛土B②	7	5	3.8	2.8	37.56	破片	砂粒含む			良	LR縄文施文・球形？
2450	不明	7F13		Ⅱ	11.3	10.7	5.2	195.10	破片	砂粒多く含む			良	
2451	腕輪	8G15		Ⅱ	6.1	7.45	2.9	84.86	破片	砂粒多く含む			良	
2452	亀形土製品	9F1	北盛土B⑦	Ⅱ	8.2	5.8	3.65	74.57	破片	密・白色細粒含む			良	
2453	土版	7E14		Ⅱ	3.85	4.5	1.1	14.28	1／4残存	密			やや良	
2454	土版	8J9		Ⅱ	4.3	4	1.2	17.94	破片	白色砂粒少量含む			不良	
2455	土版	8F25	北盛土B①	3	2.1	3.6	1	7.3	欠損	砂粒多く含む			良	綾杉状沈線
2456	不明脚	8I18		Ⅱ	4.1	4.2		18.91	脚	密			良	LR縄文施文
2457	土版	9H		Ⅱ	4.45	4.3	1	16.93	1／4残存	密		全面有	良	
2458	土版	7F4		Ⅱ	4.9	4.5	1.1	17.73	破片	白色砂粒少量含む		有	やや良	
2459	土版	8J23	南盛土B⑭	3	6.05	7.3	1.1	63.91	破片	密		有	良	
2460	土版	8G22		Ⅱ	6.45	4.8	1.15	49.65	破片	白色砂粒少量含む		有	良	
2461	土版	8F16		Ⅱ	4.35	4.55	1.65	35.37	1／2残存	やや密・白色細粒多く含む			良	LR縄文施文
2462	土版？	9J11	南盛土B③	1	4.1	4.6	1.2	20.50	破片	砂粒多く含む			良	
2463	土製仮面	8F11		Ⅱ	7.15	4.3	0.75	7.95	一部欠損	密			良	
2464	不明	7G11		Ⅱ	2.4	2.4	0.7	4.53	完形	密			良	貫通孔あり

掲載番号	種別	出土グリッド	出土地点	層位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	残存部位	胎土	アスファルト等の接着物	赤色の有無	焼成	備考
2465	土玉	6F18		Ⅱ	1.45	1.3	1.2	2.32	完形	密			良	
2466	小玉	6F19		Ⅱ	0.6	0.55	0.55	0.17	完形	密	有	良		
2467	不明	7G21		Ⅱ	5.3	7.2	4.3	85.1	破片	密				LR縄文施文
2468	不明	7F22		Ⅱ	2.5	4.05	1.2	6.50	破片	砂粒多く含む			良	
2469	土版	6F24		Ⅱ	3.5	1.4	0.8	3.08	破片	密			良	沈線
2470	不明	10I4		Ⅱa	3.1	1.3	4.1	45.85	一部欠損	密・海綿状骨針多量に含む			良	耳飾り？ミニチュア土器？
2471	不明	8F11		Ⅱ	3.4	3		8.1	破片	密				
2472	不明	7F7		Ⅱ	3.1	4.3		16	破片	密				
2473	不明脚	8F19		Ⅱ	4.2	2.3	2.1	17.6	破片	密				
2474	不明	8J14		Ⅱ	3.6	3.35	2.15	10.93	破片	密			良	香炉頭部の突起か土偶の王冠
2475	不明	6G10		Ⅱ	3.25	1.9	2.85	4.31	破片	密			良	RL縄文施文

第37表　耳飾り観察表

掲載番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	残存部位	A(cm)	A'(cm)	B(cm)	B'(cm)	C(cm)	D(cm)	E(cm)	重量(g)	胎土	赤彩	焼成	備考
2476	Ⅰ	10I18		Ⅱ	破片	4.687	3.729	2.325	－	－	－	0.552	11.4	砂粒多く含む	無	良	
2477	Ⅱ	6F18		Ⅱ	完形	1.895	－	1.830	－	0.974	0.607	1.134	2.80	密	有	良	
2478	Ⅱ	6F19		Ⅱ	完形	1.905	－	2.032	－	0.924	0.503	1.232	3.23	密	有	良	
2479	Ⅱ	6F19		Ⅱ	完形	1.862	－	1.707	－	0.796	0.630	1.245	2.28	密	有	良	
2480	Ⅱ	6F19		Ⅱ	完形	2.012	－	2.070	－	0.868	0.500	1.259	3.72	密	有	良	
2481	Ⅱ	7G1		Ⅱ	完形	1.549	－	1.571	－	0.951	0.409	1.057	2.21	密	有	良	
2482	Ⅱ	7F3		Ⅱ	完形	1.757	－	1.774	－	0.803	0.629	1.098	2.48	密	有	良	
2483	Ⅱ	6F18		Ⅱ	欠損	1.955	－	(0.892)	－	－	0.705	－	1.42	密	不明	不良	
2484	F	8E22	北盛土B③西	4	破片	－	－	1.774	－	－	－	0.935	12.5	均質	有	良	
2485	Ⅲ	9E8	北盛土B④	7	破片	－	－	1.561	－	－	－	0.745	4.48	白色砂粒多く含む	無	良	
2486	ⅢB	9I8 7F18		Ⅱ Ⅱ	破片	－	－	1.237	－	－	－	0.722	4.4	砂粒多く含む	無	良	
2487	Ⅲ		19号土坑	2	破片	－	－	1.429	－	－	－	0.803	3.29	砂粒多く含む	無	良	
2488	Ⅲ	9J21·22	南盛土B②	7	破片	－	－	1.938	－	－	－	0.757	3.66	砂粒微量含む	無	良	
2489	Ⅲ	9J12	南盛土B③	12～14	破片	－	－	1.927	－	－	－	0.734	4.02	砂粒微量含む	無	良	
2490	Ⅲ	9J11	南盛土B⑬	4	破片	－	－	1.499	－	－	－	0.731	2.66	白色砂粒含む	無	良	
2491	Ⅲ	9I20		№163·164対応層	破片	－	－	1.857	－	－	－	0.886	4.06	砂粒微量含む	無	良	
2492	Ⅲ	9F1	北盛土B⑥	2	破片	－	－	1.965	－	－	－	0.826	7.05	白色砂粒含む	無	良	
2493	Ⅲ	10J1·2	南盛土B①	1	破片	－	－	2.234	－	－	－	0.667	4.79	砂粒微量含む	無	良	
2494	Ⅲ	9J18		№160·161対応層	破片	－	－	2.123	－	－	－	0.836	6.57	砂粒微量含む	無	良	
2495	Ⅲ	9I20	南盛土B③	22	破片	－	－	2.279	－	－	－	0.812	8.10	砂粒微量含む	無	良	
2496	Ⅲ	9I19	南盛土B②	11	破片	－	－	1.884	－	－	－	0.718	6.38	砂粒微量含む	無	良	
2497	Ⅲ	8F24	北盛土B①南	9	破片	－	－	1.895	－	－	－	1.171	9.84	砂粒微量含む	無	良	
2498	Ⅲ	9F7	北盛土B⑦	5	破片	－	－	2.119	－	－	－	0.835	5.70	砂粒微量含む	無	良	
2499	Ⅳ	9F1		Ⅱ	完形	1.457	1.412	0.749	－	1.201	0.077	－	0.98	密	有	良	
2500	Ⅳ	6F16		Ⅱ	完形	1.270	1.127	0.797	－	0.713	－	－	0.92		有	良	
2501	Ⅴ	7F24		Ⅱ	完形	1.858	1.795	1.601	－	1.362	－	－	5.22	疎	無	良	
2502	Ⅴ	9J17		最下層	完形	3.141	3.100	2.096	－	1.944	0.566	－	16.52	白色砂粒微量含む	無	良	

第38表　土器片円板観察表

掲載番号	側面状態	出土グリッド	出土地点	層位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	使用部位	残存状況	文様	備考
2503	Ⅰ	13E24	7号掘立柱建物		2.959	3.046	0.399	4.1	胴部	完形	磨消縄文LR	穿孔あり
2504	Ⅰ	8F24	北盛土B①	3	4.291	4.338	0.558	13.7	胴部	完形	LR	
2505	Ⅰ	9J21·22	南盛土B②	3	4.205	4.274	0.493	9.9	胴部	完形	雲形文LR	
2506	Ⅰ	9J12	南盛土B③	11	7.344	7.793	0.609	40.8	口縁	完形	LR	外スス
2507	Ⅰ		南盛土B④	12	5.054	(2.726)	0.774	10	胴部	半分欠	磨消縄文LR	
2508	Ⅰ	7G13		Ⅱ	5.396	5.197	0.655	22.15	胴部	完形	RL	中央に盲孔＊1両方から
2509	Ⅱ	13E21	1号堀立P1	埋土	(2.549)	4.445	1.148	12.8	胴部	半分欠	網目状撚糸ℓ	
2510	Ⅰ	8J12		№67対応層	4.555	4.326	0.421	9	胴部	完形	LR	
2511	Ⅱ	13E21	1号堀立P1	埋土	4.595	(3.185)	0.911	13.5	胴部	半分欠	RL	
2512	Ⅱ	14D22	P299		5.612	5.334	0.762	26	胴部	完形	RL	内スス
2513	Ⅱ	9E8	北盛土B④	7	4.245	4.069	0.53	10.34	底部	完形	無文	

掲載番号	側面状態	出土グリッド	出土地点	層位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	使用部位	残存状況	文様	備考
2514	Ⅱ	8E10	北盛土B⑤	6	4.042	4.178	0.446	8.24	胴部	完形	RL	穿孔あり
2515	Ⅱ	9E15	北盛土B⑤	11	3.94	4.104	0.486	8.5	胴部	完形	LR	
2516	Ⅱ	9E15	北盛土B⑤	11	4.129	4.119	0.837	15.3	胴部	完形	縦位平行沈線	
2517	Ⅱ	9E5	北盛土B⑤	11	3.283	3.542	0.617	8.1	胴部	完形	縄文摩滅	
2518	Ⅱ	9F17	北盛土B⑦	2	3.947	3.705	0.754	10.73	胴部	完形	無文	
2519	Ⅱ	10J1·2	南盛土B①	1	5.524	5.273	0.614	17.72	底部	完形		盲孔あり（両面から）
2520	Ⅱ	9J11	南盛土B③	27	3.926	4.204	0.626	13.8	胴部	完形	LR	穿孔あり
2521	Ⅱ	9J15	南盛土B③	16	(3.509)	(3.373)	0.338	3.7	胴部	半分欠	RL	
2522	Ⅱ		南盛土B③	27	4.666	4.476	0.958	24.3	胴部	完形	絡条体r	
2523	Ⅱ	3L13		Ⅱ	3.747	3.491	0.659	10.78	胴部	完形	LR	盲孔？
2524	Ⅱ	9F2		Ⅱ	4.549	4.681	0.463	11.37	胴部	完形	磨消縄文LR	穿孔あり
2525	Ⅱ	9J11		No.178・183対応層	5.08	4.511	0.541	14.62	胴部	完形	RL	
2526	Ⅱ	9J6		最下層	4.268	4.768	0.401	11.07	胴部	完形	無文	穿孔あり
2527	Ⅱ	9J6		No.169対応層	3.785	3.871	0.454	7.25	胴部	完形	無文	
2528	Ⅱ	9J6		No.232	6.932	6.59	0.661	33.2	胴部	完形	LR	外スス・穿孔あり

＊1中央に盲孔があることから、土器使用時の補修孔の穿孔ではなく、土器片円板に転用してから穿孔を施したものと考えられる。
出土グリッド不明

第39表　石棒類観察表

掲載番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	長さ(cm)	柄部径(cm)	頸部径(cm)	身部径(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	石材	備考
2529			2号配石遺構	Ⅱ	67.5	14.4	12.72	19.3	21.5	17,600	デイサイト	
2530		9E13	北盛土B④	3	(4.3)	2.5		1.7	1.3	22.3	ホルンフェルス	
2531	ⅠA1		1号堀立P4	1		3.5	3.0	(3.1)	(2.7)	241.5	粘板岩	
2532	ⅠA1	8F16		Ⅱ	(3.9)	3.8	2.6	2.5	1.1	29.3	粘板岩	
2533	ⅠA1		南盛土遺構	Ⅰ	(10.1)	4.3	2.9	2.9	2.9	165.4	粘板岩	
2534	ⅠA1	7E5·10·15		Ⅱ	(6.5)	3.1	2.6	2.7	1.5	34.3	粘板岩	
2535	ⅠA1	8E8		Ⅱ	(22.8)	4.0	2.2	3.2	2.7	346.4	粘板岩	
2536	ⅠB1	8F2		Ⅱ	(13.9)	2.6	1.9	(2.4)	(1.8)	80.9	粘板岩	
2537	ⅠB1	8G25	T0～-20cm		(14.0)	2.6	2.1	2.4	1.8	94.8	粘板岩	
2538	ⅠB1	3L8		Ⅱ	(7.7)	2.0	1.7	2.1	1.4	26.2	粘板岩	
2539	ⅡC	8F1		Ⅱ	(4.3)	3.4	2.5	2.7	1.2	24.9	粘板岩	線刻あり
2540	ⅡC2	7F9		Ⅱ	(9.4)	3.1	1.9	2.4	0.8	30.6	粘板岩	線刻あり
2541	ⅡC3	8G3		Ⅱ	(12.5)	3.2	2.5	3.1	0.9	58.1	粘板岩	線刻あり
2542	ⅡB	7F3		Ⅱ	(4.6)	3.0	2.1	(2.3)	(0.5)	7.5	粘板岩	
2543	ⅡC2	7G5		Ⅱ	(17.3)	2.8	2.6	3.3	1.5	125.0	粘板岩	線刻あり
2544	ⅡB3	8G10		Ⅱ	(10.3)	3.6	3.1	(3.2)	(1.0)	62.6	粘板岩	
2545	ⅡB4	8J18		Ⅱ	(9.5)	2.2	2.0	2.6	1.2	48.5	粘板岩	
2546	ⅡB2	9J21		表土	(7.0)	3.5	1.9	2.1	1.4	39.0	粘板岩	
2547	ⅡB	6J1		Ⅲ～Ⅳ	(8.6)	3.6	1.9	2.4	0.9	40.6	粘板岩	
2548	ⅡB4	7F2		Ⅱ	(9.4)	3.5	2.5	2.9	1.8	54.2	粘板岩	
2549	ⅡB3	8F17		Ⅱ	(9.7)	2.5	2.2	2.6	1.1	38.7	粘板岩	
2550	ⅡB4	9F9		Ⅱ	(11.2)	4.1	3.3	3.6	2.1	120.4	砂岩	
2551	ⅡB6	9D21		Ⅱ	19.1	3.3	2.0	(2.9)	1.3	120.6	粘板岩	
2552	ⅡB3	6E13		Ⅱ	(22.6)	2.5	1.8	2.7	1.3	141.2	粘板岩	
2553	ⅡB3	9J7	南盛土B⑩	5	(20.1)	2.8	1.5	3.2	1.1	91.4	粘板岩	
2554	ⅡA3	8E19		Ⅱ	(21.3)	3.0	2.5	3.0	1.1	105.7	粘板岩	
2555	ⅡA4		北盛土	表土	(18.8)	3.8	3.2	3.8	1.9	166.5	凝灰岩	
2556	ⅡA3	8F16		Ⅱ	(10.9)	3.8	2.7	2.6	1.1	61.0	粘板岩	
2557	ⅡB4			表採	(7.2)	2.5	1.7	2.1	1.0	25.3	粘板岩	
2558	ⅡA3	7F7		Ⅱ	(15.8)			2.9	1.5	88.6	粘板岩	
2559	ⅡB4	6F19		Ⅱ	(12.1)	3.9	2.7	3.1	1.6	102.6	粘板岩	
2560	ⅡA	8F21	北盛土B⑥西	10	(12.2)	4.0	3.0	2.9	1.0	50.5	凝灰岩	
2561	ⅡB4	3I14		Ⅱ	(10.0)	3.8	3.1	3.7	1.1	66.0	粘板岩	
2562	ⅡB1	9E4		Ⅱa上位	(6.4)	3.3	2.6	2.6	0.8	13.7	粘板岩	
2563	ⅡA2	9J17		最下層	(5.4)	2.7	2.0	2.0	1.9	21.0	ホルンフェルス	
2564	ⅡB		調査区北側	表土	(4.4)	3.3	2.1	2.2	0.4	7.1	粘板岩	
2565	ⅡD3	7F13		Ⅱ	(19.9)			5.0	1.9	173.1	粘板岩	刻み
2566	ⅡD2	15E1		Ⅱ	(3.3)			(2.1)	(0.6)	5.3	粘板岩	刻み
2567	ⅡD3	7F23		Ⅱ	(4.6)			2.4	0.7	7.8	粘板岩	
2568	ⅡD3	9E8		T-20～-40cm	(12.3)			3.0	0.6	29.6	粘板岩	
2569	ⅡD3	9J11	南盛土B③	15	(20.2)			3.5	1.0	85.3	粘板岩	
2570	ⅡD3	7F19		Ⅱ	(23.5)			3.1	1.1	121.3	粘板岩	接合
2571	ⅡD3	6H16		Ⅱ	(30.7)			3.9	1.1	175.9	砂岩	
2572	ⅡD3	7G13 9E5	南盛土B⑤	Ⅱ 11	(31.2)			3.2	1.6	209.6	凝灰岩	接合

掲載番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	長さ(cm)	柄部径(cm)	頸部径(cm)	身部径(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	石材	備考
2573	ⅡD4	8J18		Ⅱ	(44.2)			4.2	2.0	565.2	粘板岩	
2574	Ⅱ1	6E14		Ⅱ	(18.9)			3.2	2.6	248.4	凝灰岩	
2575	Ⅱ3	8E10		Ⅱ	(18.0)			2.9	0.9	64.7	粘板岩	
2576	Ⅱ3	8J23		表土	(16.5)			3.3	1.1	86.1	ホルンフェルス	
2577	Ⅱ3	8E11		Ⅱ	(15.6)			3.7	1.0	77.9	粘板岩	未成品
2578	Ⅱ3	8F22	北盛土B⑦西	8	(15.1)			2.8	1.4	90.8	粘板岩	
2579	Ⅲ9	9H15		Ⅱ	(13.5)			2.8	1.9	117.6	粘板岩	
2580	Ⅱ3	9J11	南盛土B③	1	(8.7)			3.0	0.8	23.9	粘板岩	
2581	Ⅱ3	9I5	南盛土B④	11	(8.1)			2.9	1.1	42.1	粘板岩	
2582	Ⅱ3	8E19		最下層	(9.2)			(2.6)	(0.8)	25.4	粘板岩	
2583	Ⅱ3	7E10		Ⅱ	(9.4)			4.9	0.9	60.1	ホルンフェルス	
2584	Ⅱ3	8E21		Ⅱ	(10.9)			3.8	1.0	60.9	ホルンフェルス	
2585	Ⅱ3	8F17	北盛土B⑦西	7	(11.5)			2.8	1.5	67.1	凝灰岩	
2586	Ⅱ4	6F7		Ⅱ	(5.7)			3.0	0.7	16.9	粘板岩	
2587	Ⅱ3	7E14		Ⅱ	(5.9)			2.5	0.6	10.8	粘板岩	
2588	Ⅱ3	8H6		Ⅱ	(8.0)			2.7	0.9	24.5	粘板岩	
2589	Ⅱ4	5H		Ⅱ～Ⅲ	(6.8)			3.2	0.5	12.3	粘板岩	
2590	Ⅲ5	10J1·2	南盛土B①		(7.6)			(2.8)	(1.6)	54.4	粘板岩	
2591	Ⅱ3	8J18	南盛土B⑤	3	(9.5)			(3.5)	(1.4)	73.4	粘板岩	
2592	Ⅱ3	8F18		Ⅰ	(17.2)			3.0	1.1	111.2	粘板岩	接合
2593	Ⅱ	8F3		Ⅱ	(19.1)			3.0	1.0	75.6	凝灰岩	再生
2594	Ⅲ9	3J5·10·15·20		T -15～ -30cm	(18.7)			3.7	2.4	287.6	ホルンフェルス	
2595	Ⅱ3	9J3		T -50～ -60cm	(18.8)			4.1	1.0	154.7	粘板岩	
2596	Ⅱ3	8J18		Ⅱ	(17.5)			3.6	1.1	115.9	粘板岩	
2597	Ⅱ3	7F1		Ⅱ	(16.4)			3.6	1.7	120.0	凝灰岩	
2598	Ⅱ4	6E15·20·25		Ⅱ	(13.0)	3.6	3.1	3.3	0.9	87.0	ホルンフェルス	
2599	Ⅱ4	8E10		Ⅱ	(15.0)			3.3	0.8	66.4	粘板岩	
2600	Ⅱ3	9J21		Ⅱa	(19.4)			5.2	1.5	187.4	粘板岩	未成品
2601	Ⅱ4	7F10		Ⅱ	(19.9)			4.0	1.3	177.4	粘板岩	
2602	Ⅱ3	9J12	南盛土B③	11	(18.5)			3.4	2.4	177.7	砂岩	
2603	Ⅱ3	9F16		Ⅱ	(18.0)			5.1	2.5	343.6	凝灰岩	
2604	Ⅱ9	6H19		Ⅱ	(7.6)			3.1	2.5	41.6	粘板岩	未成品
2605	Ⅱ	6G21		Ⅱ	(7.4)			3.9	0.8	22.9	粘板岩	
2606	Ⅱ4	8F25	北盛土B⑧	2	(7.5)			3.7	1.1	35.6	粘板岩	未成品
2607	Ⅱ2	9J11		No.226	(11.7)			4.9	0.8	80.1	粘板岩	
2608	Ⅱ3	9D9		Ⅱ	(9.8)			3.4	1.0	61.3	ホルンフェルス	
2609	Ⅱ4	9F1	北盛土B⑥	5	(10.4)			4.6	0.7	57.8	ホルンフェルス	
2610	Ⅲ7	6K18		Ⅱ	(15.7)			3.4	2.2	171.6	粘板岩	
2611	Ⅱ	9I15	南盛土B③	28	8.3			(2.3)	(1.2)	30.3	粘板岩	
2612	Ⅱ9		19号土坑		15.5			(4.2)	2.9	222.9	ホルンフェルス	
2613	Ⅱ3	9J12		No.143	(18.9)			6.3	1.1	163.7	粘板岩	
2614	Ⅱ3	8F24	北盛土B①南	10	(26.7)			5.8	1.8	227.7	粘板岩	未成品
2615	Ⅲ7	8F19	42号土坑No.1	Ⅱ	(10.1)			2.9	2.4	100.6	ホルンフェルス	接合
2616	Ⅲ7	10H18		Ⅱ	(5.2)			2.9	2.3	61.5	ホルンフェルス	
2617	Ⅲ8	9F12	北盛土B⑦	2	(8.2)			2.9	1.4	51.0	粘板岩	
2618	Ⅲ7	6G2		Ⅱ	(7.7)			2.7	2.2	76.4	ホルンフェルス	
2619	Ⅲ1	9C13		Ⅰ	(8.3)			(2.9)	(1.7)	54.6	粘板岩	
2620	Ⅲ5	9I10		最下層	(13.2)			2.9	1.6	94.4	粘板岩	
2621	Ⅲ7	6F22		Ⅱ	(11.4)			2.2	1.7	67.0	ホルンフェルス	
2622	Ⅲ1	9F15		Ⅱ	(13.5)			2.8	1.7	116.0	ホルンフェルス	
2623	Ⅲ5	9F11		Ⅱ	(8.8)			3.0	1.9	78.2	ホルンフェルス	
2624	Ⅲ7	不明			(7.7)			2.0	1.3	27.2	ホルンフェルス	
2625	Ⅲ7	7E15·20·25		Ⅱ	(7.9)			2.7	2.2	73.4	ホルンフェルス	
2626	Ⅲ9	9E9		最下層	(8.2)			2.5	1.4	42.2	ホルンフェルス	
2627	Ⅲ9		45号土坑No.2		34.4			(2.3)	(1.3)	153.8	ホルンフェルス	
2628	Ⅲ7	9J1 9J1～3	南盛土B④	11 No.17	15.575			2.22	1.5	146.6	粘板岩	
2629	Ⅲ7	8E16		Ⅱ	(17.5)			2.9	1.9	104.2	ホルンフェルス	
2630	Ⅲ7		南盛土	表土	(15.2)			2.7	1.6	98.3	粘板岩	
2631	Ⅲ7	7G6		Ⅱ	(12.4)			3.0	3.3	112.8	ホルンフェルス	
2632	Ⅲ3	8G24		Ⅱ	(8.3)			2.5	1.2	26.6	粘板岩	
2633	Ⅲ7	9J17		最下層	(8.6)			(2.0)	(1.3)	27.8	粘板岩	
2634	Ⅲ	8F7		Ⅱ	(5.0)			2.2	0.5	5.6	粘板岩	
2635	Ⅲ9	8F20	北盛土B⑧	2	(7.5)			(2.5)	(1.6)	24.5	粘板岩	被熱
2636	Ⅲ	9I18		Ⅱ	(5.2)			2.5	0.6	12.7	粘板岩	
2637	Ⅲ7	8G11		Ⅱ	(5.1)			2.2	1.7	33.3	ホルンフェルス	
2638	Ⅲ1	9H15·20		Ⅱ	(12.0)			3.2	2.6	114.4	頁岩	接合
2639	Ⅲ7	6G21		Ⅱ	(12.1)			2.4	2.3	103.7	ホルンフェルス	
2640	Ⅲ7	9H15·20		Ⅱ	(12.7)			2.4	1.7	86.1	ホルンフェルス	

掲載番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	長さ(cm)	柄部径(cm)	頸部径(cm)	身部径(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	石材	備考
2641	Ⅲ7	9J2	南盛土B④	10a	(13.2)			2.6	2.1	125.8	ホルンフェルス	
2642	Ⅲ1	8J22	南盛土B⑭	7	(14.4)			3.0	2.8	135.7	砂岩	
2643	Ⅲ9	6H4		Ⅱ	(17.1)			3.6	2.7	283.0	ホルンフェルス	

第40表　岩版観察表

掲載番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	遺存状態	石材	備考
2644	ⅠA	南盛土	南盛土	表採	10.3	6.5	1.4	106.93	完形	緑色凝灰岩	
2645	ⅠA			表採	8.2	6.2	2.0	94.04	完形	緑色凝灰岩	
2646	ⅠA	7G13		Ⅱ	8.8	7.3	2.3	174.85	完形	凝灰岩	
2647	ⅠA	8E23		Ⅰ	7.3	5.5	2.1	99.38	完形	緑色凝灰岩	
2648	ⅠA	9J2	南盛土B④	12	7.9	5.0	1.3	63.45	完形	緑色凝灰岩	敲打痕あり
2649	ⅠA	8J4		T0～-20cm	10.8	(8.2)	2.5	243.14	完形	緑色凝灰岩	打欠あり
2650	ⅠA	8F21	北盛土B⑥西	2	(9.1)	7.4	2.6	164.33	完形	緑色凝灰岩	打欠あり・穿孔
2651	ⅠA	9J1		T0～-20cm	7.3	6.4	1.2	62.5	完形	緑色凝灰岩	打欠あり
2652	ⅠA	6F25		Ⅱ	(4.8)	(4.8)	(0.9)	17.65	欠損	緑色凝灰岩	
2653	ⅠA	9E10	北盛土B⑤	11	8.7	7.1	2.3	136.7	完形	緑色凝灰岩	敲打痕・　打欠あり
2654	ⅠA	8E25	北盛土B①	5a	(2.9)	(3.5)	(0.7)	7.8	破片	緑色凝灰岩	
2655	ⅠB1	8G15		Ⅱ	(3.5)	(3.9)	1.0	12.3	破片	凝灰岩	
2656	ⅠB1	8F12		Ⅱ	10.0	7.8	1.6	178.72	完形	緑色凝灰岩	
2657	ⅠB1	7H22		Ⅱ	6.5	5.9	1.7	85.7	完形	緑色凝灰岩	打欠あり
2658	ⅠB1	8E8		Ⅱ	(5.4)	(5.9)	1.4	48.84	欠損	緑色凝灰岩	打欠あり
2659	ⅠC	9J11		最下層	9.4	7.4	1.7	118.10	完形	緑色凝灰岩	
2660	ⅠC	8D25	北盛土B①	10	7.2	5.3	1.4	56.8	完形	凝灰岩	
2661	ⅠC		南盛土	Ⅰ	6.4	4.5	1.5	58.19	完形	緑色凝灰岩	
2662	ⅠC	9E13	北盛土B④	7	(8.7)	(4.9)	1.6	67.5	欠損	緑色凝灰岩	
2663	ⅠD1	8F9		Ⅱ	6.0	4.6	0.6	19.07	完形	緑色凝灰岩	打欠あり
2664	ⅠE	8J9		Ⅱ	8.5	6.5	1.2	86.8	完形	凝灰岩	
2665	ⅠE	7G23		Ⅱ	(15.8)	11.0	2.3	477.5	完形	緑色凝灰岩	敲打痕・　打欠あり
2666	ⅠB3	8E10	北盛土B⑤	Ⅰ	14.7	(8.1)	3.0	325.71	欠損	凝灰岩	
2667	ⅠB3	8F16		Ⅱ	(9.3)	8.3	2.6	79.62	欠損	凝灰岩	412・457と接合
2668	ⅠB3	6F25		Ⅱ	(2.8)	(2.6)	0.7	199.1	破片	緑色凝灰岩	
2669	ⅠE2	7G1		Ⅱ	9.0	5.8	1.5	111.36	完形	凝灰岩	打欠あり
2670	ⅠE2	9E2	北盛土B③	3	(8.2)	5.2	1.6	88.9	完形	緑色凝灰岩	
2671	ⅠE2	表採			7.4	5.7	1.4	78.0	完形	緑色凝灰岩	打欠あり
2672	ⅠB4	9J7		最下層	(11.2)	9.5	2.7	270.10	完形	緑色凝灰岩	敲打痕・　打欠あり
2673	ⅠB3	9E9		最下層	(10.0)	(8.1)	2.6	187.01	破片	緑色凝灰岩	
2674	ⅠB2	5F5		Ⅱ	(4.4)	(7.1)	(1.7)	53.3	破片	凝灰岩	
2675	ⅠB3	8G20		T0～-20cm	(5.3)	(6.2)	(2.0)	31.5	破片	緑色凝灰岩	
2676		6G15		Ⅱ	(6.0)	(6.3)	1.5	80.89	欠損	緑色凝灰岩	打欠あり
2677	ⅠB2	10I5		T-40～-50cm	(9.3)	(7.2)	(1.9)	155.2	欠損	緑色凝灰岩	剥落著しい
2678	ⅠE3	8E9		Ⅱ	(6.5)	(7.0)	(1.8)	68.64	欠損	緑色凝灰岩	敲打痕・　打欠あり
2679		3L7		Ⅱ	(5.6)	(4.5)	1.5	33.07	破片	凝灰岩	
2680	ⅠE3	南盛土		Ⅰ	(16.2)	(9.3)	4.5	543.11	欠損	緑色凝灰岩	敲打痕・　打欠あり
2681	ⅠD2	10J2		T-40～-50cm	(12.7)	8.3	1.7	170.8	完形	凝灰岩	打欠あり
2682	ⅠB5	3L13		Ⅱ	9.5	7.2	1.7	141.97	完形	緑色凝灰岩	打欠あり
2683	ⅠE4	9J3	南盛土B④	8	19.4	12.8	5.2	1437.85	完形	緑色凝灰岩	打欠あり
2684	ⅠD1	7F19		Ⅱ	5.3	2.9	0.9	18.25	完形	緑色凝灰岩	
2685	ⅠE5	9I1·6·11·16·21		Ⅱ	8.7	3.6	1.3	61.4	完形	緑色凝灰岩	
2686	正中線のみ	3L		攪乱	(9.9)	9.9	2.4	292.38	欠損	緑色凝灰岩	敲打痕あり
2687	正中線のみ	9E1	北盛土B③	4	(6.2)	(4.5)	1.3	26.01	破片	緑色凝灰岩	打欠あり
2688	ⅠF1	8E10		Ⅱ	7.9	5.4	2.3	103.06	完形	凝灰岩	打欠あり
2689	ⅠF1	7G17		Ⅱ	6.3	4.6	1.4	52.75	完形	緑色凝灰岩	
2690	ⅠF1	8E19	北盛土B④西	2	(10.1)	7.0	2.3	190.09	完形	緑色凝灰岩	敲打痕・　打欠あり
2691	ⅠF1	9J2	南盛土B④	12	10.9	6.4	1.8	140.55	完形	緑色凝灰岩	敲打痕あり
2692	ⅠF2	8F14		Ⅱ	5.4	4.3	1.2	29.9	完形	緑色凝灰岩	
2693	ⅠF3	8G24		Ⅱ	(4.4)	(4.1)	1.5	26.2	欠損	緑色凝灰岩	打欠あり
2694	ⅠF2	表採			16.4	13.5	6.4	1535.78	完形	緑色凝灰岩	打欠あり
2695	ⅠF4	6G19		Ⅱ	11.5	8.5	1.8	178.85	完形	緑色凝灰岩	打欠あり
2696	ⅠF4	14E11		Ⅱ	13.4	7.0	2.8	272.1	完形	緑色凝灰岩	敲打痕あり
2697	ⅠF4	8G18		Ⅱ	7.2	5.4	1.2	56.29	完形	凝灰岩	打欠あり
2698	ⅠF4	8J14		T 0～-20cm	(5.9)	(8.2)	2.1	108.52	破片	凝灰岩	
2699	ⅠF5	9J7	南盛土B⑩	13	(5.7)	(4.2)	(1.6)	42.64	破片	凝灰岩	
2700	ⅠF5	9J7	南盛土B④1・2	No.63・68・100対応層	10.3	6.9	3.0	255.04	完形	緑色凝灰岩	敲打痕あり

掲載番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	遺存状態	石材	備考
2701	Ⅰ F7	7F10		Ⅱ	(15.3)	6.7	3.7	222.32	欠損	凝灰岩	
2702	Ⅰ F6	南盛土		Ⅰ	(4.8)	(3.4)	1.0	18.71	破片	緑色凝灰岩	
2703	Ⅰ F5	9F12		Ⅱ	6.6	5.2	1.3	55.88	完形	緑色凝灰岩	打欠あり
2704	Ⅰ F7	9D20		最下層	(10.2)	(10.2)	3.5	226.6	欠損	凝灰岩	
2705	Ⅰ F2	9J22		Ⅱa層	9.2	4.7	1.8	75.87	完形	凝灰岩	打欠あり
2706		9I15		Ⅰ	(5.2)	(3.0)	(1.0)	17.3	破片	凝灰岩	
2707	Ⅰ F8	6G18		Ⅱ	17.6	(16.4)	3.2	955.35	完形	凝灰岩	打欠あり
2708	Ⅰ G	9J2	南盛土B④	4	15.5	10.0	2.3	155.87	完形	凝灰岩	打欠あり
2709	Ⅰ G	8E16	北盛土B②	10	(7.4)	(9.1)	0.9	79.81	欠損	緑色凝灰岩	打欠あり
2710	Ⅰ G	9J18	南盛土B②	10	5.0	3.9	0.5	12.57	完形	凝灰岩	
2711	Ⅰ G	不明			4.2	4.4	1.6	39.7	完形	凝灰岩	
2712	Ⅰ G	8G25			(6.3)	7.2	(1.1)	42.08	欠損	緑色凝灰岩	
2713	Ⅰ G	6F18		Ⅱ	8.5	6.4	1.7	150.18	完形	凝灰岩	
2714	Ⅰ G	6G18		Ⅱ	(5.5)	6.4	1.4	57.98	欠損	緑色凝灰岩	
2715	Ⅰ G	6F17		Ⅱ	5.8	6.1	1.2	33.26	完形	凝灰岩	
2716	Ⅰ G	8F15	北盛土B⑧	2	9.8	5.7	1.9	110.7	完形	緑色凝灰岩	打欠あり
2717	Ⅰ G	南盛土		表土	7.4	5.2	17.5	72.30	完形	緑色凝灰岩	打欠あり
2718	Ⅰ G	8D20		Ⅰ	(7.7)	7.7	1.0	71.7	欠損	緑色凝灰岩	打欠あり
2719	Ⅱ A	8D25	北盛土B①	10	6.4	5.8	1.2	72.76	完形	緑色凝灰岩	
2720	Ⅱ B	6F21		Ⅱ	7.0	5.6	1.7	96.38	完形	緑色凝灰岩	実測 No.5
2721	Ⅱ B	8G22		Ⅱ	(2.2)	3.3	0.4	4.8	破片	緑色凝灰岩	
2722	Ⅱ B	9C22		Ⅱ	(2.5)	(4.1)	0.9	7.0	破片	緑色凝灰岩	
2723	Ⅱ C	9E13		No.1005	4.5	4.7	1.0	31.81	完形	緑色凝灰岩	
2724	Ⅱ D	14F24		Ⅱ	(3.0)	3.8	0.6	8.4	完形	緑色凝灰岩	欠損後に再生
2725	Ⅱ E	7G18		Ⅱ	5.1	4.2	0.9	17.88	完形	緑色凝灰岩	
2726	Ⅱ C	7F24		Ⅱ	(4.7)	(7.4)	1.4	53.8	破片	緑色凝灰岩	敲打痕・　打欠あり
2727	Ⅱ E	8F19		Ⅱ	(6.7)	(5.1)	2.2	106.38	破片	凝灰岩	
2728	Ⅱ E	8G8		Ⅱ	(5.5)	(4.8)	1.1	13.95	破片	凝灰岩	
2729	Ⅱ B	6E15・20・25		Ⅱ	9.1	6.9	1.3	69.55	欠損	凝灰岩	
2730	Ⅱ B	9E5		Ⅱ	(5.4)	(5.0)	(1.6)	30.40	破片	凝灰岩	
2731	Ⅱ B	6G6		Ⅱ	(4.2)	(4.8)	1.5	27.47	破片	緑色凝灰岩	
2732	Ⅱ B	9F8		T -40～ -60cm	(4.8)	(4.0)	1.1	10.4	破片	凝灰岩	
2733	Ⅱ B	南盛土		Ⅰ	(4.5)	(3.6)	1.0	11.9	破片	緑色凝灰岩	
2734	Ⅱ B	8E16	北盛土B②	1	(3.9)	(3.6)	1.1	18.1	破片	凝灰岩	
2735	Ⅱ B	3I11		Ⅱ	(3.6)	(3.2)	0.8	9.1	破片	緑色凝灰岩	
2736	Ⅲ	7G8		Ⅱ	(7.5)	(6.6)	2.8	148.90	破片	緑色凝灰岩	
2737	Ⅲ	南盛土		表土	22.3	6.2	4.5	526.2	完形	緑色凝灰岩	
2738	Ⅲ	9J13	南盛土B⑩	1	7.2	4.4	3.2	71.6	欠損	凝灰岩	摩滅著しい
2739	Ⅲ	7F20		Ⅱ	4.0	5.0	4.2	50.17	欠損	凝灰岩	摩滅著しい
2740	Ⅲ	7H7		Ⅱ	6.8	7.0	2.1	120.59	完形	凝灰岩	
2741	Ⅲ	南盛土		Ⅰ	(5.5)	(4.6)	(1.1)	21.58	破片	凝灰岩	
2742	Ⅲ	9J8		Ⅱ	(2.8)	(4.4)	3.3	26.9	破片	凝灰岩	
2743	Ⅲ	9C15		Ⅰ	5.7	6.3	(3.8)	152.3	完形	凝灰岩	
2744	Ⅲ	9F10	北盛土B⑧	Ⅰ	7.1	6.5	4.9	222.63	完形	緑色凝灰岩	
2745	Ⅲ	9J7	南盛土B⑩	5層下位	(5.7)	(8.6)	(2.2)	73.8	破片	緑色凝灰岩	
2746	Ⅲ	9J6		Ⅰ	(3.4)	(3.8)	(1.8)	22.2	破片	凝灰岩	
2747	Ⅲ	9J11	南盛土B③	1	(6.6)	9.0	1.5	85.3	欠損	緑色凝灰岩	打欠あり
2748	Ⅲ	8G13		Ⅱ	(5.1)	(5.3)	(1.4)	26.1	破片	緑色凝灰岩	
2749	Ⅳ	9E3		T-20～ -40cm	(10.9)	(7.6)	2.2	201.6	欠損	緑色凝灰岩	敲打痕・　打欠あり
2750	Ⅲ	8F9		Ⅱ	5.5	6.0	1.4	41.71	完形	緑色凝灰岩	
2751	Ⅳ			表採	(10.8)	8.7	3.7	350.54	欠損	緑色凝灰岩	敲打痕あり
2752	Ⅳ	8E14		Ⅱ	11.5	(8.9)	3.5	448.2	完形	緑色凝灰岩	敲打痕・　打欠あり

第41表　石冠観察表

掲載番号	出土グリッド	出土地点	層位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	残存状況	石材	備考
2753		南盛土遺構	Ⅰ	9.2	14.8	4.1	472.48	完形	凝灰岩	
2754	9J8		最下層	(3.4)	(6.1)	(2.6)	27.74	破片	安山岩質溶岩	
2755	9F1	北盛土B⑥	2	6.2	11.4	3.4	362.42	完形	砂岩	
2756	8F19		Ⅱ	3.8	(10.8)	3.4	73.33	欠損	安山岩質溶岩	
2757	9F6		Ⅱ(下位)	8.3	10.5	4.5	437.59	欠損	斑糲岩	
2758		北盛土付近	Ⅰ	6.7	7.5	4.9	279.85	完形	デイサイト	
2759	7F15		Ⅱ	6.9	8.5	4.1	186.83	欠損	デイサイト	
2760	7K7		Ⅰ	7.0	10.9	4.8	462.63	欠損	デイサイト	
2761	7F22		Ⅱ	6.2	11.0	2.6	214.6	欠損	粘板岩	
2762	7F13		Ⅱ	(4.5)	(6.9)	(3.5)	68.90	破片	凝灰岩	
2763	9D15		Ⅱ	(8.8)	(9.4)	(4.7)	245.6	欠損	緑色凝灰岩	

第42表　独鈷石観察表

掲載番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	長さ（cm）	刃部径（大）（cm）	刃部径（小）（cm）	抉部径（cm）	隆帯径（cm）	厚さ（cm）	重量（g）	遺存状態	石材	備考
2764	Ⅱ	9I24		最下層	(14.0) 20.4	2.3	－	4.8	5.4	3.6	336.07	欠損	細粒閃緑岩	製品
2765	Ⅰ	8E10		Ⅱ	12.9	5.9	5.3	4.1	－	4.3	440.67	完形	安山岩	敲打段階
2766	Ⅰ	南盛土		Ⅰ	9.8	5.4	5	4	－	3.1	152.44	完形	凝灰岩	剥離段階
2767	Ⅰ	西包含層		Ⅰ	-13.6	-6.6	4.1	4.3	4.5	3.7	374.83	完形	凝灰岩	剥離・敲打
2768	Ⅰ～Ⅱ	9E11		最下層	13.5	5.3	5.2	4.5	－	2.9	348.61	完形	安山岩	剥離段階
2769	Ⅰ	10J1		Ⅰ	12.4	5.3	5	4.8	－	3	332.77	完形	細粒閃緑岩	敲打段階

第43表　石皿様石製品観察表

掲載番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重量（g）	残存状況	形状	調整痕	石材	備考
2770	Ⅰ	9F5	北盛土B③	2	13.1	13.1	6.2	707.03	完形	不整形	線状痕	凝灰岩	
2771	Ⅱ	7G17		Ⅱ	7.9	5.3	1.9	84.34	完形	楕円形	線状痕	凝灰岩	
2772	Ⅱ	8E		Ⅱ	9.4	6.9	2.4	122.69	完形	楕円形	線状痕	凝灰岩	
2773	Ⅰ	8F17	北盛土B⑦西	7	(13.8)	(6.6)	4.0	172.10	破片	不整形	敲打痕	凝灰岩	
2774	Ⅱ	7F13		Ⅱ	(9.2)	(6.5)	4.9	71.46	完形	円形	敲打痕	凝灰岩	
2775	Ⅱ	9J3	南盛土B④	12	(8.6)	(7.4)	2.8	137.34	欠損	不整形	敲打痕＋スレ	凝灰岩	
2776	Ⅰ	9E7	北盛土B③	4	(11.0)	(6.9)	2.0	117.1	欠損	不整形	線状痕	凝灰岩	
2777	Ⅰ	9E7	北盛土B③	4	(5.7)	(5.2)	2.0	42.9	欠損	不整形	線状痕	凝灰岩	
2778	Ⅰ	表採			10.2	5.1	2.0	76.60	完形	楕円形	線状痕	凝灰岩	
2779	Ⅱ	9E4 6F7		Ⅱ Ⅱ	(5.6)	(5.4)	1.2	16.85 8.21	破片	楕円形	敲打痕	凝灰岩	
2780	Ⅲ	10J		Ⅰ	(5.7)	(5.1)	2.7	49.87	破片	球形	スレ	凝灰岩	
2781	Ⅲ	9D14		Ⅱ	6.8	6.3	2.3	84.02	完形	球形	敲打痕＋スレ＋線状痕	凝灰岩	
2782	Ⅲ	9J12	南盛土B⑩	10	7.5	(3.8)	3.6	52.75	欠損	球形	スレ	凝灰岩	
2783	Ⅲ	8E13		Ⅱ	6.3	(3.0)	4.0	56.50	欠損	球形	スレ	凝灰岩	
2784	Ⅲ	9I25		Ⅱ上層	5.6	(2.6)	2.1	11.30	破片	球形	スレ	凝灰岩	

第44表　石製品観察表

掲載番号	種別	出土グリッド	出土地点	層位	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	穿孔径（cm）	重量（g）	残存状況	石材	備考
2785	玉	7E18		Ⅱ	0.87	0.82	0.57	0.22	0.6	完形	白雲母	石材分析No. 2
2786	玉	7F17		Ⅱ	0.76	0.75	0.70	0.07	0.7	完形	ひすい	石材分析No. 3
2787	玉		北盛土	Ⅰ	0.87	0.86	0.44	0.27	0.36	完形	凝灰岩	
2788	玉	6G21		Ⅱ	1.04	0.87	0.53	0.21	0.7	完形	ひすい	石材分析No. 1
2789	玉	8F11	北盛土B⑥西	9	0.69	0.69	0.27	0.13	0.15	完形	凝灰岩	
2790	玉	7F12		Ⅱ層下位	1.37	1.26	0.75	0.17	1.41	完形	凝灰岩	
2791	玉	8E9		Ⅱ	1.77	1.04	0.79	0.38	1.47	完形	凝灰岩	
2792	玉	9J6		No. 231 対応層	2.43	1.44	0.44	0.23	1.23	完形	凝灰岩	
2793	玉	9J12	南盛土B③	Ⅱ	2.93	1.90	0.75	0.24	3.90	完形	凝灰岩	
2794	勾玉	13H23		Ⅱ	4.44	2.91	1.21		12.03	欠損	凝灰岩	
2795	勾玉	8E17	北盛土B③西	7	4.34	2.45	1.15	0.23	17.62	完形	砂岩	盲孔
2796	勾玉	9J3	南盛土B④	8	5.66	3.00	1.25	0.70	23.86	完形	凝灰岩	
2797	斧型玉	7G21		Ⅱ下位	4.08	2.08	0.47	0.22	6.67	完形	頁岩	
2798	玉	8G11		Ⅱ	3.64	1.92	1.60	0.43	13.03	完形	凝灰岩	
2799	還状石製品	8E18	北盛土B④西	7	2.30	2.26	0.48	1.38	1.75	完形	凝灰岩	
2800	還状石製品	6G10		Ⅱ	2.01	1.97	0.45	1.24	1.22	完形	凝灰岩	
2801	還状石製品	9F7	北盛土B⑦	Ⅱ	2.45	2.39	0.40	0.85	2.63	完形	凝灰岩	
2802	有孔石	9J21	南盛土B②	10	3.59	3.35	1.44	0.33	17.33	完形	凝灰岩	
2803	有孔石	8F5		Ⅱ	4.18	3.41	1.21	0.40	15.65	完形	凝灰岩	
2804	有孔石	9I15		No. 246	4.94	4.69	1.48	1.11	33.40	完形	凝灰岩	
2805	石製円板	6G19		Ⅱ	5.64	4.69	1.20	0.29	40.65	完形	凝灰岩	盲孔
2806	石製円板		南盛土	表採	4.12	4.11	1.12	0.88	25.61	完形	凝灰岩	盲孔
2807	不明	9E4		Ⅱ	5.68	1.81	0.49		7.52	完形	凝灰岩	
2808	不明	9J12	南盛土B③	27	6.12	2.08	0.82		13.78	完形	砂岩	
2809	不明	7E15		Ⅱ	6.14	1.75	1.02		14.54	完形	凝灰岩	
2810	不明	9F1		Ⅱ	3.95	1.12	0.73		3.50	欠損	凝灰岩	
2811	不明	7F9		Ⅱ	(3.95)	1.93	0.78		8.64	欠損	凝灰岩	
2812	不明	9C2		Ⅰ	4.87	1.80	1.73		19.40	完形	凝灰岩	
2813	不明	8F4		Ⅱ	4.73	1.78	1.28		12.44	完形	凝灰岩	
2814	不明	8F24		Ⅱ	2.86	0.84	0.83		2.45	完形	凝灰岩	

掲載番号	種別	出土グリッド	出土地点	層位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	穿孔径(cm)	重量(g)	残存状況	石材	備考
2815	不明	9J12	南盛土 B⑩	8	7.71	0.98	0.77		8.77	完形	凝灰岩	
2816	不明	7E15		Ⅱ	6.69	1.31	0.87		10.92	完形	粘板岩	
2817	不明	7F18		Ⅱ	6.70	1.20	0.95		9.99	完形	凝灰岩	ヤス？モリ？状
2818	不明	9J6		№79	6.12	1.41	1.32		12.57	欠損	凝灰岩	
2819	その他	9J6		No.231対応層	3.90	0.66	0.52		2.13	完形	凝灰岩	
2820	勾玉	7G2		Ⅱ	4.09	2.19	1.11	-	11.91	完形	凝灰岩	
2821	不明	9D10		Ⅱ	6.37	4.80	1.44		36.61	完形	凝灰岩	
2822	球形	8J17·18·22·23		最下層	3.86	3.98	3.64		58.13	欠損	凝灰岩	
2823	不明		南盛土付近	Ⅰ	3.49	4.10	3.14		56.91	欠損	ﾃﾞｲｻｲﾄ	
2824	球形	8F10	北盛土 B⑧	2	2.91	3.32	2.87		19.81	欠損	凝灰岩	
2825	不明	9J21		T0～-30cm	6.87	6.52	3.09		85.55	完形	凝灰岩	
2826	不明	6F14		Ⅱ	4.15	3.11	0.94		9.2	欠損	凝灰岩	
2827	凹み		43号土坑	Ⅱ	6.99	6.08	4.49		244.8	完形	凝灰岩	
2828	不明	南盛土		Ⅰ	6.76	3.5	3.44	0.76	24.07	欠損	凝灰岩	

第45表　石製品・その他観察表

掲載番号	種別	出土グリッド	出土地点	層位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	石材	遺存状態	備考
2829	石錘		19号土坑	2	6.24	4.71	1.6	54.8	凝灰岩	完形	付着物あり
2832	砥石	13D23		Ⅰ	6.3	3.74	2.6	90.11	凝灰岩	完形	
2833	石盤	9I2·7·12·17		Ⅱ	(6.55)	4.60	0.30	12.39	粘板岩	破片	粘板岩
2834	寛永通宝	6G23		Ⅱ	2.38	2.38	0.12	2.1		完形	

掲載番号	種別	出土グリッド	出土地点	層位	縦軸(cm)	横軸(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	遺存状態	備考
2830	赤色漆塗竪櫛	8E23		最下層	1.68	6.27	0.89	2.05	棟部のみ残存	

掲載番号	種別	出土グリッド	出土地点	層位	口径	底径	厚さ	重量	残存率 口縁部	残存率 底部	備考
2831	須恵器坏	5J9		検出面	14	6	0.3	58.4	6/24	6/24	

第46表　粘土塊観察表

掲載番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	重量(g)	胎土	焼成	備考
2835	Ⅰ		1号堀立 P4		9.5	密	被熱	
2836	Ⅱ1		1号堀立 P5	2	76	密	被熱	
2837	Ⅱ1		1号堀立 P6	掘方	55.3	密	被熱	
2838	Ⅱ1		P138		7.1	密	被熱	
2839	Ⅱ2		P299		106.1	密	被熱	
2840	Ⅱ1		P301		19.6	密	被熱	
2841	Ⅱ2		P626		60	密	被熱	
2842	Ⅱ1		41号土坑	埋土	3.62	密	被熱	
2843	摩滅		45号土坑	1	3.4	密	被熱	
2844	Ⅱ1		50号土坑	1	5.83	密	被熱	
2845	Ⅱ		55号土坑	埋土	26.69	密	被熱	
2846	Ⅰ	9J17		最下層	21.34	密	被熱	
2847	Ⅰ	8G23		Ⅱ	19.12	砂粒含む	被熱	
2848	Ⅰ	8G22		Ⅱ	10.45	砂粒含む	被熱	
2849	Ⅰ	8G22		Ⅱ	21.92	砂粒含む	被熱	
2850	Ⅰ	8G22		Ⅱ	179.32	砂粒含む	被熱	
2851	Ⅰ	9J21·22	南盛土 B②	7	28.61	密	被熱	
2852	Ⅰ	9J2		T-40～-50	63.76	砂粒微粒子含む	被熱	
2853	Ⅰ	8G22		Ⅱ	34.61	砂粒含む	被熱	
2854	Ⅰ	8G15		Ⅱ	58.82	砂粒含む	被熱	
2855	Ⅰ	8G22		Ⅱ	54.05	砂粒含む	被熱	
2856	Ⅰ	8G22		Ⅱ	65.75	砂粒含む	被熱	
2857	Ⅰ	8G22		Ⅱ	196.21	砂粒含む	被熱	
2858	Ⅱ1	14E21		Ⅱ	147.7	密	被熱	
2859	Ⅱ1	9E18	北盛土 B③	1	24.81	砂粒含む	被熱	
2860	Ⅰ	9J8		Ⅱ	72.4	密	被熱	
2861	Ⅱ2	8G22		Ⅱ	253.16	砂粒含む	被熱	

掲載番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	重量(g)	胎土	焼成	備考
2862	Ⅱ1	6F14		Ⅱ	74.2	密	被熱	
2863	Ⅱ	9I14	南盛土B③	28	22.90	密	被熱	
2864	Ⅱ1	7G16		Ⅱ	10.5	密	被熱	
2865	Ⅱ2	8G22		Ⅱ	273.90	砂粒含む	被熱	
2866	Ⅱ1	12F20		Ⅱ	17.46	密	被熱	
2867	Ⅱ	南盛土		Ⅰ	178.43	密	被熱	

第47表　配石遺構配石計測表

石番号	長さ(cm)	短軸(cm)	厚さ(cm)	重量(kg)	備考
1	67.5	19.3	21.5	27.0	2号配石遺構
2	46.8	24.3	15.7	25.5	2号配石遺構
3	38.6	26.1	9.0	13.0	2号配石遺構
4	26.2	22.4	8.9	7.8	2号配石遺構
5	29.4	24.1	8.6	9.1	2号配石遺構
6	24.8	19.3	8.6	5.5	2号配石遺構
7	22.3	16.5	6.5	3.4	2号配石遺構
8	29.4	24.6	8.7	9.0	2号配石遺構
9	22	18.2	5.0	2.9	2号配石遺構
10	26.6	26.5	8.7	8.6	2号配石遺構
11	26.8	23.7	8.0	7.0	2号配石遺構
12	-	-	-	-	2号配石遺構
13	16	11.7	7.6	1.3	2号配石遺構
13	25.2	25.1	7.1	6.6	2号配石遺構
14	-	-	-	-	2号配石遺構
15	-	-	-	-	2号配石遺構
16	46.2	14.5	12.9	13.7	2号配石遺構
17	20.7	17.9	6.6	3.6	2号配石遺構
18	27.6	24.8	8.8	8.4	2号配石遺構
19	22.5	18.3	6.3	4.0	2号配石遺構
20	28.4	22.9	6.8	6.5	2号配石遺構
21	23.8	22.5	6.7	5.3	2号配石遺構
22	28.4	21	10.2	8.4	2号配石遺構
23	25.9	13.6	12.2	6.4	2号配石遺構
24	24.7	19.7	6.9	4.5	2号配石遺構
25	36.4	26.8	18.5	25.4	2号配石遺構
26	31	21.6	8.7	8.2	2号配石遺構
27	21.7	20.7	6.5	4.5	2号配石遺構
28	31.2	26.4	9.5	11.7	2号配石遺構
29	22.7	21	8.4	5.3	2号配石遺構
30	30.7	27	10.2	11.0	2号配石遺構
31	23.9	19.1	8.2	4.9	2号配石遺構
32	27.4	23.8	8.9	7.9	2号配石遺構
33	12.7	10.6	2.8	0.5	2号配石遺構
33	14.1	10.4	5.4	1.1	2号配石遺構
34	17.2	12.6	3.6	1.0	2号配石遺構
35	30	25.8	7.4	8.4	2号配石遺構
36	19.7	17.5	5.5	3.0	2号配石遺構
37	-	-	-	-	2号配石遺構
38	27.6	17.7	9.8	7.1	2号配石遺構
39	15.9	12	4.0	1.0	2号配石遺構
40	-	-	-	-	2号配石遺構
41	11.5	10.6	4.5	0.6	2号配石遺構
42	14.6	12.9	3.9	1.0	2号配石遺構
43	41.5	18.6	13.9	15.5	2号配石遺構
44	17	15	4.6	1.5	2号配石遺構
44	16.2	11.3	4.6	1.0	2号配石遺構
45	13.8	12.5	3.7	0.8	2号配石遺構
46	17.9	14.2	4.9	1.7	2号配石遺構
47	30.9	15.4	11.5	7.5	2号配石遺構
48	14.5	13.5	4.1	1.0	2号配石遺構
49	16.7	9.3	6.7	1.4	2号配石遺構
50	19.9	11.8	6.3	1.8	2号配石遺構
51	14	11.5	4.3	1.0	2号配石遺構
52	34.4	29.5	10.3	15.7	2号配石遺構
53	17.9	10.8	5.4	1.5	2号配石遺構
54	24.4	22.9	6.5	5.0	2号配石遺構
55	-	-	-	-	2号配石遺構
56	18.5	17.1	15.4	7.1	2号配石遺構
57	12.5	11.8	3.8	0.8	2号配石遺構
58	13.6	12.1	4.7	1.1	2号配石遺構
59	36.8	18.5	14.0	14.5	2号配石遺構
60	-	-	-	-	2号配石遺構
61	18	14.2	3.6	1.4	2号配石遺構
62	17.3	11.7	3.9	0.9	2号配石遺構
63	24.5	16.1	4.3	2.6	2号配石遺構
64	33	26.4	9.3	11.5	2号配石遺構
65	-	-	-	-	2号配石遺構
66	23.2	20	7.2	4.6	2号配石遺構
67	-	-	-	-	2号配石遺構
68	16.9	14.1	4.0	1.2	2号配石遺構
69	27.4	19.2	13.9	10.6	2号配石遺構
70	28.3	17.3	5.4	3.3	2号配石遺構
71	29.7	15	12.1	7.2	2号配石遺構
72	21.5	16.1	5.2	2.3	2号配石遺構
73	26.5	20.3	8.3	5.2	2号配石遺構
74	39.4	11.3	8.6	5.4	2号配石遺構
75	23.4	18.8	6.9	4.1	2号配石遺構
76	14.7	10.5	5.2	1.0	2号配石遺構
77	-	-	-	-	2号配石遺構
78	14.9	13.2	9.3	2.4	2号配石遺構
79	18.7	14.5	5.6	1.4	4号配石遺構
80	21.5	15.9	5.3	2.6	4号配石遺構
81	15.6	13.6	4.4	1.1	4号配石遺構
82	-	-	-	-	4号配石遺構
83	15.1	13.7	5.5	1.8	4号配石遺構
84	-	-	-	-	4号配石遺構
85	26.7	21.1	6.7	4.6	4号配石遺構
86	17.2	13.6	5.4	1.8	4号配石遺構
87	18.5	17.3	5.0	1.6	4号配石遺構
88	18.7	17.1	6.2	2.7	4号配石遺構
89	26	21	7.1	5.5	4号配石遺構
90	20.1	17.9	5.0	2.5	4号配石遺構
90	21	19.7	6.6	3.9	4号配石遺構
91	19.9	18.3	7.0	3.5	4号配石遺構
92	19.4	15.8	3.4	1.3	4号配石遺構
93	21.2	21	8.2	5.1	4号配石遺構
94	-	-	-	-	4号配石遺構
95	21.4	17.1	7.0	4.0	4号配石遺構
96	7.2	6	4.5	0.2	4号配石遺構
97	18.7	17	6.3	2.5	4号配石遺構
98	20.6	13.4	3.1	0.9	4号配石遺構
99	23.2	18.6	7.2	4.1	4号配石遺構
100	18.3	15.2	4.8	1.7	4号配石遺構
101	16.8	15.2	6.4	2.2	4号配石遺構
102	22.4	13.8	4.6	1.4	4号配石遺構
103	21.5	16	7.6	3.9	4号配石遺構
104	20.6	12.8	7.1	2.3	-
105	-	-	-	-	-
106	14	11	4.7	1.0	-
107	23.5	21.7	7.7	4.9	-
108	19.6	16.2	5.6	2.8	-
109	17.7	14.5	9.1	2.6	-
110	23.4	19.2	7.0	3.7	-
111	17.7	16	9.9	3.6	-
112	19.8	18.6	14.4	5.0	-
113	15.2	11.6	5.8	1.2	-
114	20.6	18.3	6.9	3.7	-
115	13.1	10.4	3.3	0.5	-
116	-	-	-	-	-

石番号	長さ (cm)	短軸 (cm)	厚さ (cm)	重量 (kg)	備考
117	-	-	-	-	-
118	-	-	-	-	-
119	-	-	-	-	-
120	18.9	15.9	5.8	2.0	4号配石遺構

石番号	長さ (cm)	短軸 (cm)	厚さ (cm)	重量 (kg)	備考
121	16.8	14.8	4.4	1.1	2号配石遺構
122	15.9	12.3	4.5	1.0	2号配石遺構
123	19.3	16	4.8	2.0	2号配石遺構

報告書抄録

ふりがな	おおはしいせきはっくつちょうさほうこくしょ
書名	大橋遺跡発掘調査報告書
副書名	中山間総合整備事業岩間地区関連遺跡発掘調査
巻次	
シリーズ名	岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書
シリーズ番号	第481集
編著者名	八木勝枝・新井田えり子・吉田真由美
編集機関	(財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
所在地	〒020－0853　岩手県盛岡市下飯岡11地割185番地　　TEL (019)638－9001
発行年月日	2006年3月7日

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村	コード 遺跡番号	北緯 °′″	東経 °′″	調査期間	調査面積	調査原因
大橋遺跡 (おおはしいせき)	岩手県北上市和賀町横川目6地割38ほか (いわてけんきたかみしわがちょうよこかわめちわり)	03206	ME52－2325	39度 18分 12秒	140度 58分 00秒	2002.04.15 ～ 2002.11.29 (平成14年度調査) 2003.04.09 ～ 2003.06.30 (平成15年度調査)	4,700㎡ 1,794㎡	中山間総合整備岩間地区に伴う緊急発掘調査

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
大橋遺跡	集落跡	縄文時代 後期 晩期	掘立柱建物跡7棟 盛土遺構2箇所 遺物包含層2箇所 配石遺構5基 列石1基 炉跡8基 焼土3基 土坑52基 柱穴状土坑677個 溝状遺構2条 埋設土器1基	縄文土器 石器 石製品(石棒類・岩版ほか) 土製品(土偶・土版ほか) 木製品(赤色漆塗結歯式竪櫛)	縄文時代晩期中葉を中心時期とする遺跡。大規模な遺物包含層2箇所、掘立柱建物跡群のほか、盛土遺構2箇所を検出した。平坦面の中央に配石遺構、縁辺に盛土遺構、下段に掘立柱建物跡群が位置する。

岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第481集

大橋遺跡発掘調査報告書

中山間総合整備事業岩間地区関連遺跡発掘調査
（第１分冊　本文・観察表編）

印　刷　平成18年３月１日
発　行　平成18年３月７日

発　行　㈶岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
〒020－0853　岩手県盛岡市下飯岡11地割185番地
電 話（019）638－9001
FAX（019）638－8563
印　刷　㈱興版社
〒020－0816　岩手県盛岡市中野1－4－14
電 話（019）624－3456

© ㈶岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター　2006